

第3回自然環境保全基礎調査

動植物分布調査報告書

鳥 類

1988

環 境 庁

序

本報告書は、第3回自然環境保全基礎調査の一環として行われた動植物分布調査（全種調査）の結果を取りまとめたものである。

我が国に産する全ての動物種について、分布の現状とその時系列的変化を把握するためには、一つ一つの確実なデータ（いつ、どこに、何がいたか、それを誰が確認したか）を丹念に収集し、蓄積することが必要である。

しかし、動物は移動するものであり、身を守るため本能的に姿を隠す習性があるなど一般に人目に触れる機会が少なく、また形態等が類似しているものがあり、多くの種について確実なデータを得ることはなかなか容易ではない。

従って、全国にわたるこの種の調査を実施するためには、種の分類、同定に関する確かな知識と能力を有する専門研究者の永年にわたる協力が不可欠である。

幸にも、本調査にあたっては、学会等を中心に約2,200名の専門家の理解と協力が得られることとなり、動物分布の把握に向けての第一歩を踏み出すことができた。

この全種調査は、哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、淡水魚類、昆虫類（トンボ類、チョウ類、セミ類、ガ類、甲虫類）、貝類（淡水産貝類及び陸産貝類）を対象として実施し、それらの結果を中間報告として9分冊の報告書にまとめたものである。

今回の調査では、約42万件の分布情報が寄せられ、およそ2,000枚の分布図が作成された。しかし、専門家の少なさや地域的偏在、あるいは調査期間の制約などの事情により、分布状況を的確に表現するに至らなかったものも相当数にのぼっている。このため検討会（分科会）において、それぞれの分布図毎に検討し、分布表現の程度を判定し、短いコメントを付すこととした。

このコメントは、今後調査を継続する際に、あるいは、本資料を活用する際に十分留意されるべきものである。

最後に、本調査の企画立案からまとめに至るまでご指導頂いた検討会の先生方並びに、貴重な時間をさいて分布情報の提供に御協力頂いた専門家の皆様に心から感謝の意を表する次第である。

発 刊 に よ せ て

黒 田 長 久

近年、環境庁が広く野生生物を対象とし、全国的に、かつ地域住民の参加を求めて、きめ細かい自然保護行政を推進しつつあることは喜ばしい。しかしながら、トキは人の飼育下で生きのびているにすぎず、また国内で繁殖するコウノトリもいなくなってしまった。

野生鳥獣の保護行政は、科学的基礎、地元住民の納得、国民世論、そして行政的処置という4本柱で成り立ち、それには、生物社会に対する生態的な環境調整と人間社会に対する物心両面の配慮が必要である。

今や、一國一地方の野生生物も地球世界の生命遺産として位置づけられ、その保全は産地国の国民や地方住民の責務として問われる。

この野生生物に対する世界的な哲学を国民的な哲学として育て、行政担当者が交替しても遂行できるような持続性ある保護施策を確立せねばならない。

そして、そのためには学者の行政参加と科学部門の附設により、科学的行政の基盤を開拓していくことが必要である。これは欧米諸国で古くから成果を挙げている行政機構であり、日本でも戦前はこの機構で鳥獣行政の多くの業績が残された。

今回の環境庁の自然環境保全基礎調査から野生生物保護対策への一連の企画は、日本産野生生物の目録作成と分布把握から稀少種、減少種を選出して、その保護、増殖に努めることにあると理解し、科学的な行政への発足の試みとして歓迎する。

さて、今回の調査では、日本野鳥の会の会員の多大のご苦勞により全国計1,619名の調査員から鳥類の越冬分布資料16,429枚が寄せられた。分布図に書込まれたデータは再度日本野鳥の会により逐一検討された。これは、前回の繁殖分布調査に次いで、はじめての越冬期の全国的試みであり、いくつかの疑点はあるものの、分布が具体的に点とその密度で示され、越冬分布が型として捕

えられ、繁殖分布との比較により留鳥、漂鳥、夏鳥、冬鳥などの型が判定できることとなった。そして、本調査の結果は、稀種、稀少種を明かにする基礎資料ともなる。

これらの有意義な試みに参加された野鳥の会及び全国の調査員の方々のご努力を賛え、この種の企画の将来の発展にもご協力願いたいと思う。

目 次

序

発刊によせて

I 調査方法	1
1 動植物分布調査概要	3
2 取りまとめの方法	13
3 鳥類の調査実施状況	21
II 調査結果	25
第1 分布図	27
第2 集計表	350
第3 考 察	363
1 総 論	363
(1) 日本における鳥類の越冬パターン	363
(2) 分布型別繁殖および越冬種	411
(3) 繁殖型と越冬型の関連	413
(4) 結 論	418
2 各 論 ----- 分類群別越冬分布についての考察	420
第4 まとめ	422
III 資 料	
1. 第3回自然環境保全基礎調査検討会及び分科会	447
2. 第3回自然環境保全基礎調査、動植物分布調査実施要綱	449
3. 動植物分布調査票の記入のしかた	452
4. 調査対象種一覧表	460
5. 調査協力者名簿	479
6. 分布図索引(和名50音順)	489

I 調査方法

1 動植物分布調査（全種調査）概要

(1) 目 的

本調査は、第3回自然環境保全基礎調査・動植物分布調査の一環として動物の主要分類群の全種（または一部の種）を対象に専門研究者の参加・協力を得て実施したものである。（図1-1）

自然環境保全基礎調査の目的は、全国的視点から我が国における自然環境の現状を科学的に把握し、自然環境保全施策の推進のための基礎資料を提供することである。

野生動物についていえば、人間を含むあらゆる動物は、大気・水・土地やその上に生育する植物（植生）等の環境に依存して生息するとともに、生態系を構成する一員としてそれを支えている側面があるが、中には、環境条件の変化等さまざまなインパクトにより絶滅の危機に頻している種もあり、一方、一部の帰化動物に代表されるように一定条件の下で分布域を著しく拡大するような種もある。

このため、野生動物に関する自然環境保全施策として、当面、絶滅のおそれのある種の保護や、人間生活との関わりの中で適切な保護管理を要する種に対する施策が優先的に講じられているところである。

基礎調査の一環として行う動植物分布調査（全種調査）は、これら施策の対象となるべき種の洗い出しや、今後講ずべき施策の検討のための、基礎的かつ客観的資料を提供する目的で、究極的には我が国に産する動物群の全種に関する全国的分布の現状及び経年変化の状況を把握しようとするものである。

(2) 調査の内容及び方法

全種調査は、究極的にはわが国に産する全ての動物種について、分布の現状を把握するとともに調査の積み重ねにより経年変化状況も把握しようとするものである。

このために必要な最小限の情報は「いつ、どこに、何が」いたかということである。また、必要に応じ情報源をたどるためには「誰が」報告したかということも重要である。

本調査では、調査対象種が多く、また、多数の調査員（専門研究者）の協力を得て実施するため、調査項目は上記に示すできるだけ単純かつ客観的な資料を得るためのものに絞りこんだ。

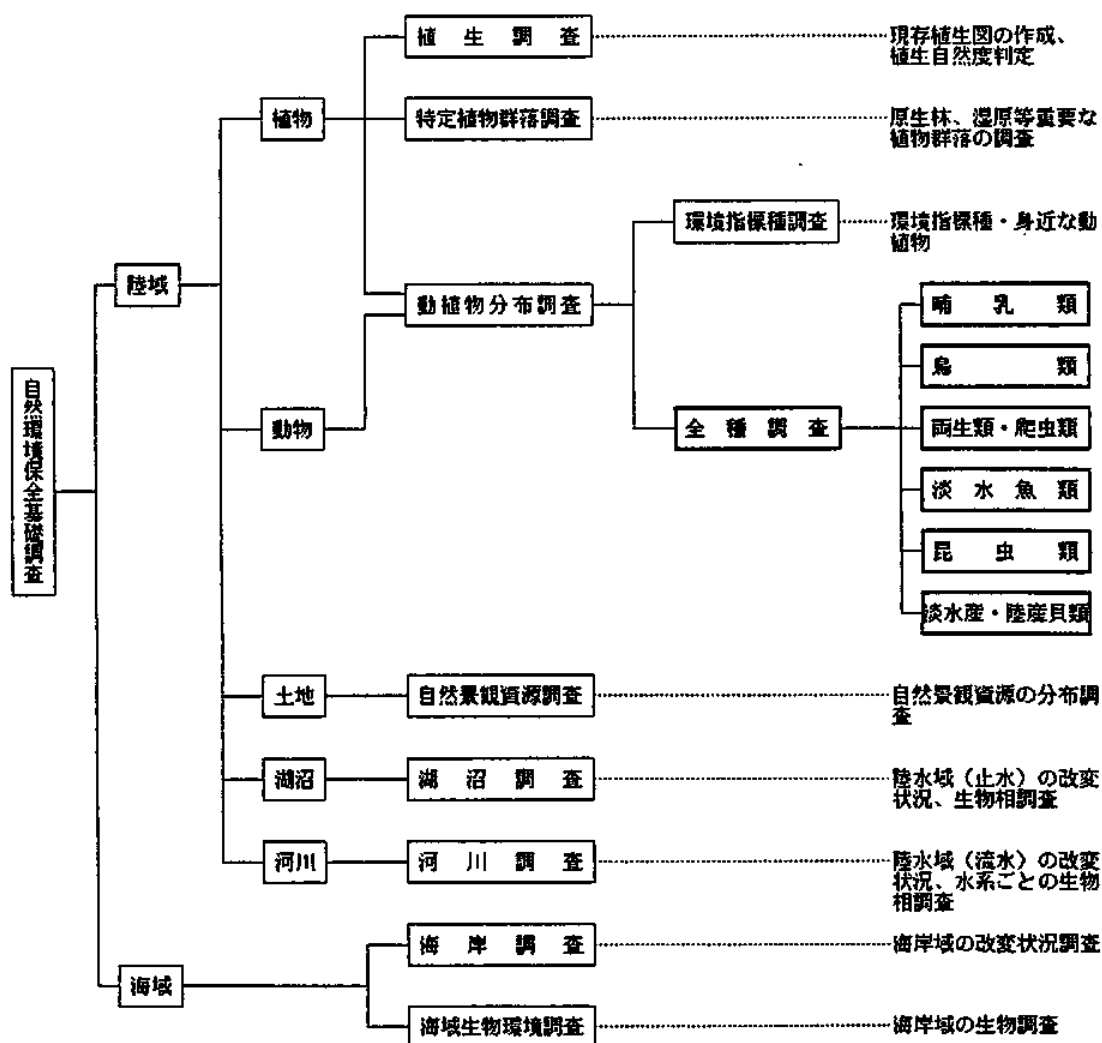
これらの調査項目に関する具体的な調査方法及び調査体制ならびに今回調査における調査対象種については、昭和56年度に実施した「第3回自然環境保全基礎調査（動物分布調査）における調査手法の検討調査」に引き続き、環境庁が設置した自然環境保全基礎調査検討会の下に動物の各分類群毎に設けた分科会（以下「分科会」という。）における検討作業を経て下記のとおり決定された。

① 調査対象種

今回の調査では、生態系の主要な位置を占め、生物学的知見の蓄積がある等の要件を満たし、さらに調査実施体制の構築が可能という観点を加味して次の分類群に属する全部又は一部の種・亜種を対象とした。

- ア. 哺乳類 (全種)
 イ. 鳥類 (＃)
 ウ. 両生類・爬虫類 (＃)
 エ. 淡水魚類 (＃)
 オ. 昆虫類 (トンボ・チョウ・セミ類の全種及びガ・甲虫類の一部)
 カ. 陸産及び淡水産貝類 (全種)

図 I - 1 第 3 回自然環境保全基礎調査骨子



これらの調査対象種について、本調査における種名の呼称の統一をはかるとともに既存の知見を整理するため、調査に先立ち、分類群毎の種名目録等を「動物分布調査のためのチェックリスト」としてとりまとめた。

種名目録は、調査対象種の学名及び和名を対応させるとともに、電算処理のためのコード番号が付されている。（巻末資料参照）

② 分布地

調査対象種の分布地を記録する方法としては、地名呼称によるあいまいさを避け、電算処理を容易とするために、「標準地域メッシュ・システム」（昭 48. 行政管理庁告示第 143 号「統計に用いる標準地域メッシュ及び標準地域メッシュコード」）による第 3 次地域区画（「基準地域メッシュ」または「3 次メッシュ」ともいう。本報告書では以下「3 次メッシュ」という。）を基本とした。この 3 次メッシュの大きさは、タテ（緯度差）30 秒、ヨコ（経度差）45 秒であり、概ね 1 km × 1 km である。

なお、補助情報として従来どおりの地名による表記も採用し、メッシュコードのチェックが可能となるようにした。

なお、今回調査では、一部過去の記録も収集したため、3 次メッシュの特定が不可能な場合には「第 2 次地域区画」（以下「2 次メッシュ」という。約 10 km × 10 km の範囲で、1/25,000 地形図 1 枚分に対応する。）により記録した。

③ 調査時期

今回調査は、58 年度より調査体制の構築を図り、全分類群について 59 年度に実施した。（さらに、とりまとめの段階で 60 年度以降のデータも若干補足されている。）

ただし、今回調査は、全種調査として第 1 回目のものであり、過去の記録、標本等であっても、現在の分布を反映していると考えられる情報については積極的に収集した。

調査年月日は、実際に記録（観察もしくは標本採集）された時点を調査票に記入し、過去の記録については、さらに調査票記入者名のほかに、観察または採集者名及び標本所蔵場所を明記することとした。

（なお、鳥類のみ 59 年 12 月～60 年 1 月の期間に限定して一斉に現地調査が実施された。）

④ 調査体制

第 3 回基礎調査の動植物分布調査では、全国各地の調査員（専門研究者）が、自らのフィールドで得た情報を直接環境庁（鳥類については日本野鳥の会）に報告し、環境庁はこれらの報告を集大成して調査員に還元することにより、今後の継続的情報収集に資する調査網づくりと調査精度の向上を目指す調査体制を採用した。

特に動物の分布調査においては、そもそも目指す動物との出会いの機会は偶然性に左右され、少数の調査員に限られた期間に十分なデータを収集することは困難であるため、継続的・反復的調査の必要性が高い。

また、本調査（全種調査）では、調査対象分類群が多岐に上ることから、調査員は、種の分類・同定に関する確かな知識と能力を備えていることが必須である。

ア. 調 査 票

調査票は、分類群別に、図 1-3 に示すような 2 種類の様式のものを使用した。これは、調査員の作業の便を考慮したもので、「調査地」毎の情報整理には、縦長の調査票、「種」毎の情報整理には、横長の調査票というように自由に選択して使用できることとした。

イ. メッシュ地形図

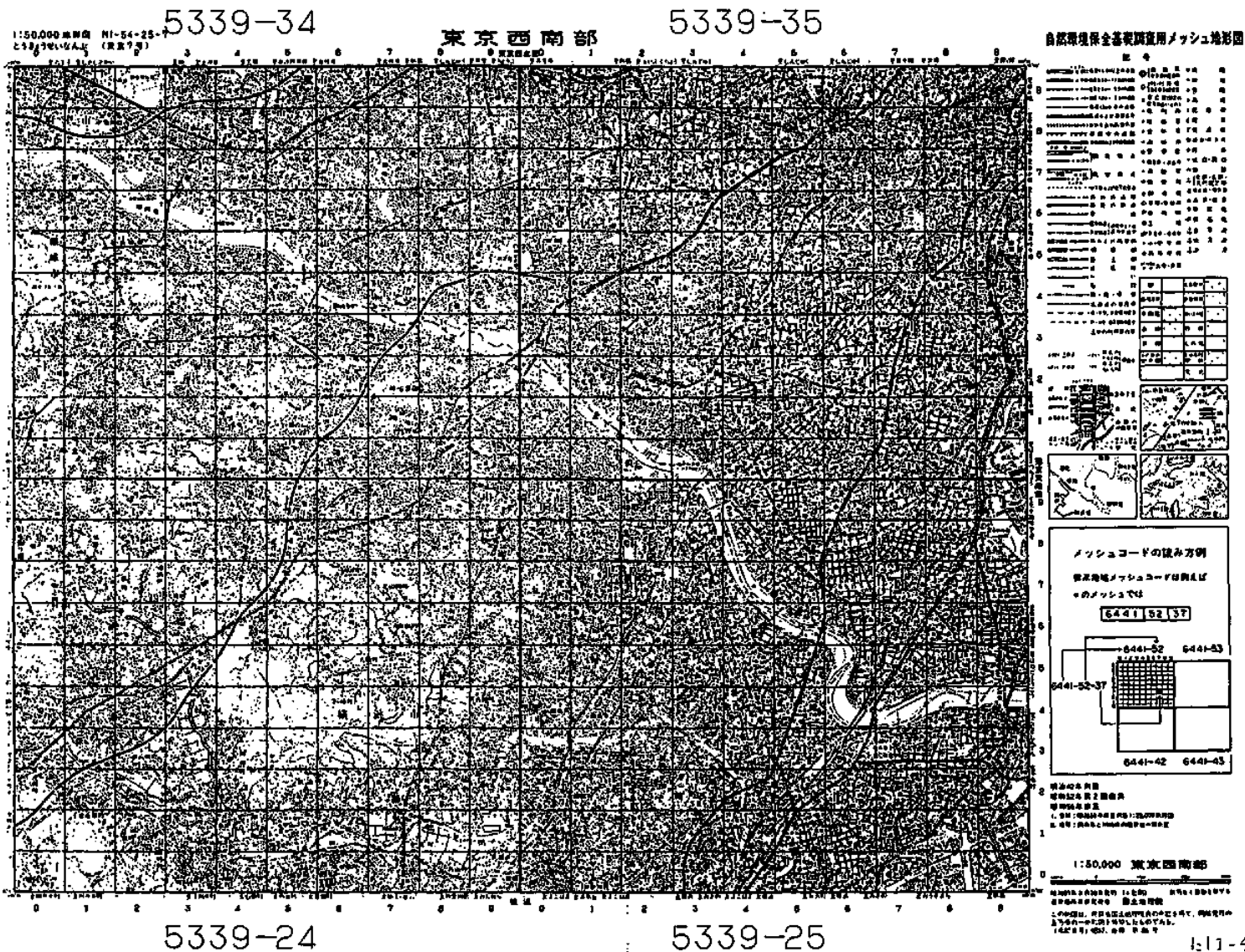
調査地（分布地）のメッシュコードを読みとるために、環境庁が国土地理院の承認を得て、5 万分の 1 地形図上に 3 次メッシュ区画線等を加刷した「1 / 5 万メッシュ地形図」を作成し、各調査員より申告のあった調査地域分を配付した。（図 1-4）

自然環境保全基礎調査動植物分布調査票

E		7 3	鳥 類
調査者名 (姓) _____ (名) _____		調査者コード 	
カタカナ _____		メッシュコード 	
調査年月日 年 月 日		日	
1 9		日	
調査地 都道府県 _____ 市区町村 _____			

個体数 一十百千万		個体数 一十百千万		個体数 一十百千万	
0001	アビ	0037	アカオネツタイチョウ	0073	クロトキ
0002	オオハム	0038	シラオネツタイチョウ	0074	シジュウカラガン
0003	シロエリオオハム	0039	ハイイロベリカン	0075	コクガン
0004	ハシジロアビ	0040	カツオドリ	0076	ハイイログアン
0005	カイツブリ	0041	アオツラカツオドリ	0077	マガン
0006	ハジロカイツブリ	0042	アカアシカツオドリ	0078	カリガネ
0007	ミミカイツブリ	0043	カワウ	0079	ヒシクイ
0008	アカエリカイツブリ	0044	ウミウ	0080	ハクガン
0009	カンムリカイツブリ	0045	ヒメウ	0081	ミカドガン
0010	ワタリアホウドリ	0046	チシマウガラス	0082	サカツラガン
0011	アホウドリ	0047	オオダカンドリ	0083	コバクチョウ
0012	コバホウドリ	0048	コダカンドリ	0084	オオハクチョウ
0013	クロアシアホウドリ	0049	サンカノゴイ	0085	コハクチョウ
0014	フルマカモメ	0050	ヨシゴイ	0086	リュウキュウガモ
0015	カワシロハラミズナギドリ	0051	オオヨシゴイ	0087	アカツクシガモ
0016	オオシロハラミズナギドリ	0052	リュウキュウヨシゴイ	0088	ツクシガモ
0017	ハクシロハラミズナギドリ	0053	タカサゴクロサギ	0089	カンムリツクシガモ
0018	シロハラミズナギドリ	0054	ミゾゴイ	0090	オシドリ
0019	ハダシロハラミズナギドリ	0055	ズグロミゾゴイ	0091	マガモ
0020	ヒメシロハラミズナギドリ	0056	ゴイサギ	0092	カルガモ
0021	アナドリ	0057	ハシブトゴイ	0093	コガモ
0022	オオミズナギドリ	0058	ササゴイ	0094	トモエガモ
0023	オナガミズナギドリ	0059	アカガシラサギ	0095	ヨシガモ
0024	ミナミオナガミズナギドリ	0060	アマサギ	0096	オカヨシガモ
0025	アカアシミズナギドリ	0061	ダイサギ	0097	ヒドリガモ
0026	ハイイロミズナギドリ	0062	チュウサギ	0098	アメリカヒドリ
0027	ハシボソミズナギドリ	0063	コサギ	0099	オナガガモ
0028	コミズナギドリ	0064	カラシラサギ	0100	シマアジ
0029	セグロミズナギドリ	0065	クロサギ	0101	ハシビロガモ
0030	アシナガウミツバメ	0066	アオサギ	0102	アカハシハジロ
0031	ハイイロウミツバメ	0067	ムラサキサギ	0103	ホシハジロ
0032	コシジロウミツバメ	0068	コウノトリ	0104	オオホシハジロ
0033	ヒメクロウミツバメ	0069	ナベコウ	0105	クビワキンクロ
0034	クロコシジロウミツバメ	0070	ヘラサギ	0106	メジロガモ
0035	オーストンウミツバメ	0071	クロツラヘラサギ	0107	アカハジロ
0036	クロウミツバメ	0072	トキ	0108	キンクロハジロ

	個体数 一十百千万		個体数 一十百千万		個体数 一十百千万
0277	コシジロアジサシ	0333	アカショウビン	0389	ヤマヒバリ
0278	ナンヨウマジロアジサシ	0334	ナンヨウショウビン	0390	カヤクグリ
0279	マミジロアジサシ	0335	ミヤコショウビン	0391	コマドリ
0280	セグロアジサシ	0336	カワセミ	0392	アカヒゲ
0281	コアジサシ	0337	ハチクイ	0393	シマゴマ
0282	ハイイロアジサシ	0338	ブッポウソウ	0394	ノゴマ
0283	クロアジサシ	0339	ヤツガシラ	0395	オガワコマドリ
0284	ヒメクロアジサシ	0340	アリスイ	0396	コルリ
0285	シロアジサシ	0341	アオゲラ	0397	ルリビタキ
0286	ウミガラス	0342	ヤマゲラ	0398	ジョウビタキ
0287	ハシブトウミガラス	0343	ノグチゲラ	0399	ノビタキ
0288	ウミバト	0344	クマゲラ	0400	ヤマザキヒタキ
0289	ケイマフリ	0345	キタタキ	0401	イナバヒタキ
0290	マダラウミスズメ	0346	アカゲラ	0402	ハシグロヒタキ
0291	ウミスズメ	0347	オオアカゲラ	0403	サバクヒタキ
0292	カンムリウミスズメ	0348	コアカゲラ	0404	セグロサバクヒタキ
0293	エトロフウミスズメ	0349	コゲラ	0405	イソヒヨドリ
0294	シラヒゲウミスズメ	0350	ミユビゲラ	0406	ヒメインビヨ
0295	コウミスズメ	0351	ヤイロチョウ	0407	マミジロ
0296	ウミオウム	0352	クビワコウテンシ	0408	トラツグミ
0297	ウトウ	0353	ヒメコウテンシ	0409	オガサワラガビチョウ
0298	ツノメドリ	0354	コヒバリ	0410	カラアカハラ
0299	エトビリカ	0355	ヒバリ	0411	クロツグミ
0300	サケイ	0356	ハマヒバリ	0412	クロウタドリ
0301	カラスバト	0357	ショウドウツバメ	0413	アカハラ
0302	リュウキュウカラスバト	0358	ツバメ	0414	アカコッコ
0303	オガサワラカラスバト	0359	リュウキュウツバメ	0415	シロハラ
0304	シラコバト	0360	コシアカツバメ	0416	マミチャジナイ
0305	ベニバト	0361	イワツバメ	0417	ノドグロツグミ
0306	キジバト	0362	イワミセキレイ	0418	ツグミ
0307	キンバト	0363	ツメナガセキレイ	0419	ノハラツグミ
0308	アオバト	0364	キガシラセキレイ	0420	ワキアカツグミ
0309	ズアカアオバト	0365	キセキレイ	0421	ヒゲガラ
0310	ジュウイチ	0366	ハクセキレイ	0422	ヤブサメ
0311	セグロカッコウ	0367	セグロセキレイ	0423	ウグイス
0312	カッコウ	0368	マミジロタヒバリ	0424	オオセッカ
0313	ツツドリ	0369	コマミジロタヒバリ	0425	エゾセンニュウ
0314	ホトトギス	0370	ヨーロッパビンズイ	0426	シマセンニュウ
0315	カンムリカッコウ	0371	ビンズイ	0427	マキノセンニュウ
0316	シロフクロウ	0372	セジロタヒバリ	0428	コヨシキリ
0317	ワシミミズク	0373	ムネアカタヒバリ	0429	オオヨシキリ
0318	シマフクロウ	0374	タヒバリ	0430	ハシブトオオヨシキリ
0319	トラフズク	0375	アサクラサンショウクイ	0431	キマユムシクイ
0320	コミミズク	0376	サンショウクイ	0432	カラフトムシクイ
0321	コノハズク	0377	シロガシラ	0433	メボソムシクイ
0322	オオコノハズク	0378	ヒヨドリ	0434	エゾムシクイ
0323	キンメフクロウ	0379	チゴモズ	0435	センダイムシクイ
0324	アオバズク	0380	モズ	0436	イイジマムシクイ
0325	フクロウ	0381	アカモズ	0437	キクイタダキ
0326	ミナミメナフクロウ	0382	オオモズ	0438	セッカ
0327	ヨタカ	0383	オオカラモズ	0439	マミジロキビタキ
0328	ハリオアマツバメ	0384	キレンジャク	0440	キビタキ
0329	ヒメアマツバメ	0385	ヒレンジャク	0441	ムギマキ
0330	アマツバメ	0386	カワガラス	0442	オジロビタキ
0331	ヤマセミ	0387	ミソサザイ	0443	オオルリ
0332	ヤマショウビン	0388	イワヒバリ	0444	サメビタキ



2. 取りまとめの方法

(1) 情報処理の内容と方法

情報処理は図 I - 5 の手順で進められた。

① 入 力

調査員より返送された調査票は、記入の不備等を点検した上で、分類群別、調査票種別（タテ型、ヨコ型）毎に整理番号を付し、分類群別マスターファイル（MT）を作成した。

なお、調査地（分布地）のメッシュコードは、前述のとおり行政管理庁告示の「標準地域メッシュシステム」に則り、日本工業規格（JIS C 6304）として指定されている区分方法（経緯度法）を用いている。（図 I - 6 参照）

② データの点検

データの記入ミスあるいは調査対象種の誤認等を訂正するため、次に示す3通りの方法でデータの点検を行い、必要に応じ調査者に照会するなどにより、所要の訂正を行った。

なお、本作業を行うにあたっては、マスターファイルを編集し、作業用ファイルを作成するとともに、分布図出力及び調査票検索システムを作成した。

点検の結果、訂正等を要するデータについては、マスターファイルに遡って訂正した。

ア. 論理チェック

データの中にあってはならない空白もしくは許されたもの以外の数字、符号、文字がないかどうかを点検するとともに、各項目のコード番号として用いられている範囲（レンジ）外のコード番号がないかどうかを点検した。

イ. メッシュコードの点検

国土数値情報（KS-200：土地利用面積ファイル）との照会を行い、明らかに陸地（内水面を含む）を含まないメッシュコードの記入された調査票を検索し、調査票記入の調査地（地名）もしくは調査者への照会に基づき訂正を行った。

ウ. 専門家による点検

各分類群毎の分科会検討委員等によって抽出された、分布図上で、明らかに誤りと考えられるデータ、これまでの知見に照らして疑問のあるデータ、1960年以前のデータ（淡水魚類のみ）について、調査票に遡って点検を行い、必要に応じ調査員、鳥類については日本野鳥の会各支部等に照会を行った上で所要の訂正または削除を行った。

③ 分布図及び集計表の出力

上記の作業を経た訂正後のマスターファイルを再編集し、本報告書掲載の分布図及び集計表の出力を行った。

(2) 調査結果の検討及び考察

調査結果については、分類群毎に分科会で下記のとおり検討を行った。

① 分布図の表示単位

本調査の原データは、前述の通り3次メッシュ（約1 km×1 km）単位で収集されたが、今回のとりまとめにおいて作成する分布図は次の観点から2次メッシュ（約10 km×10 km）単

位で表示することとした。

ア. 全国的分布図として見る場合、見易いものであること。

イ. 生息地の公表による乱獲を防止するため、生息地が特定されないようにできるだけ広い単位であること。

ウ. 各種開発に当たり、配慮すべき地域（貴重種の生息地等）に関する基礎的情報をあらかじめ提供することは、自然環境保全上重要であるので、上記イ. の観点も踏まえ公表可能な表示単位であること。

② 公表を控えるべきデータの取り扱い

第2回自然環境保全基礎調査・動物分布調査では、上記①-イ. の観点から、分布地を全て非公表とした調査対象種もあった。

今回調査でも、調査員からの申し出により、3次メッシュでの公表を差し控えるべきデータが若干数報告されたが、上記①-ウ. の趣旨に則り、調査員の了解が得られたデータについては、2次メッシュ情報のみ入力し、分布図に表示することとした。

③ 分布図についてのコメント

今回調査では、調査の期間が限られており、又分類群あるいは地域によっては、十分な調査員数が確保できなかったこと等から、調査対象種の全てについて従来から知られている分布パターンを十分表わした分布図が作成されたわけではない。

そこで、分布図の誤った解釈や不適切な引用を避けるために、各分科会検討員によりそれぞれの調査対象種がどの程度従来から知られている分布パターンを表現できているかについて類型区分の判定を行い、分布図上に短いコメントとして明記することとした。

④ 考察

調査結果に関する考察は、各分科会において選出された担当者により執筆された。

図 1-5 情報処理の手順

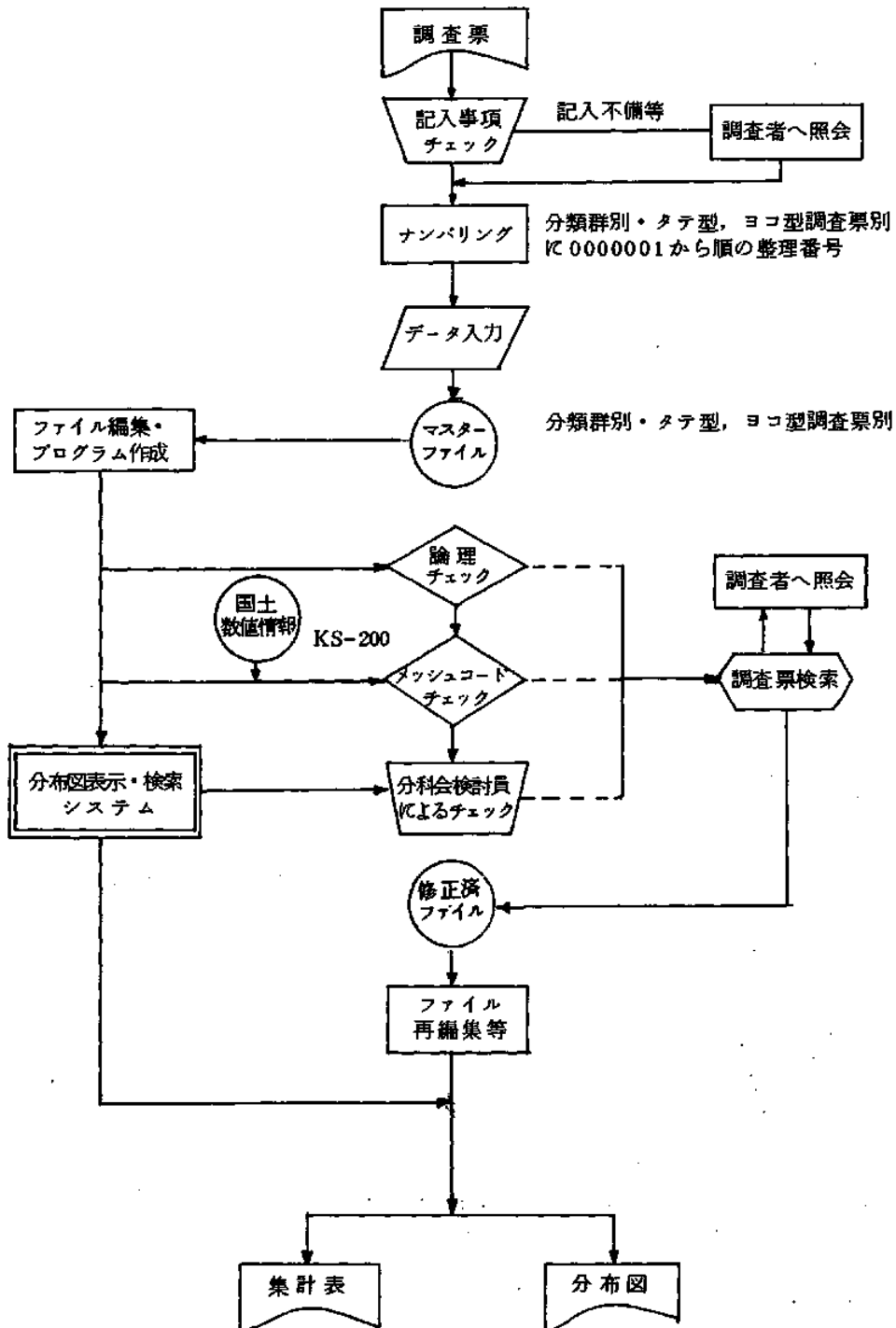
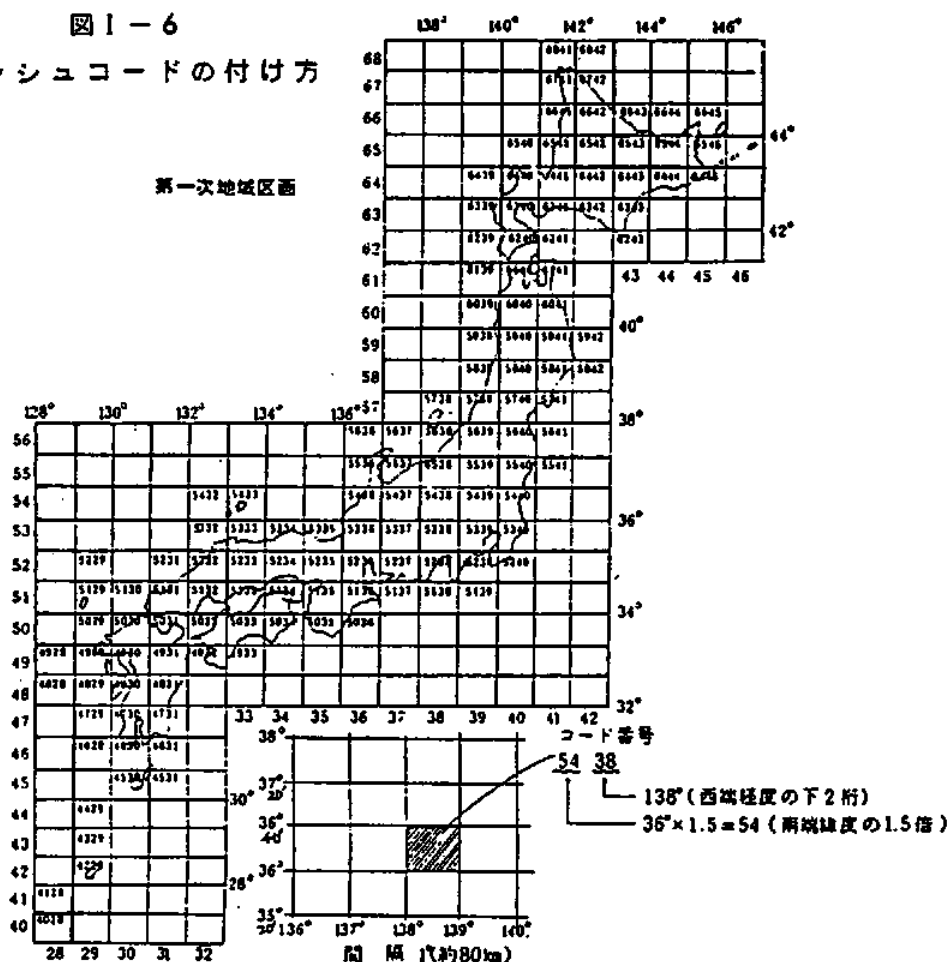
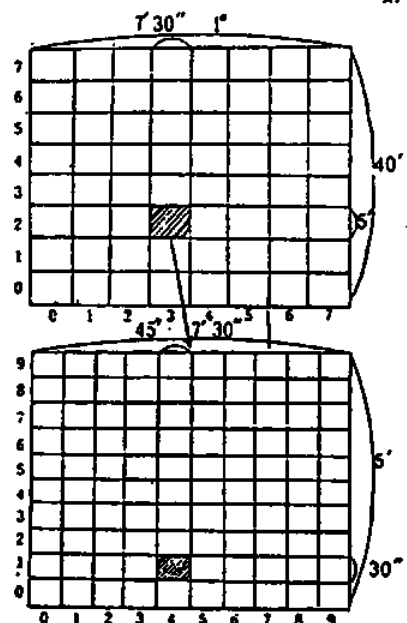


図1-6

メッシュコードの付け方



第一次地域区画のコード番号の付け方



第三次地域区画

(基準メッシュ: 1kmメッシュ)

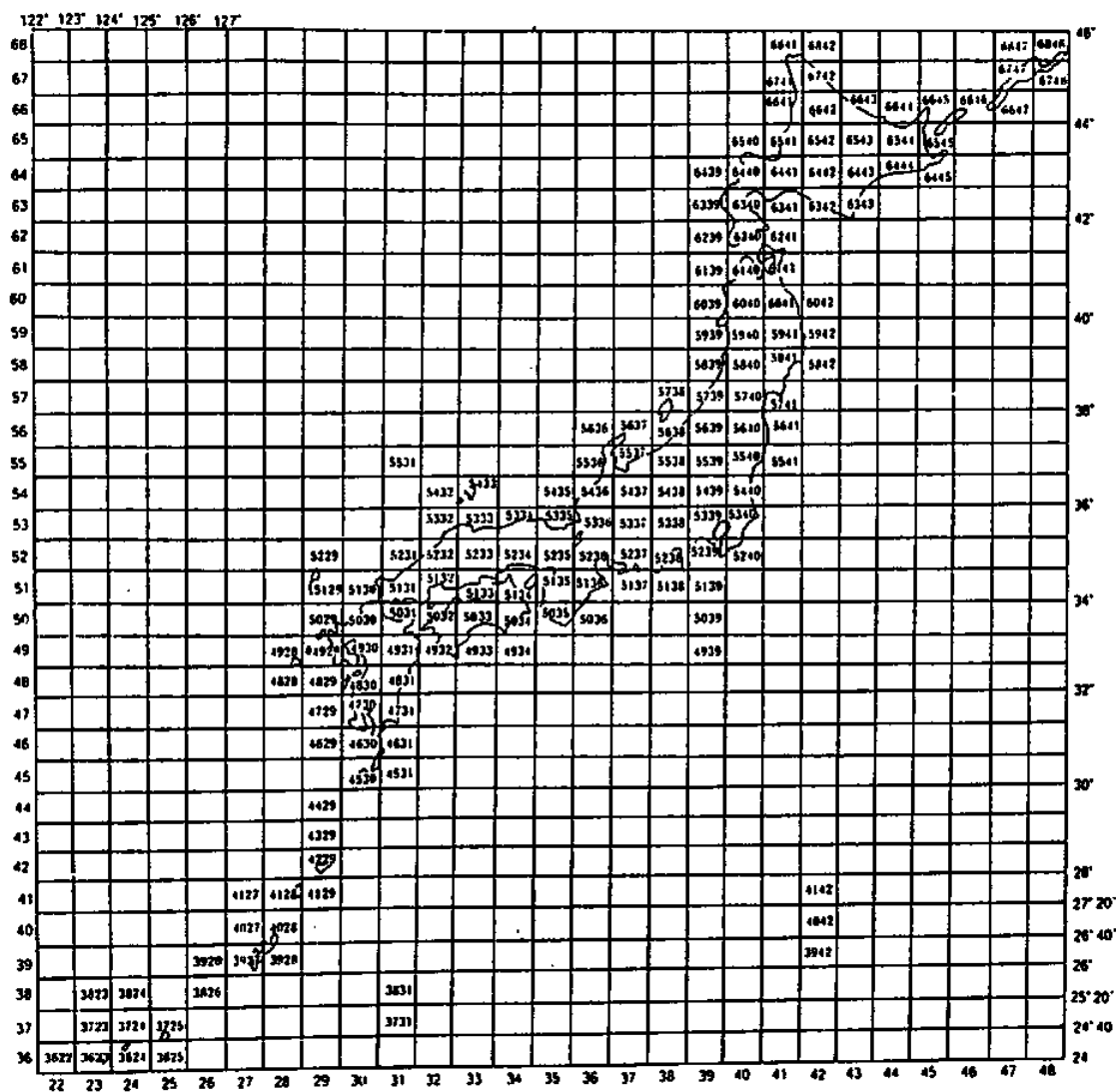
第二次地域区画を10分割したもので、大きさは $30'' \times 45''$ で、約 1×1 kmである。

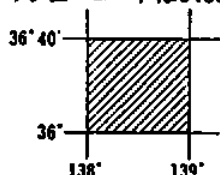
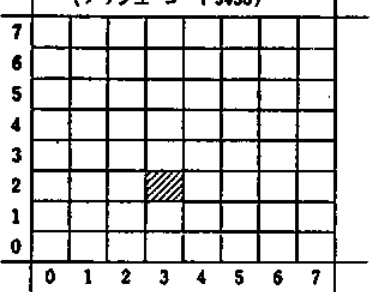
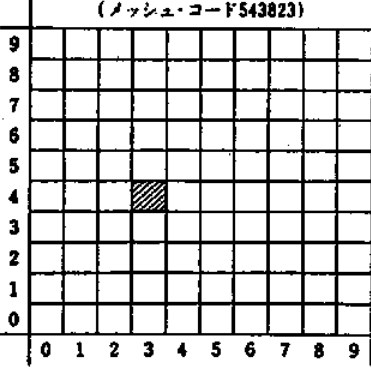
コード番号は、

5438 - 23 - 14

一次 二次 三次

第 1 次地域区画図



	メッシュ・コードのけた数	メッシュ・コードの付け方	例
第1次地域区画	4けた	<u>上2けた</u> (南端緯度)×1.5 <u>下2けた</u> (西端経度の下2けた)	〈南端緯度36°, 西端経度138°の場合〉 (上2けた) = $36 \times 1.5 = 54$ (下2けた) = 38 ↓ メッシュ・コードは5438 
第2次地域区画	6けた	<u>上4けた</u> 第1次地域区画のメッシュ・コード <u>5けた目</u> 第1次地域区画の縦の等分区画に南から0～7の番号を付け、これをそれぞれの区画を示す数字とする。 <u>6けた目</u> 第1次地域区画の横の等分区画に西から0～7の番号を付け、これをそれぞれの区画を示す数字とする。	 の地域のメッシュ・コードは543823 第1次地域区画 (メッシュ・コード5438) 
基準地域メッシュ (第3次地域区画)	8けた	<u>上6けた</u> 第2次地域区画のメッシュ・コード <u>7けた目</u> 第2次地域区画の縦の等分区画に南から0～9の番号を付け、これをそれぞれの区画を示す数字とする。 <u>8けた目</u> 第2次地域区画の横の等分区画に西から0～9の番号を付け、これをそれぞれの区画を示す数字とする。	 の地域のメッシュ・コードは54382343 第2次地域区画 (メッシュ・コード543823) 

(3) 分類群別の調査状況

分類群別の調査状況を表1-1に示す。

表1-1 分類群別調査状況

分類群	(1) 調査対象 種数	(2) 報告のあった 種数	(3) 延べ報告件数 (分布情報総数)	(4) 延べ報告 メッシュ数 (3次メッシュ)	(5) 報告 メッシュ数 (2次メッシュ)	(6) 調査員数
哺乳類	129	107	3,997	3,330	508	41
鳥類	538	321	216,678	183,236	2,401	1,619
両生類・爬虫類	144	126	8,164	7,002	1,152	59
淡水魚類	195	158	20,161	14,109	1,058	40
昆虫類						
トンボ類	203	169	19,203	14,980	1,092	57
チョウ類	286	258	91,405	70,223	1,966	186
セミ類	32	32	1,581	1,394	388	28
ガ類	251	227	21,598	14,052	630	59
甲虫類	104	55	1,792	1,346	308	27
陸産及び淡水産貝類						109
陸産貝類	647	511	328,25	25,901	1,949	(102)
淡水産貝類	117	100	5,130	4,405	823	(80)
計	2,646	2,064	422,534	339,978	12,275 (全国 4,730 メッシュ)	2,225

注

注：()内は参考

- (1) 調査対象種数： 各報告書の巻末資料に示された調査対象種（亜種）（コード番号が付されたもの）の数である。
- (2) 報告のあった種数： 本調査の結果、分布図が作成された種（亜種）の数である。
- (3) 延べ報告件数： 各調査票に記載された報告を、「種－調査者－メッシュコード－調査年月」（分布情報総数）という単位で整理して得られた分布情報の総数である。
- (4) 延べ報告メッシュ数： 上記(3)の分布情報から、同一種、同一メッシュにおける報告を統合し、（3次メッシュ）「種－メッシュコード」という単位で整理して得られた数である。
 （各報告書Ⅱ－2「集計表」に示された「種別・都道府県別集計表」の総合計の数。）

(5) 報告メッシュ数： 当該分類群において、いずれかの種の報告が得られた2次メッシュの数である。
(2次メッシュ)

(各報告書 I - 3, 図 I - 7 に表示されたメッシュ数。)

(6) 調査員数： 各分類群毎に、報告を寄せられた調査員の数。

(但し、陸産及び淡水産貝類は、重複する調査員が大半を占めるため、まとめて示した。)

3 鳥類の調査実施状況

(1) 調査対象種

日本産鳥類目録（日本鳥学会 1974）に記載されているものに、その後新たに記録された種を加え、種レベルで 538 種（野生化飼養鳥類 15 種を含む）を調査対象とした。

(2) 調査員

（財）日本野鳥の会を通じて調査員に依頼し、同会会員をはじめ、地域の野鳥愛好団体会員など全国 1,619 名が参加・協力した。

表 I-2 調査員の居住地（都道府県）別人数

北海道	114	東京	156	滋賀	7	香川	14
青森	20	神奈川	79	京都	43	愛媛	24
岩手	31	新潟	50	大阪	29	高知	3
宮城	37	富山	15	兵庫	33	福岡	42
秋田	20	石川	24	奈良	14	佐賀	4
山形	8	福井	9	和歌山	31	長崎	12
福島	16	山梨	12	鳥取	14	熊本	37
茨城	52	長野	50	島根	14	大分	31
栃木	18	岐阜	40	岡山	24	宮崎	34
群馬	32	静岡	54	広島	43	鹿児島	19
埼玉	60	愛知	85	山口	34	沖縄	17
千葉	50	三重	32	徳島	32		

計 1,619 名

※ 団体については、集計上 1 団体、1 名としている。

(3) 調査状況

① 全国の調査状況

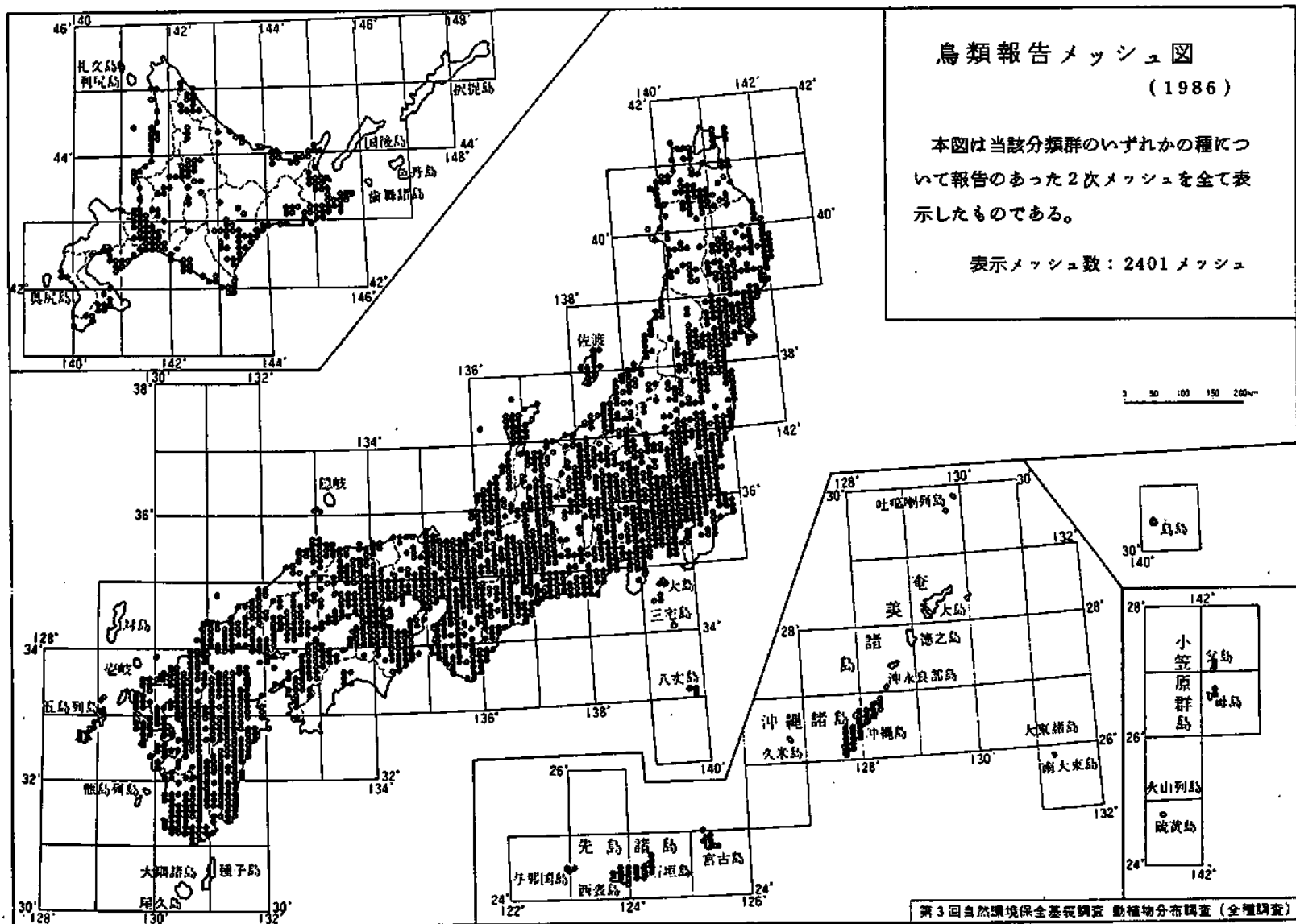
鳥類に係る調査状況は表 I-3 のとおりである。

また、当該分類群のいずれかの種について報告のあった 2 次メッシュを全て表示したものを図 I-7 に示す。

表 I-3

鳥類調査状況総括表	
調査対象種数	538
報告のあった種数	321
調査員数	1,619
延べ報告件数*1	216,678
延べ報告メッシュ数（3 次メッシュ）*2	183,236
" （2 次メッシュ）*3	68,162
鳥類報告メッシュ数（3 次メッシュ）*4	12,508
" （2 次メッシュ）*5	2,401

図 1 - 7



② 調査時期等

鳥類については、第2回自然環境保全基礎調査（昭和53年）において、夏鳥205種の繁殖分布図が作成されていること及び、全国にわたり多数の調査員の協力が得られることから、本調査では、冬季の鳥類生息状況を把握することに焦点を絞り、調査時期を59年12月～60年1月に限って、史上初の冬鳥全国一斉調査という形で実施した。

II 調查結果

第1. 分 布 図

調査対象種のうち、原則として、1件でも報告のあった種・亜種について分布図を作成した。

配列は、巻末資料「調査対象種一覧表」に示された調査対象種・亜種の順である。

- 注(1) 分布図の表示単位は、2次メッシュ(1/25,000地形図1枚分の区画に相当する。およそ10 km × 10 km)である。
- (2) ○印は、当該種が生息するという報告のあった2次メッシュの中心の位置を示すものであり、必ずしも分布地の中心を示すものではないことに留意されたい。

〔分布図上のコメント類型区分について〕

それぞれの分布図の種名・学名及びメッシュ数欄の下には、「序」及び「I 調査方法(ページ)」でも触れたとおり、類型化された短いコメントを表示してある。これは、今回調査の結果が、必ずしも全ての調査対象種について、専門家の知見に照らして従来から知られている分布パターンを十分表わしているわけではないことから、分布図の誤まった解釈、不適切な引用を避けるために、各分科会検討員により、当該分布図が、どの程度従来から知られている分布パターンを表現できているかについて類型区分を行ったものである。

類型区分の種類と、その意味する内容は下記のとおりである。

1. 「分布パターンを表わしている」

従来から知られている当該種の分布パターンをほぼ表わす情報が収集されたもの。なお、広域分布種については、必ずしも稠密な報告が寄せられたか否かを判定基準とはせず、全体の輪隔が把握されたものは、この類型に含めた。

2. 「やや情報不足」

従来から知られている当該種の分布パターンをかなり表わしてはいるが、一部の地域からの情報が欠けているなど、完全に表わしたとはいえず、今後なお情報空白地域の解消に努める必要があるもの。

3. 「情報不足」

広域分布種であるにも拘らず、限られた地域からの情報しか得られなかったもの。

あるいは、模式産地等重要な分布地又はその周辺地域からの情報が無いなど、当該種の分布を物語る上で極めて不十分な情報しか得られなかったもの。

4. 以上のほか、従来から知られている自然分布地とは異なる地域からの情報が得られており、その原因が明らかまたは推定できるものについては、下記のとおり類型化したコメントを用いた。

「国内における移殖」(淡水魚類、両生類・爬虫類)

「国外からの移殖」(淡水魚類、両生類・爬虫類、哺乳類)

f 「迷鳥」 (鳥類)

「夏鳥・旅鳥の越冬と思われる」 (「」)

「野生化飼養鳥類」 (「」)

「家畜・ペット等が野生化したもの」 (哺乳類)

「増殖・放獣されたもの」 (「」)

5. この他にも、特に注意を要するものについては個別に短いコメントを付した。

鳥類分布図

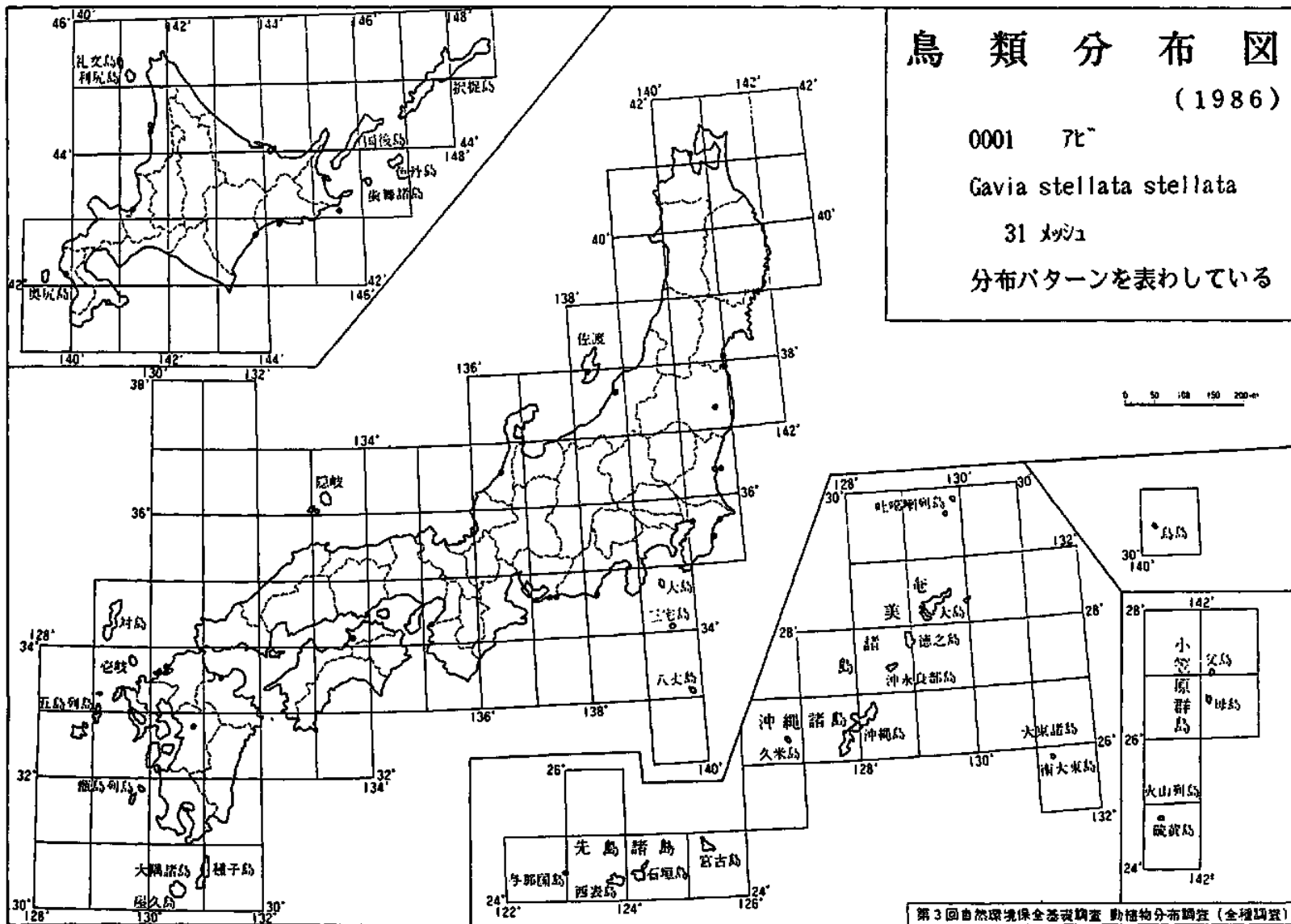
(1986)

0001 71~

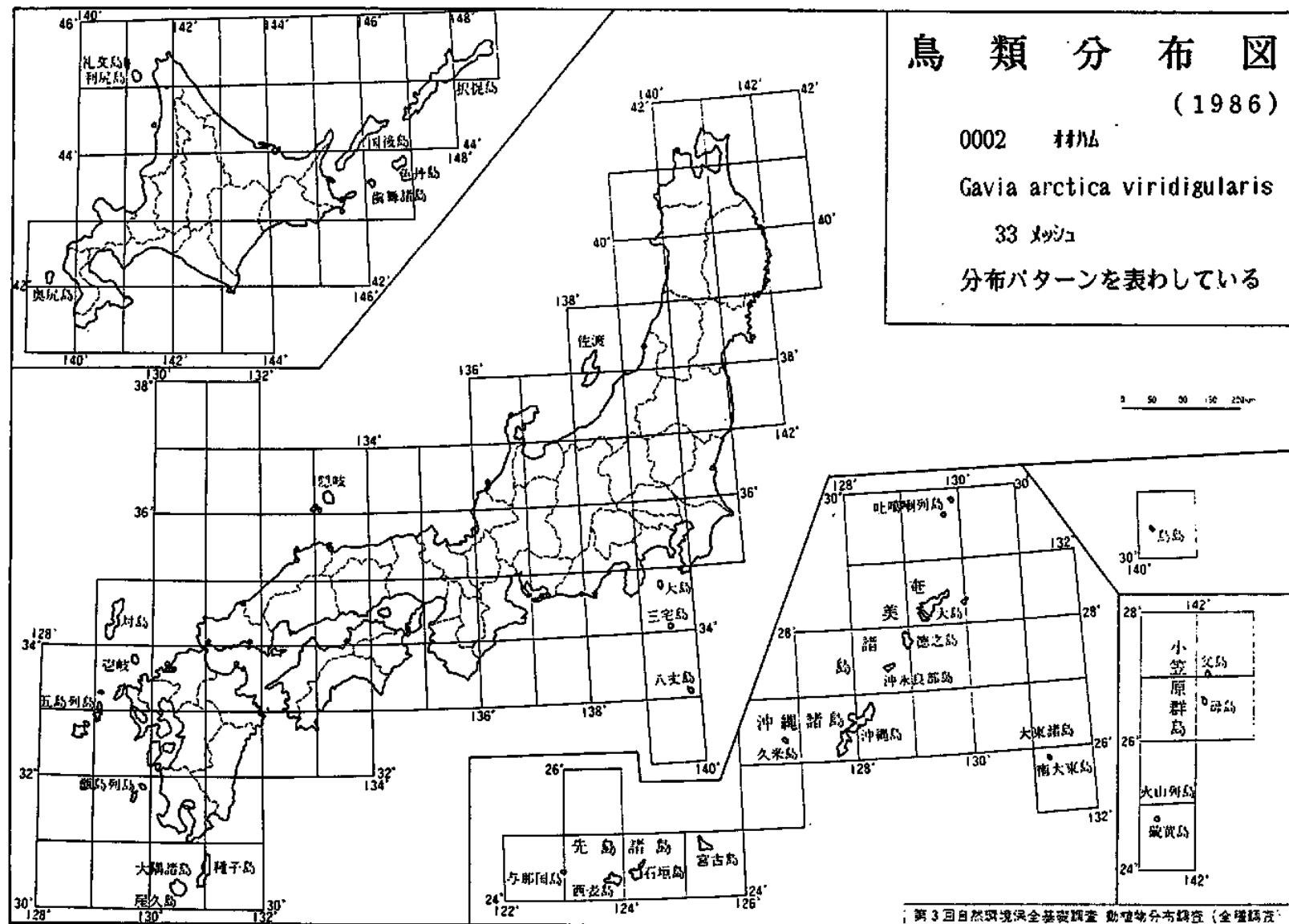
Gavia stellata stellata

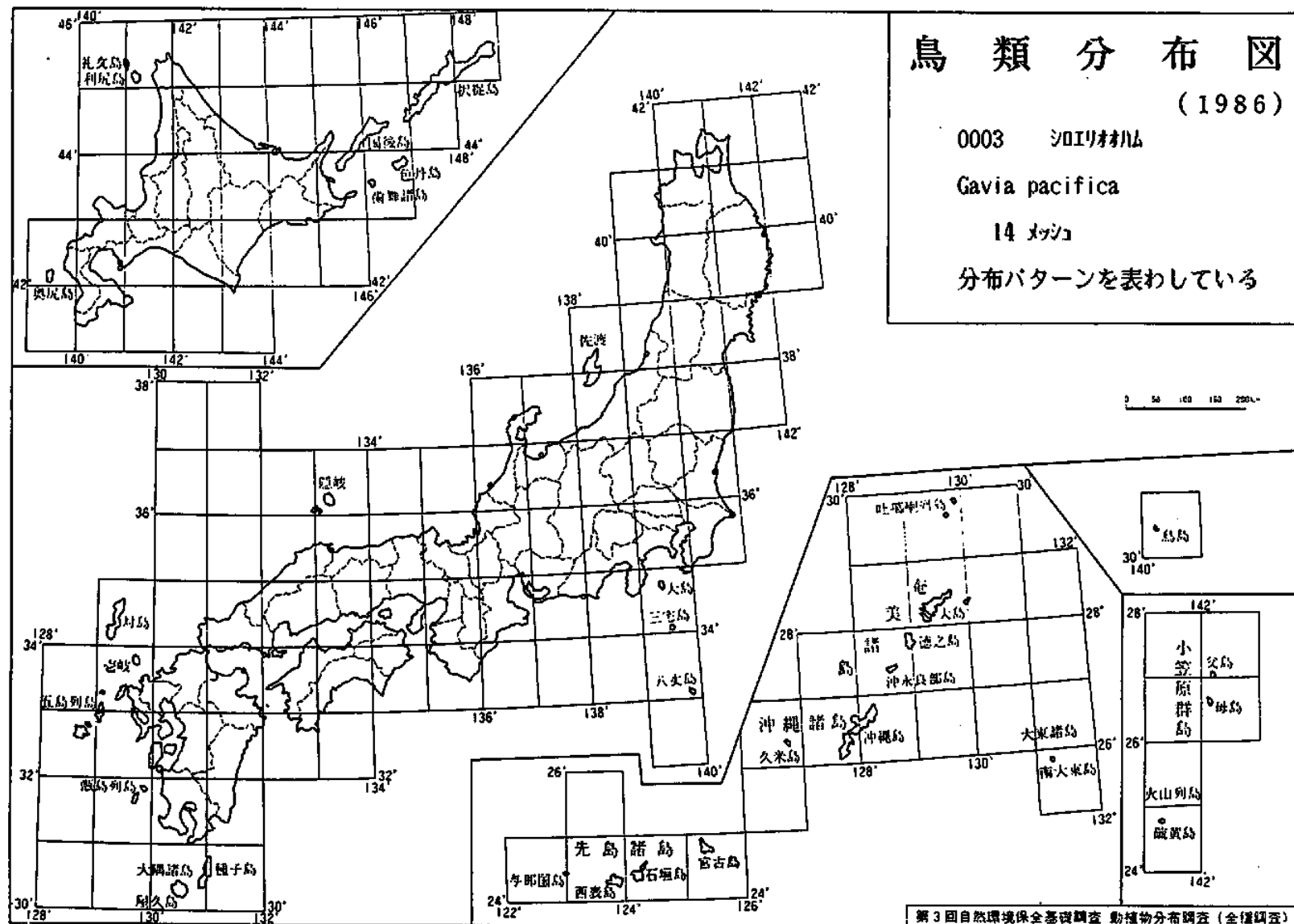
31 メジロ

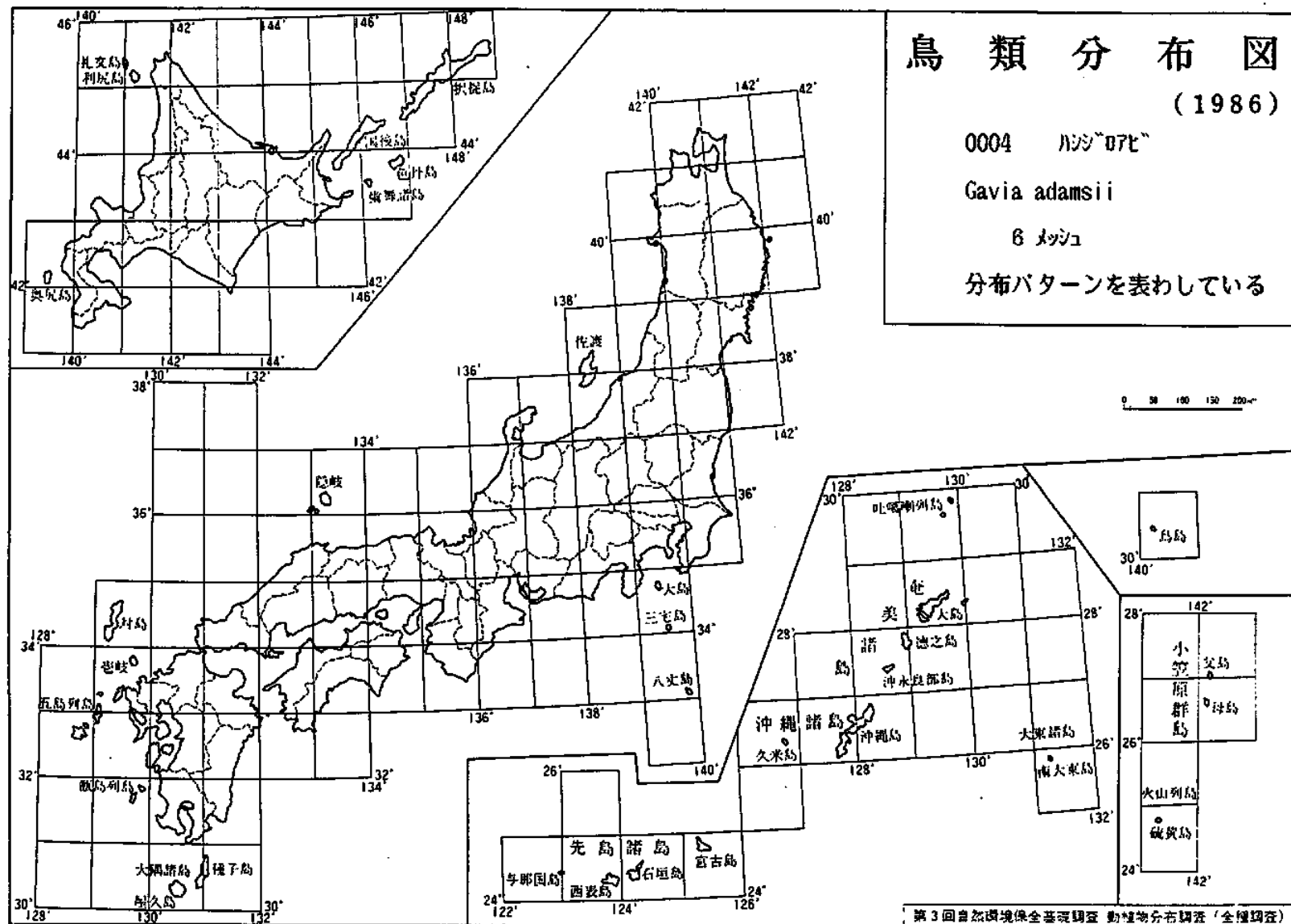
分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基調調査 動植物分布調査 (全種調査)







鳥類分布図

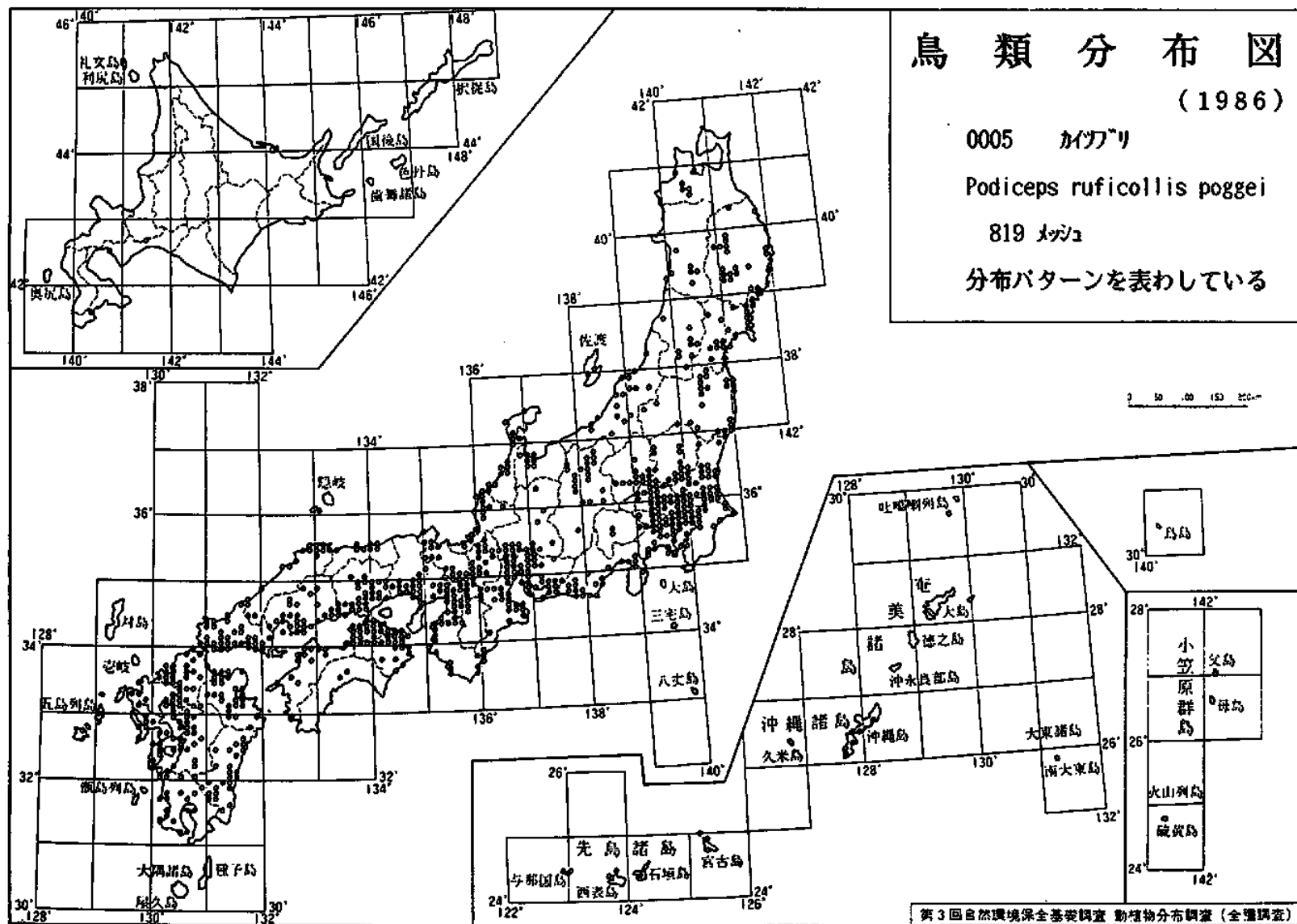
(1986)

0005 カヅリ

Podiceps ruficollis poggei

819 メグ

分布パターンを表わしている



鳥類分布図

(1986)

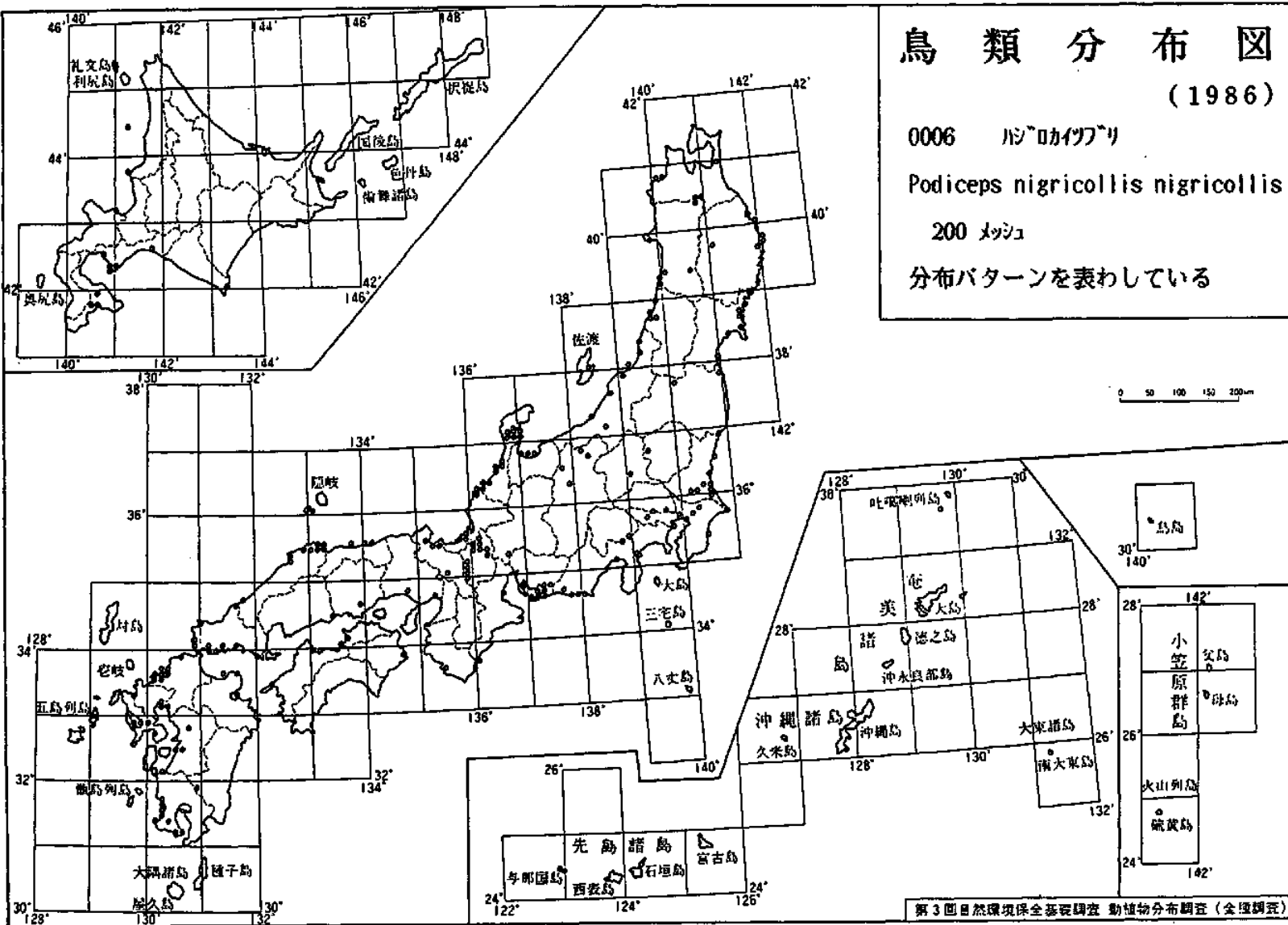
0006 ヒメコウツブリ

Podiceps nigricollis nigricollis

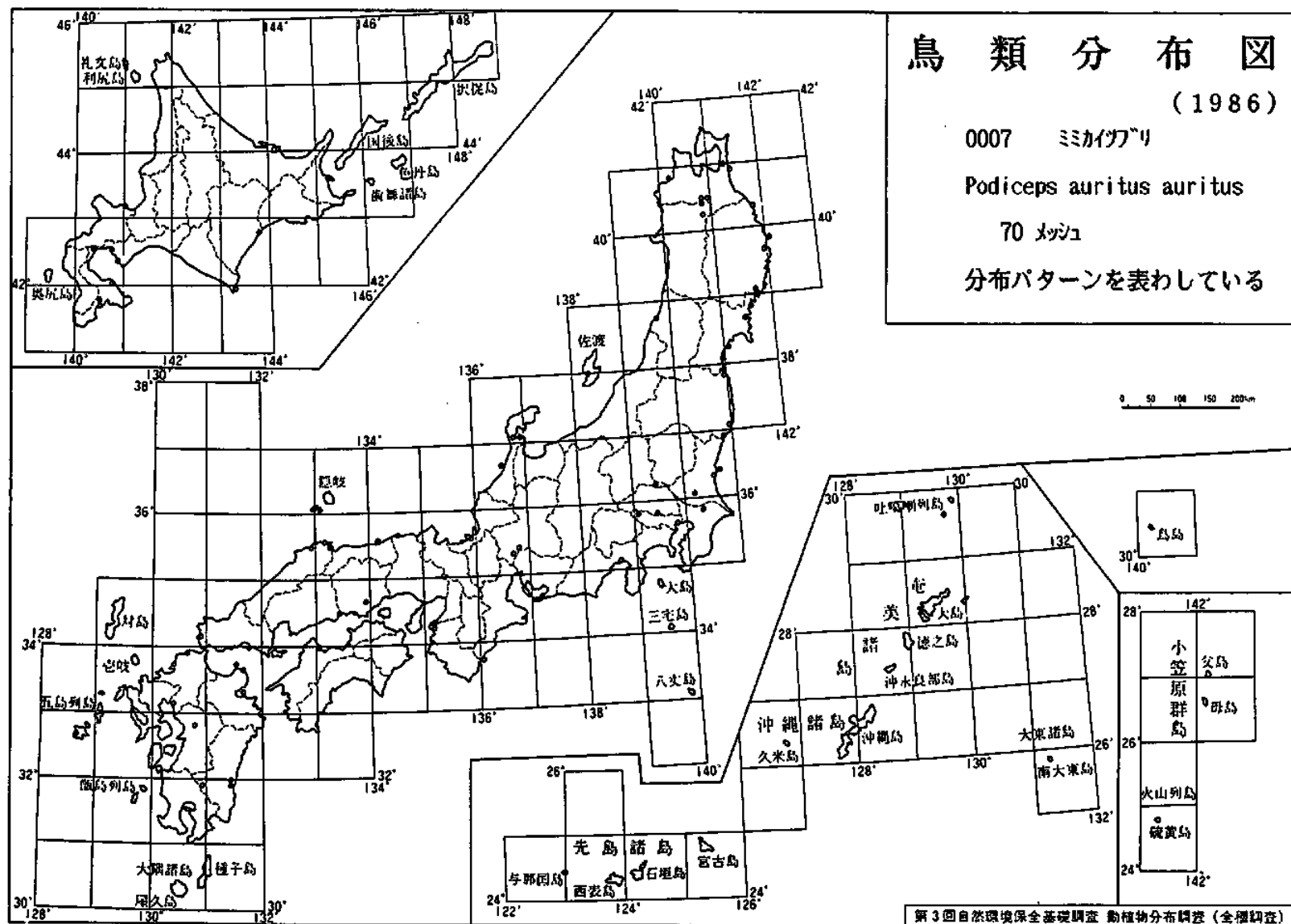
200 メッシュ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査(全種調査)



鳥類分布図

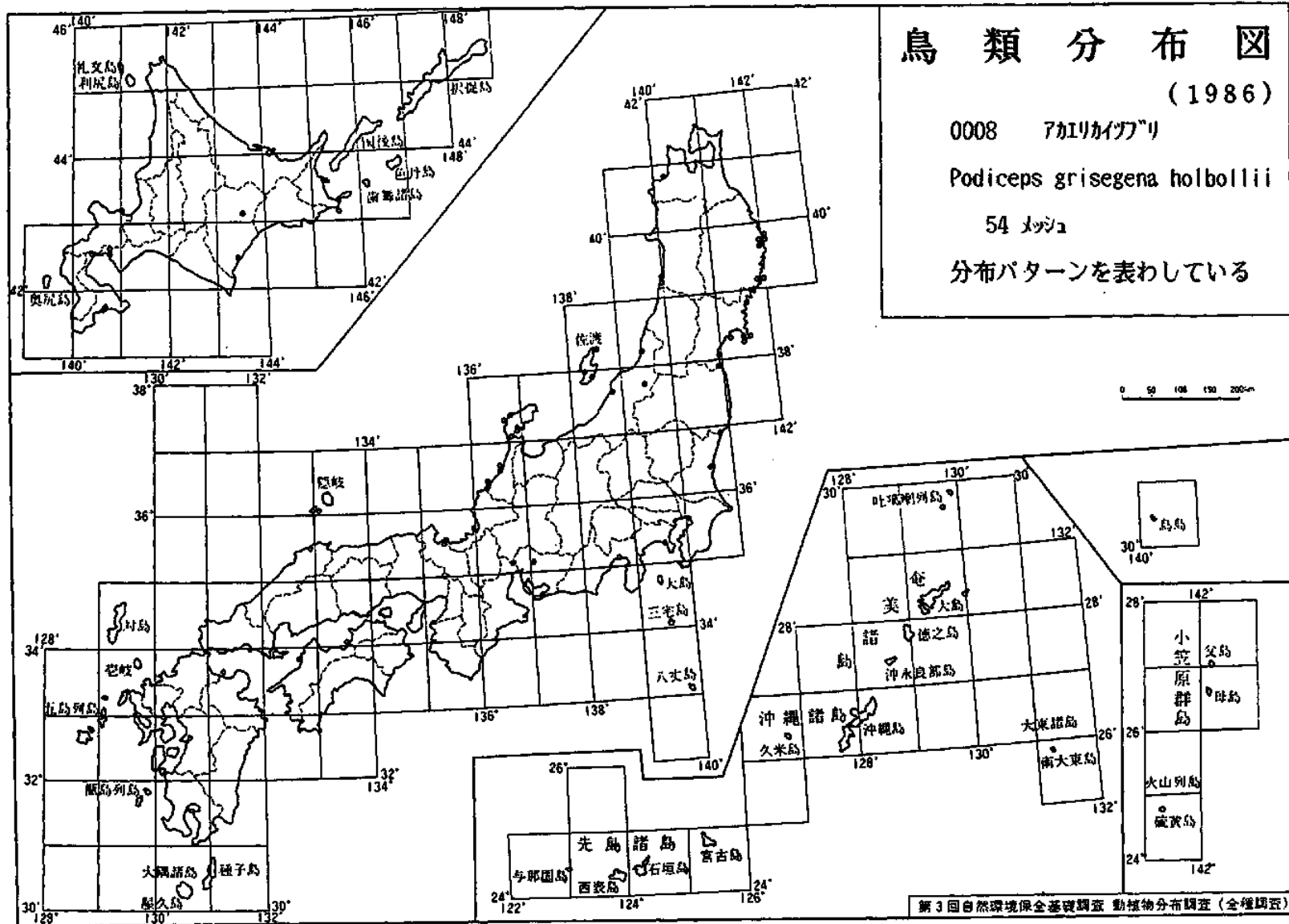
(1986)

0008 7カリアイヅナリ

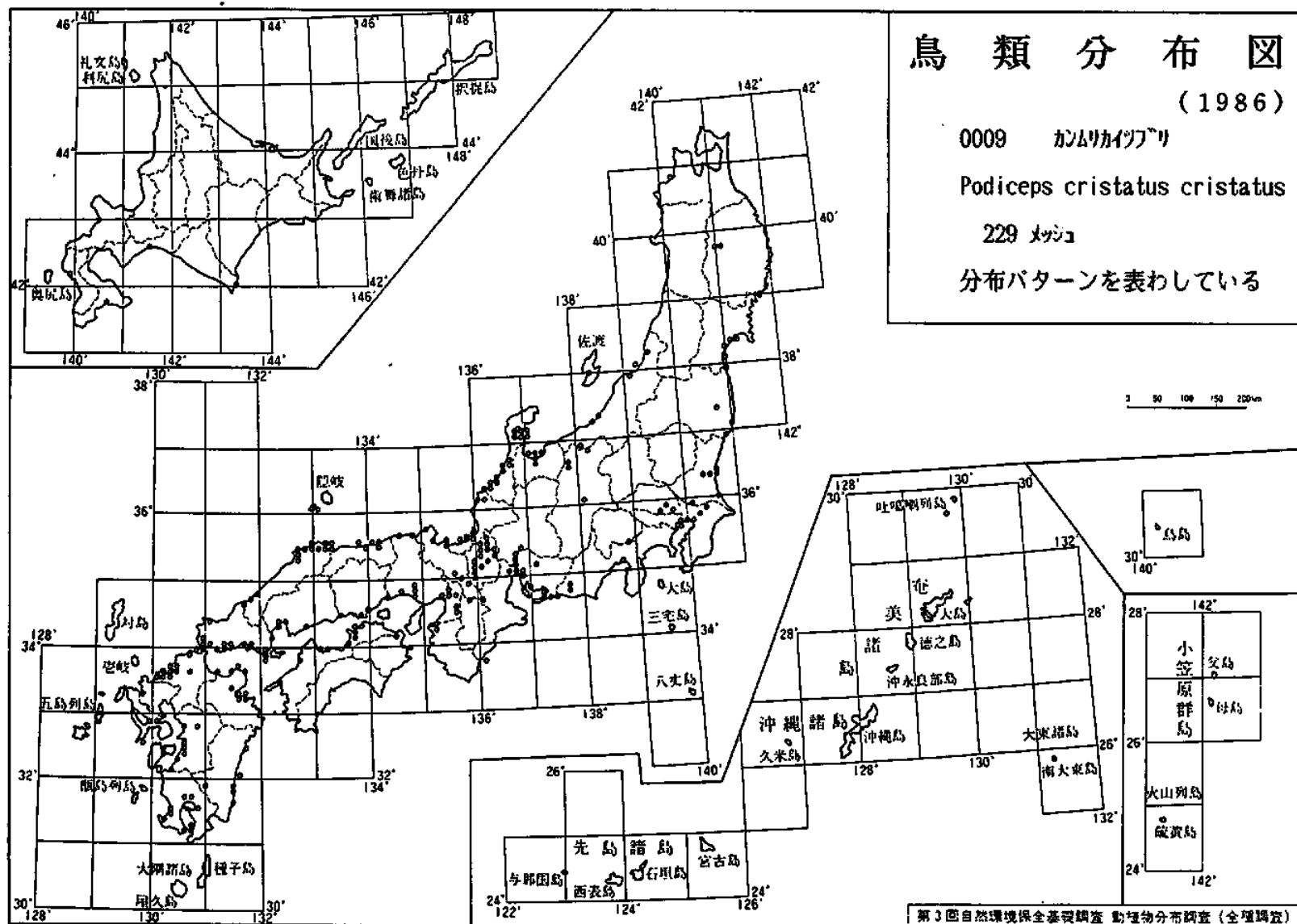
Podiceps grisegena holbollii

54 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

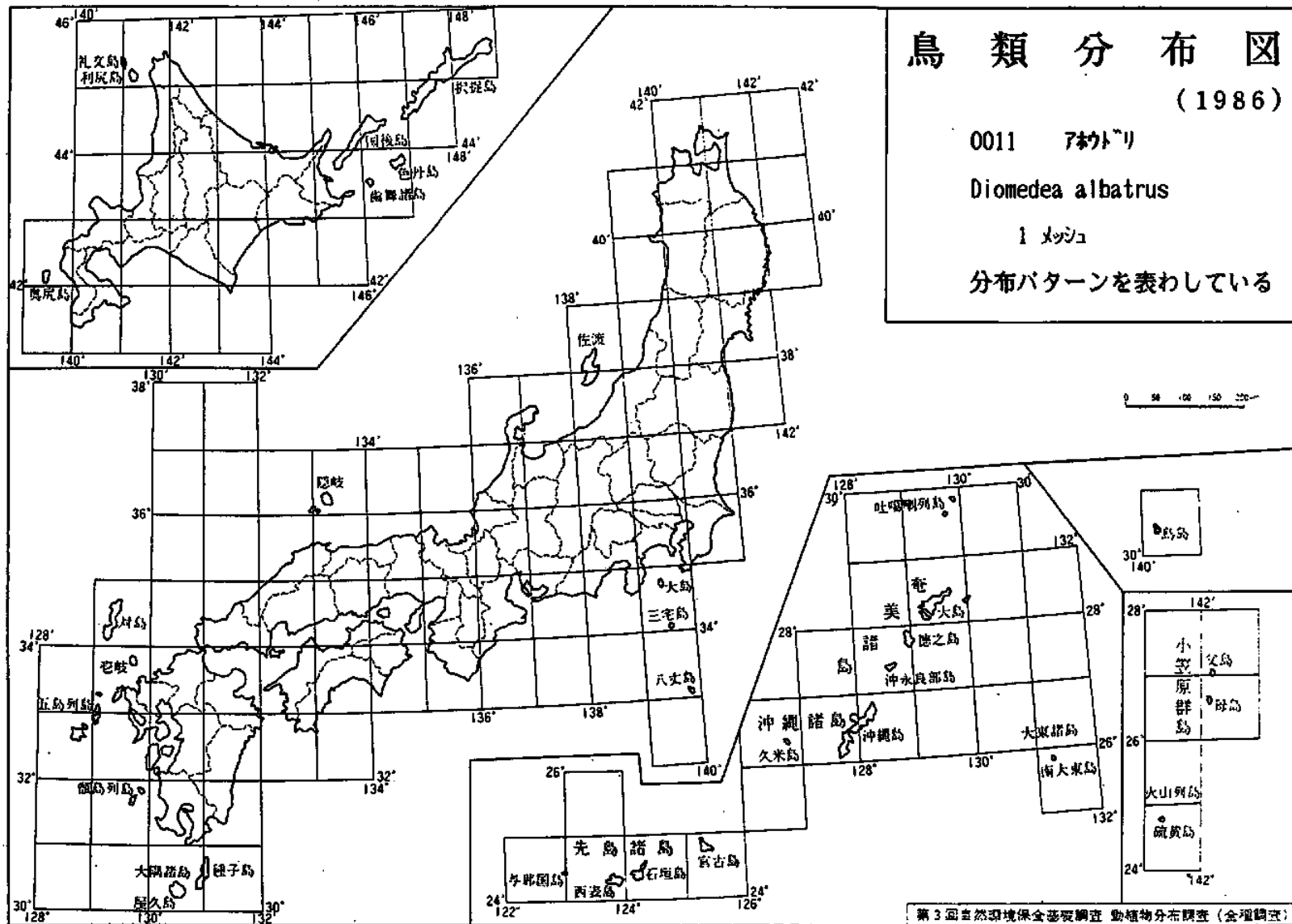
(1986)

0011 アホウドリ

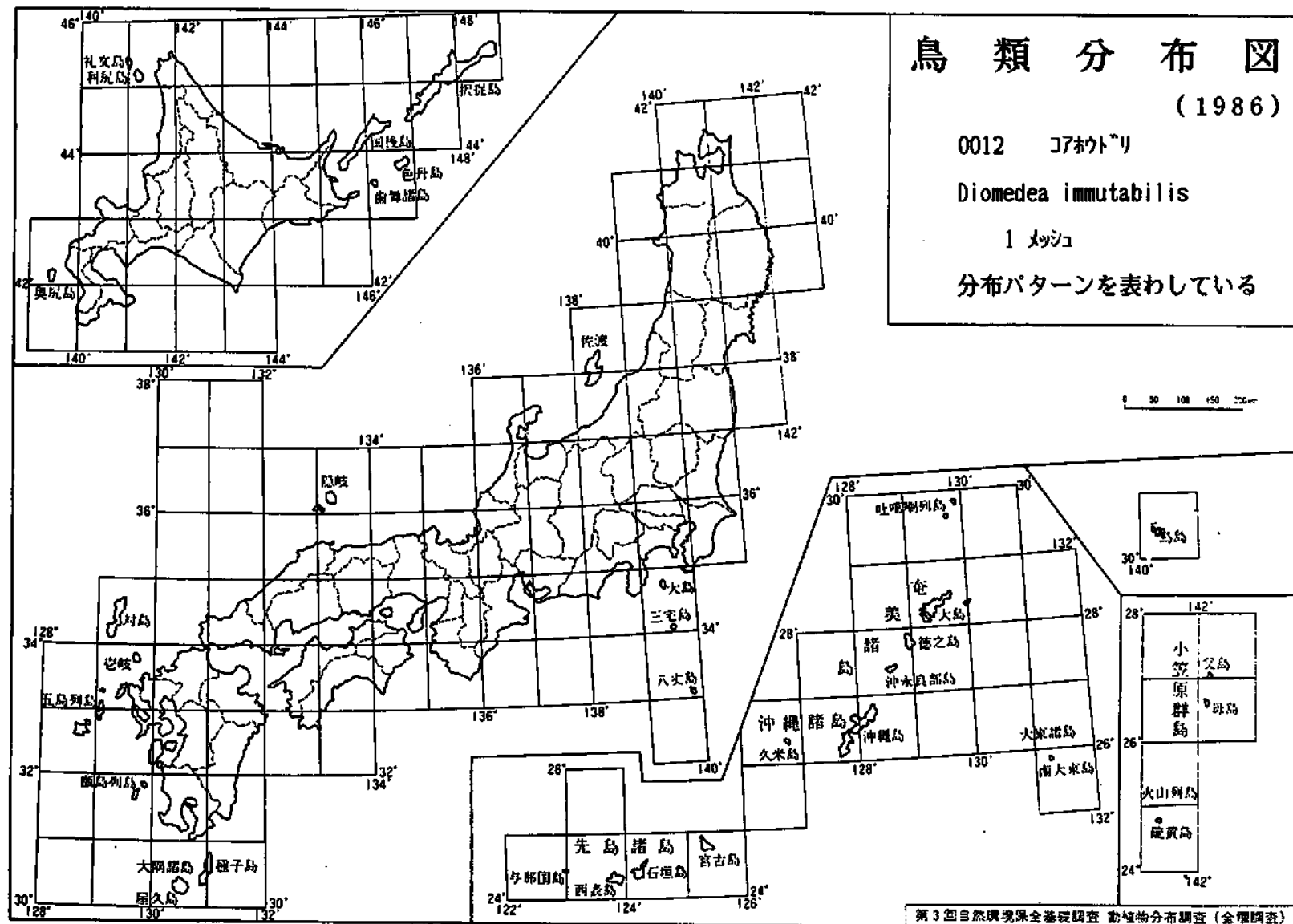
Diomedea albatrus

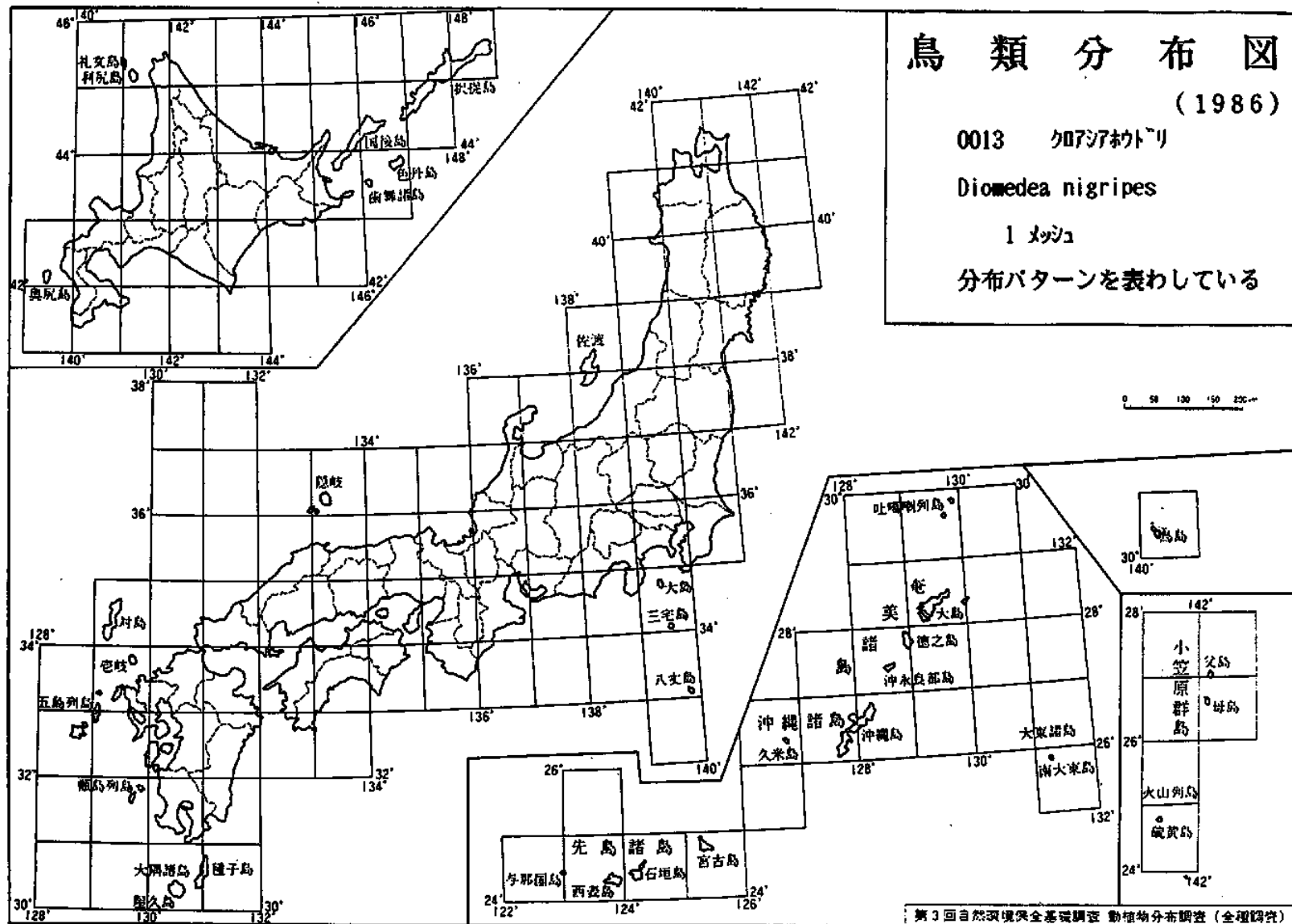
1 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





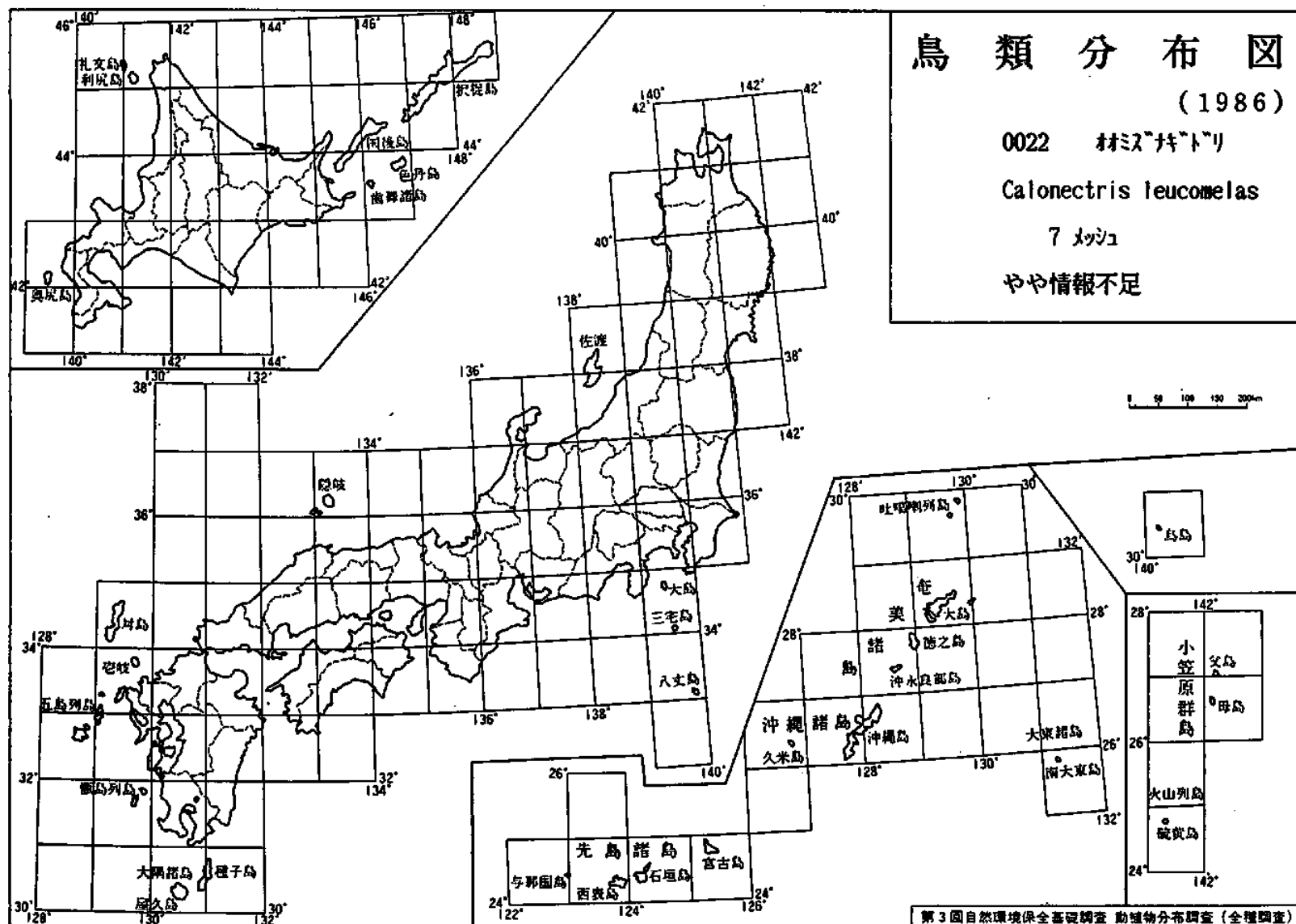
(1986)

0022 オオミスヰナキトヰリ

Calonectris leucomelas

7 ムツシユ

やや情報不足



鳥類分布図

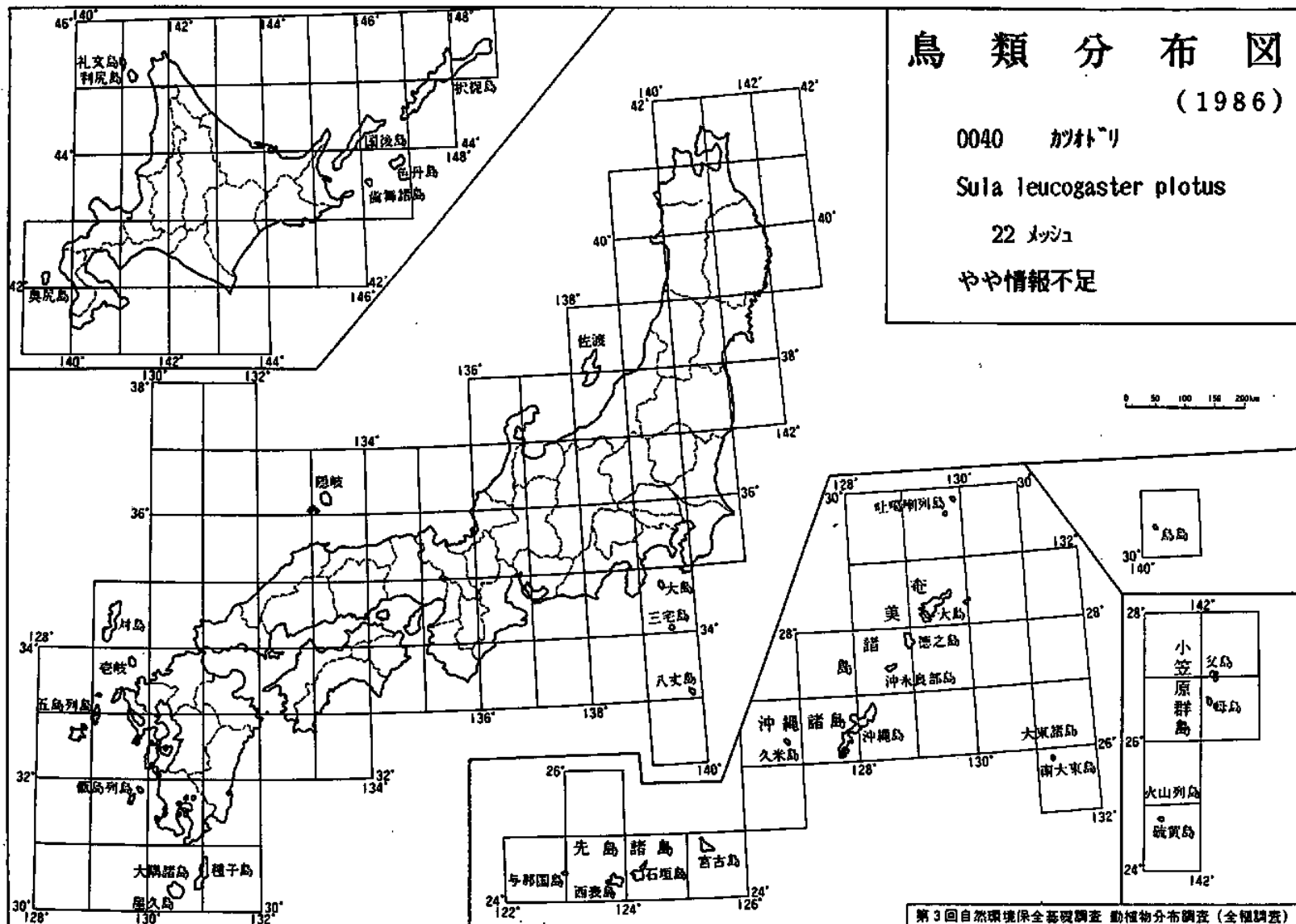
(1986)

0040 カブトリ

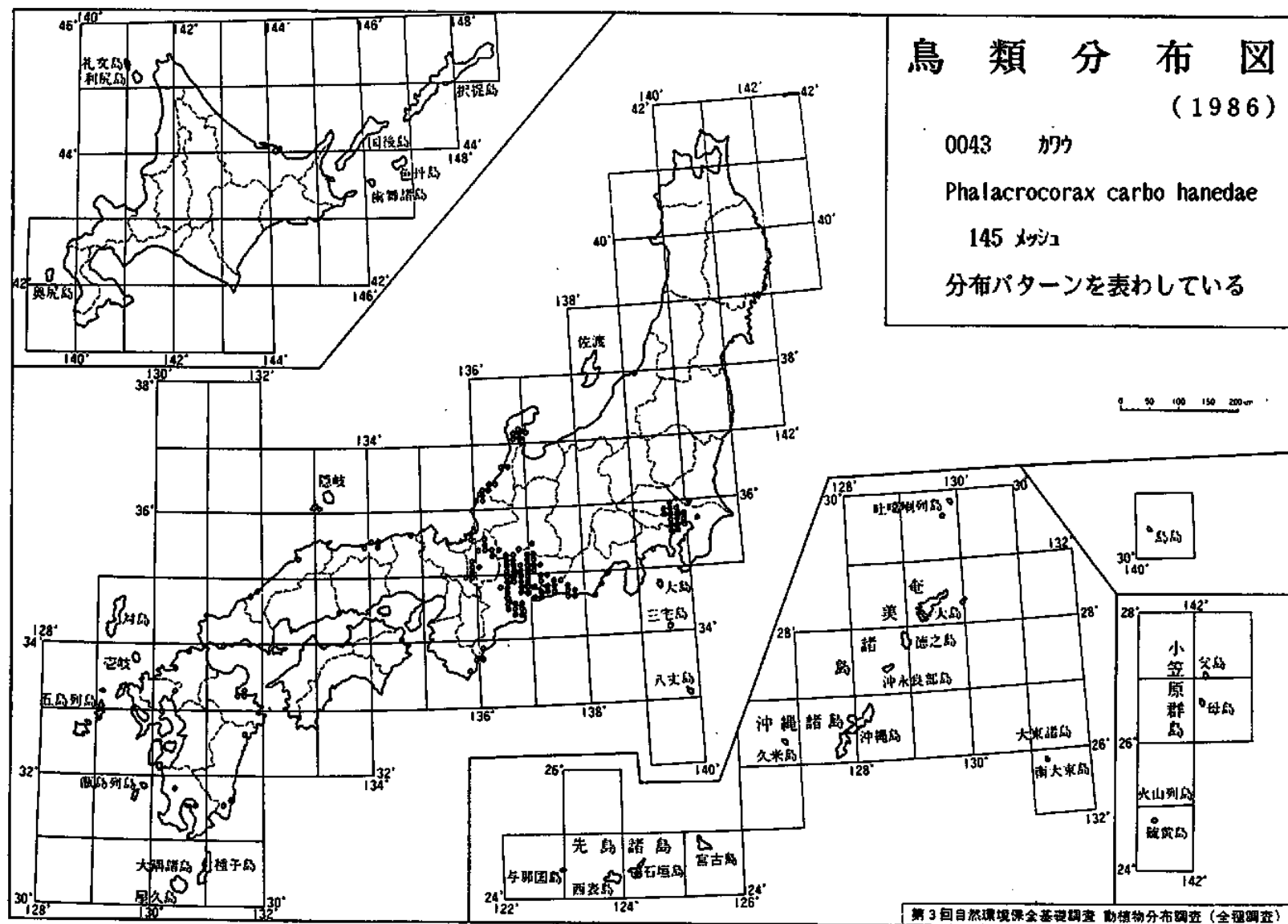
Sula leucogaster plotus

22 メッシュ

やや情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

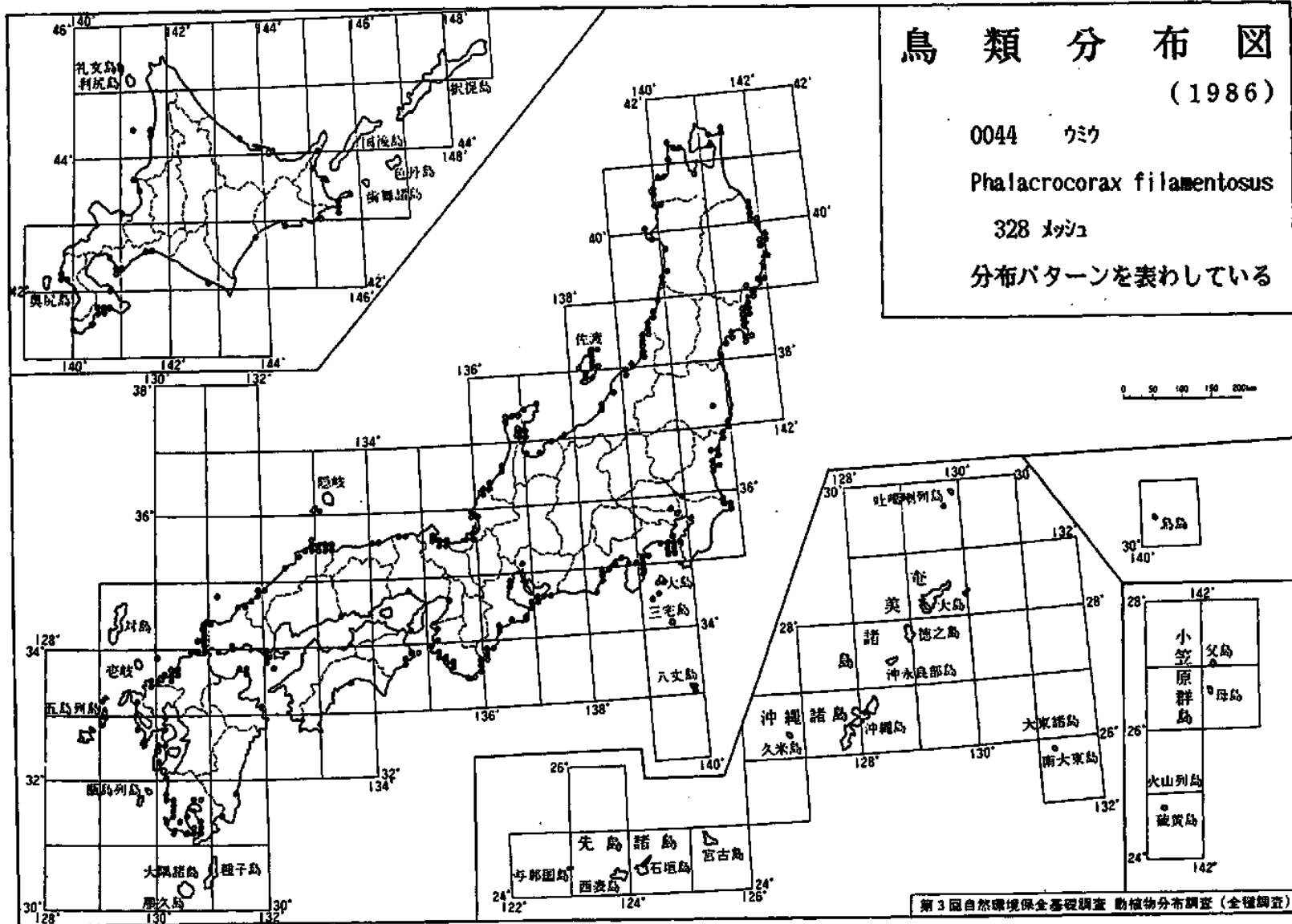
(1986)

0044 ウミウ

Phalacrocorax filamentosus

328 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

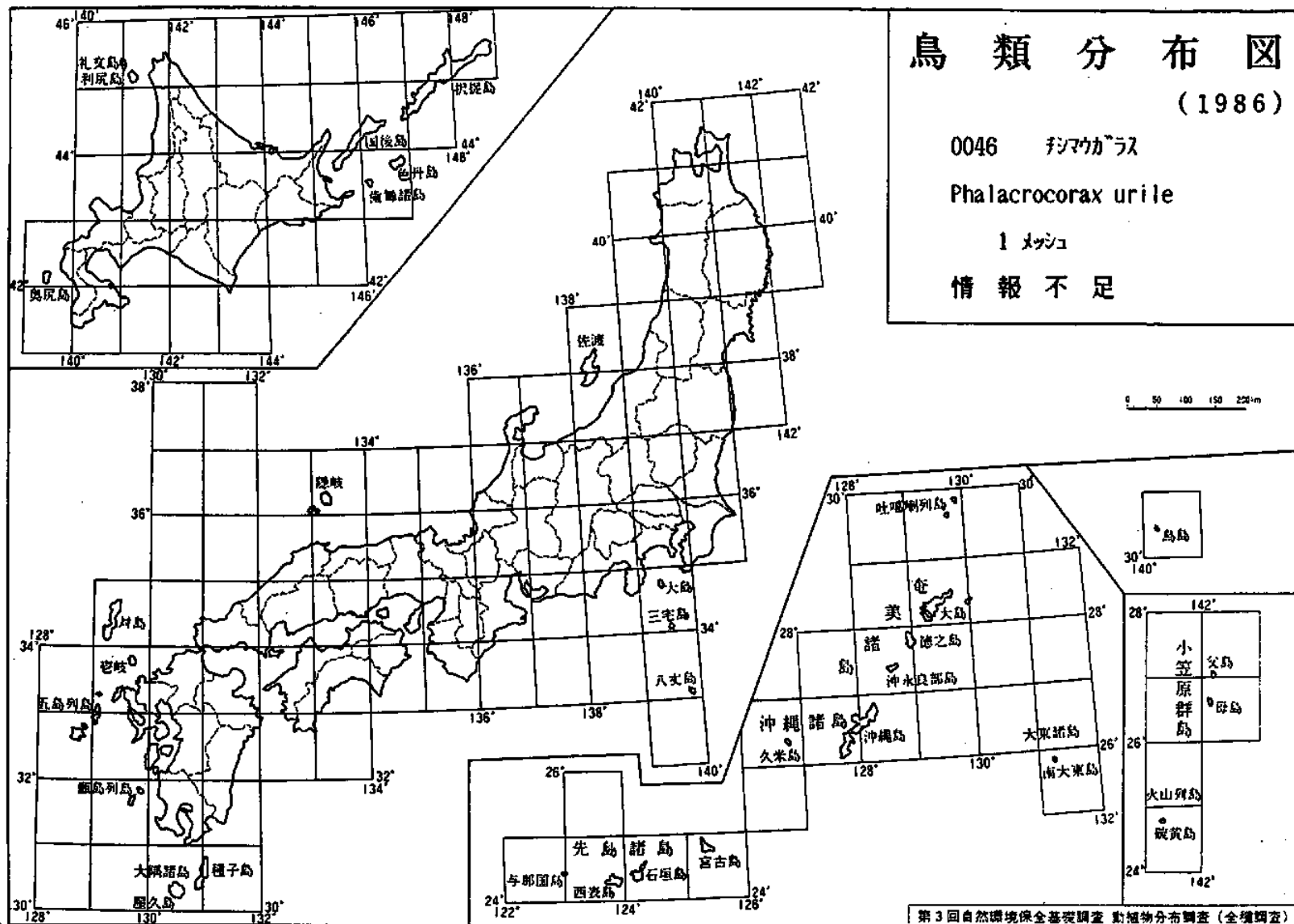
(1986)

0046 シマウカラス

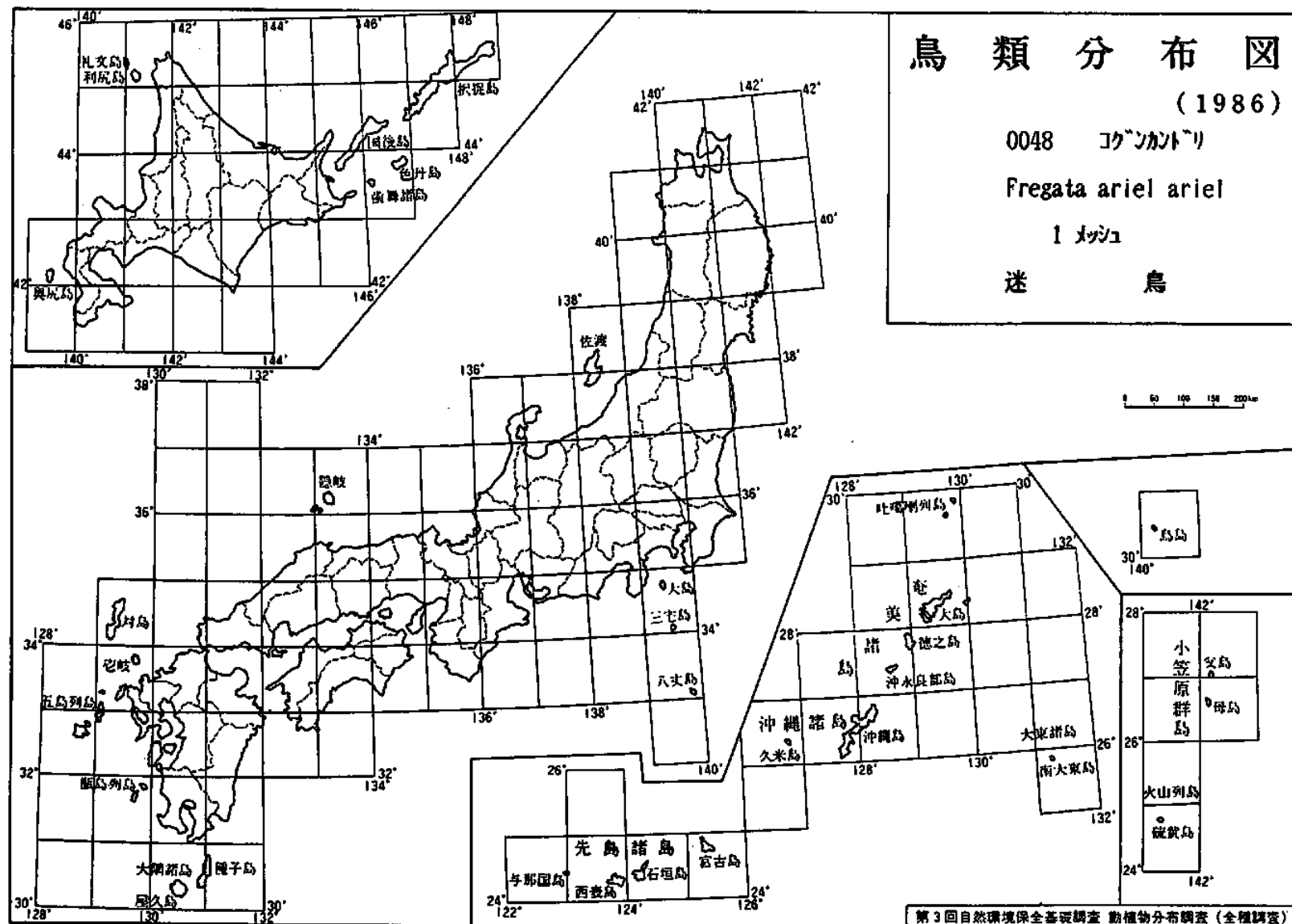
Phalacrocorax urile

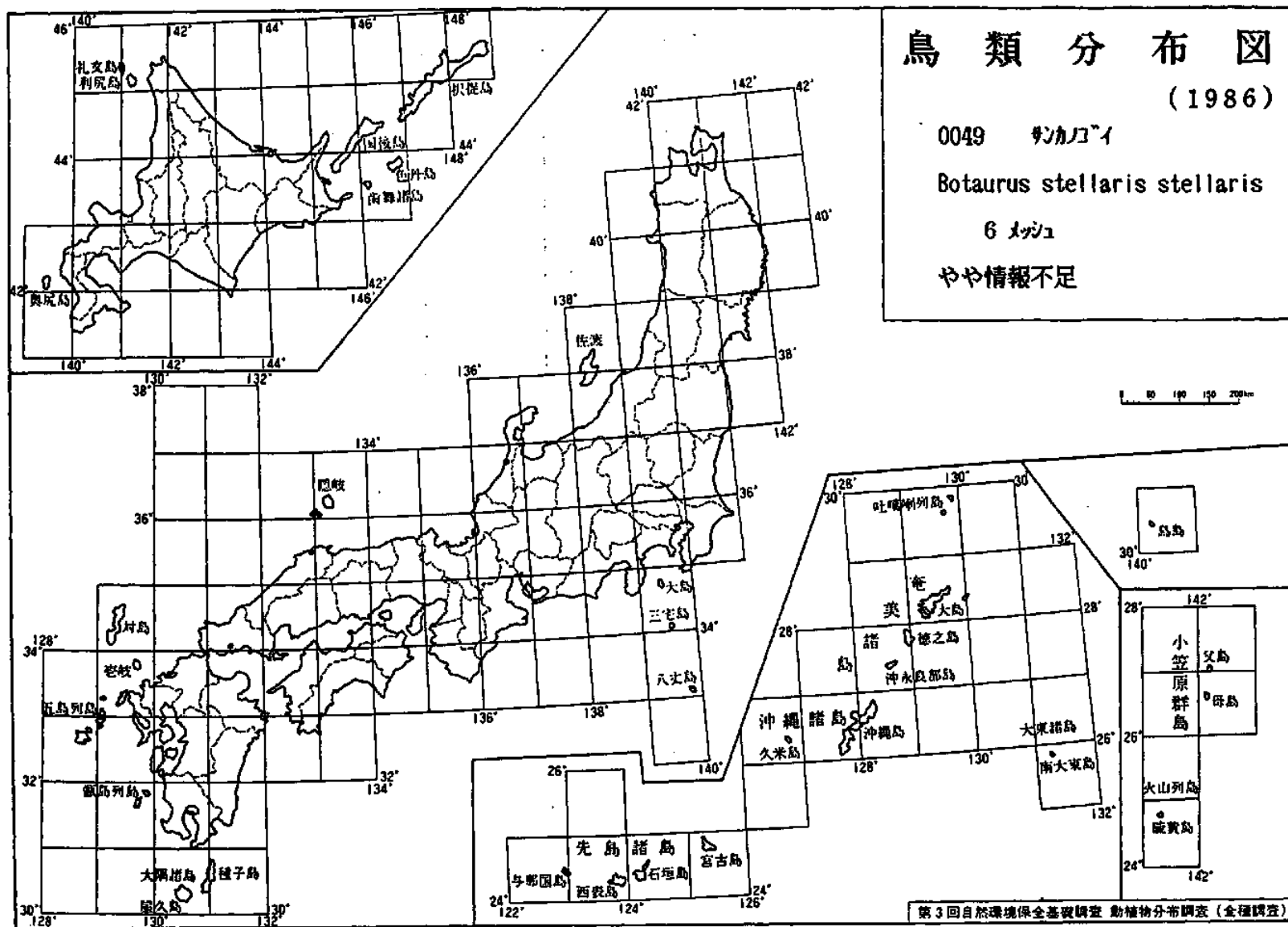
1 メッシュ

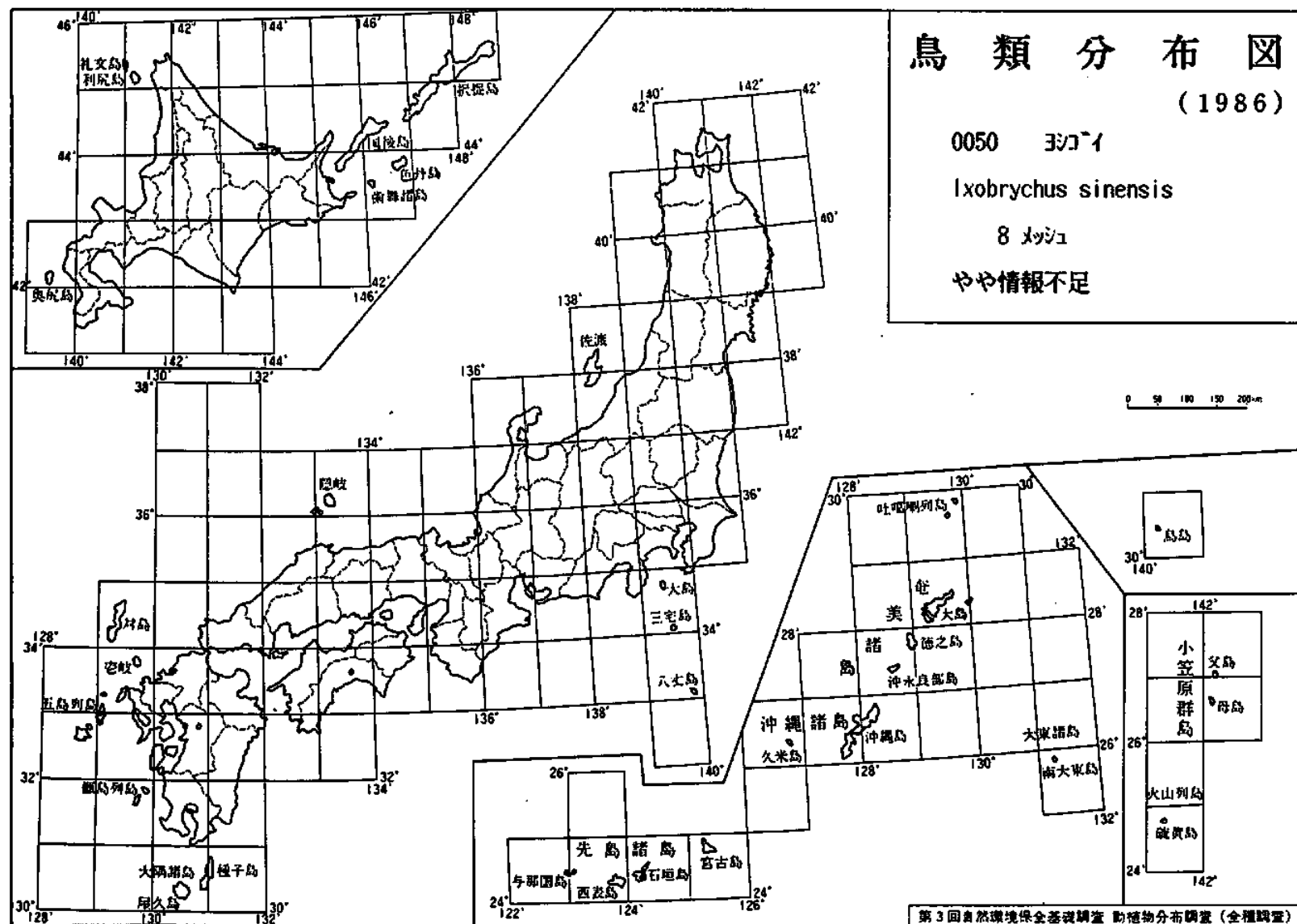
情報不足

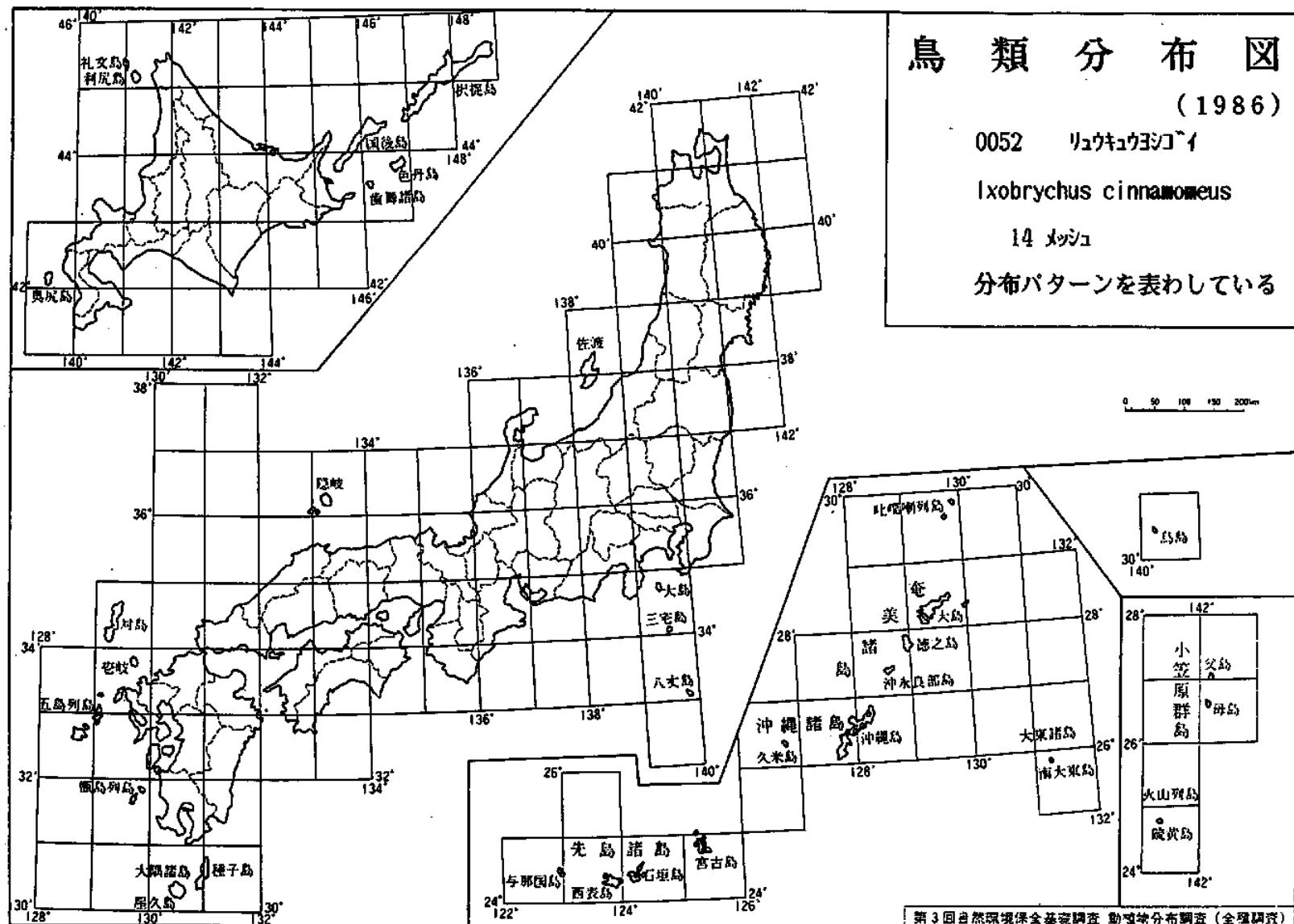


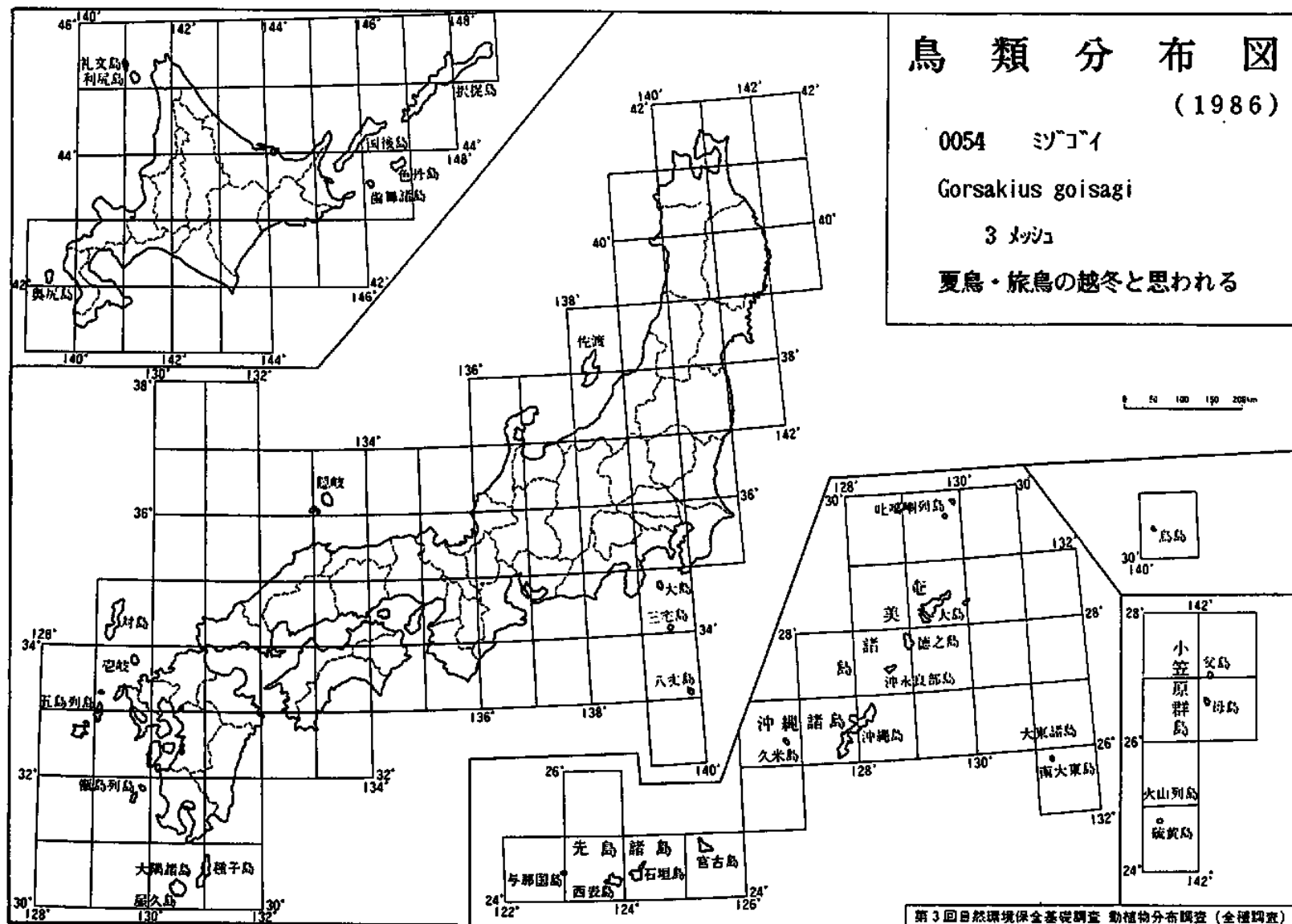
第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

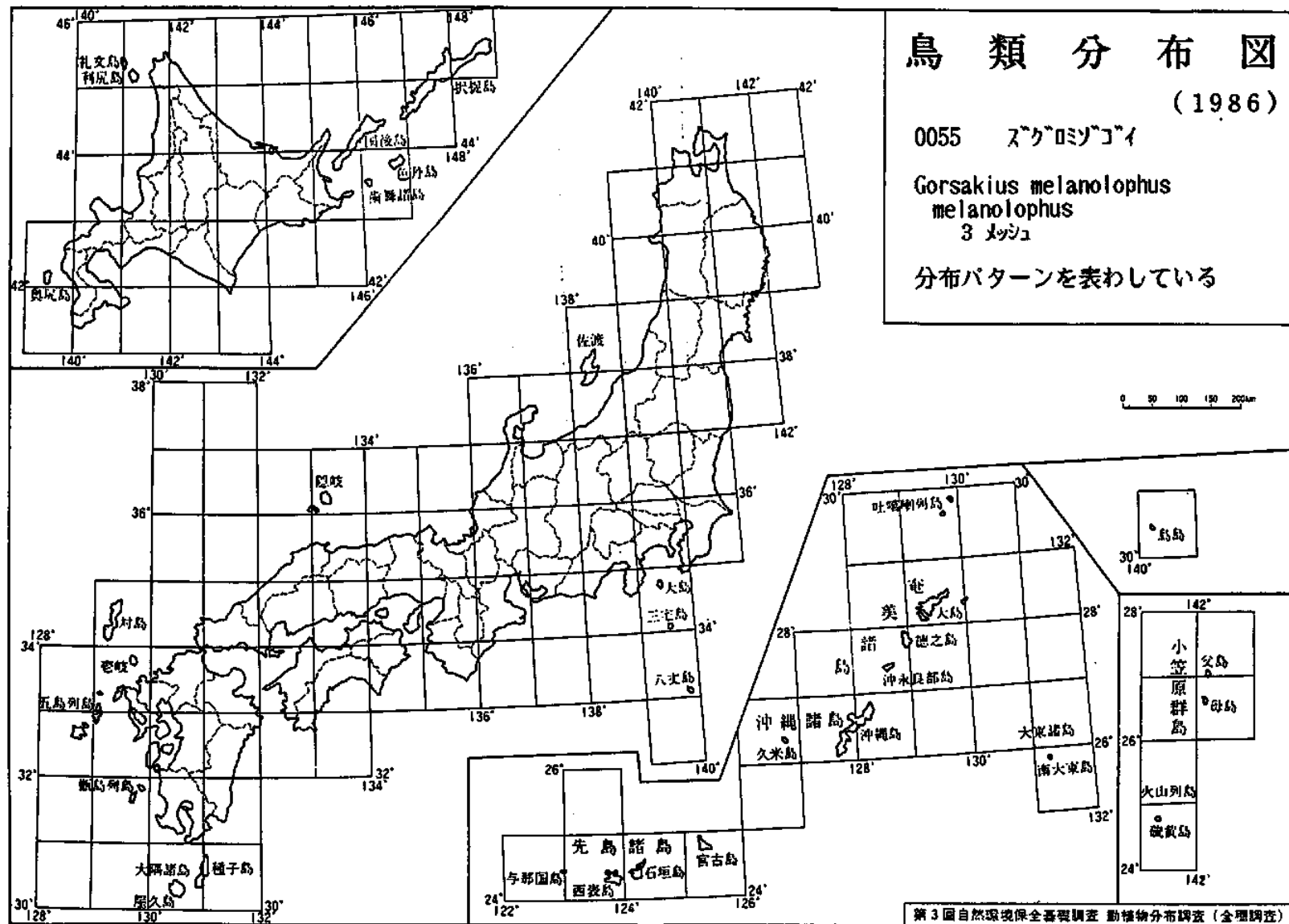


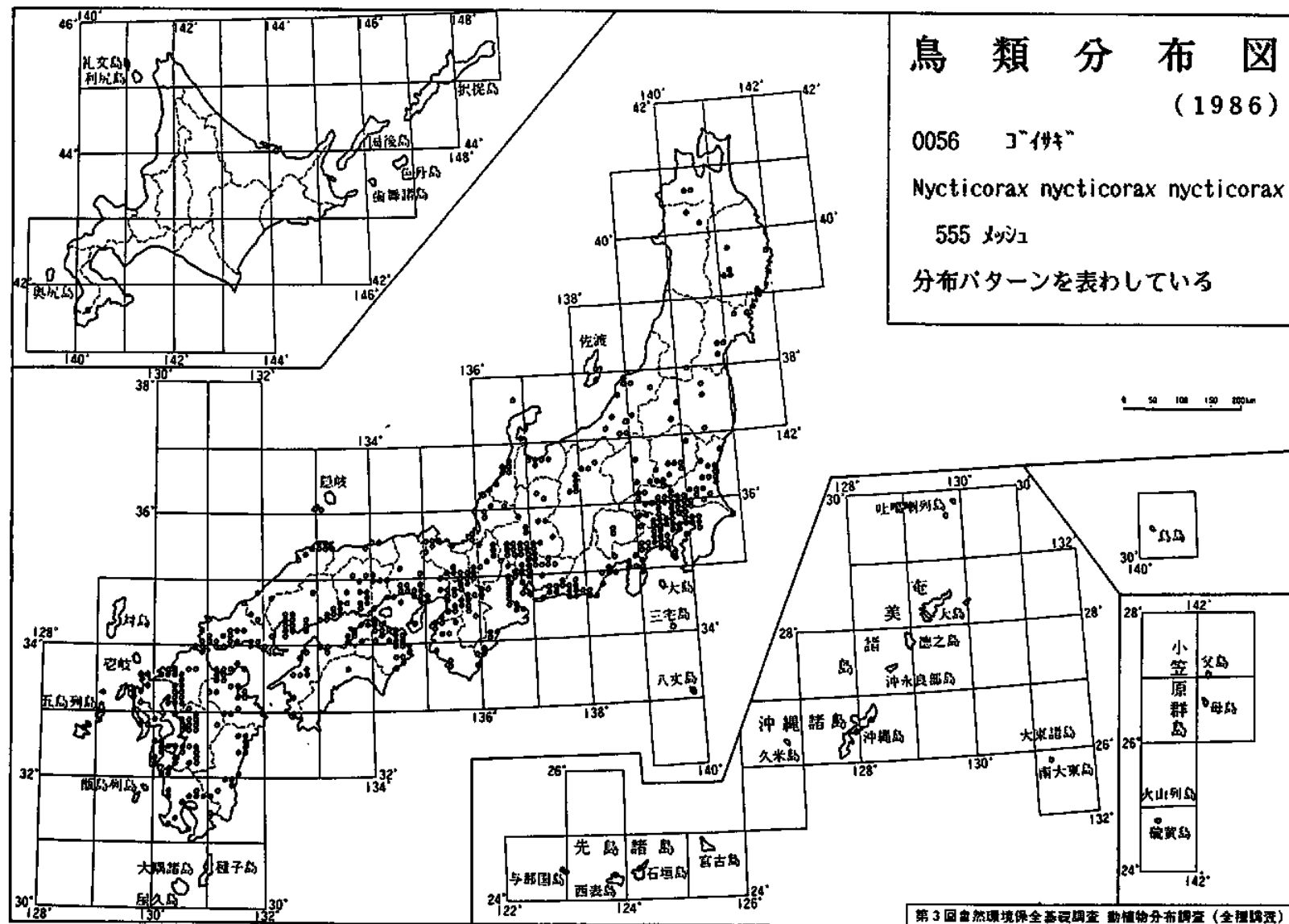












鳥類分布図

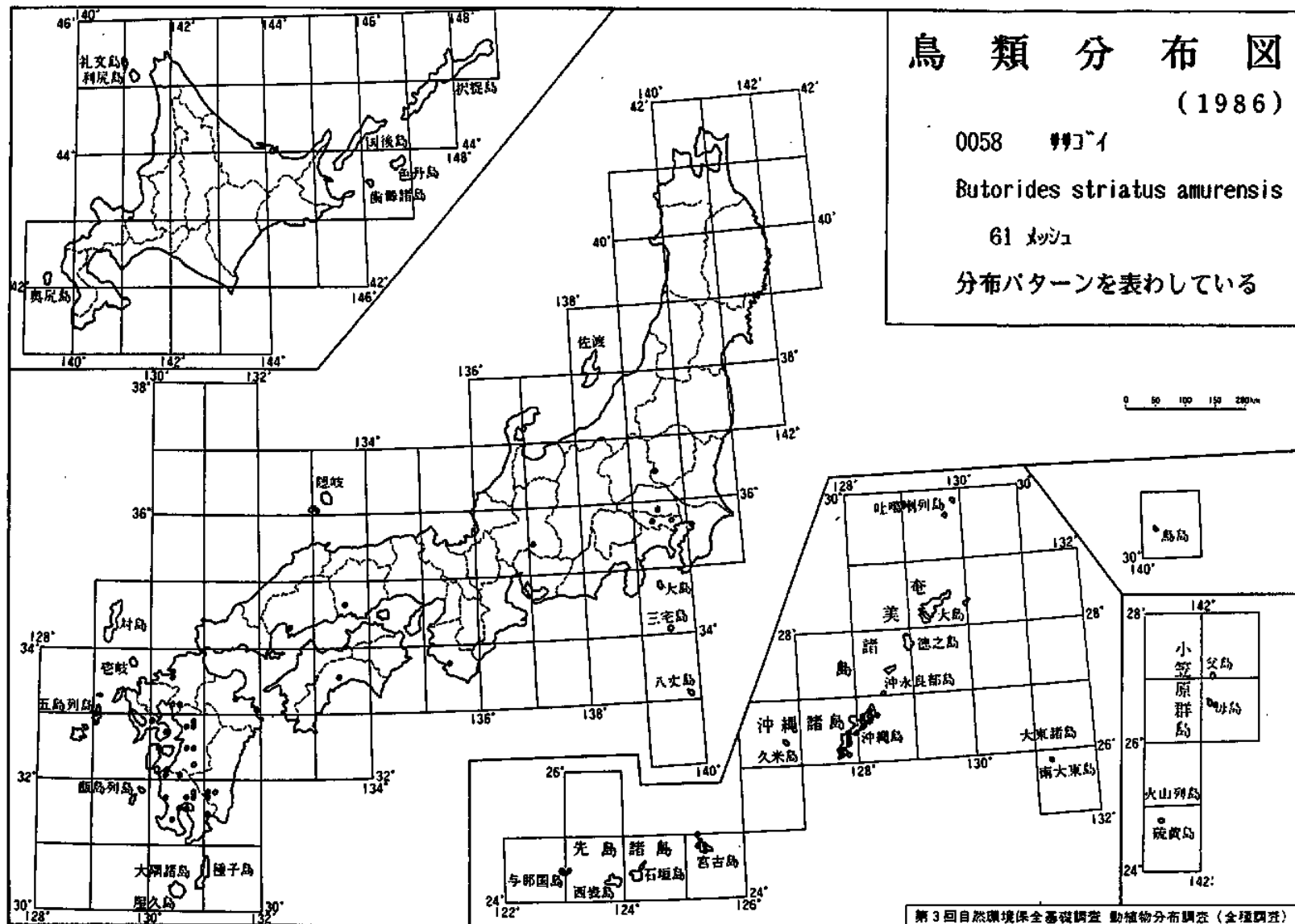
(1986)

0058 特コイ

Butorides striatus amurensis

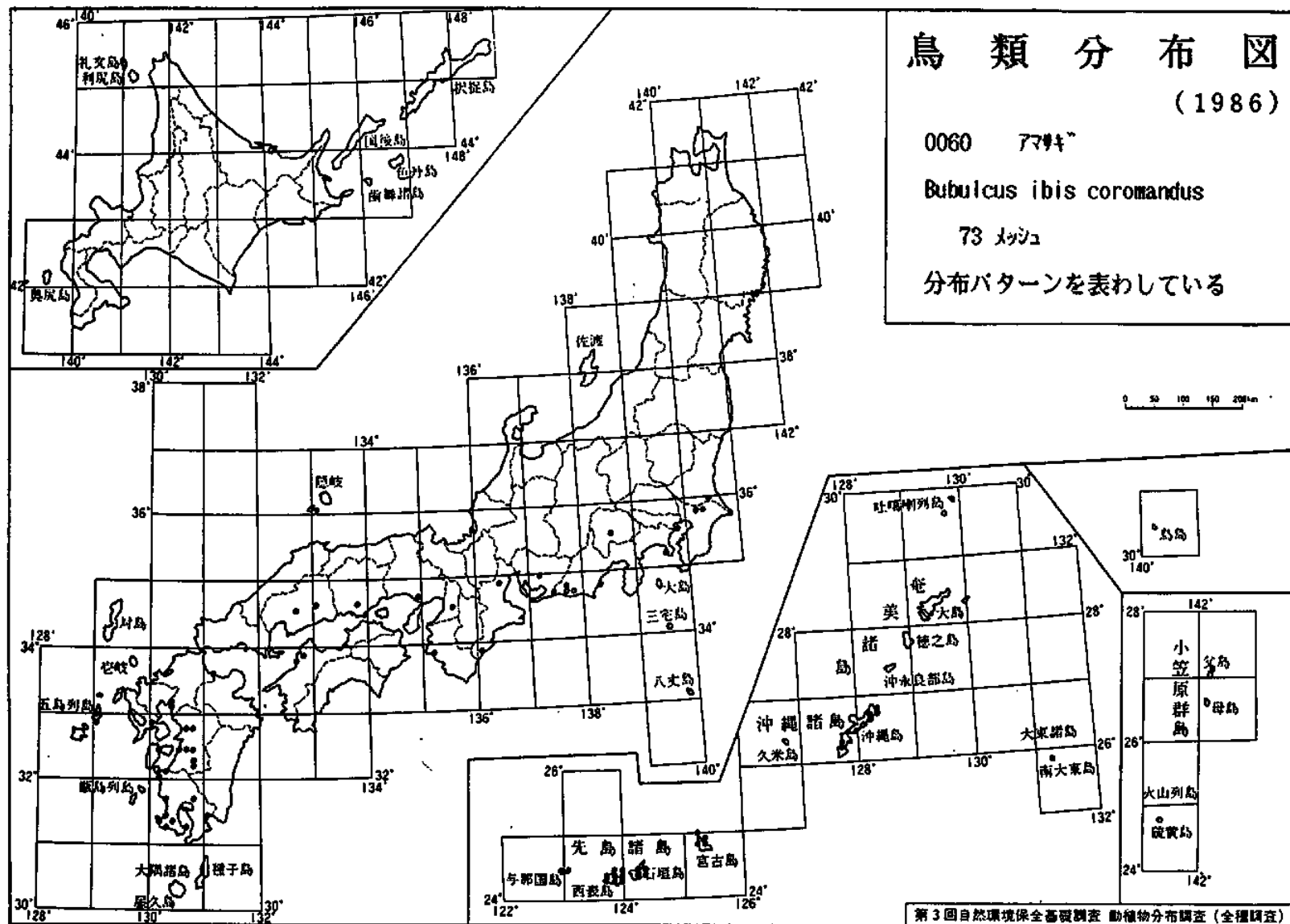
61 メッシュ

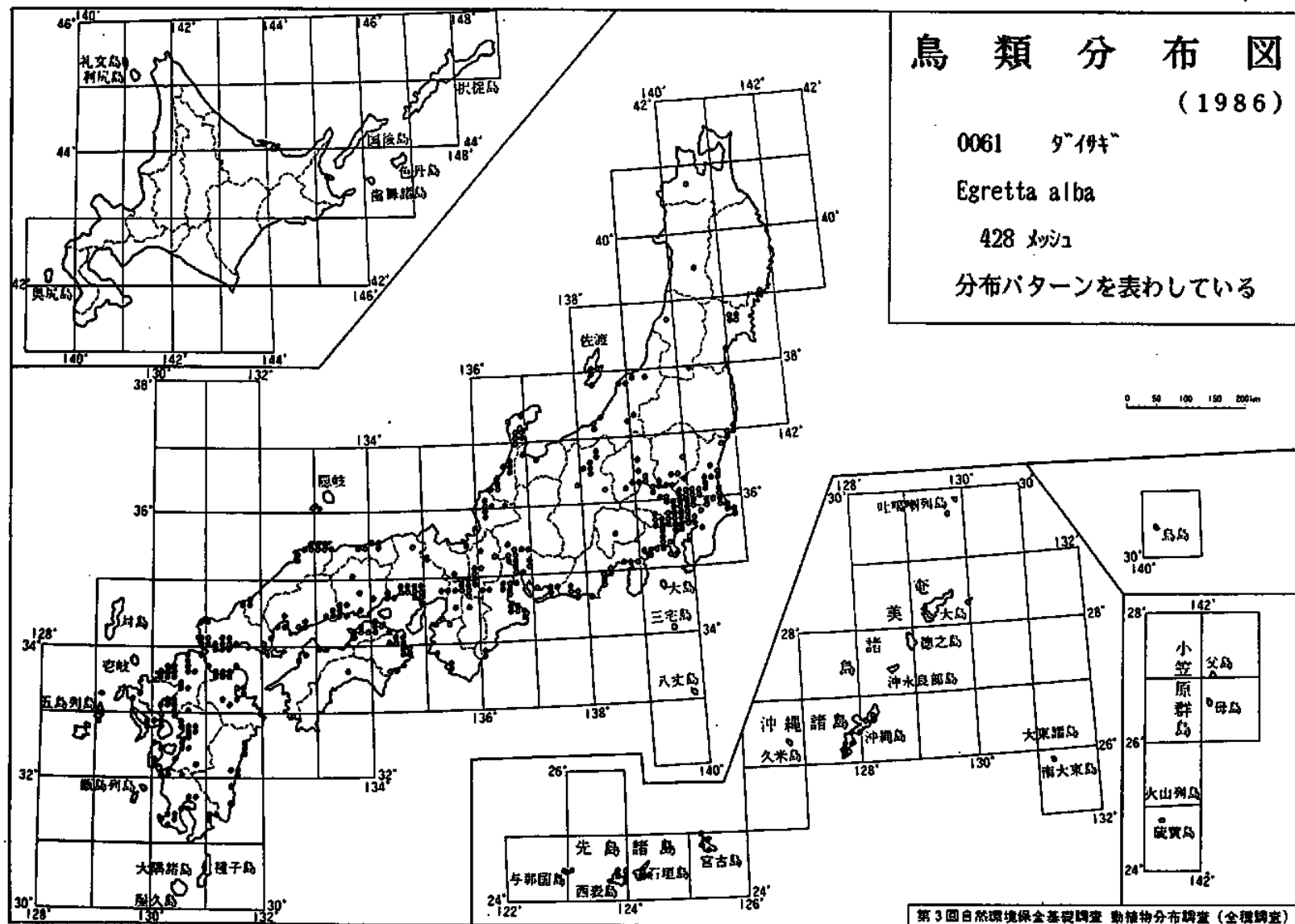
分布パターンを表わしている

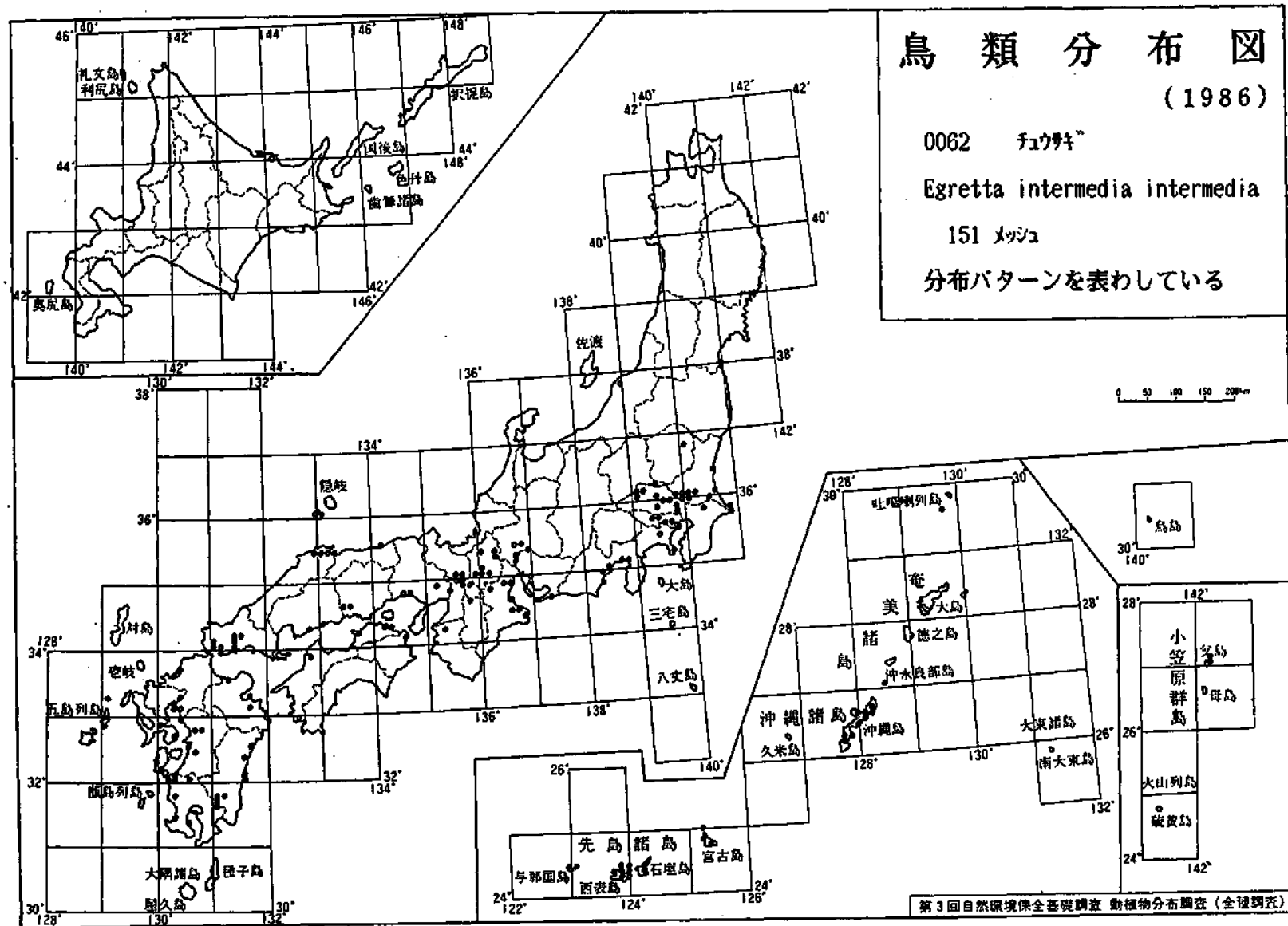


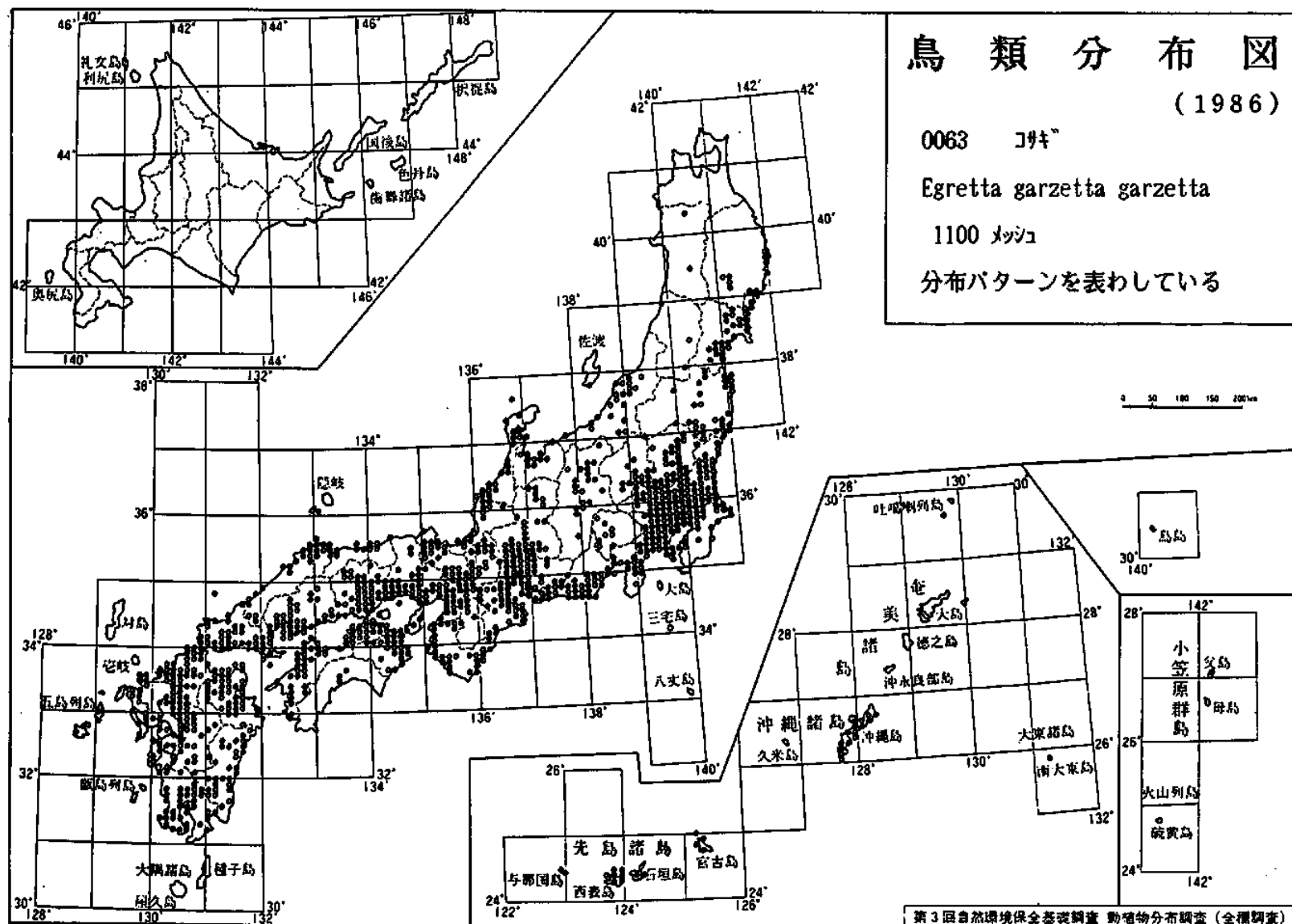
第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全環調査)











鳥類分布図

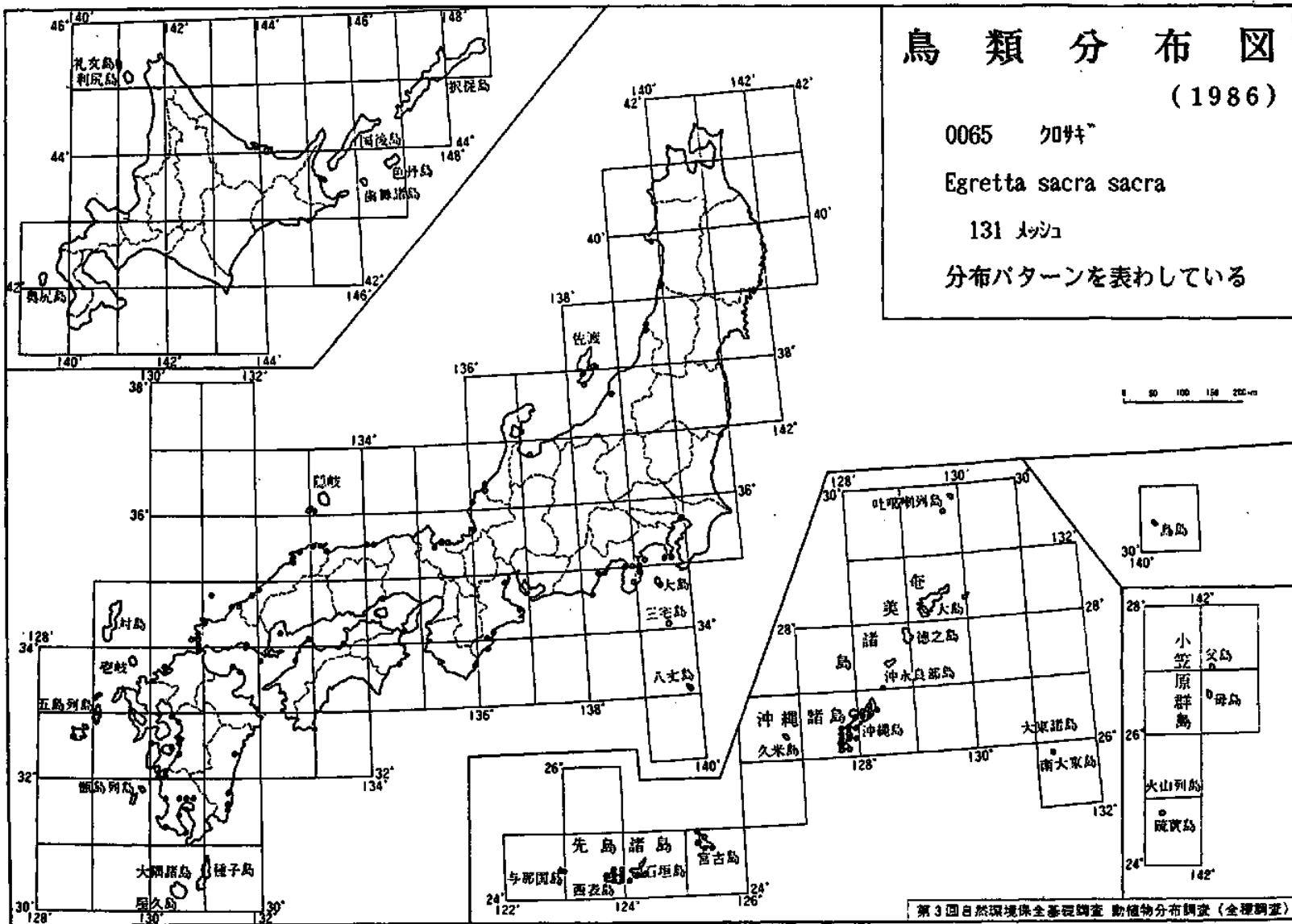
(1986)

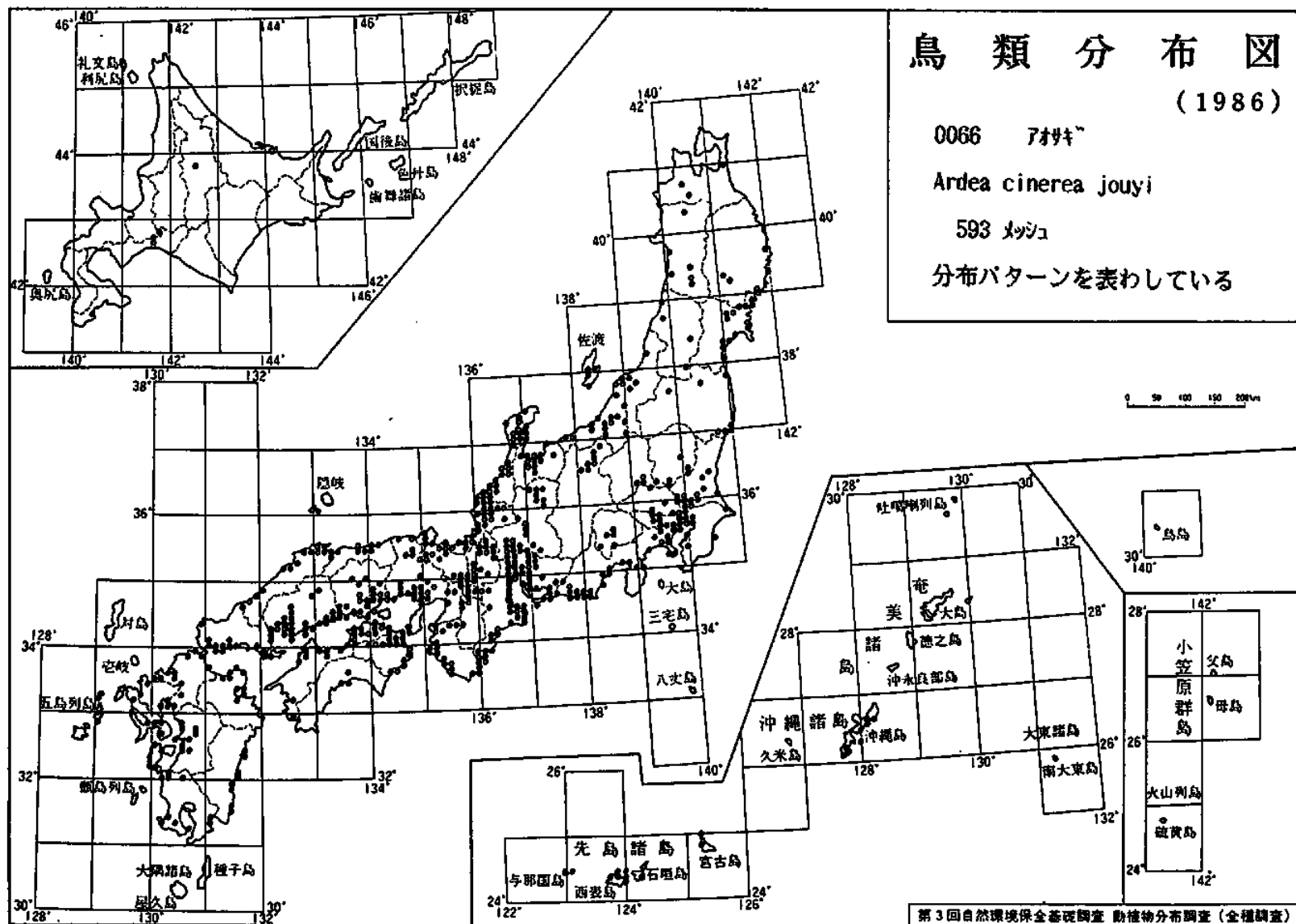
0065 加特

Egretta sacra sacra

131 マシ

分布パターンを表わしている







(1986)

0067 ムラサキササキ

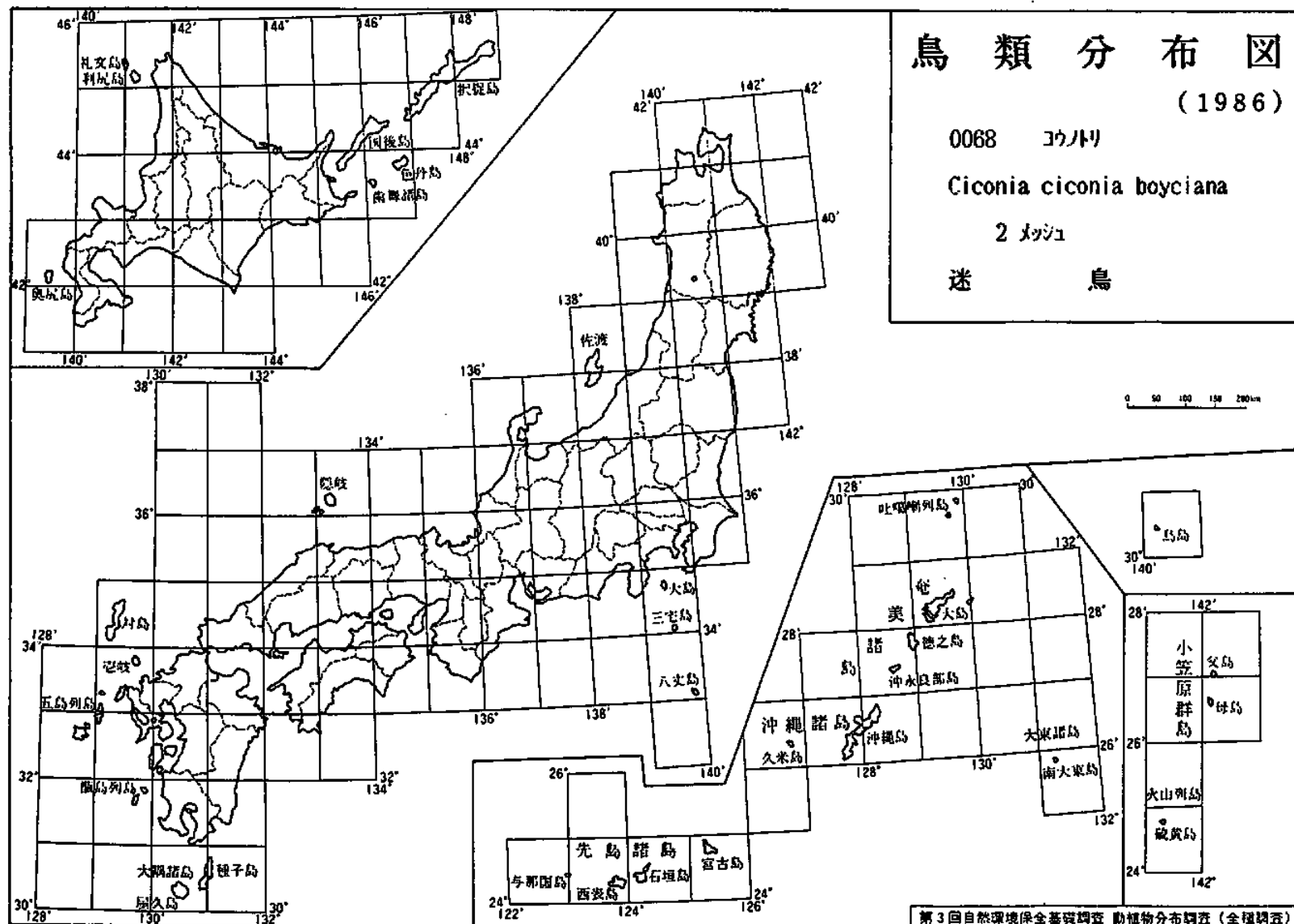
Ardea purpurea manilensis

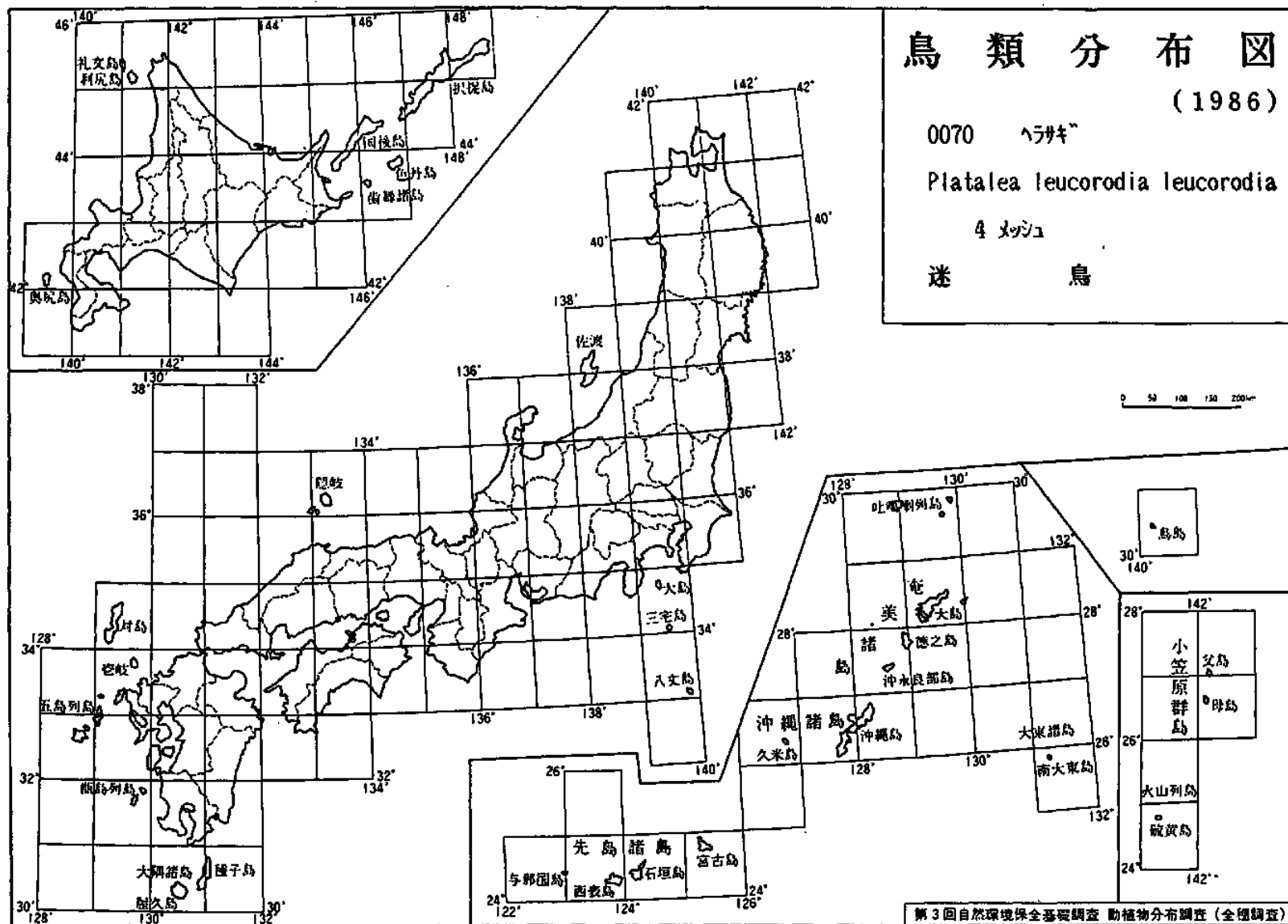
13 ムツシユ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km

第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査（全種調査）





鳥類分布図

(1986)

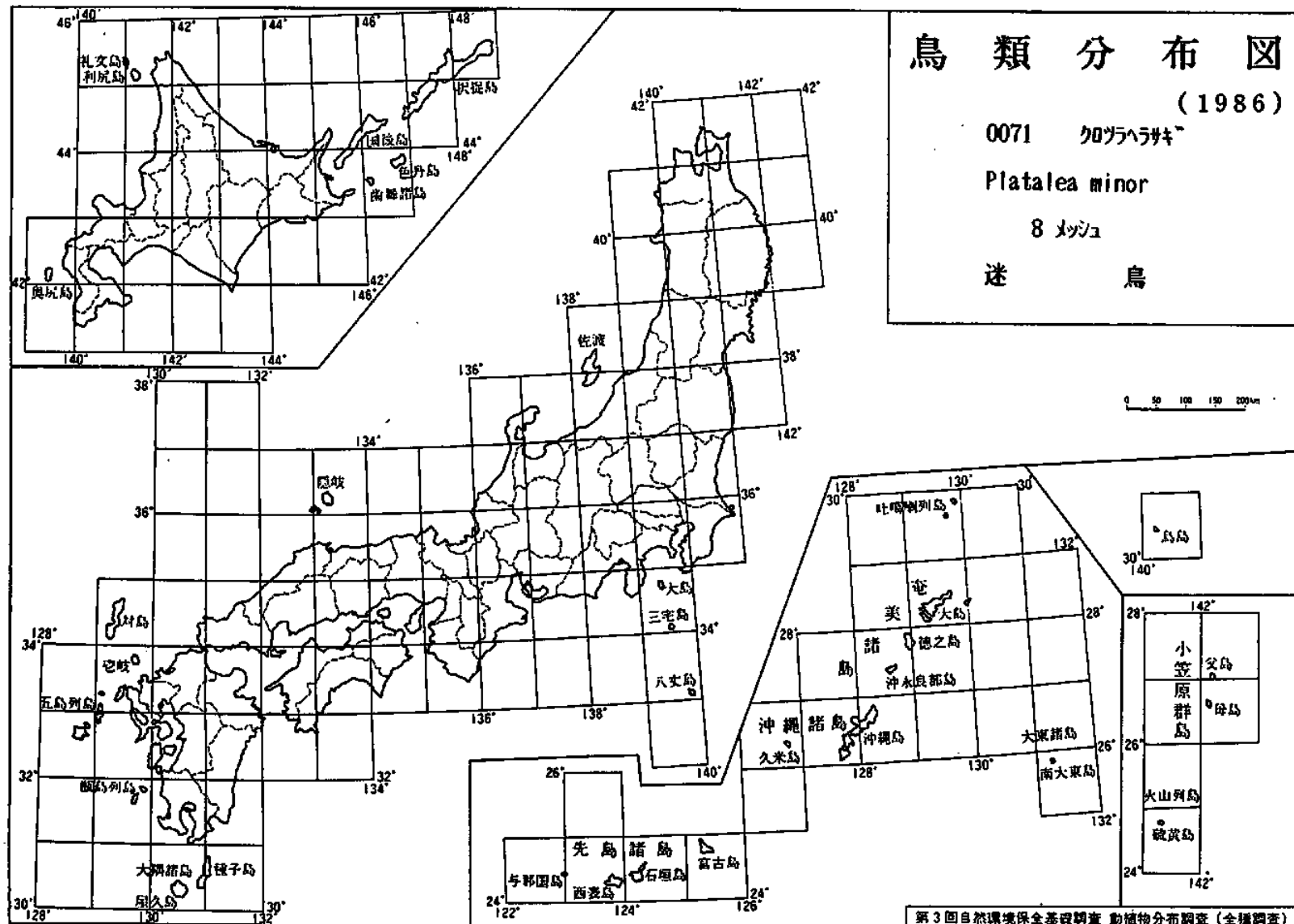
0071 カヅラヘラサキ

Platalea minor

8 メヅ

迷鳥

0 50 100 150 200 km



鳥類分布図

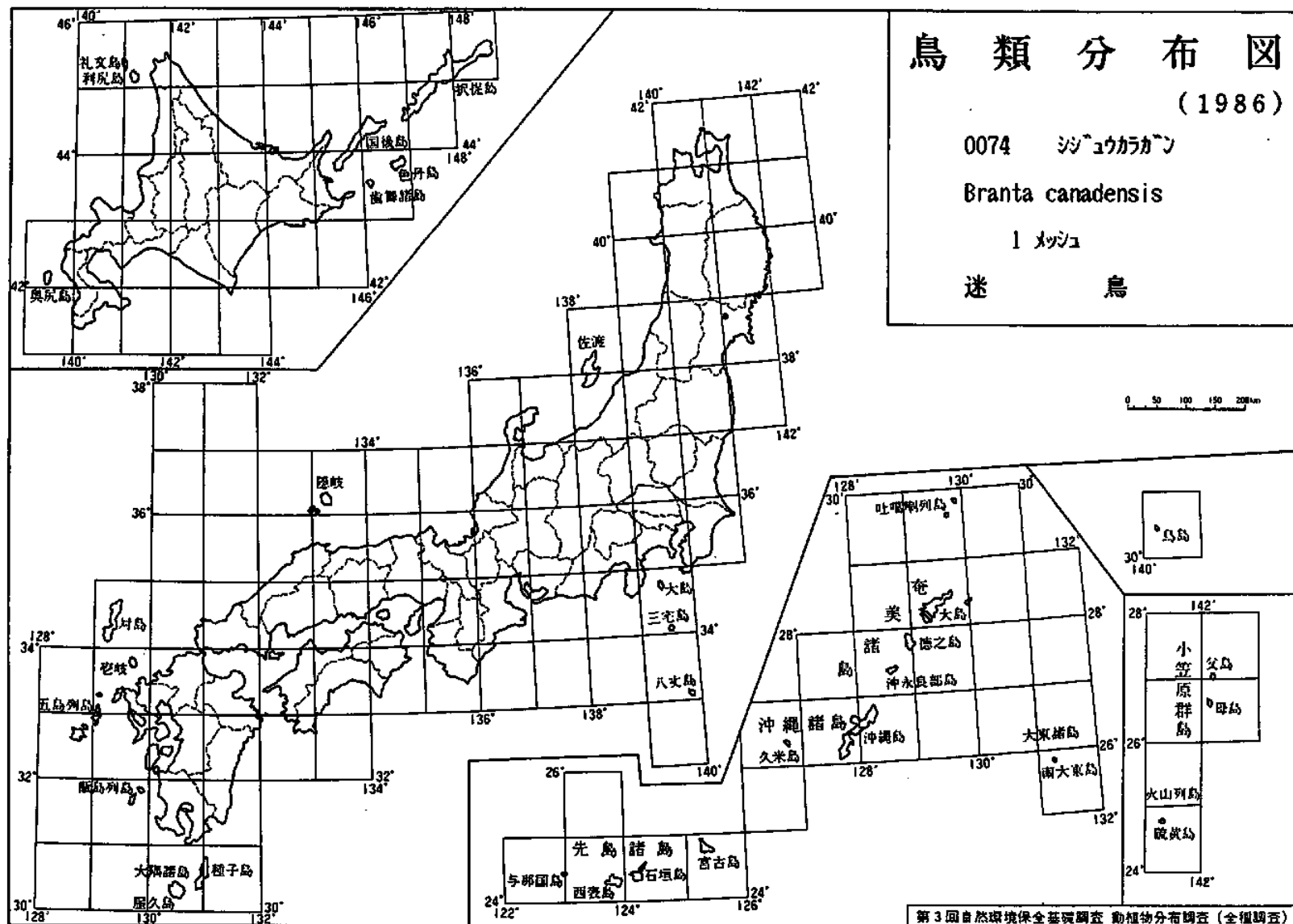
(1986)

0074 シュウカガシ

Branta canadensis

1 メジロ

迷鳥



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



0075 コクカン

Branta bernicla orientalis

17 メッシュ

分布パターンを表わしている

第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査（金機調査）

鳥類分布図

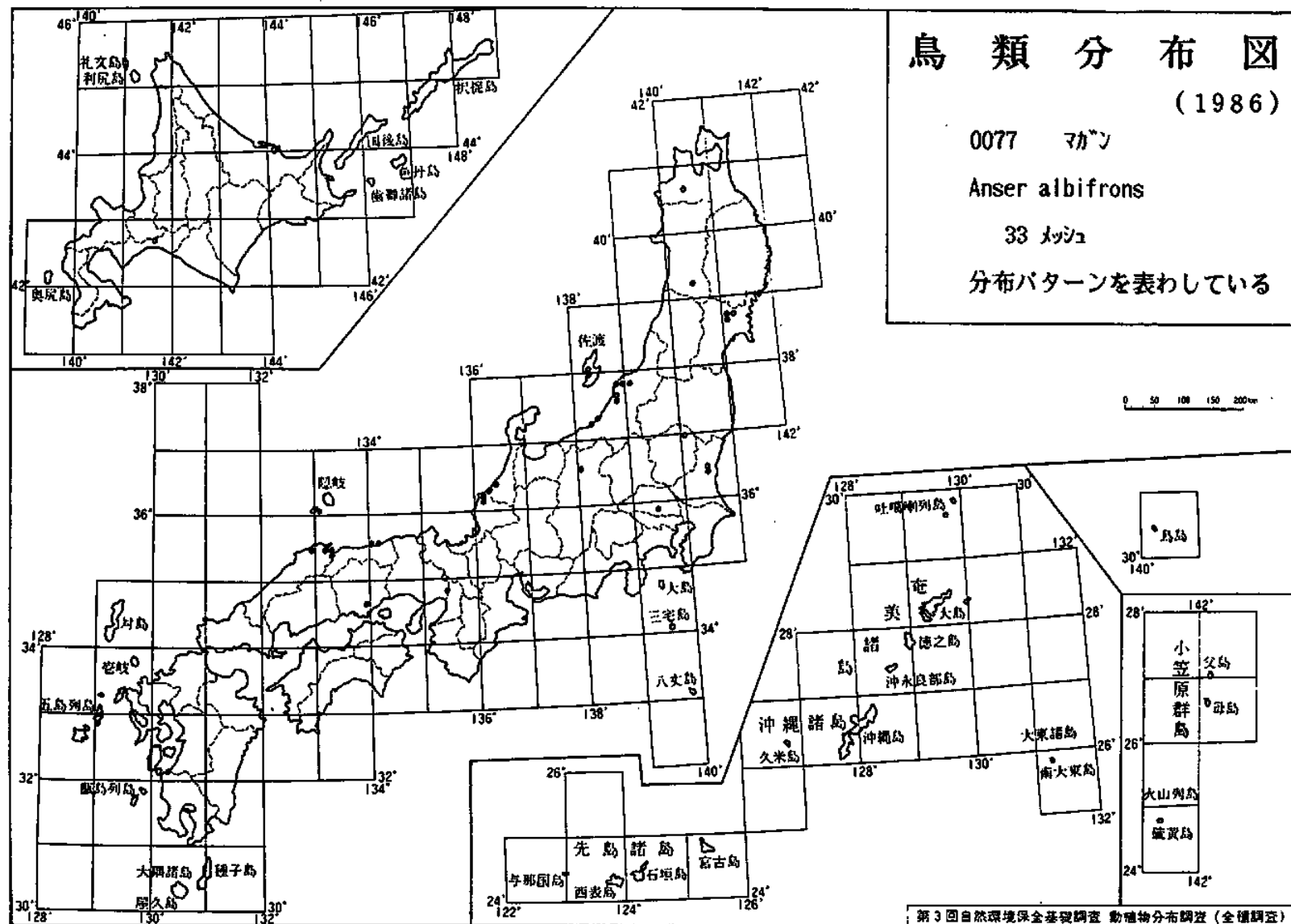
(1986)

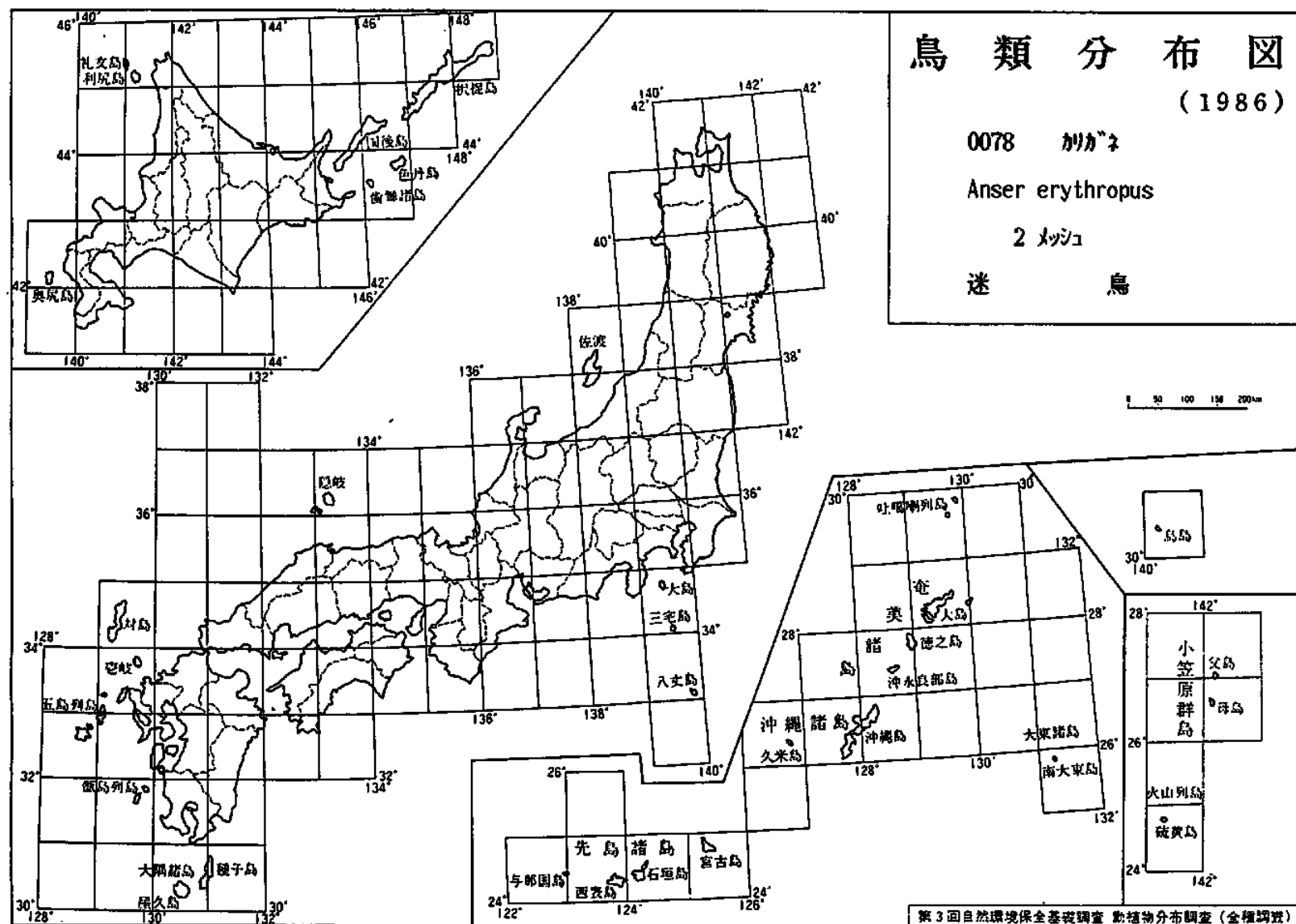
0077 マガン

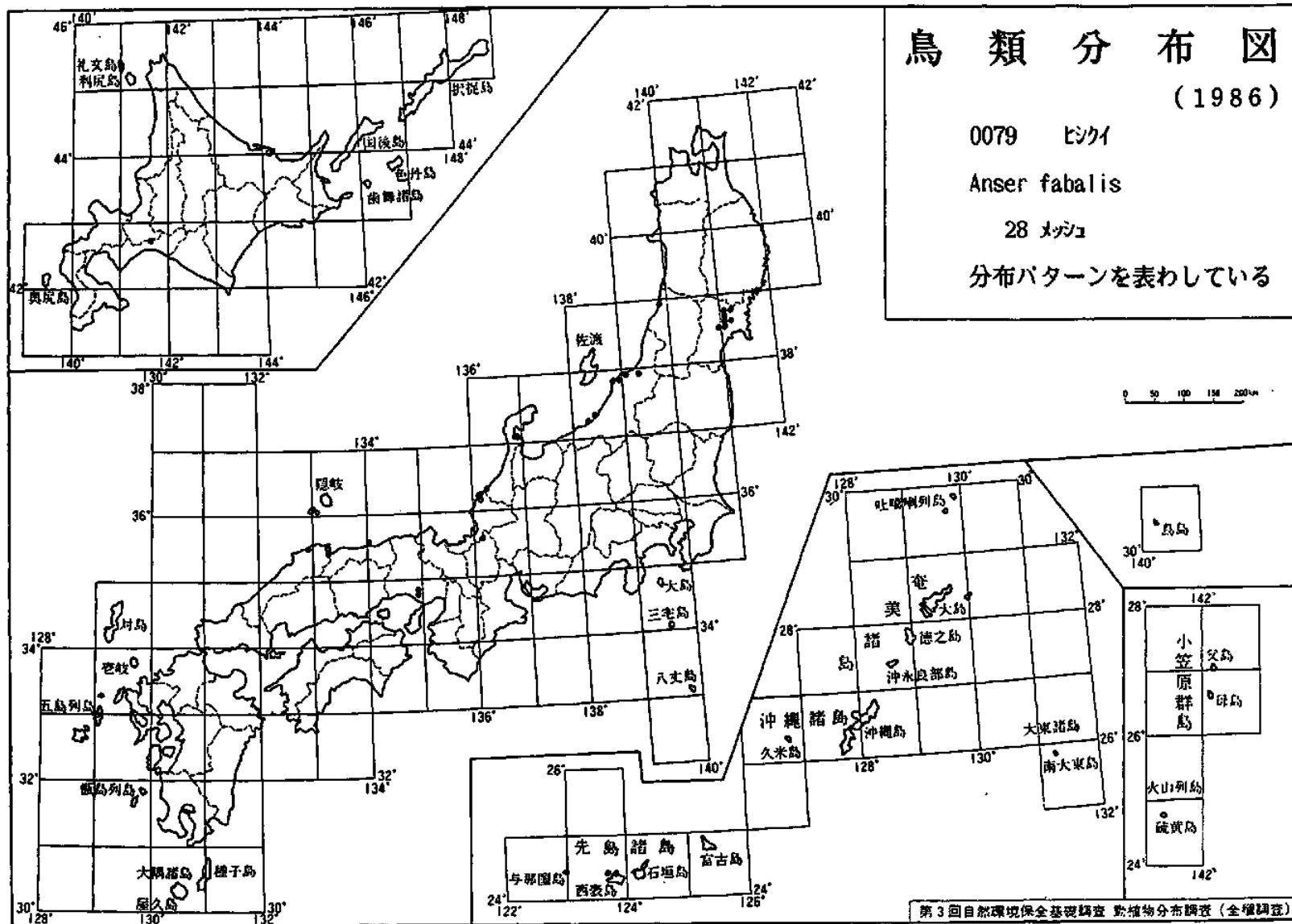
Anser albifrons

33 メッシュ

分布パターンを表わしている







鳥類分布図

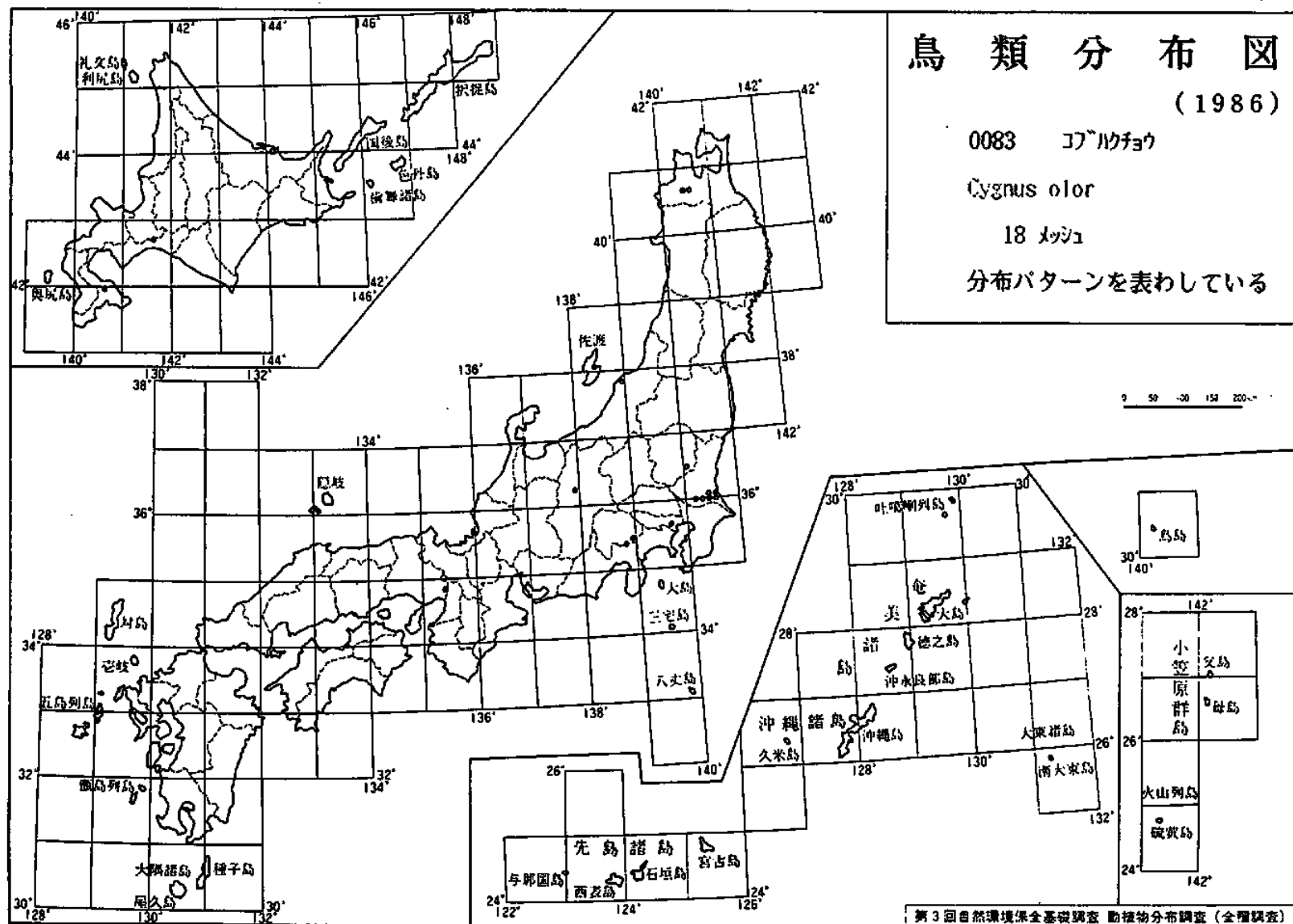
(1986)

0083 ｺﾌﾞﾊｸﾁｻﾞ

Cygnus olor

18 ムツシユ

分布パターンを表わしている



鳥類分布図

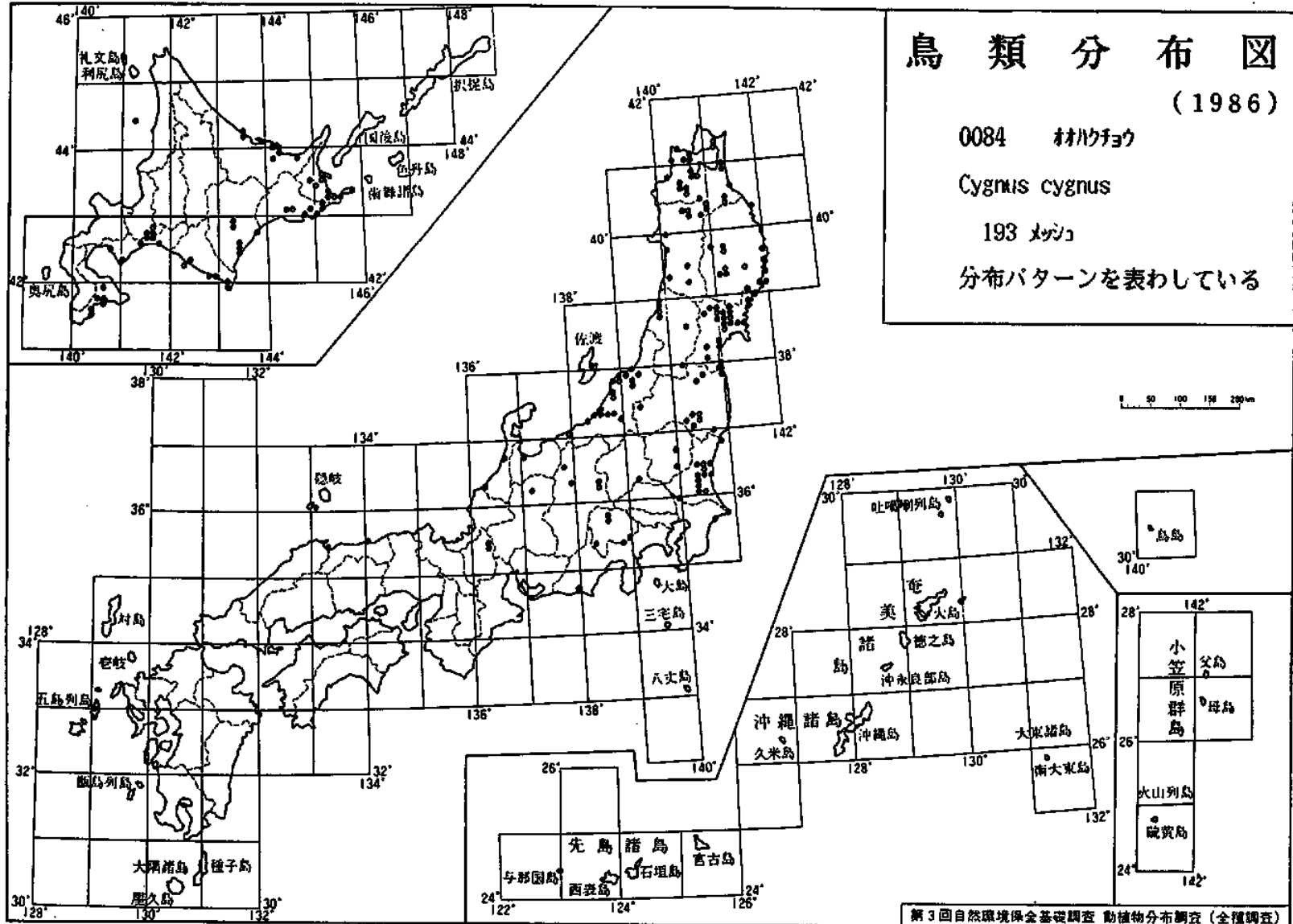
(1986)

0084 材ハクチョウ

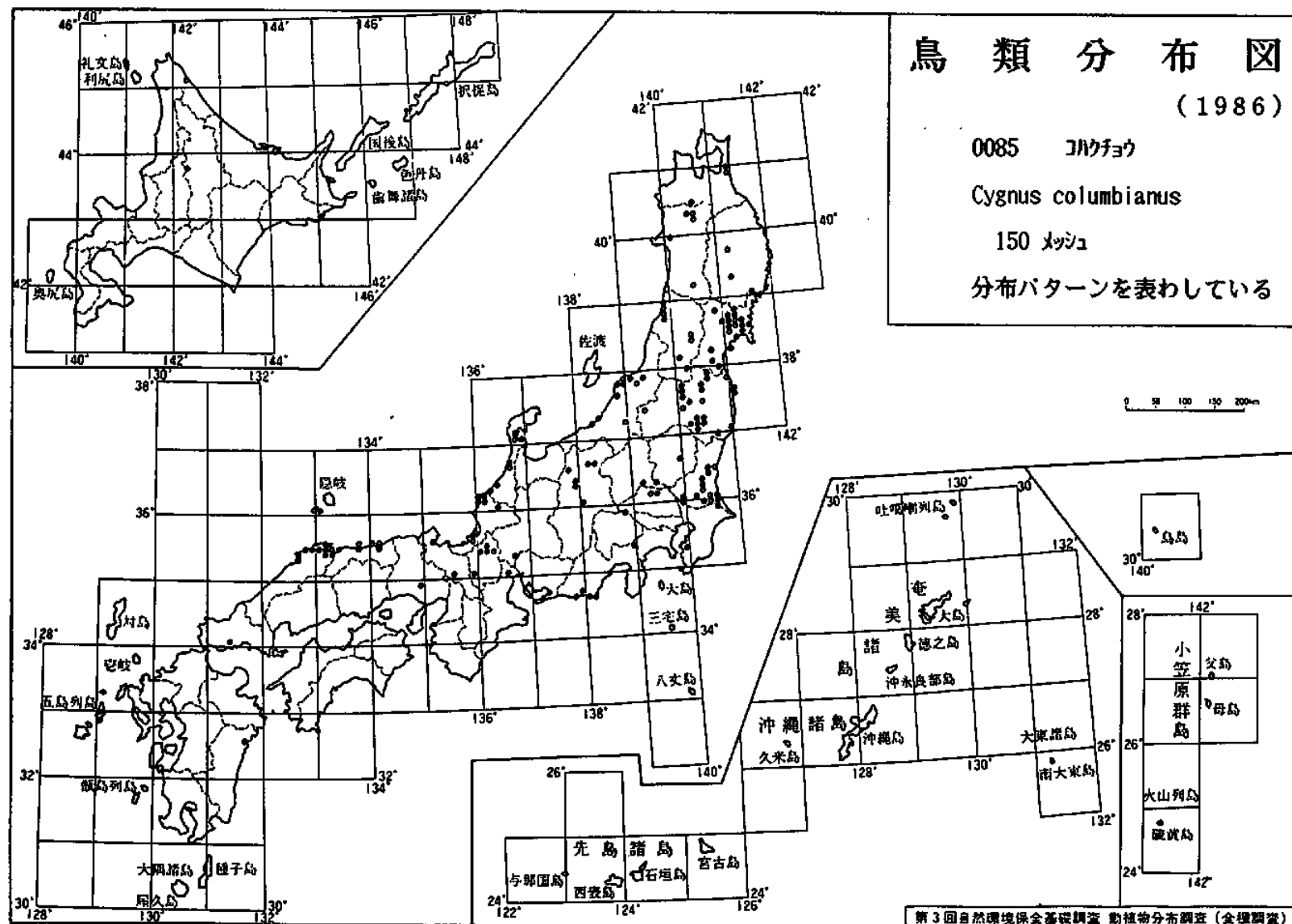
Cygnus cygnus

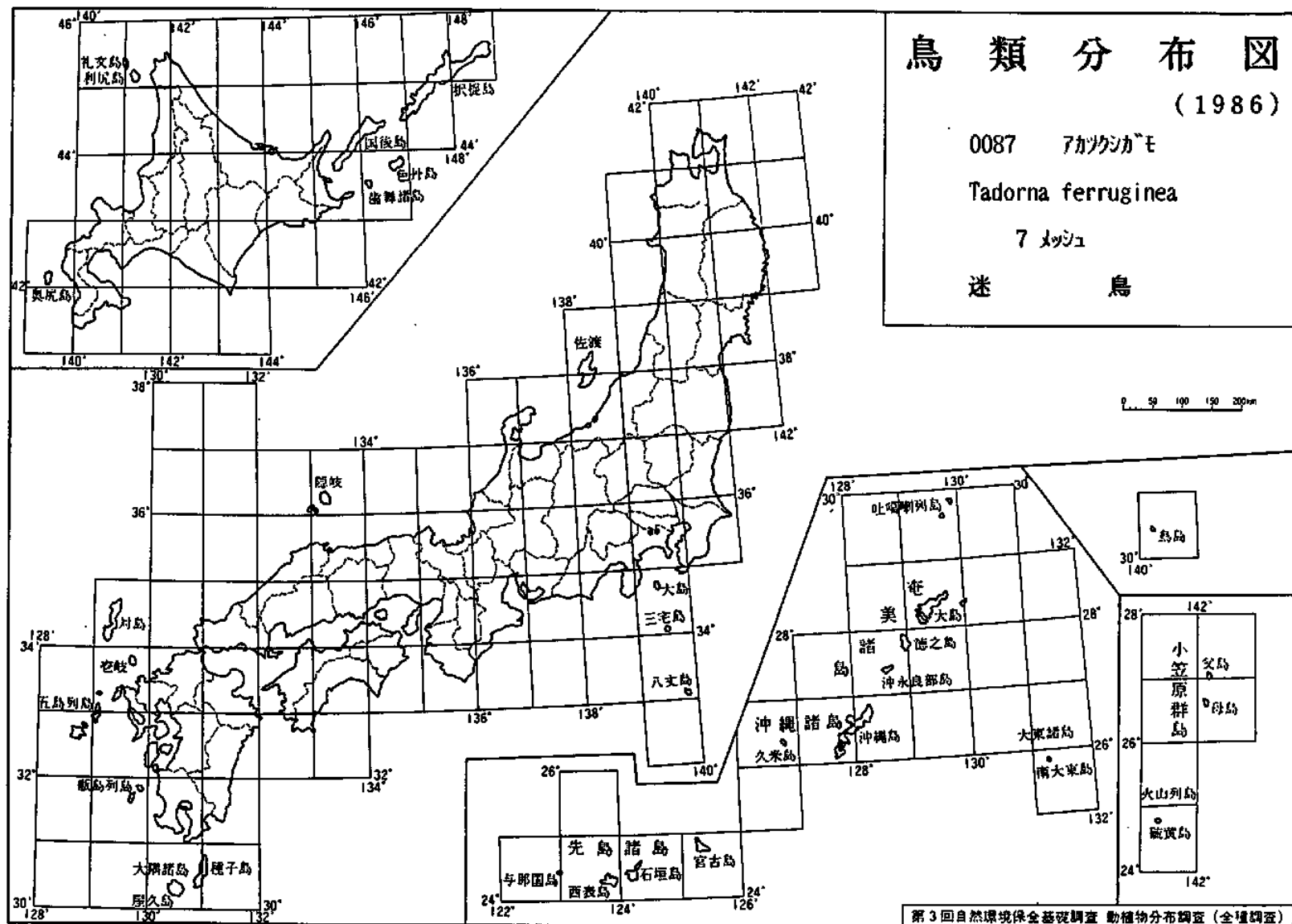
193 メジロ

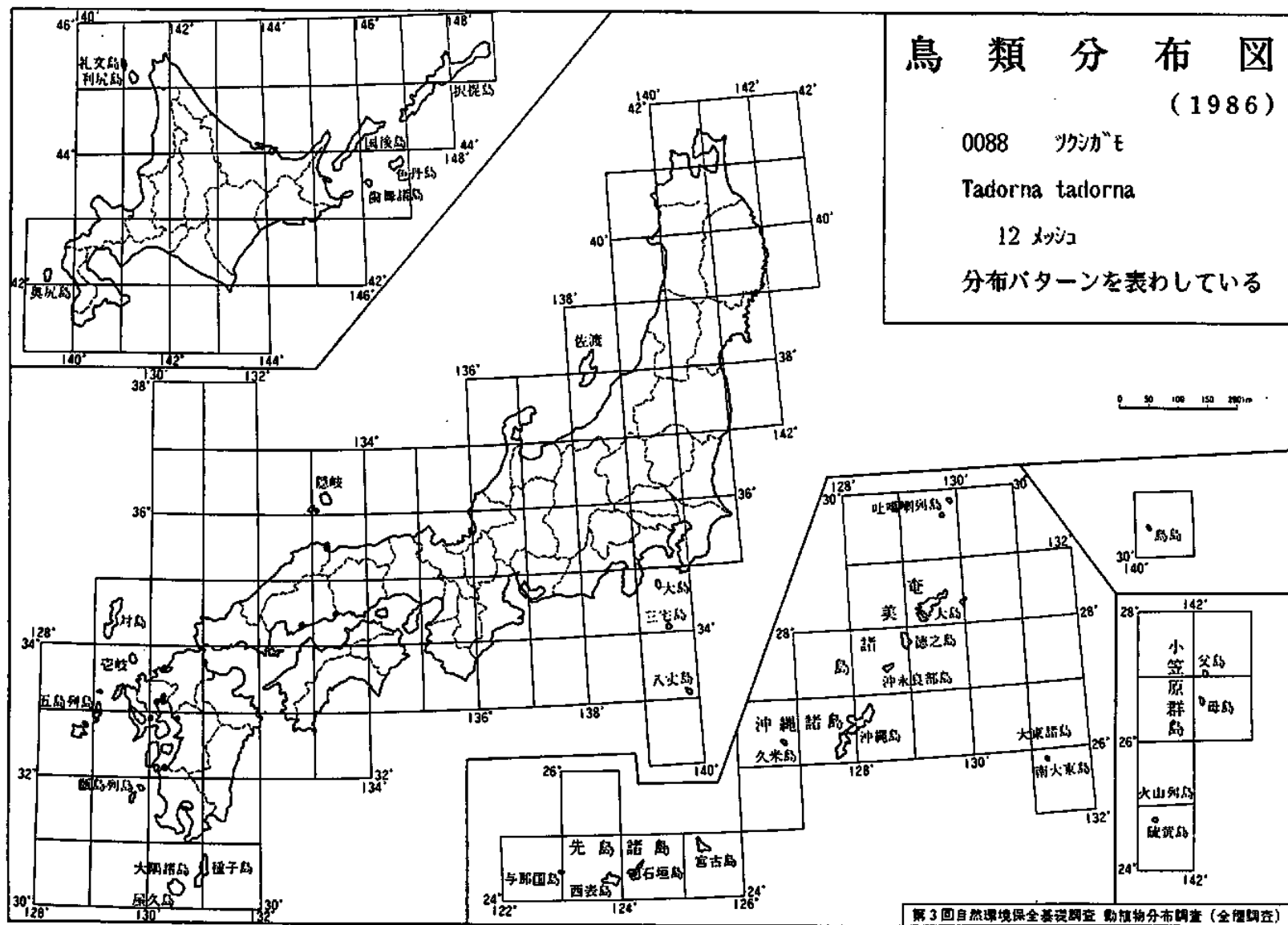
分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)







鳥 類 分 布 図

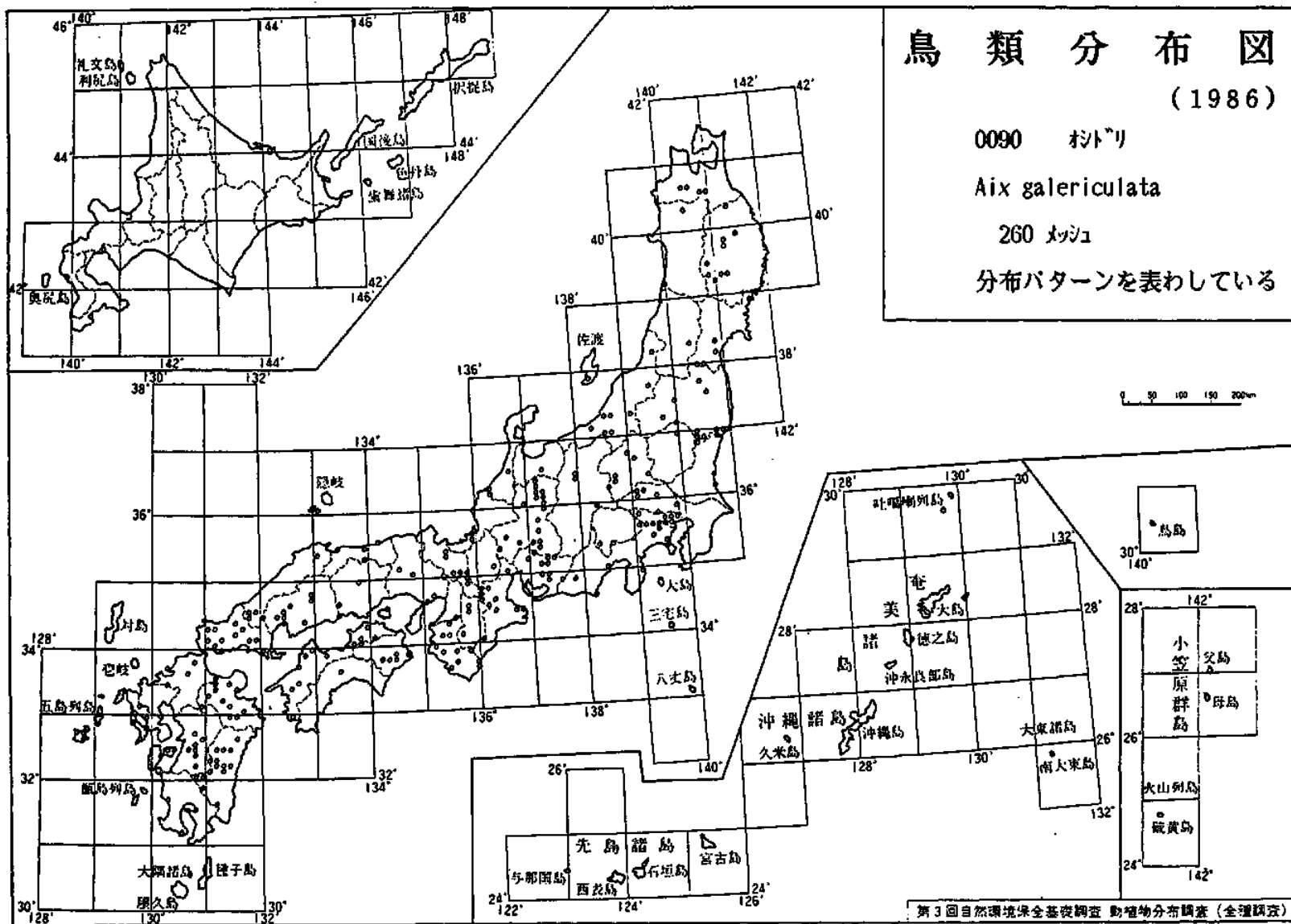
(1986)

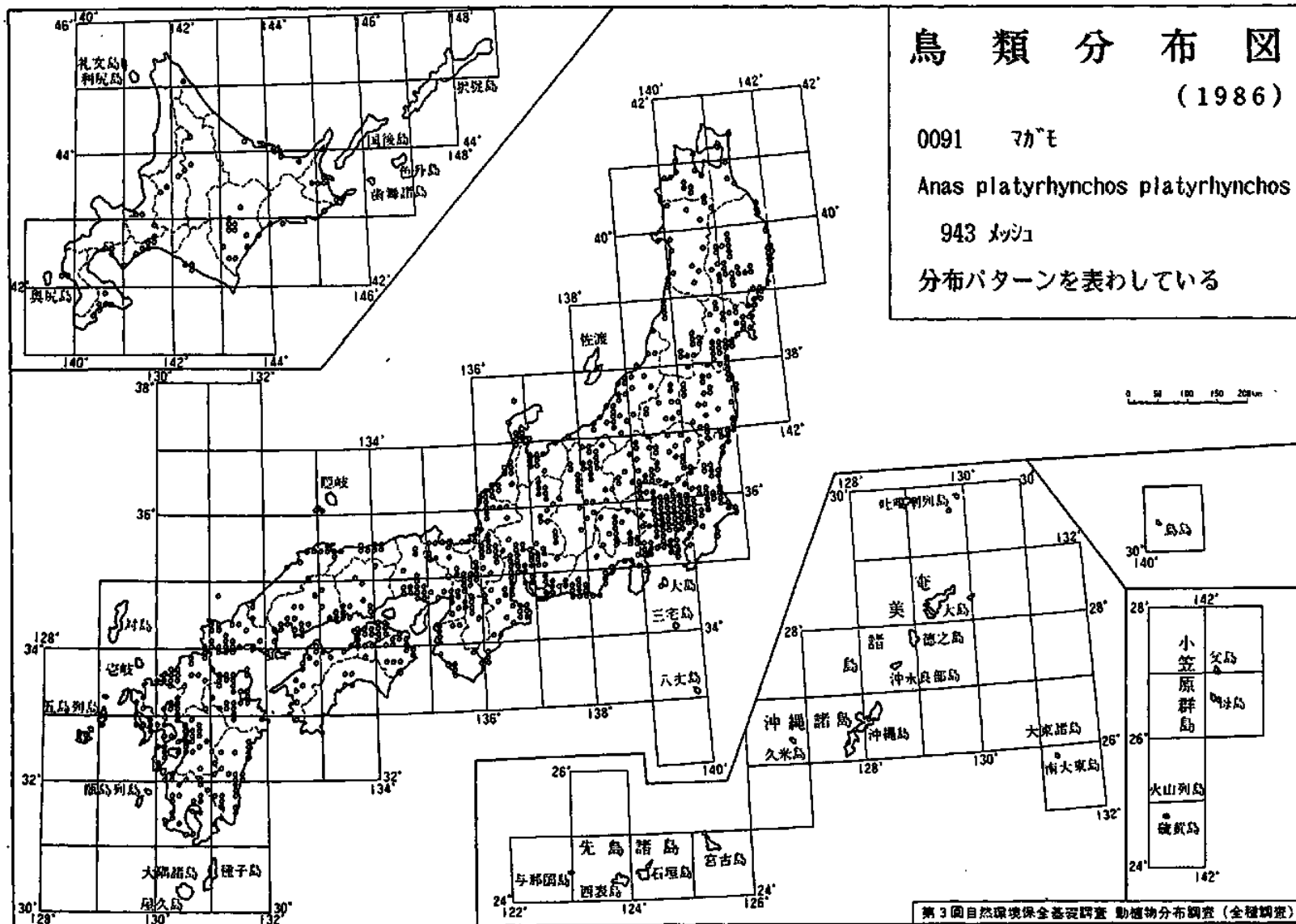
0090 オシトリ

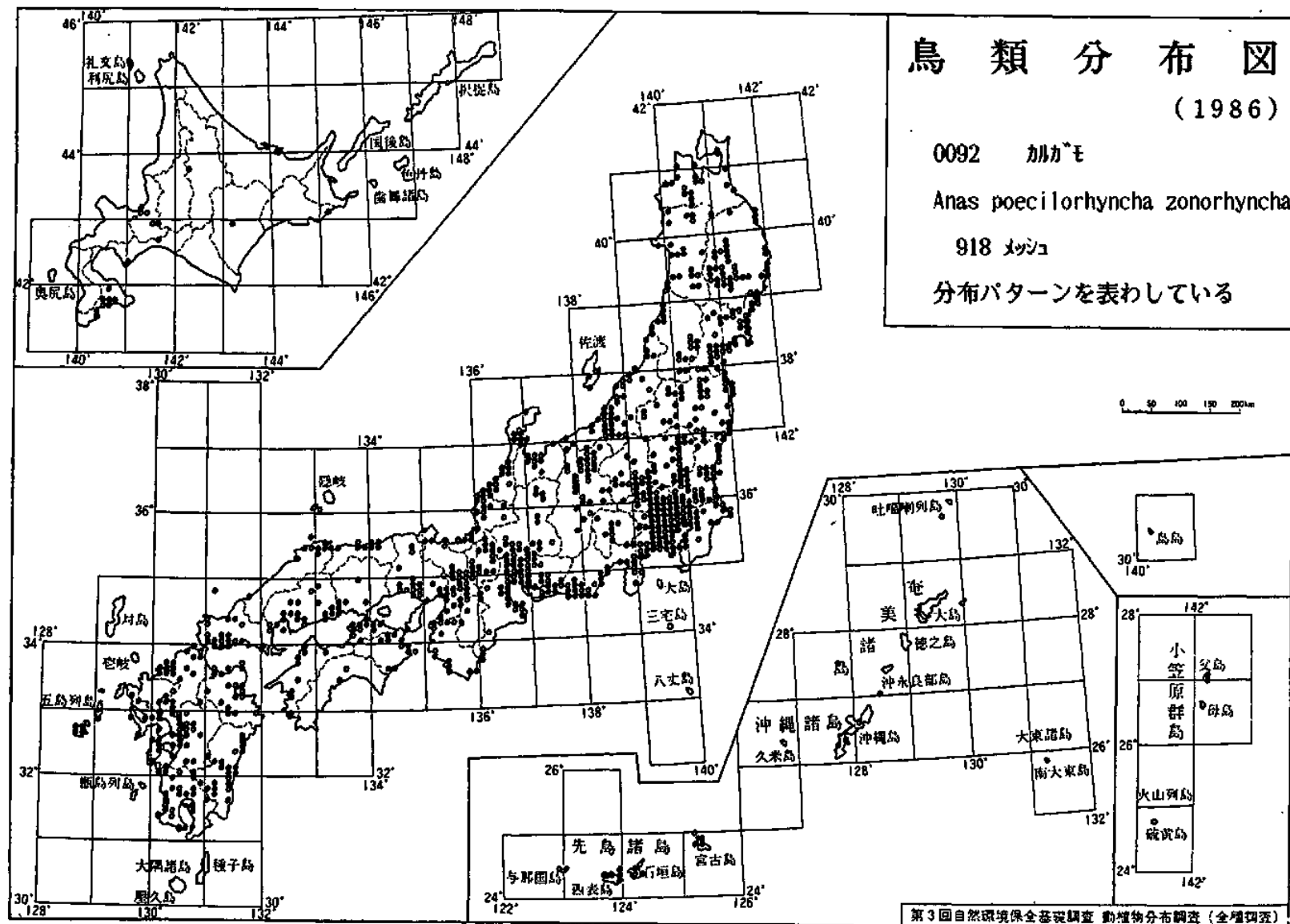
Aix galericulata

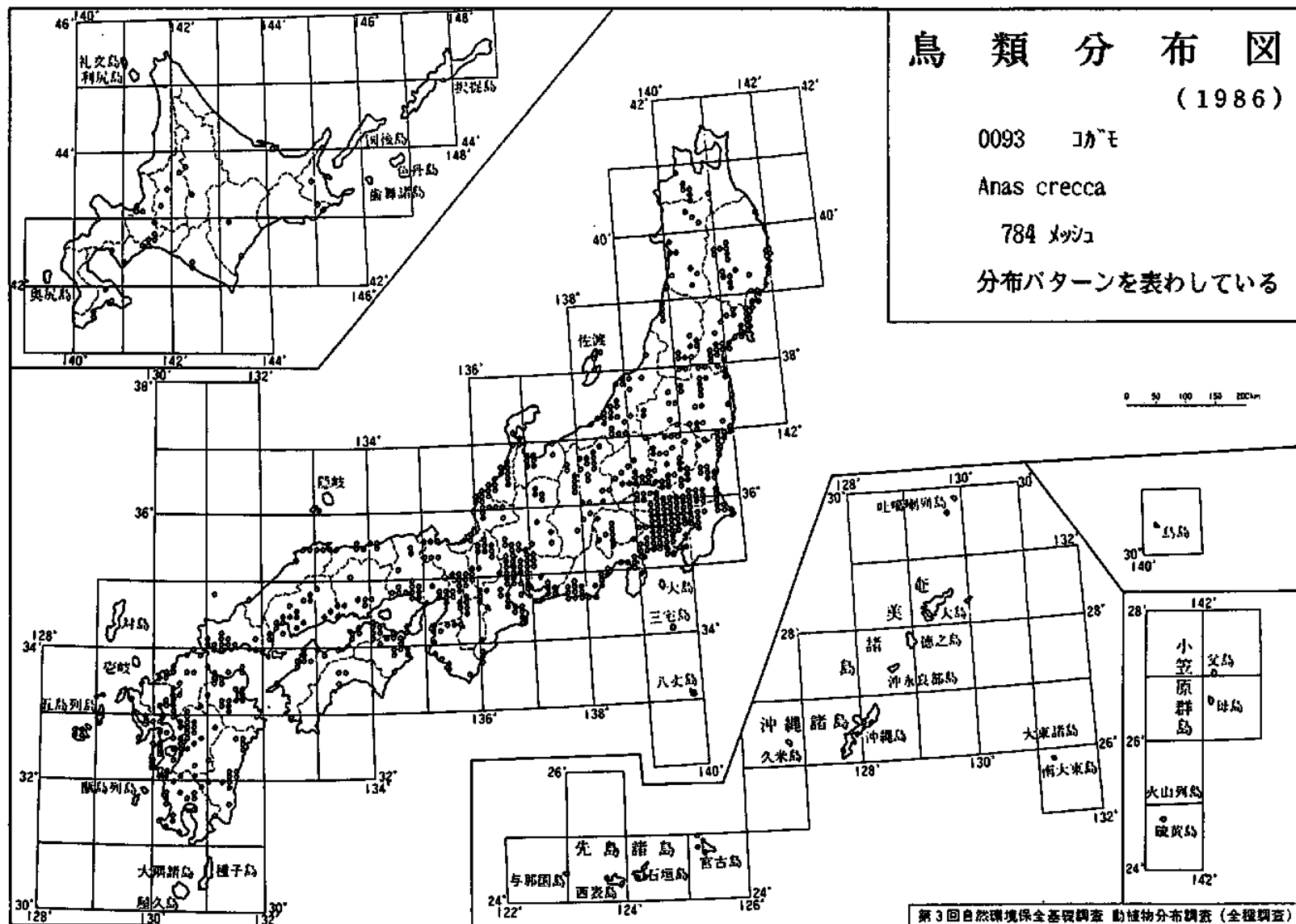
260 ヲツヅク

分布パターンを表わしている









鳥類分布図

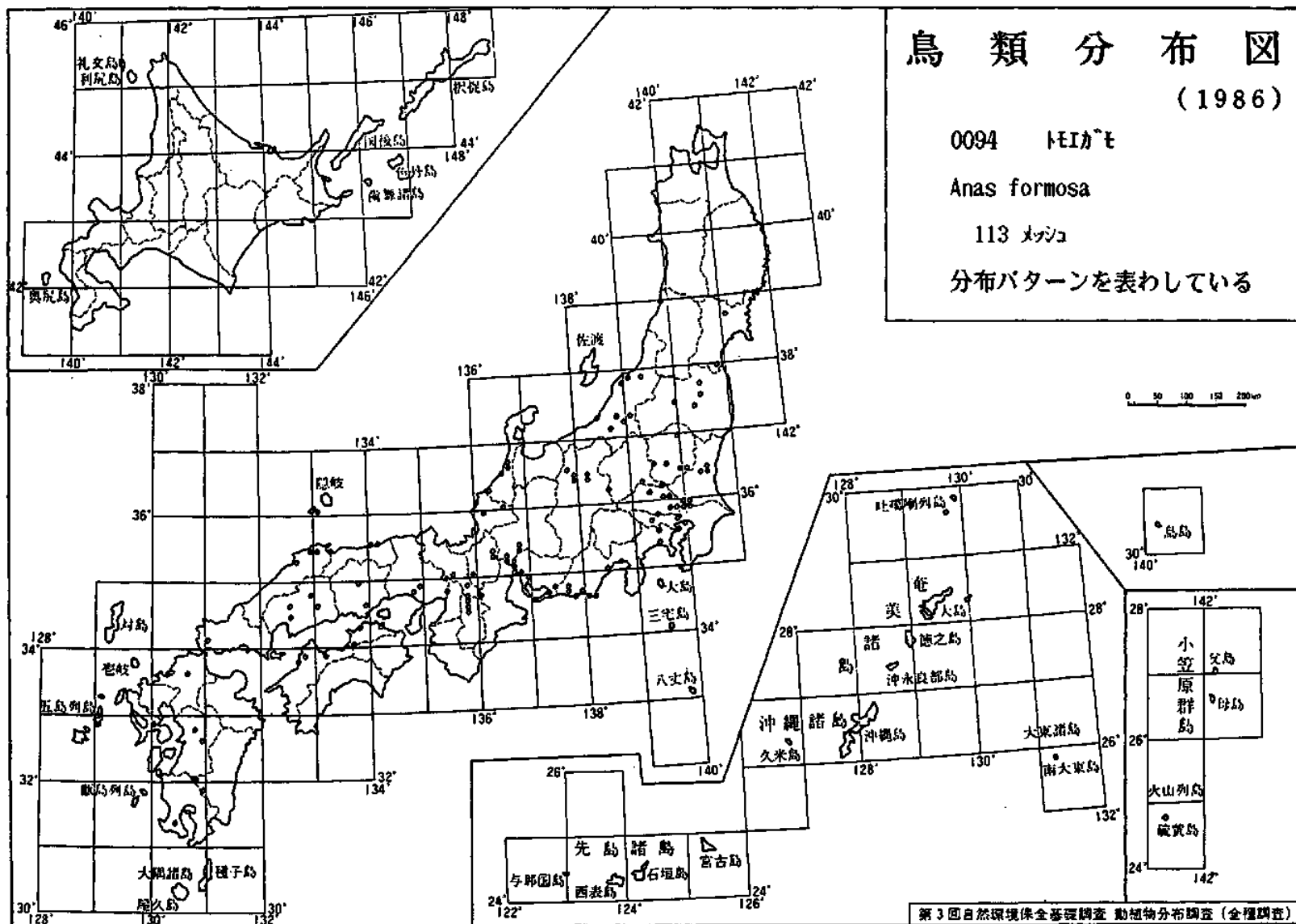
(1986)

0094 トビカモ

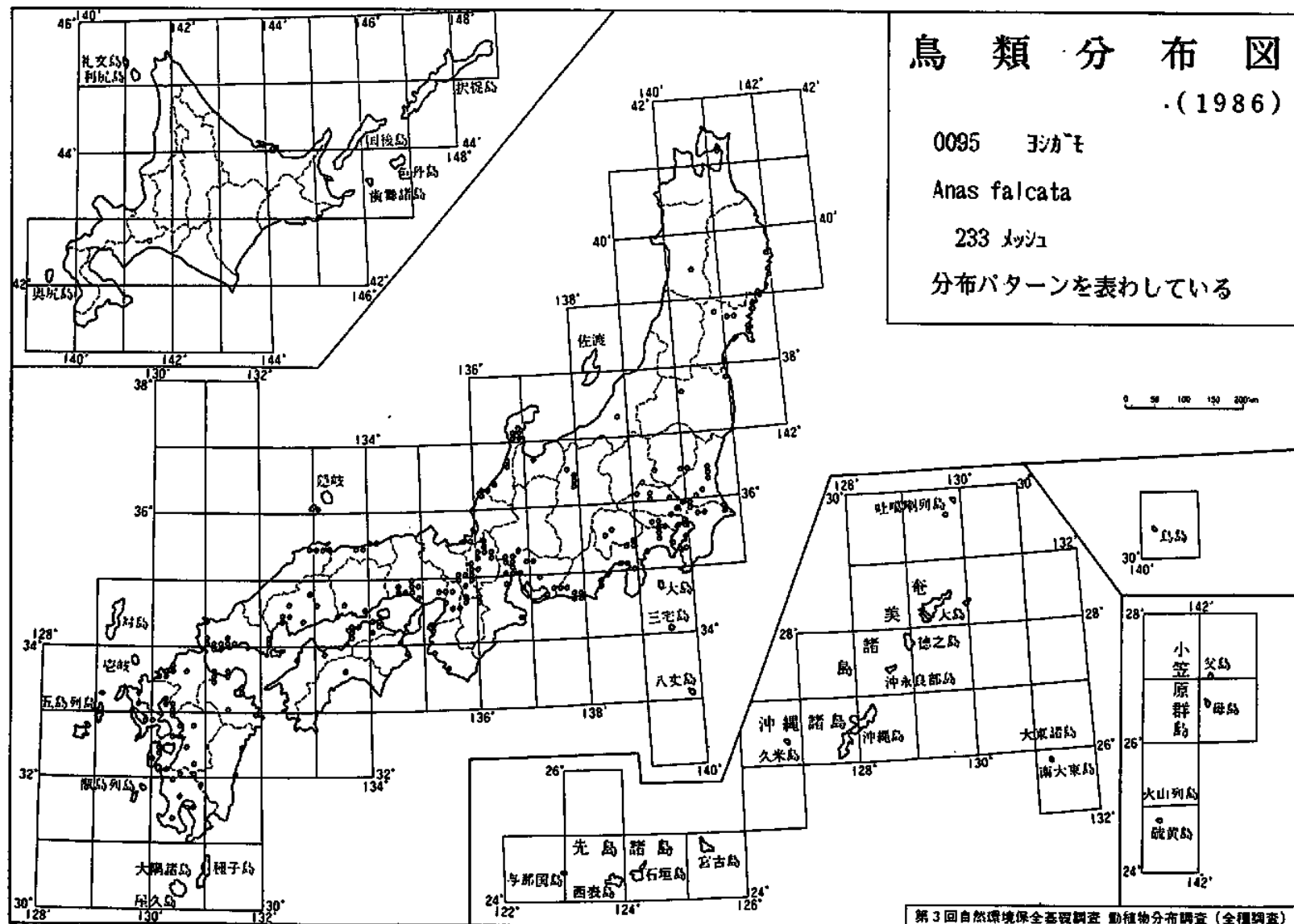
Anas formosa

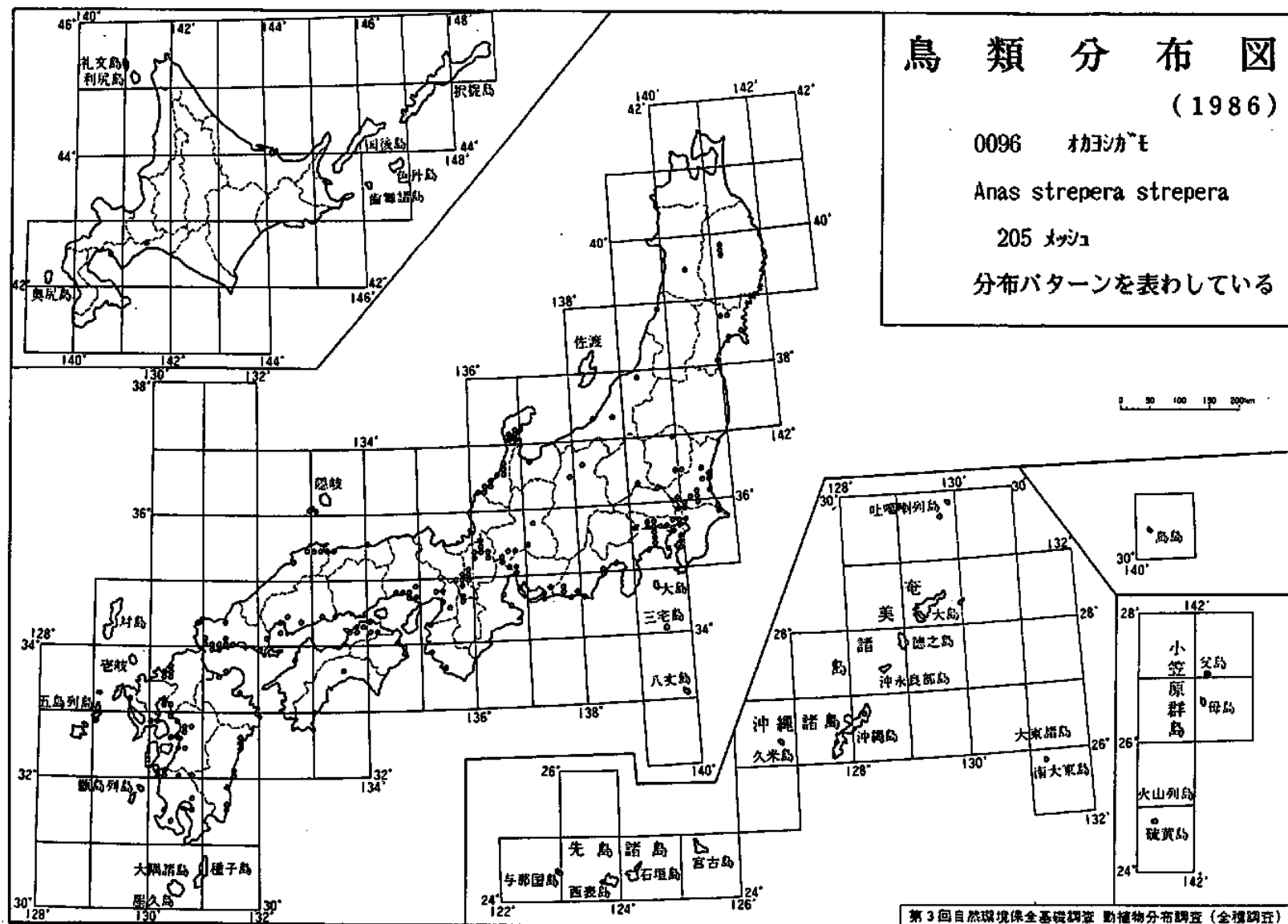
113 メジロ

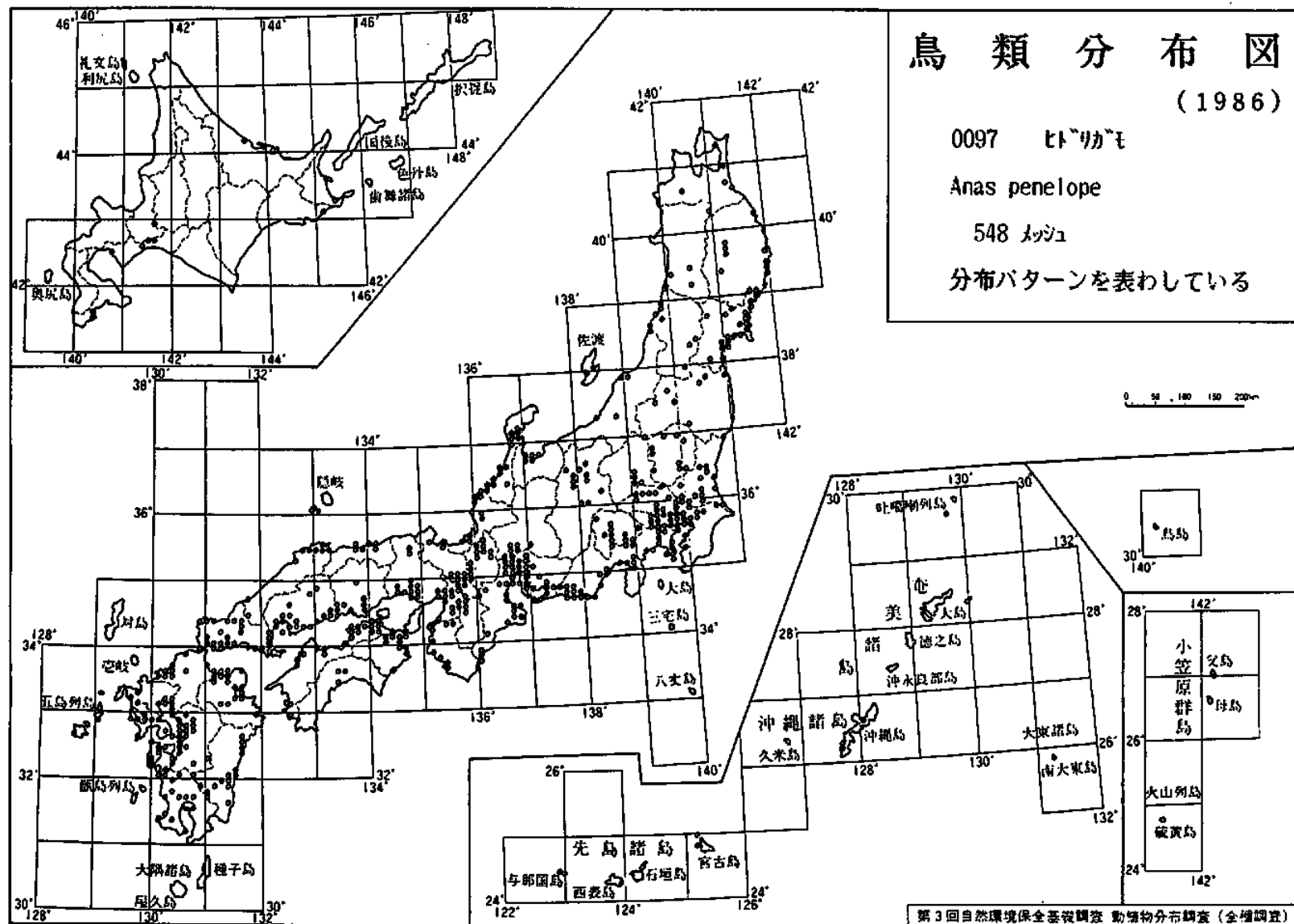
分布パターンを表わしている

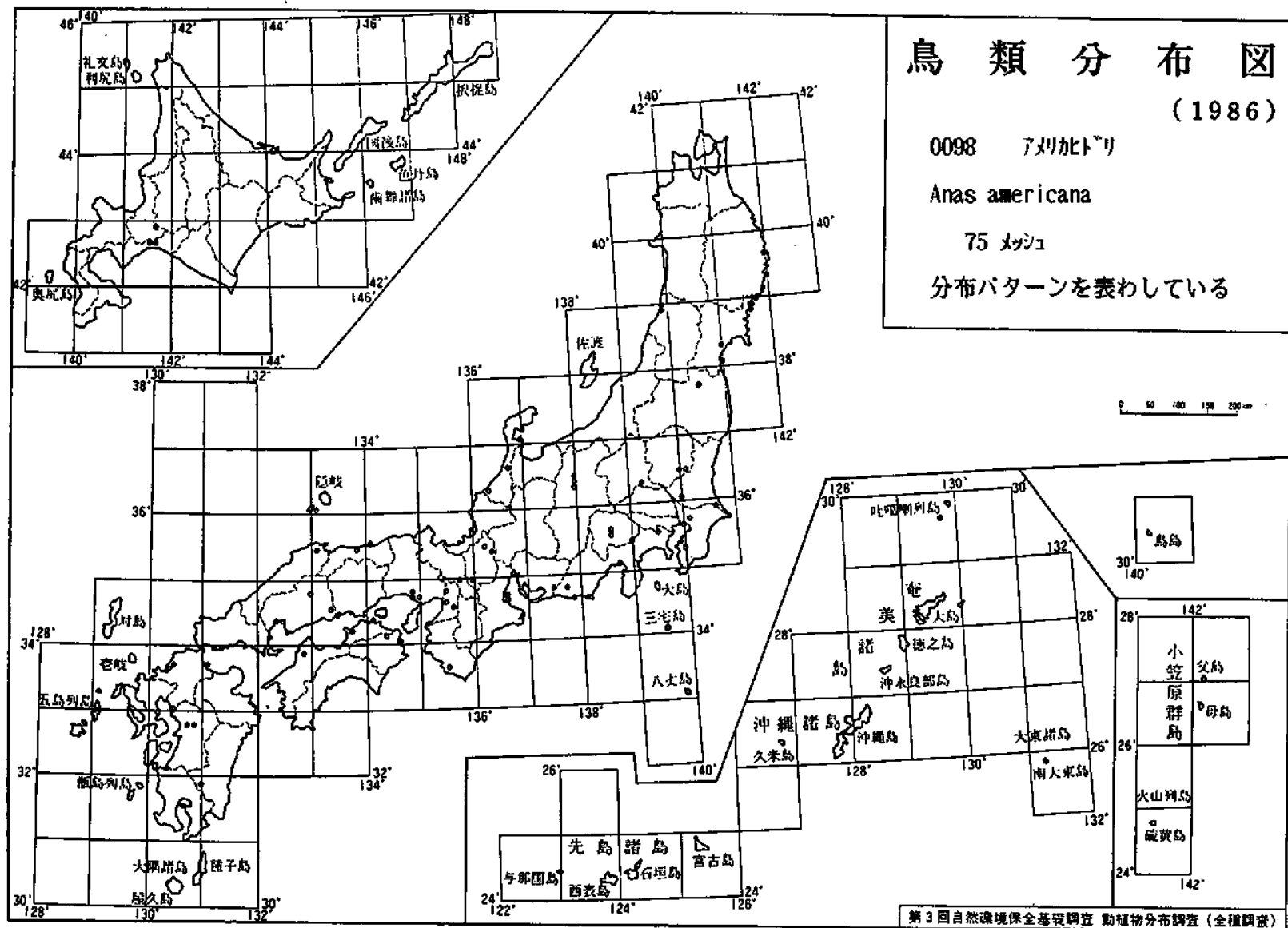


第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)









鳥類分布図

(1986)

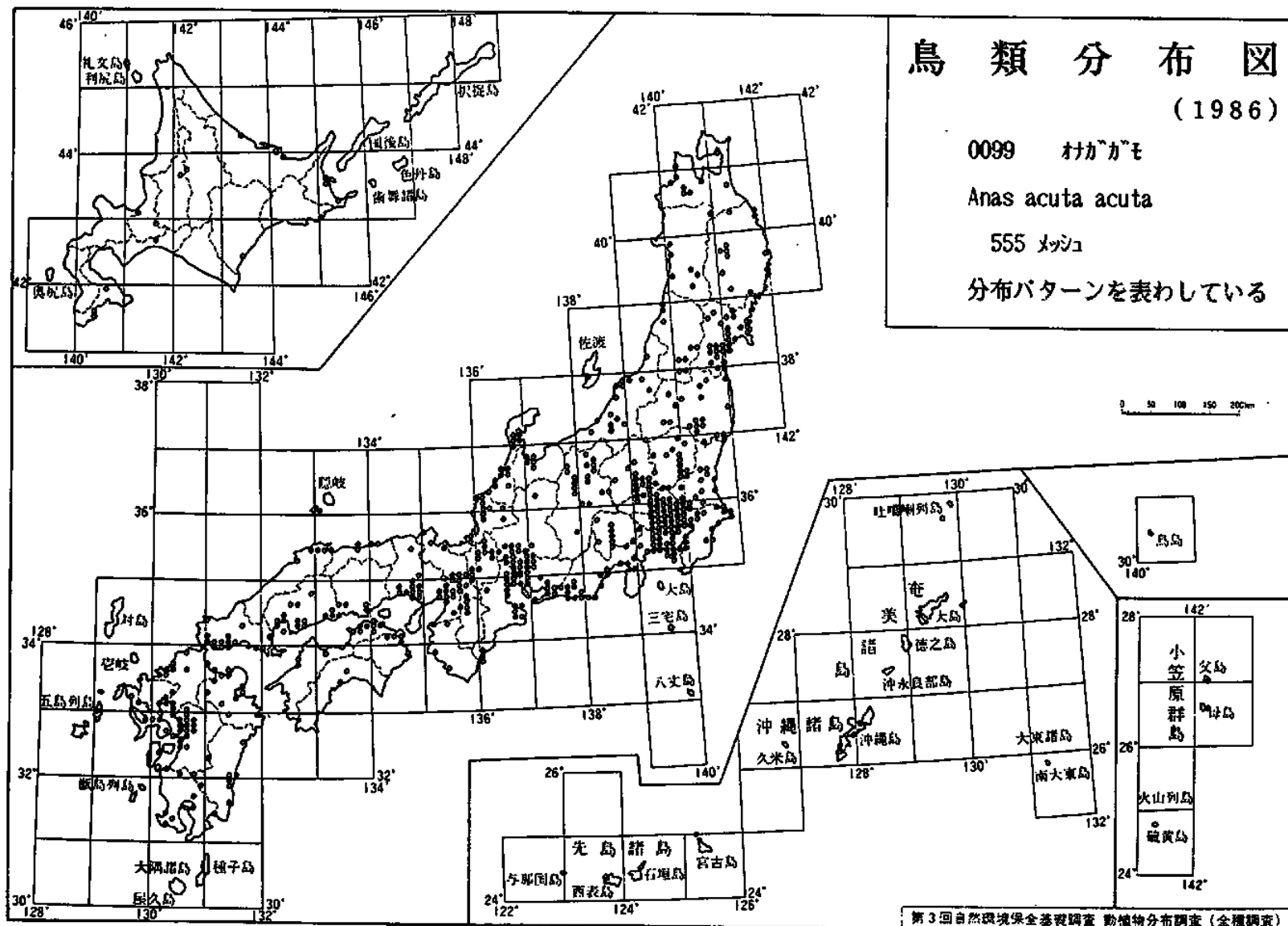
0099 カガカモ

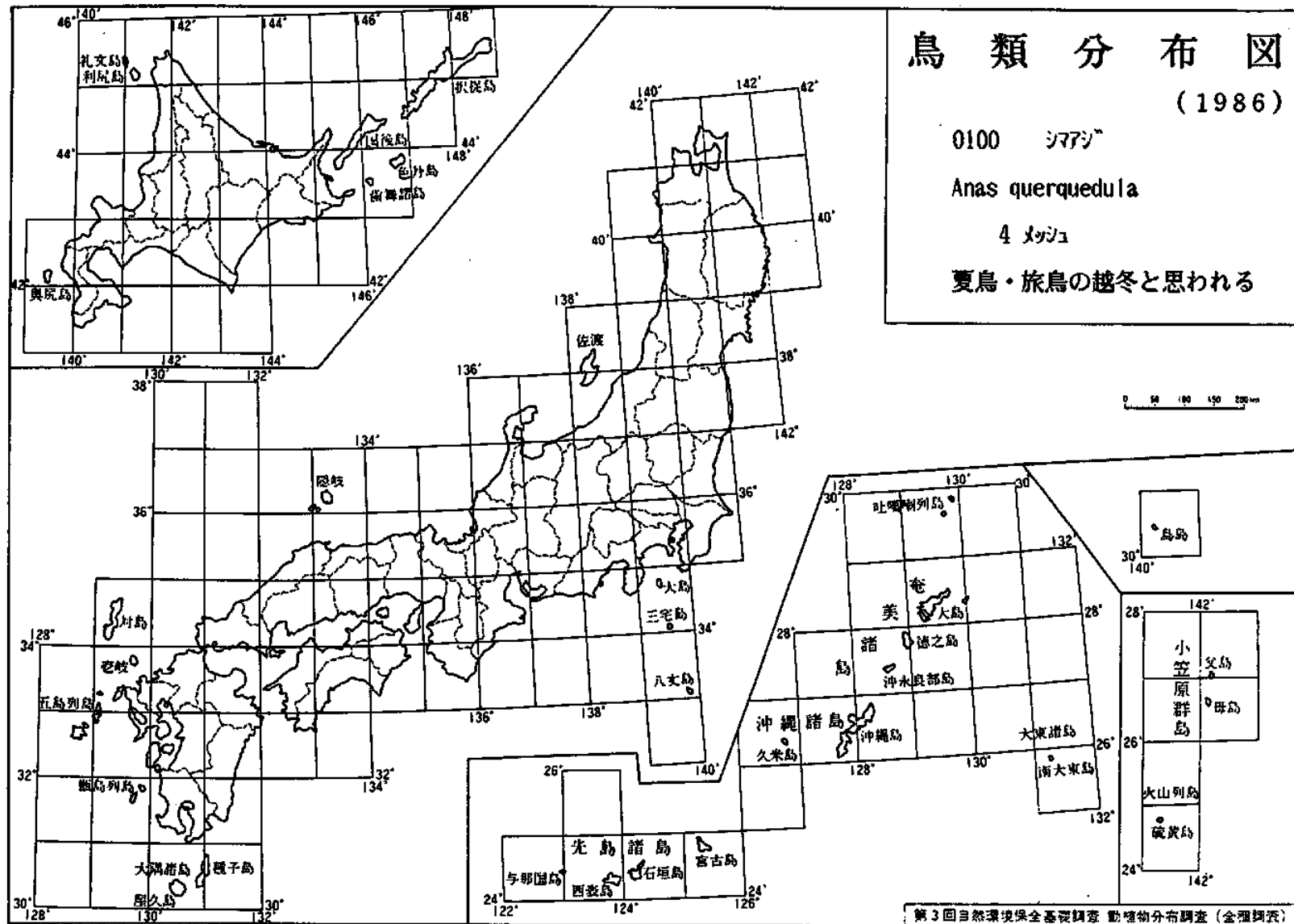
Anas acuta acuta

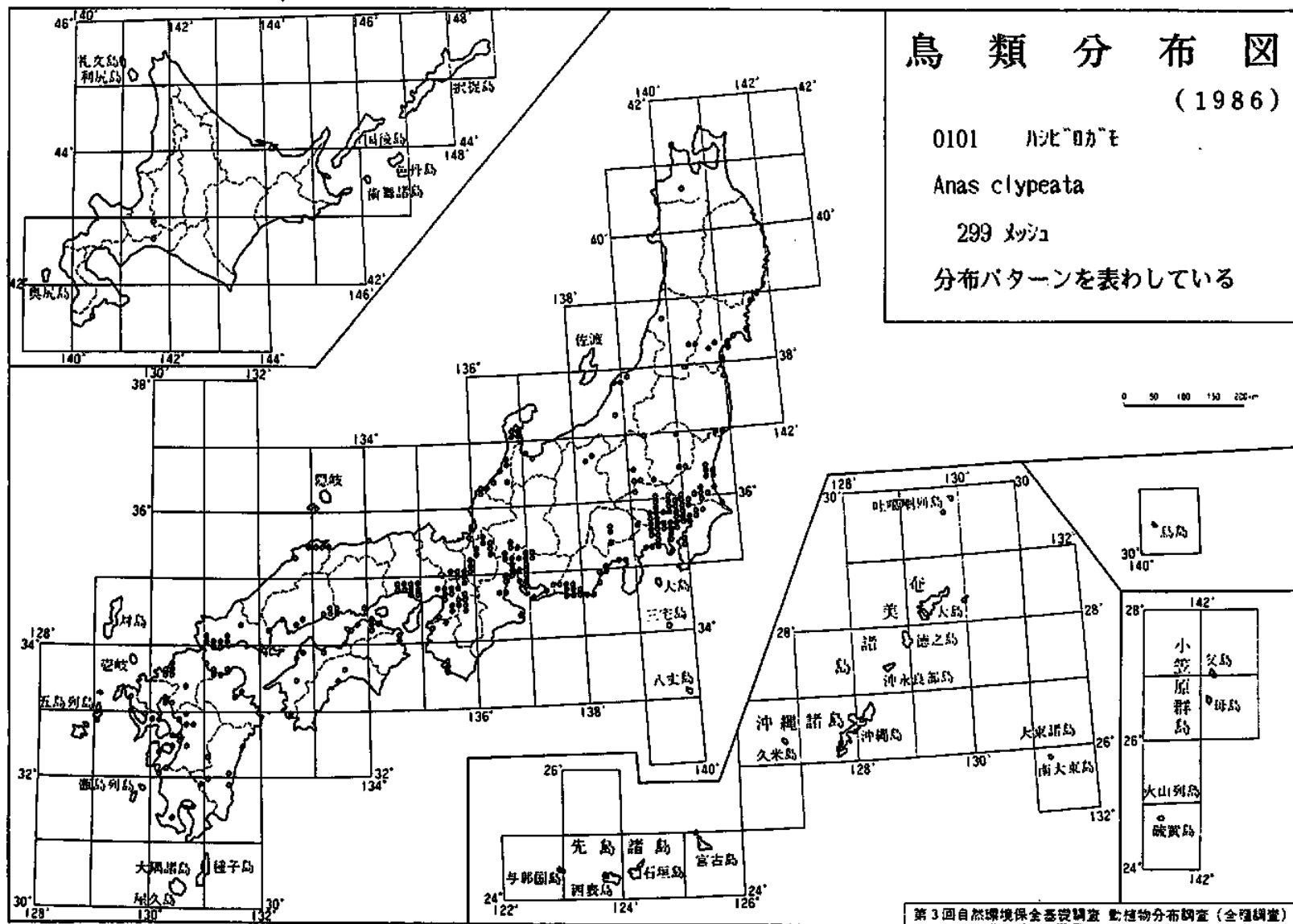
555 メジロ

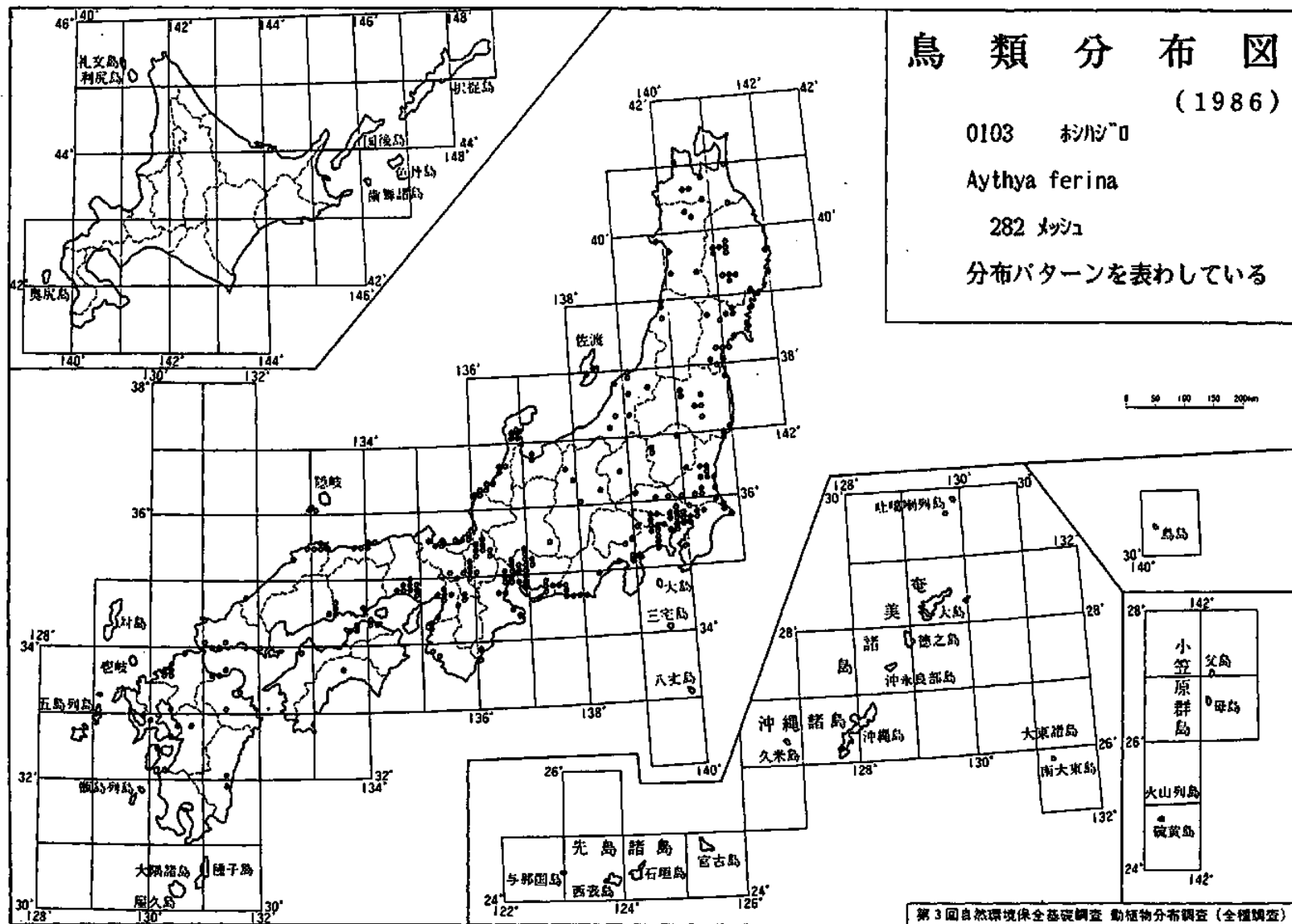
分布パターンを表わしている

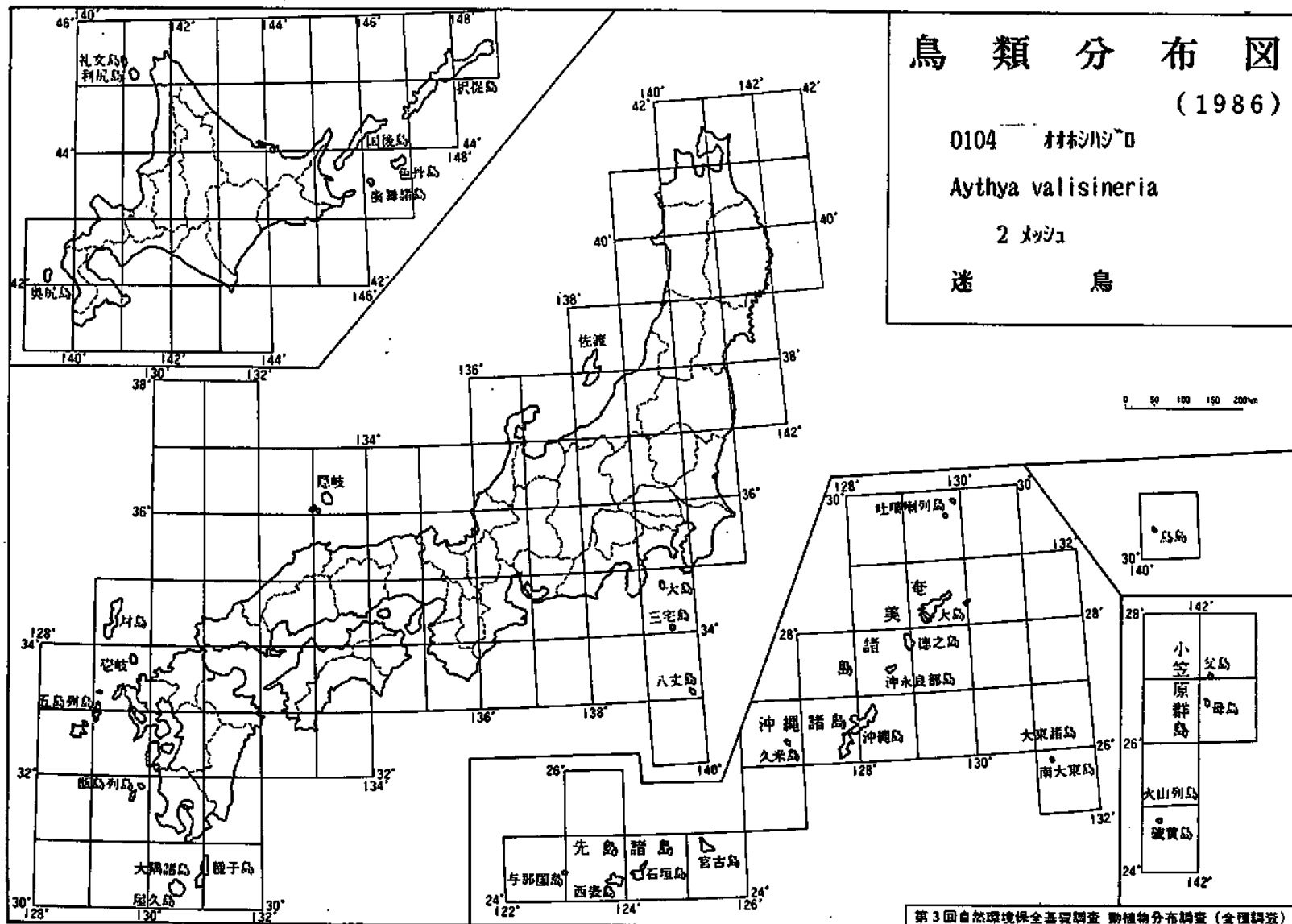
0 50 100 150 200km

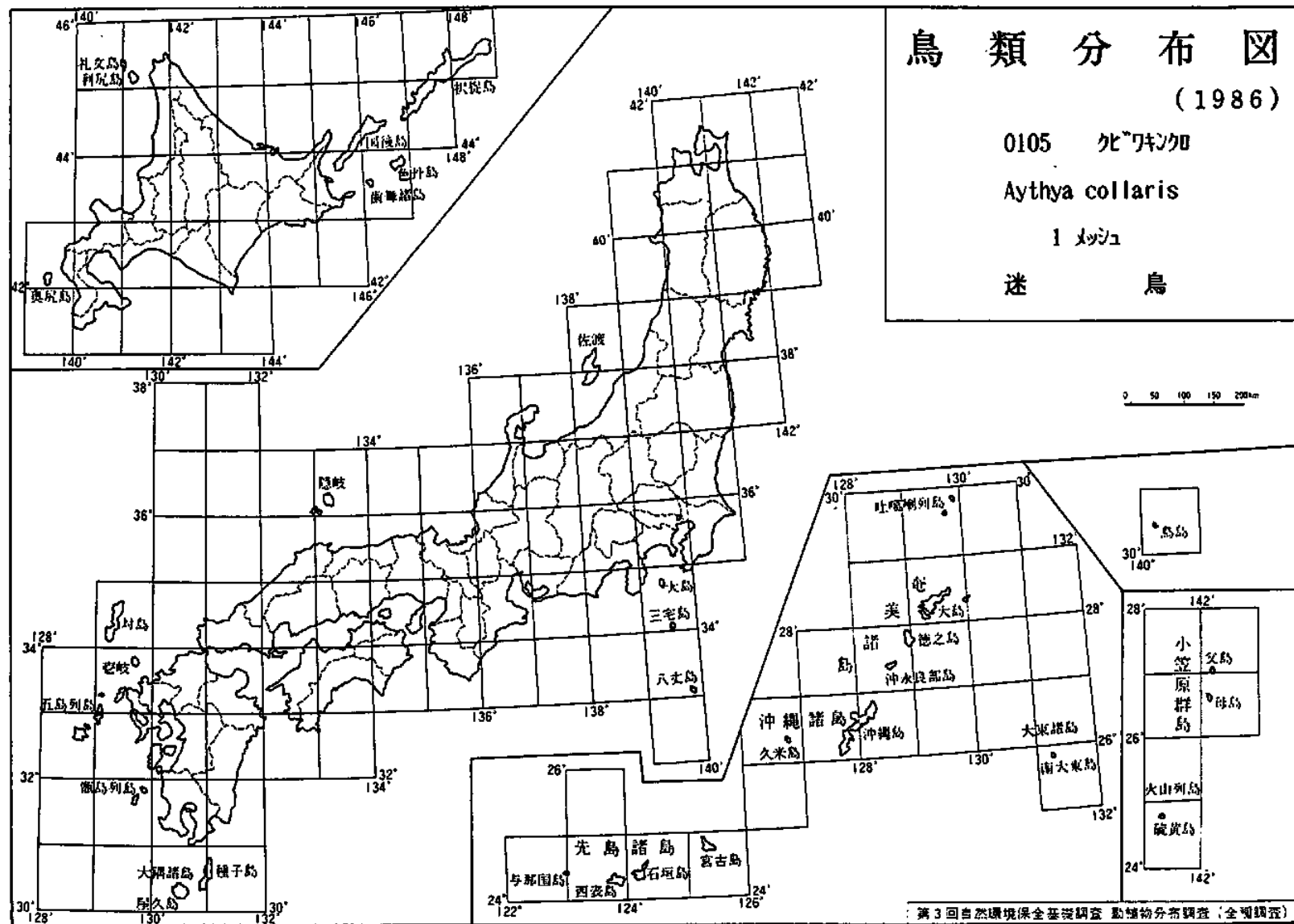


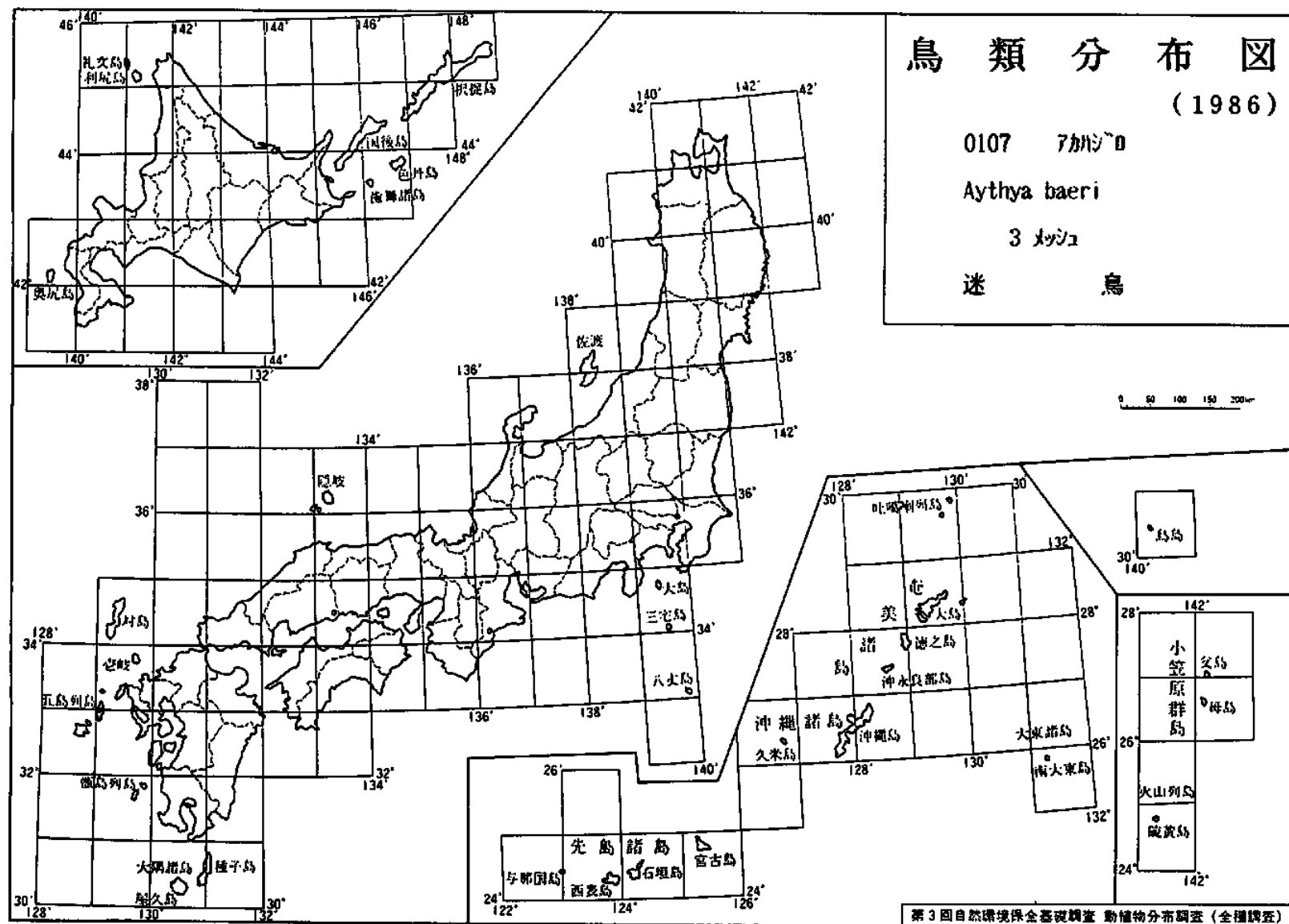


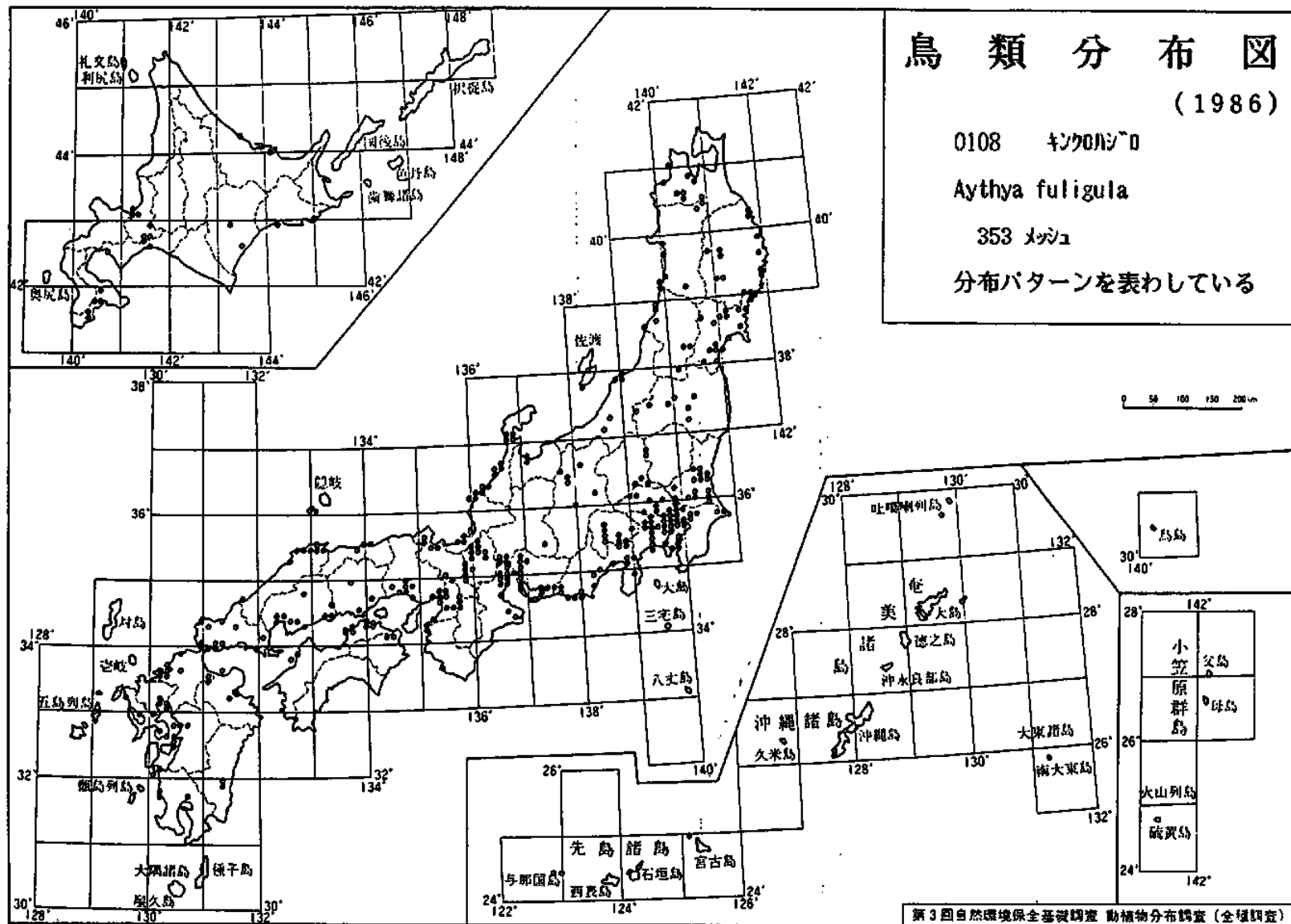












鳥類分布図

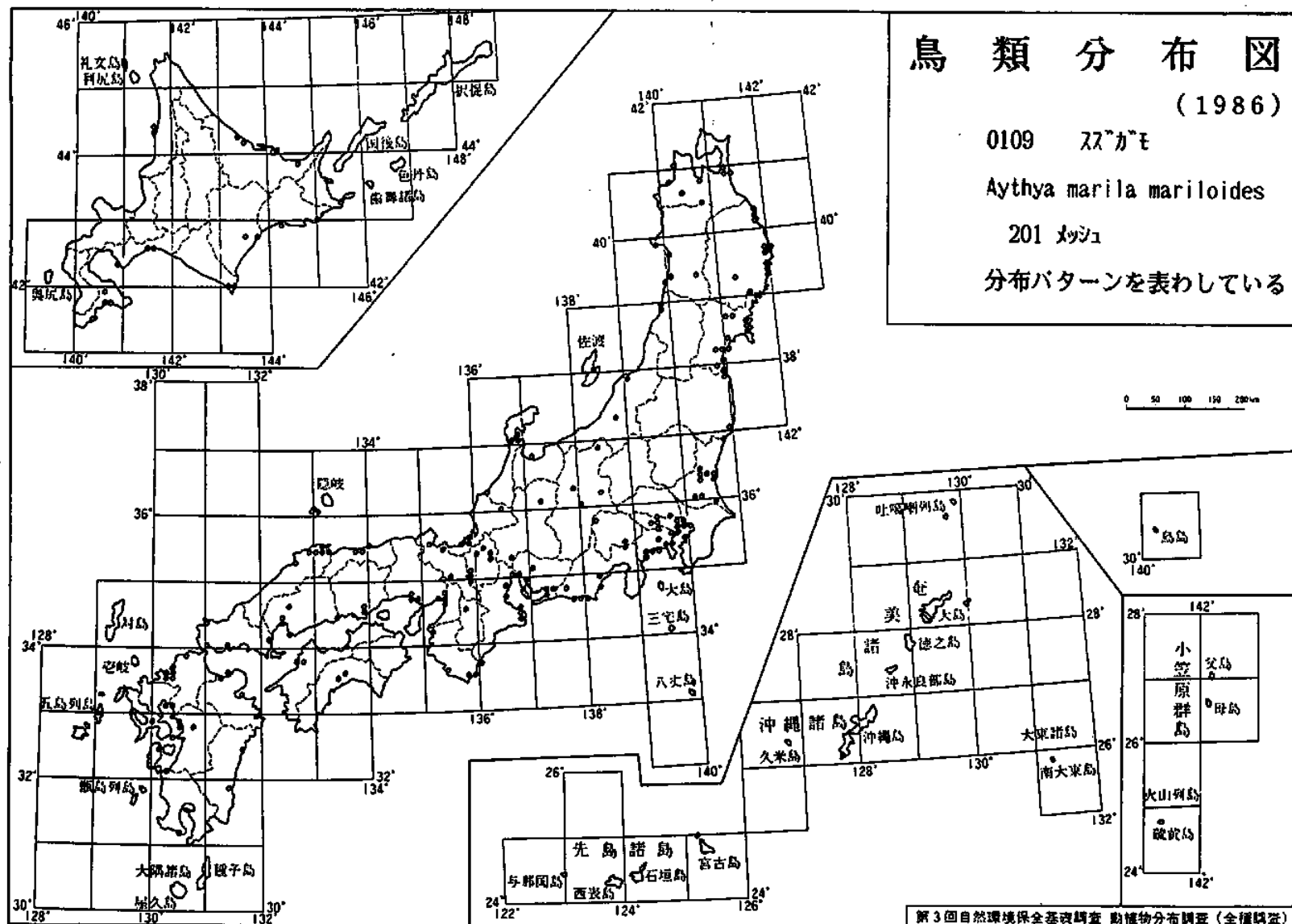
(1986)

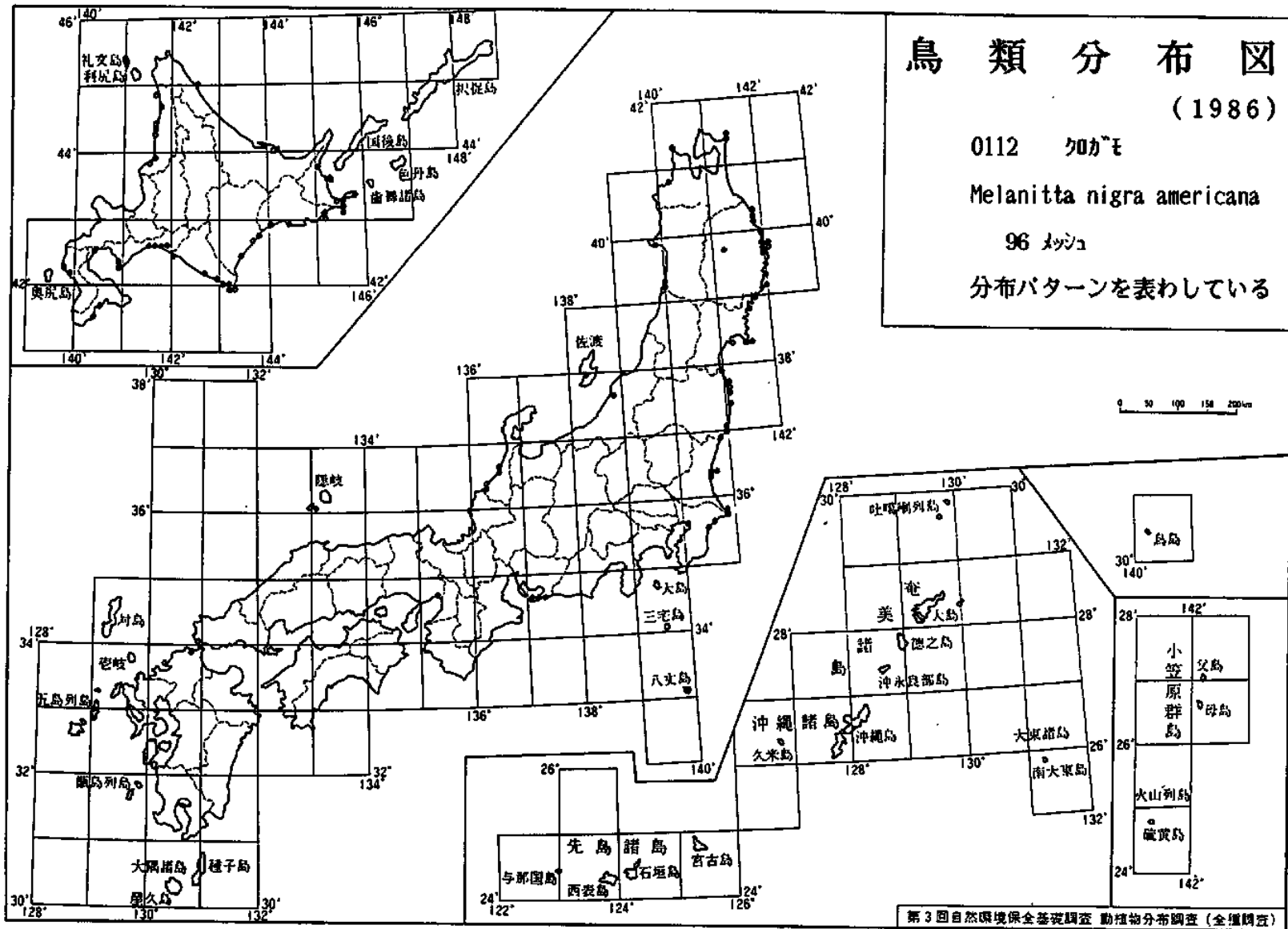
0109 スズガモ

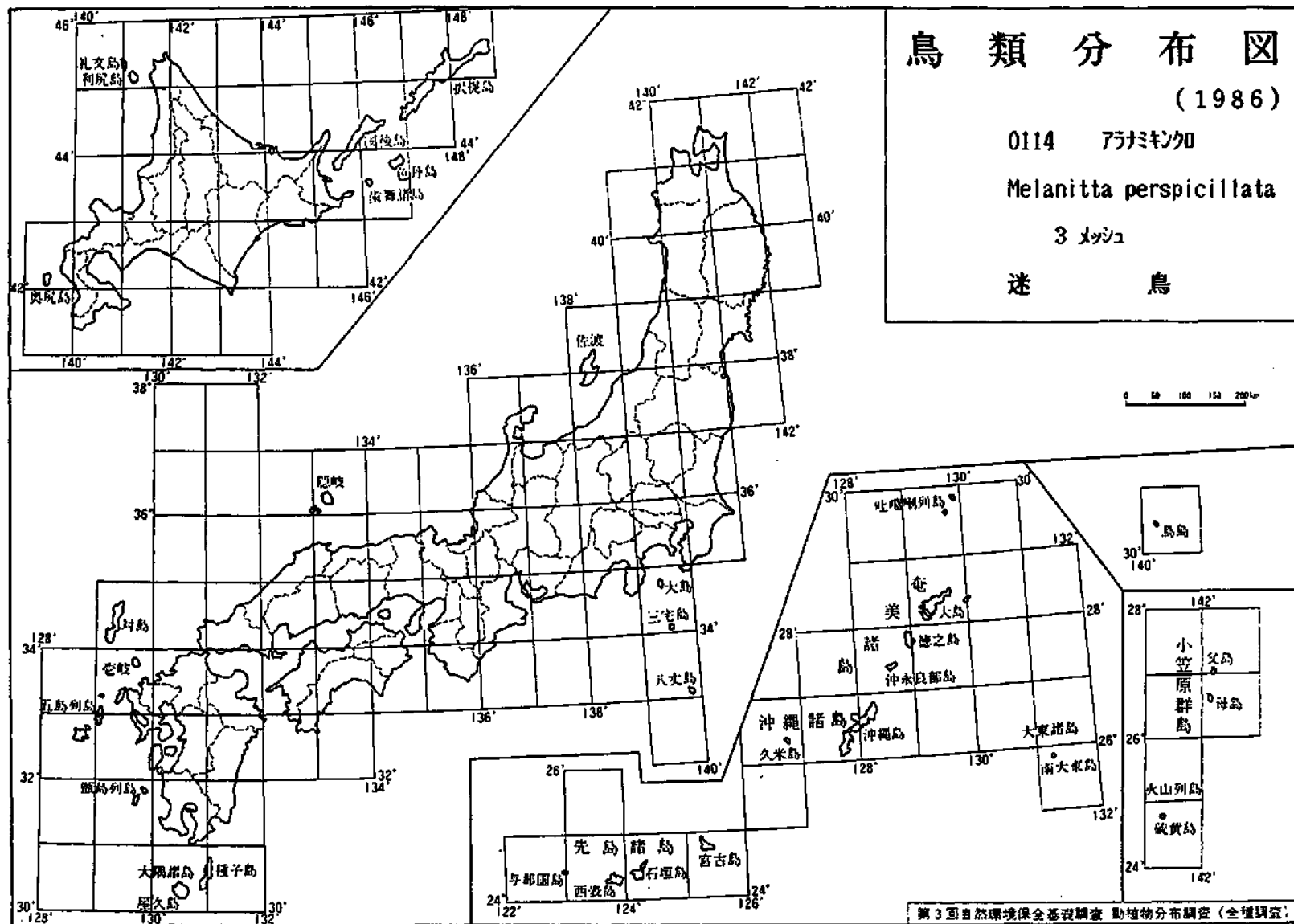
Aythya marila mariloides

201 メッシュ

分布パターンを表わしている









(1986)

0115 シノリカゝモ

Histrionicus histrionicus

105 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査(全環調査)

鳥類分布図

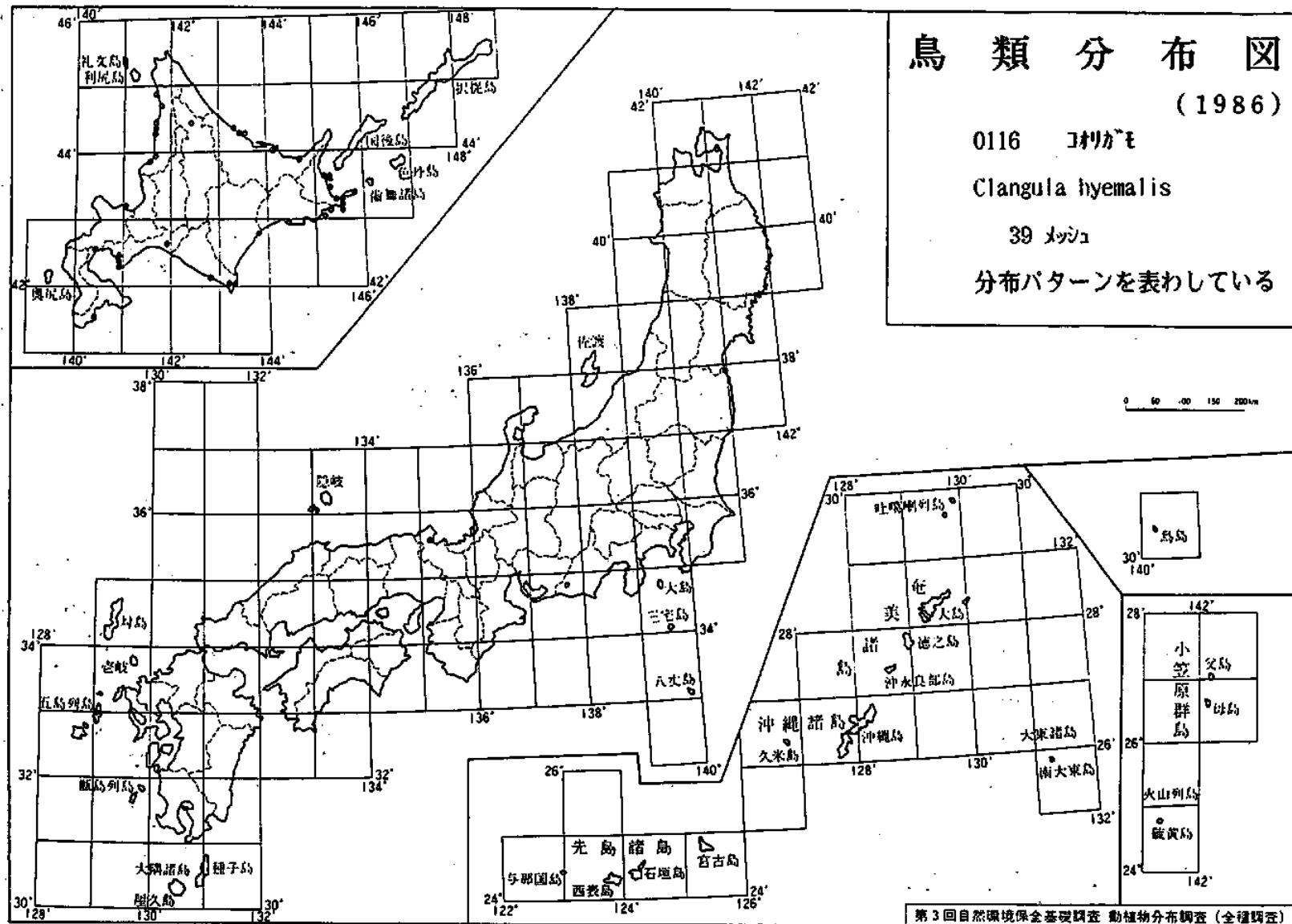
(1986)

0116 コリカモ

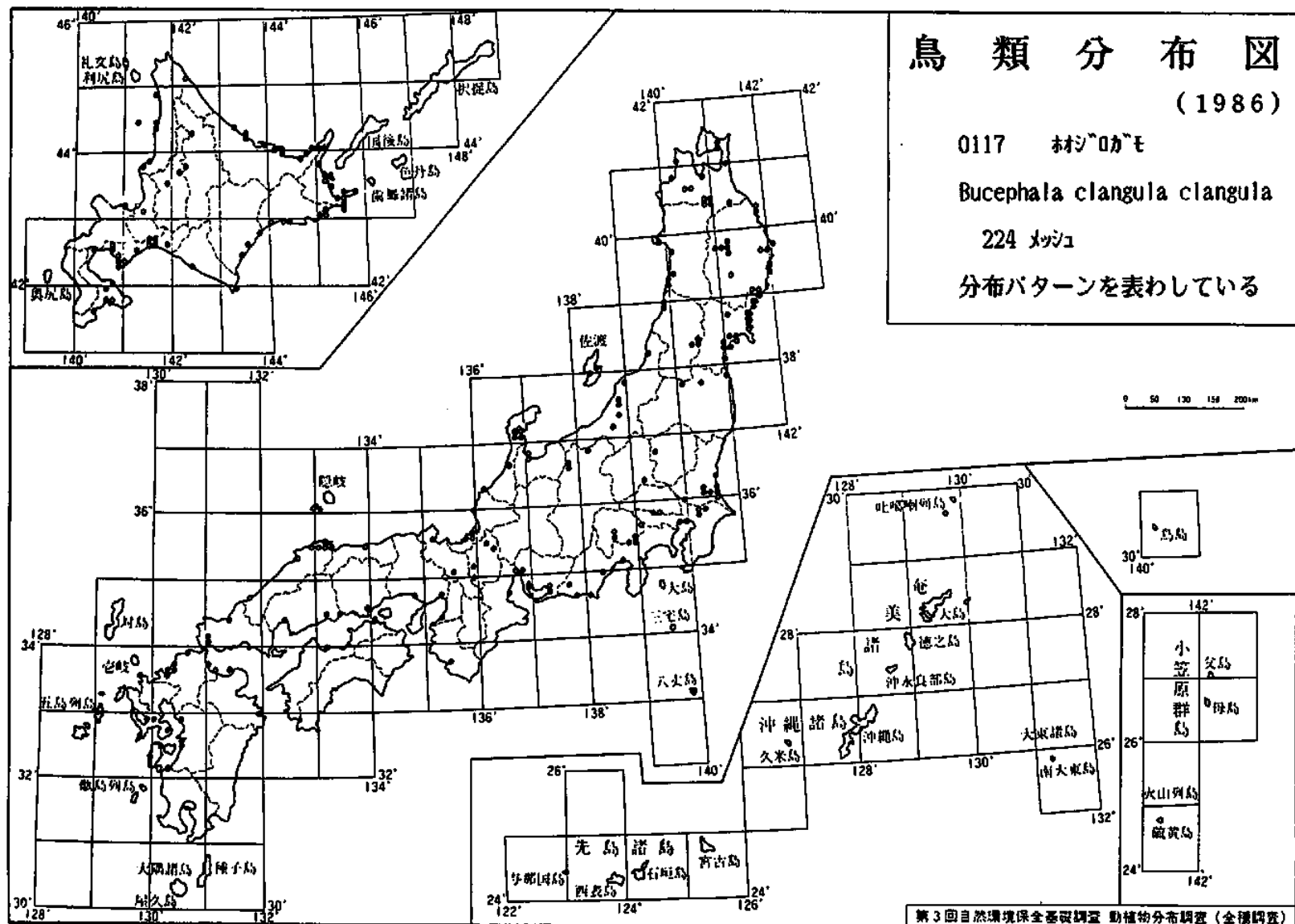
Clangula hyemalis

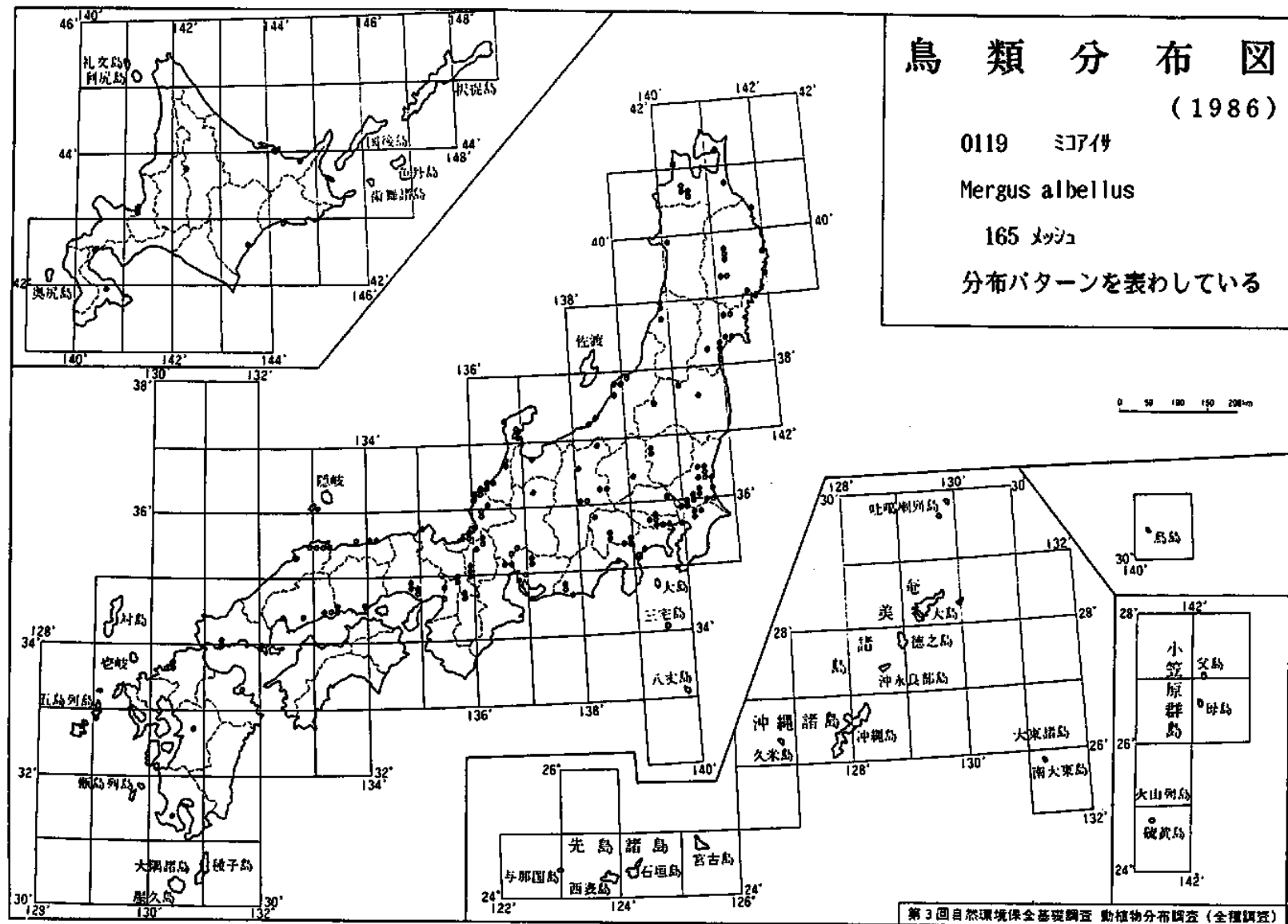
39 メッシュ

分布パターンを表わしている

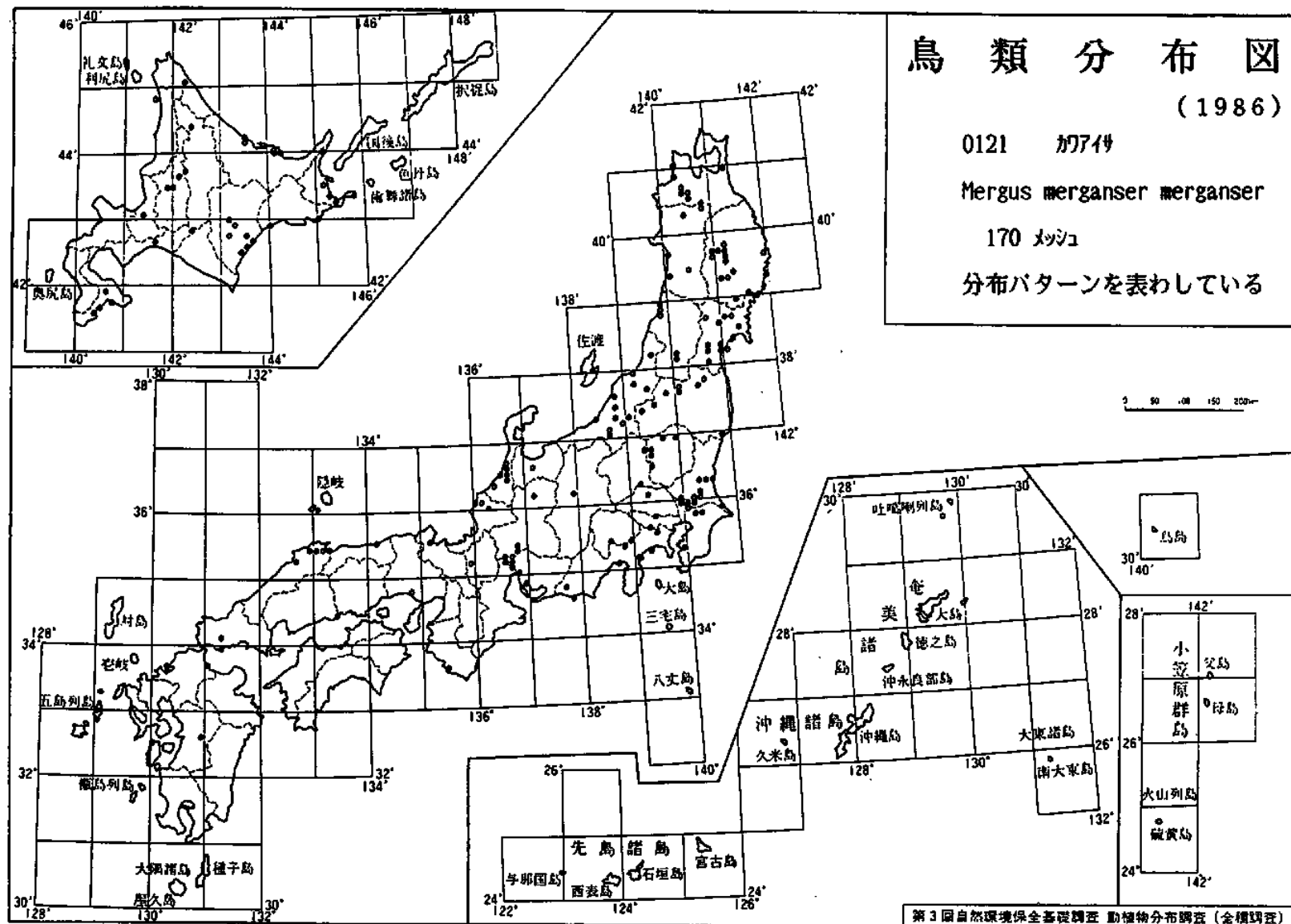


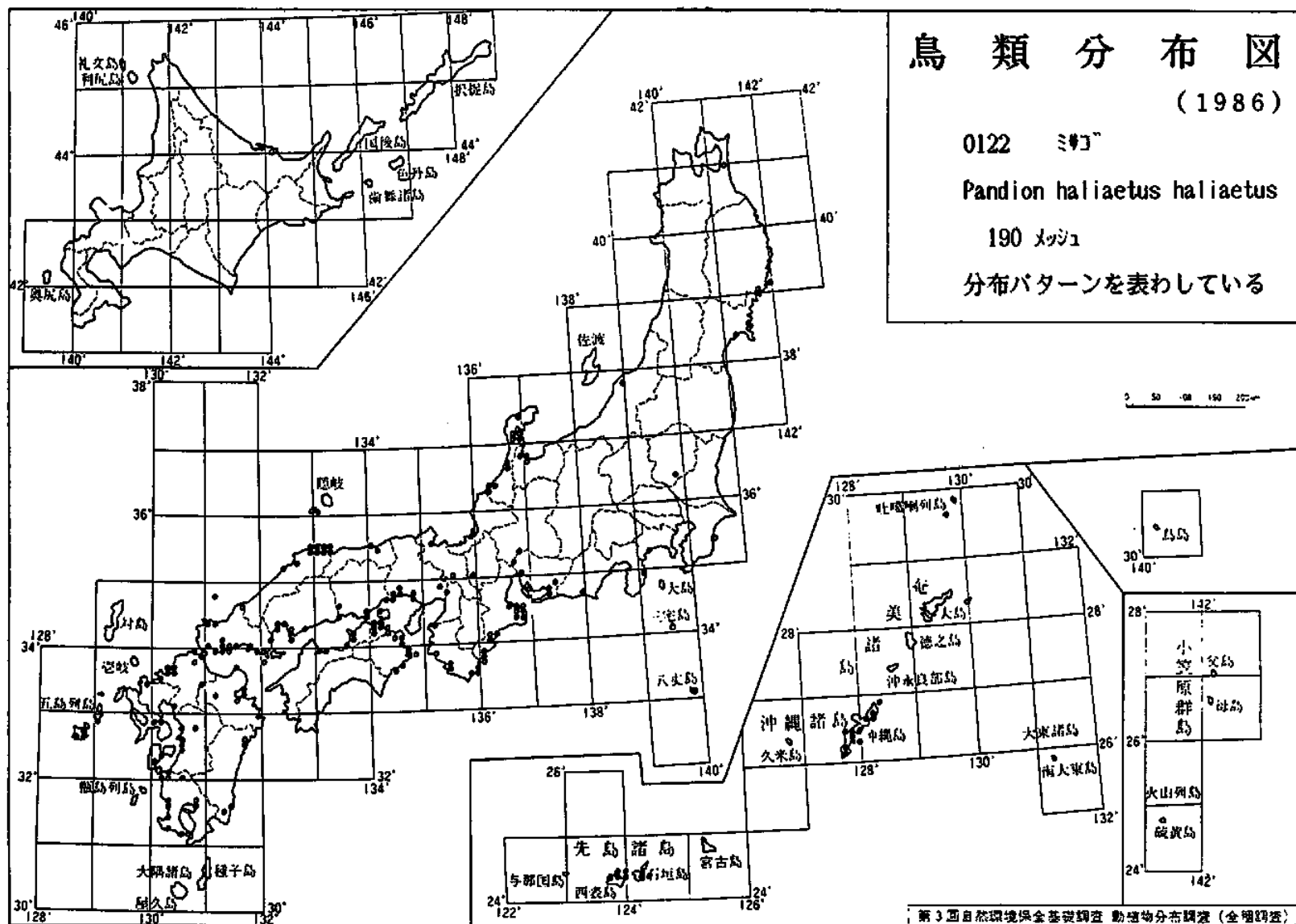
第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)











鳥類分布図

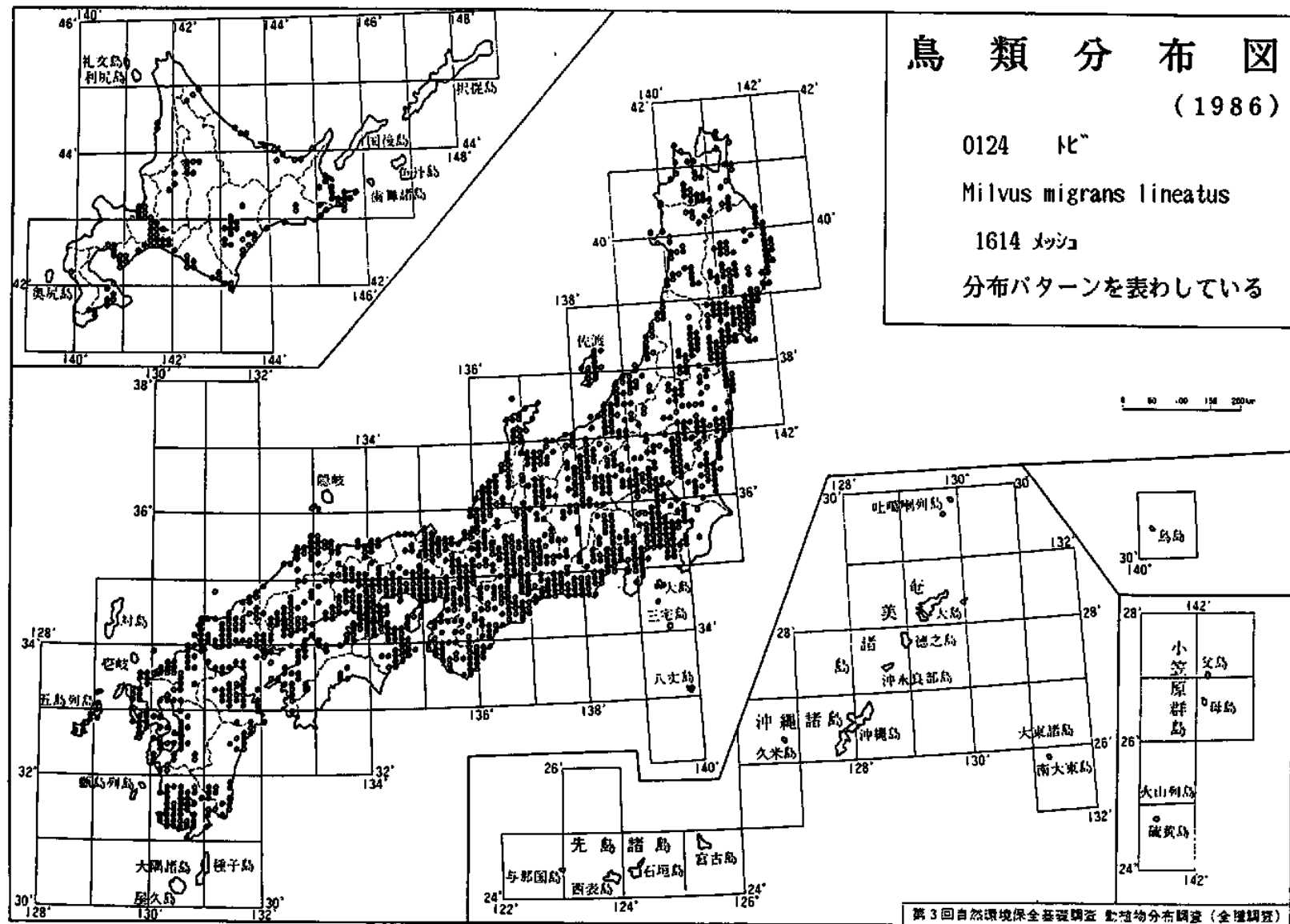
(1986)

0124 ヒ

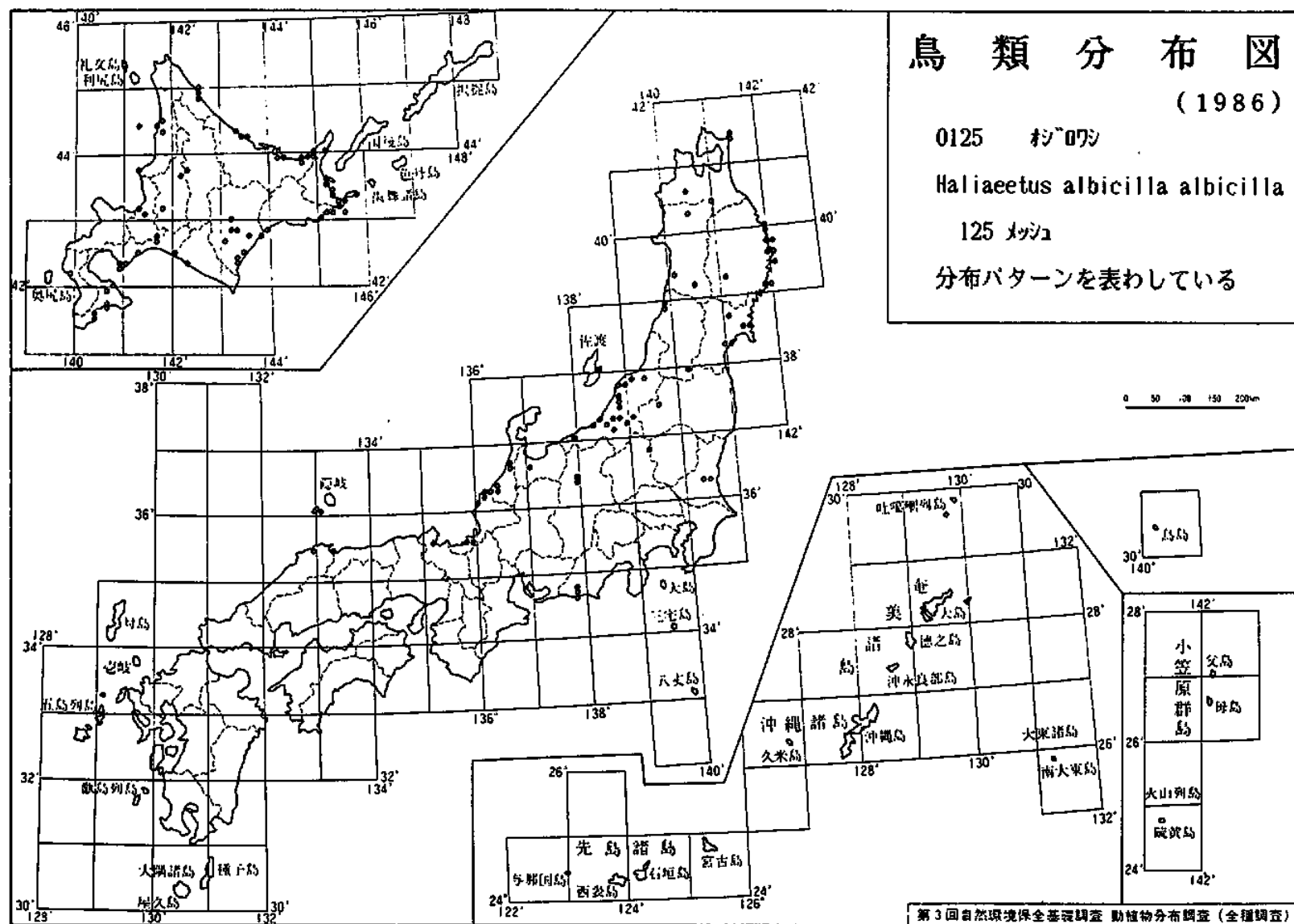
Milvus migrans lineatus

1614 メジロ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

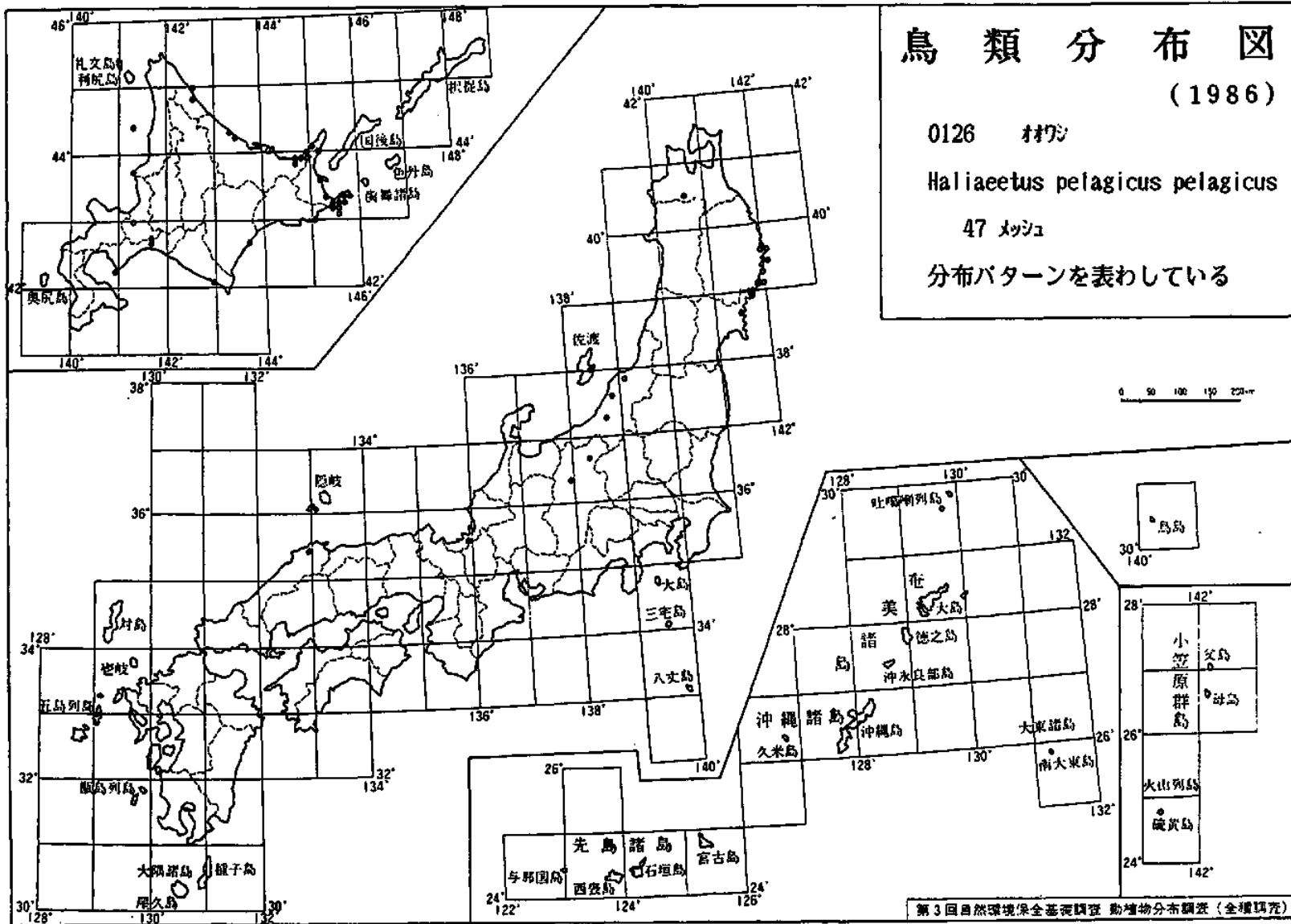
(1986)

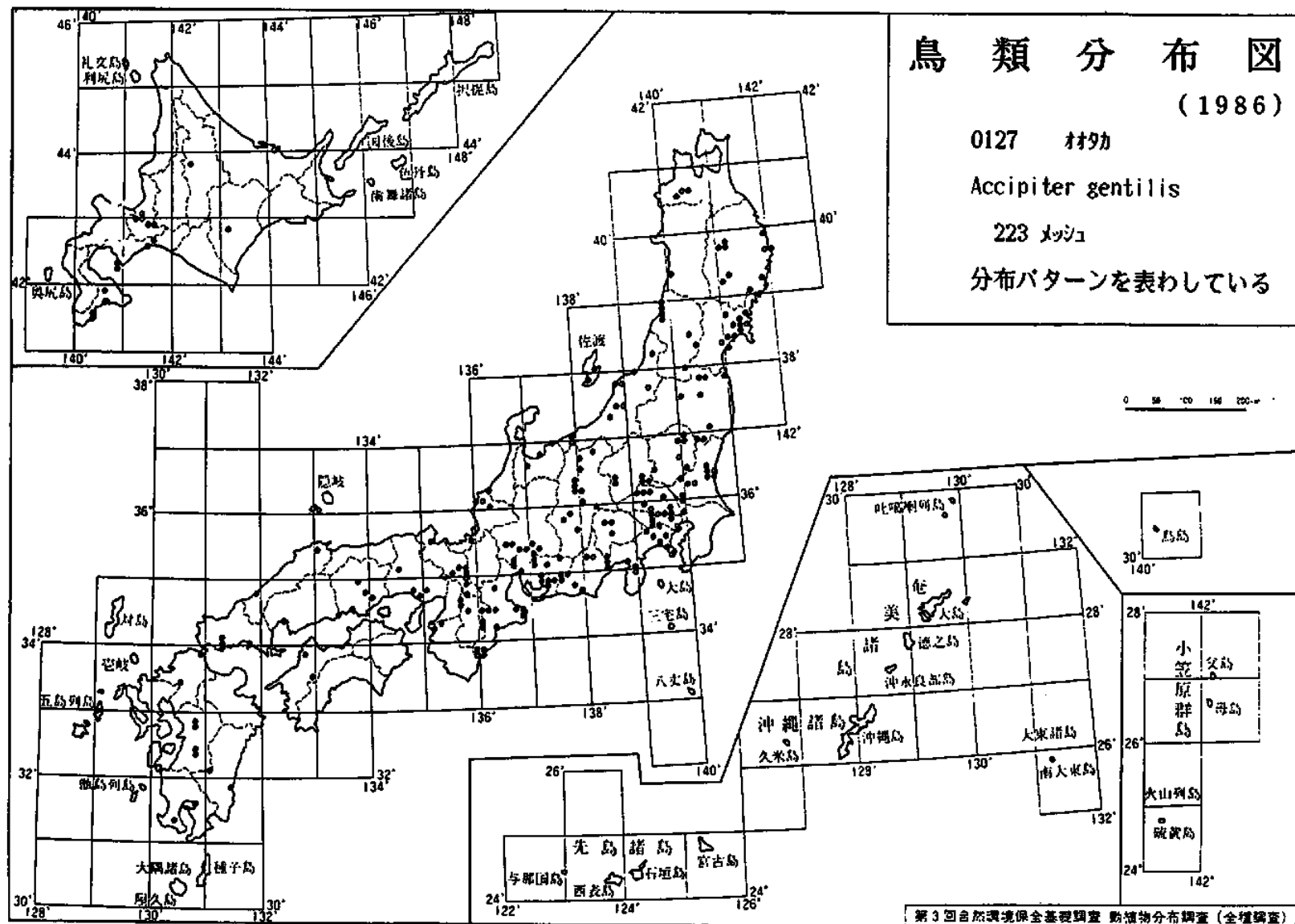
0126 材料

Haliaeetus pelagicus pelagicus

47 メッシュ

分布パターンを表わしている







(1986)

0129 ツミ

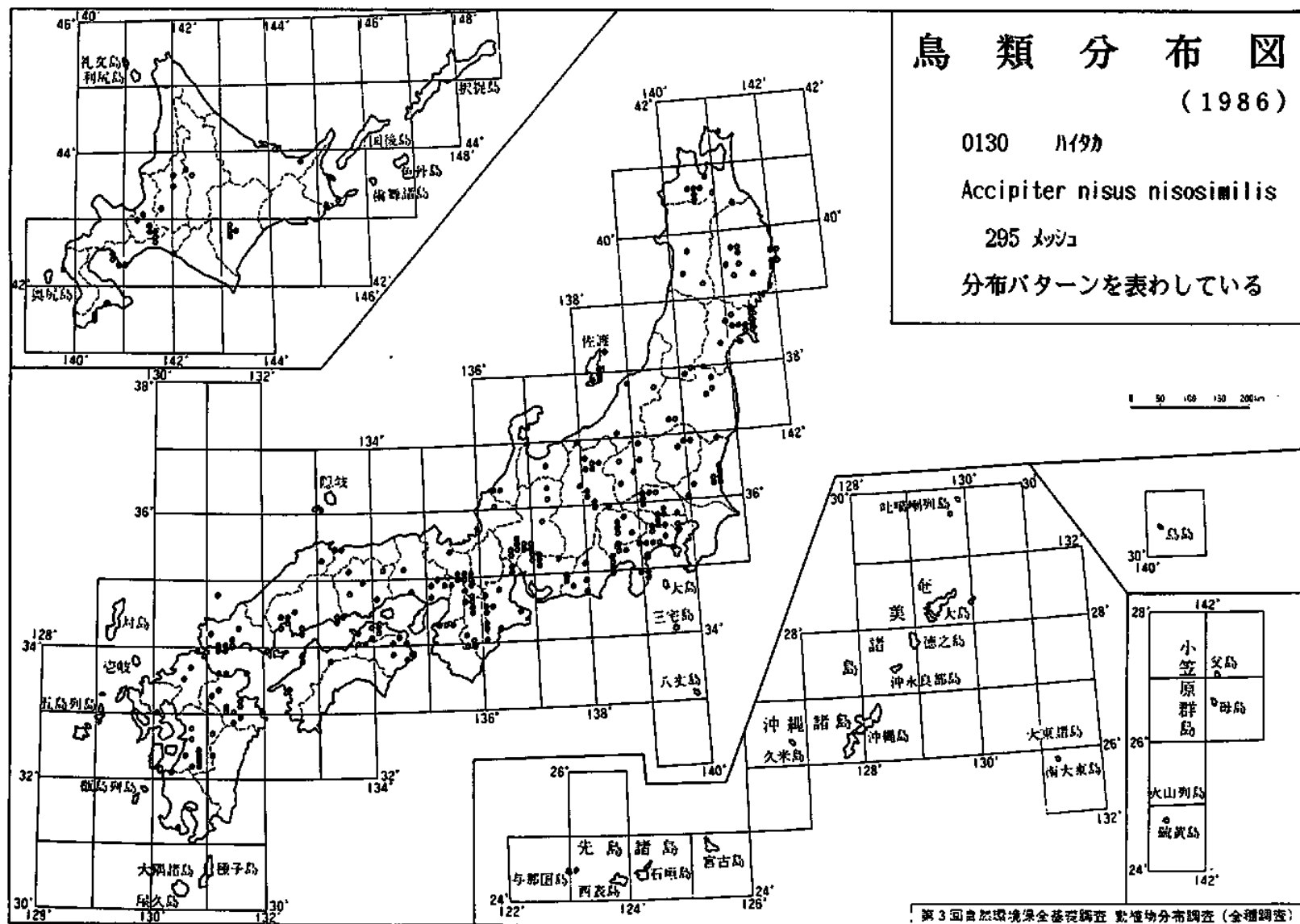
Accipiter gularis

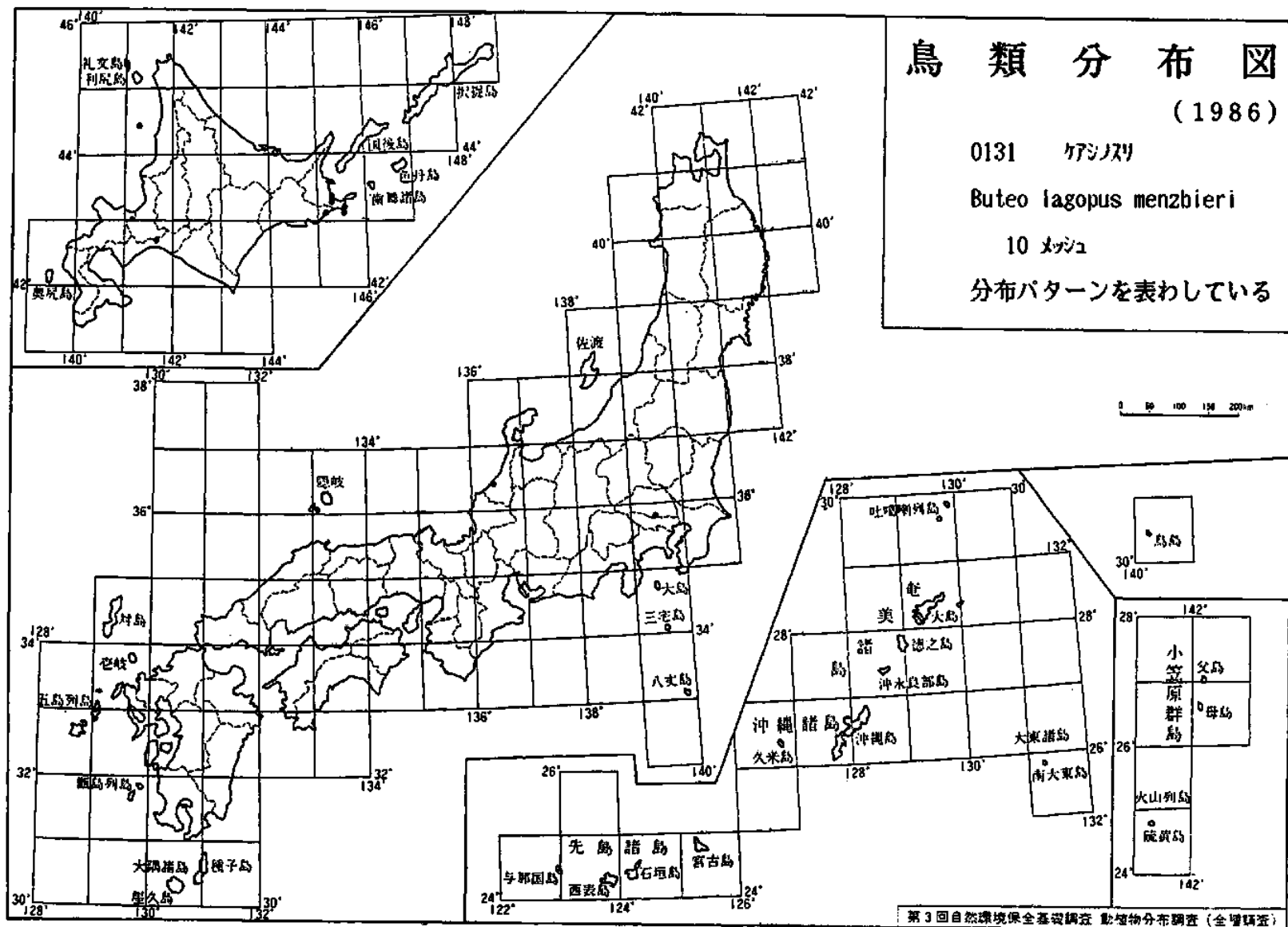
123 メツシユ

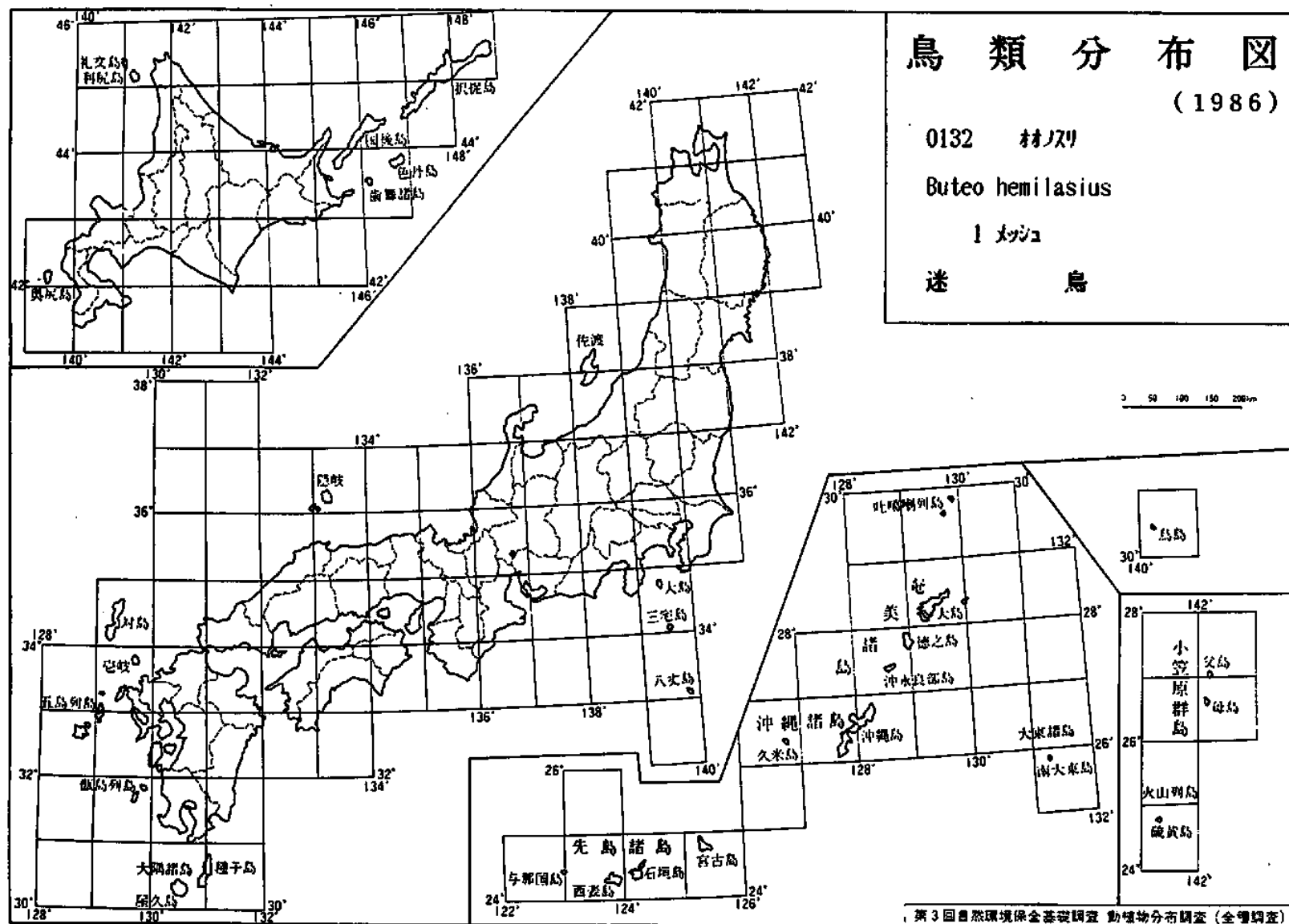
分布パターンを表わしている

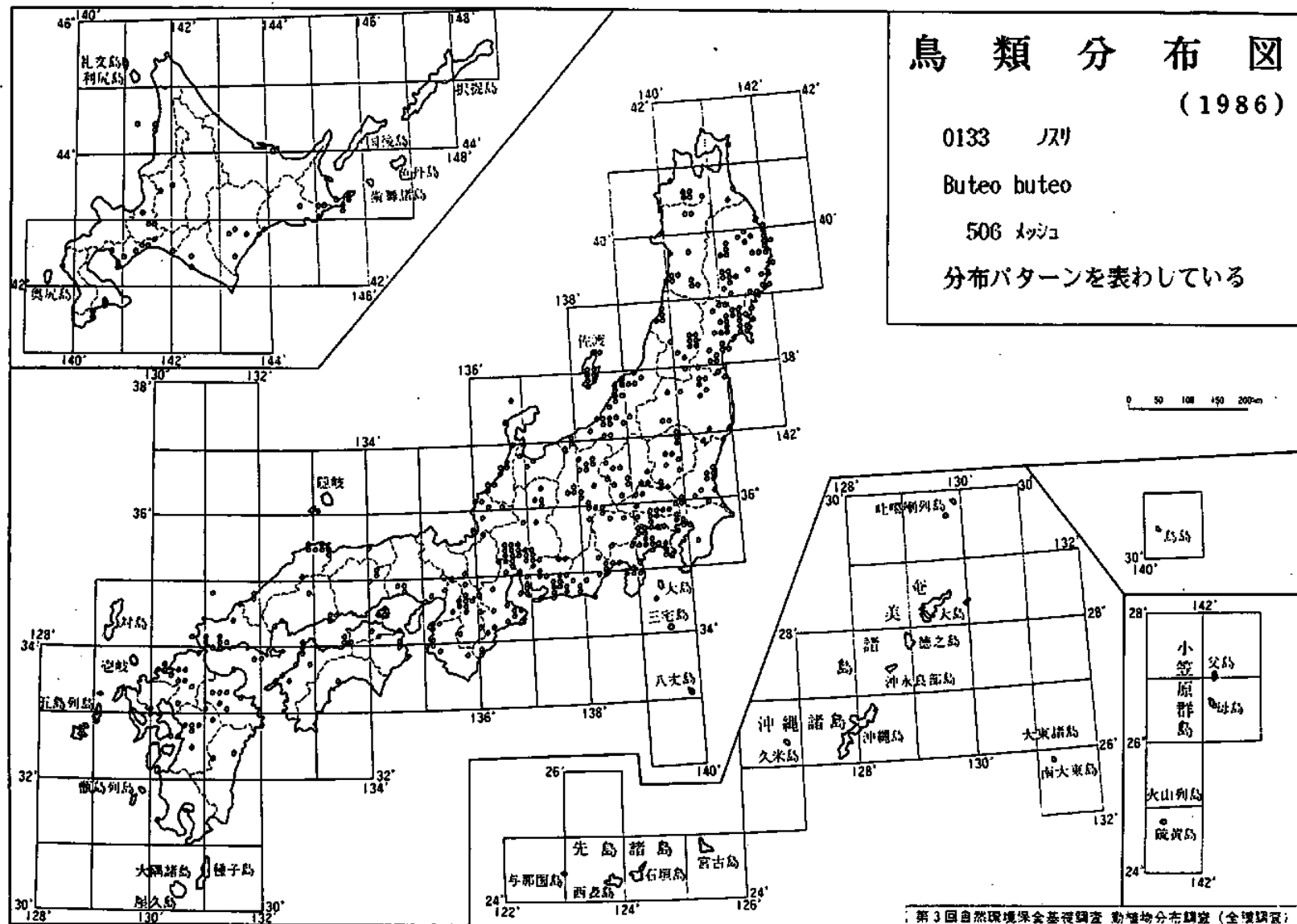


第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)









鳥類分布図

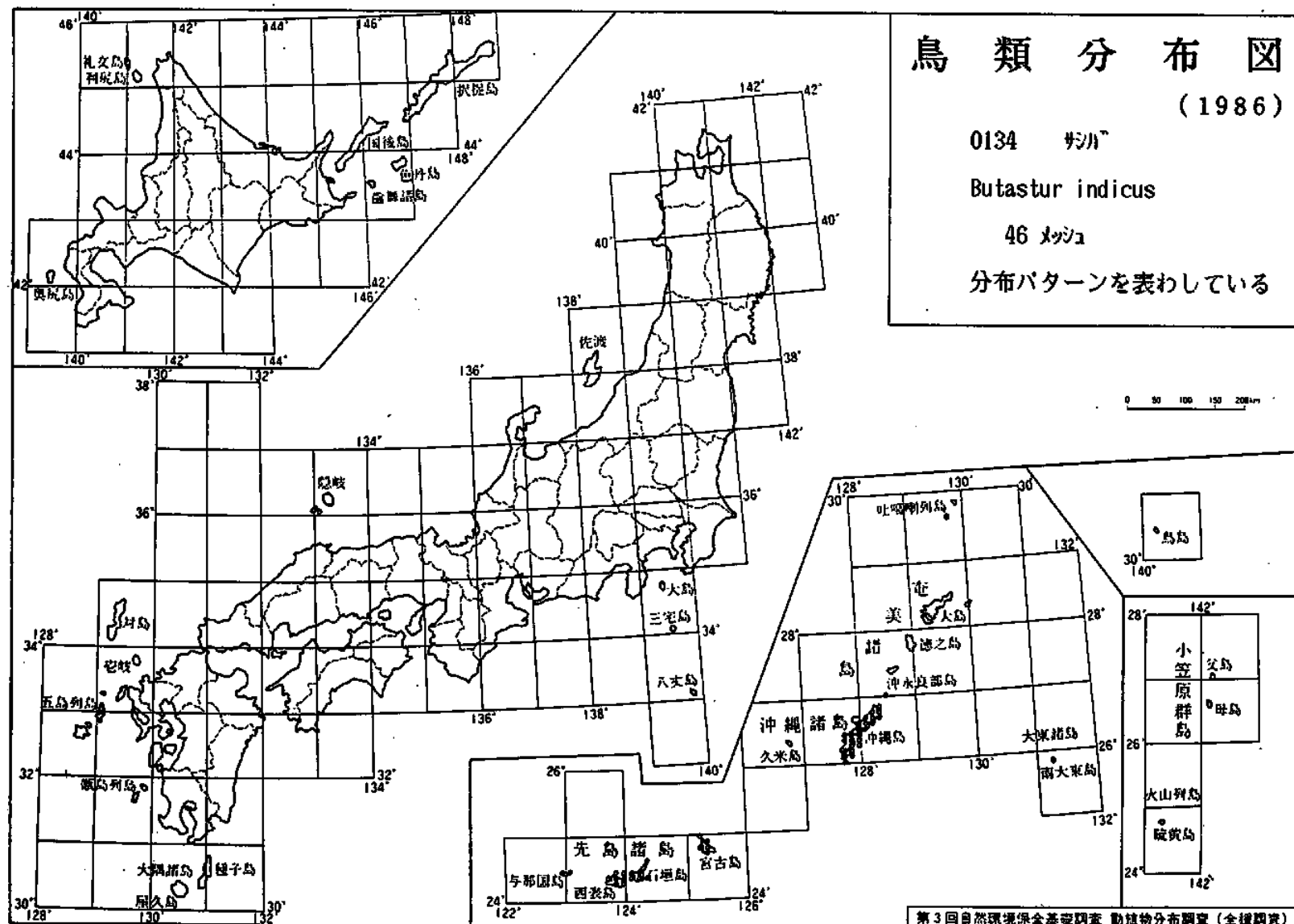
(1986)

0134 ツバメ

Butastur indicus

46 メッシュ

分布パターンを表わしている



鳥類分布図

(1986)

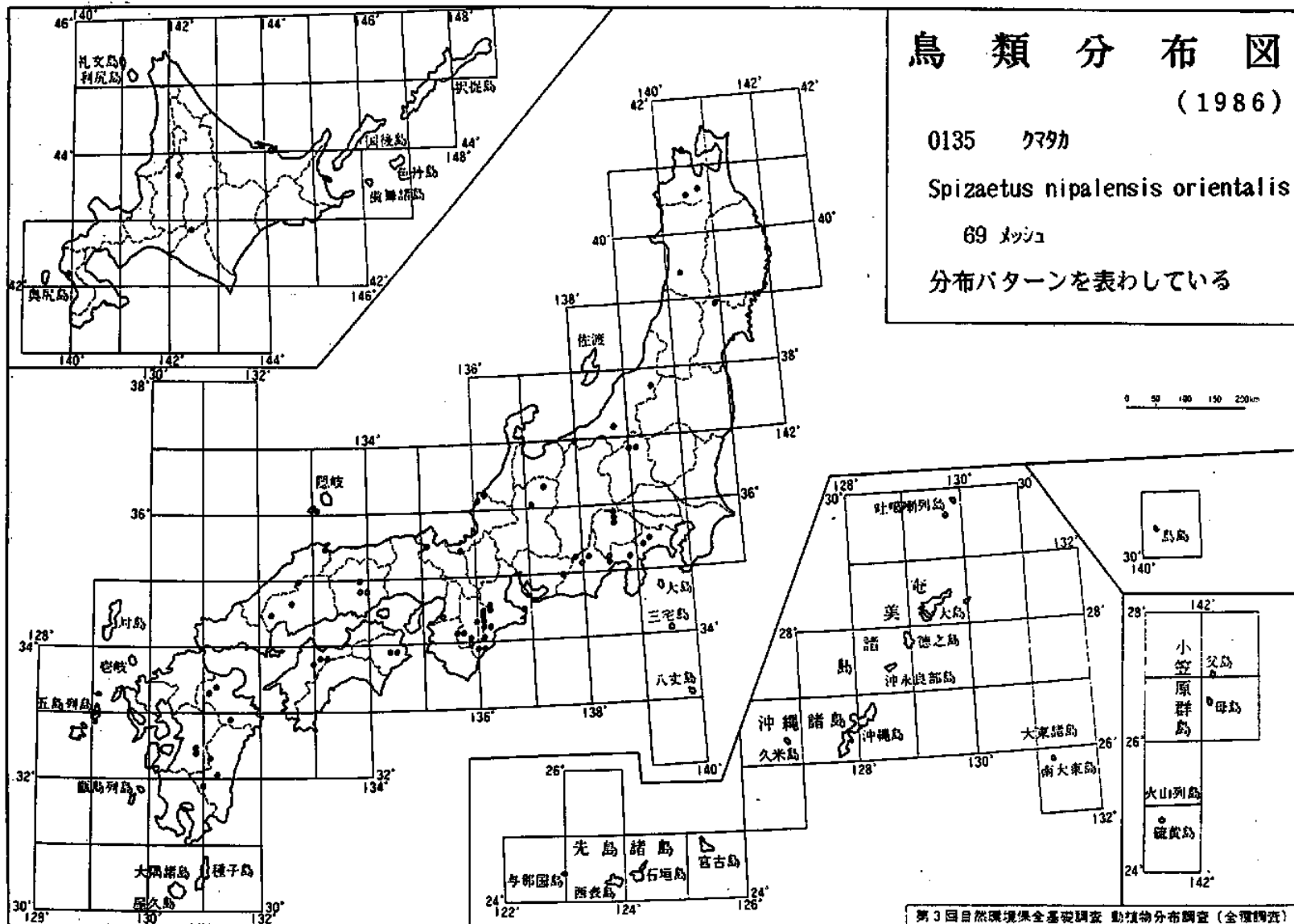
0135 クマカ

Spizaetus nipalensis orientalis

69 メッシュ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

(1986)

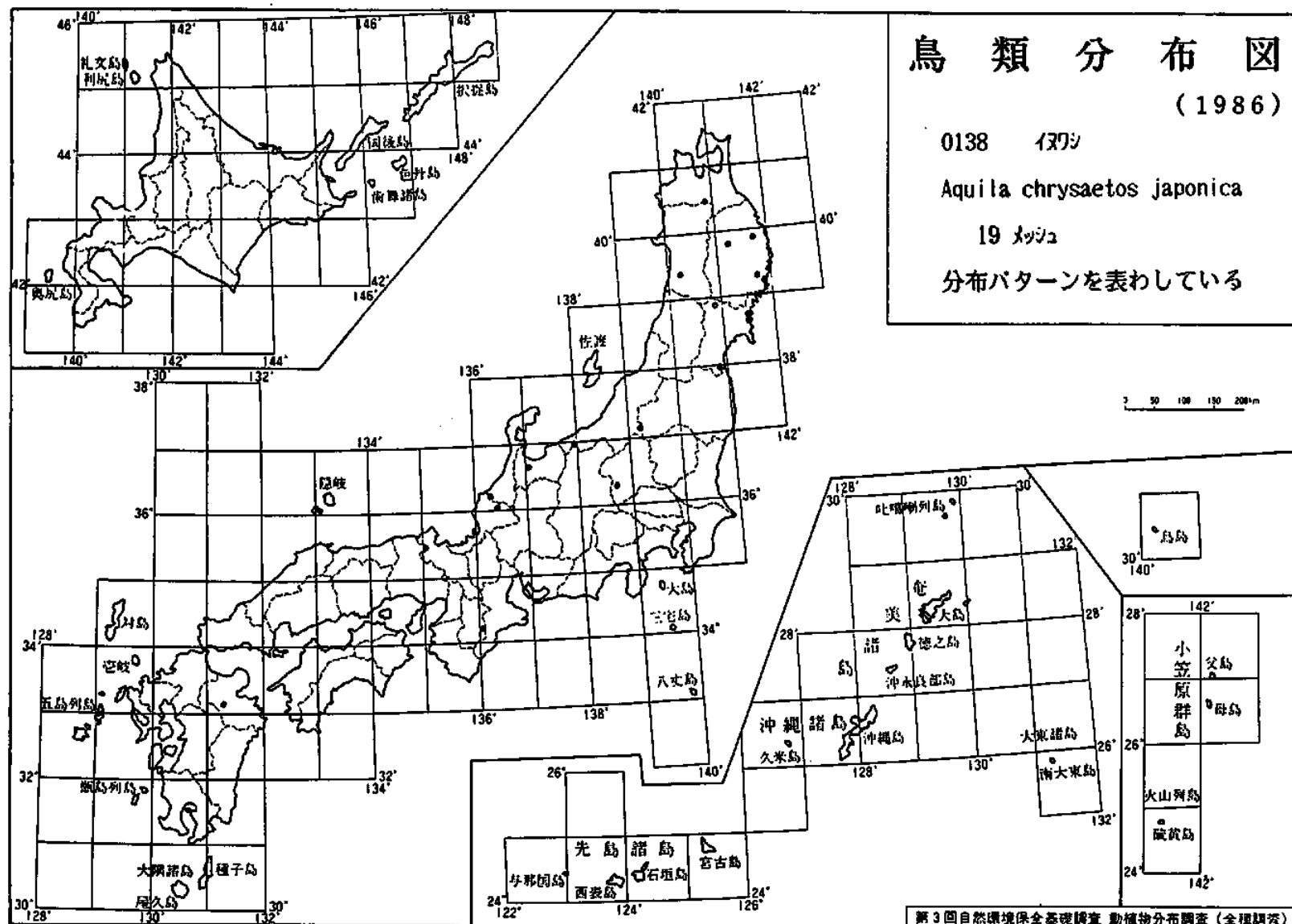
0138 イワシ

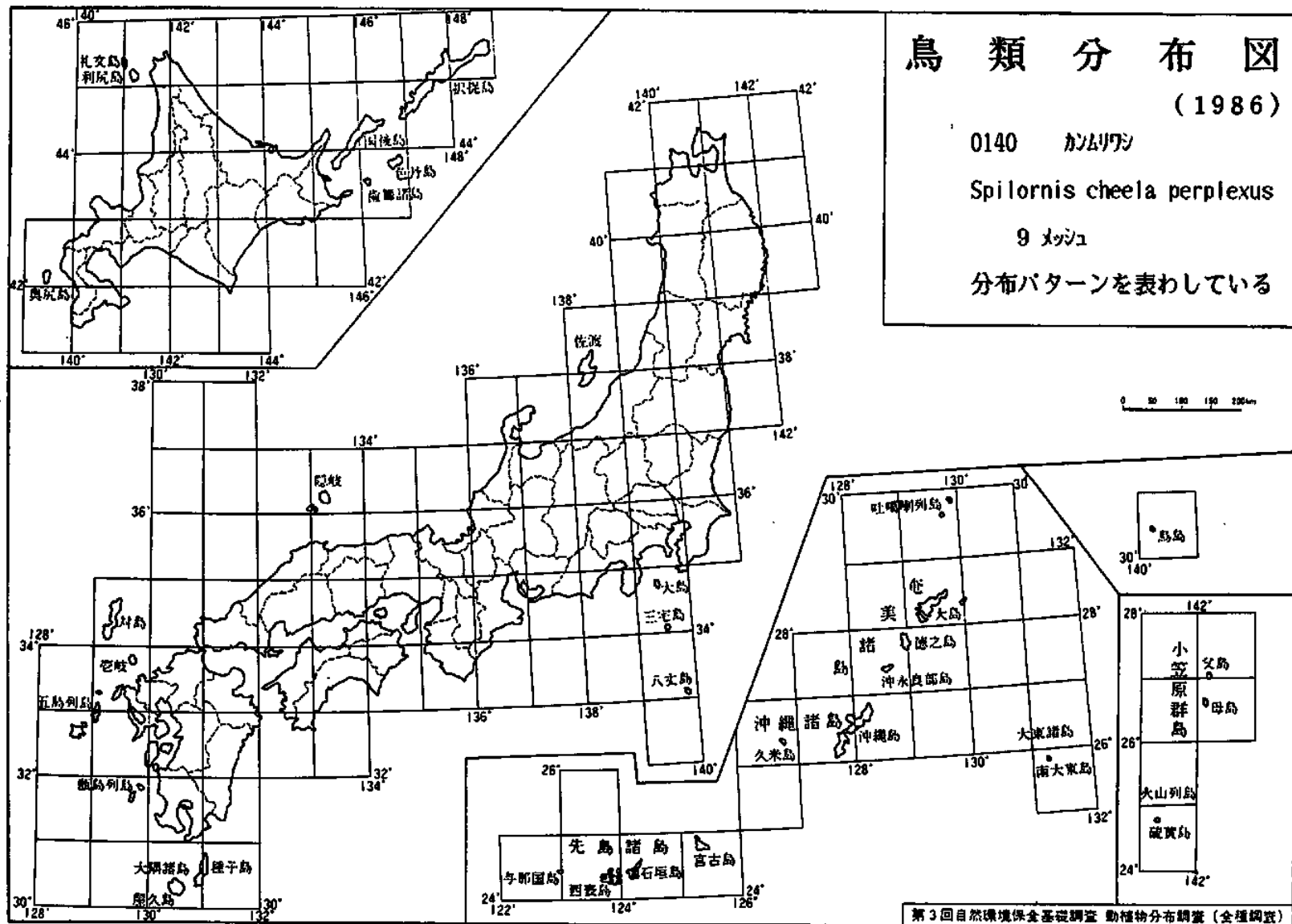
Aquila chrysaetos japonica

19 メジロ

分布パターンを表わしている

3 50 100 150 200m





鳥類分布図

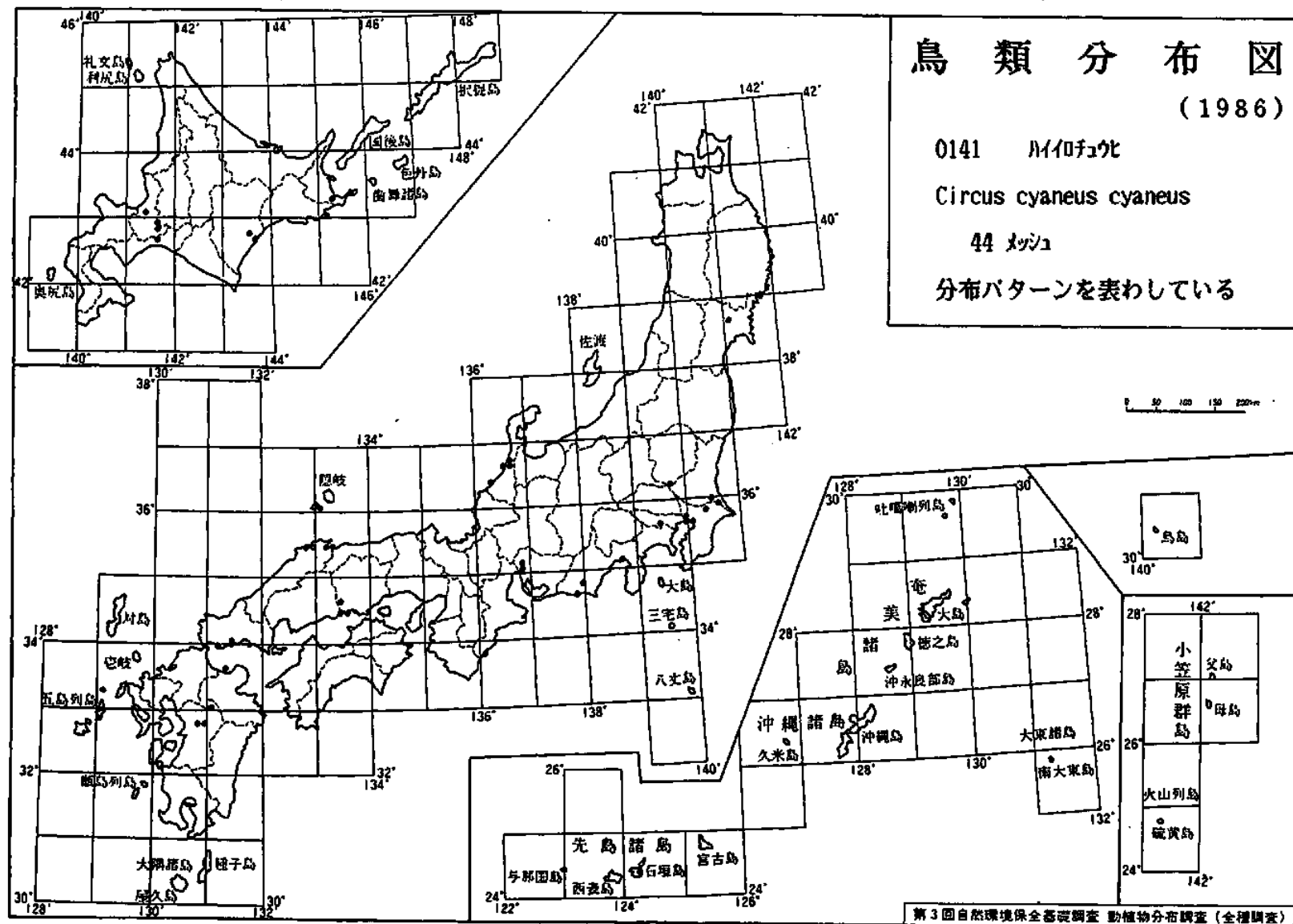
(1986)

0141 ハヤブサ

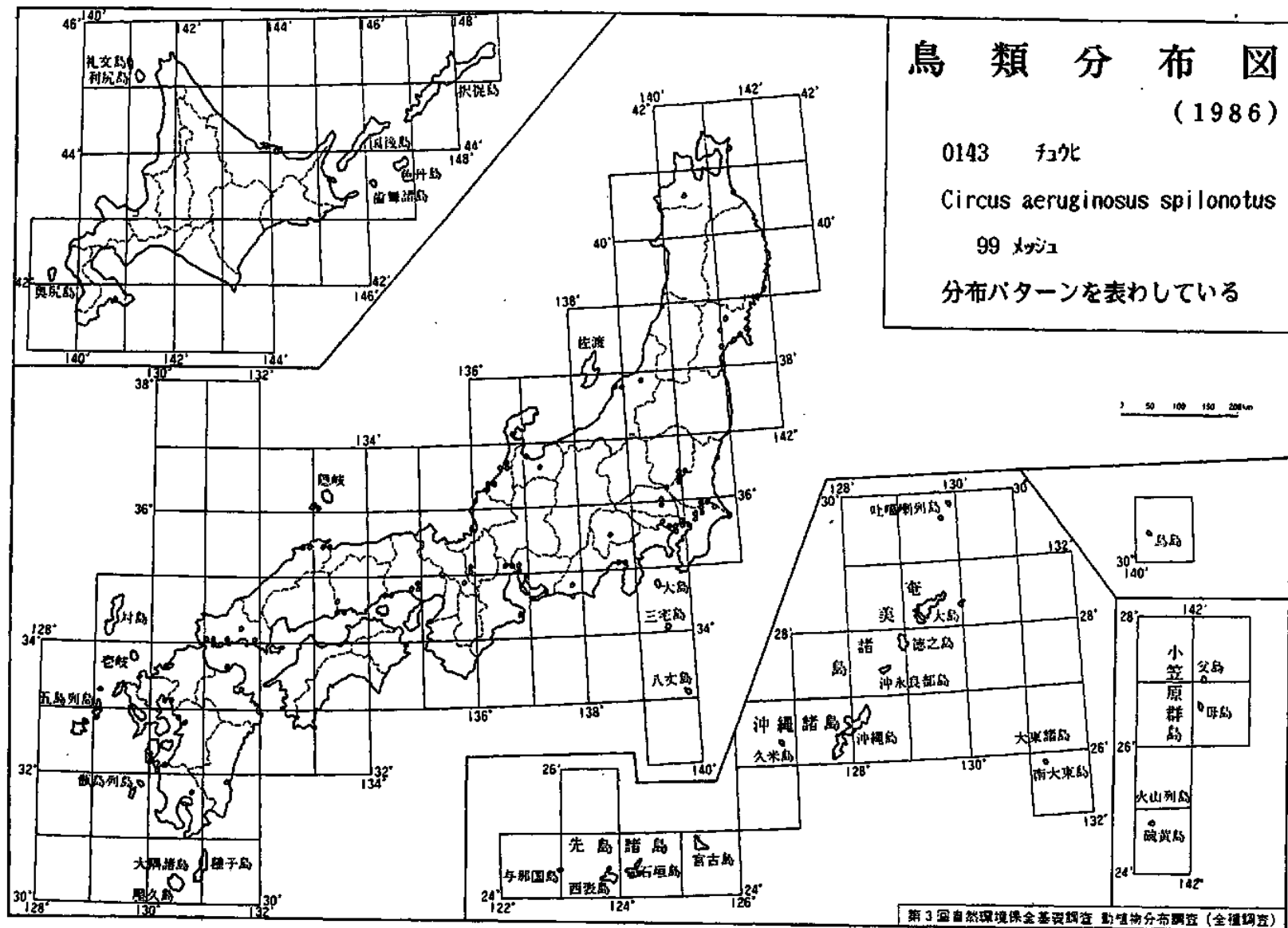
Circus cyaneus cyaneus

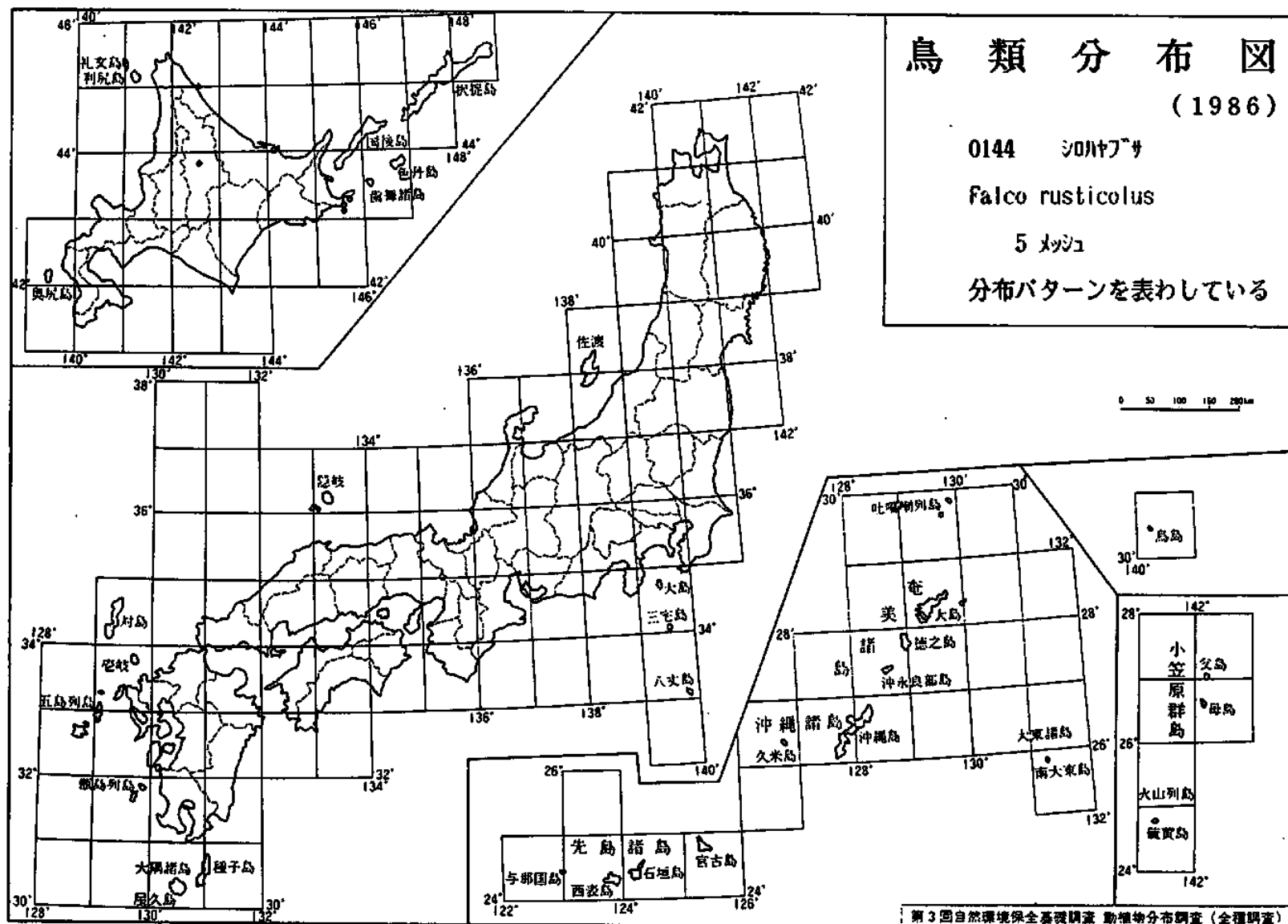
44 メジロ

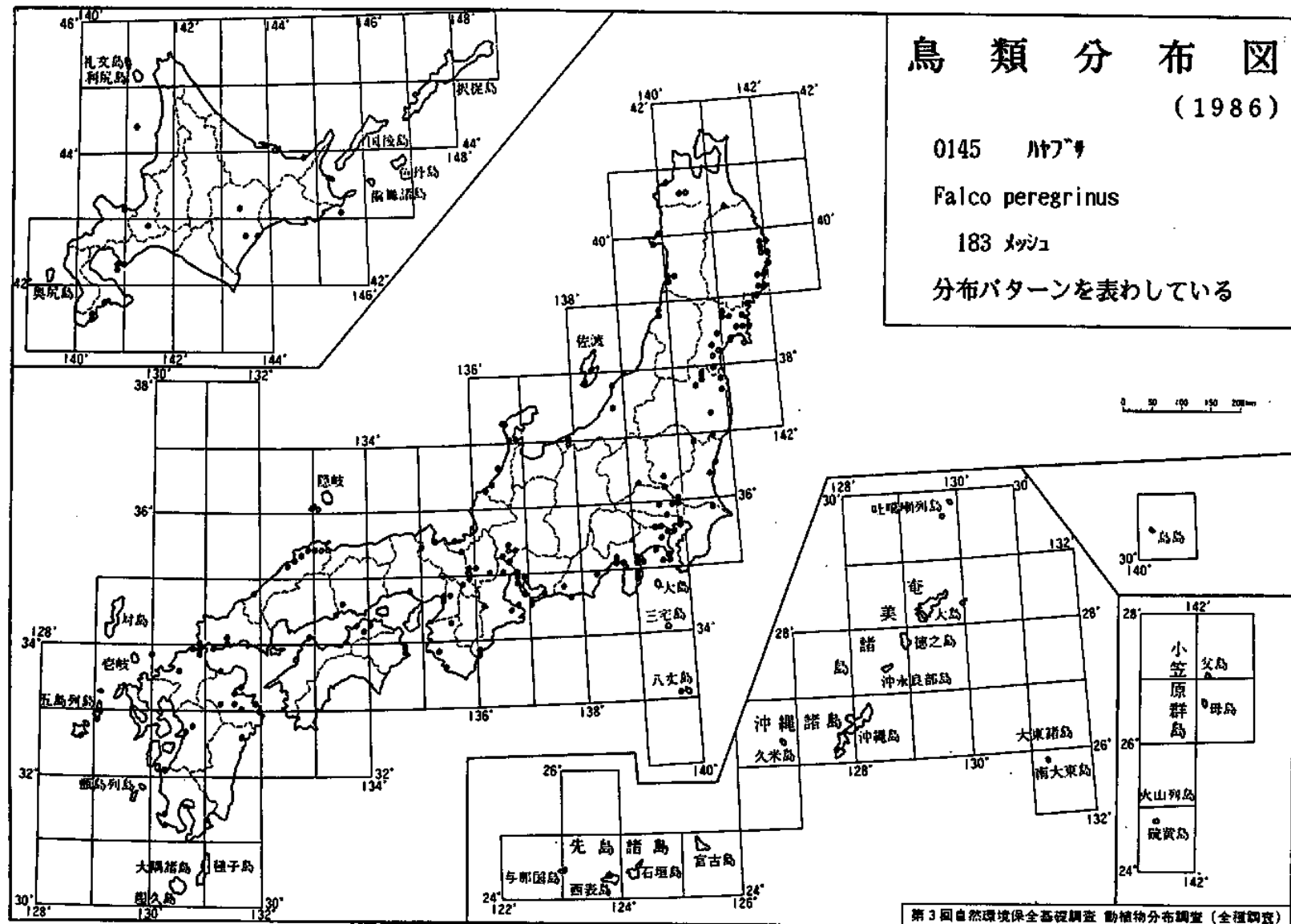
分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)







鳥 類 分 布 図

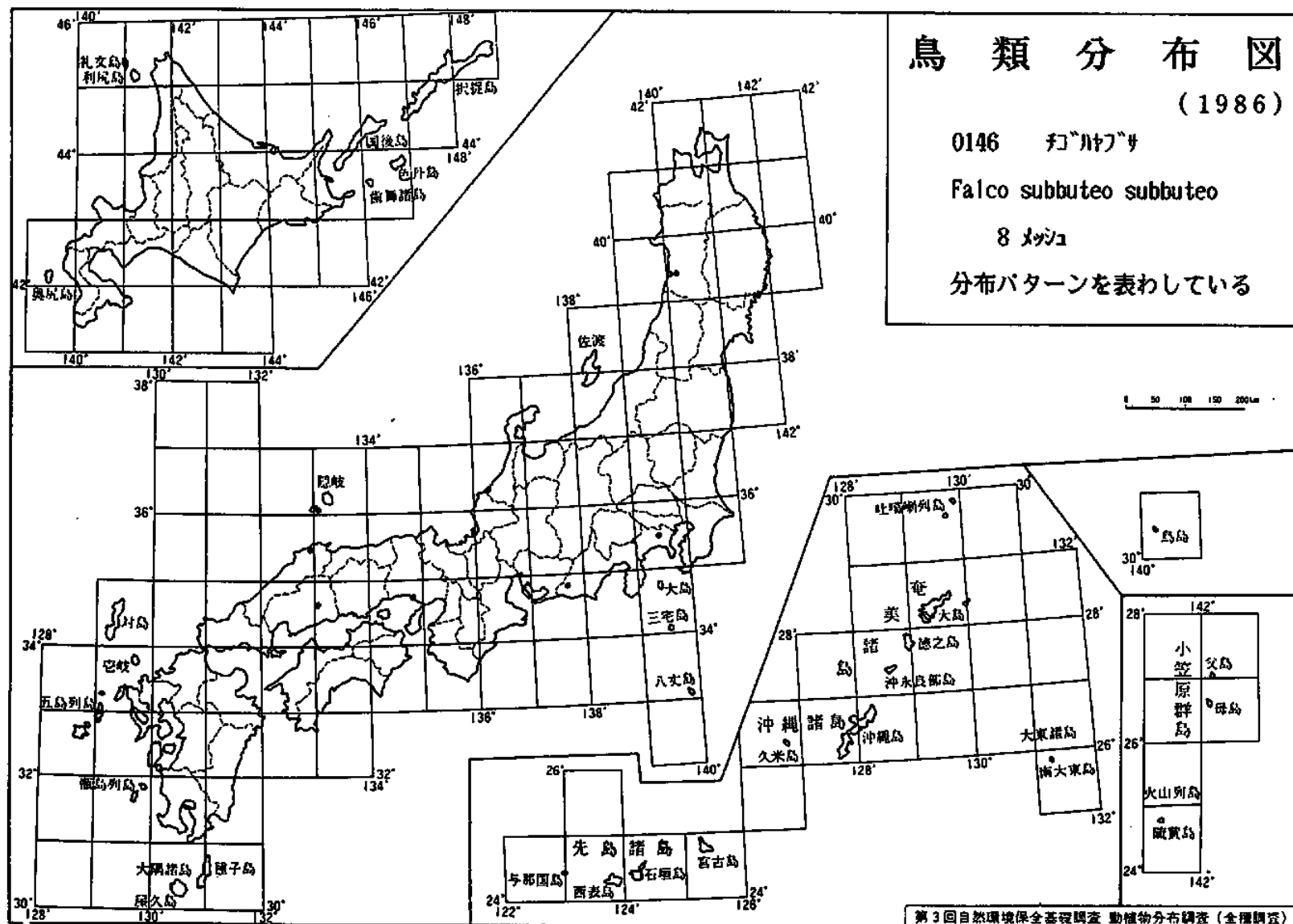
(1986)

0146 フノハヤブ

Falco subbuteo subbuteo

8 メッシュ

分布パターンを表わしている



鳥類分布図

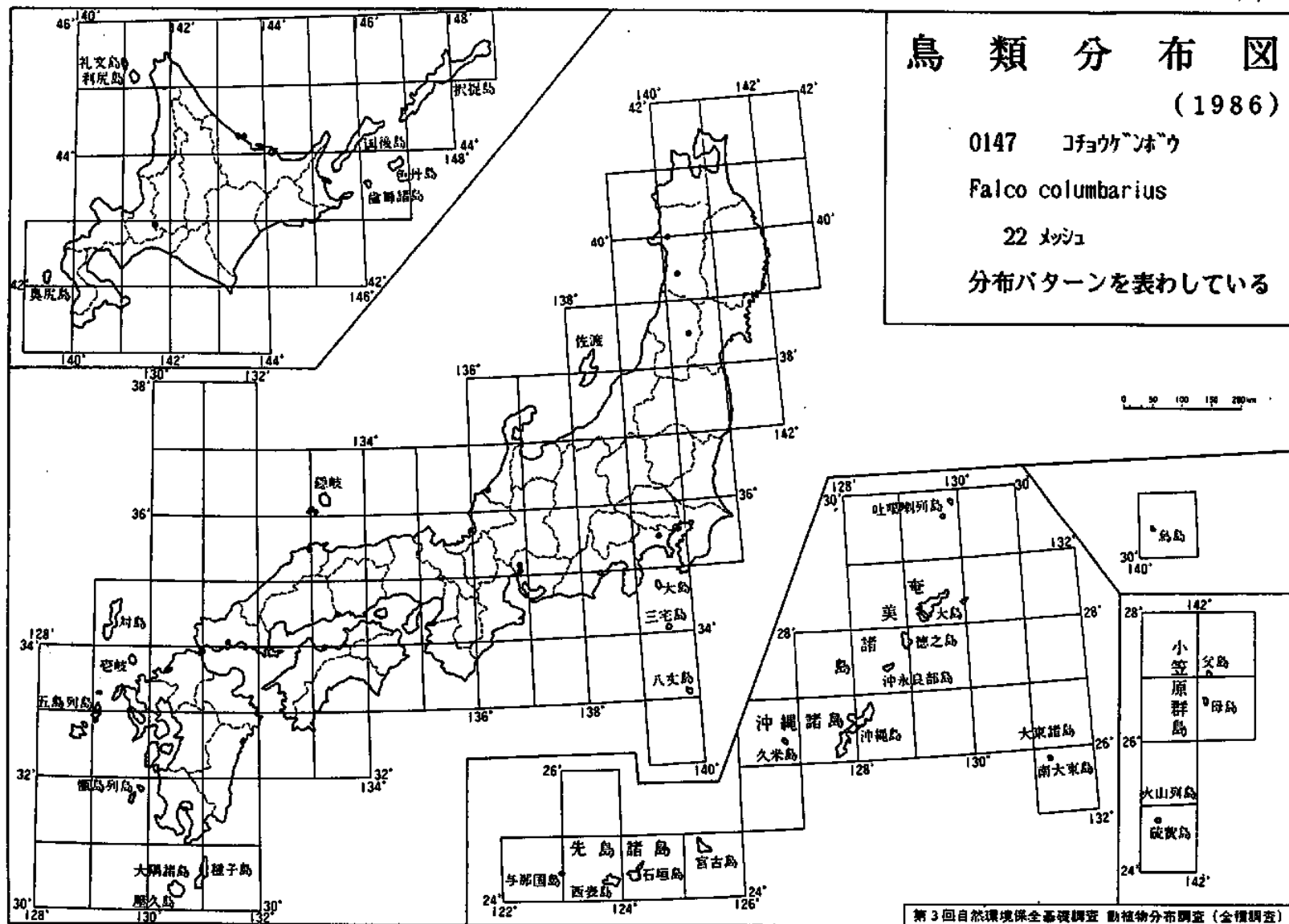
(1986)

0147 コチョウゲンボウ

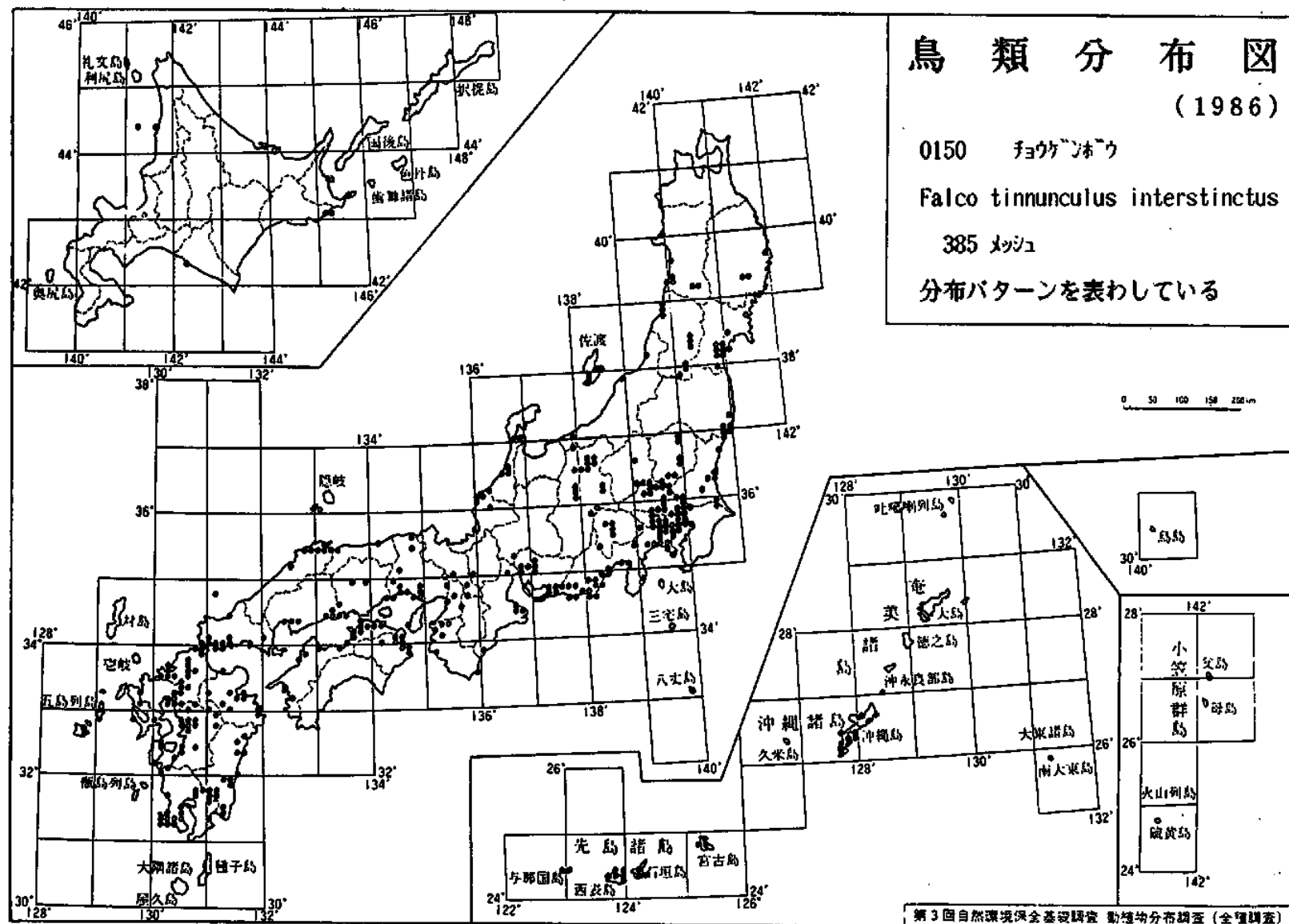
Falco columbarius

22 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

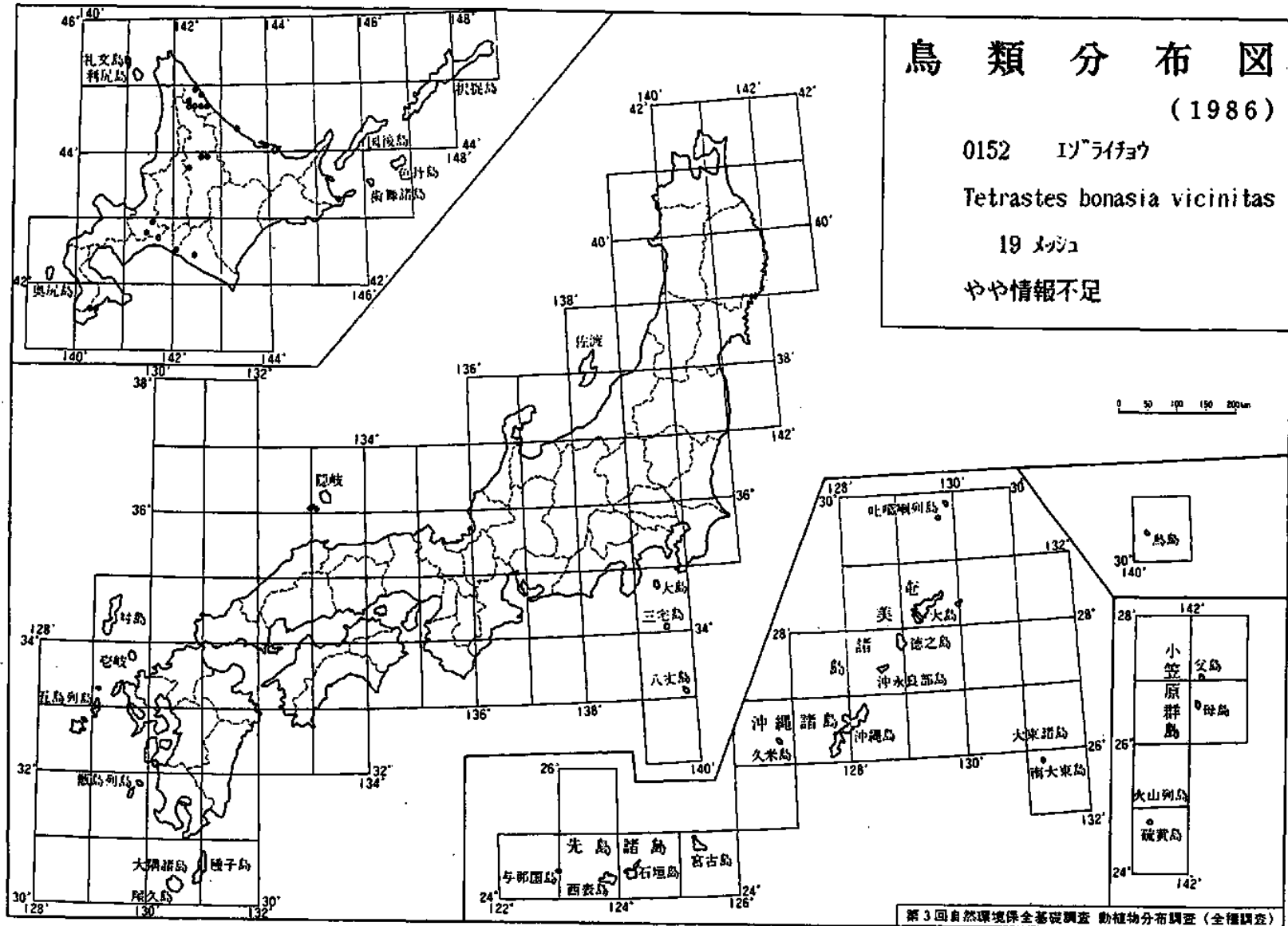
(1986)

0152 ツライチョウ

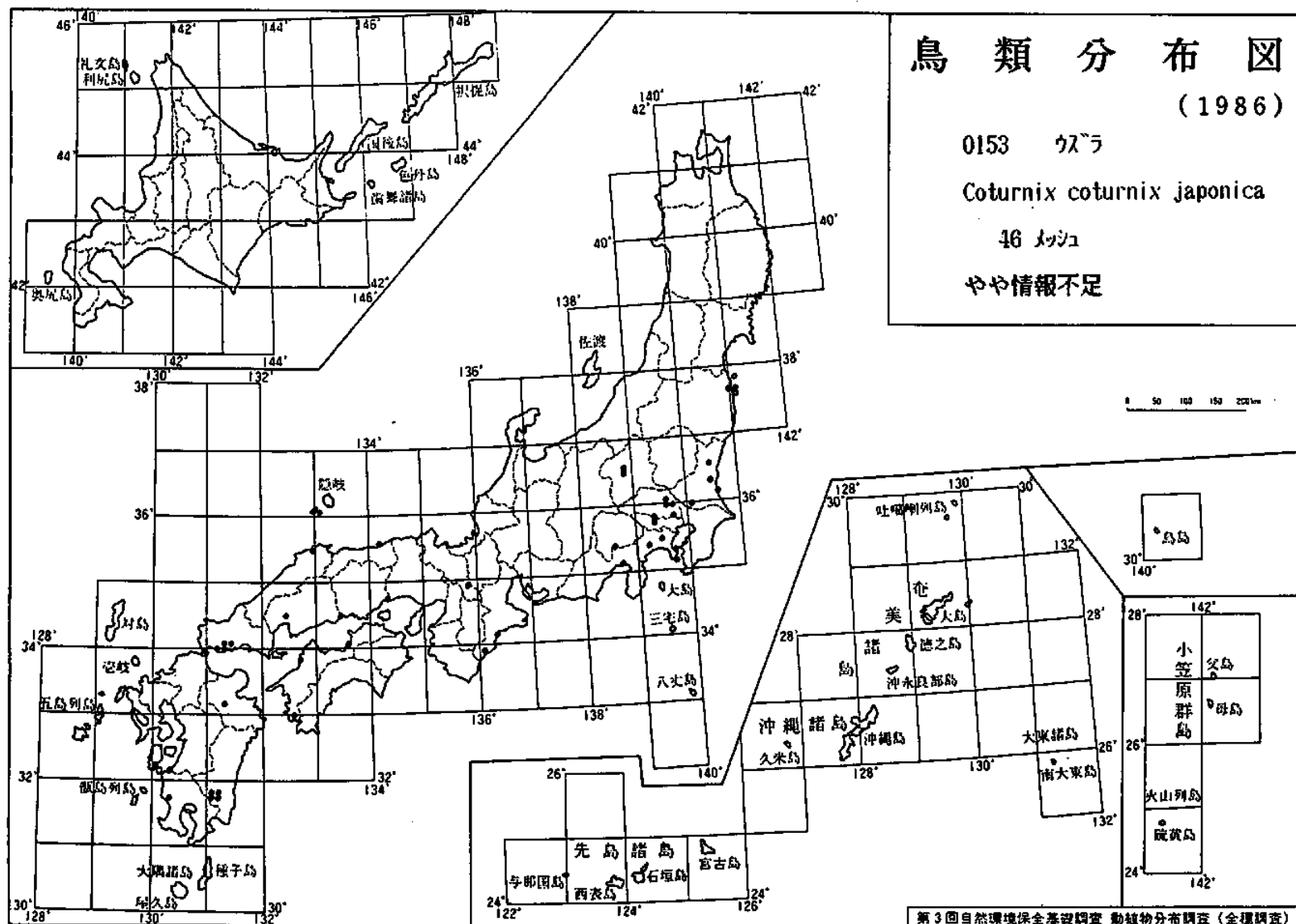
Tetrastes bonasia vicinitas

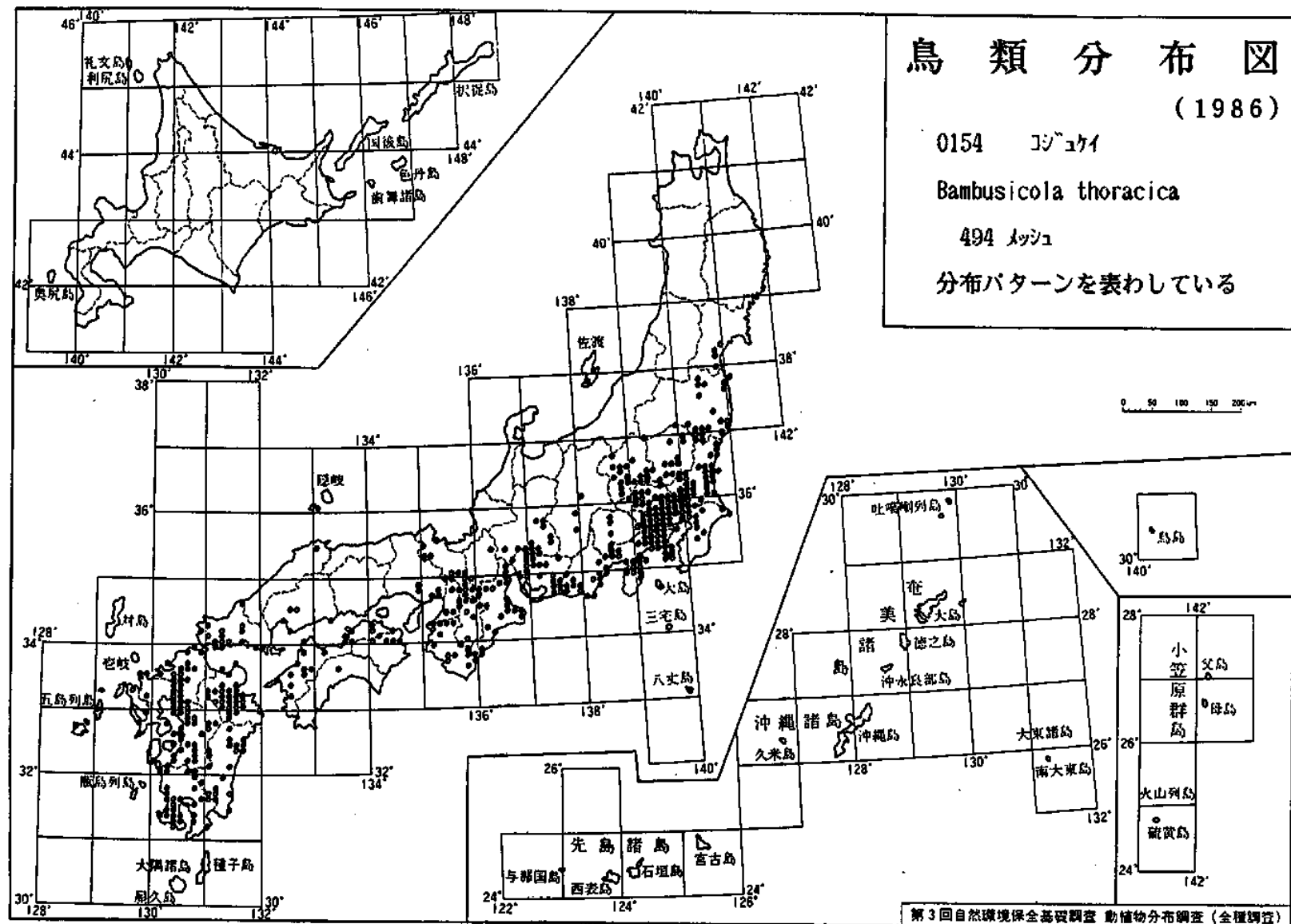
19 メジロ

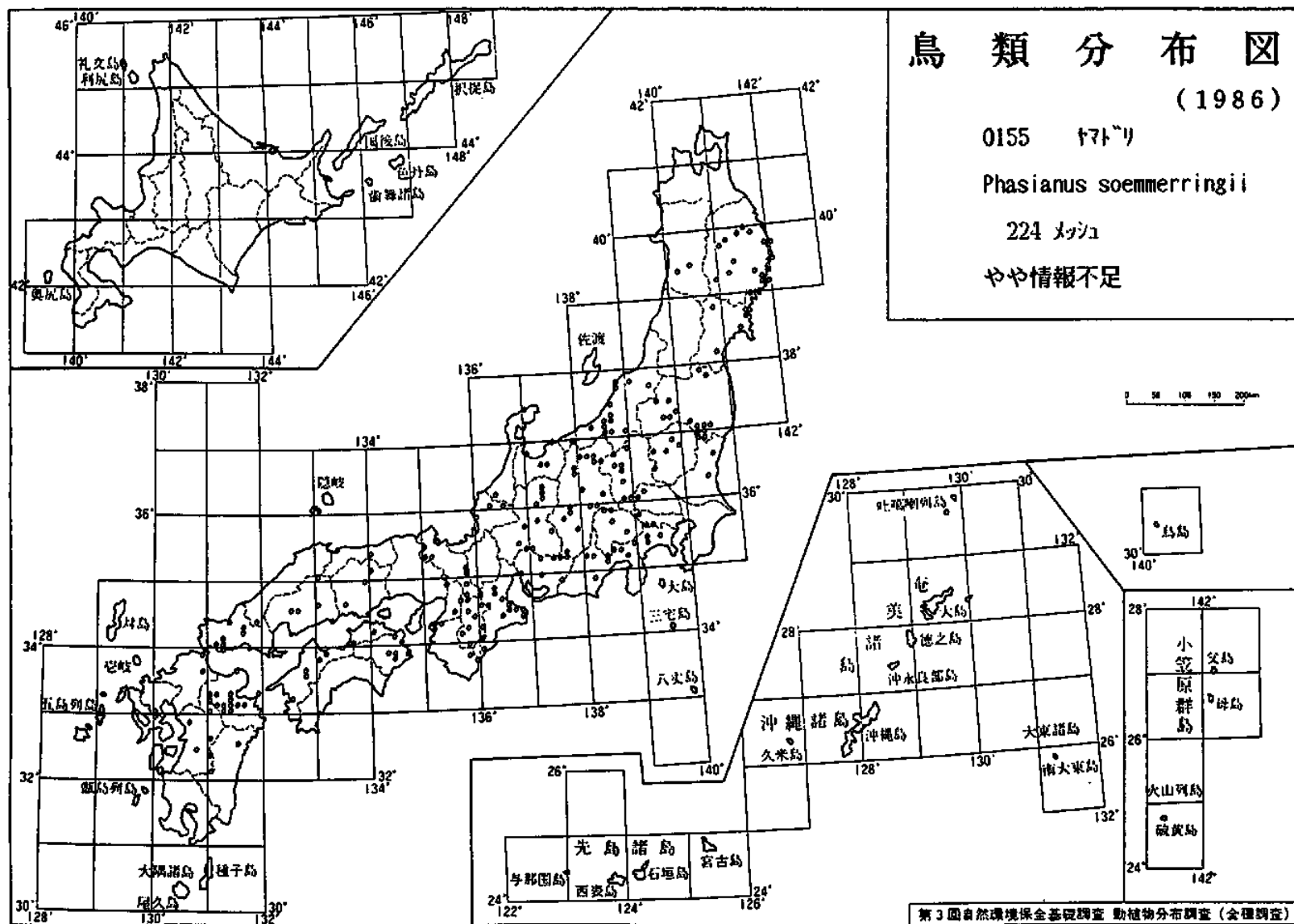
やや情報不足

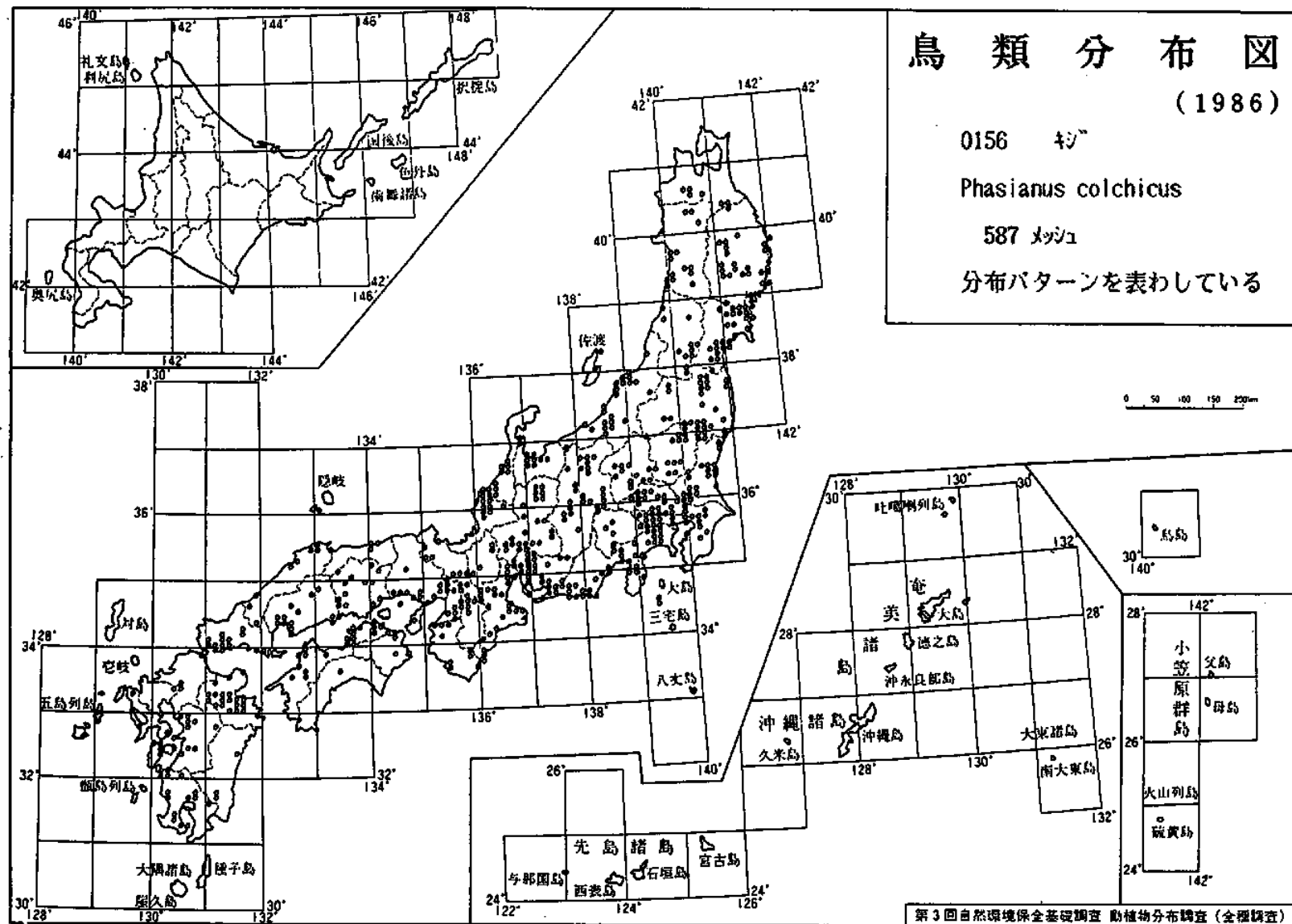


第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)











(1986)

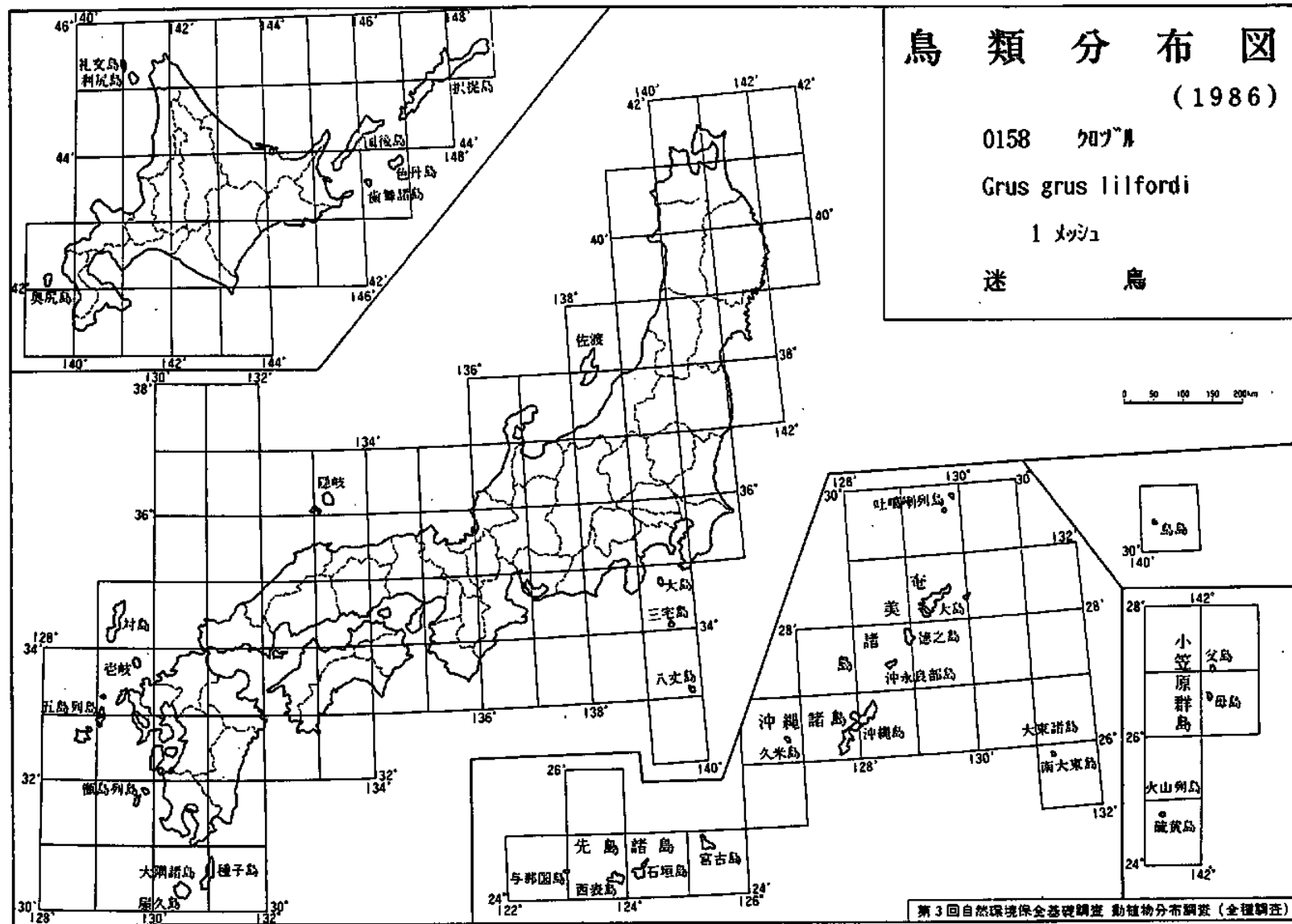
0157 ミフウスラ

Turnix suscitator okinavensis

6 ムツシユ

分布パターンを表わしている

第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





0159 タンチョウ

Grus japonensis

12 12

分布パターンを表わしている

第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

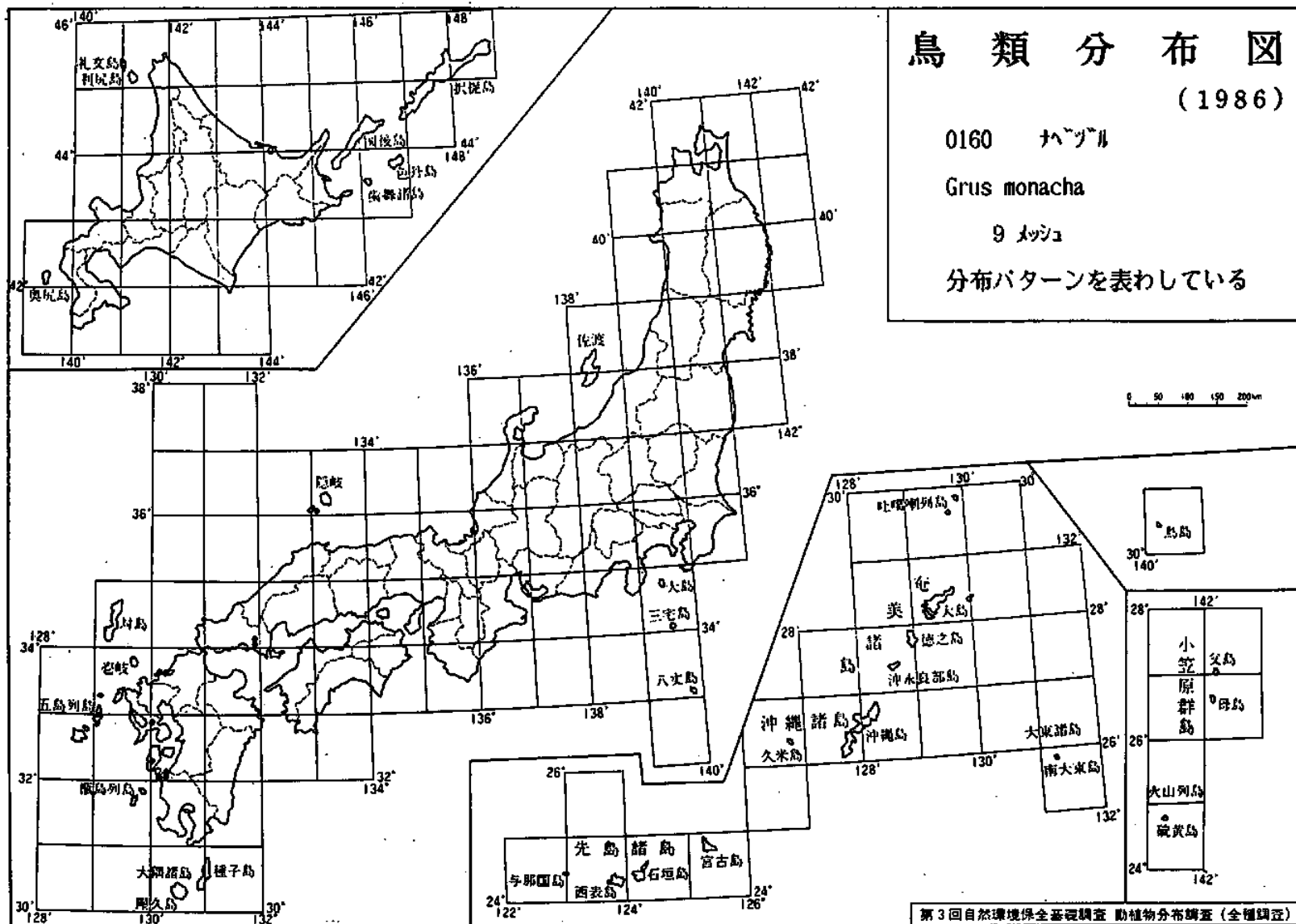
(1986)

0160 ハヅル

Grus monacha

9 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

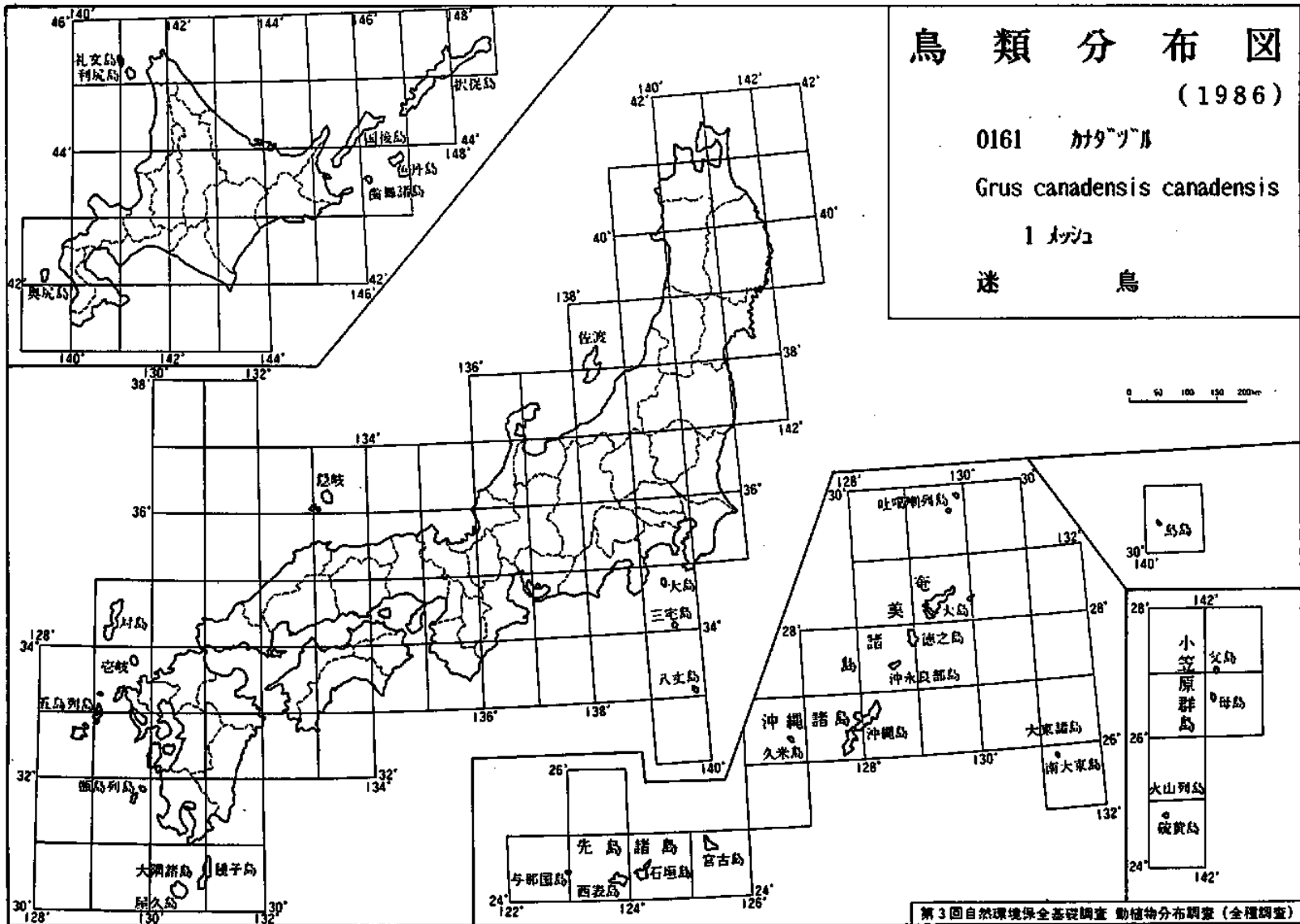
(1986)

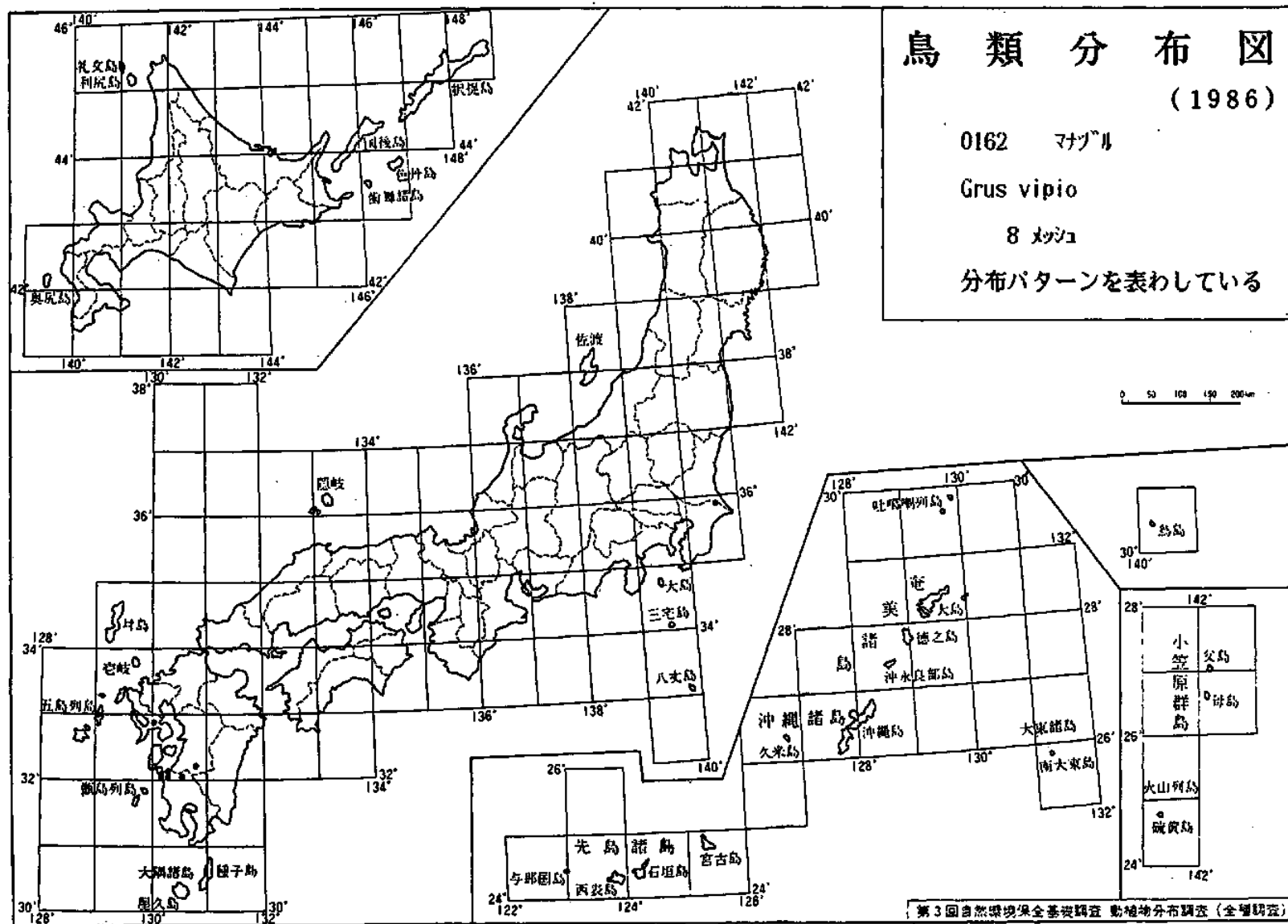
0161 カタヅル

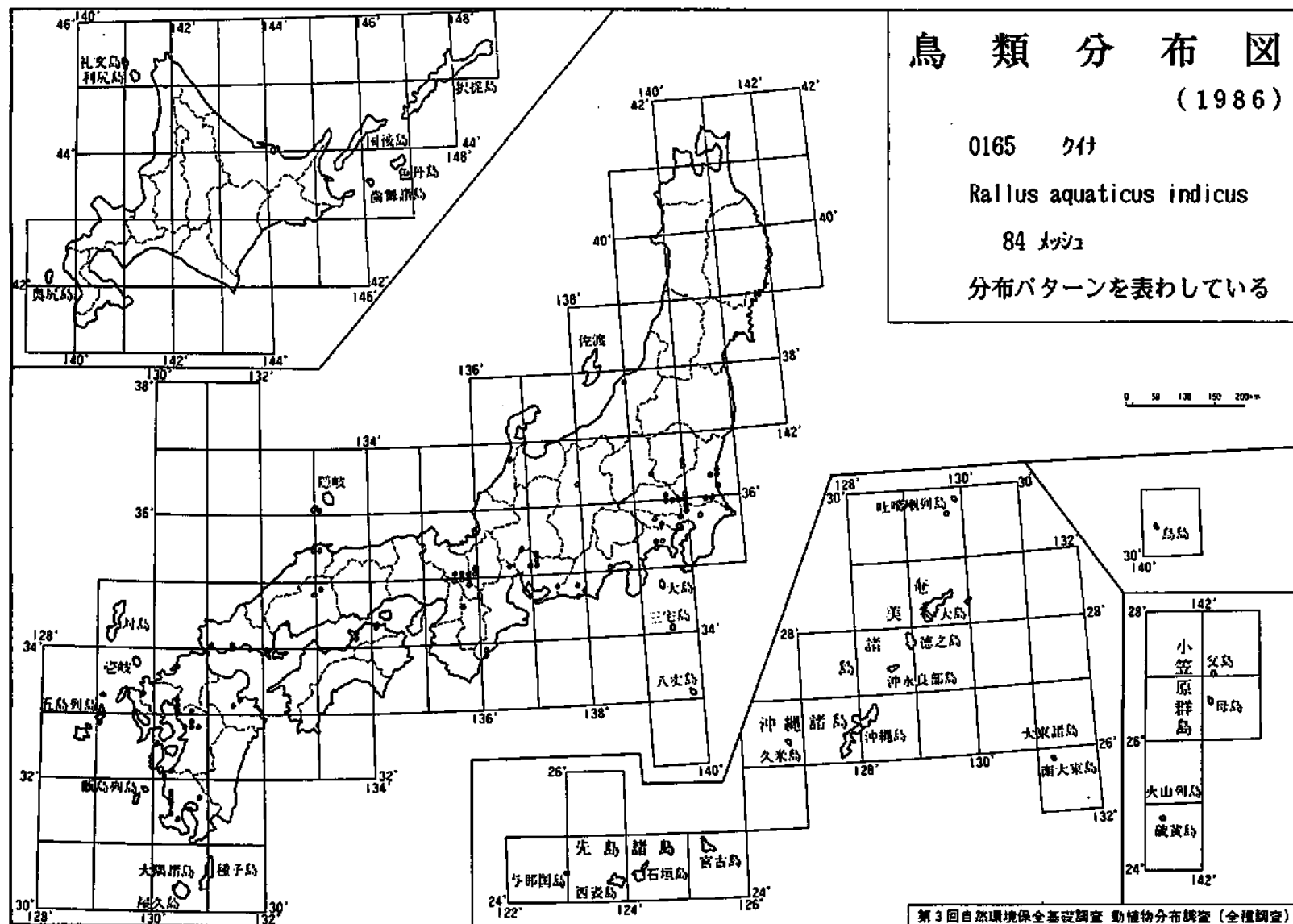
Grus canadensis canadensis

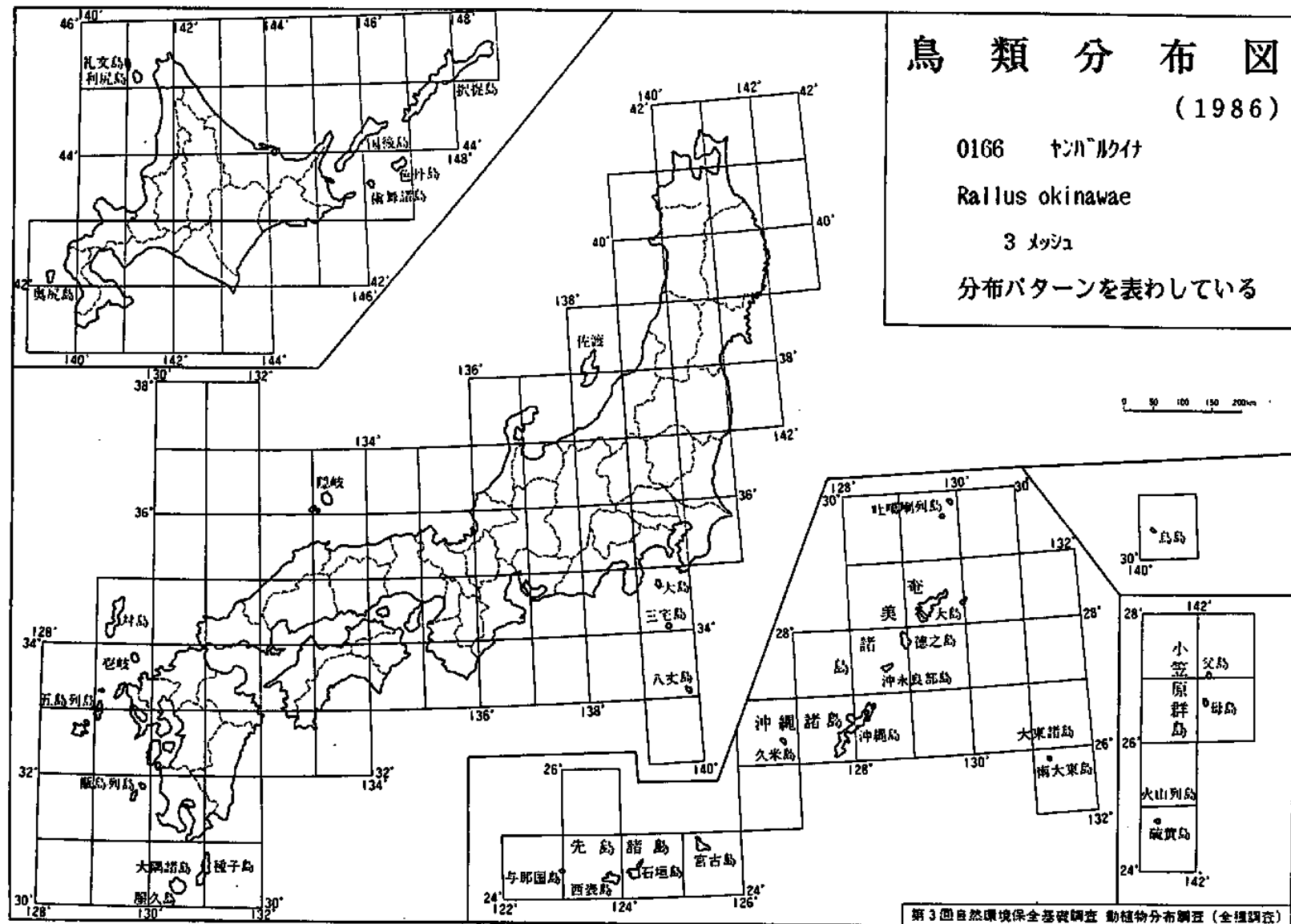
1 メジロ

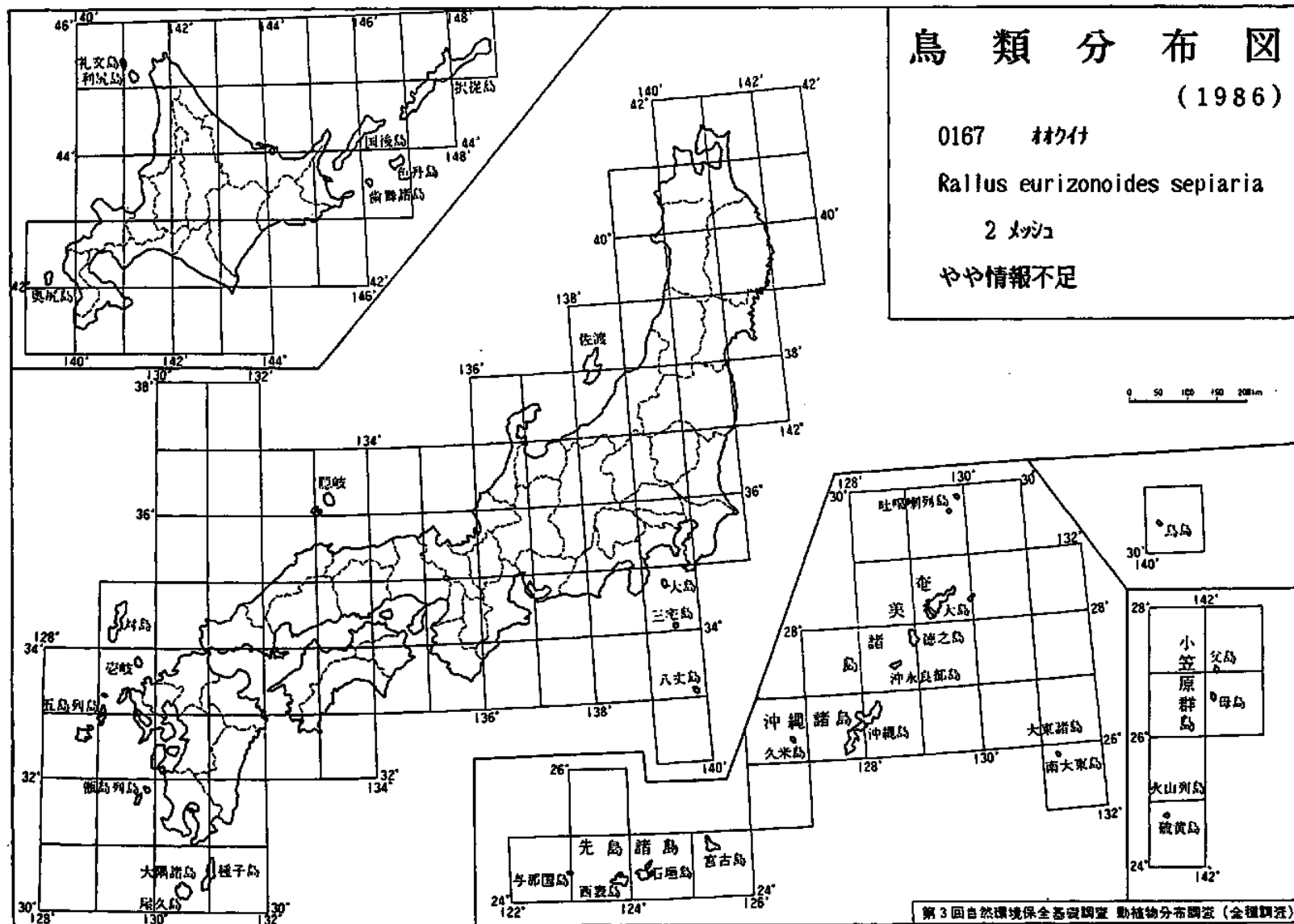
迷鳥

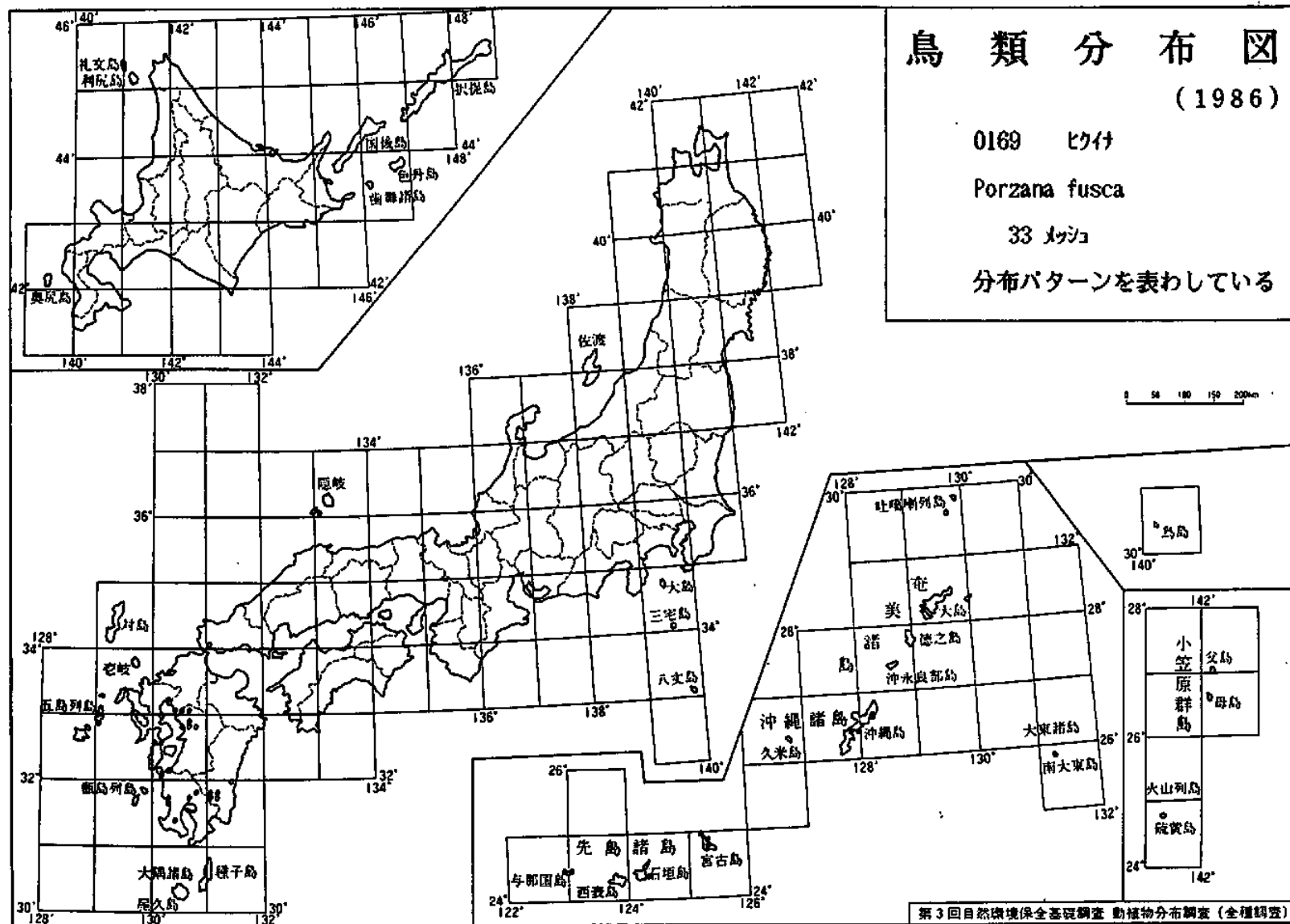


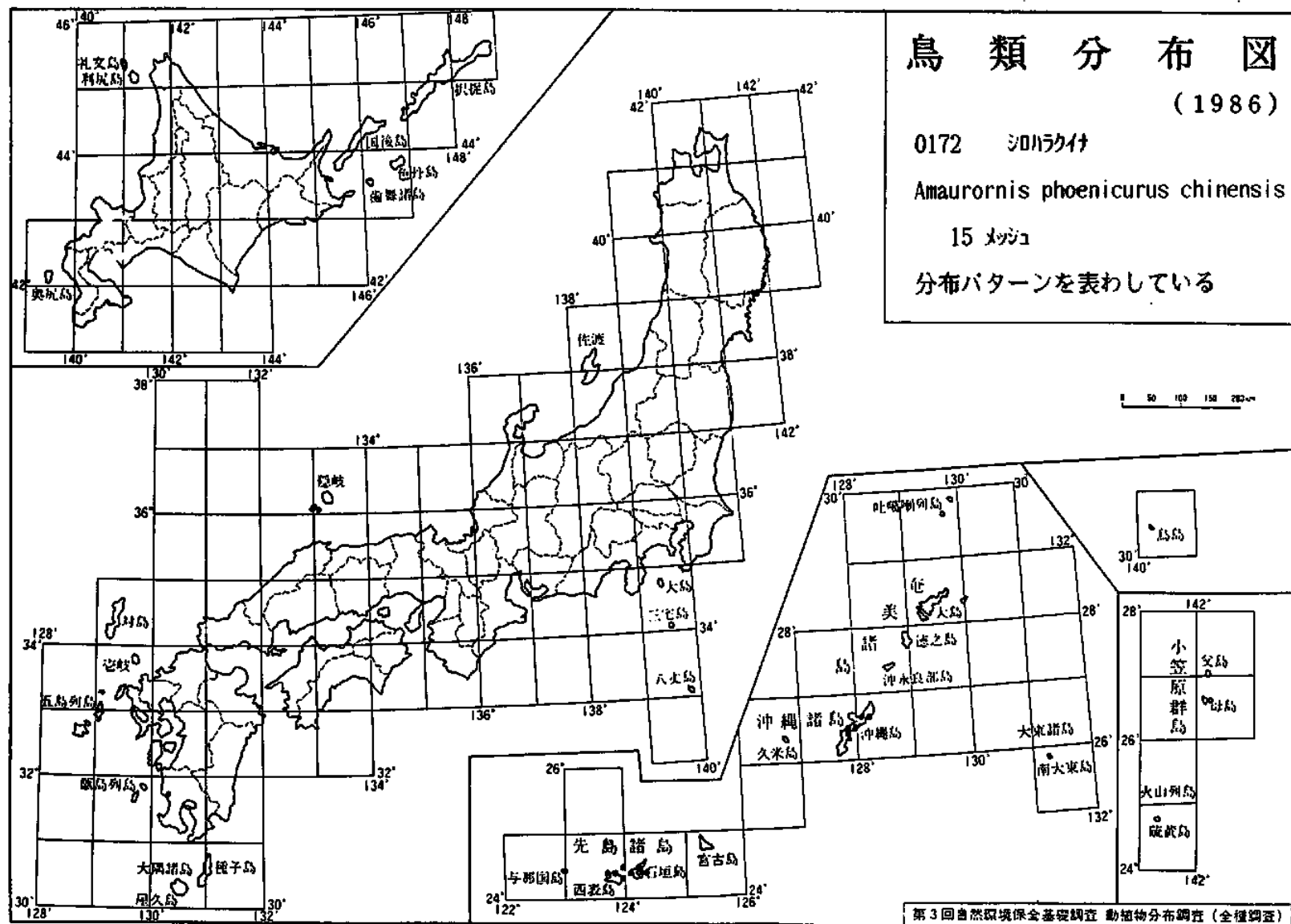












鳥類分布図

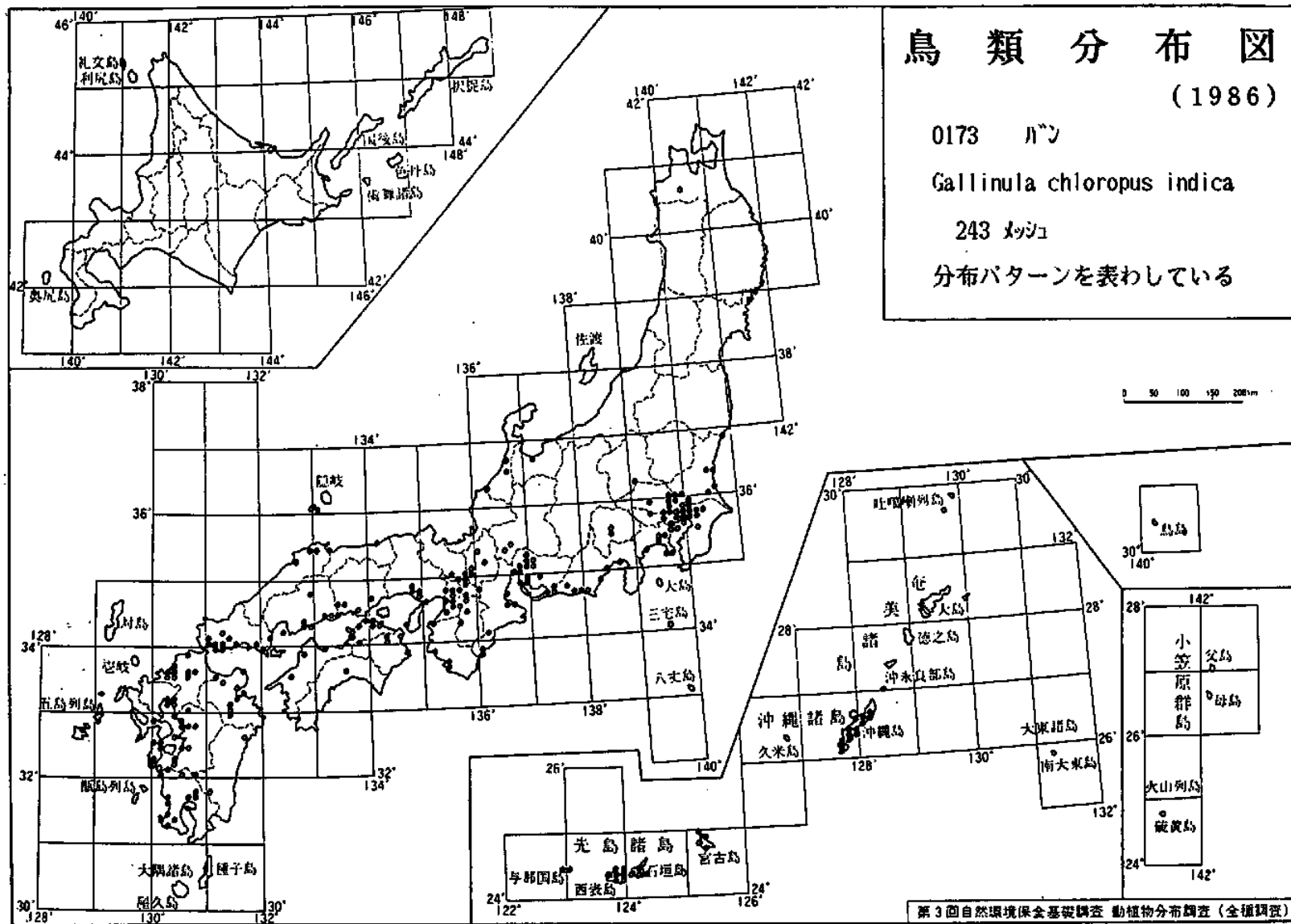
(1986)

0173 ハン

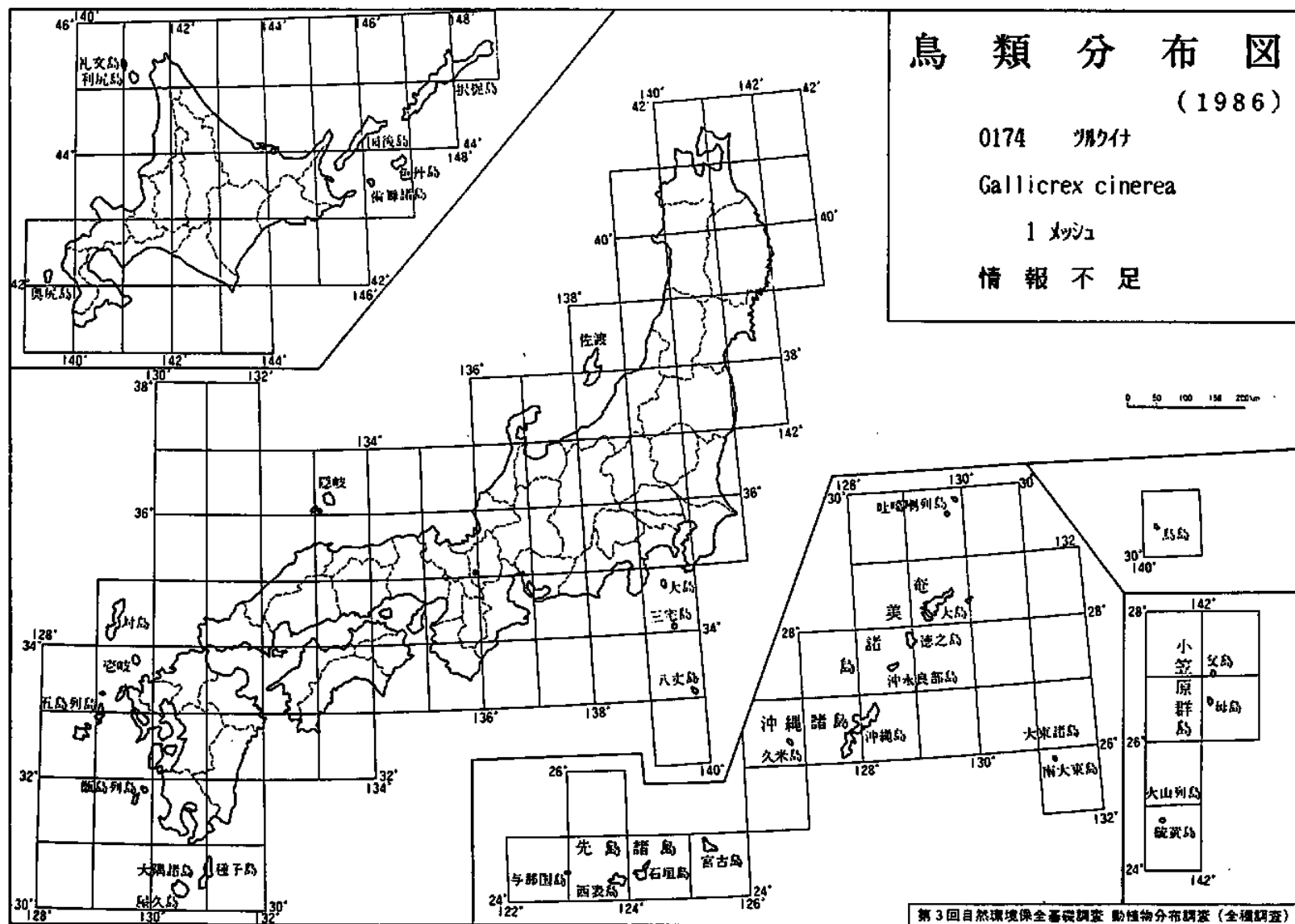
Gallinula chloropus indica

243 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





鳥類分布図

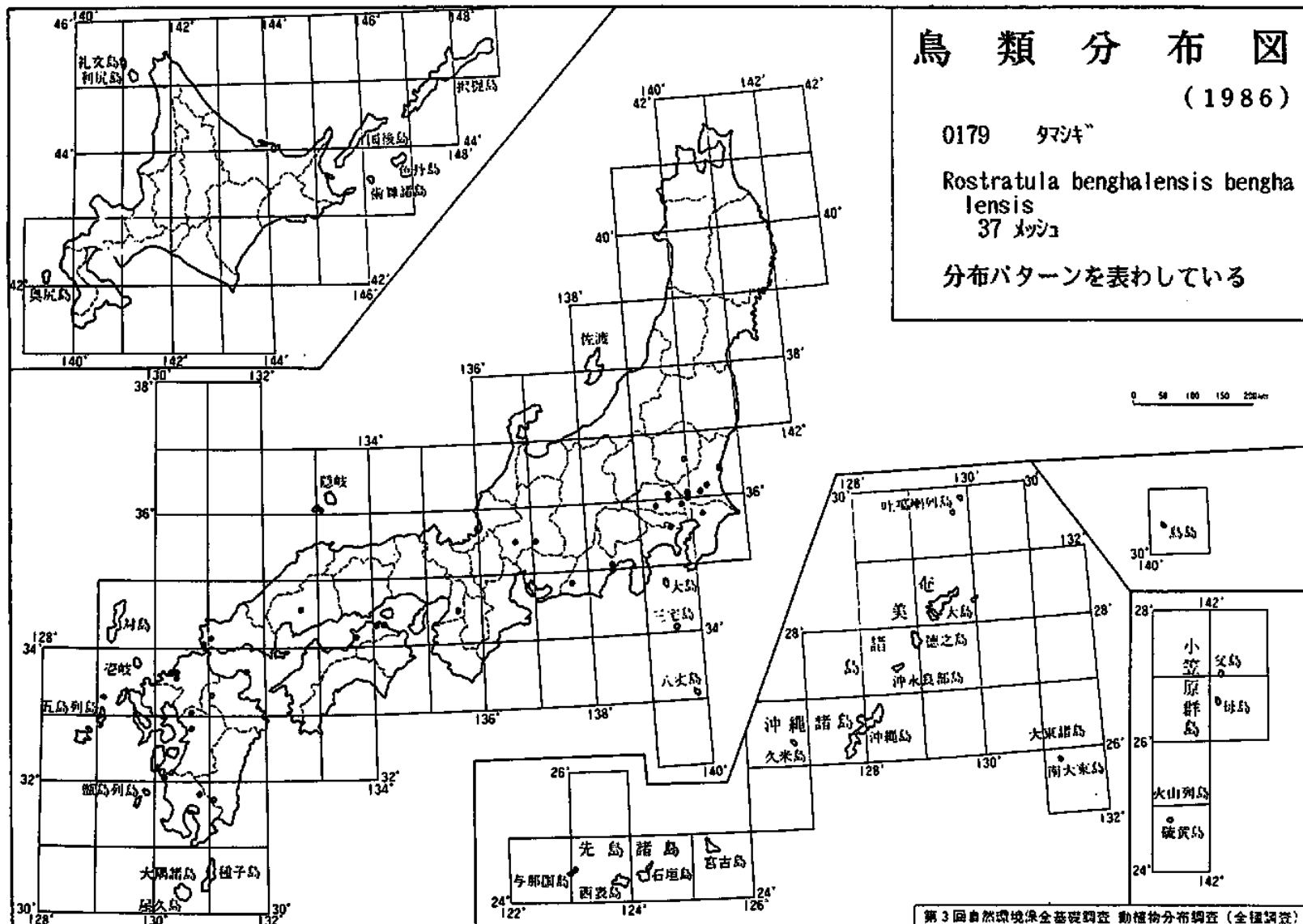
(1986)

0179 タマシ

Rostratula benghalensis benghalensis

37 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

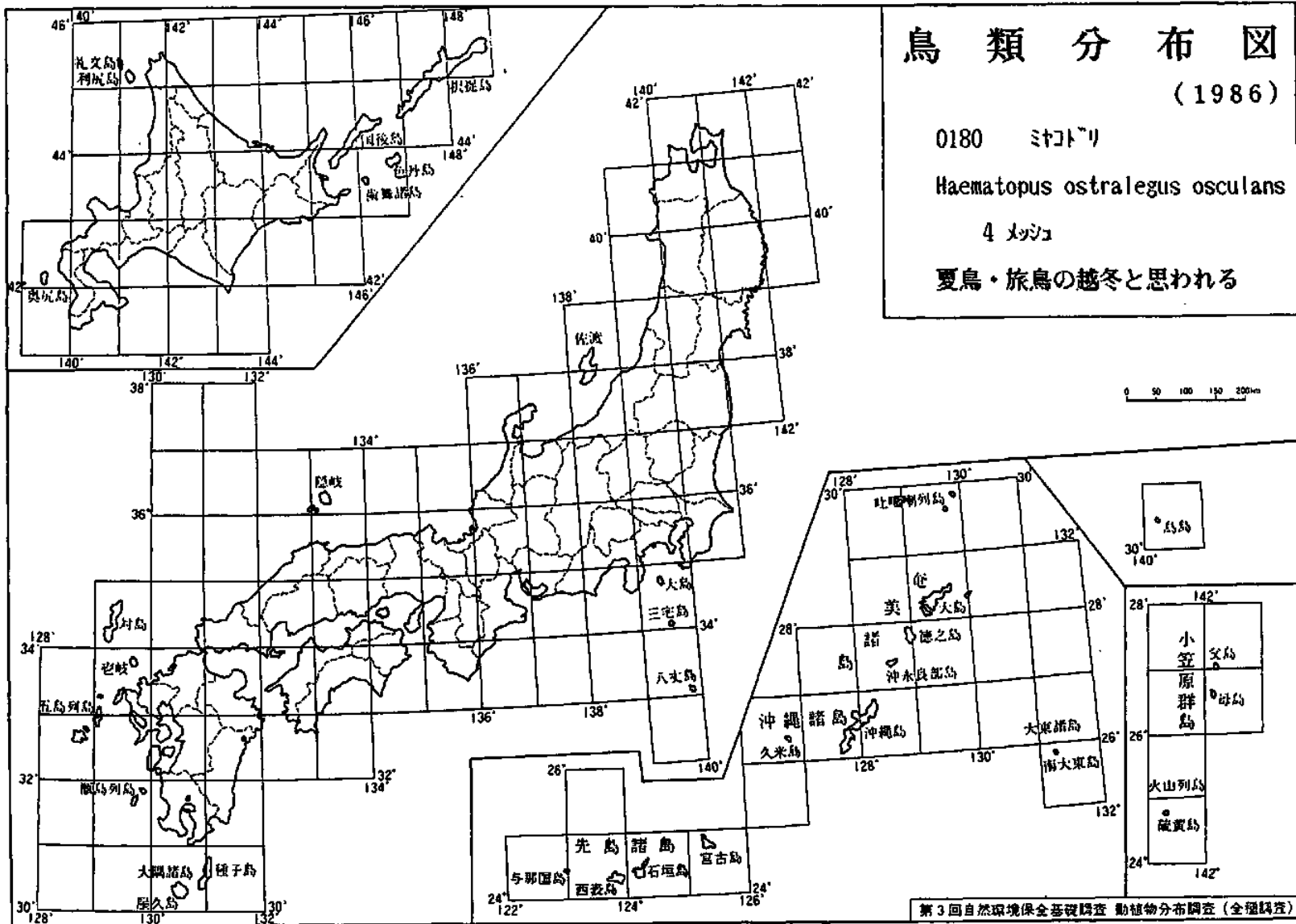
(1986)

0180 ミコトリ

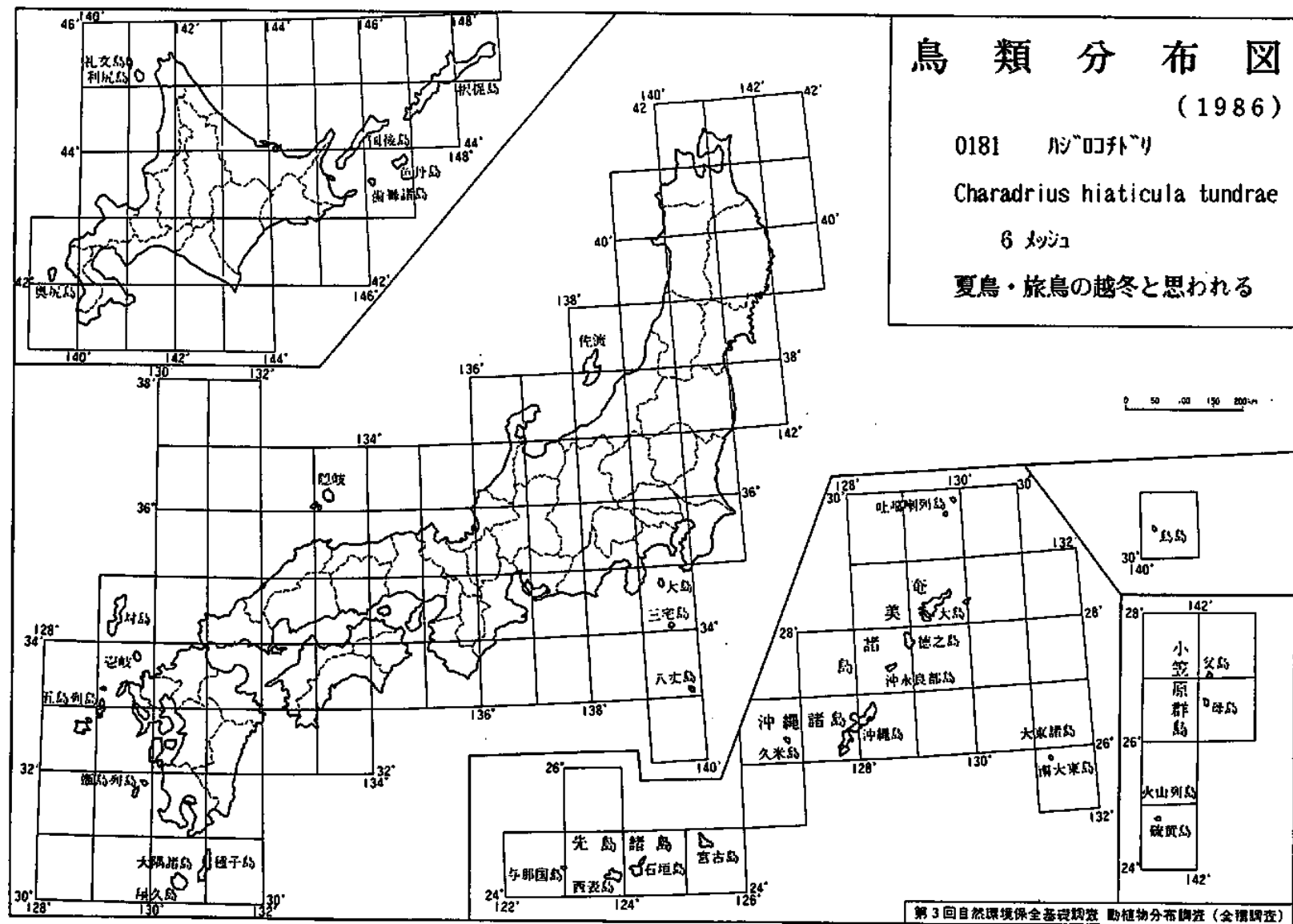
Haematopus ostralegus osculans

4 メジロ

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥 類 分 布 図

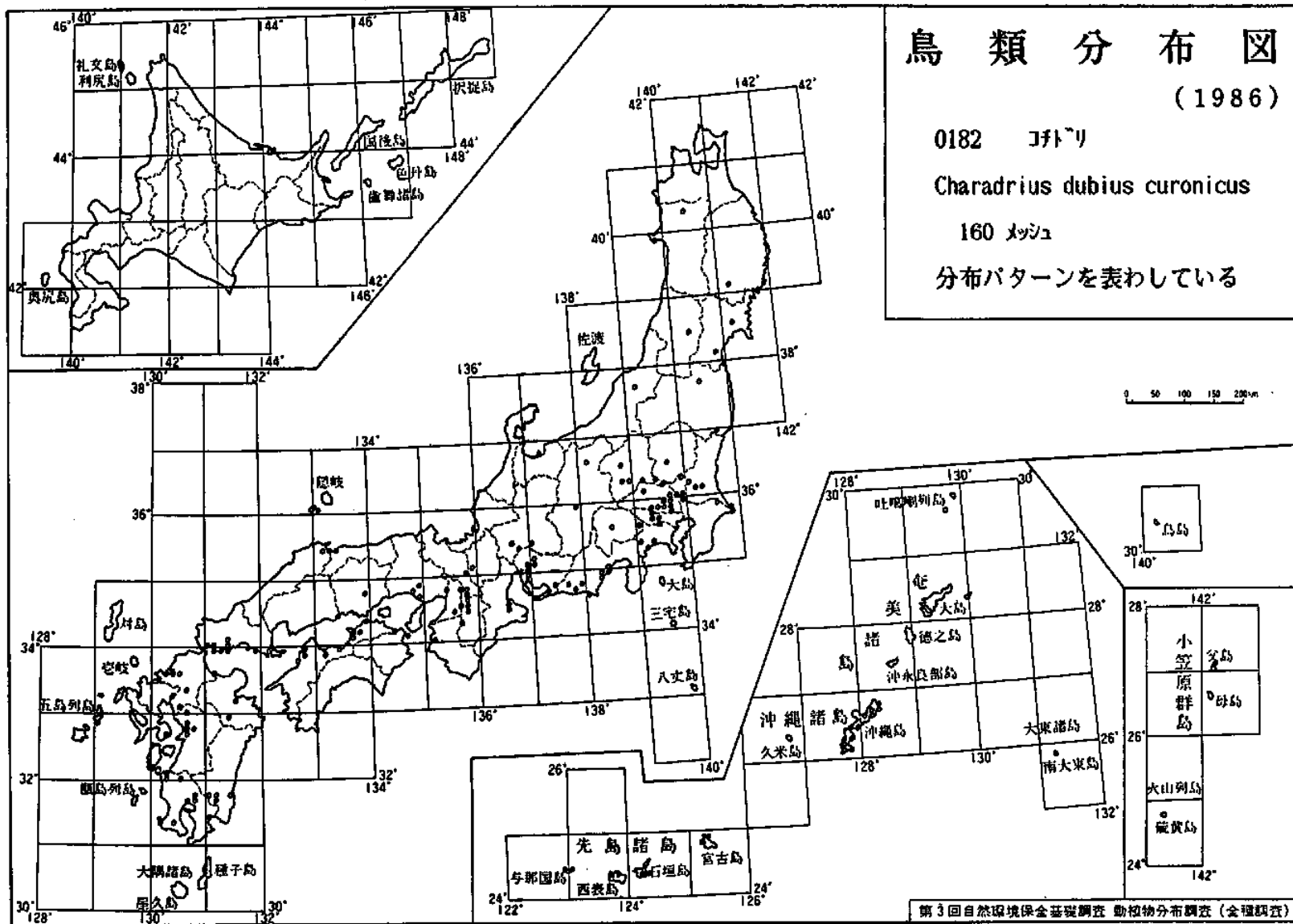
(1986)

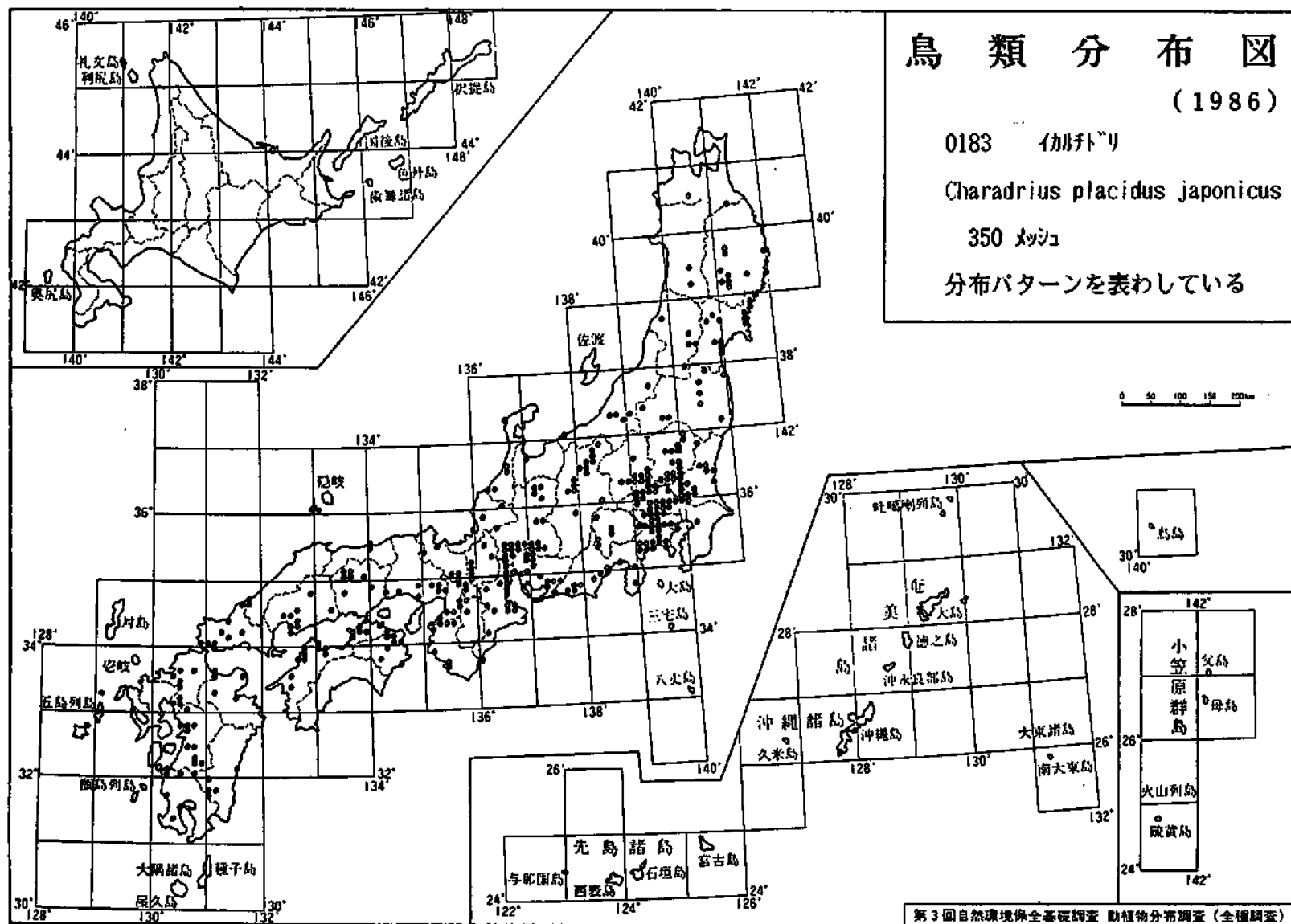
0182 コチト〜リ

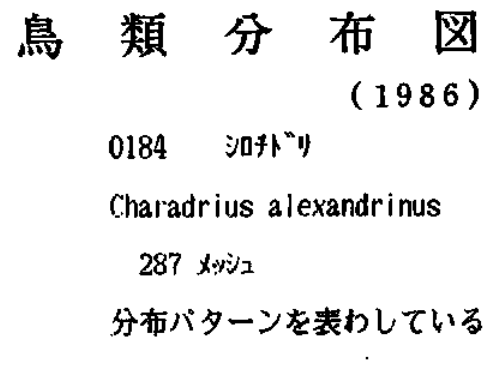
Charadrius dubius curonicus

160 メッシュ

分布パターンを表わしている







鳥類分布図

(1986)

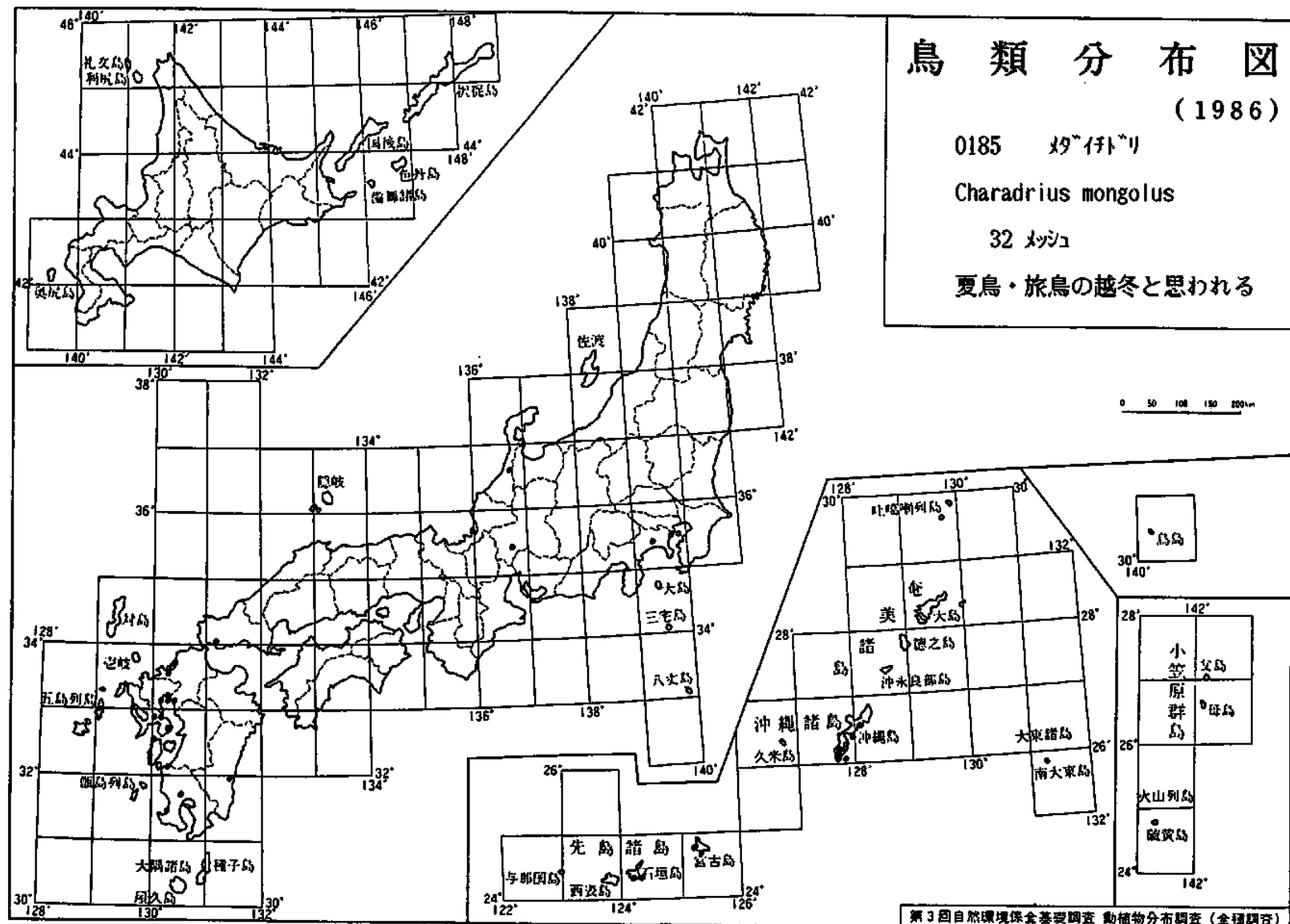
0185 灯台つり

Charadrius mongolus

32 メッシュ

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる

0 50 100 150 200 km



鳥類分布図

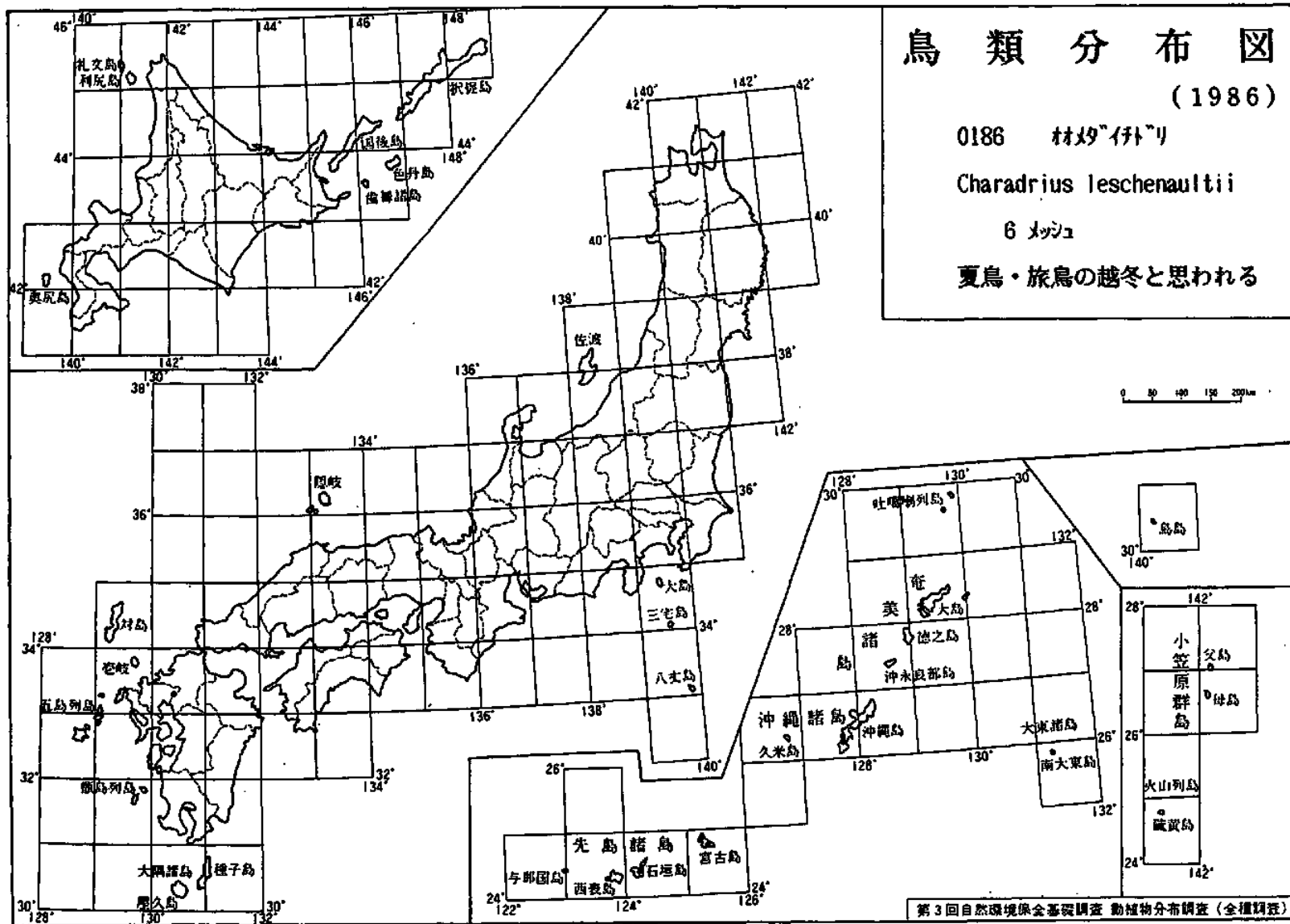
(1986)

0186 材タ"イナ"リ

Charadrius leschenaultii

6 メッシュ

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

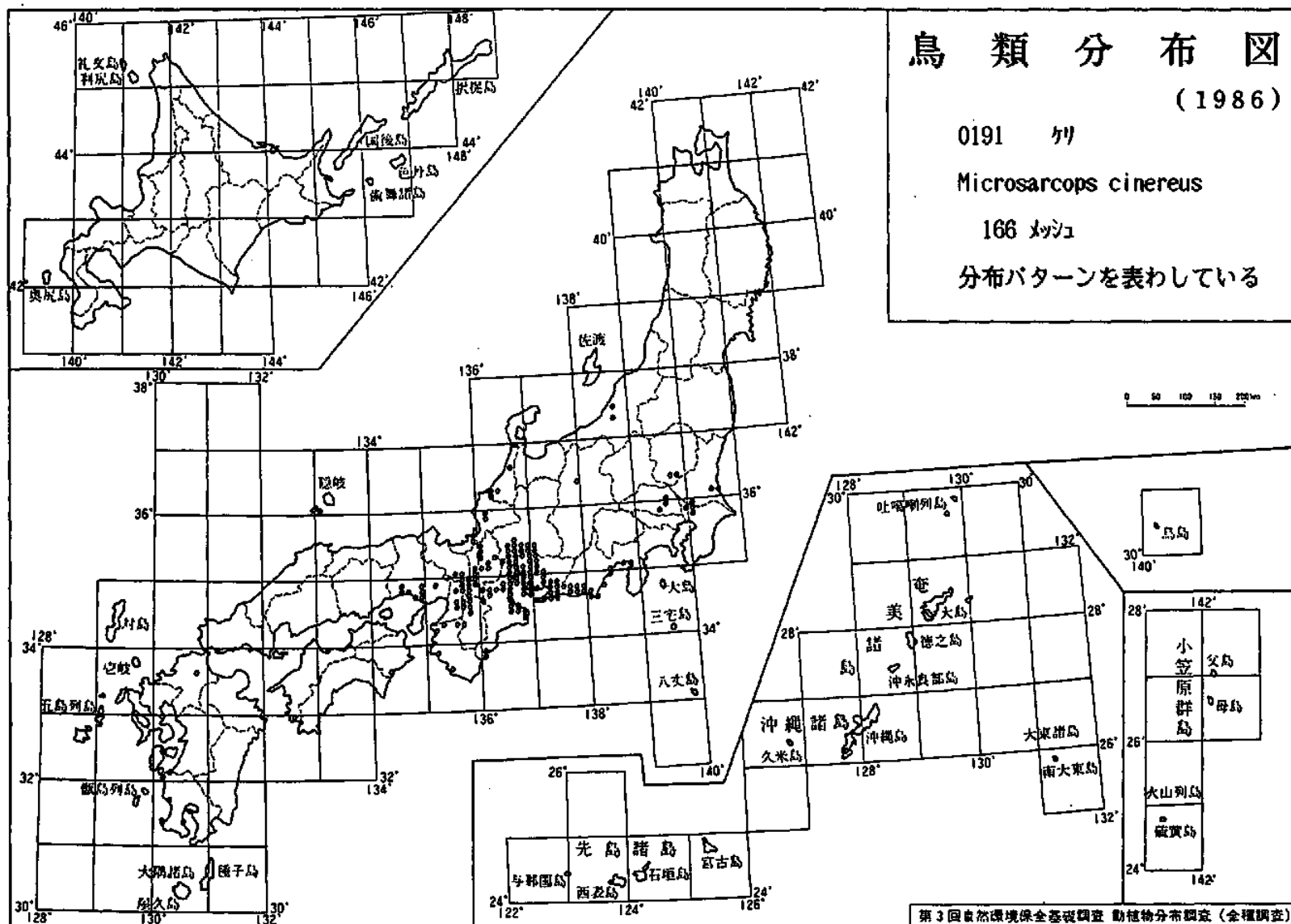
(1986)

0191 ク

Microsarcops cinereus

166 マシ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

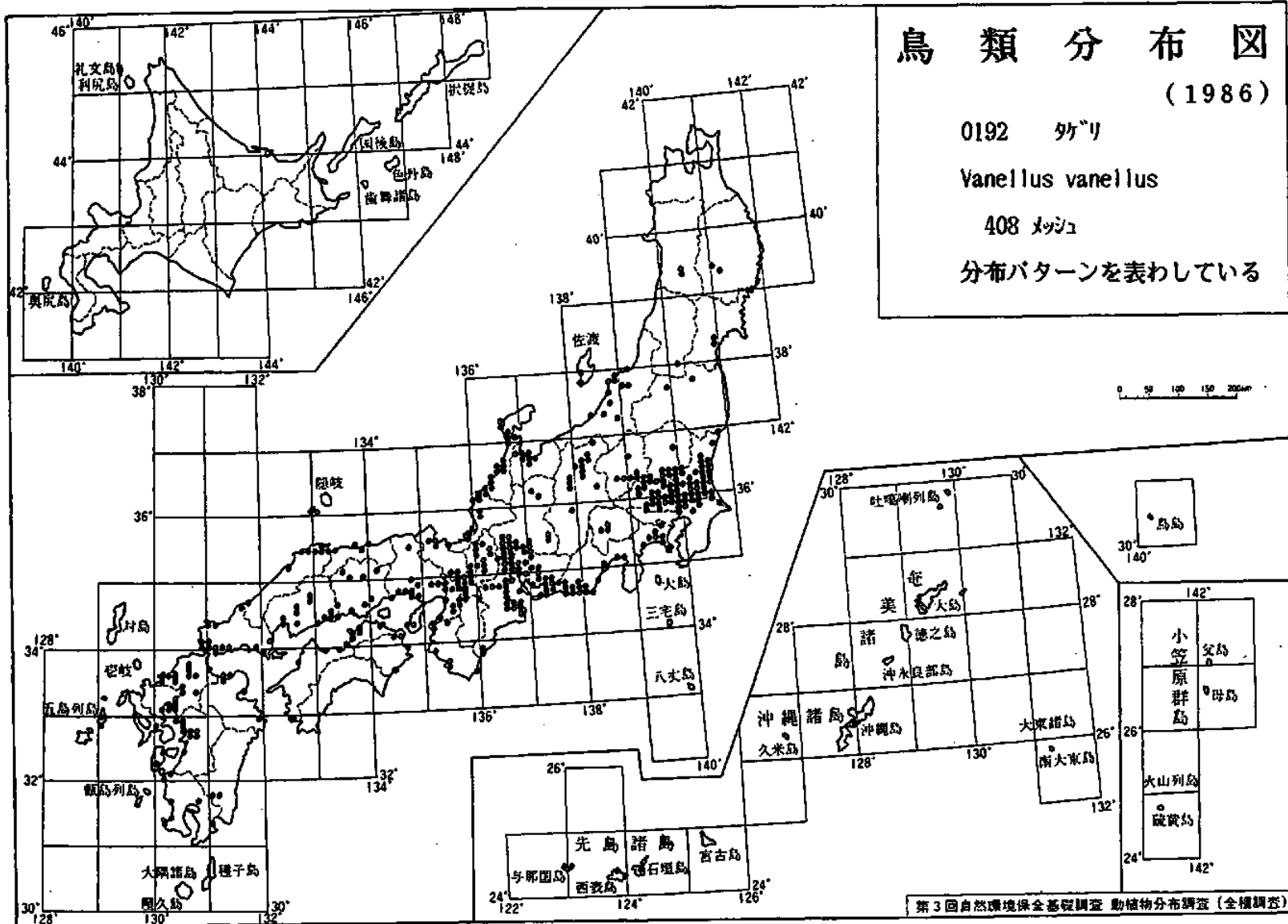
(1986)

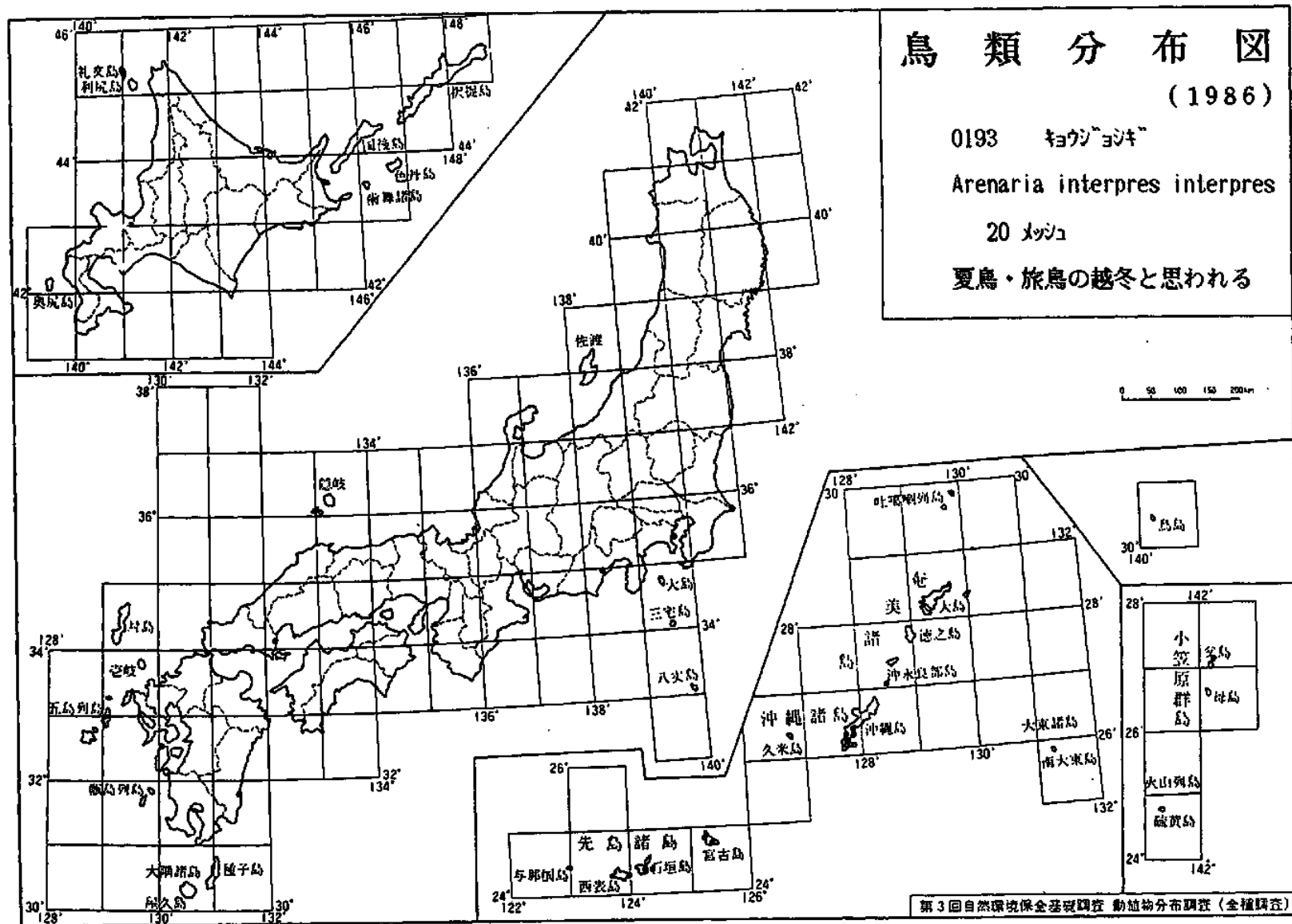
0192 タケリ

Vanelius vanelius

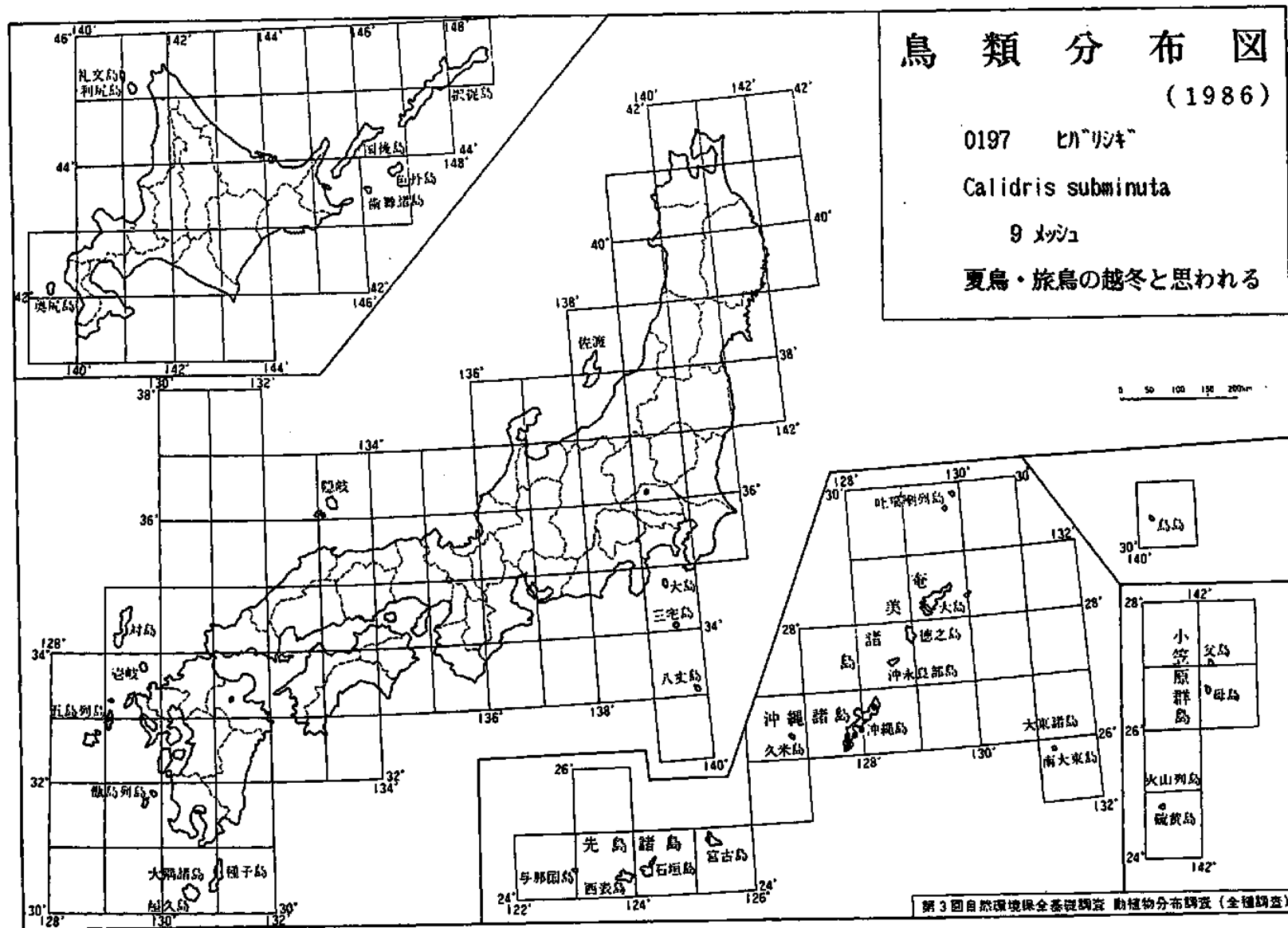
408 メツシユ

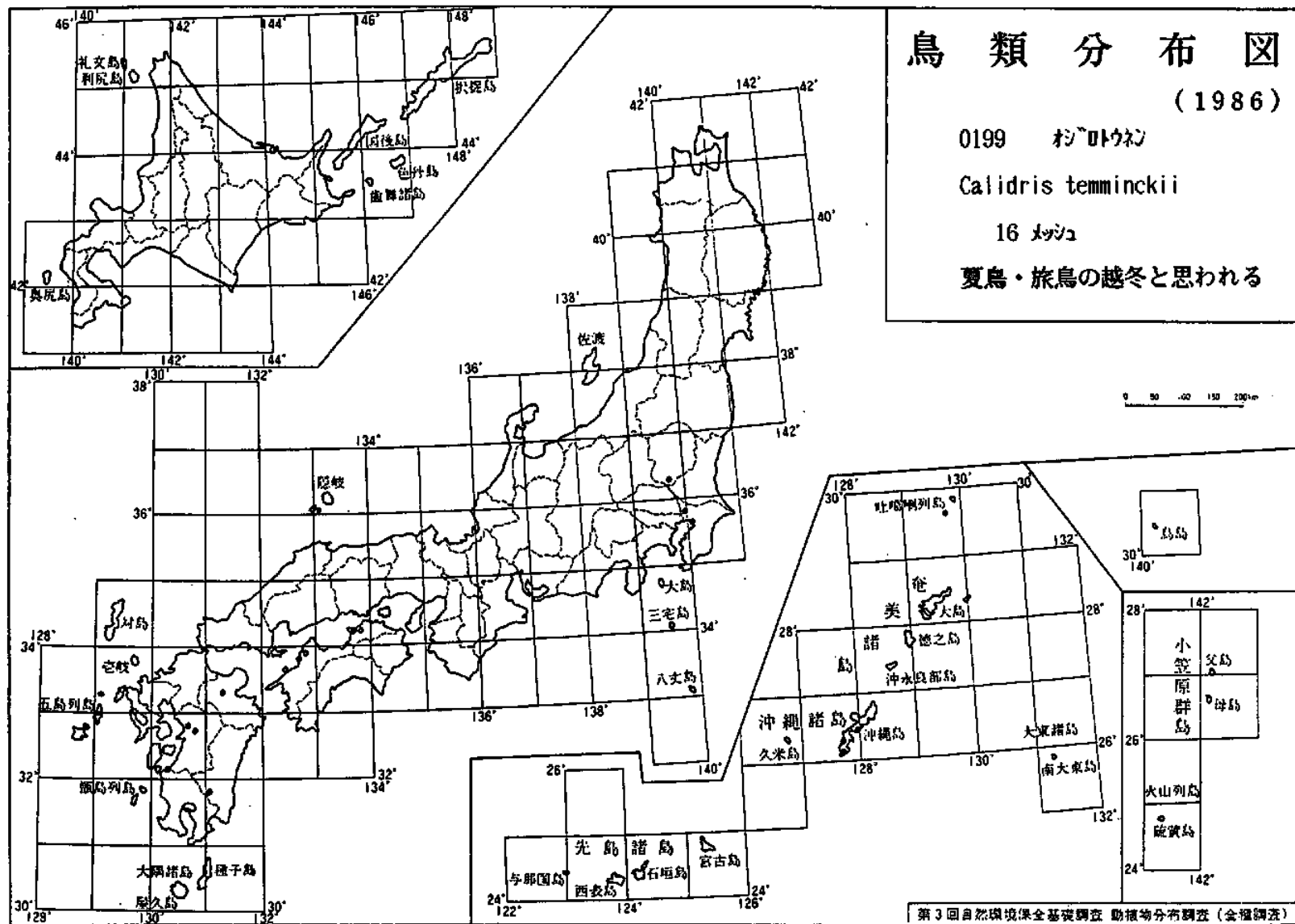
分布パターンを表わしている

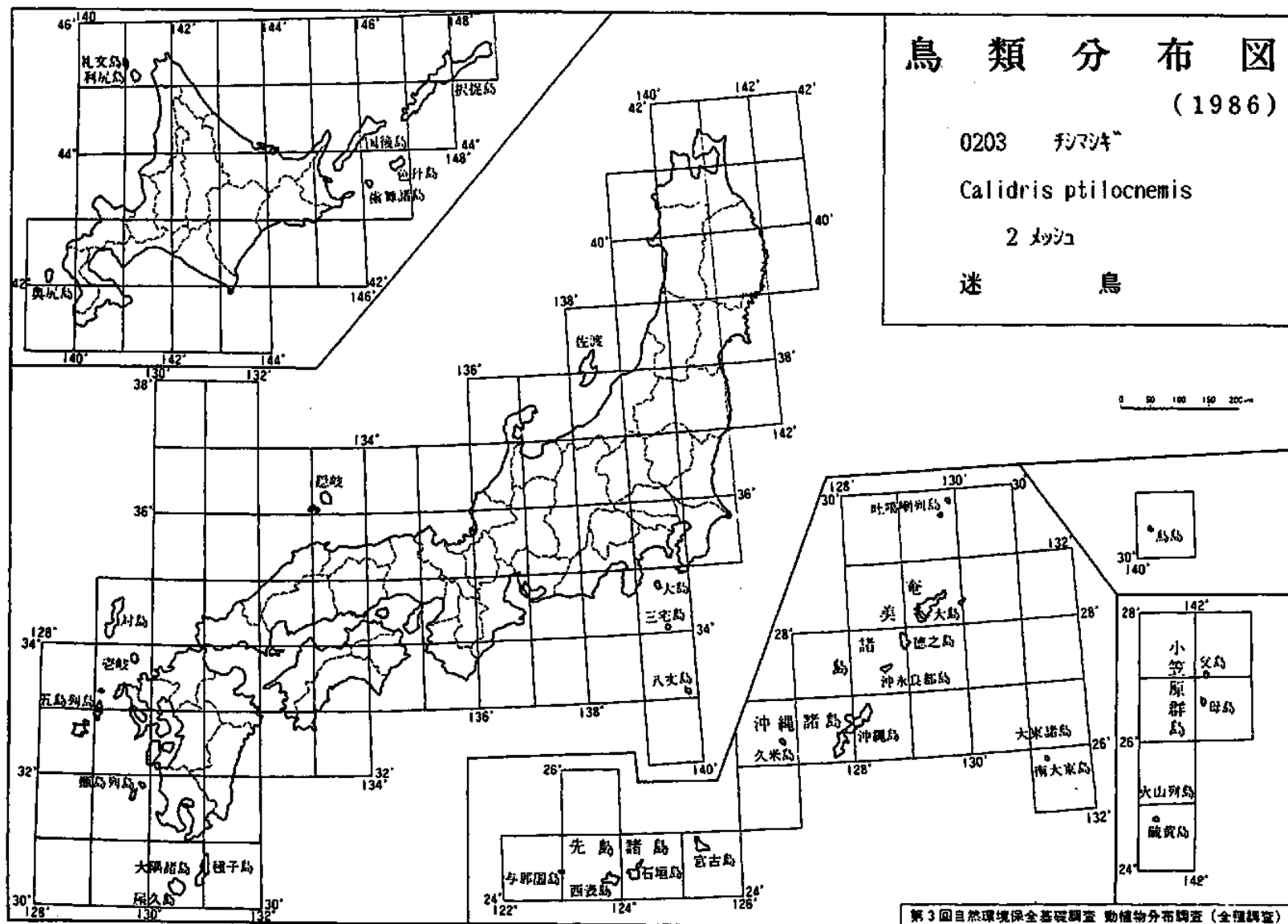














(1986)

0204 ハマシキ[™]

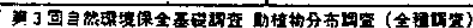
Calidris alpina sakhalina

322 ムツシユ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全県調査)



鳥 類 分 布 図

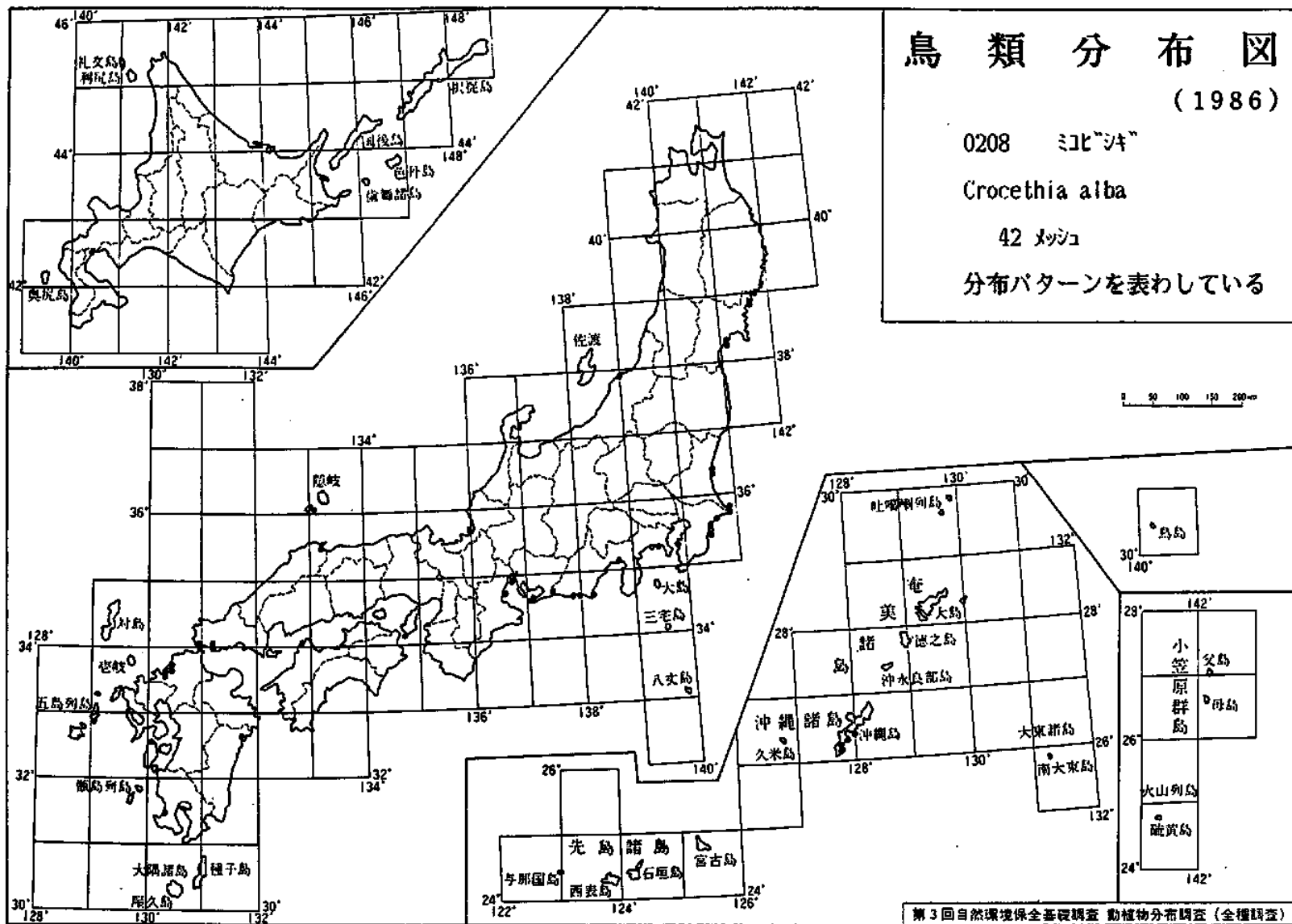
(1986)

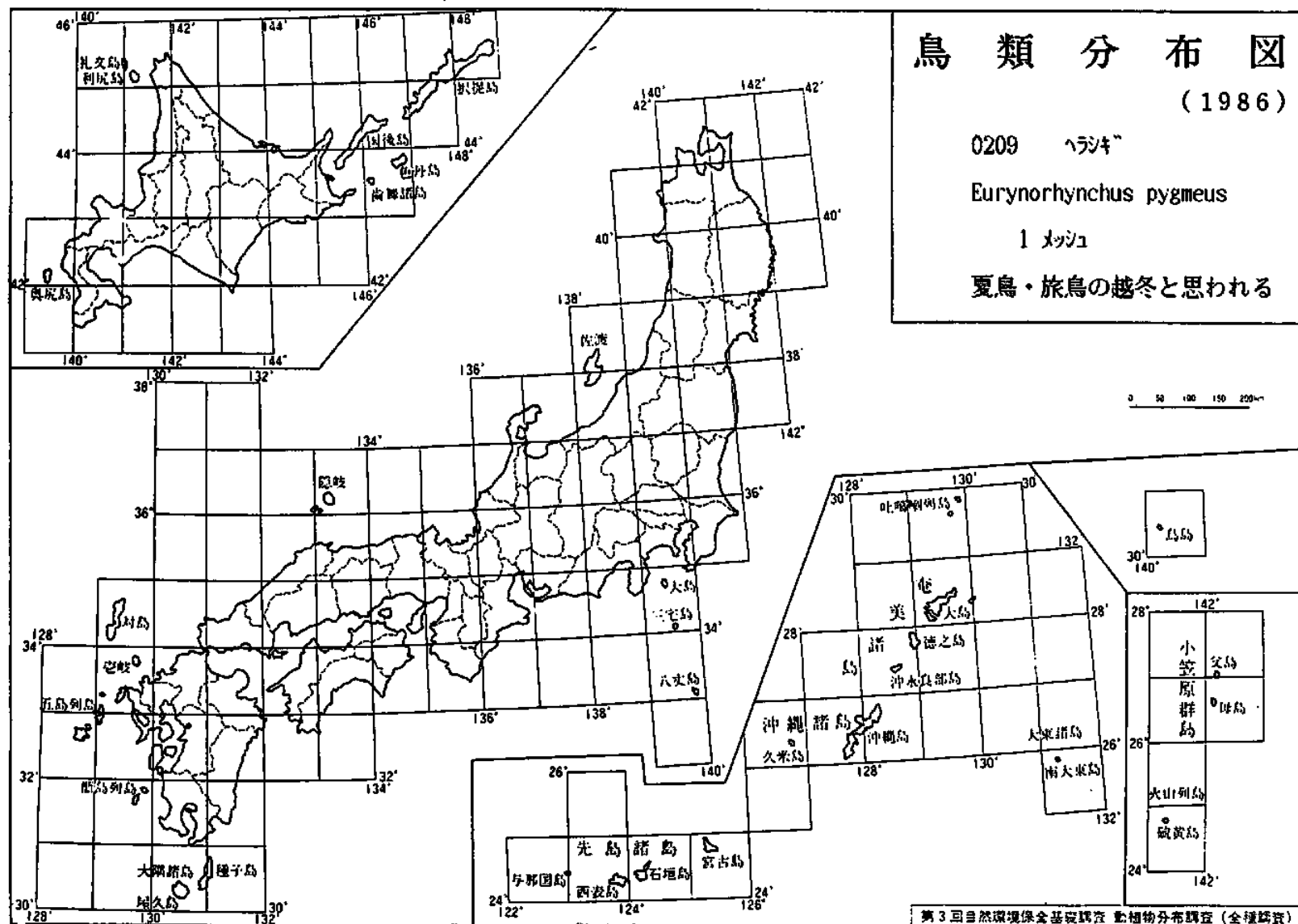
0208 ミュビ"シキ"

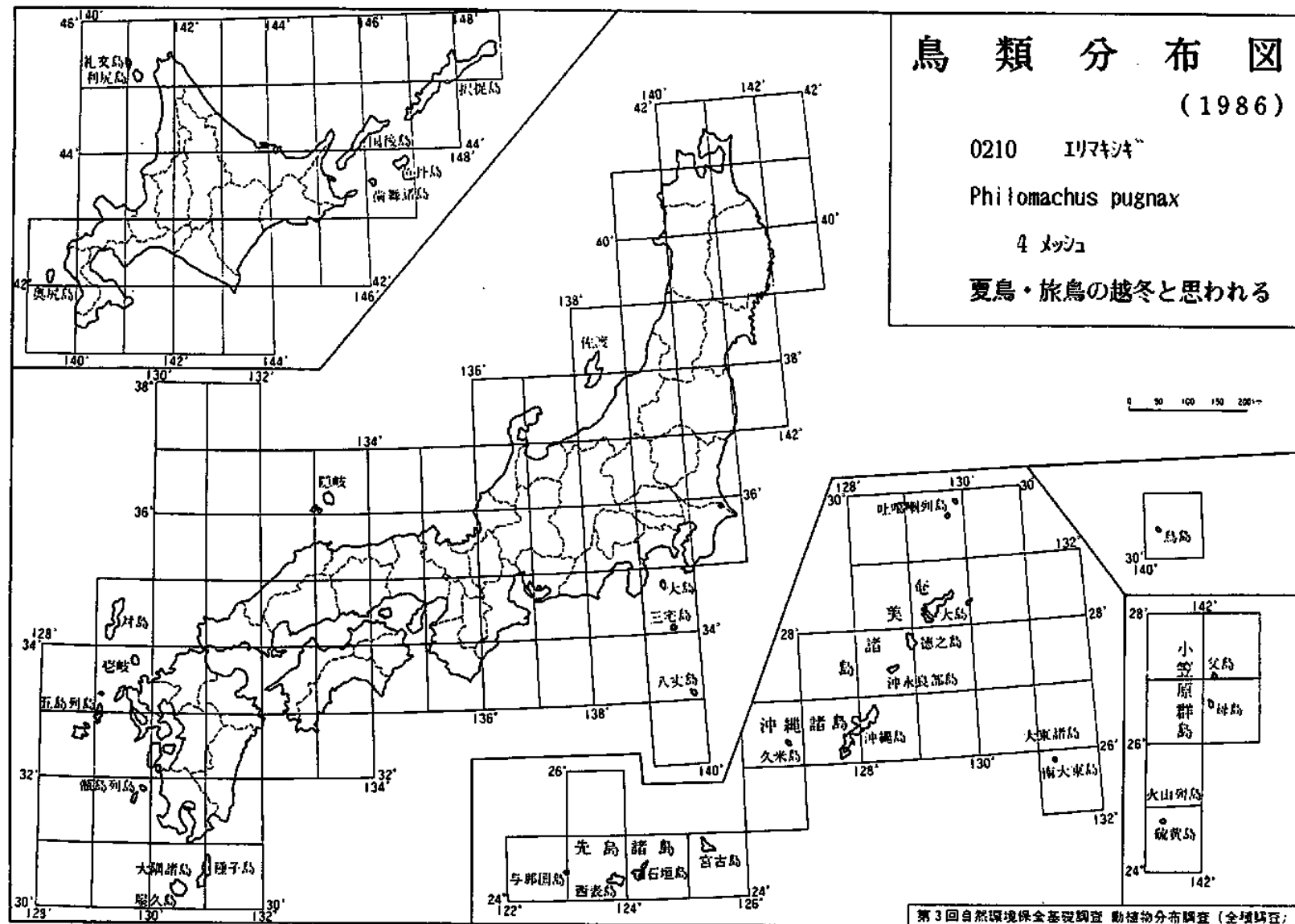
Crocethia alba

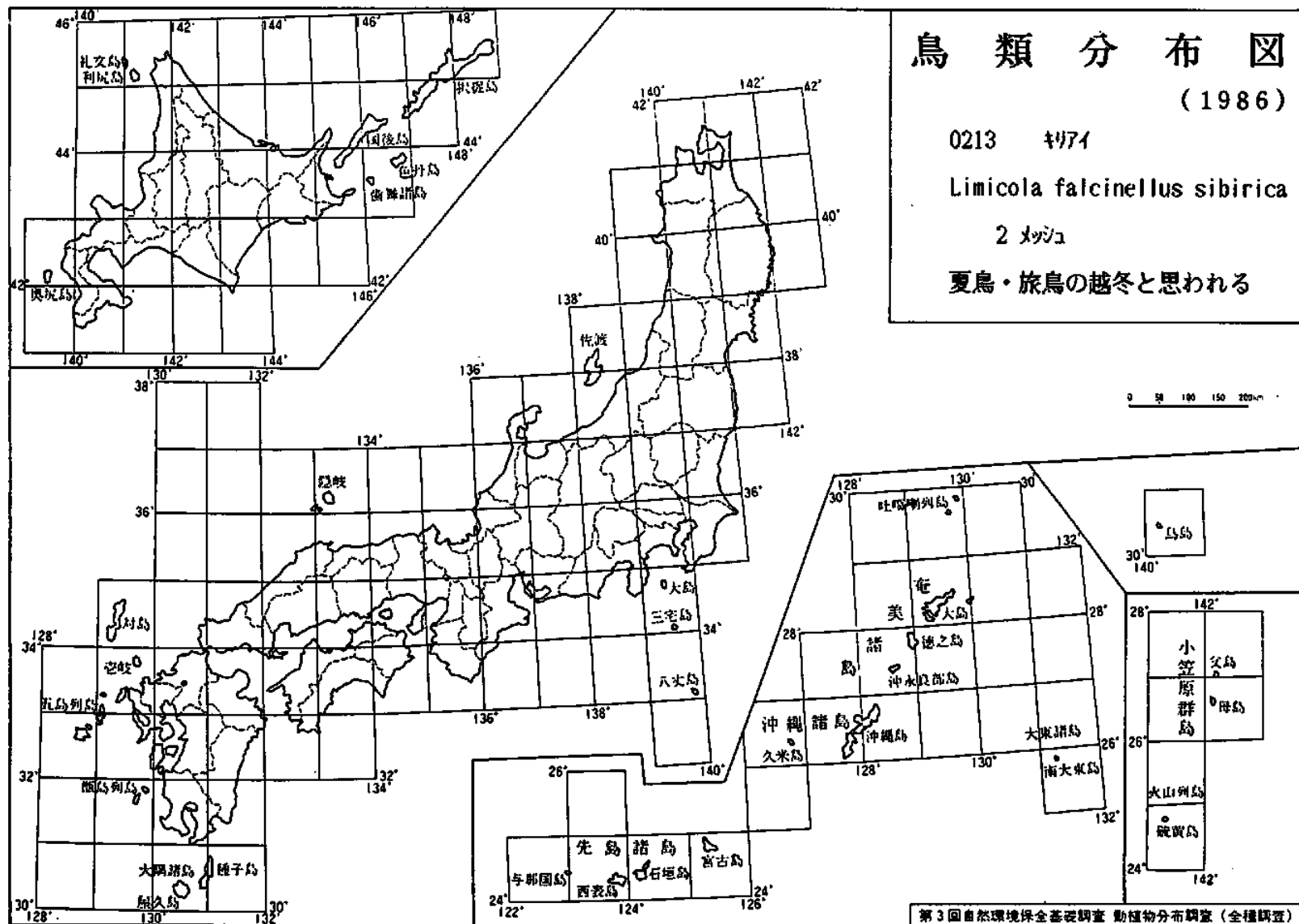
42 メツシユ

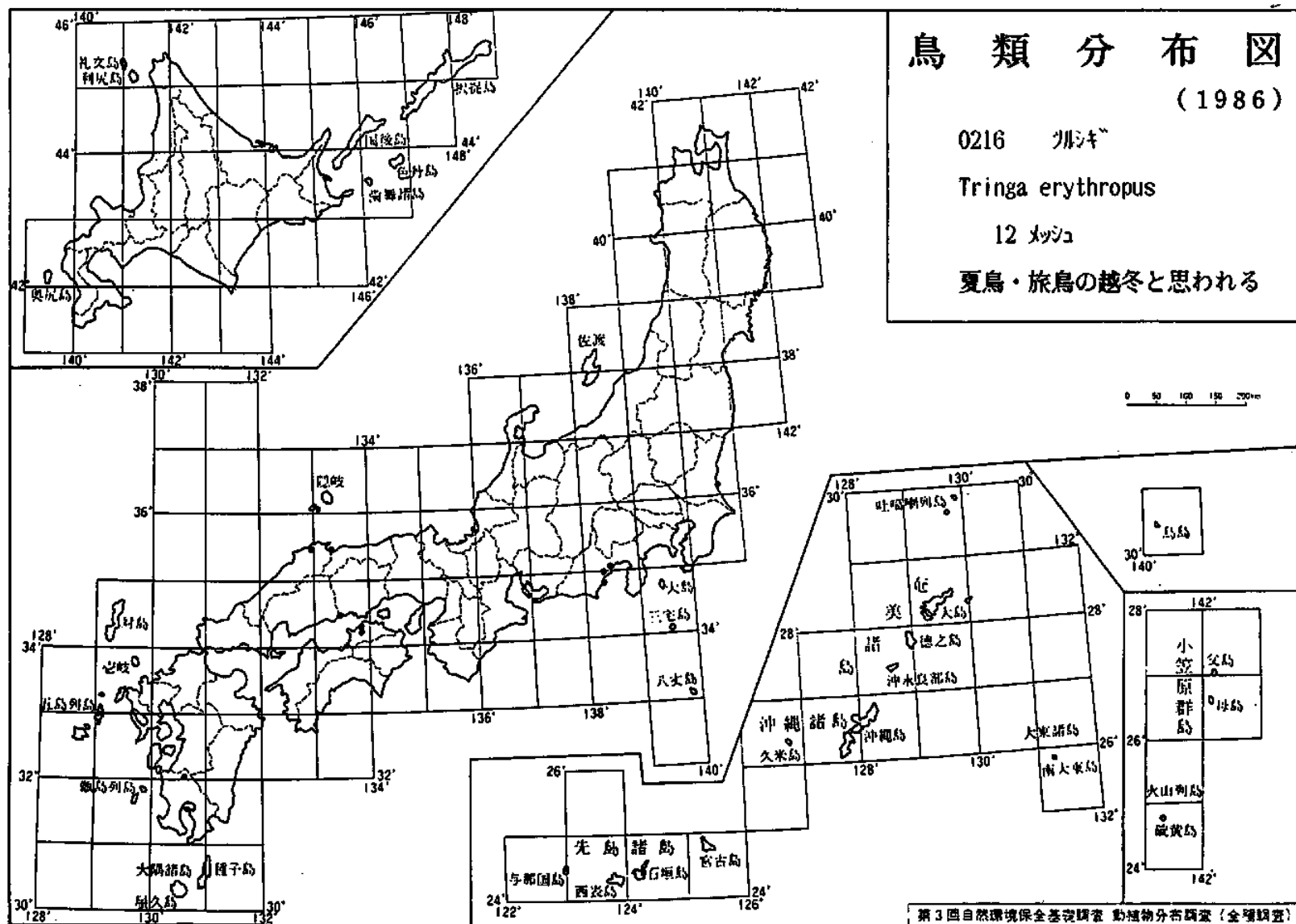
分布パターンを表わしている



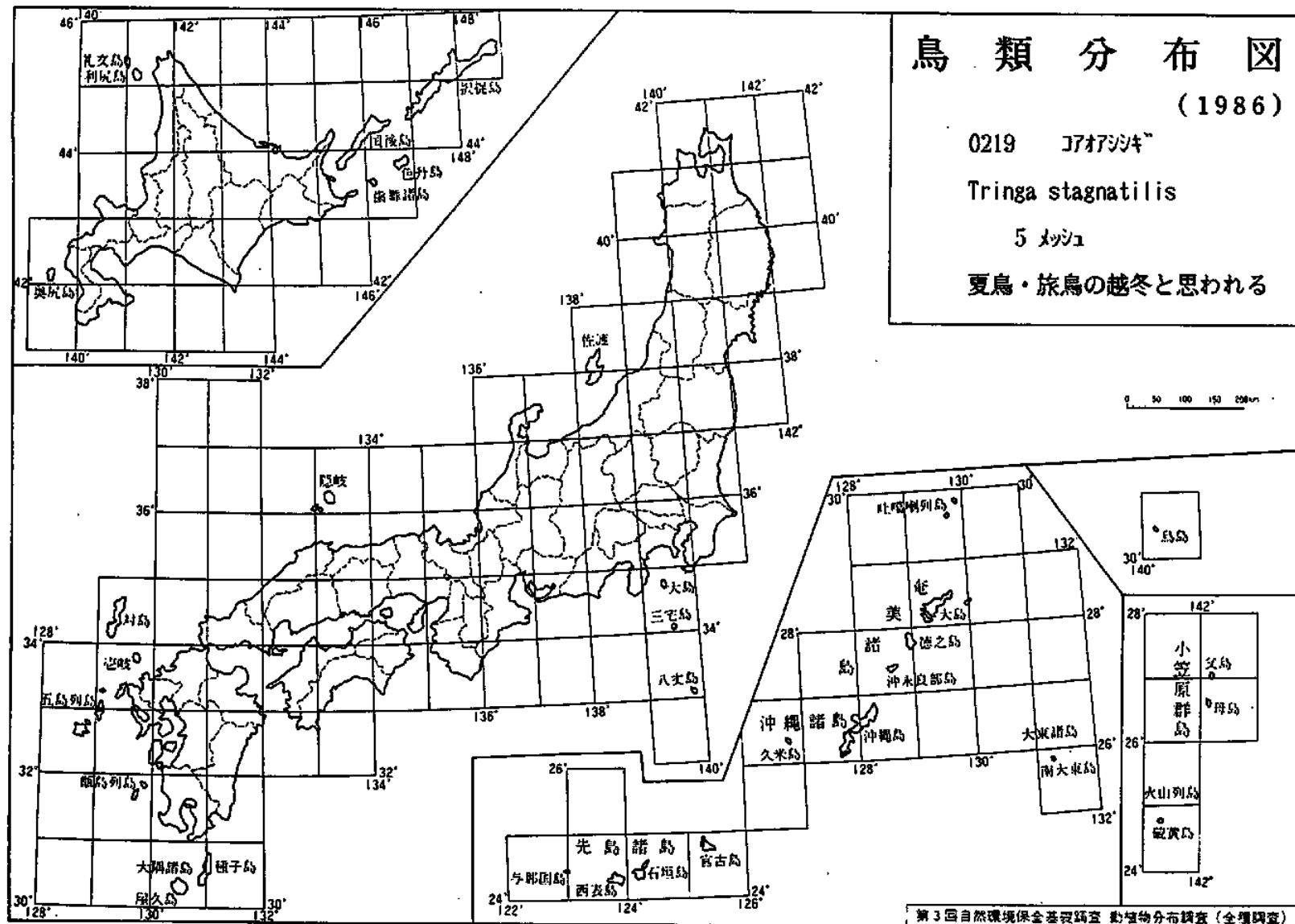


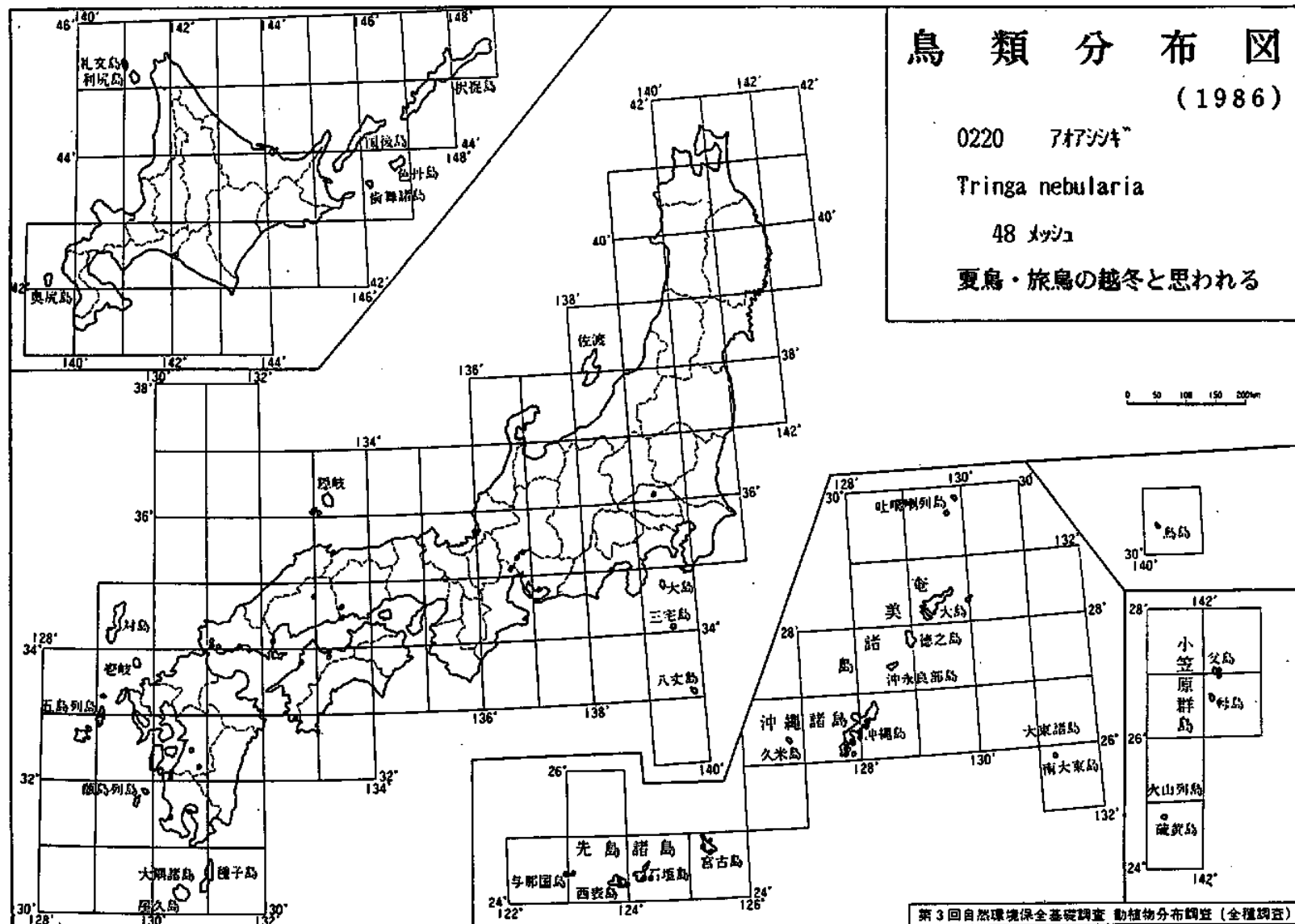


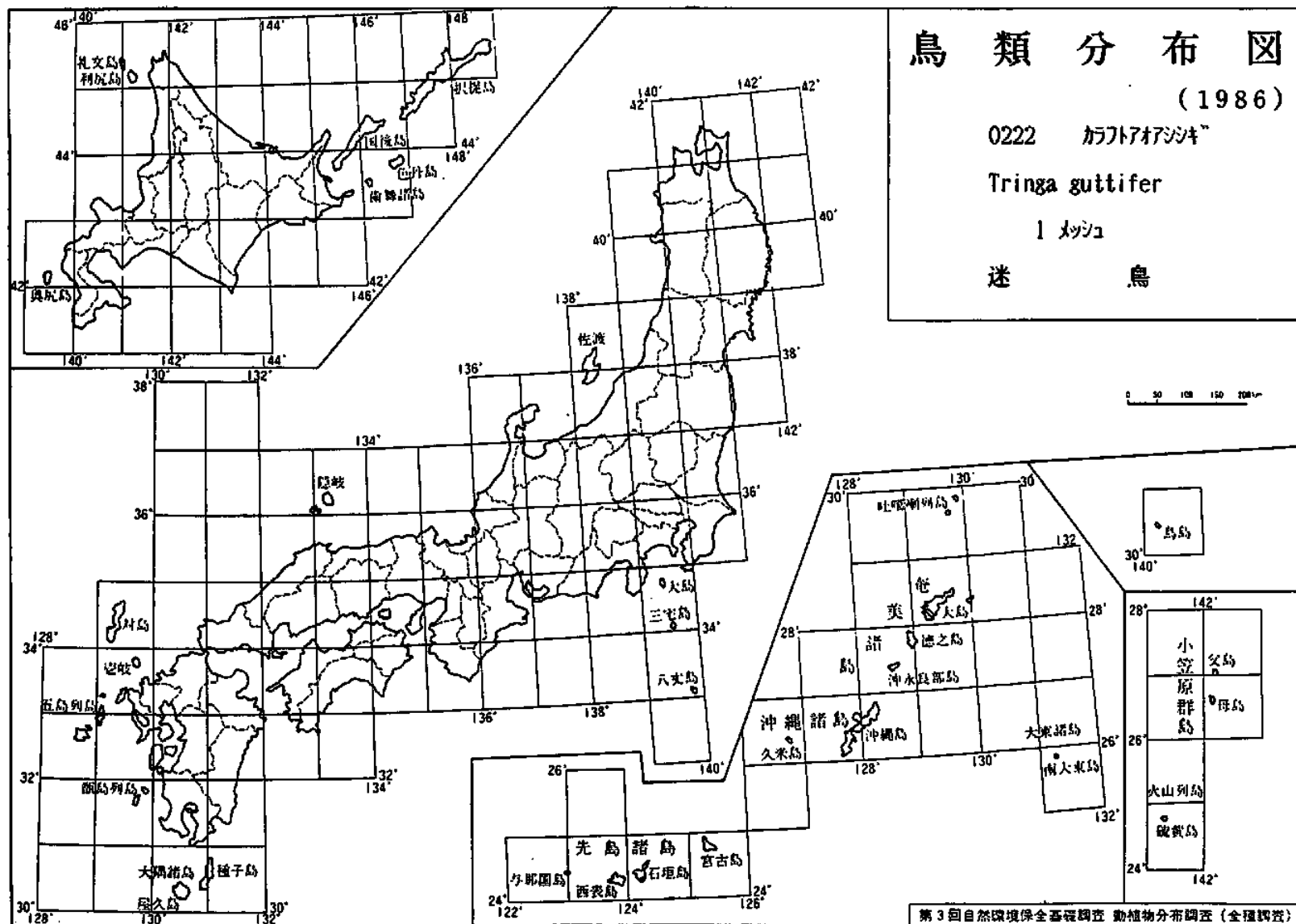


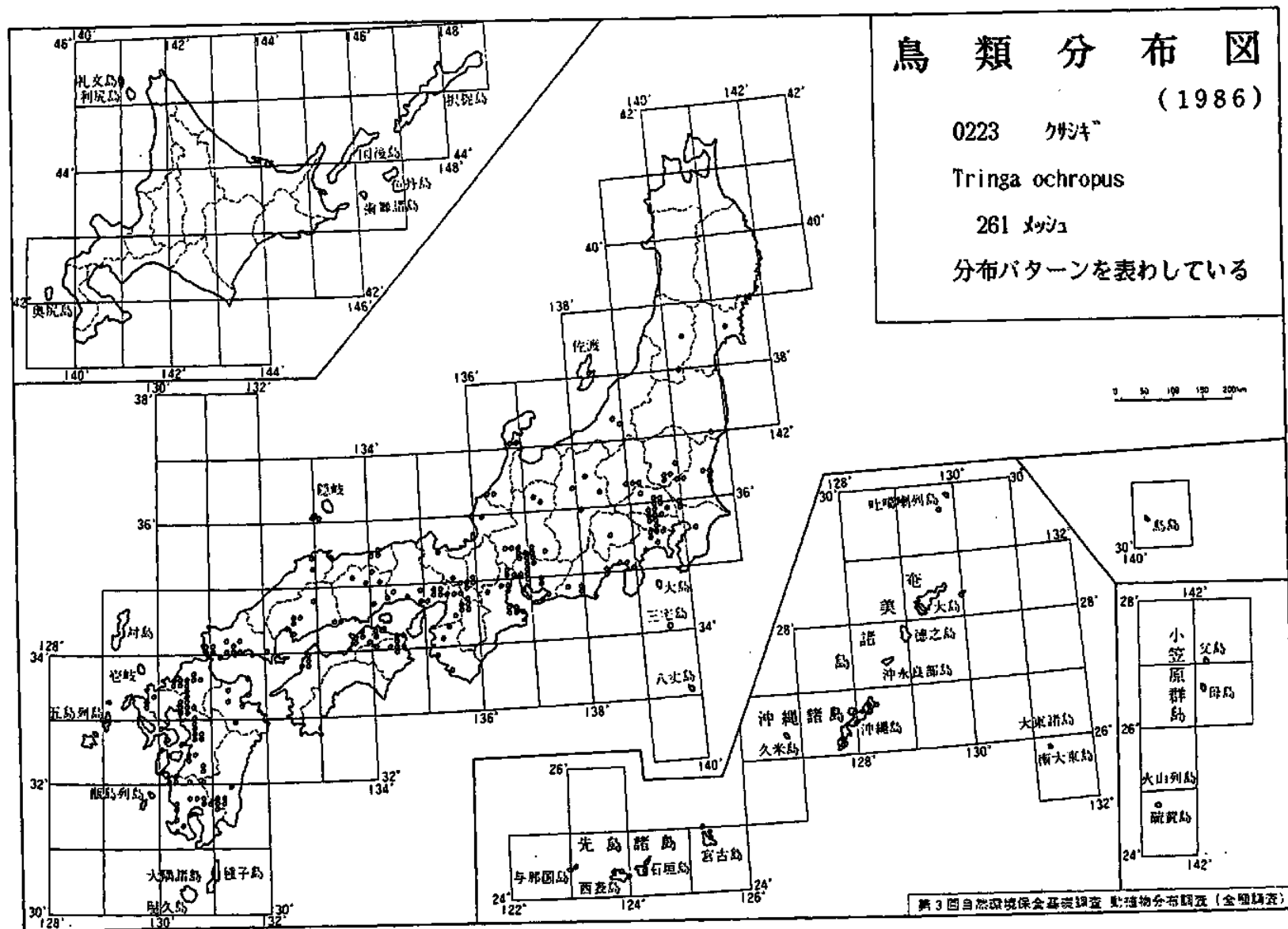


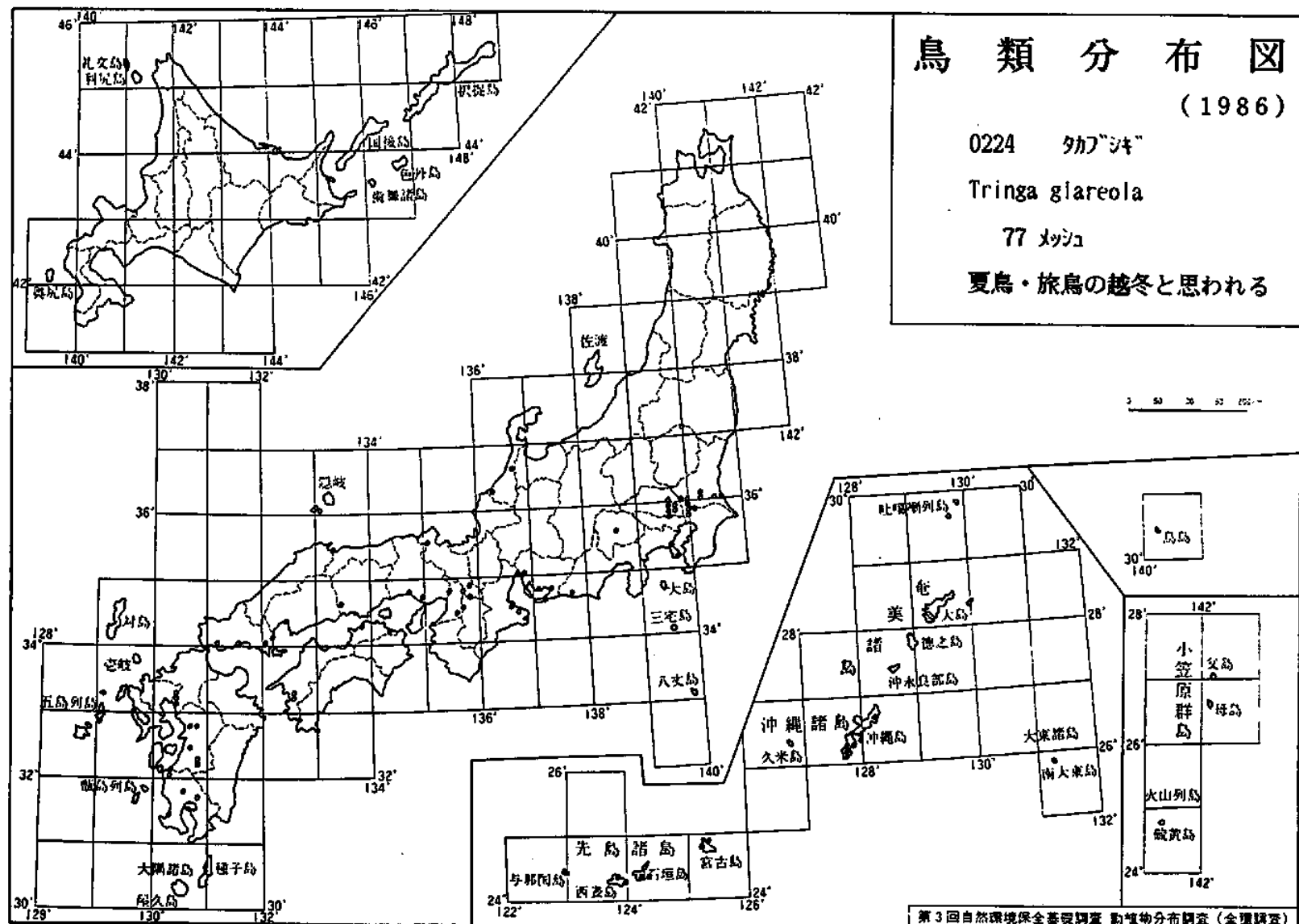


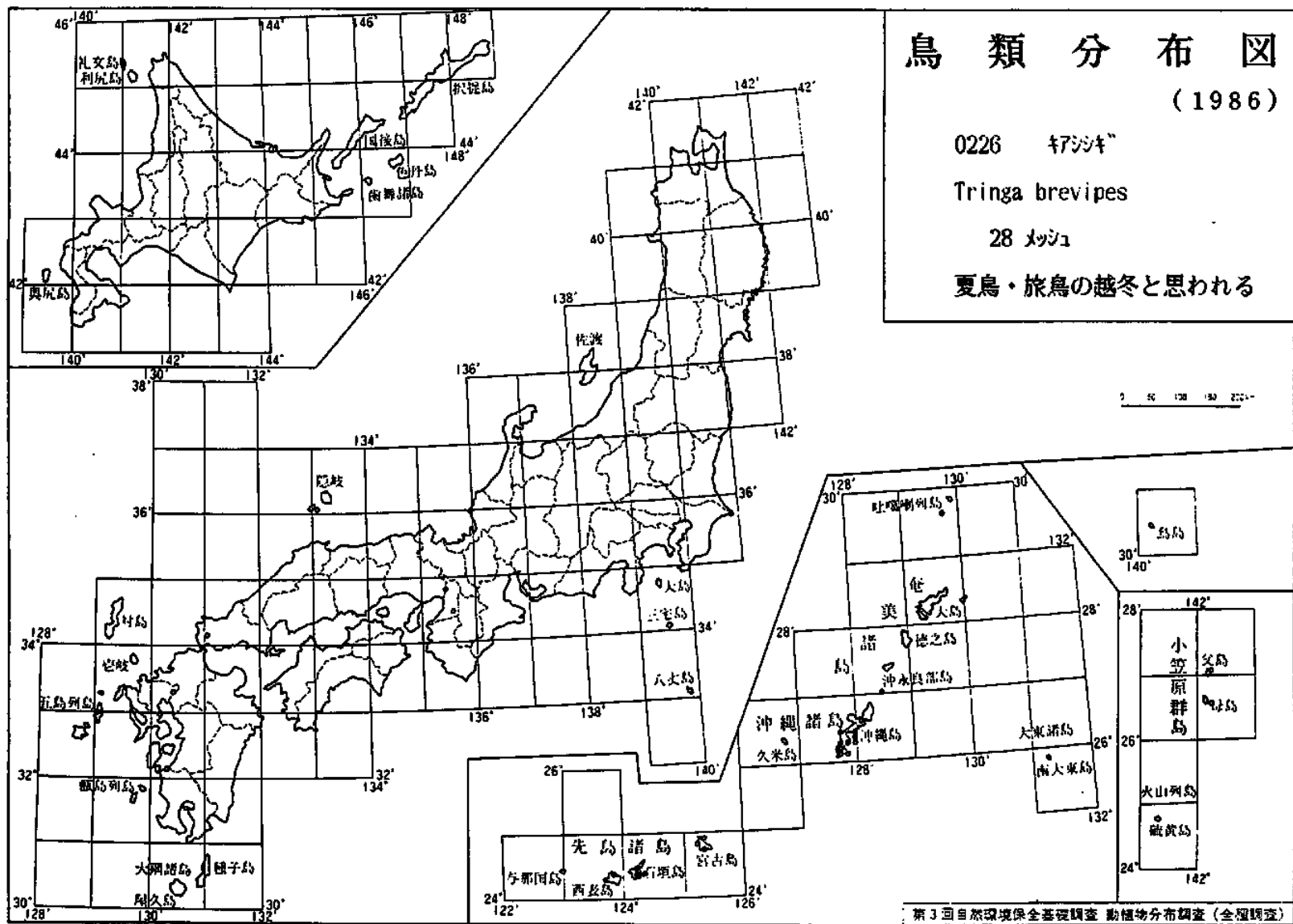












鳥類分布図

(1986)

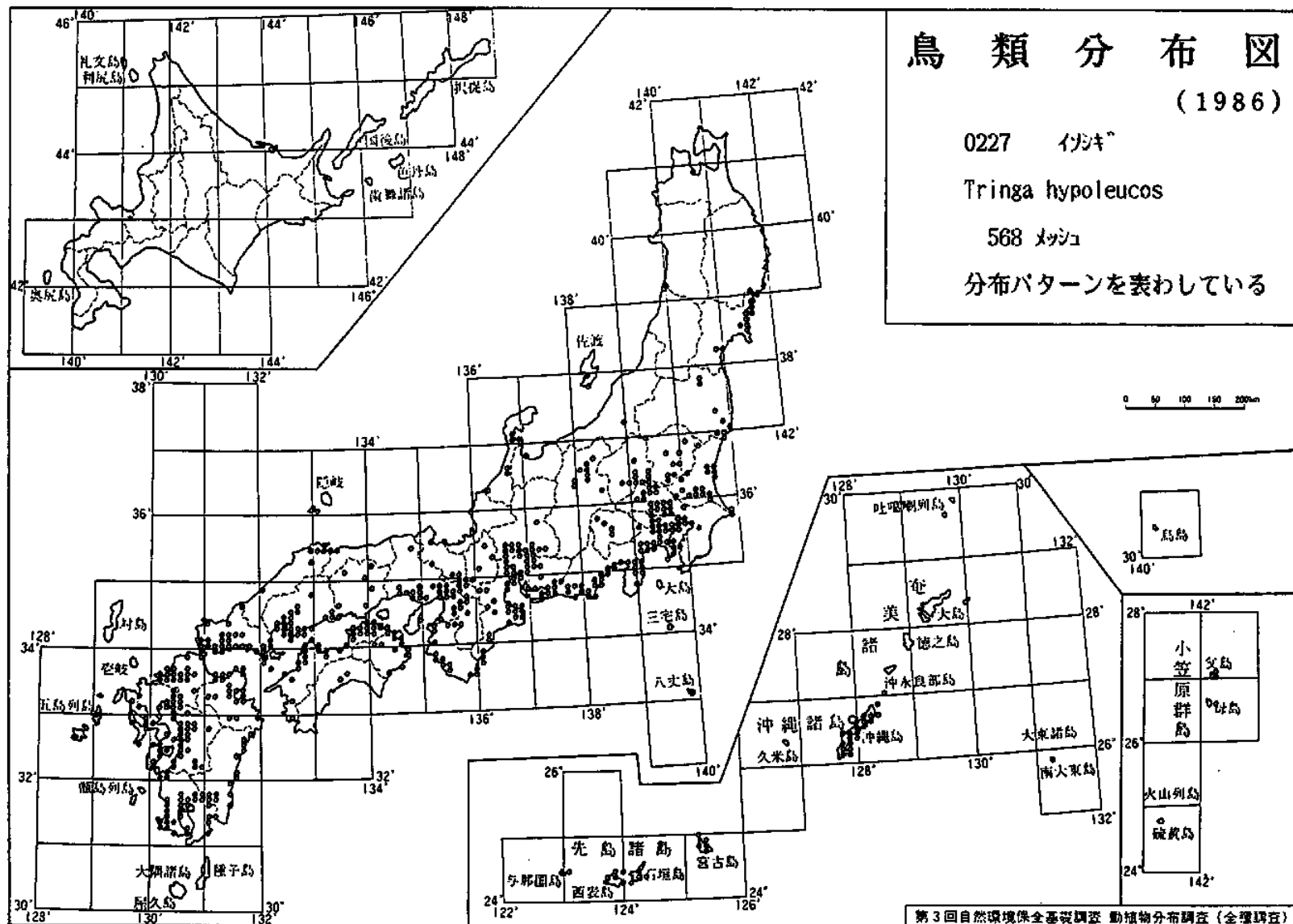
0227 イソキ

Tringa hypoleucos

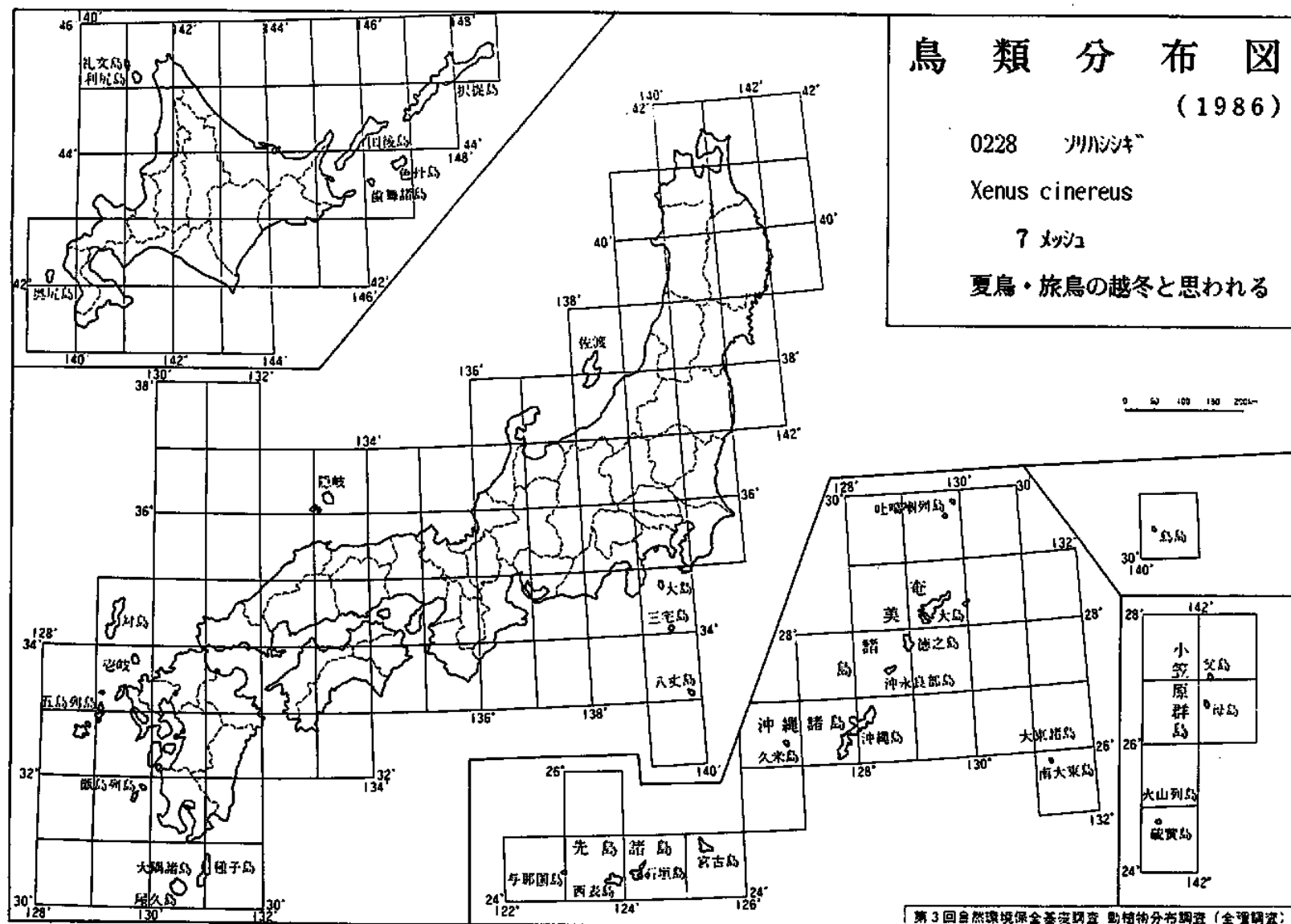
568 メジロ

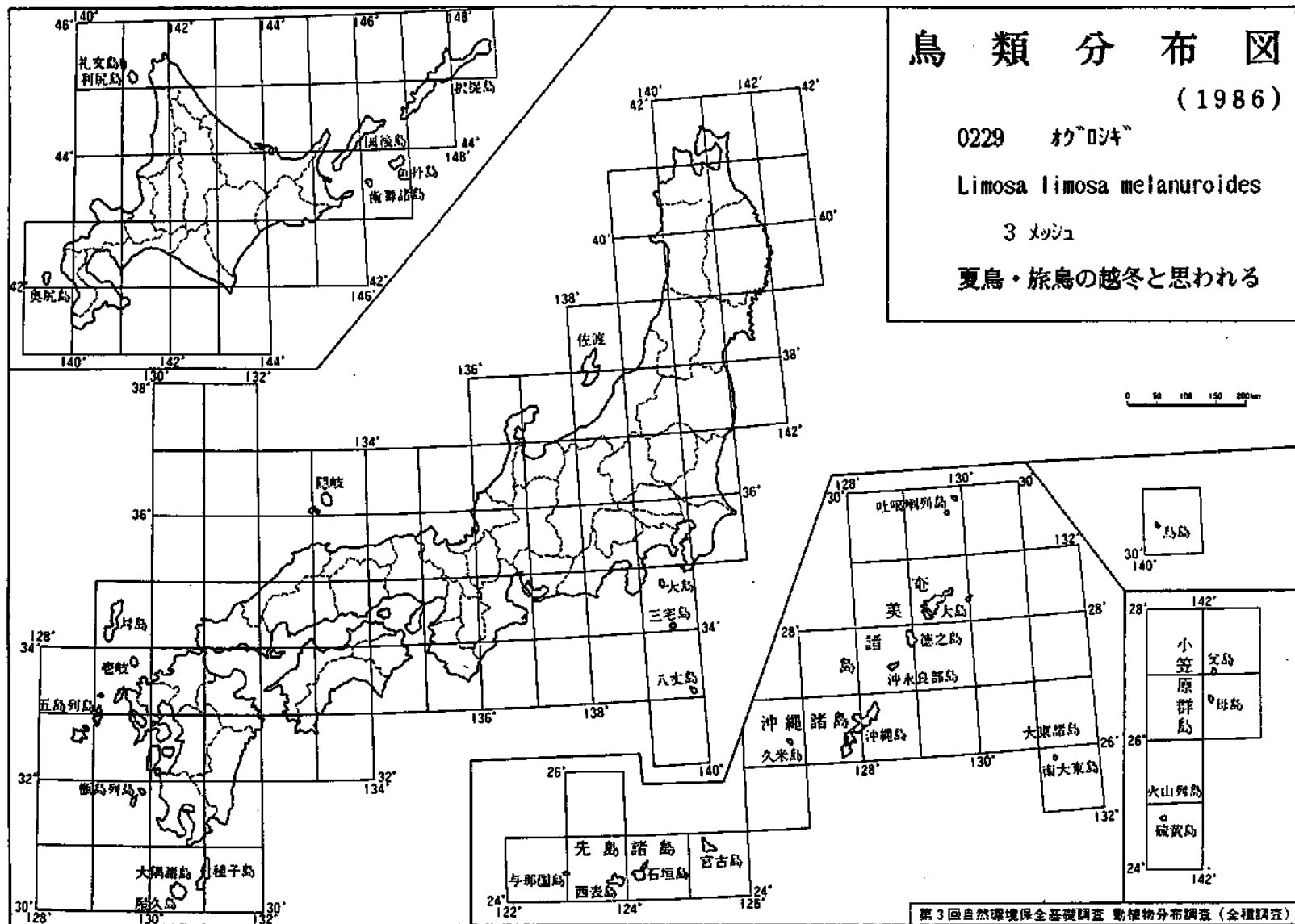
分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





鳥類分布図

(1986)

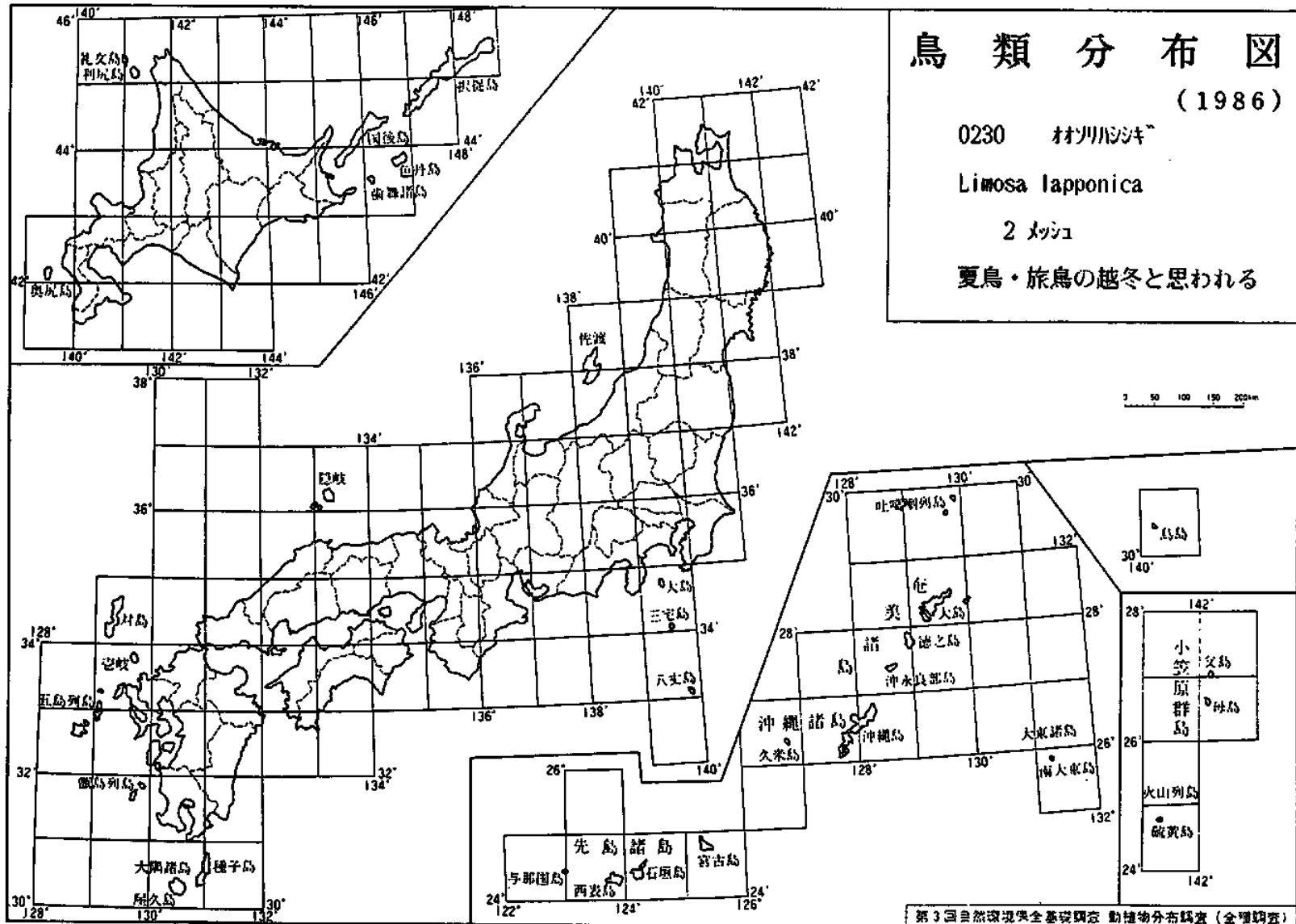
0230 オオウミツグ

Limosa lapponica

2 メス

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる

3 50 100 150 200km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

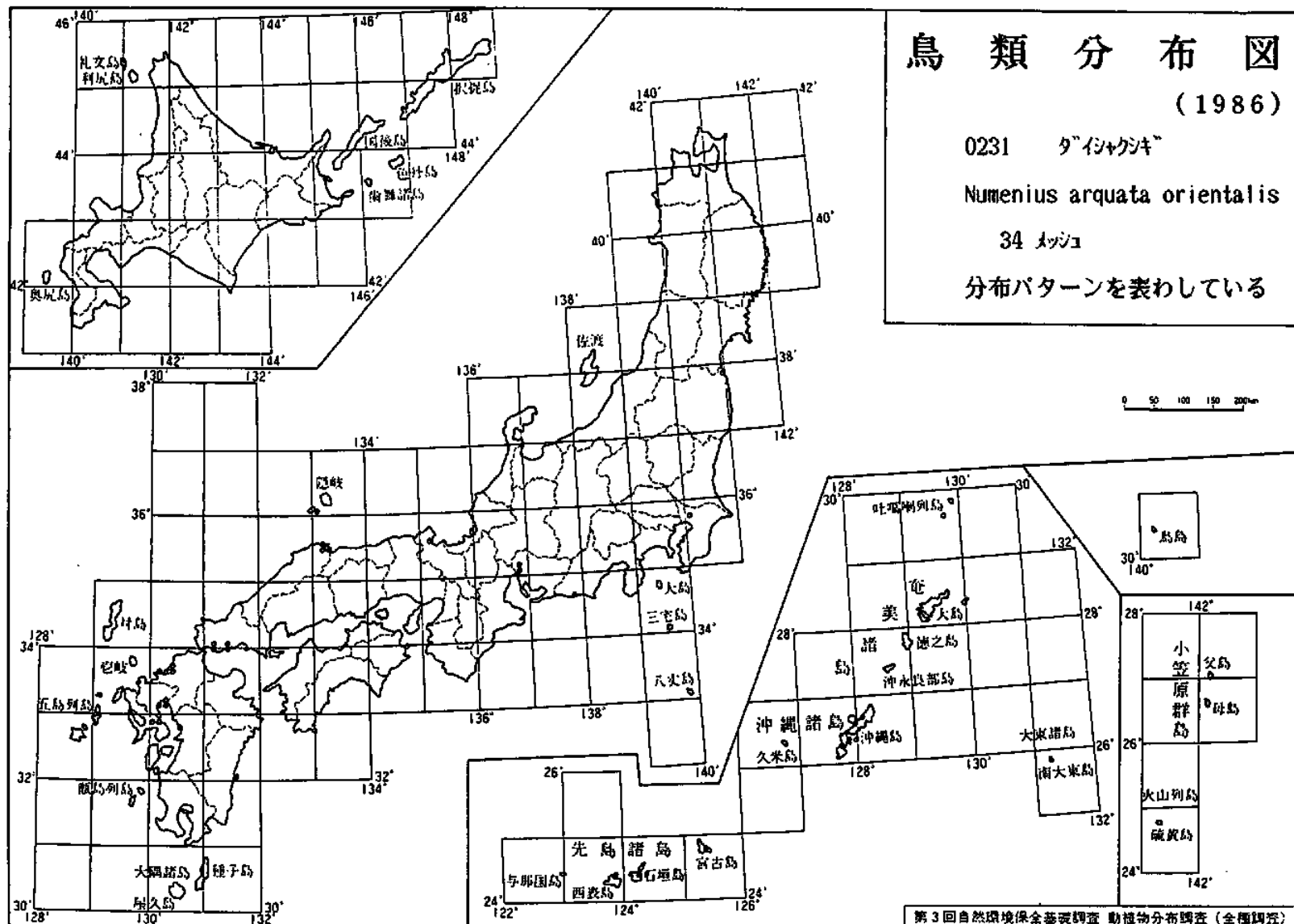
(1986)

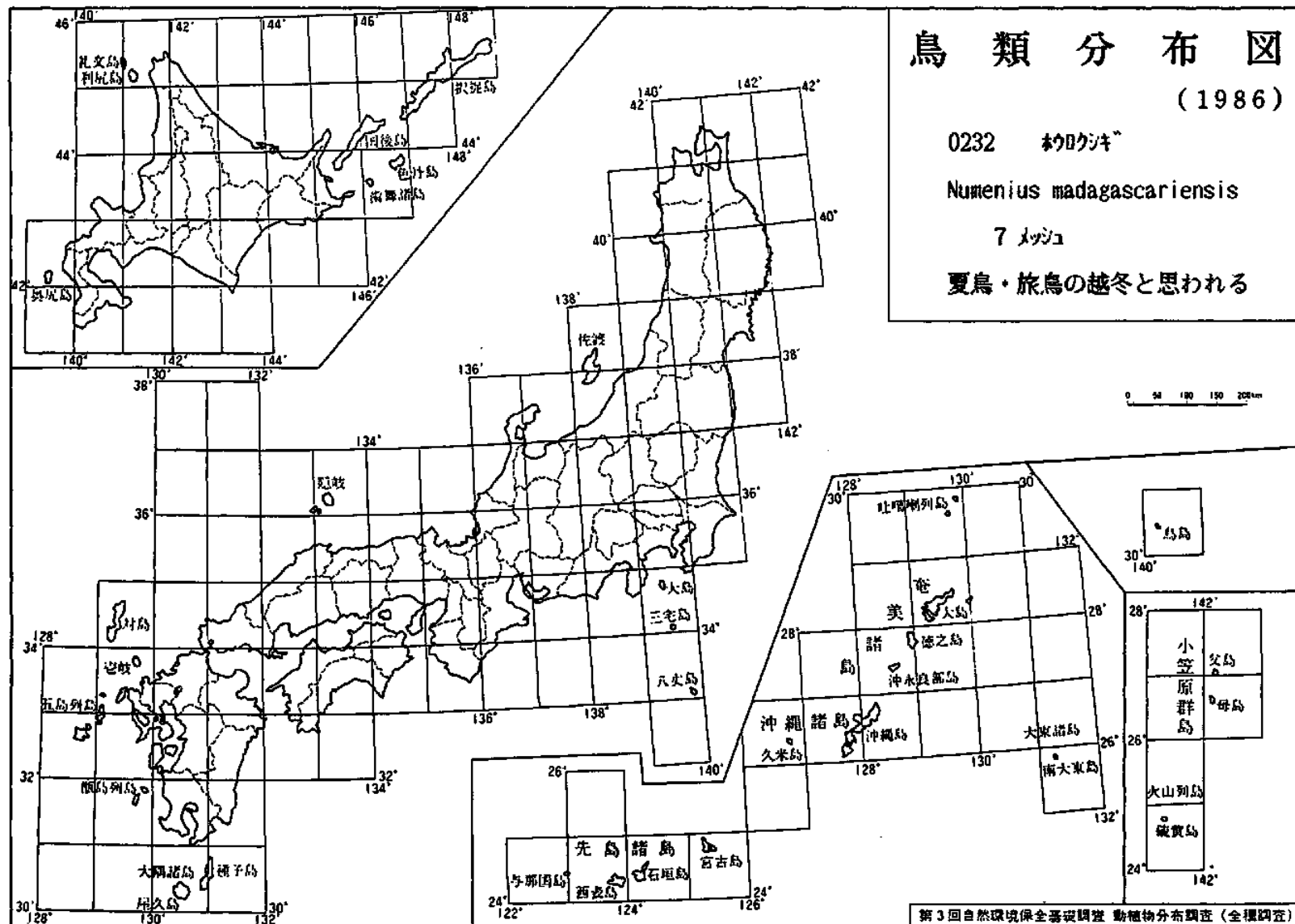
0231 タ"イシャクシ"

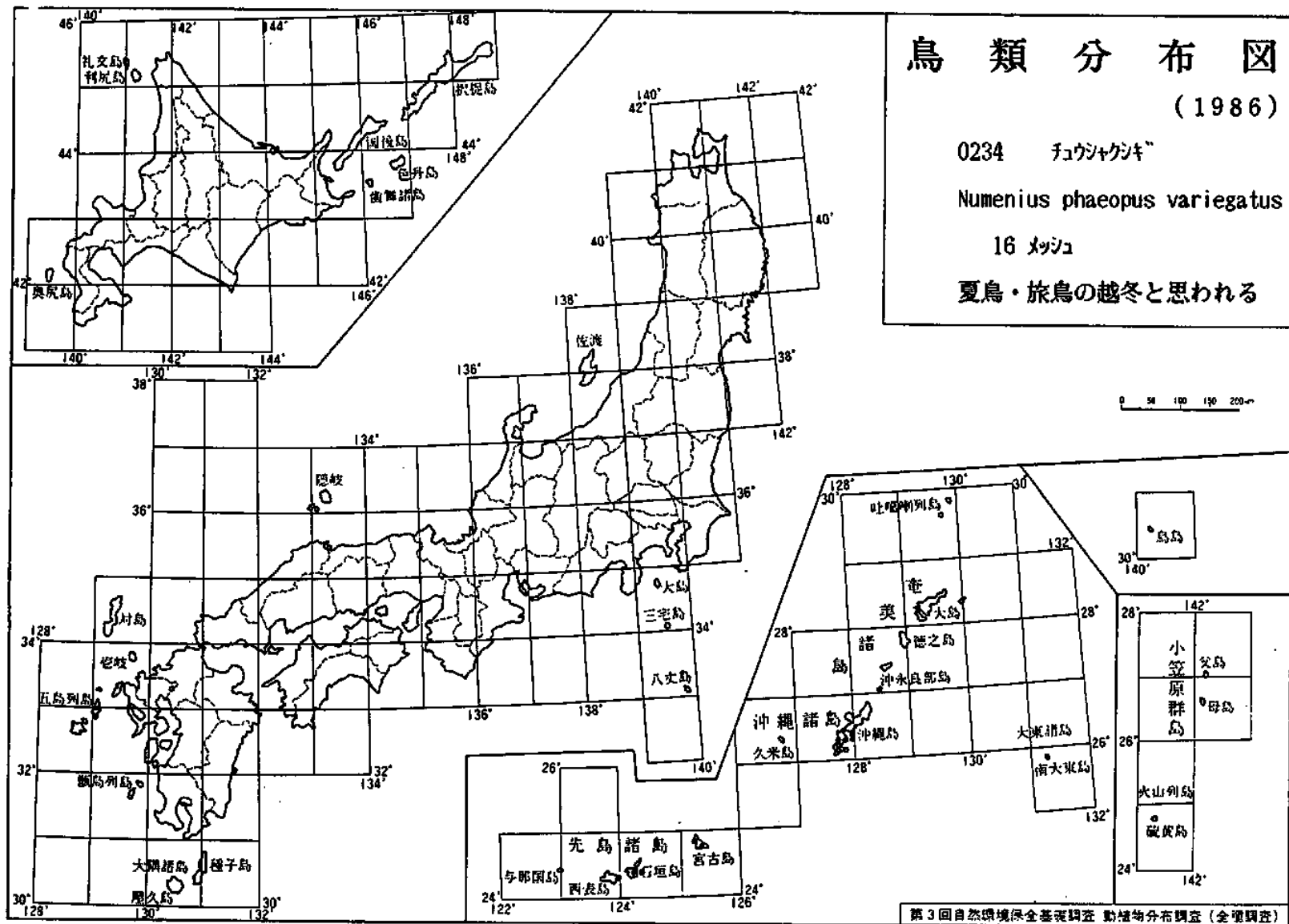
Numenius arquata orientalis

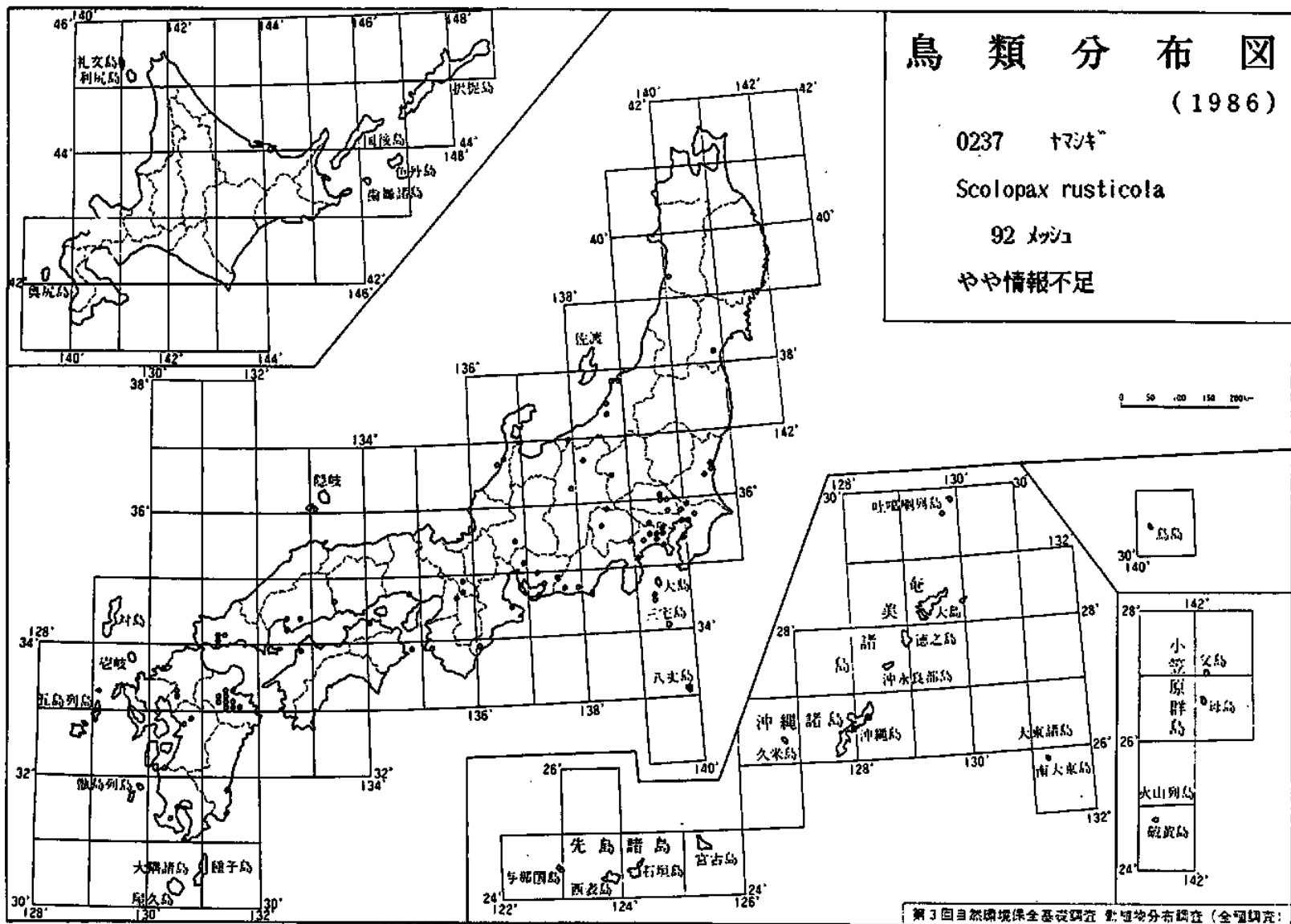
34 メッシュ

分布パターンを表わしている









鳥類分布図

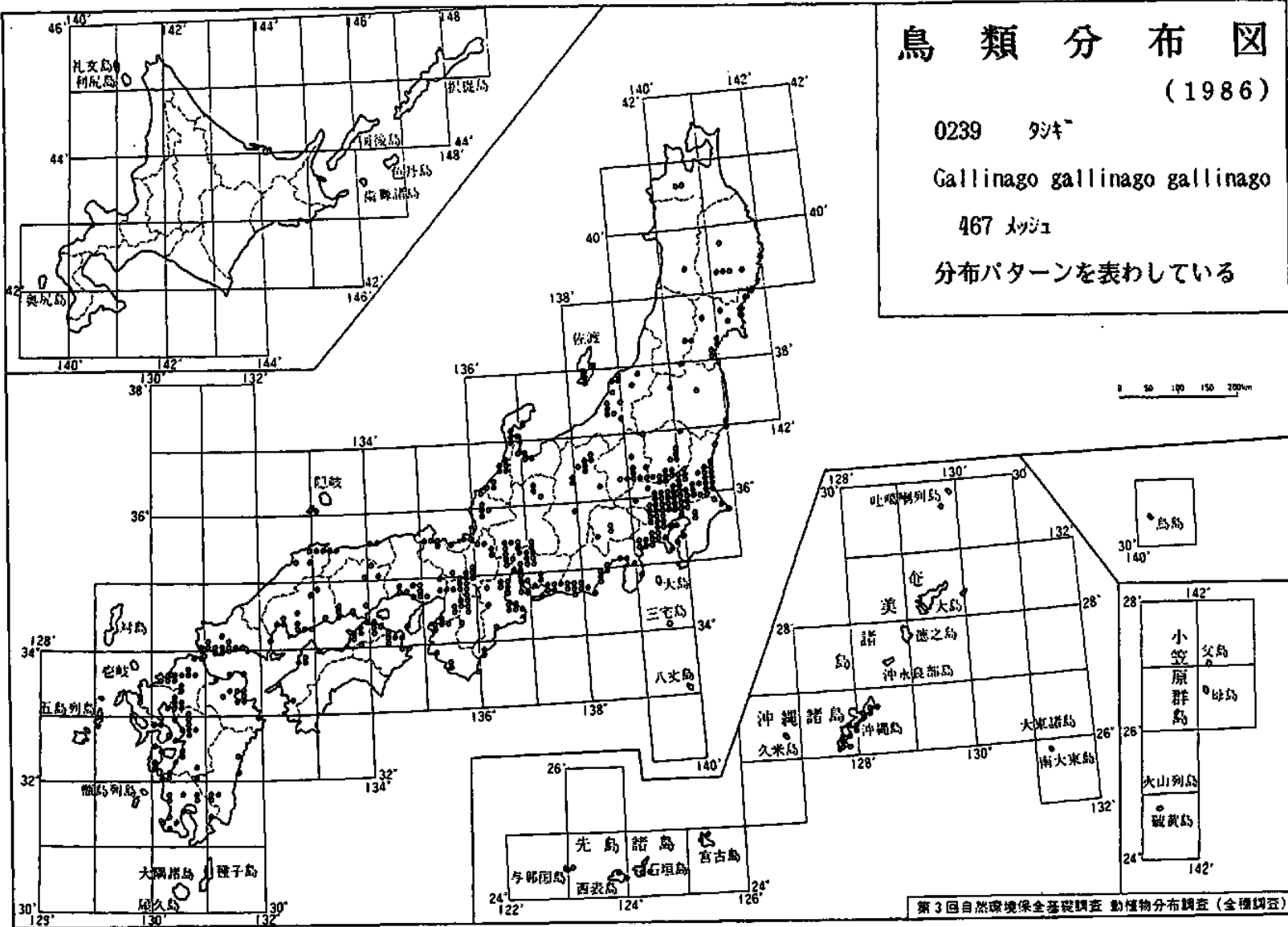
(1986)

0239 ツバメ

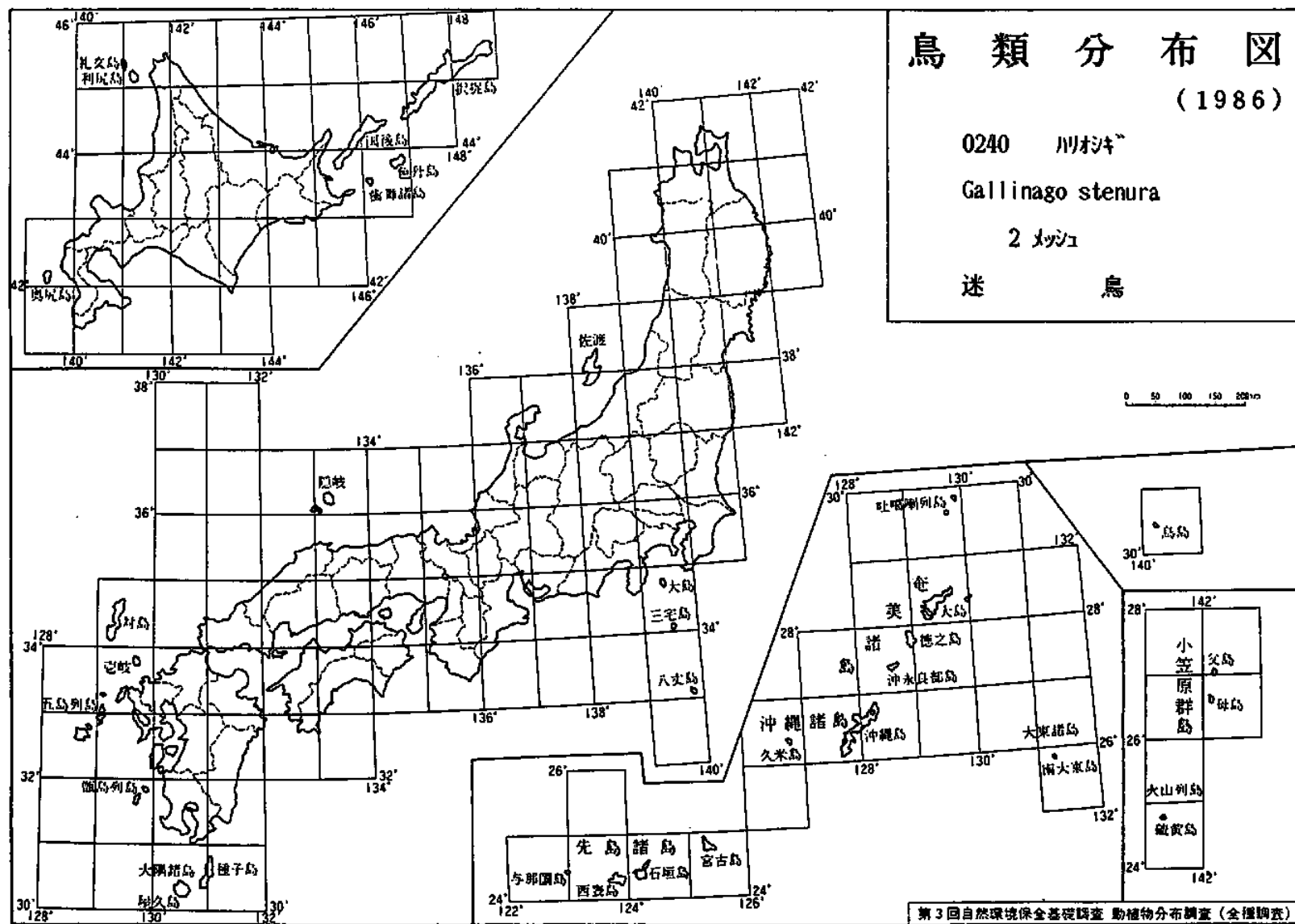
Gallinago gallinago gallinago

467 マジ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





(1986)

0241 チュウジ"シキ"

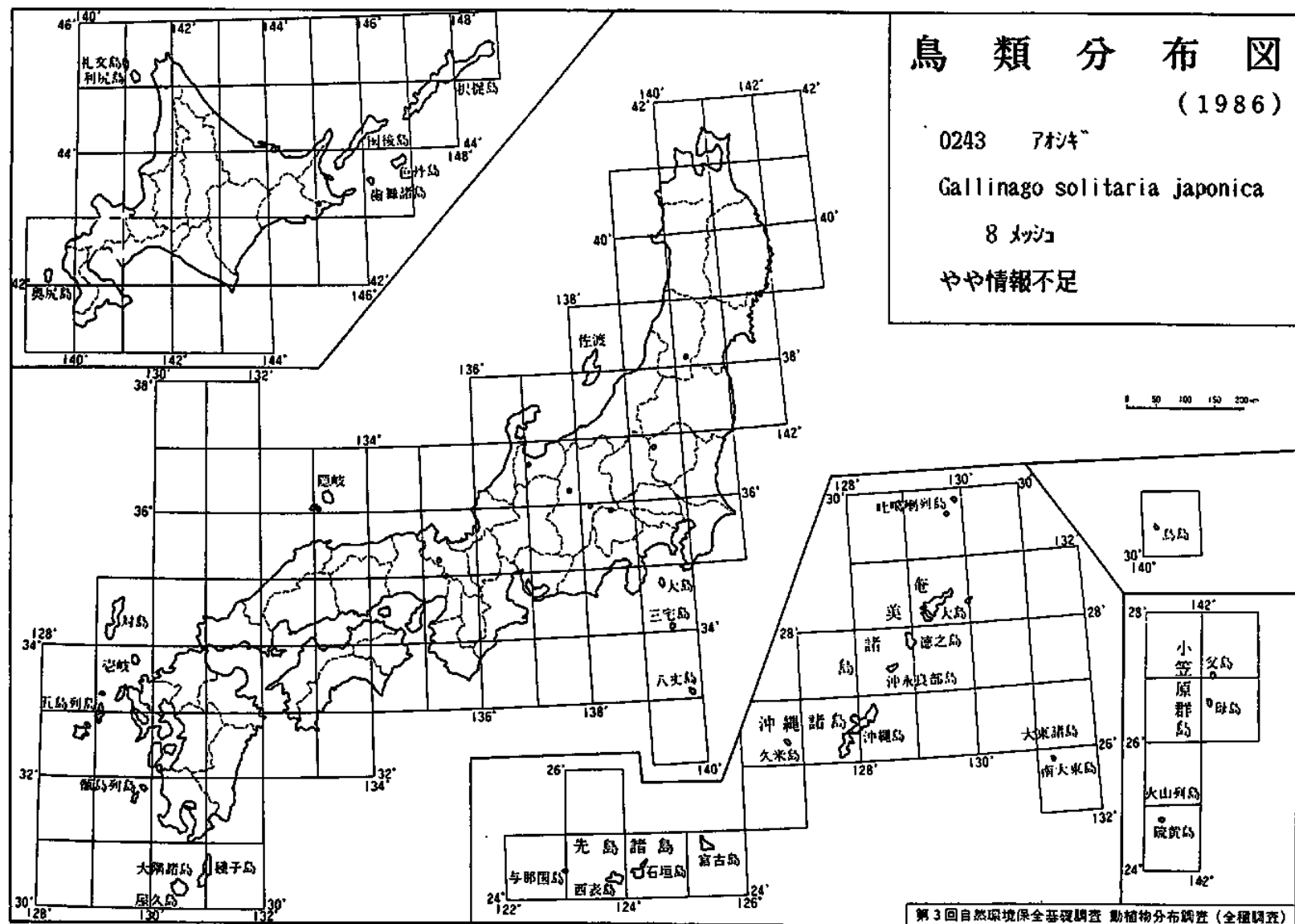
Gallinago megala

2 メッシュ

迷 息



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査(金狸調査)





(1986)

0244 ヲシキ”

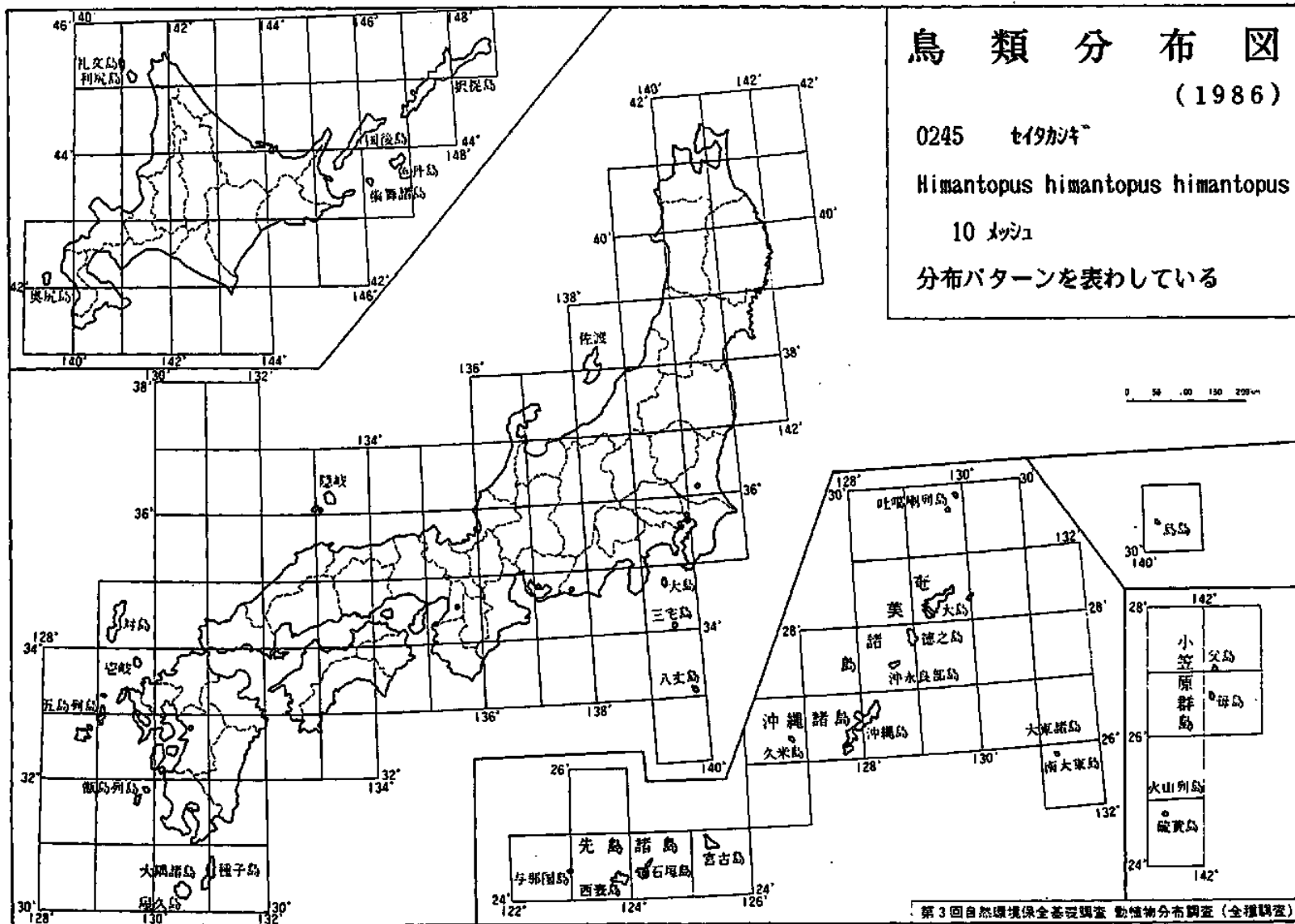
Lymnocyrtes minimus

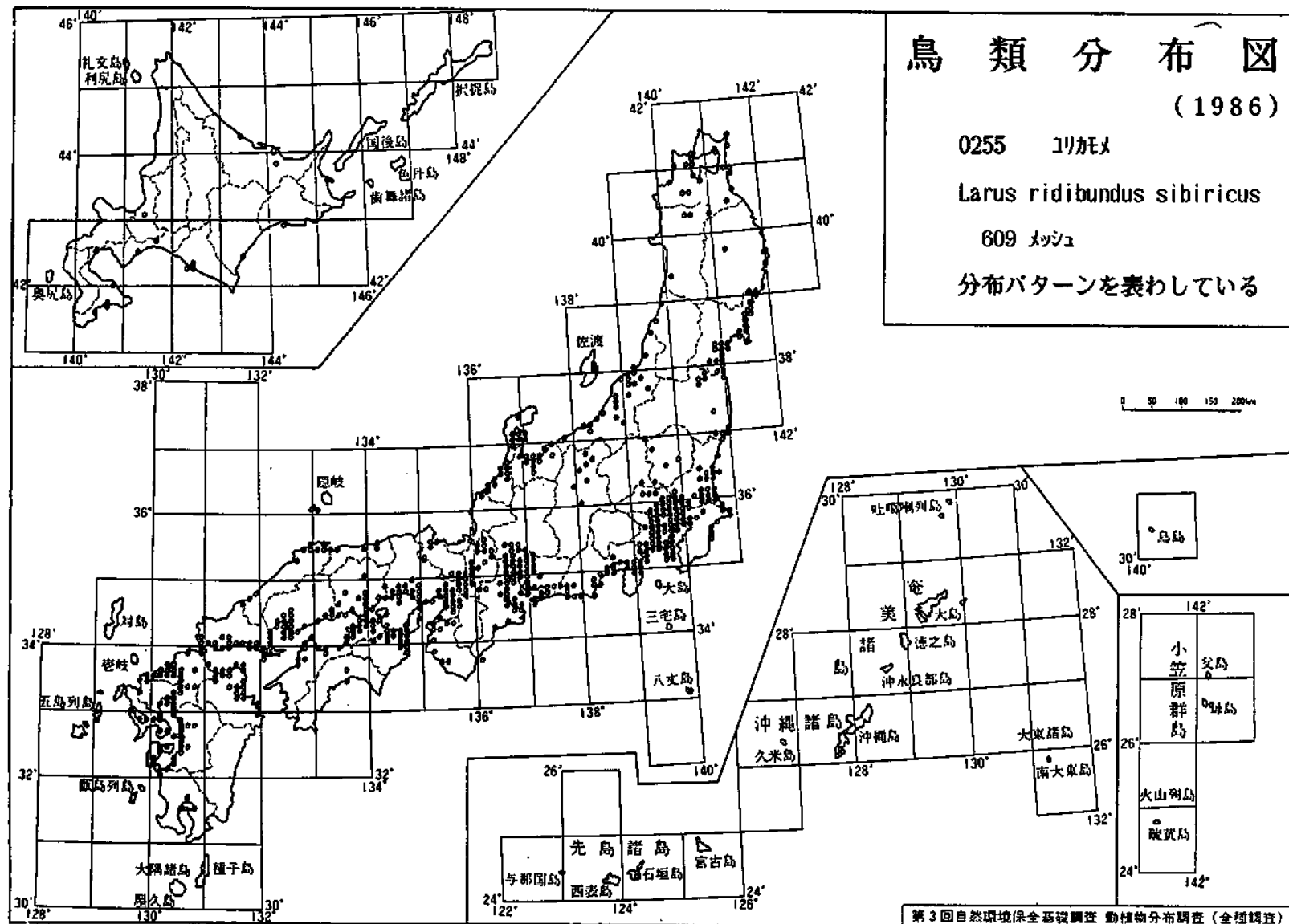
1 メッシュ

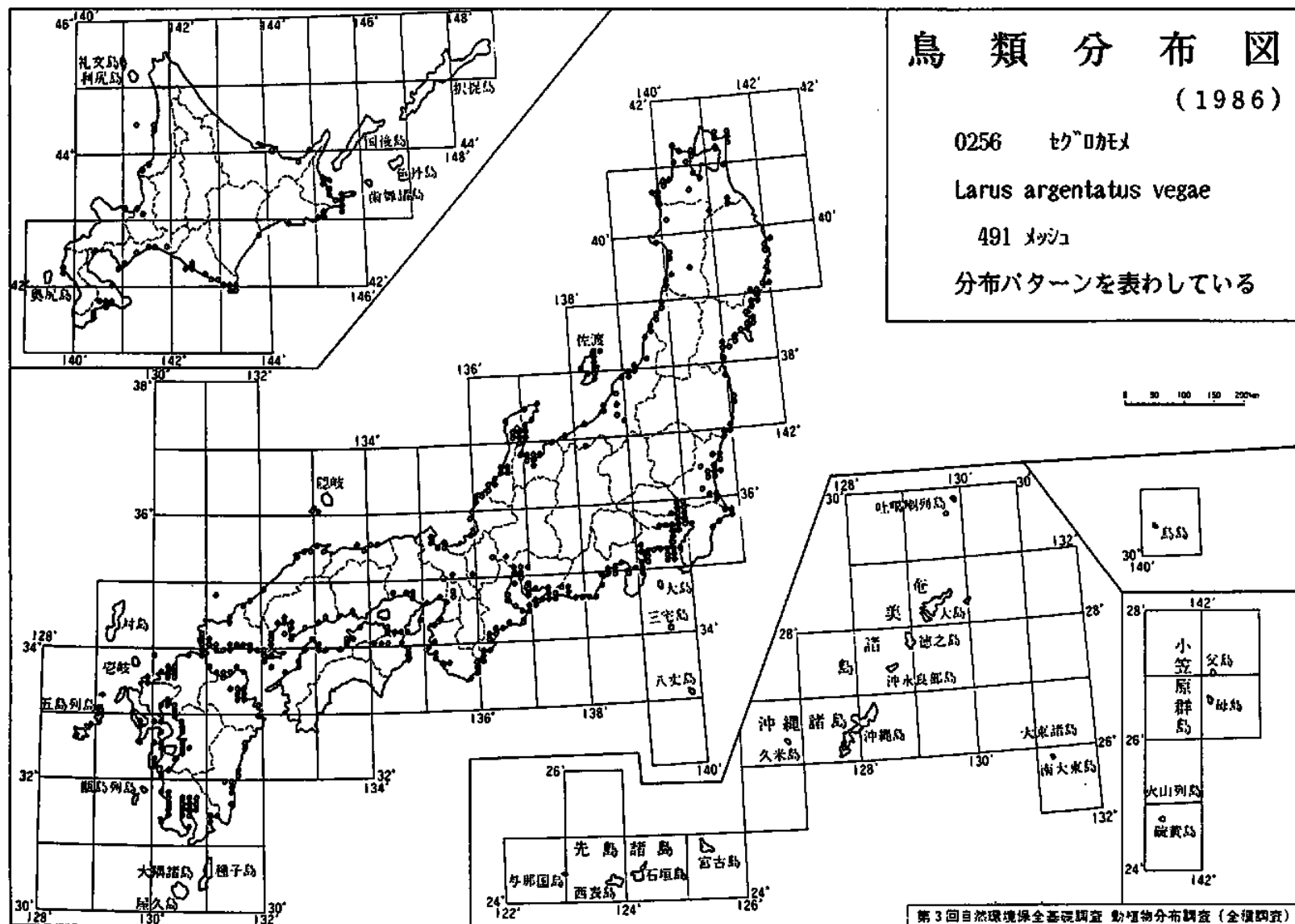
迷 鳥

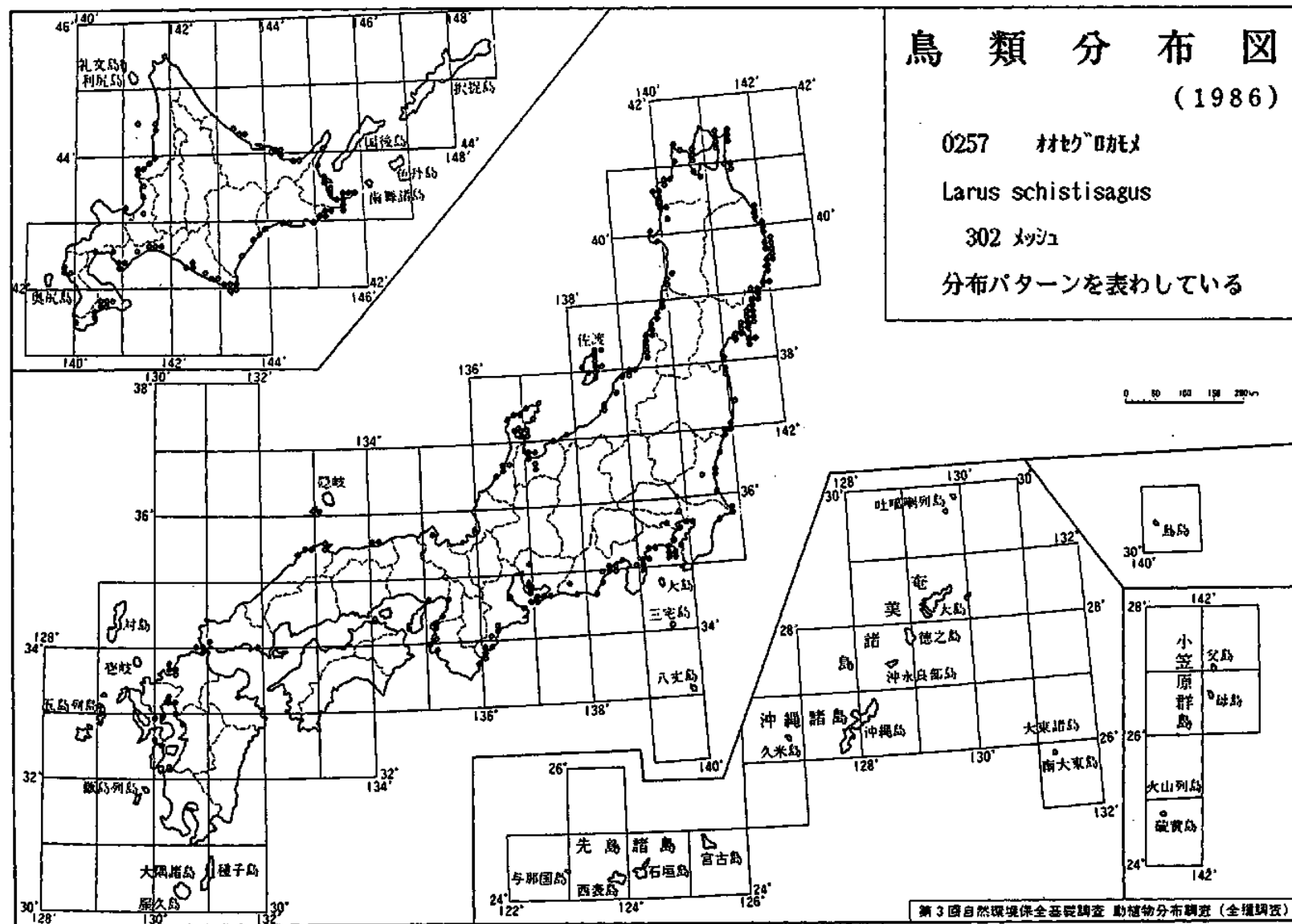


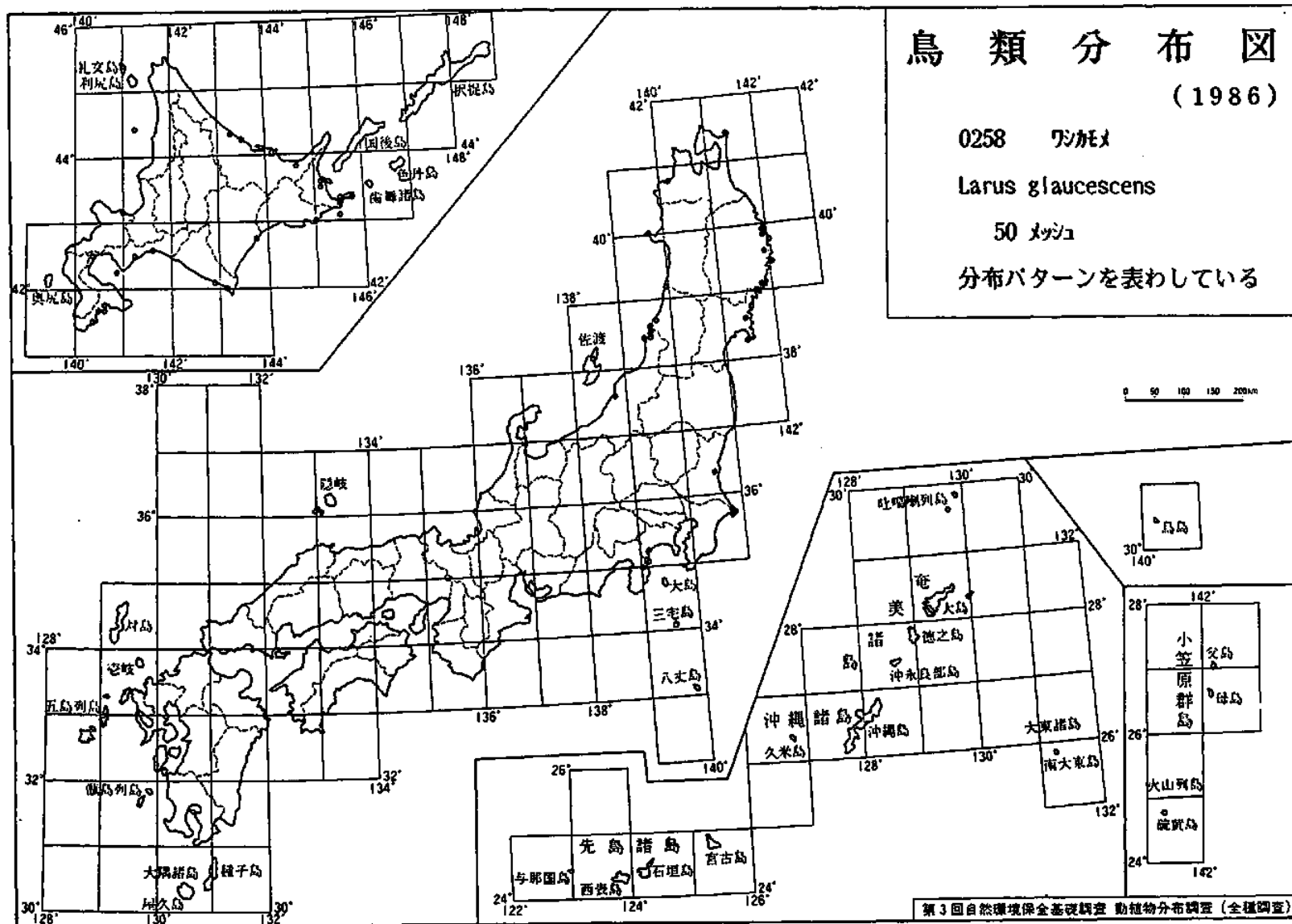
第 3 回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

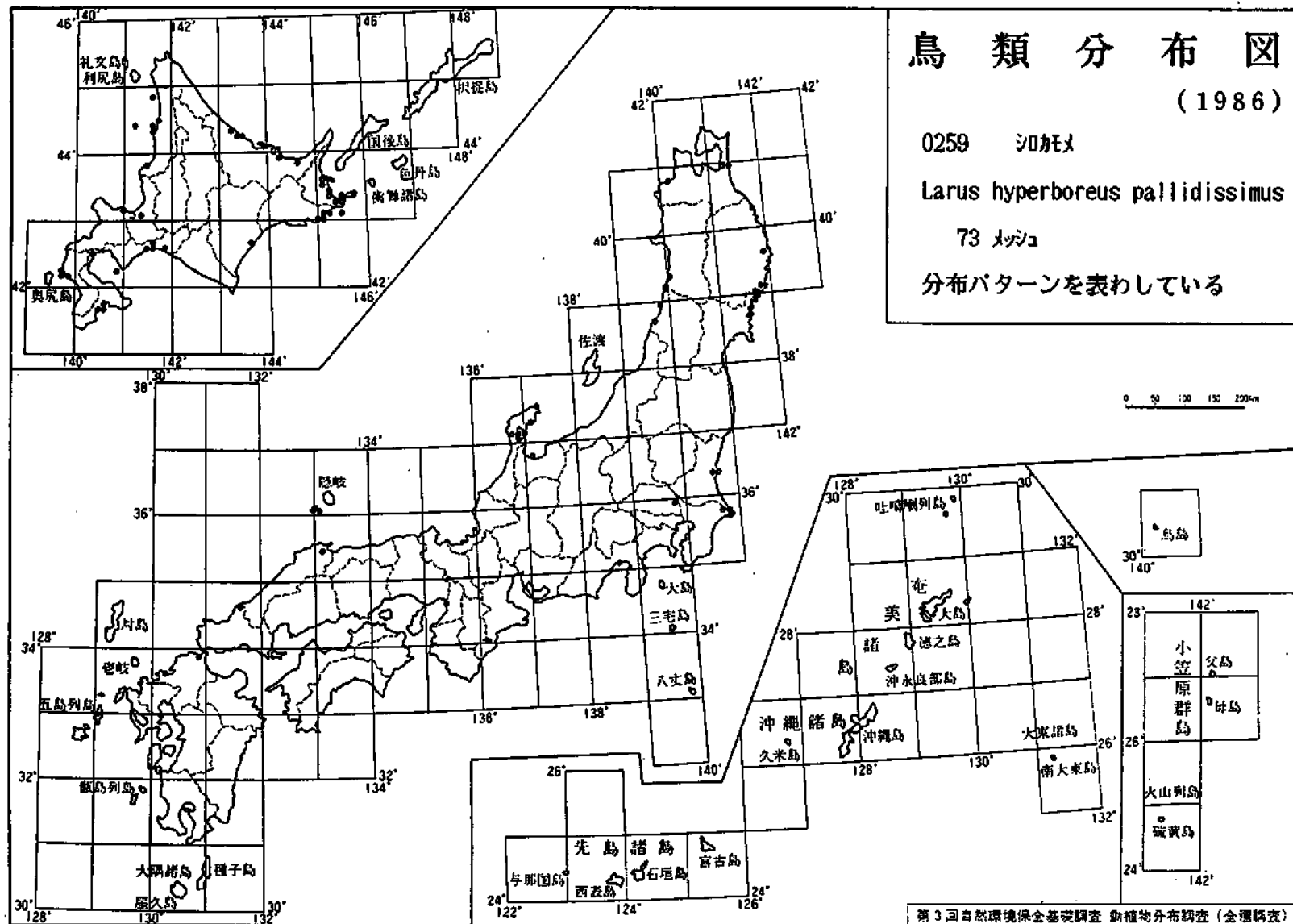












鳥類分布図

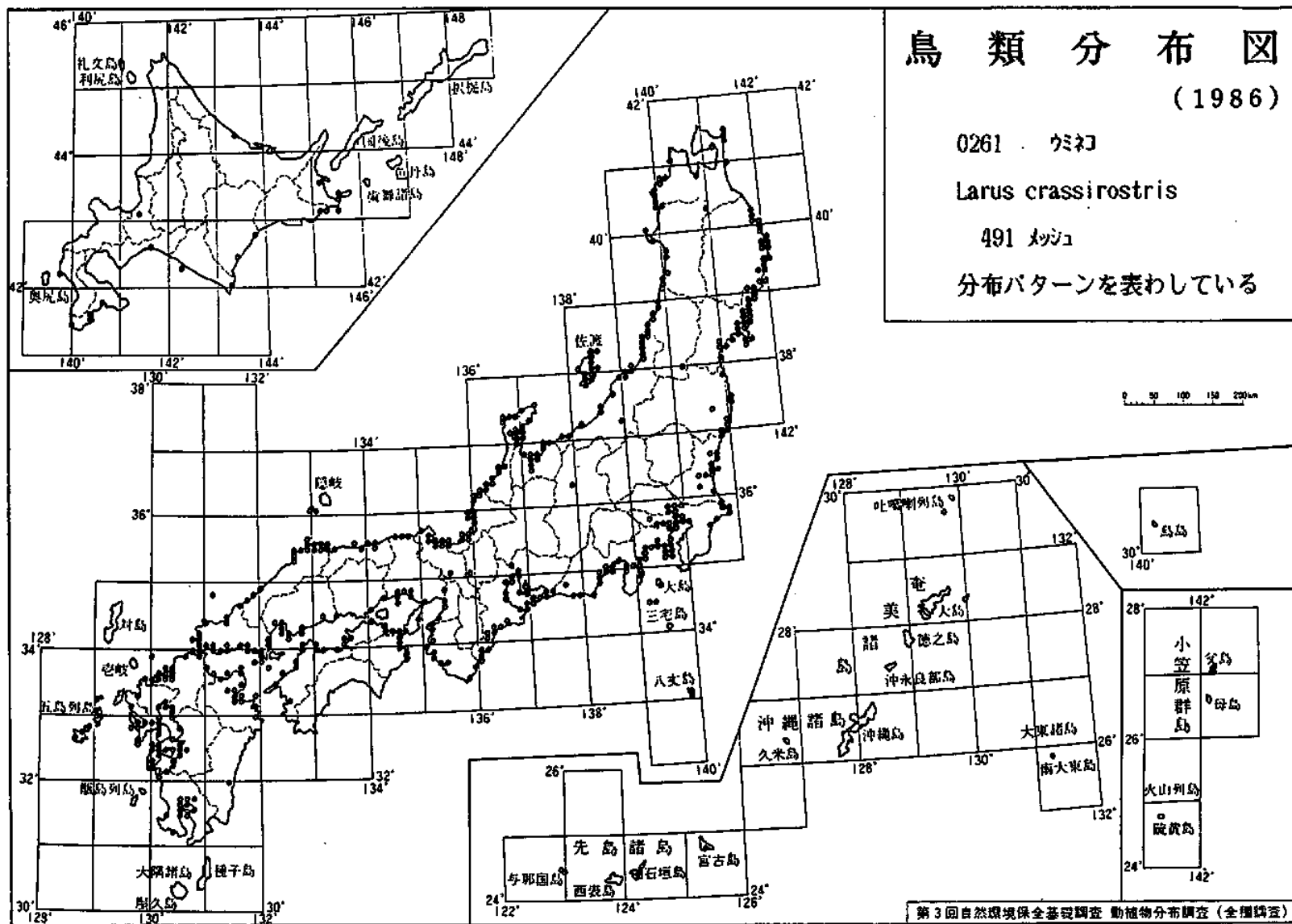
(1986)

0261 ユミコ

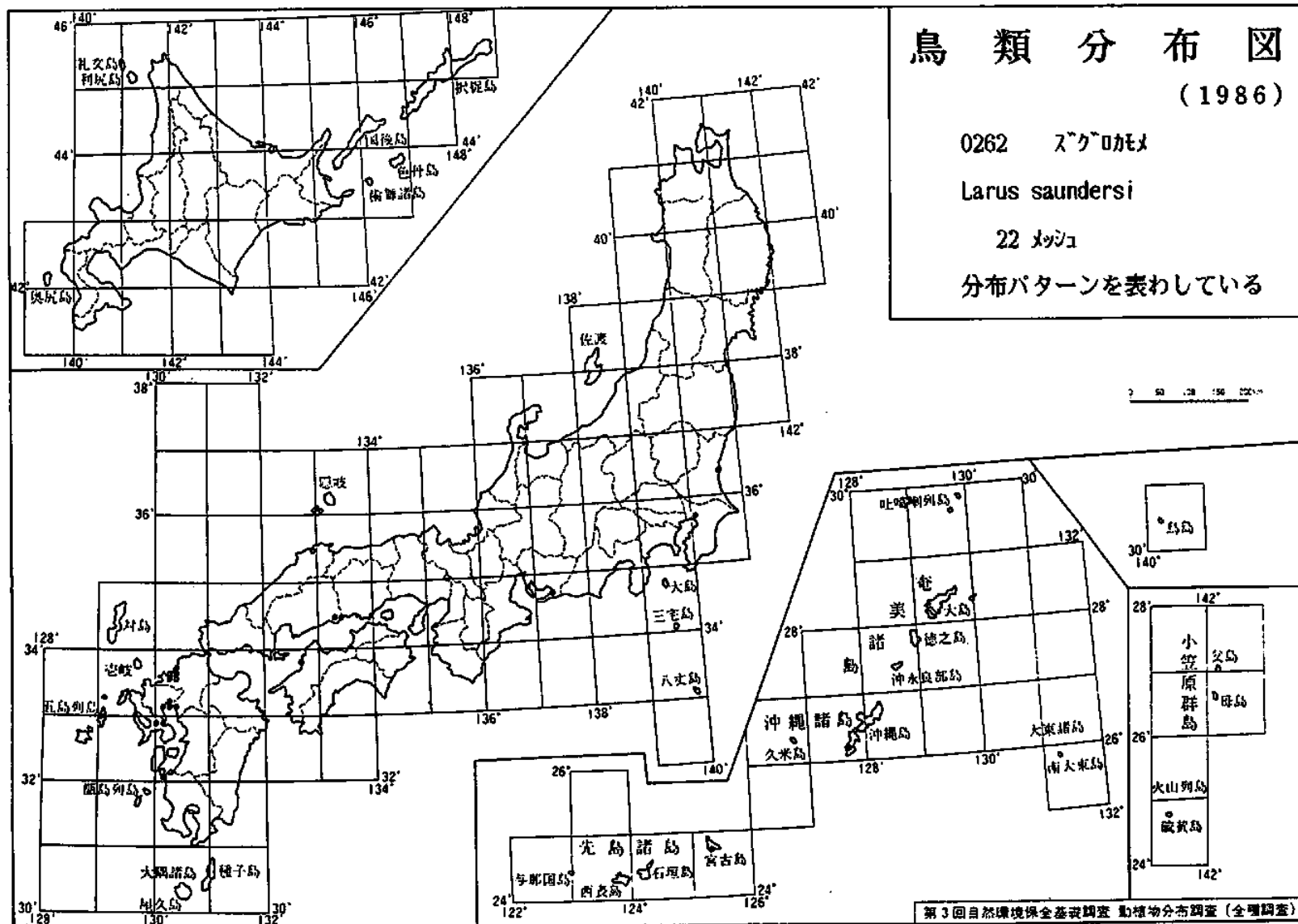
Larus crassirostris

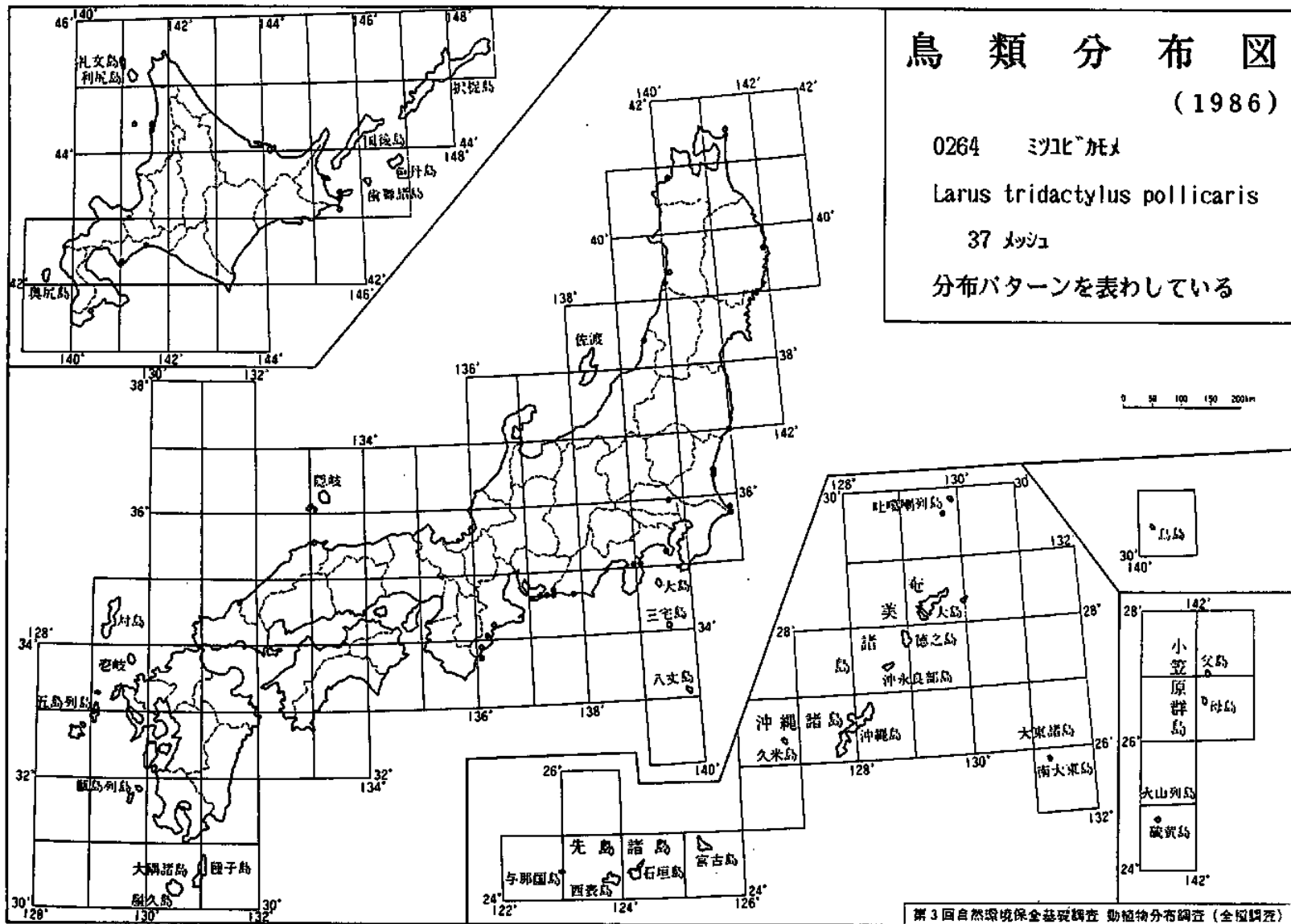
491 メジロ

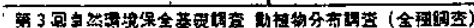
分布パターンを表わしている

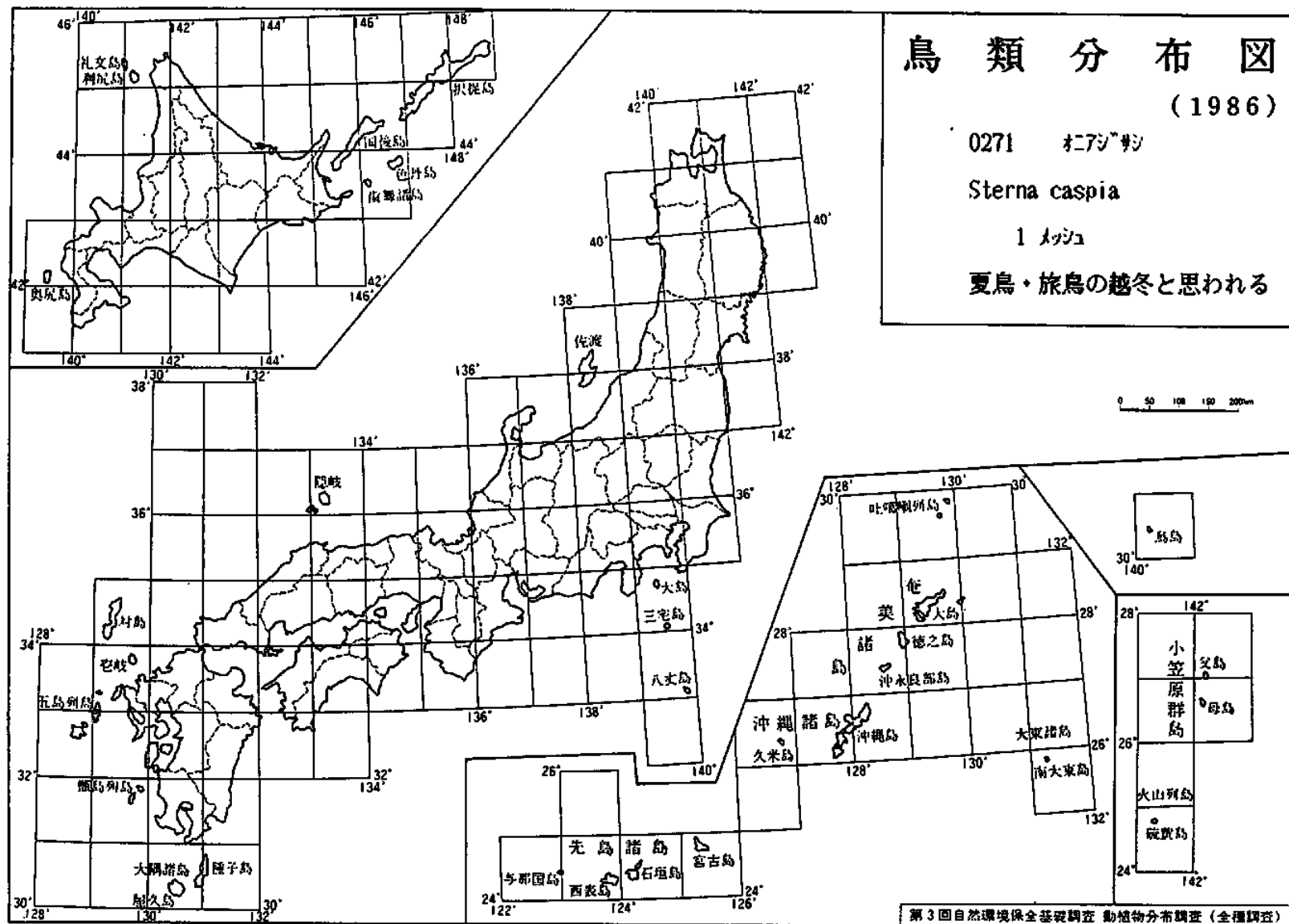


第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)









鳥類分布図

(1986)

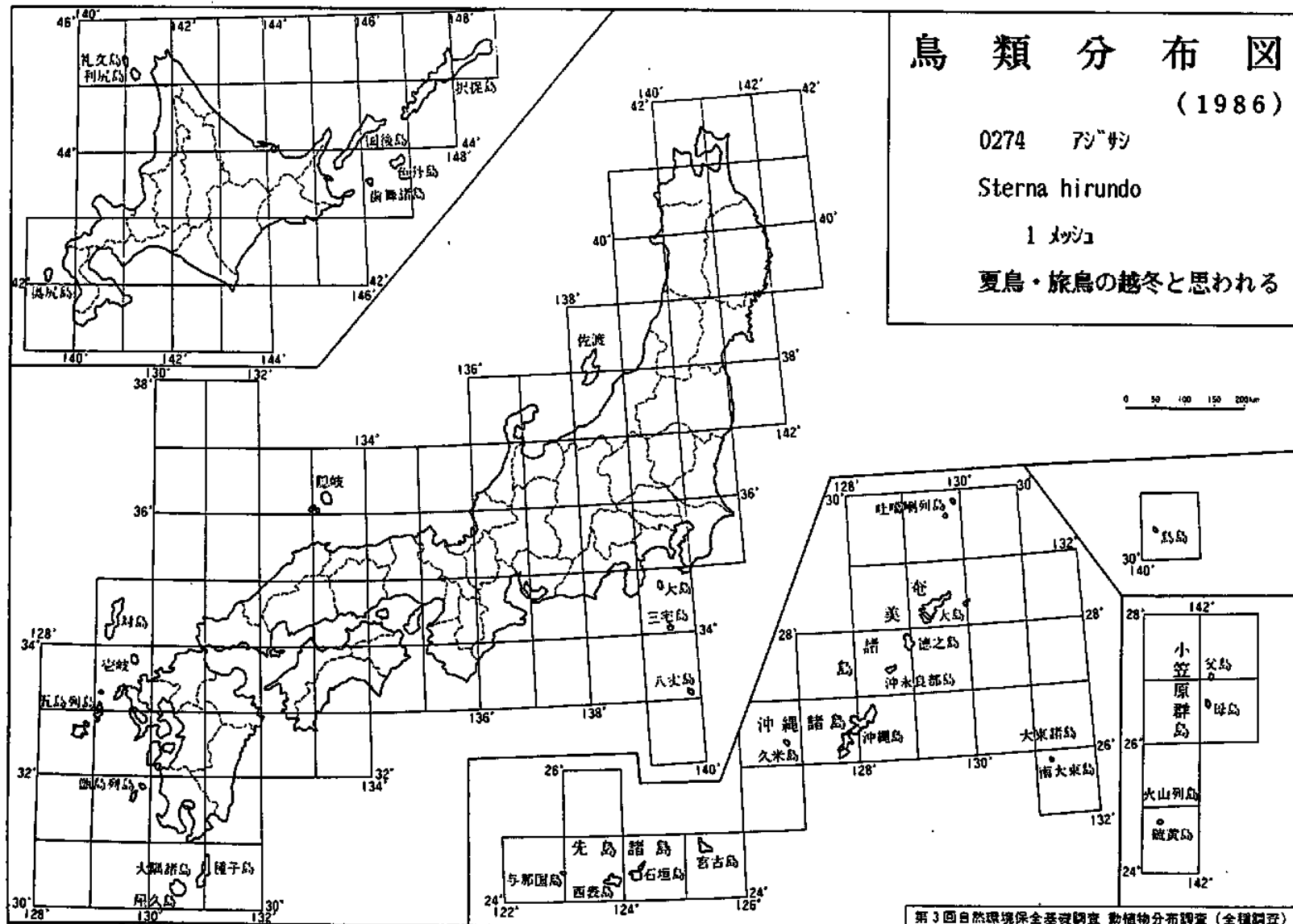
0274 アジサシ

Sterna hirundo

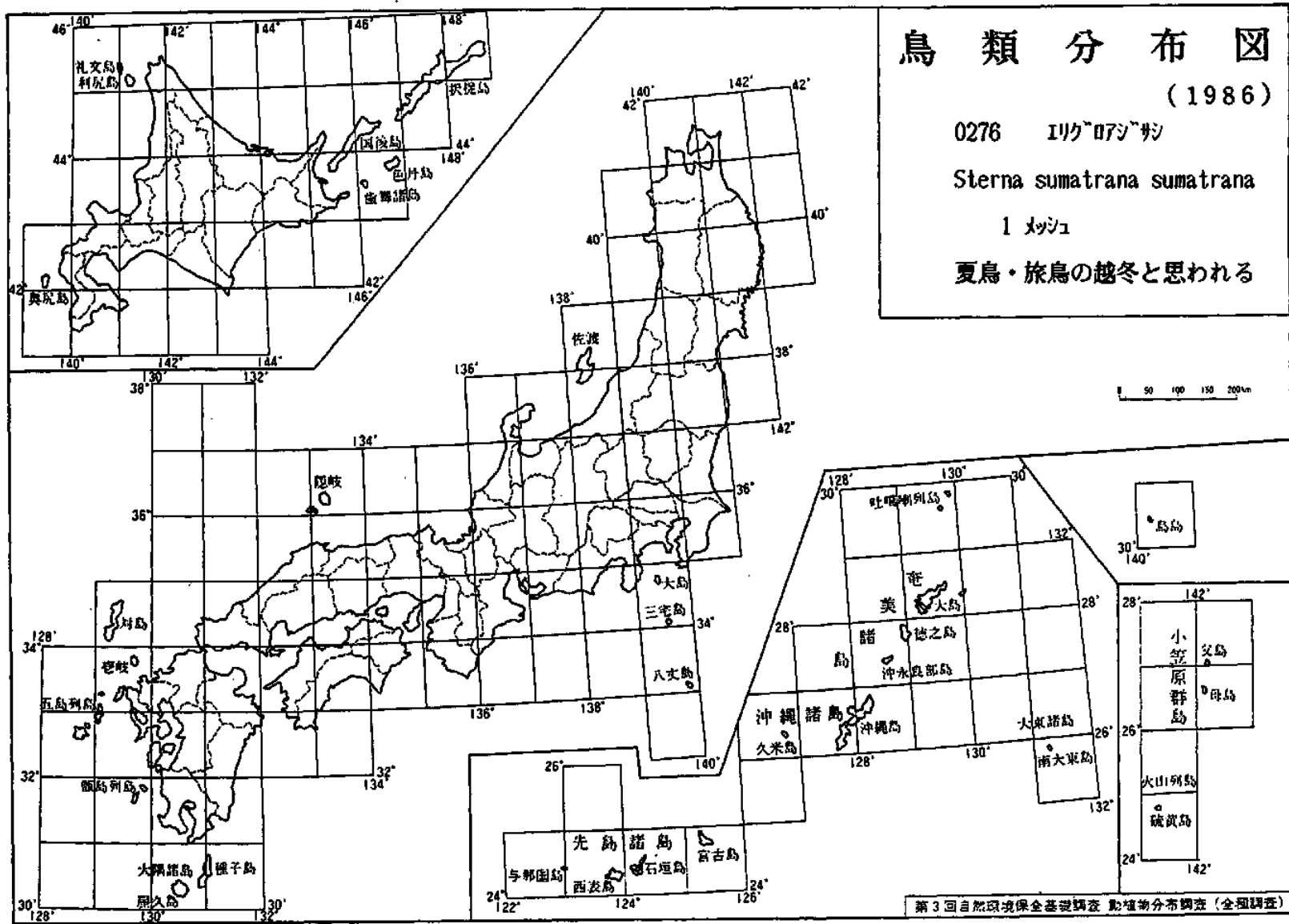
1 メジロ

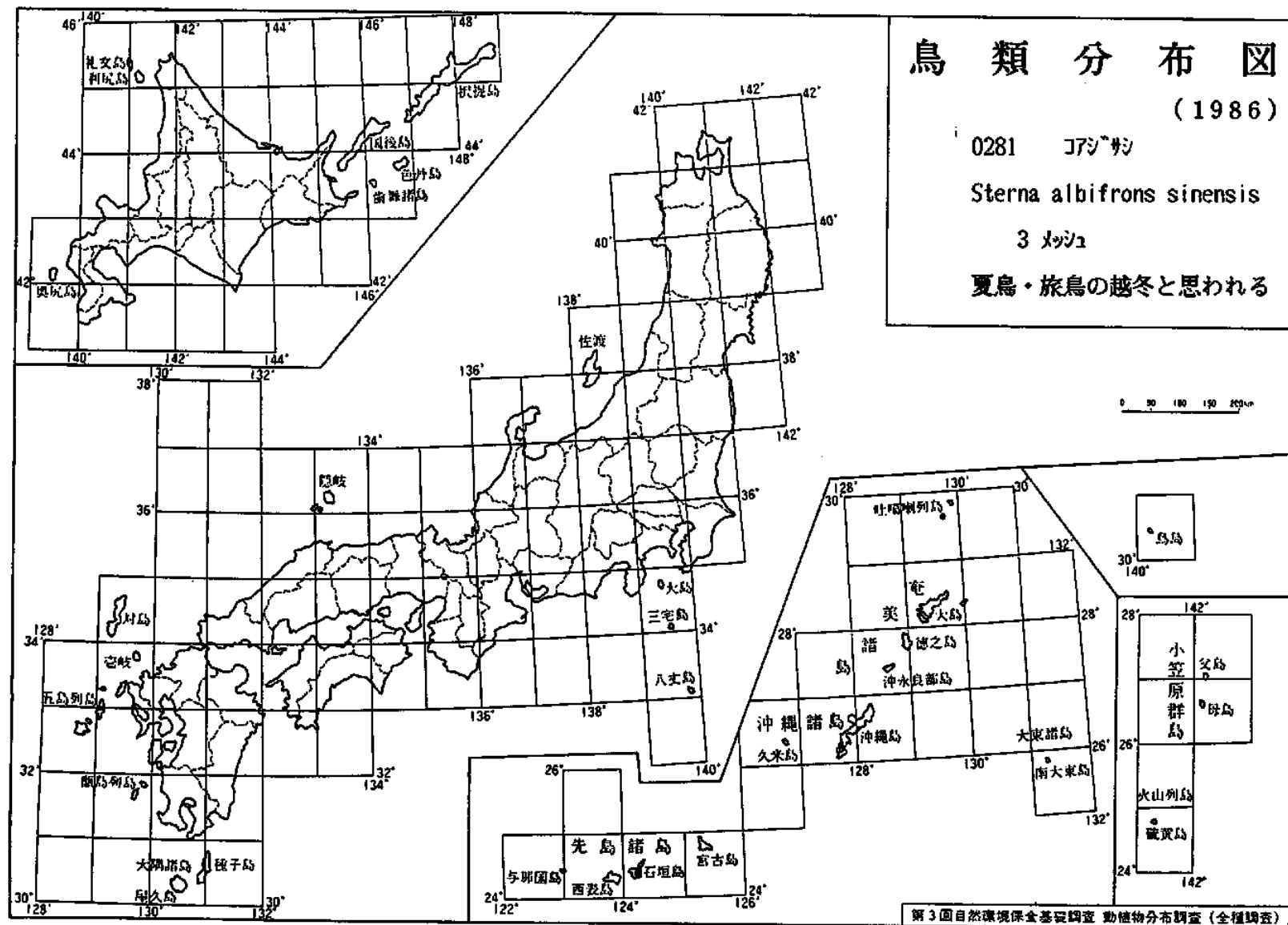
夏鳥・旅鳥の越冬と思われる

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





鳥類分布図

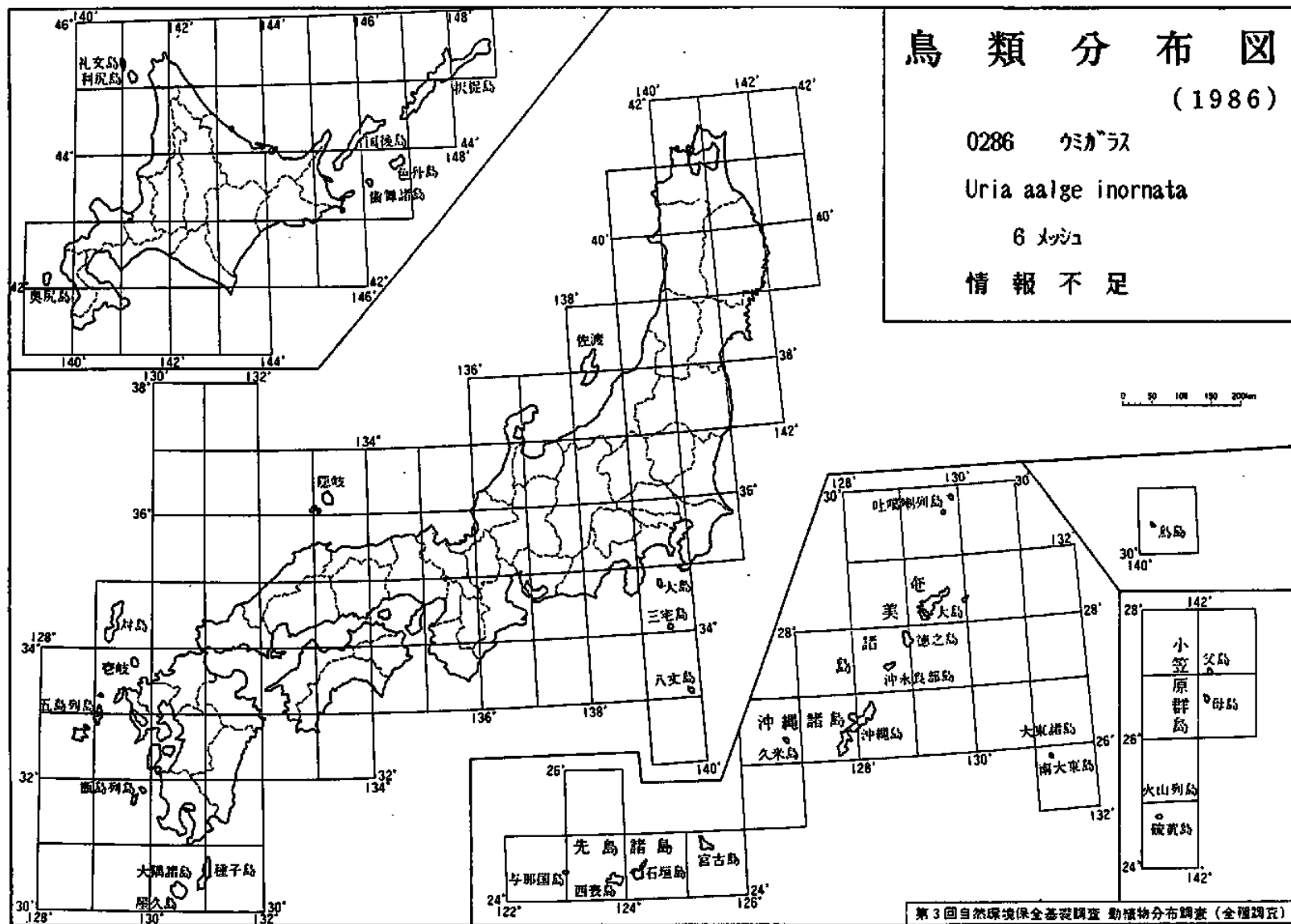
(1986)

0286 ヲミカラス

Uria aalge inornata

6 メジロ

情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

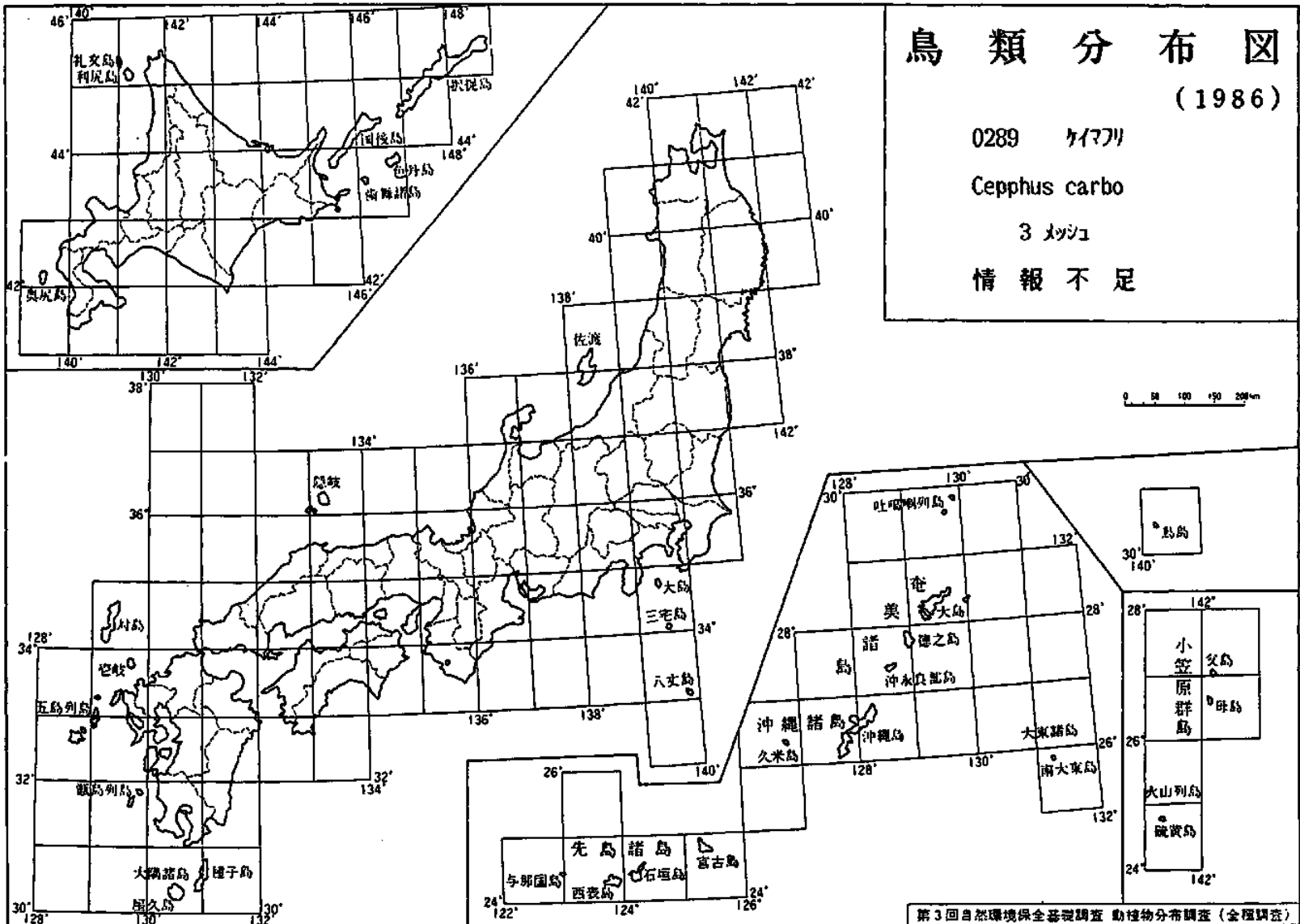
(1986)

0289 ケイマツ

Cephus carbo

3 メッシュ

情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

(1986)

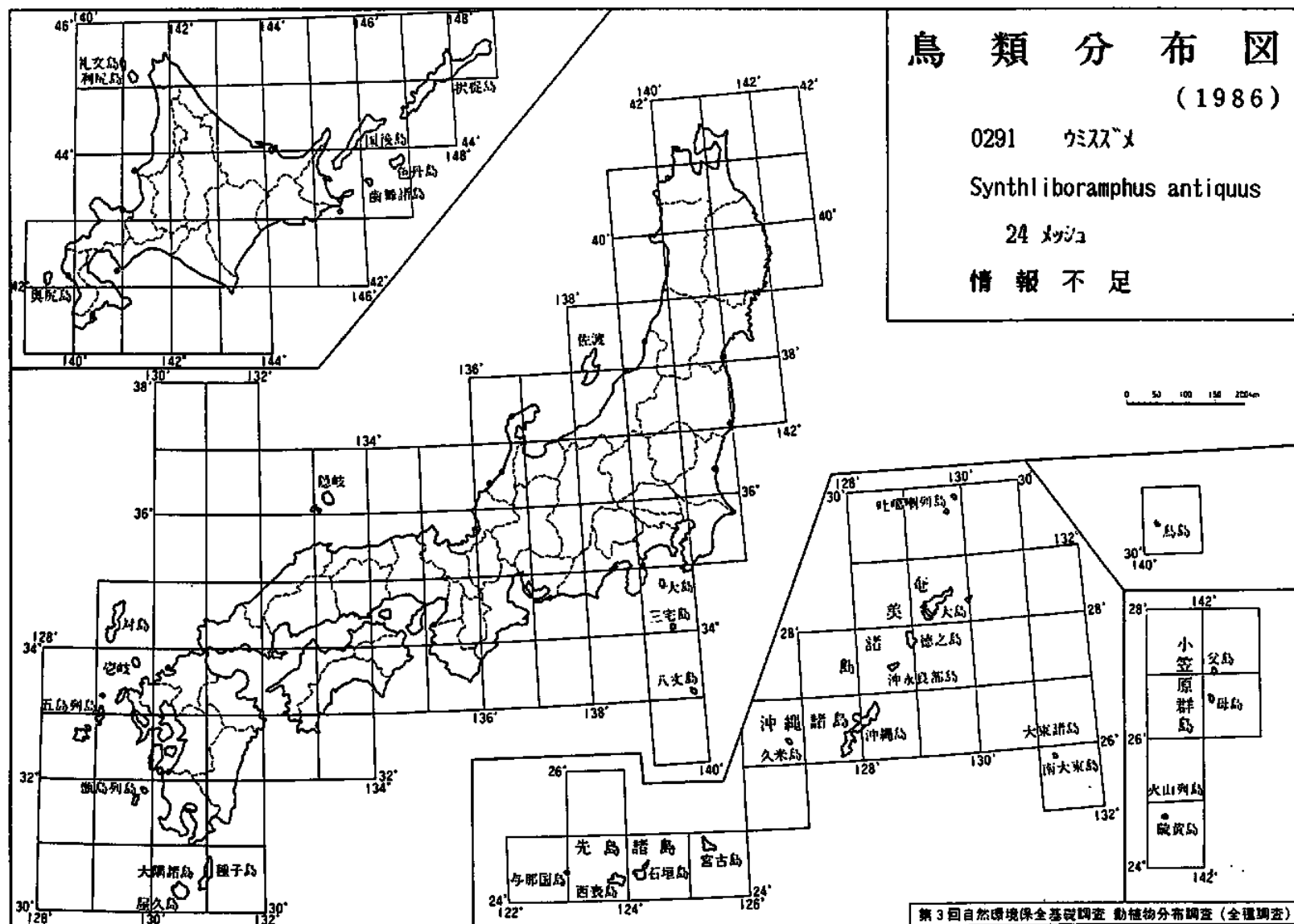
0291 ウミツメ

Synthliboramphus antiquus

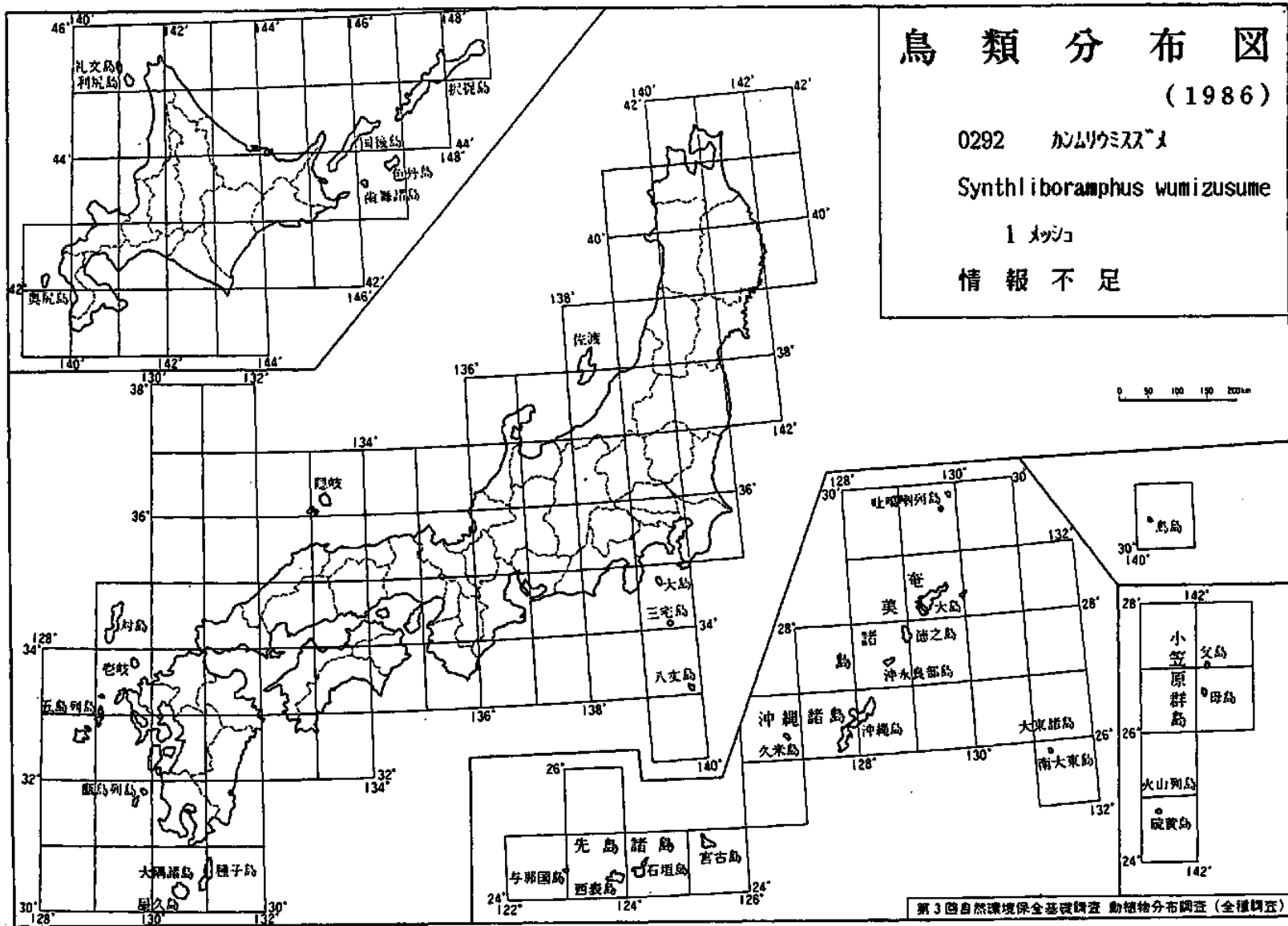
24 メジロ

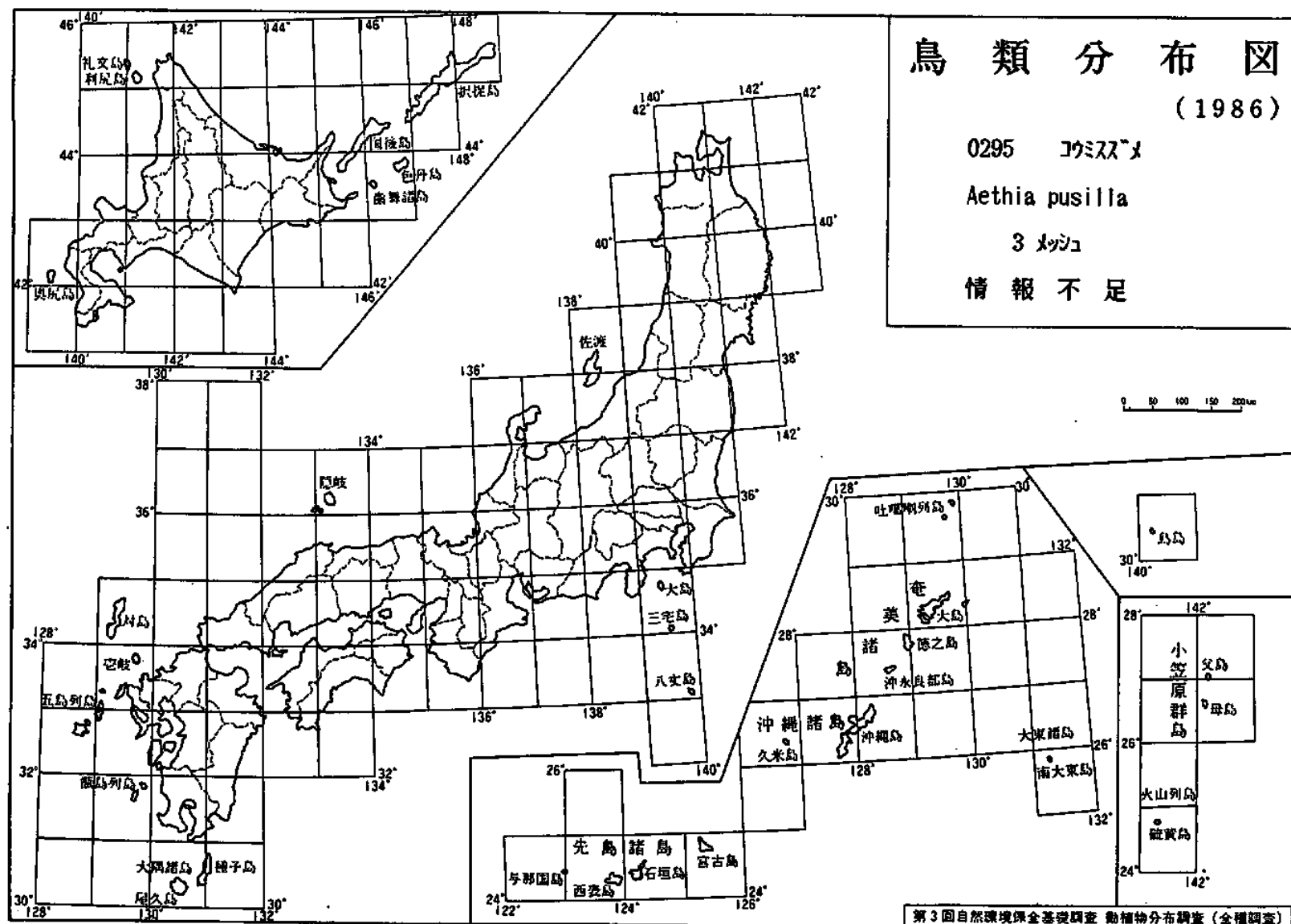
情報不足

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





鳥 類 分 布 図

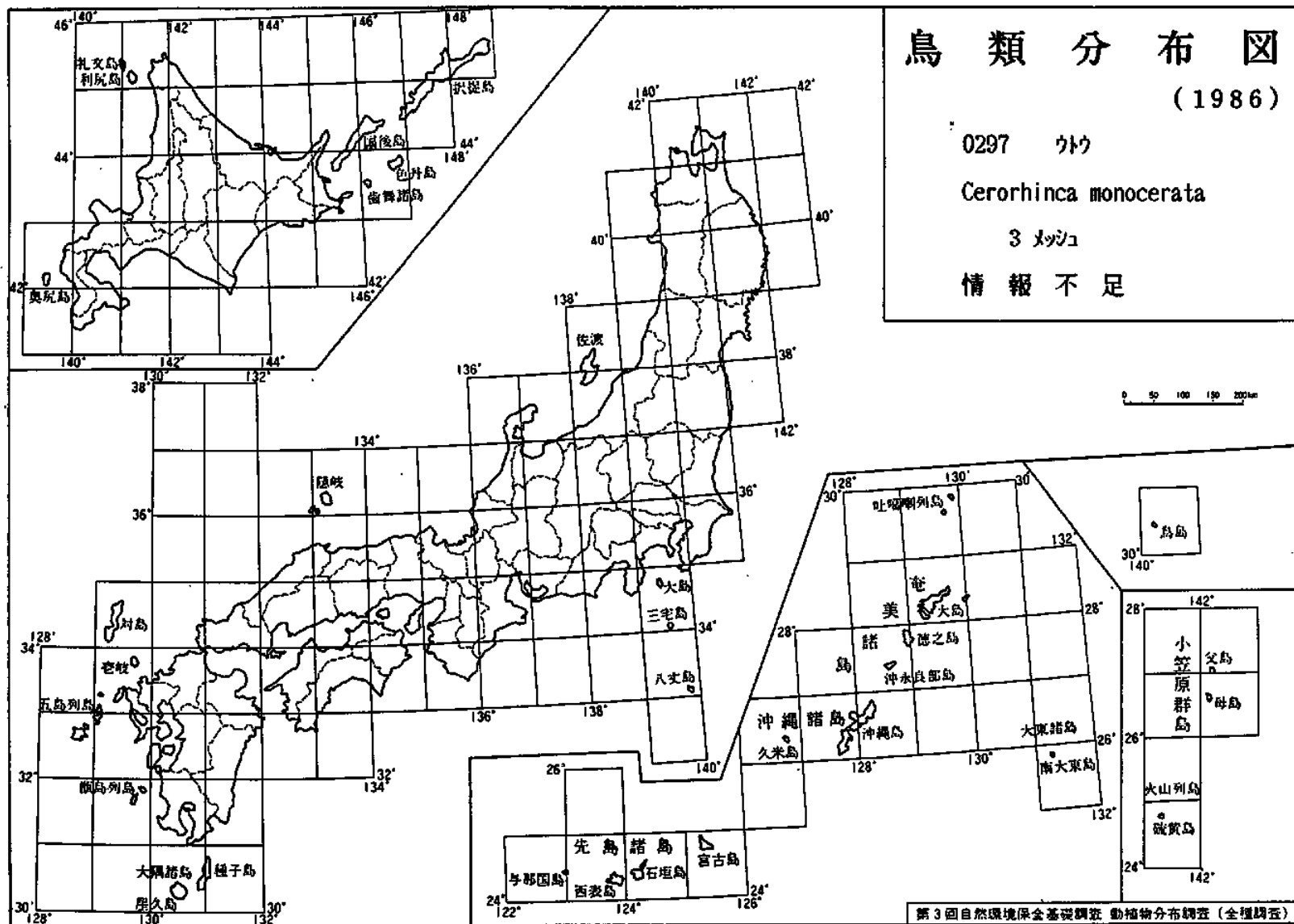
(1986)

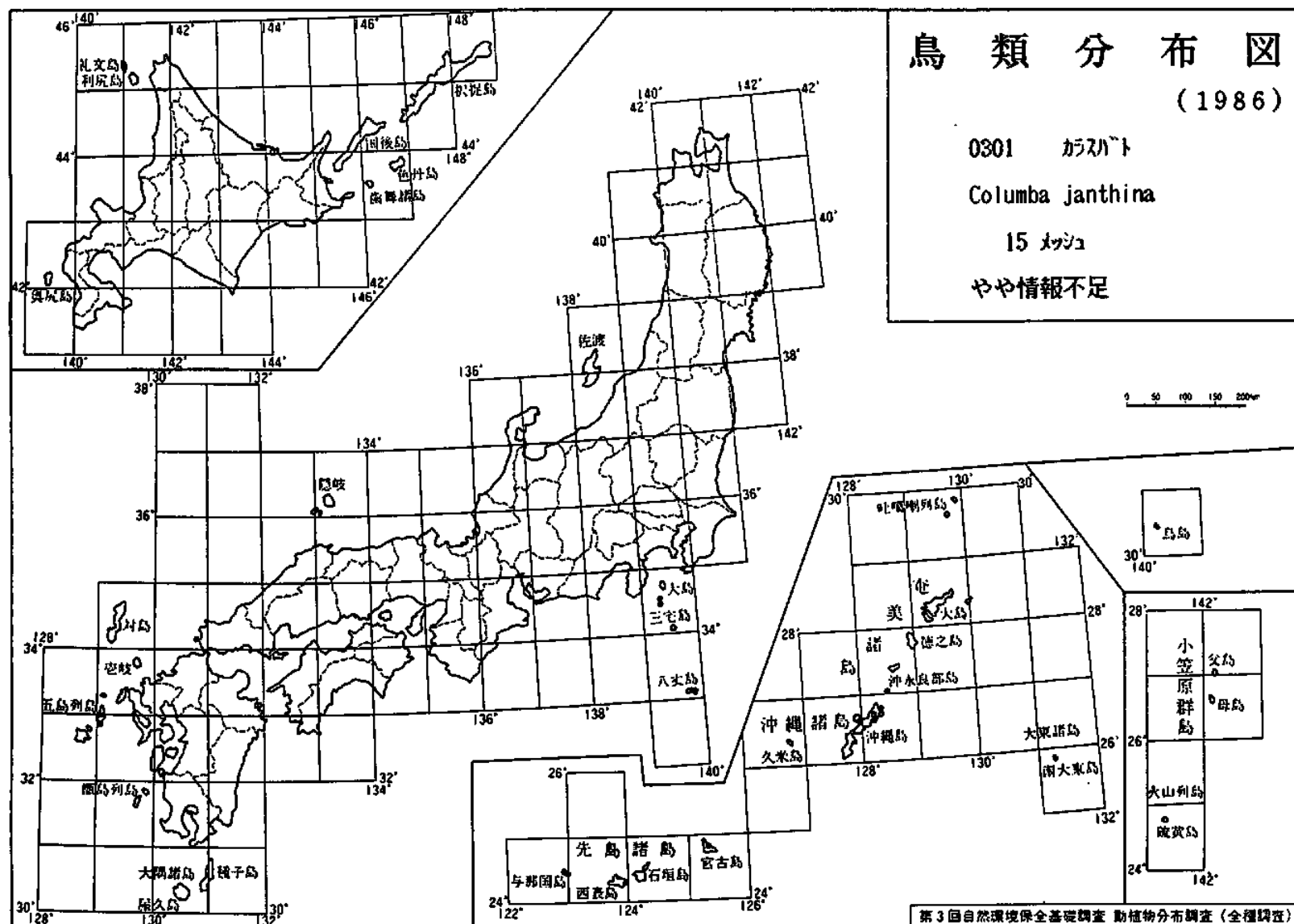
0297 ウトウ

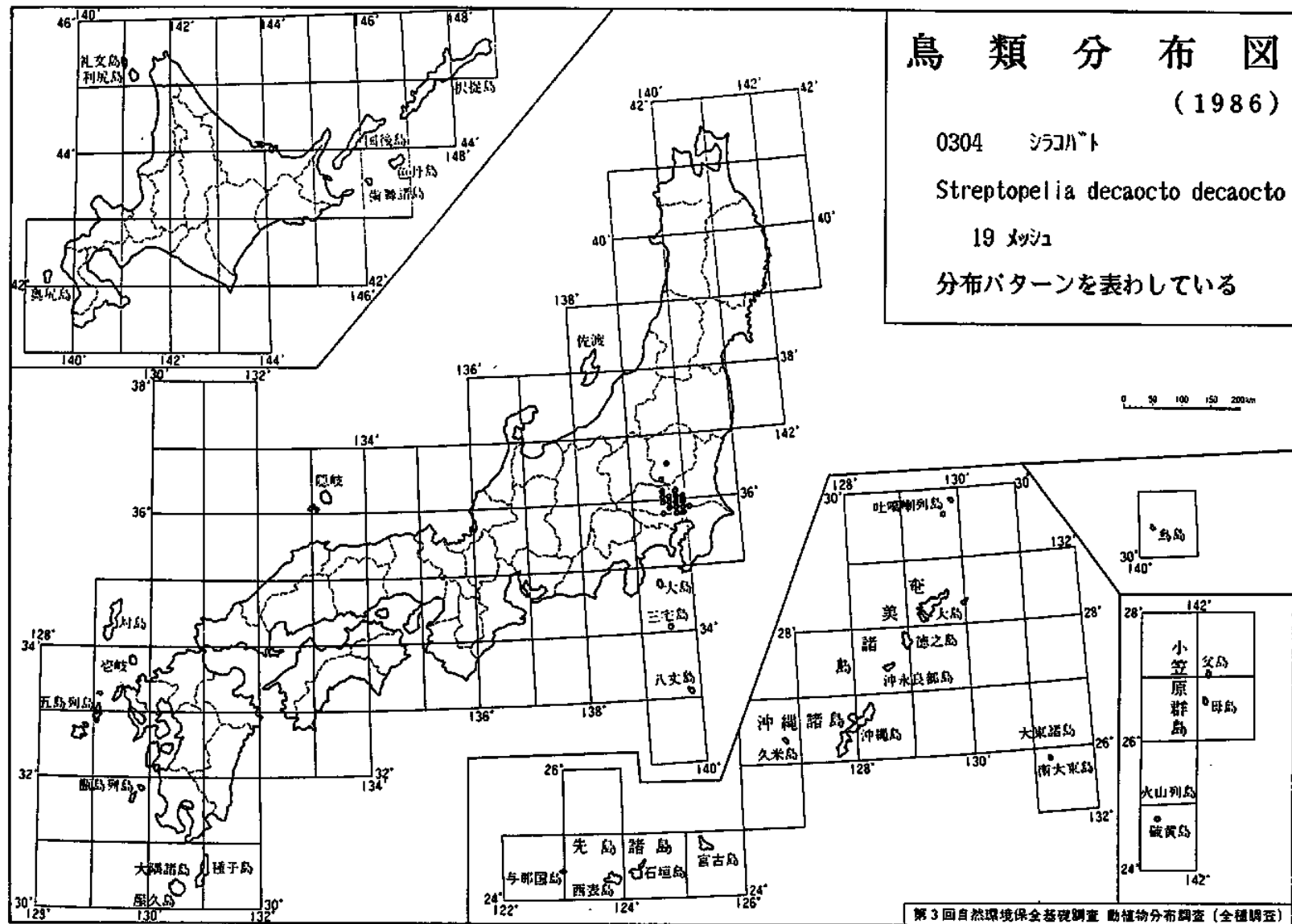
Cerorhinca monocerata

3 1222

情報不足







鳥類分布図

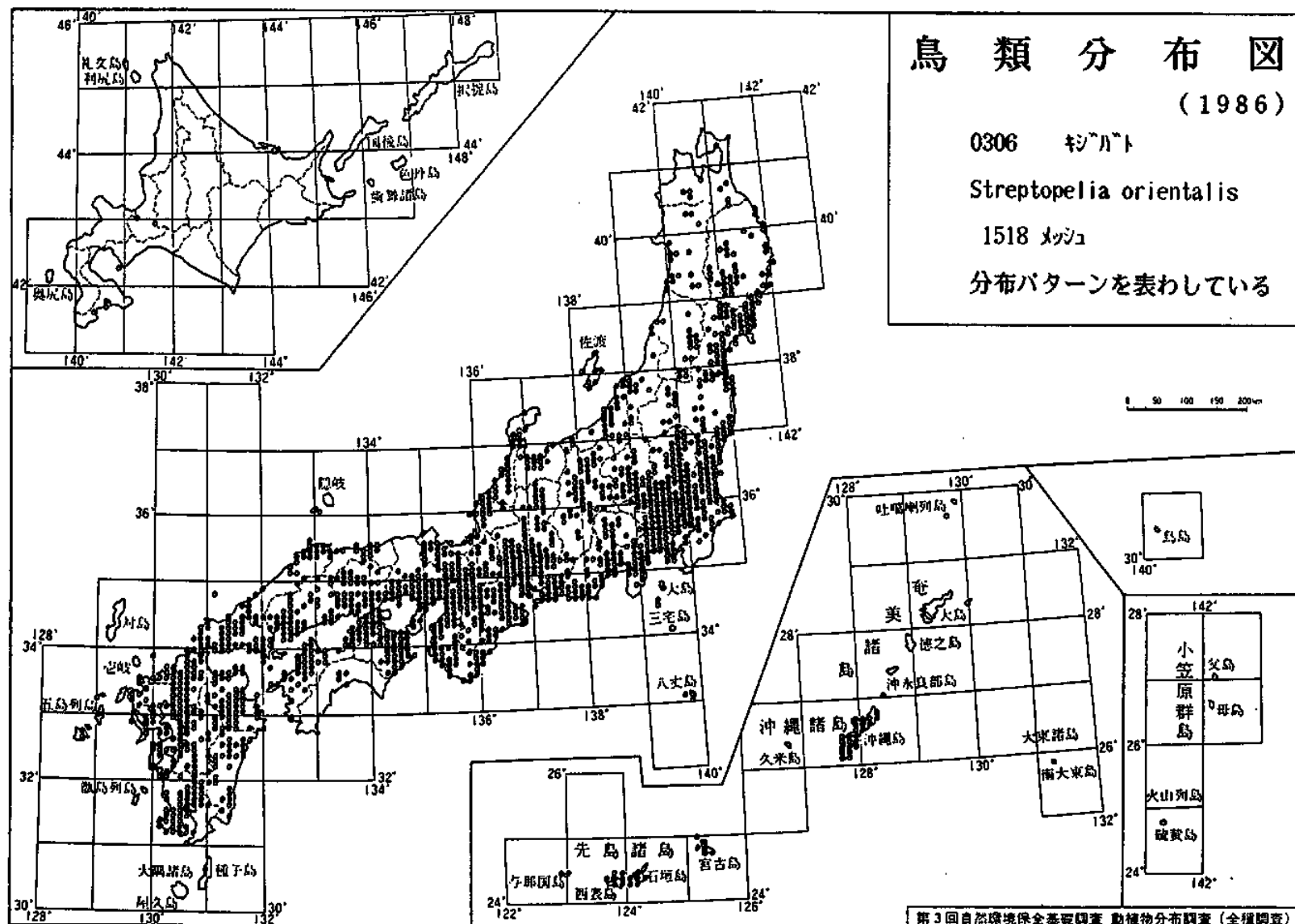
(1986)

0306 キジハト

Streptopelia orientalis

1518 メジロ

分布パターンを表わしている



鳥類分布図

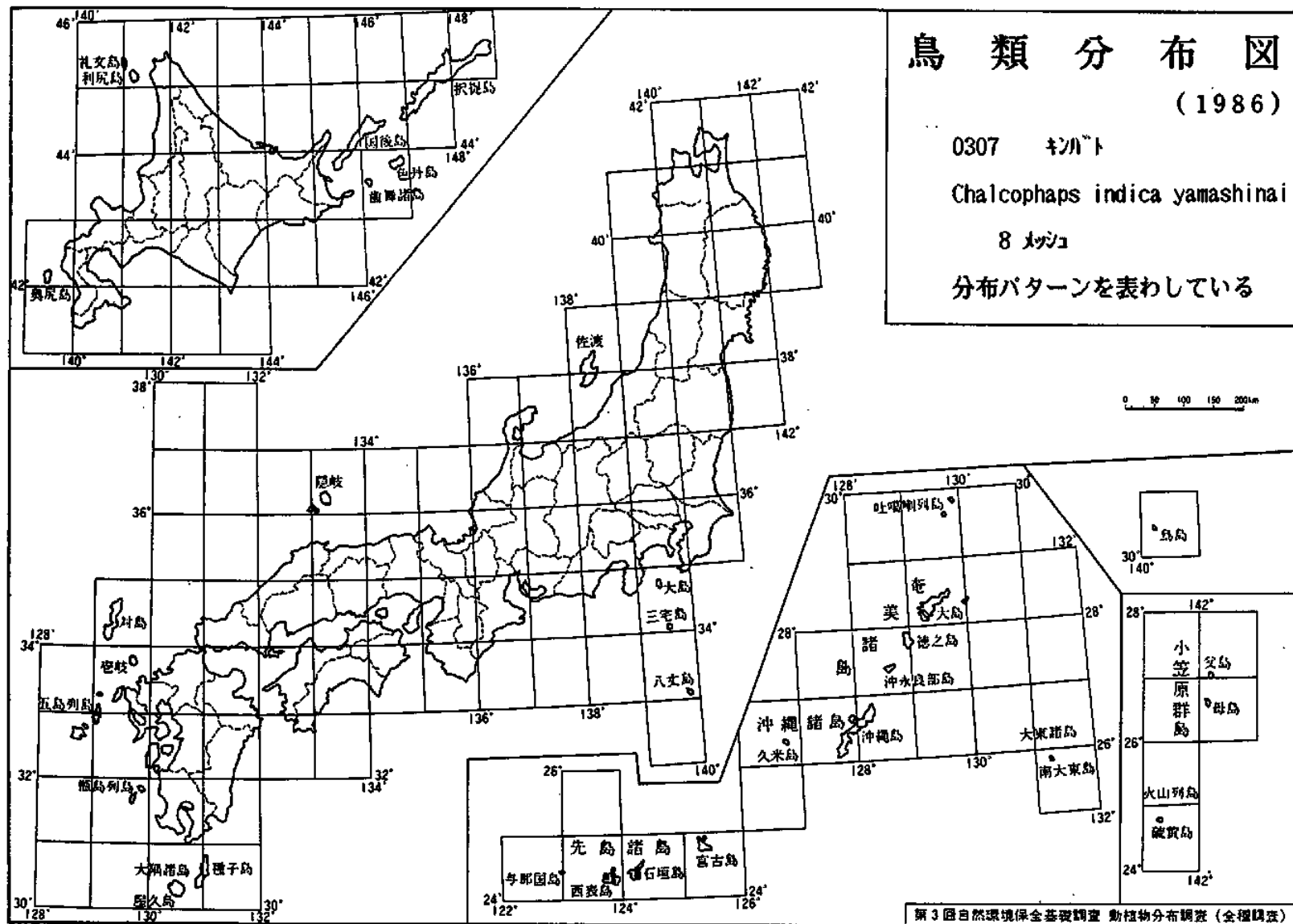
(1986)

0307 キハト

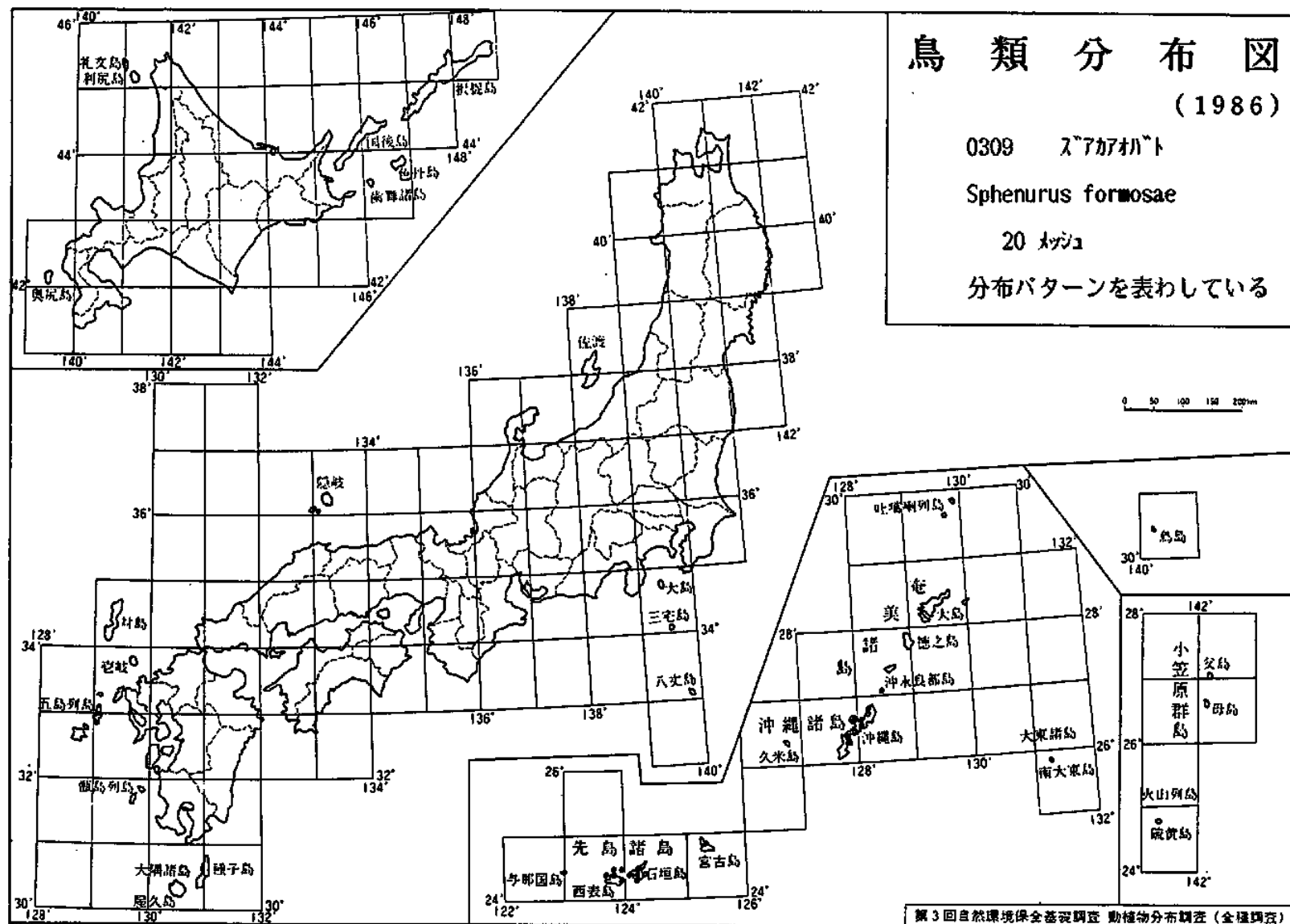
Chalcophaps indica yamashinai

8 メジロ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

(1986)

0316 シロフクロウ

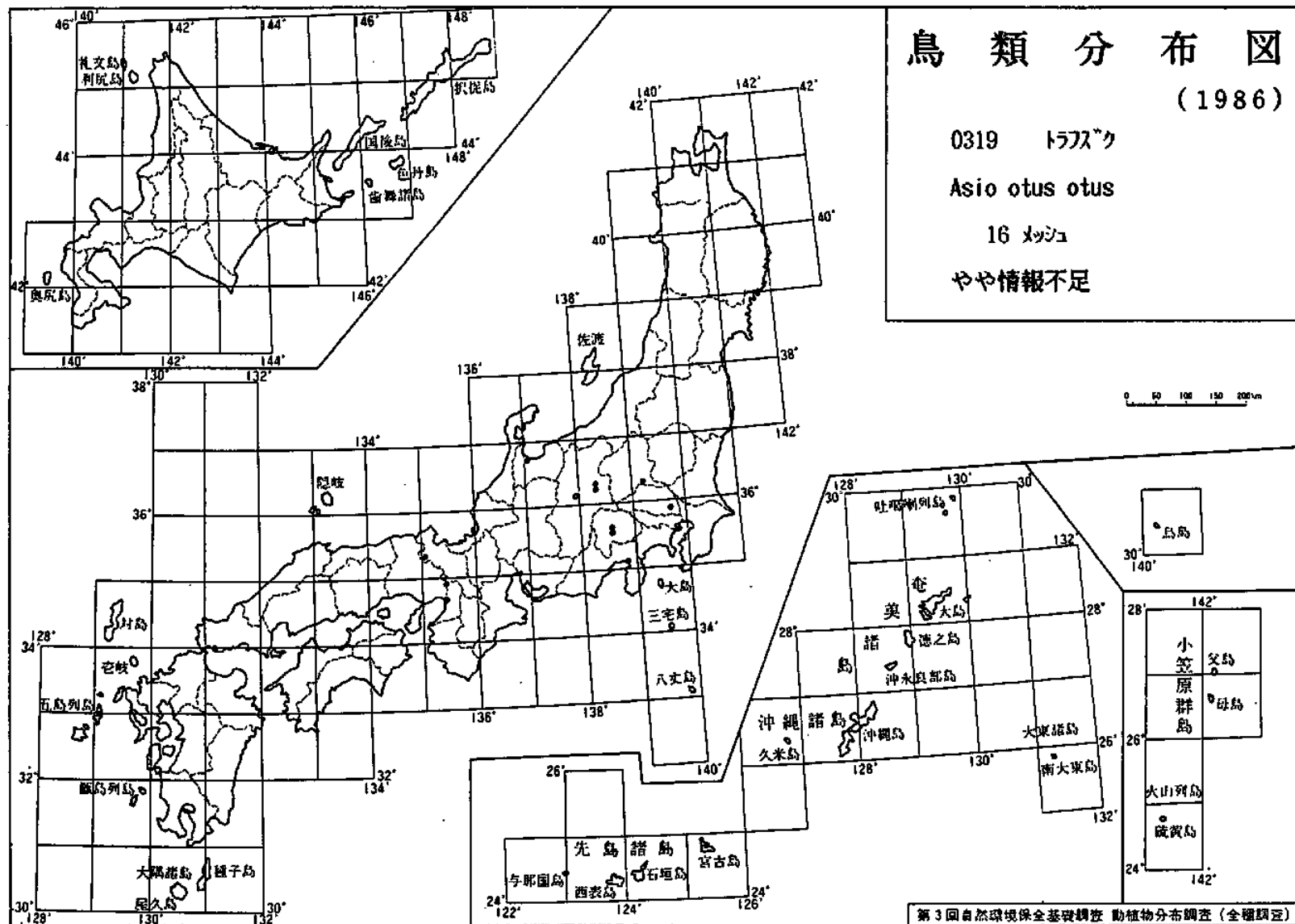
Nyctea scandiaca

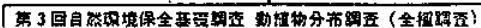
2 メッセージ

迷 鳥



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全備調査)





鳥類分布図

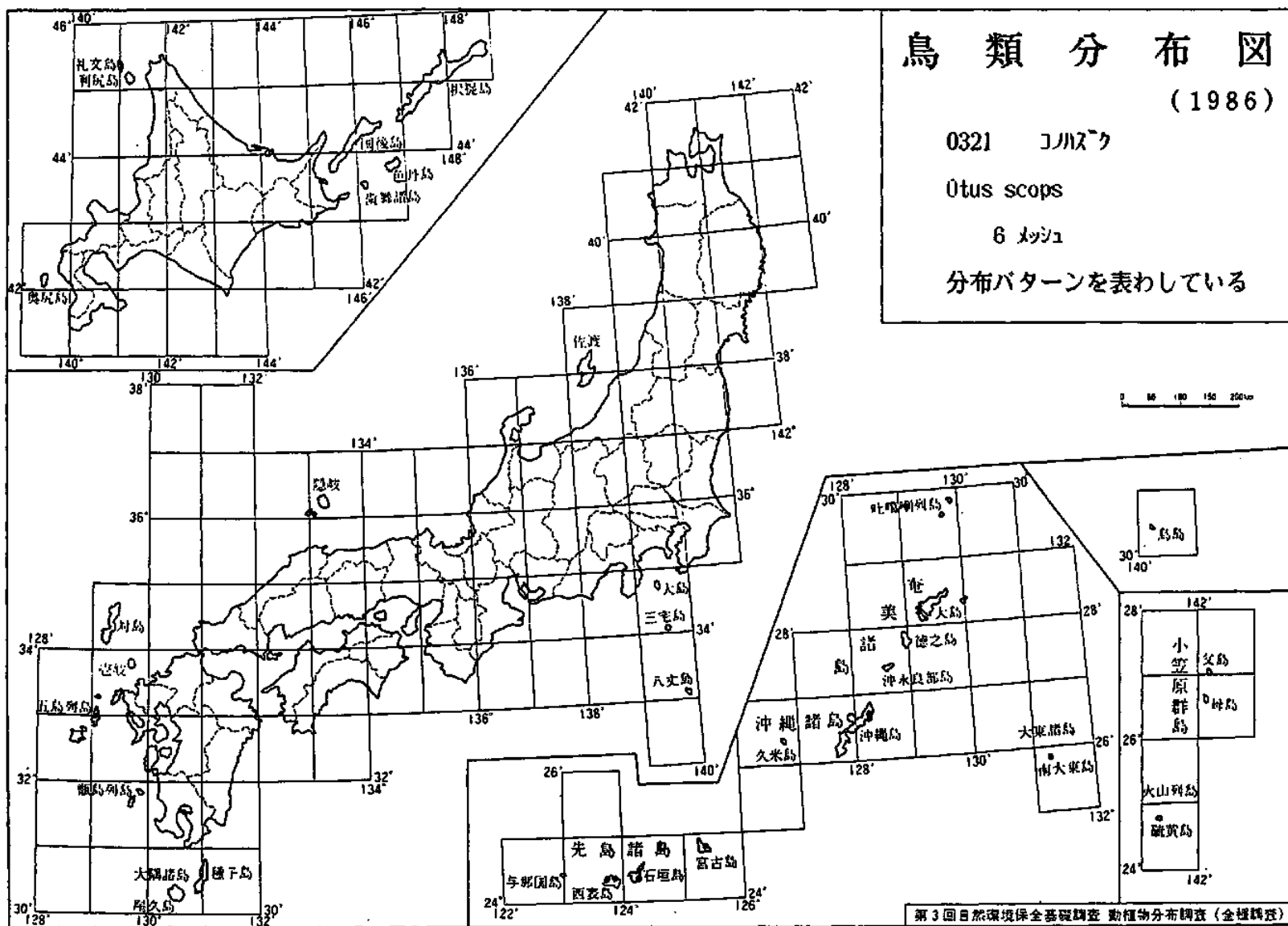
(1986)

0321 コハシク

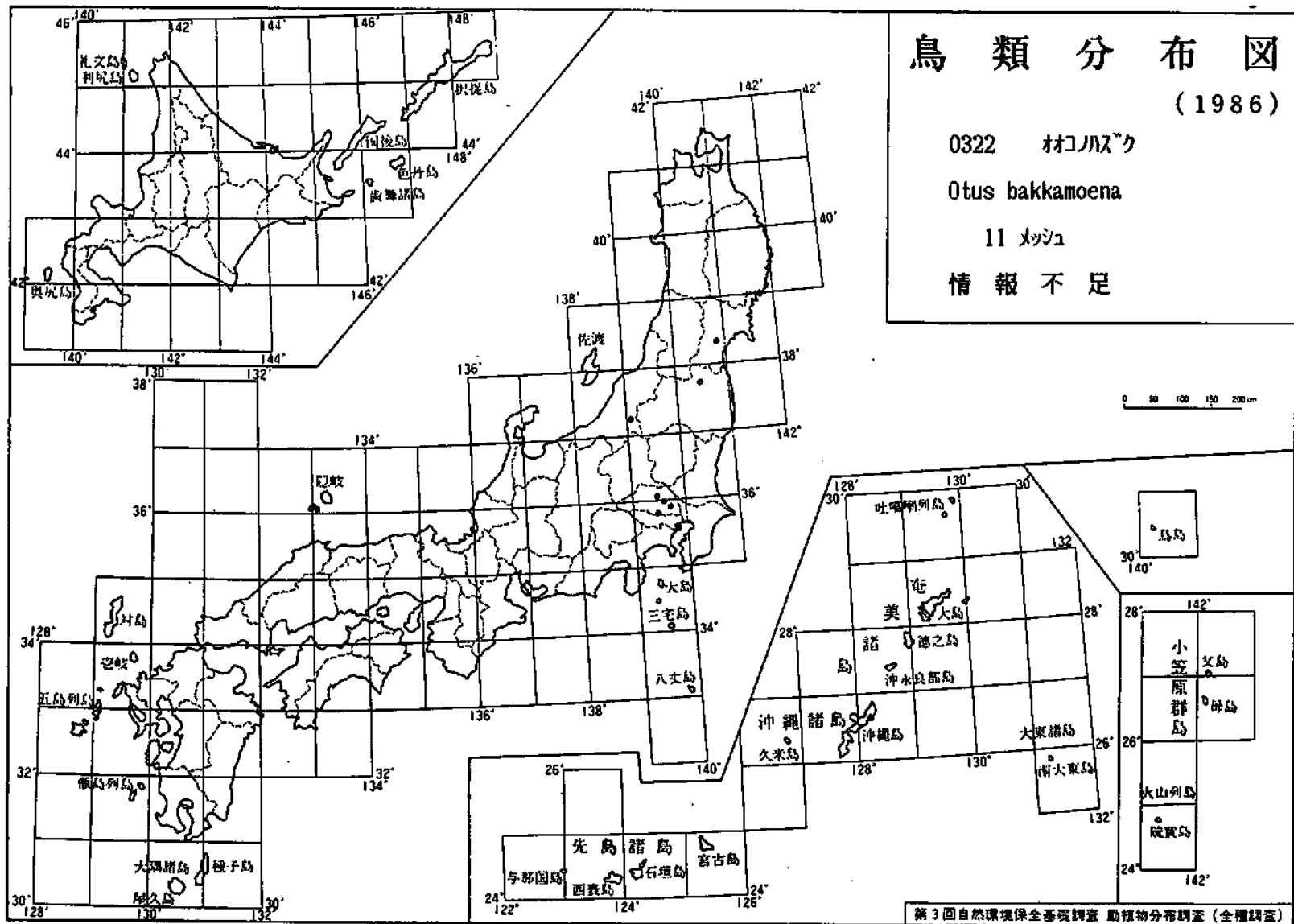
Otus scops

6 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

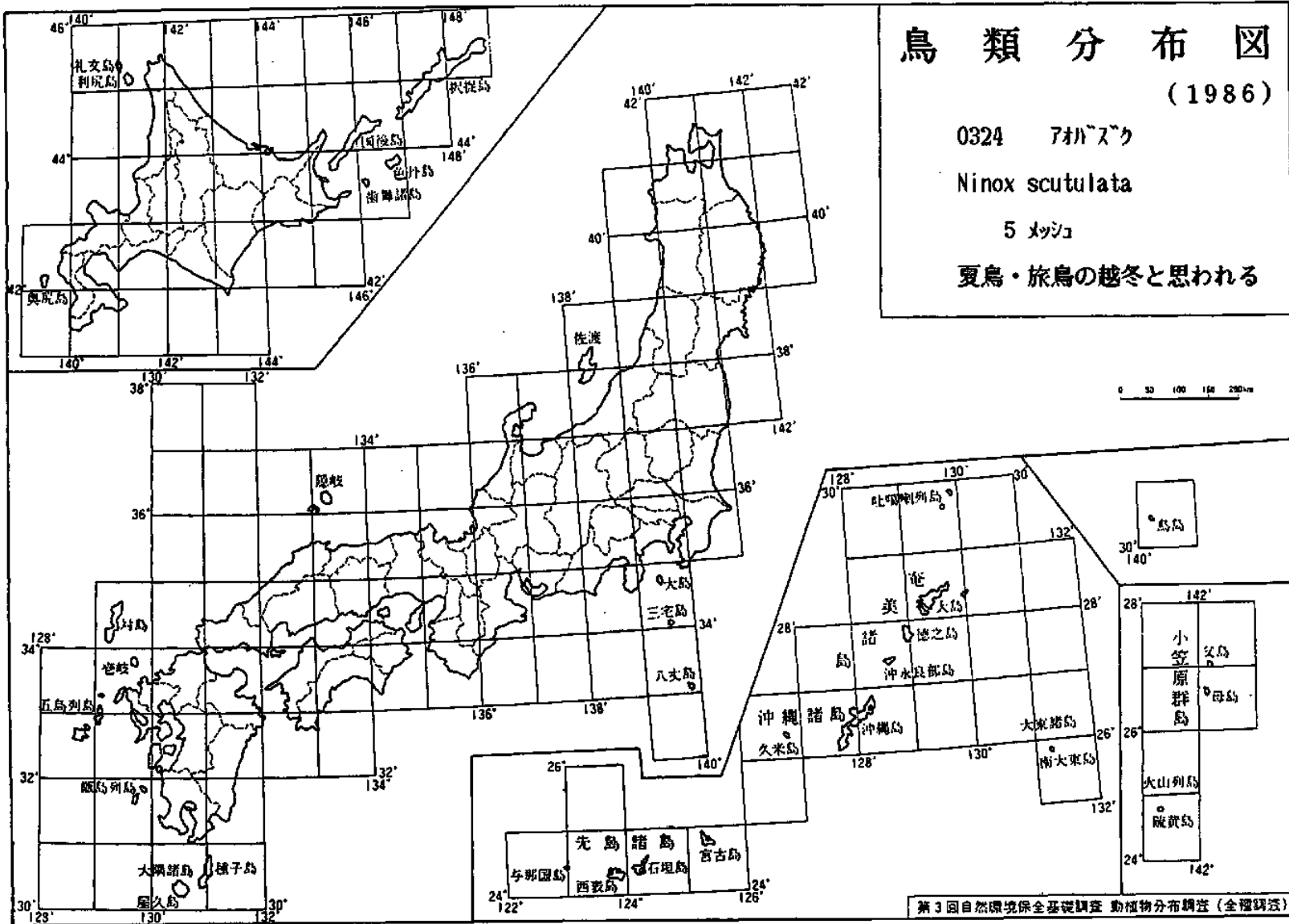
(1986)

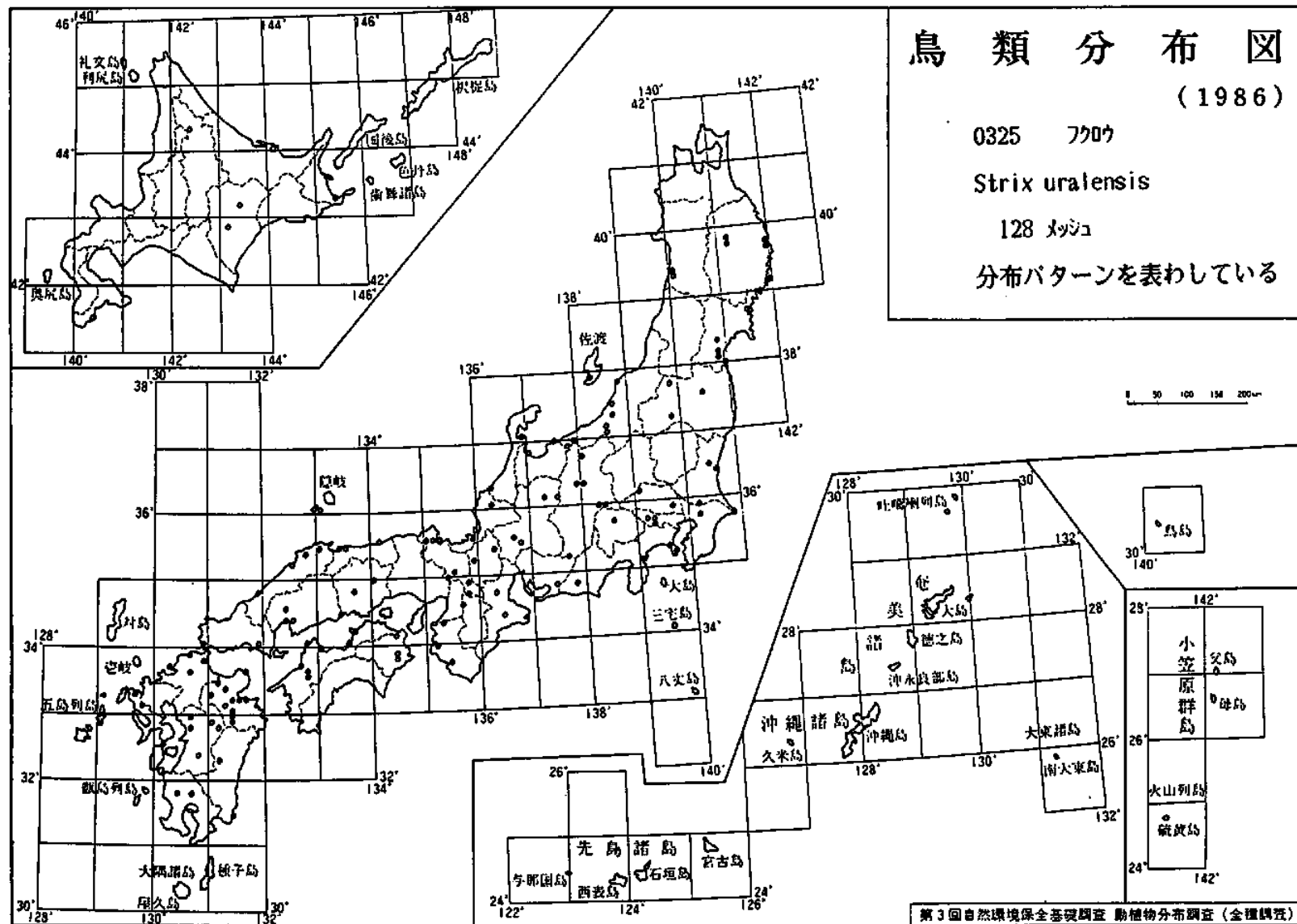
0324 アカハズク

Ninox scutulata

5 メッシュ

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる





鳥類分布図

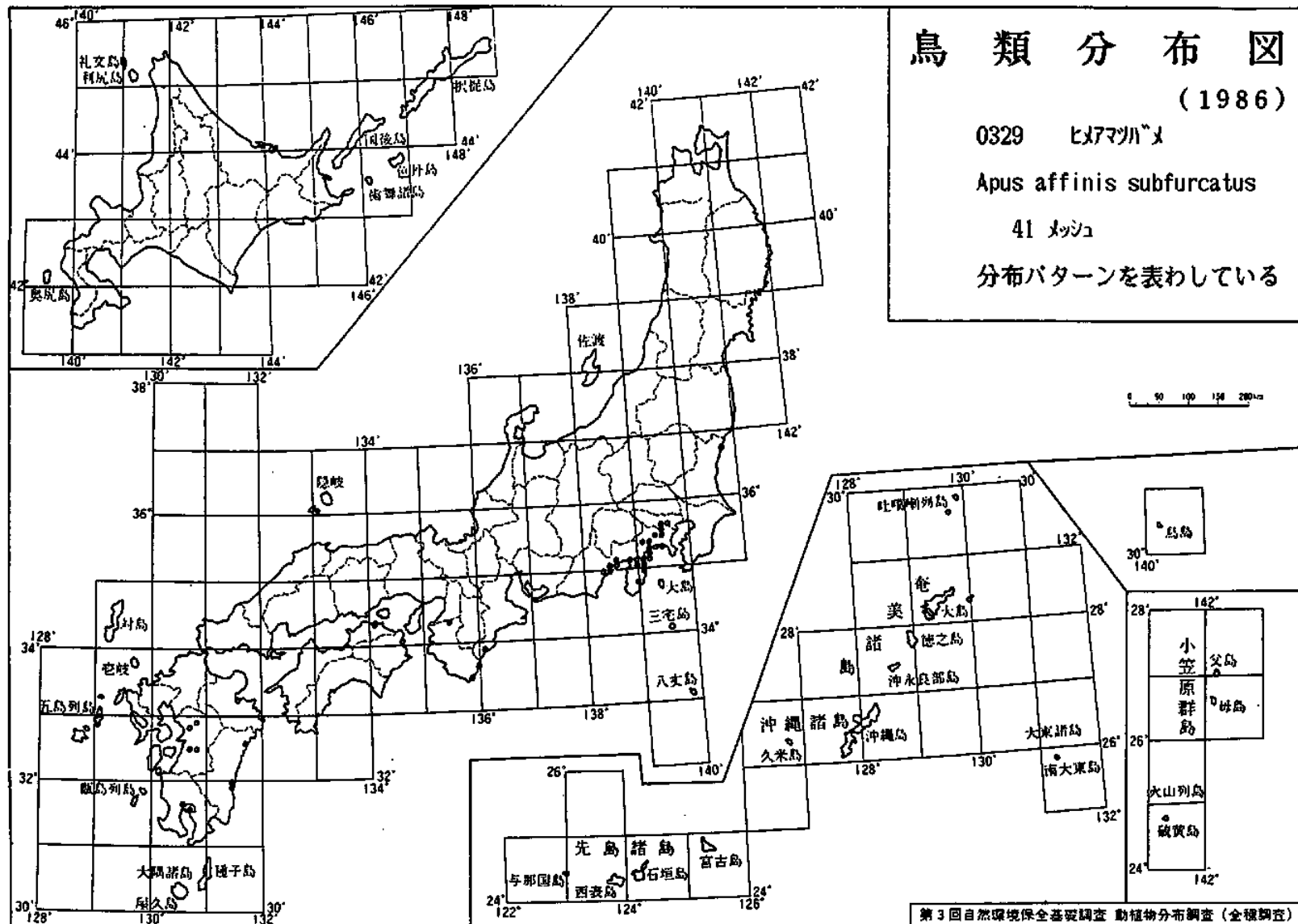
(1986)

0329 ヒメアマツハシ

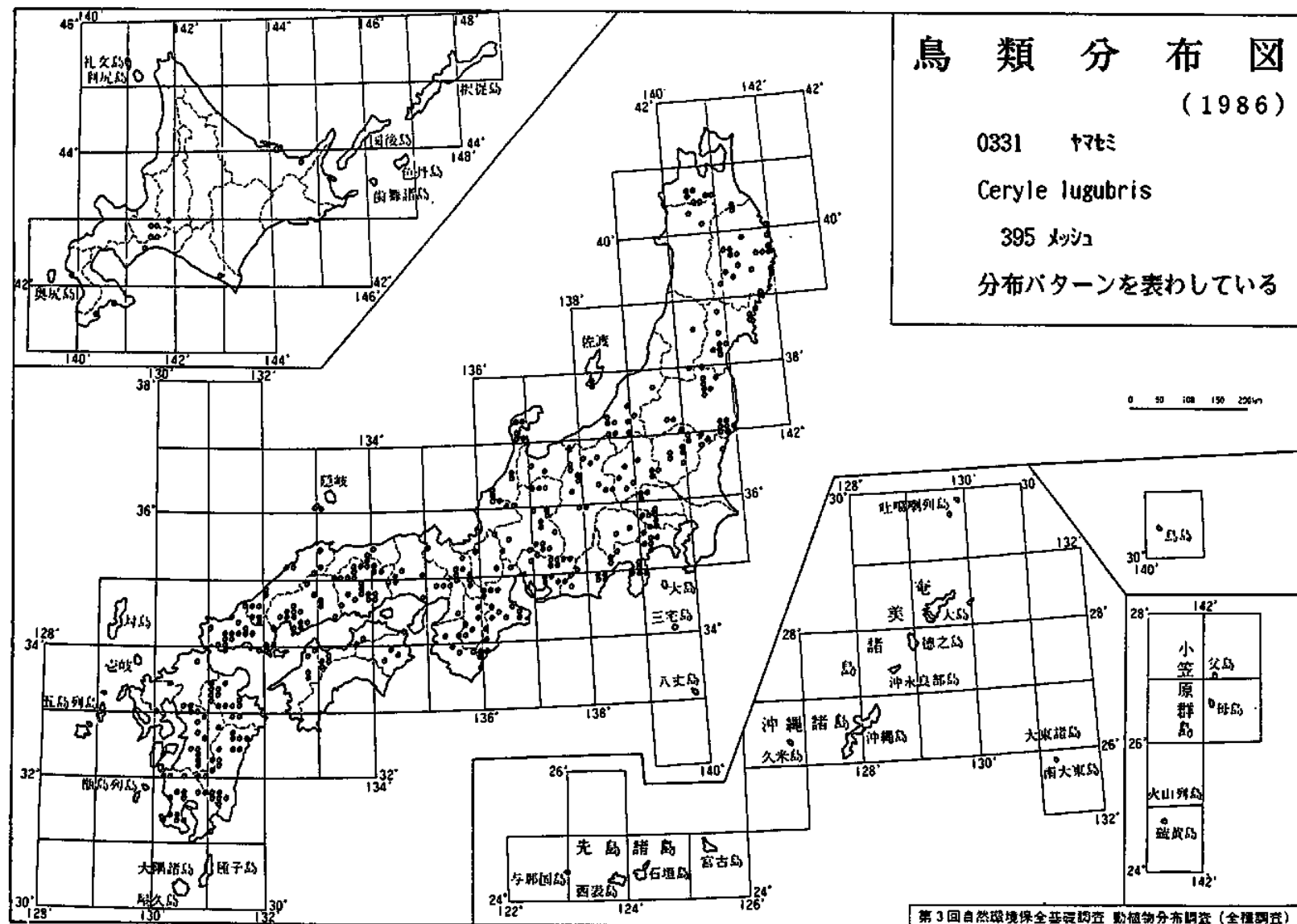
Apus affinis subfurcatus

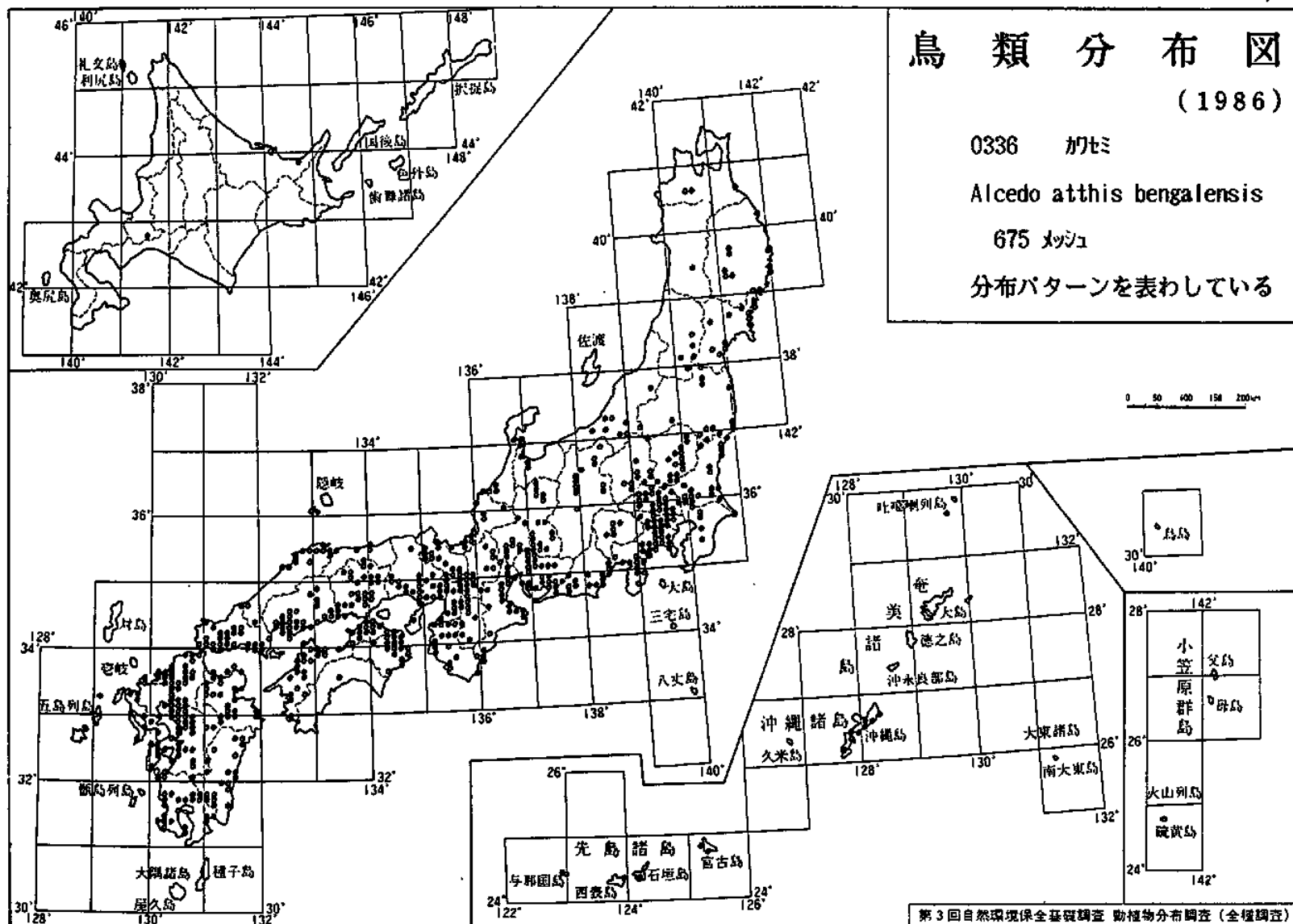
41 メッシュ

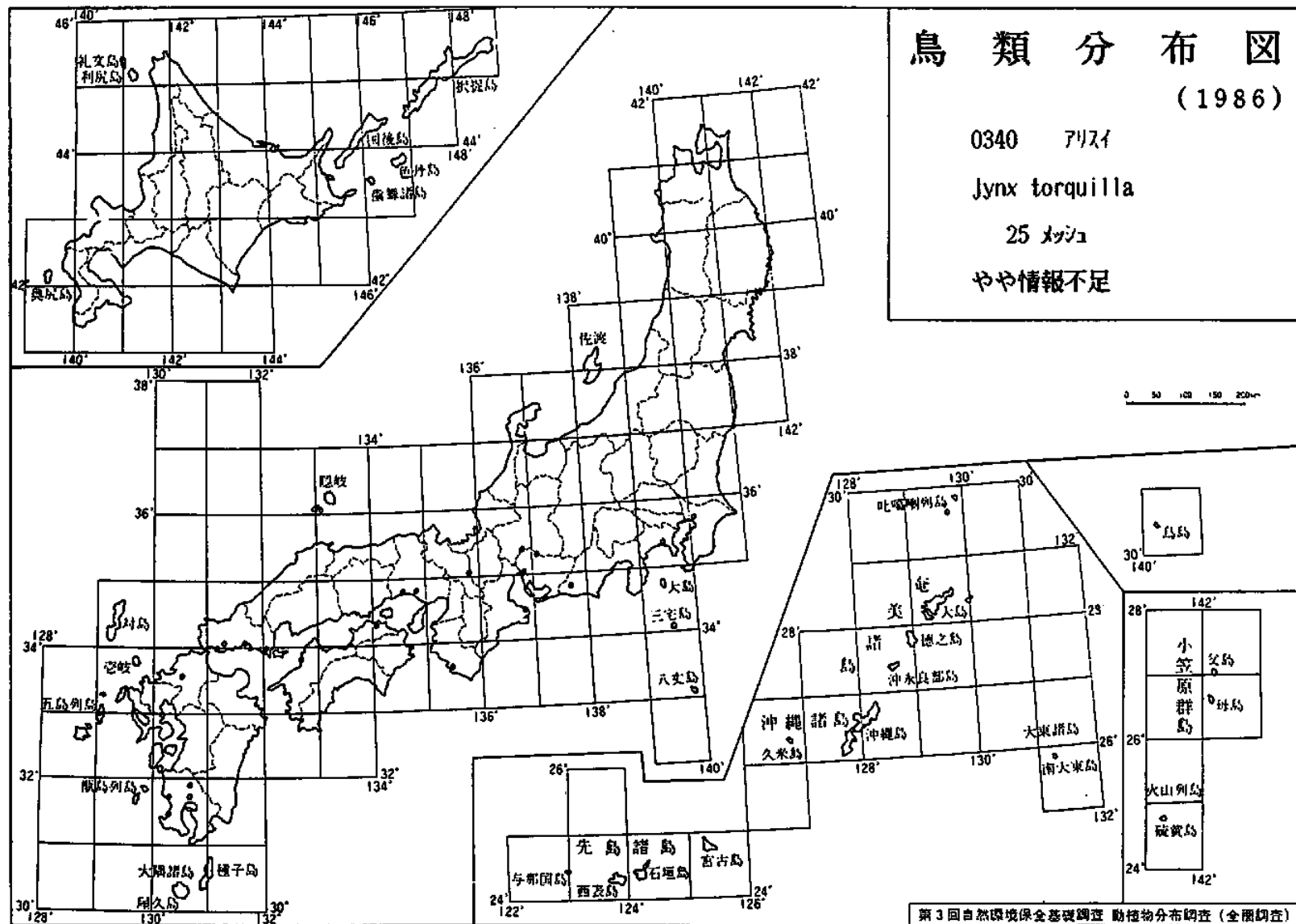
分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全機調査)







鳥類分布図

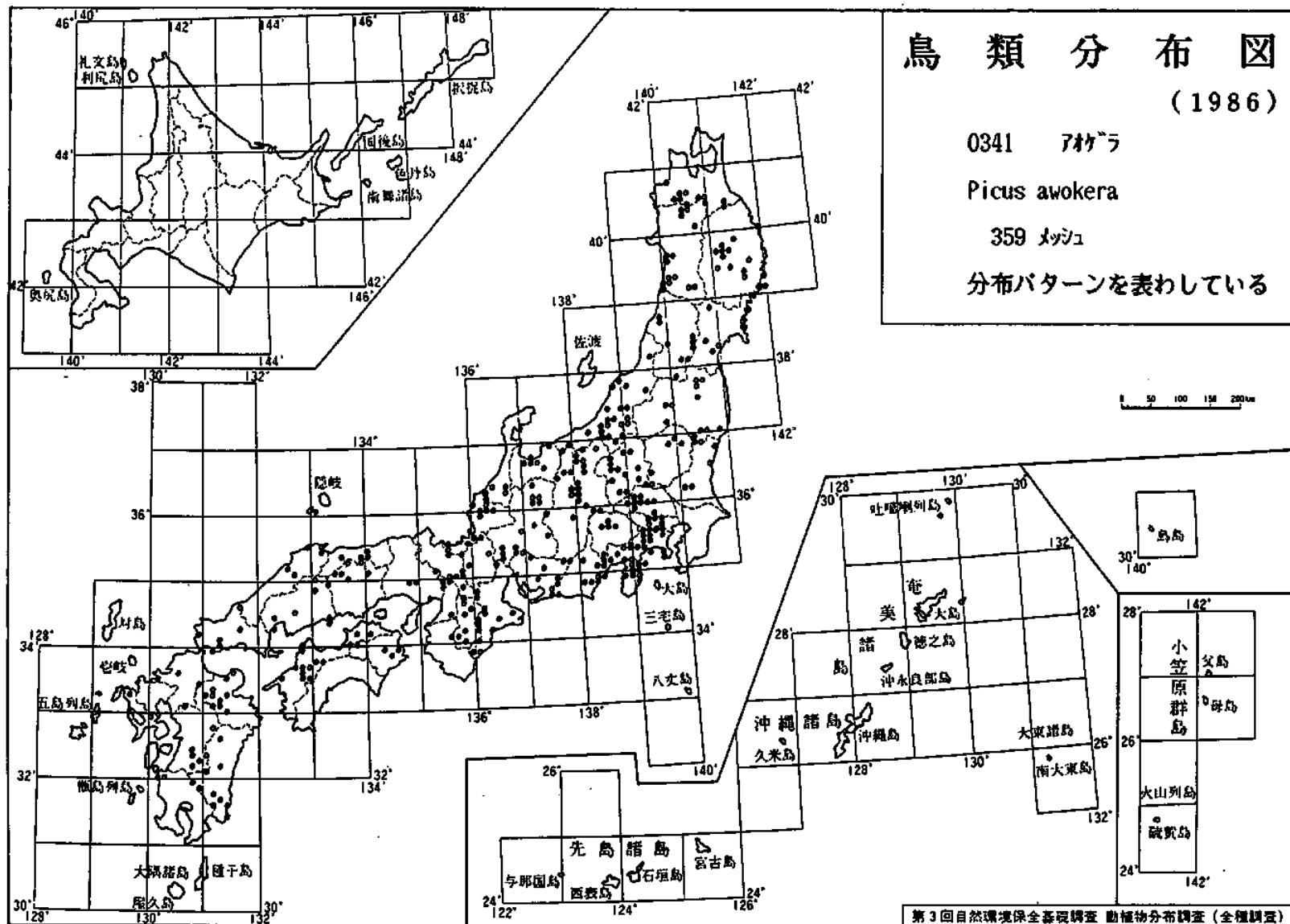
(1986)

0341 アゲラ

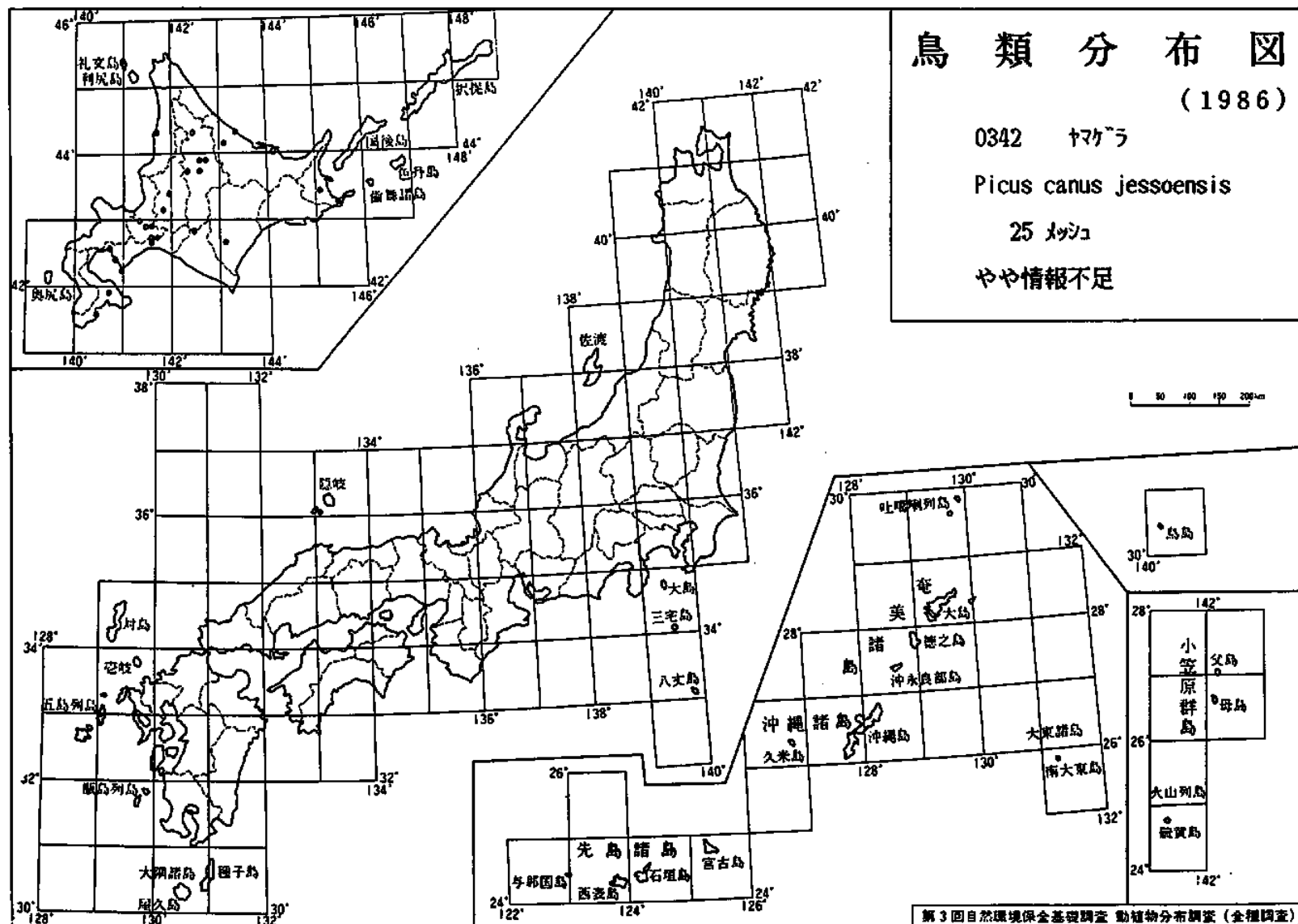
Picus awokera

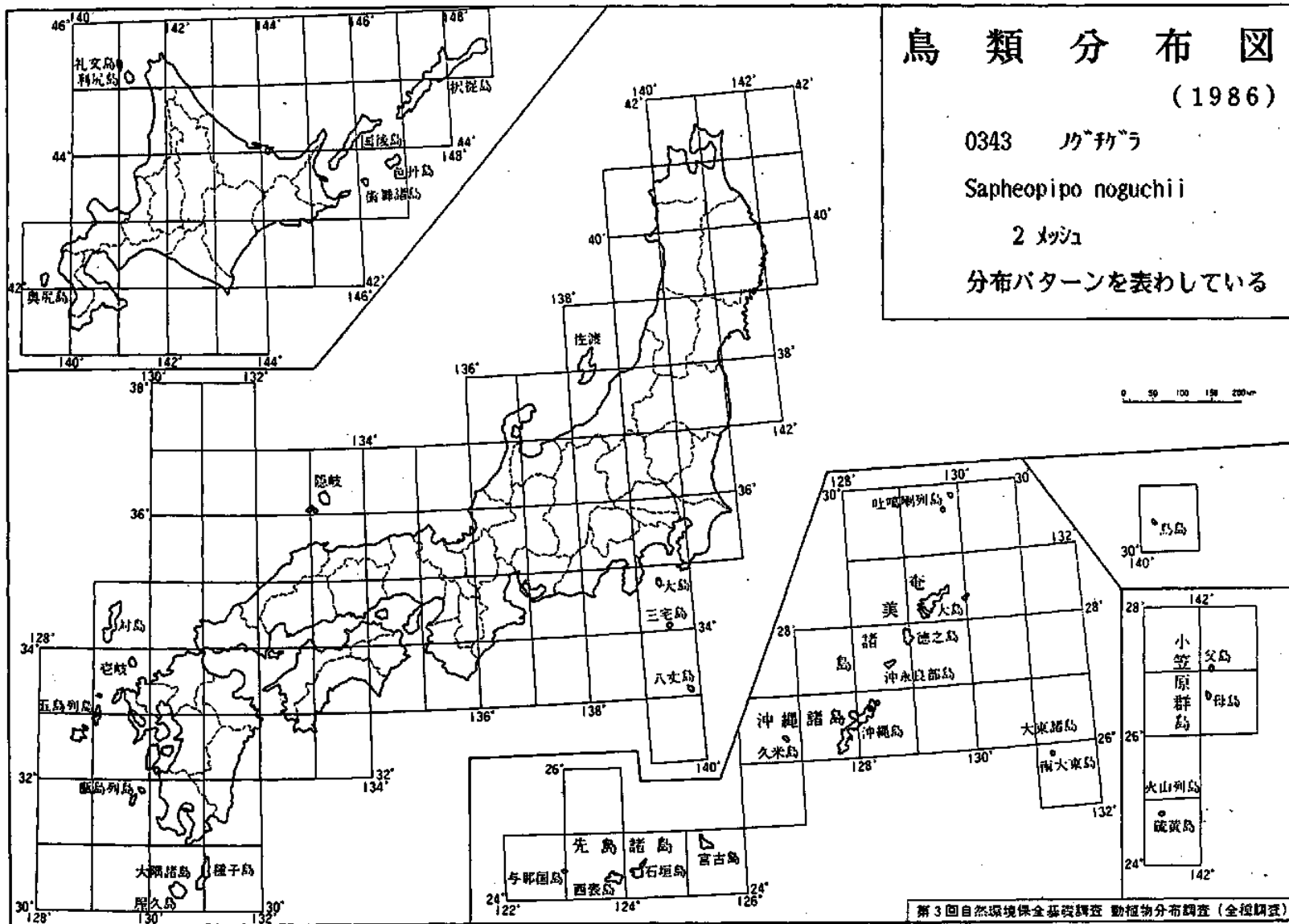
359 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





鳥類分布図

(1986)

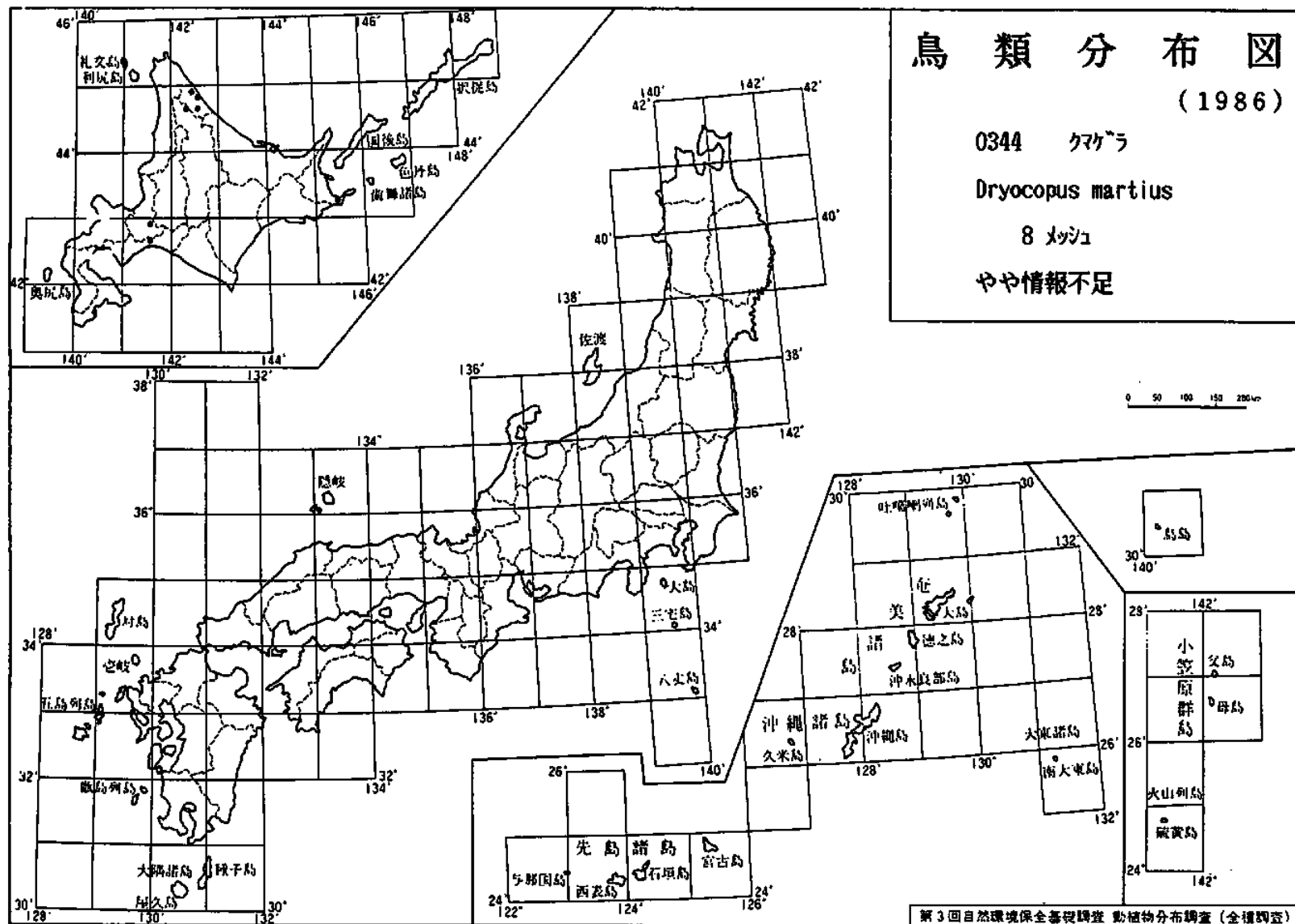
0344 クマケラ

Dryocopus martius

8 メッシュ

やや情報不足

0 50 100 150 200 km



鳥類分布図

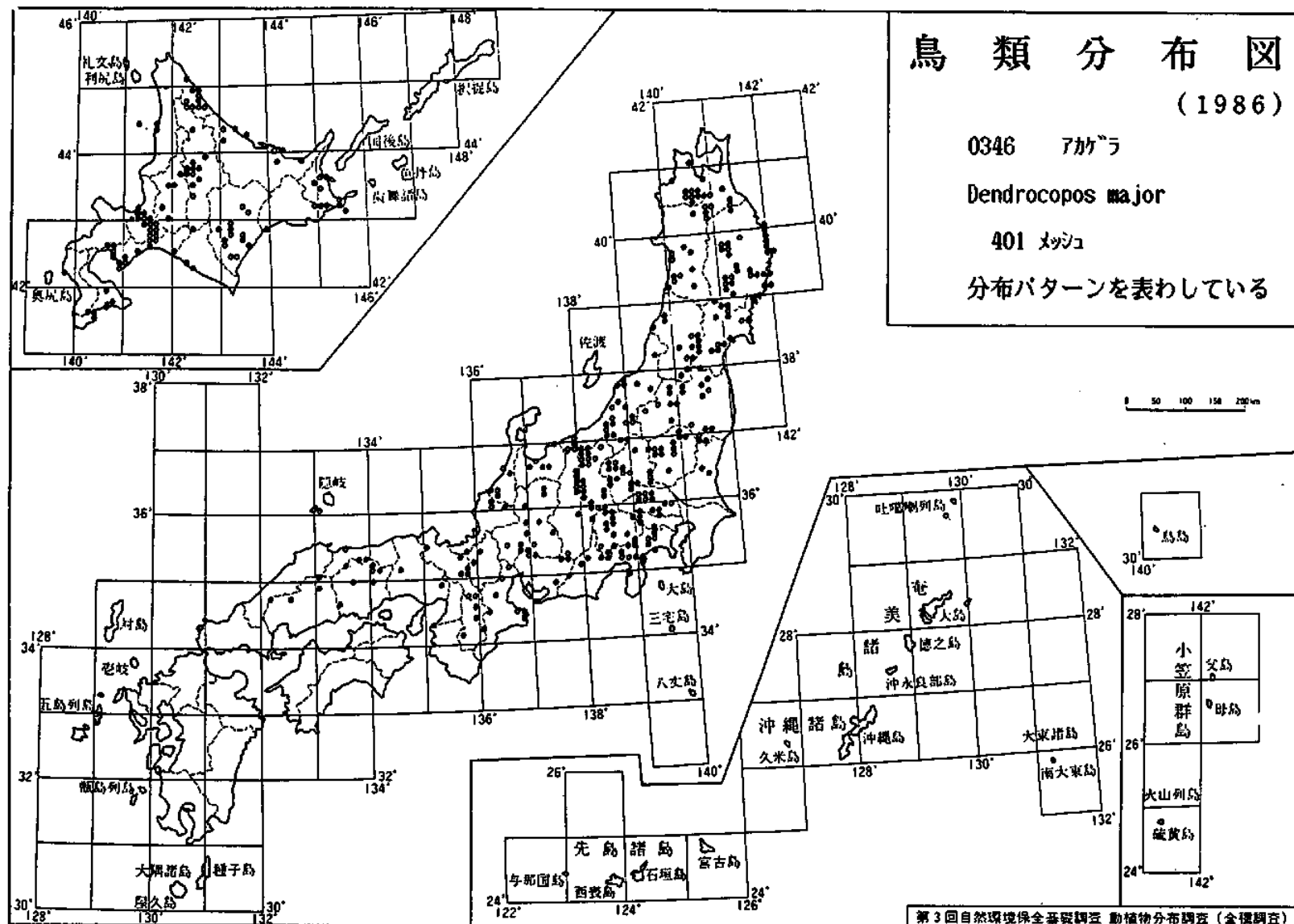
(1986)

0346 アカマ

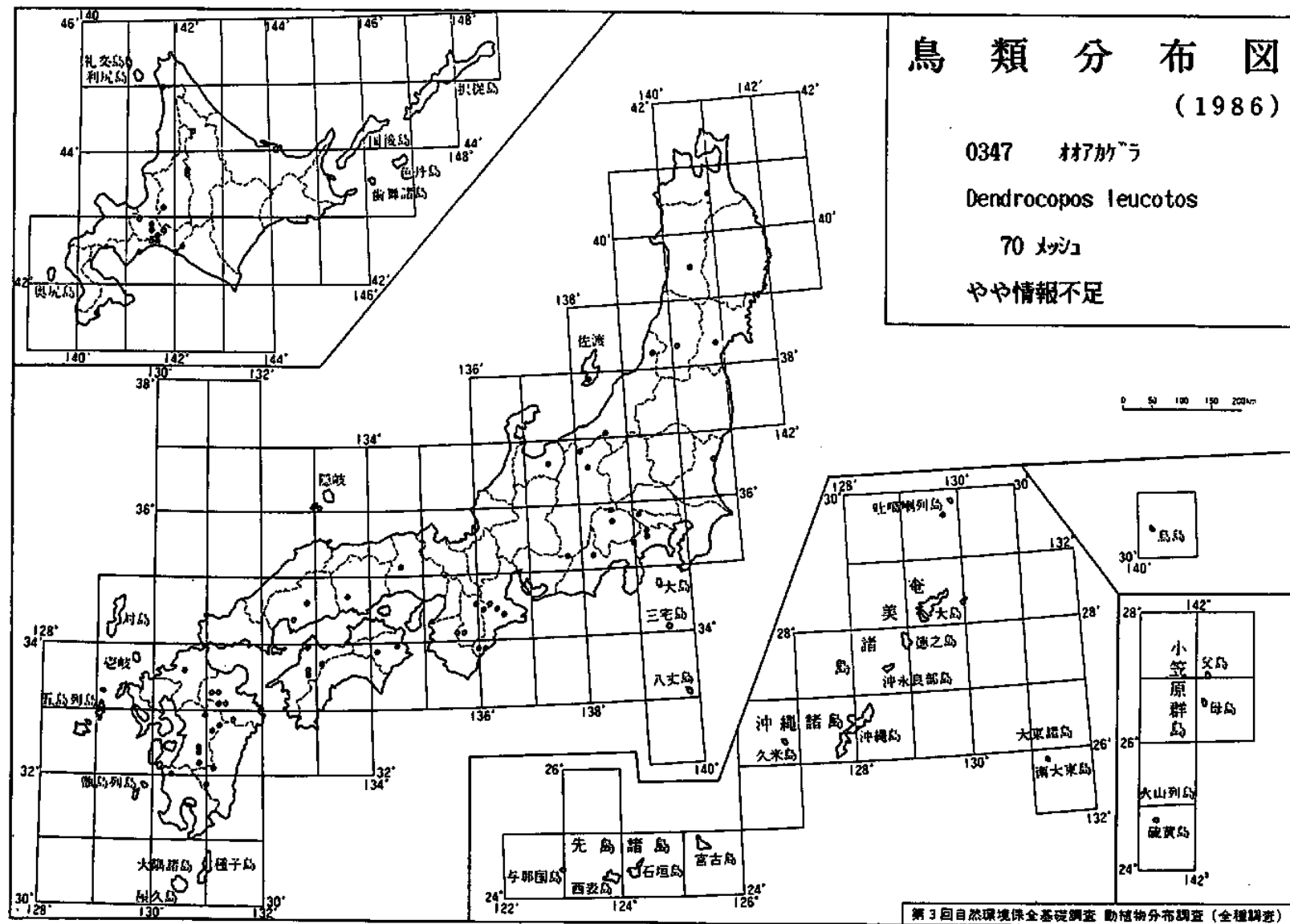
Dendrocopos major

401 メシジロ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

(1986)

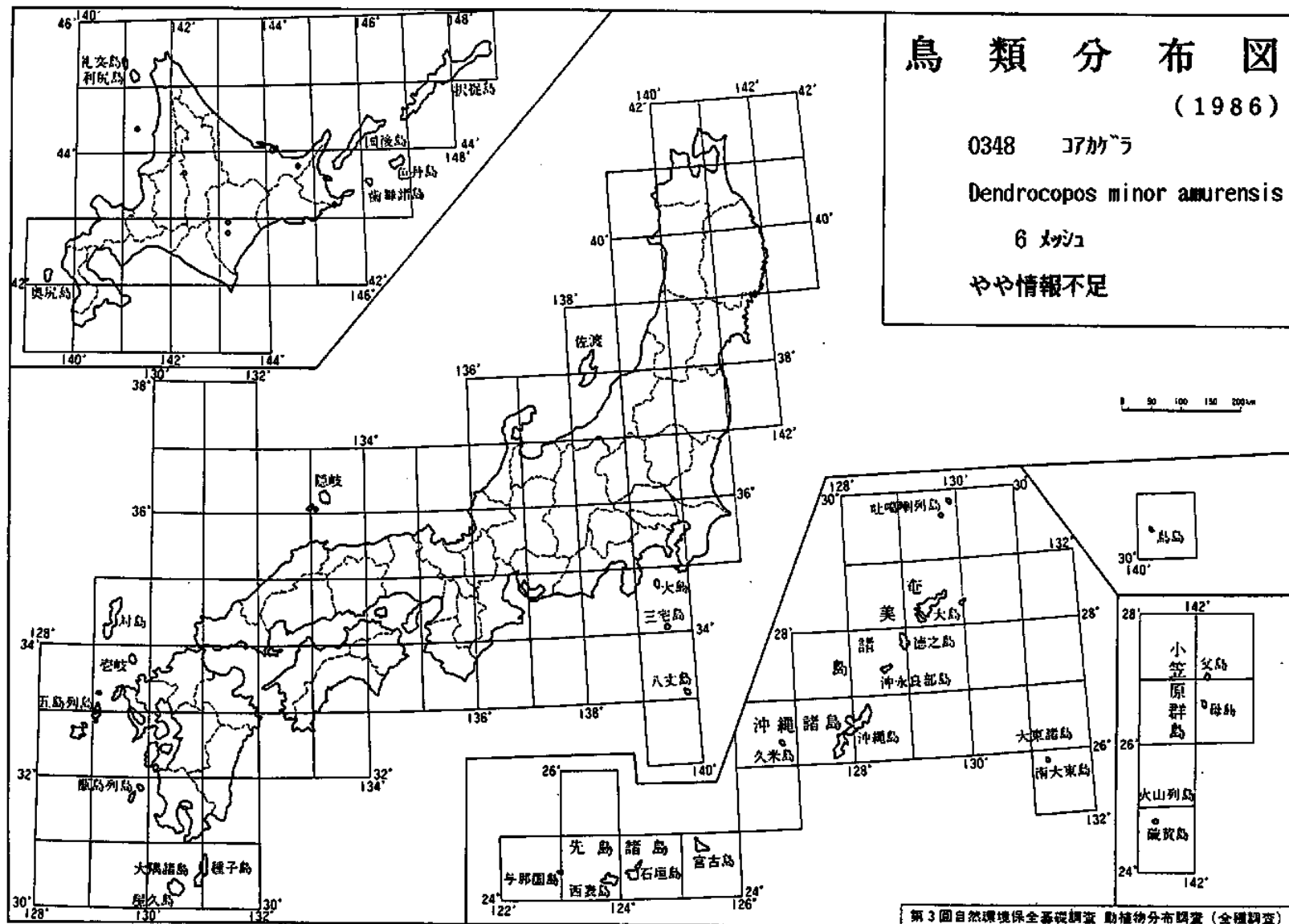
0348 ヲカヅラ

Dendrocopos minor amurensis

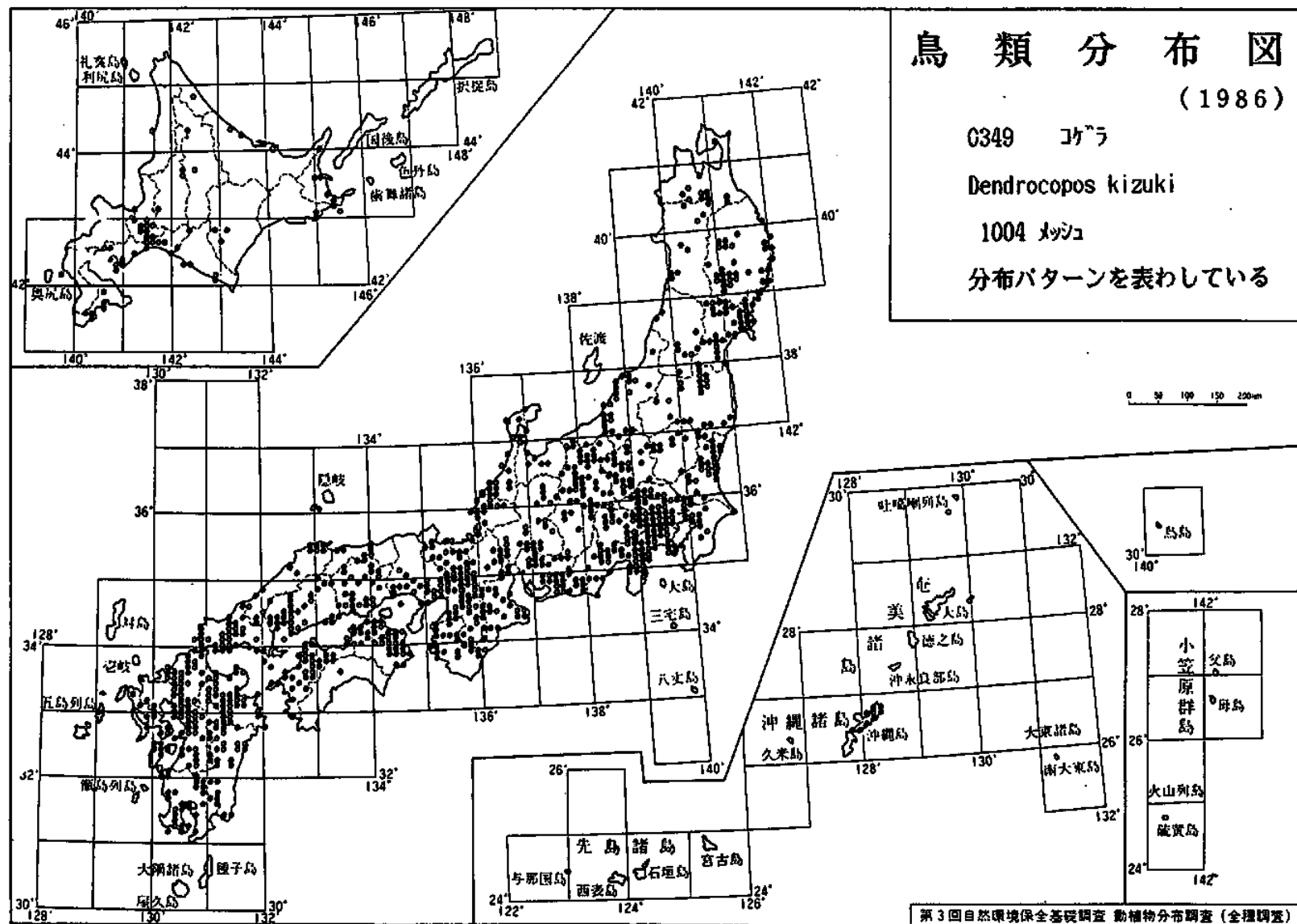
6 メッシュ

やや情報不足

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





(1986)

0355 ヒナリ

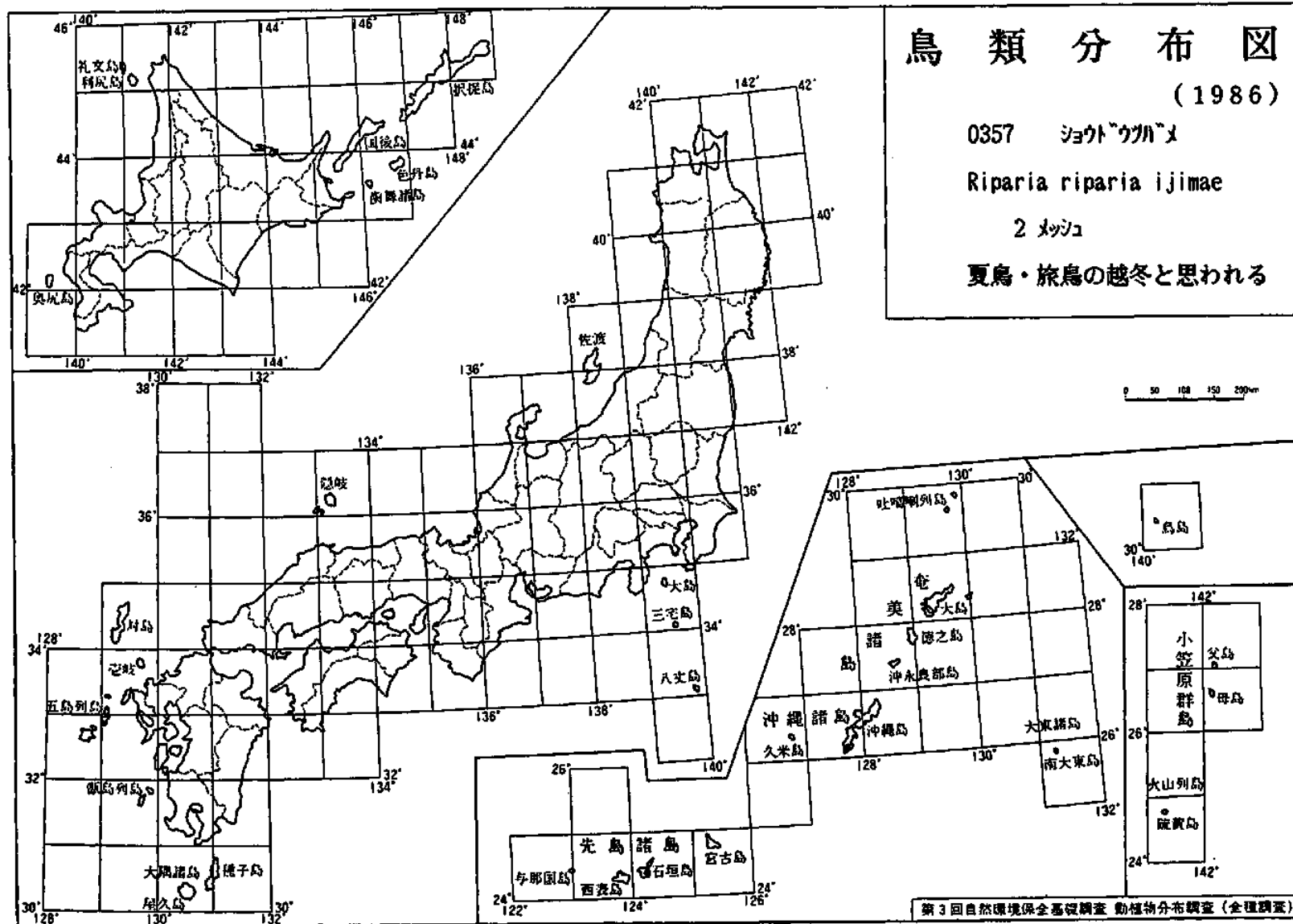
Alauda arvensis

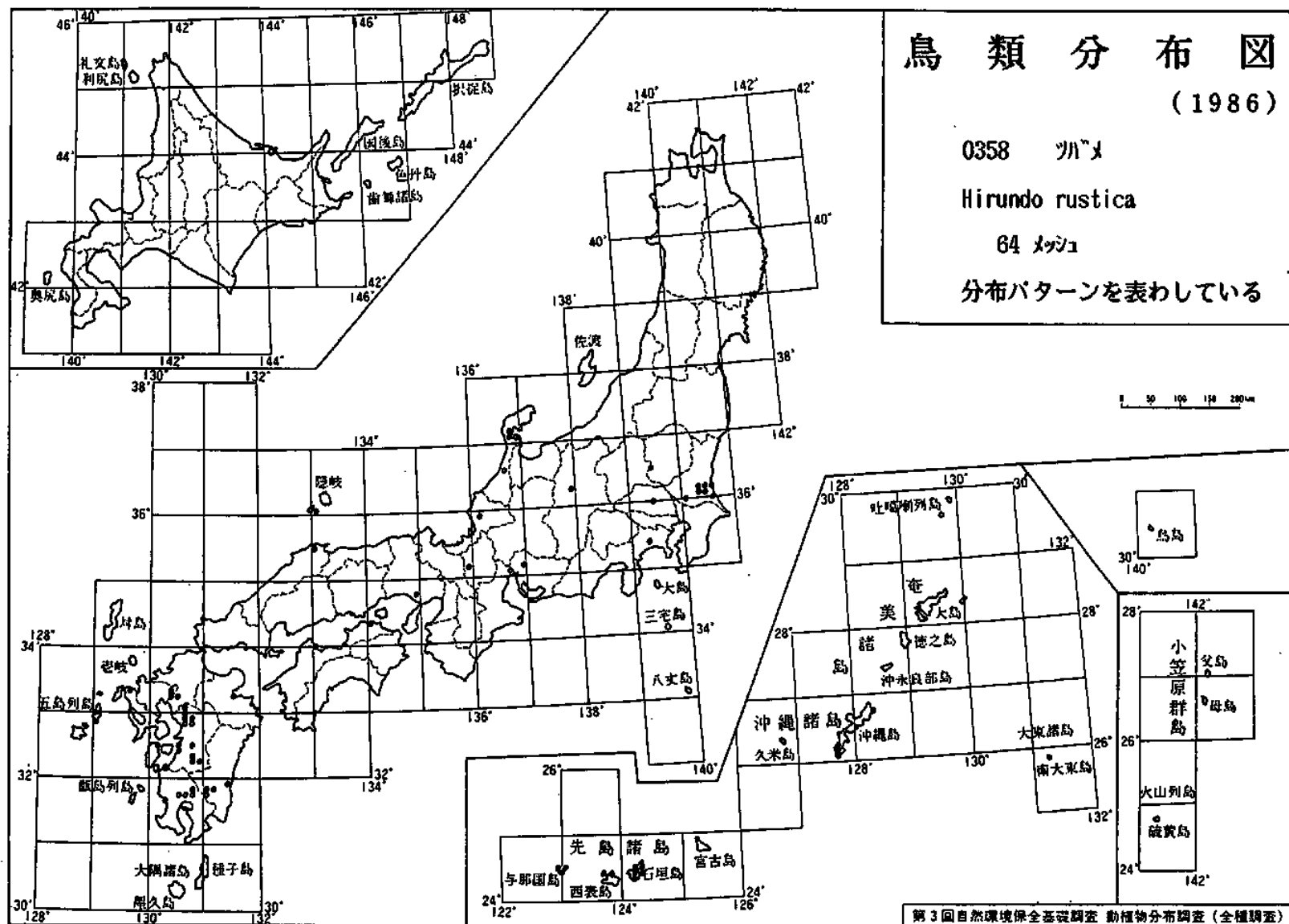
499 メツシュ

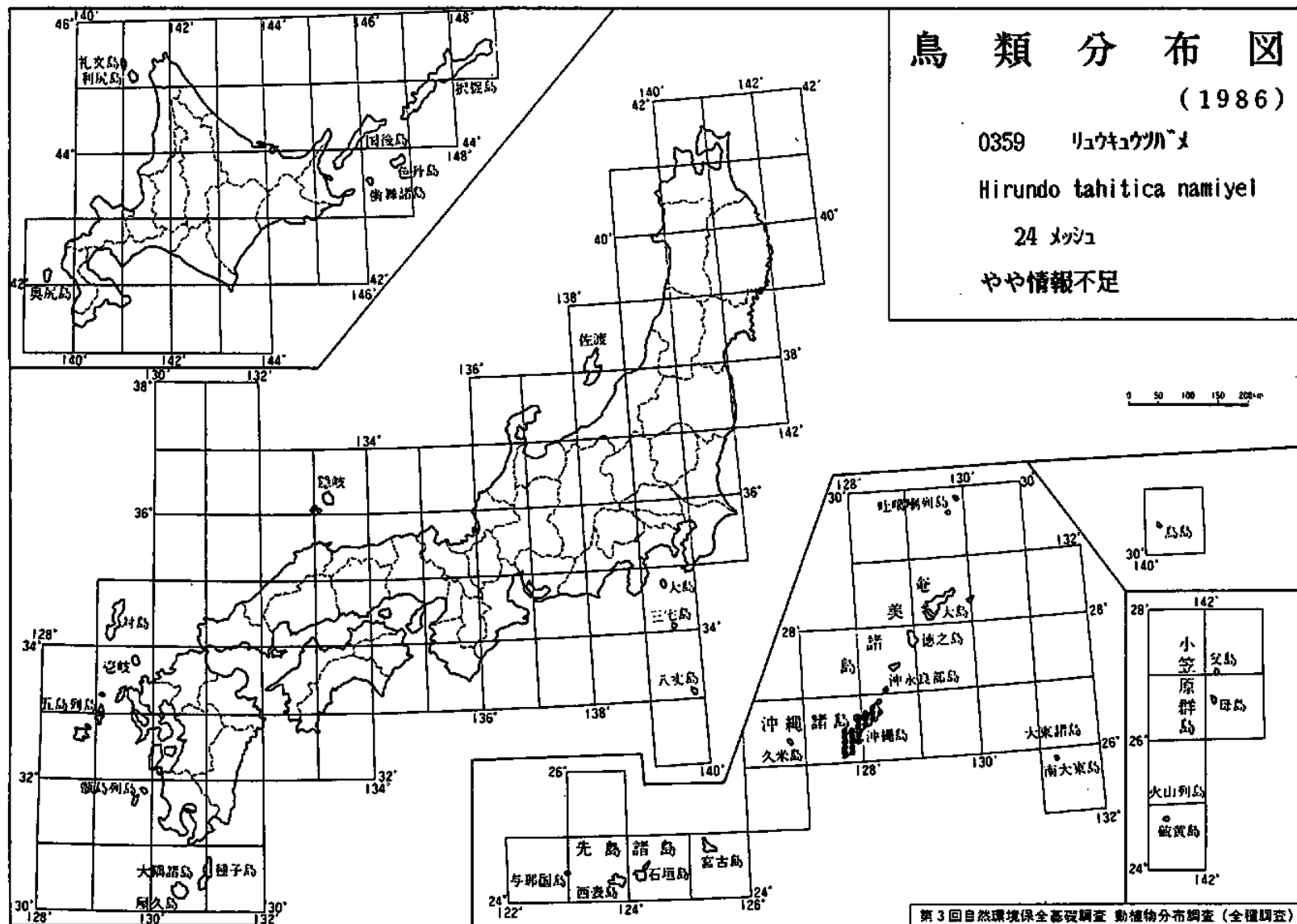
分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査(全種調査)







鳥類分布図

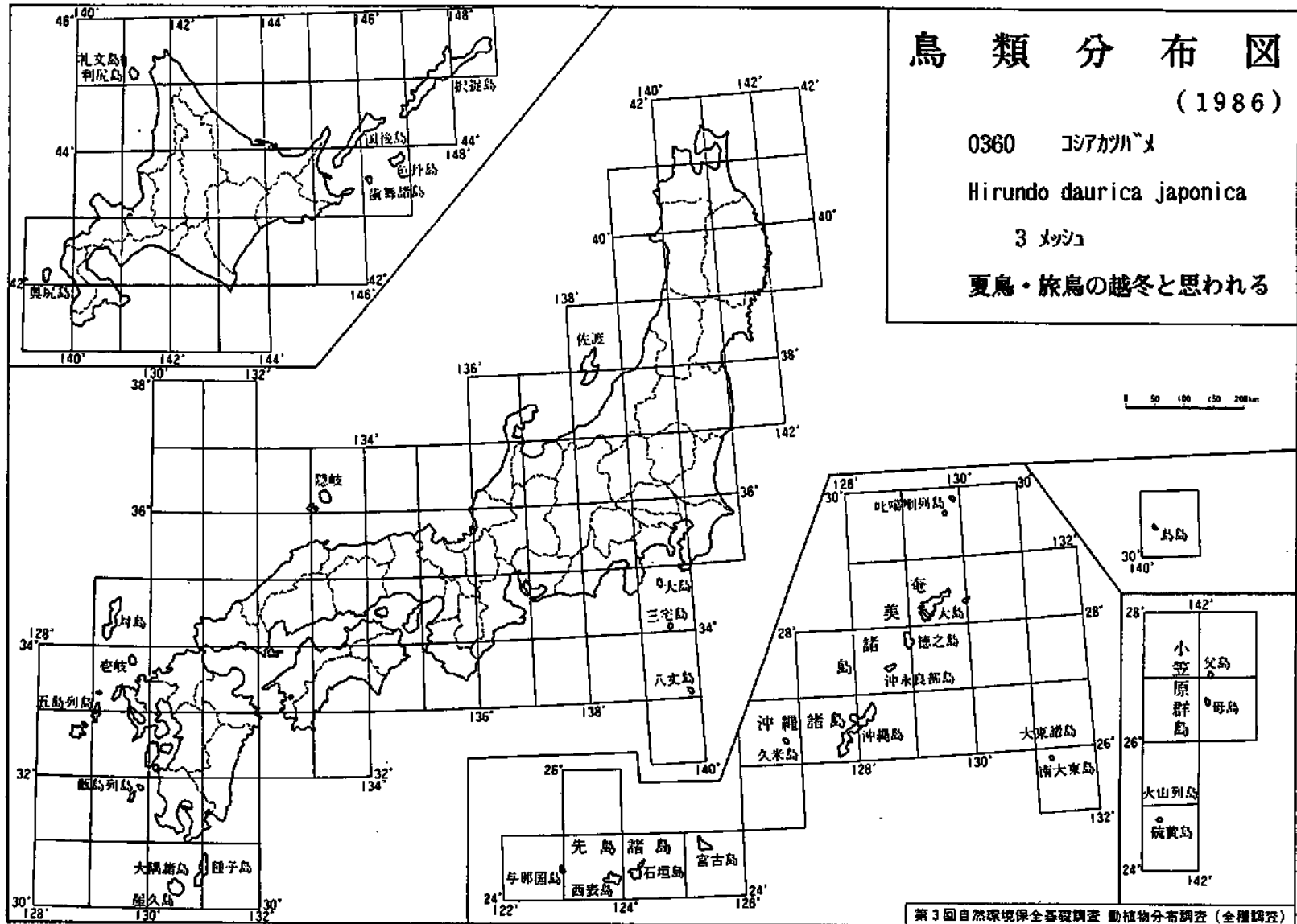
(1986)

0360 コシアカツバメ

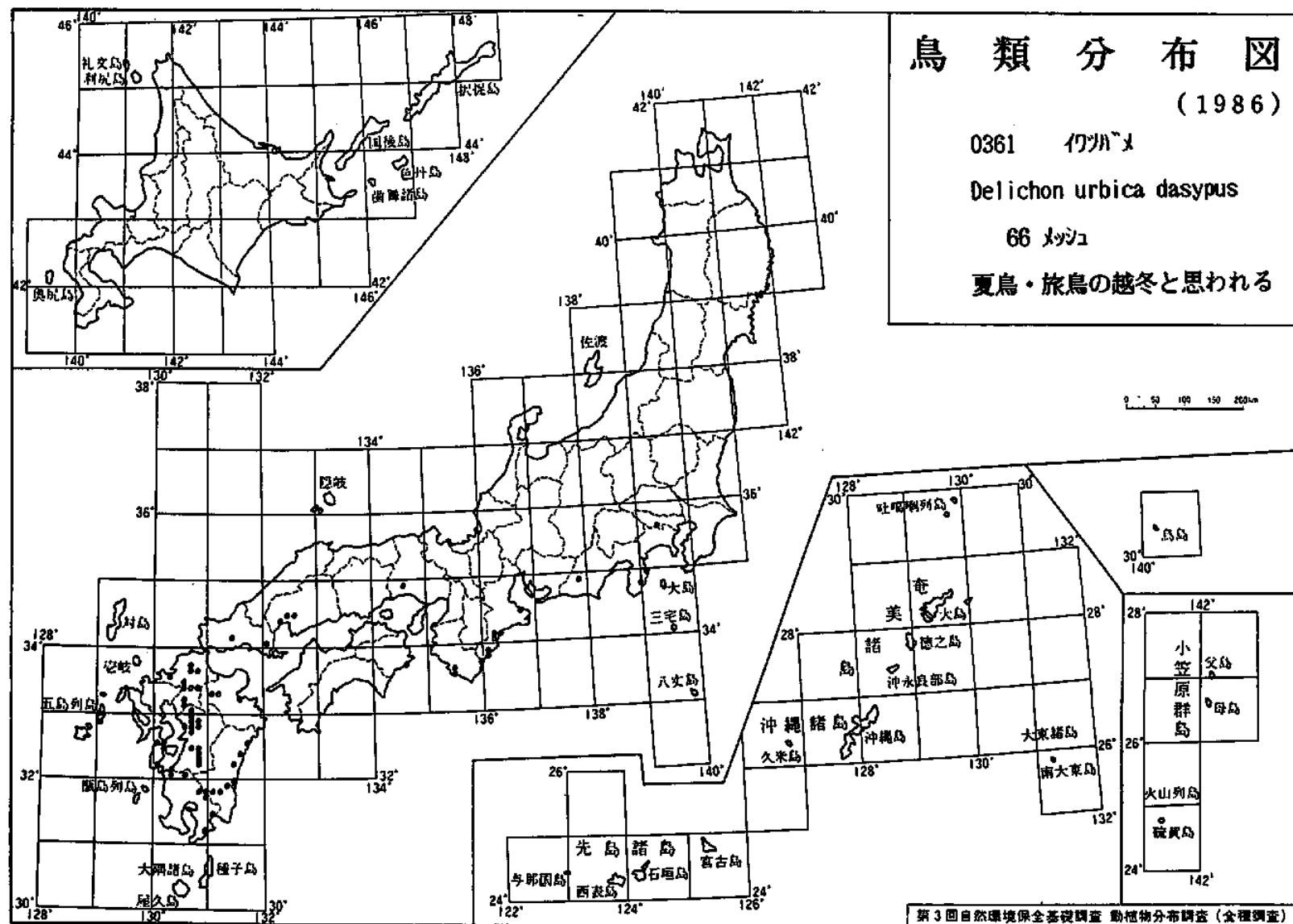
Hirundo daurica japonica

3 メッシュ

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

(1986)

0362 イミナレ

Dendronanthus indicus

4 マシ

迷鳥

0 50 100 150 200km

第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

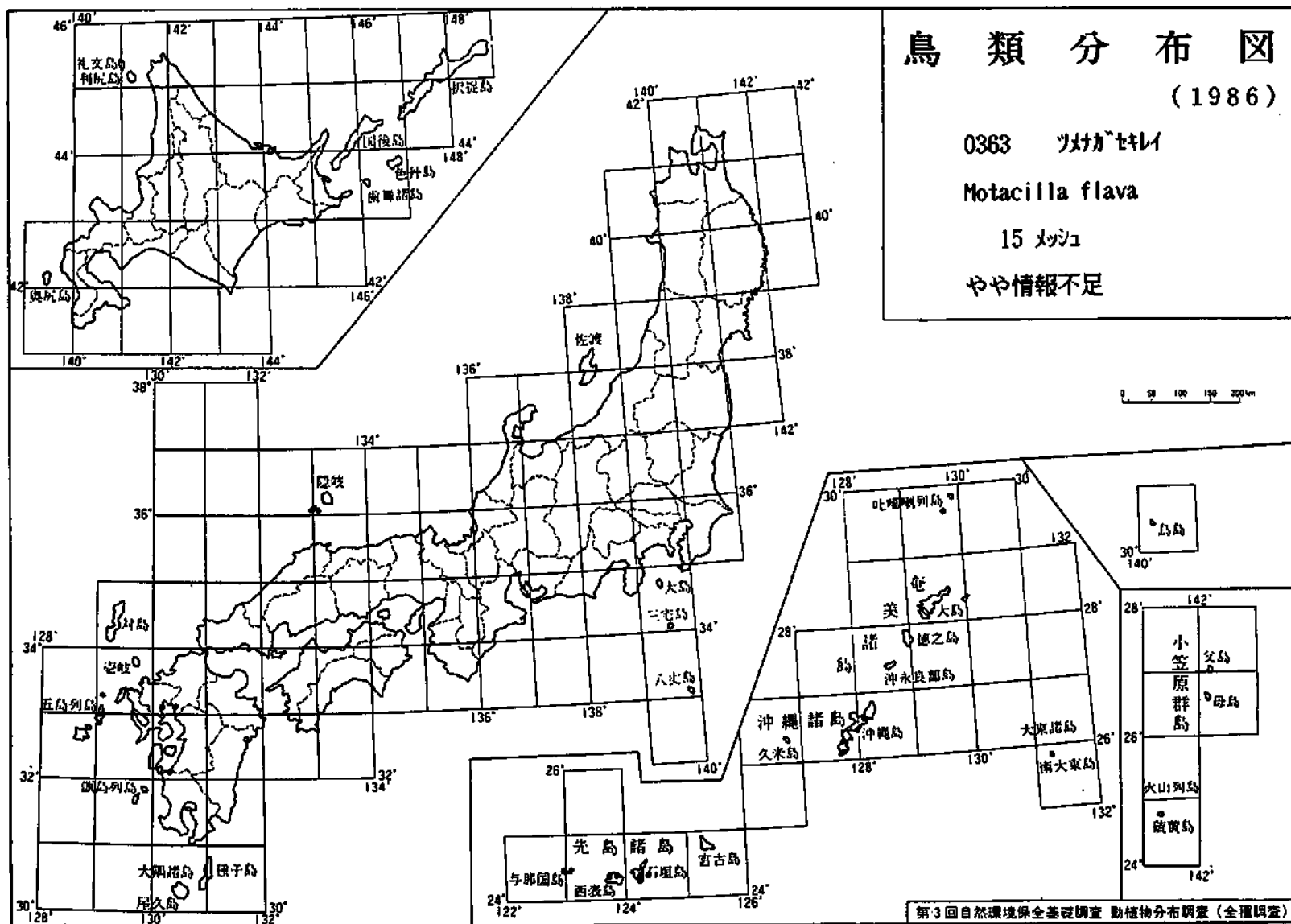
(1986)

0363 ツマガシレ

Motacilla flava

15 マッシュ

やや情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

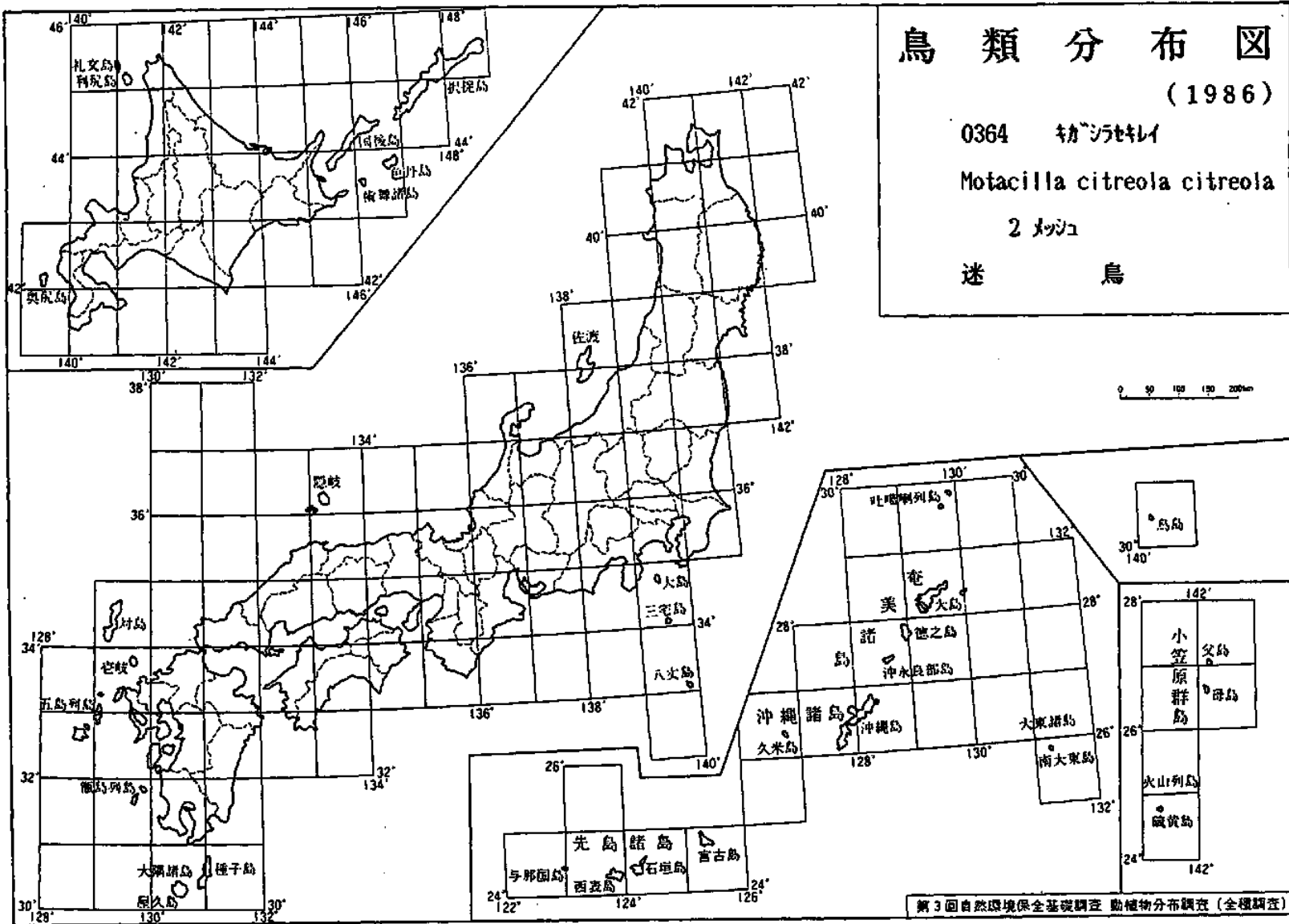
(1986)

0364 カシラシ

Motacilla citreola citreola

2 メッシュ

迷鳥



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

(1986)

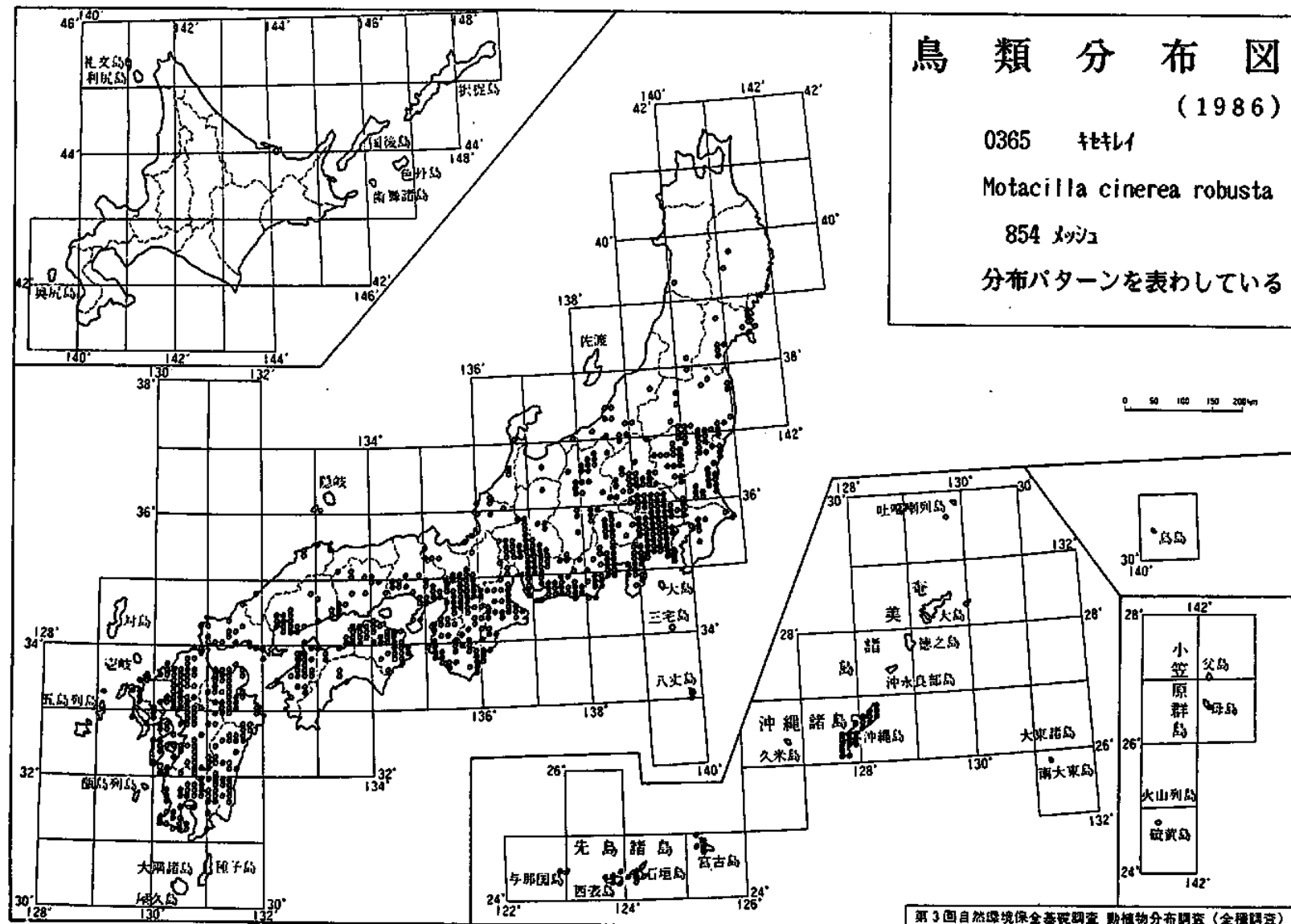
0365 ヒメレイ

Motacilla cinerea robusta

854 メッシュ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

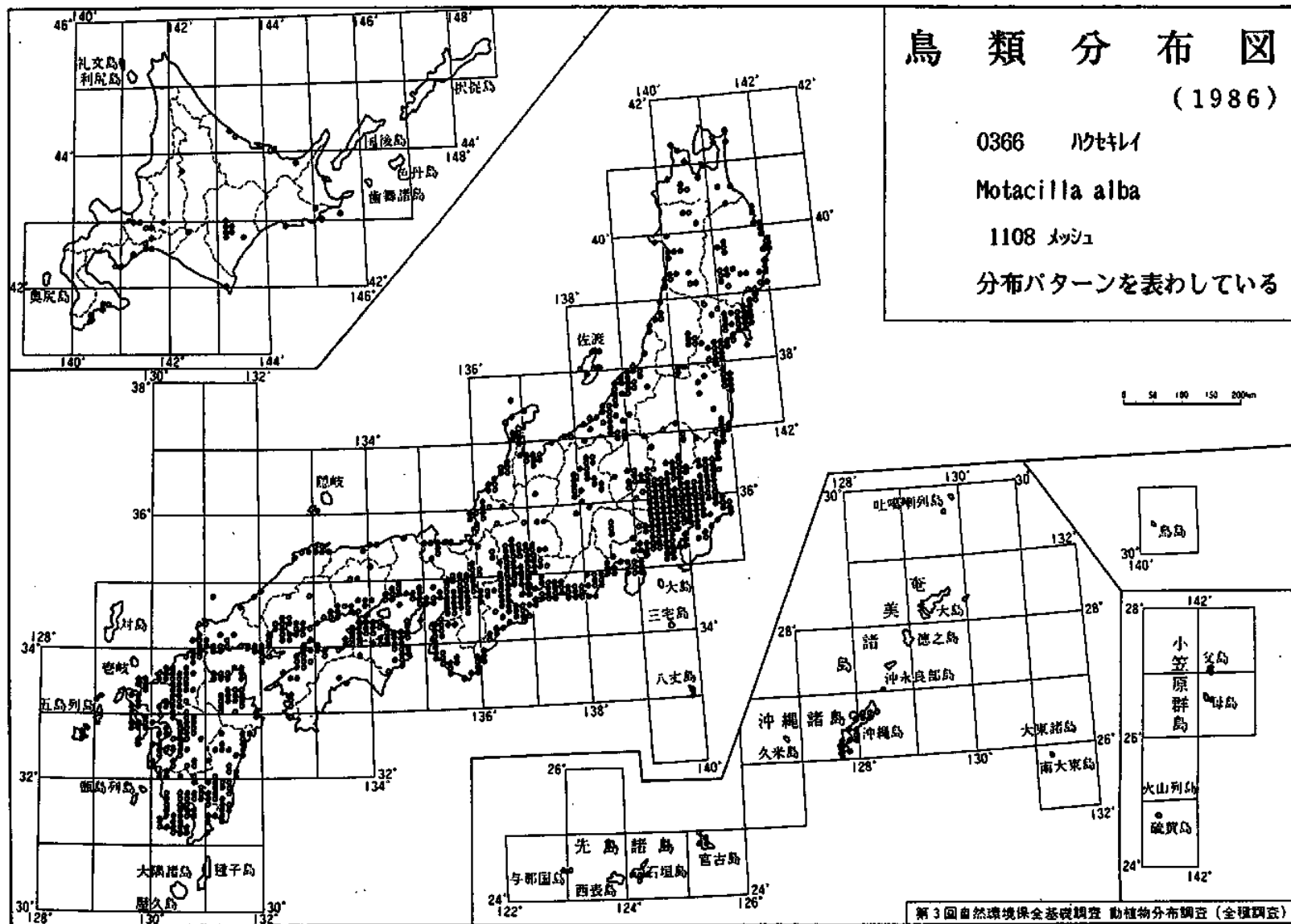
(1986)

0366 ノキレ

Motacilla alba

1108 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

(1986)

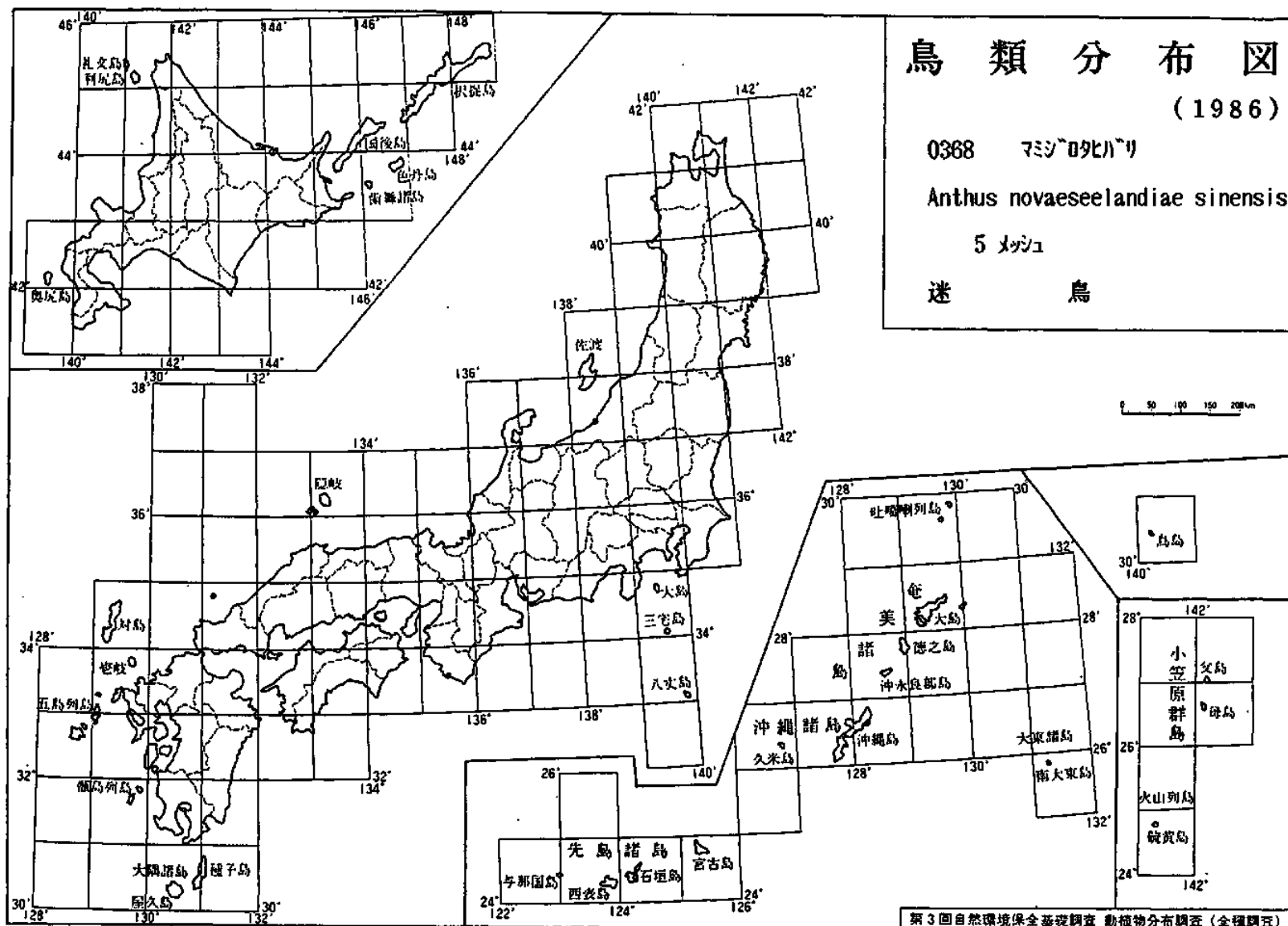
0368 マジ`ロタハ`リ

Anthus novaeseelandiae sinensis

5 メッシュ

迷 鳥

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

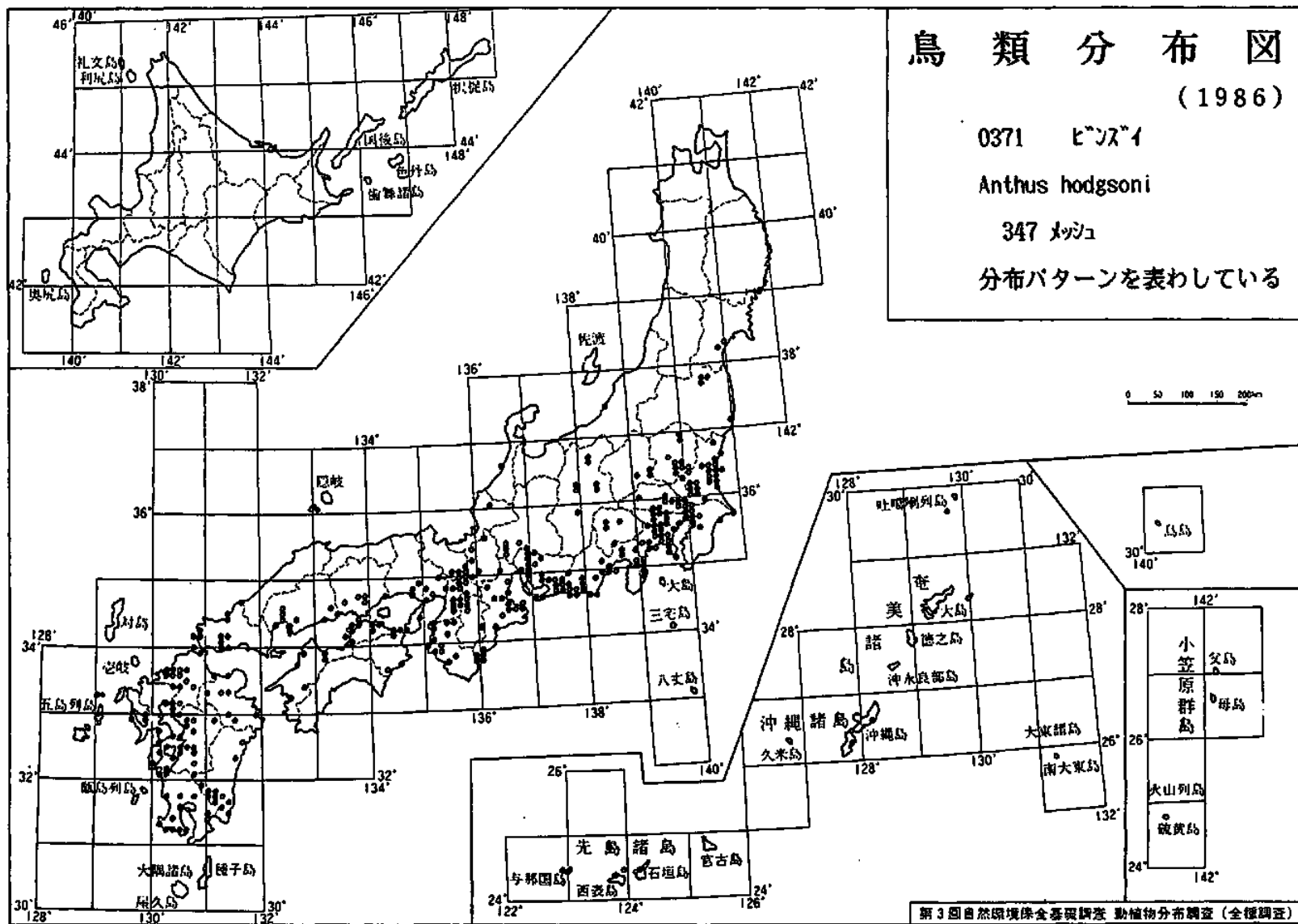
(1986)

0371 ヒツシイ

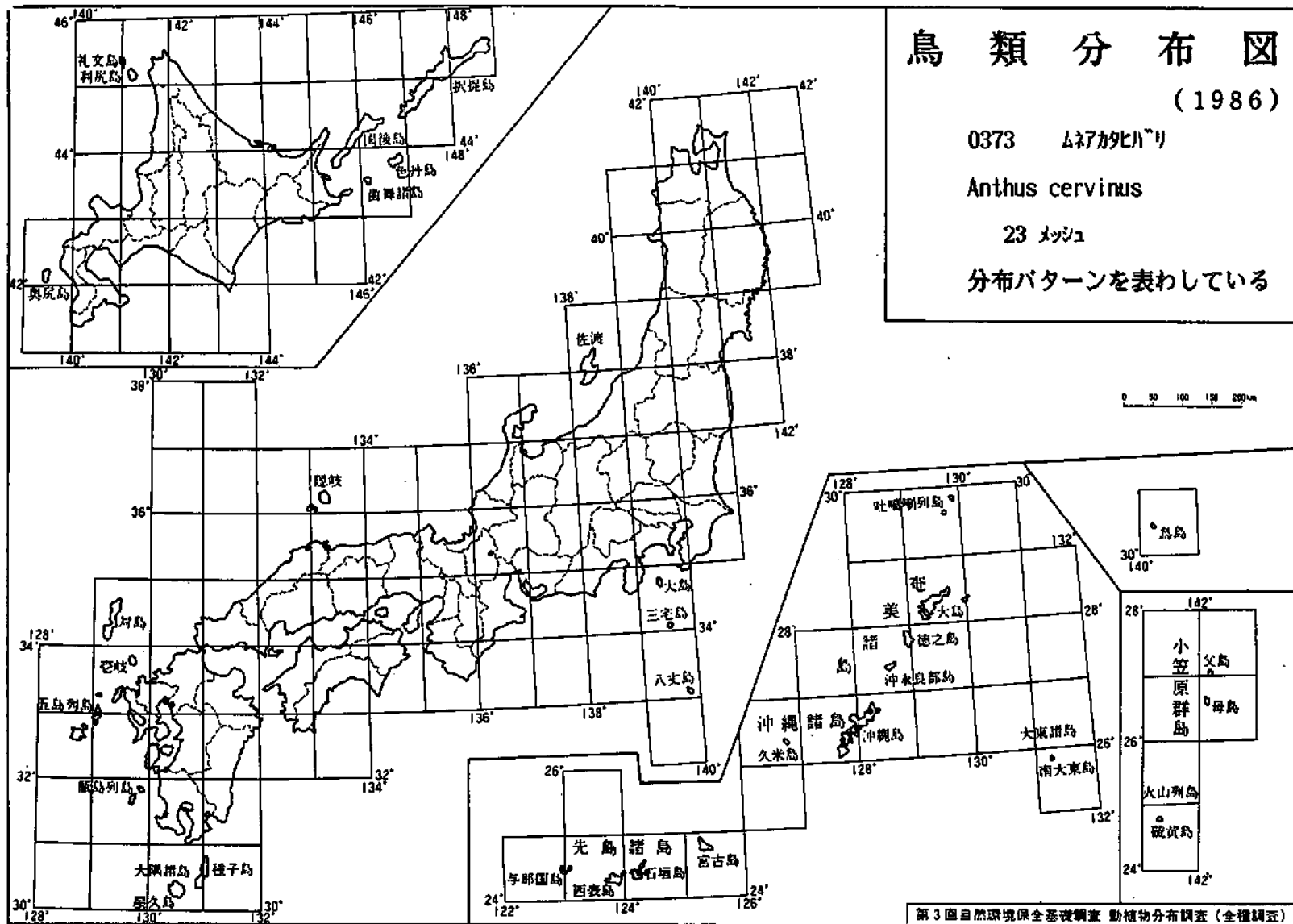
Anthus hodgsoni

347 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

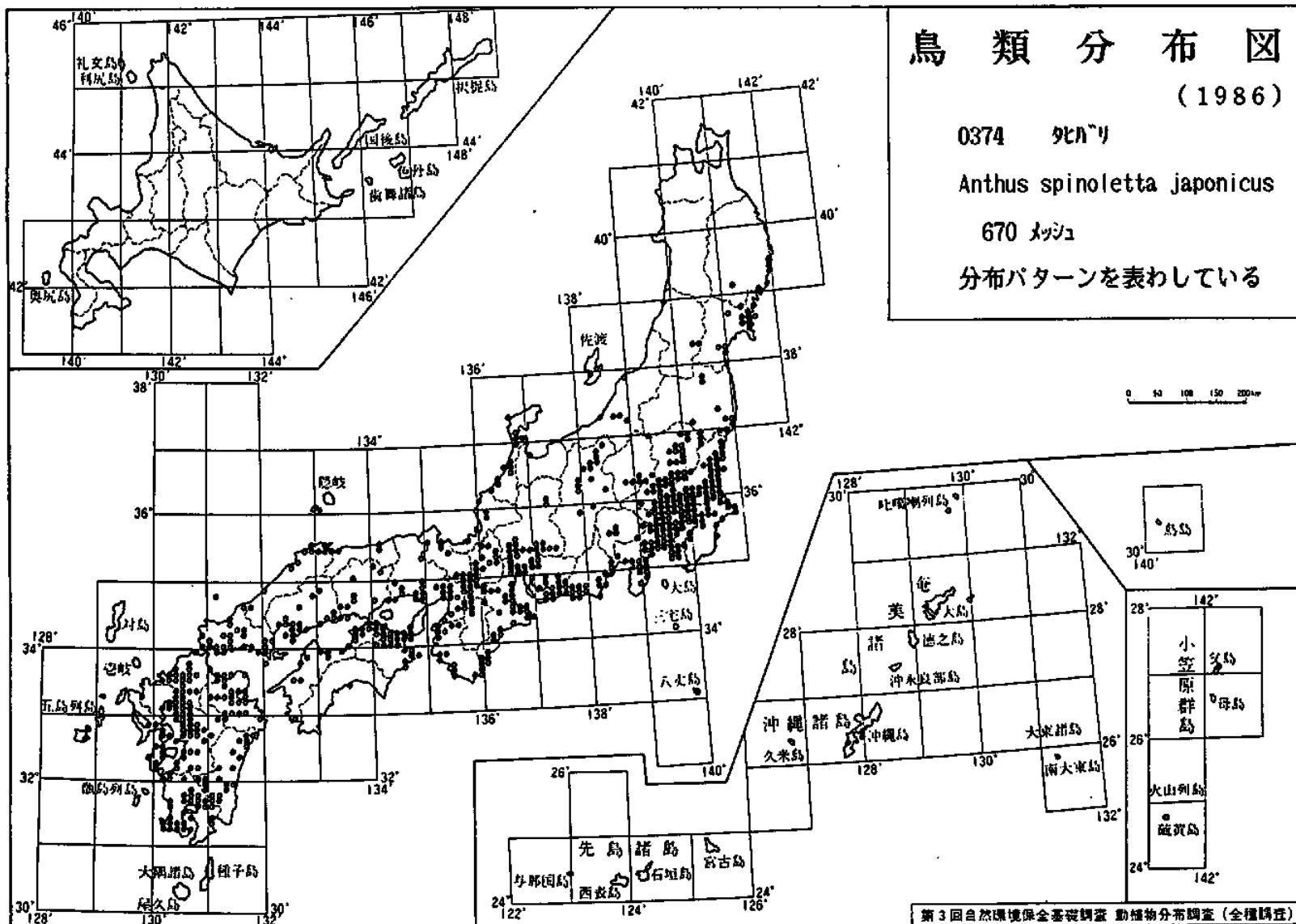
(1986)

0374 死ハリ

Anthus spinoletta japonicus

670 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



(1986)

0377 シロカシラ

Pycnonotus sinensis orii

15 メツシユ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査（全種調査）

鳥類分布図

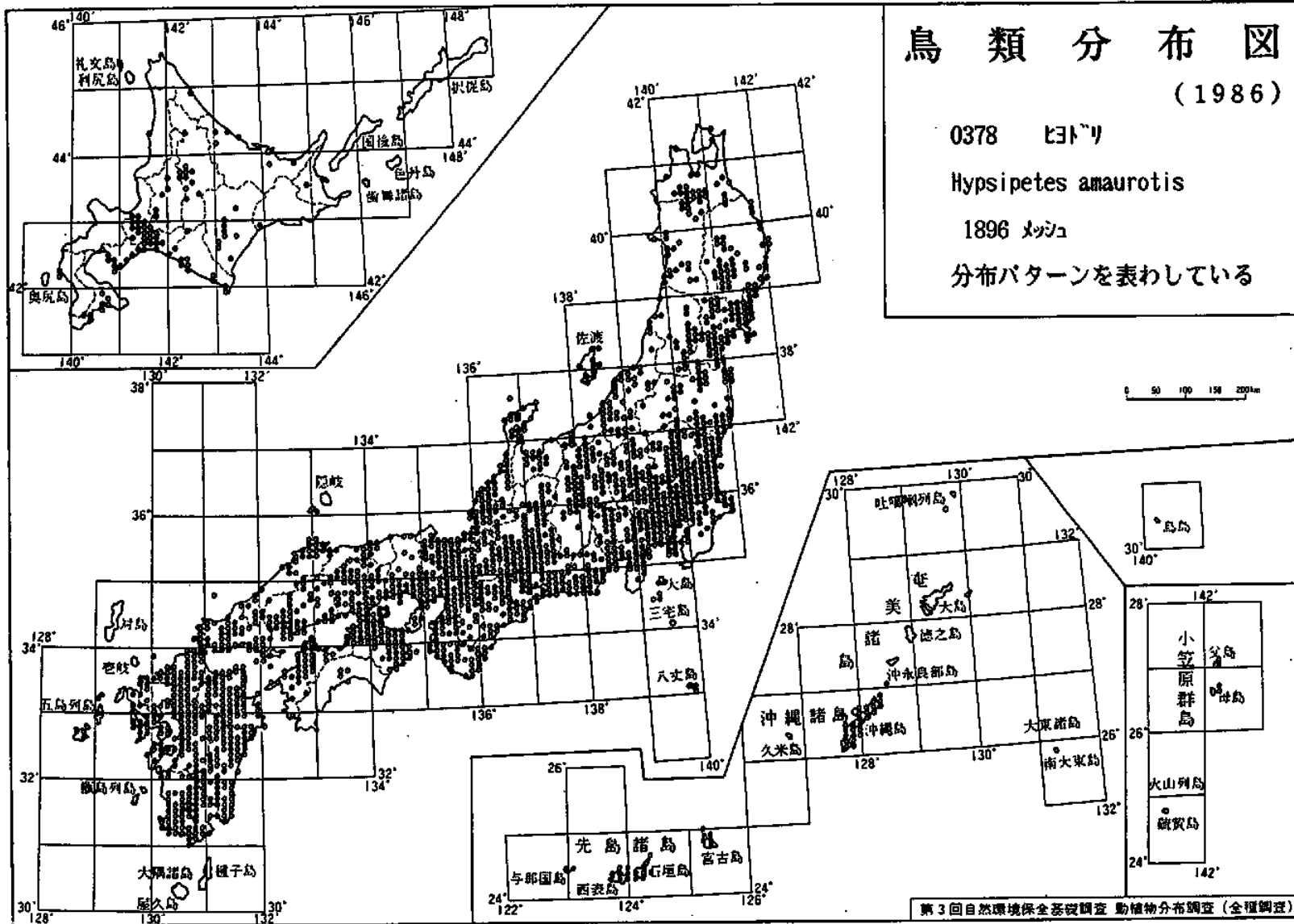
(1986)

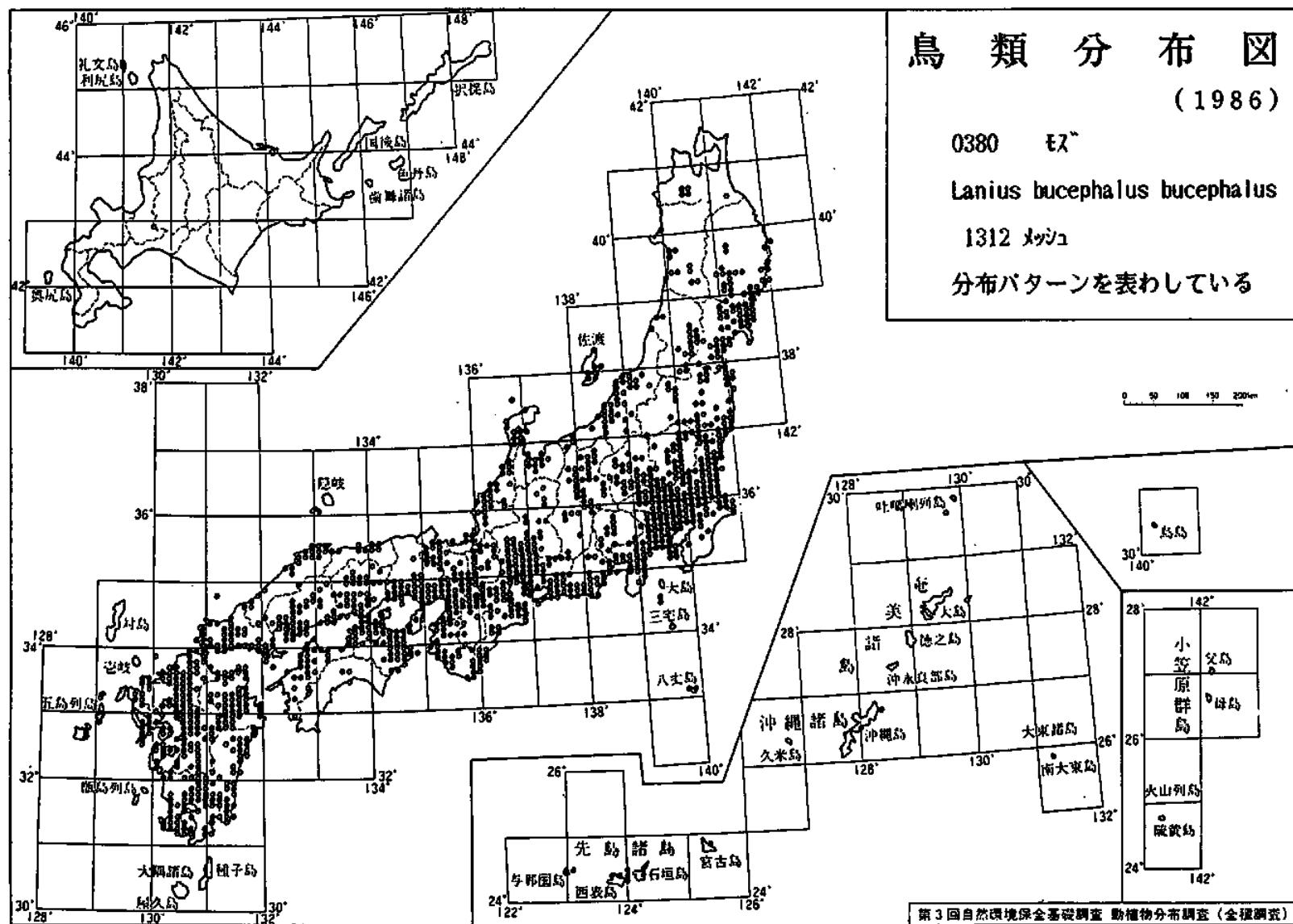
0378 ヒトリ

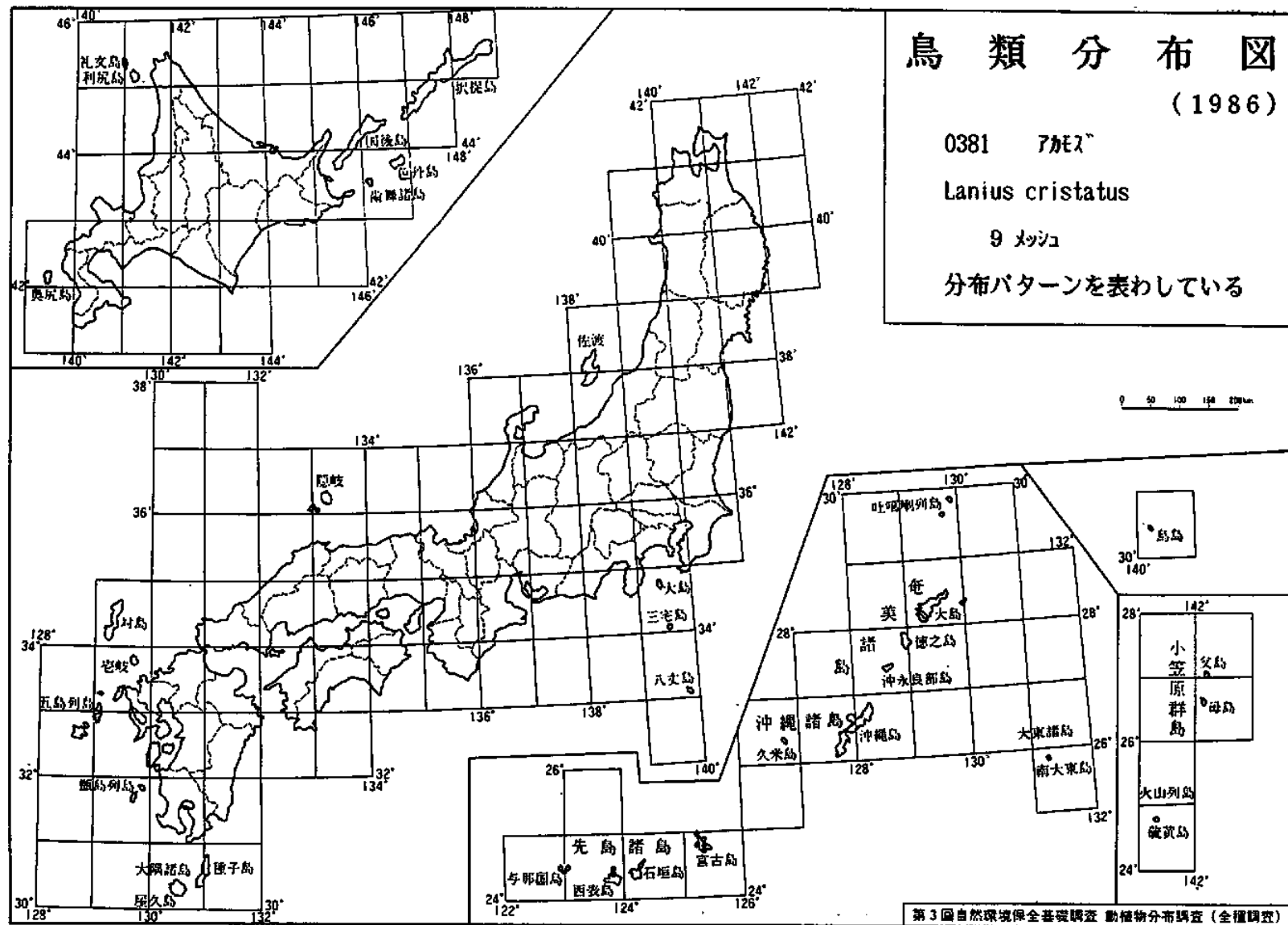
Hypsipetes amaurotis

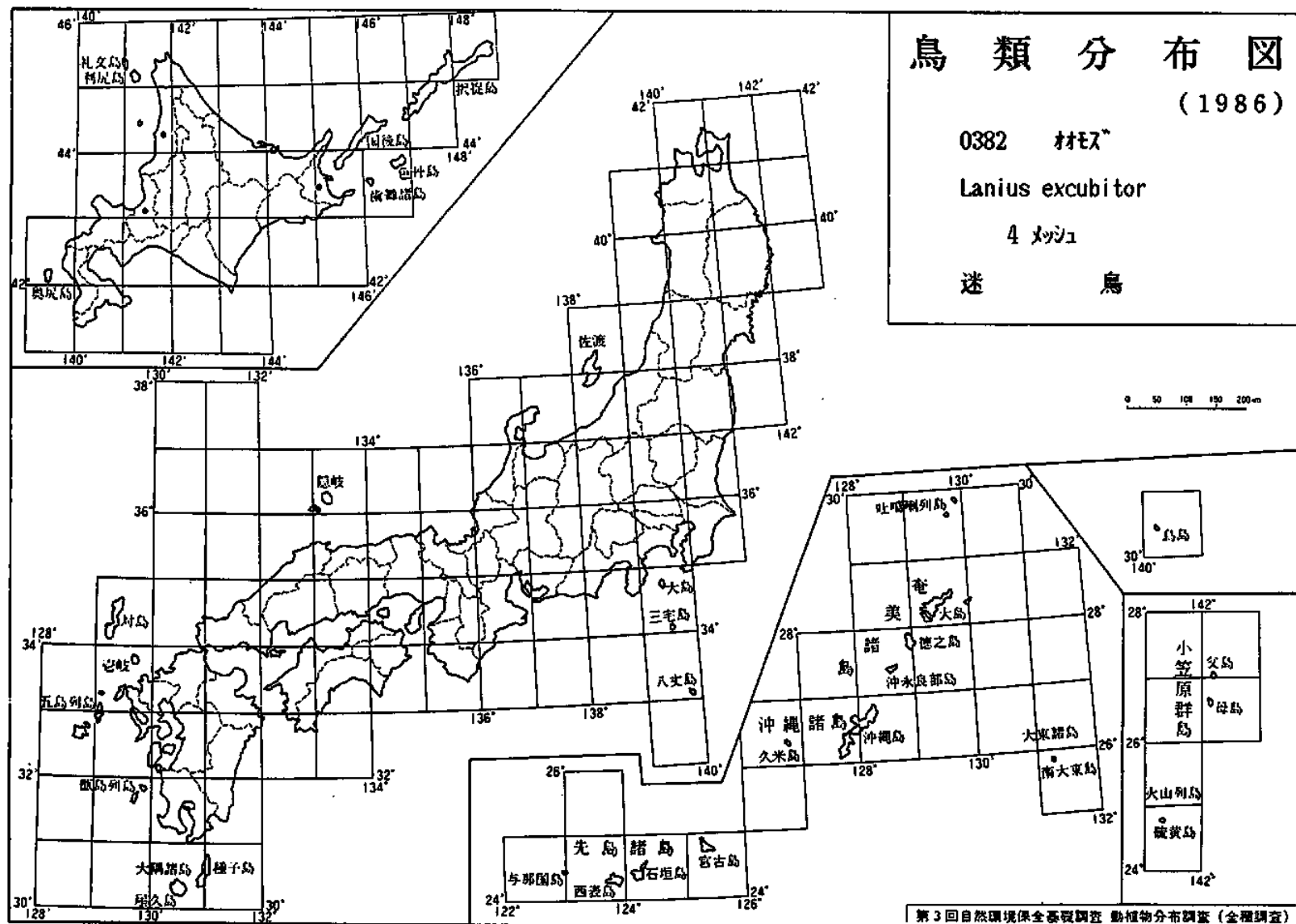
1896 メジロ

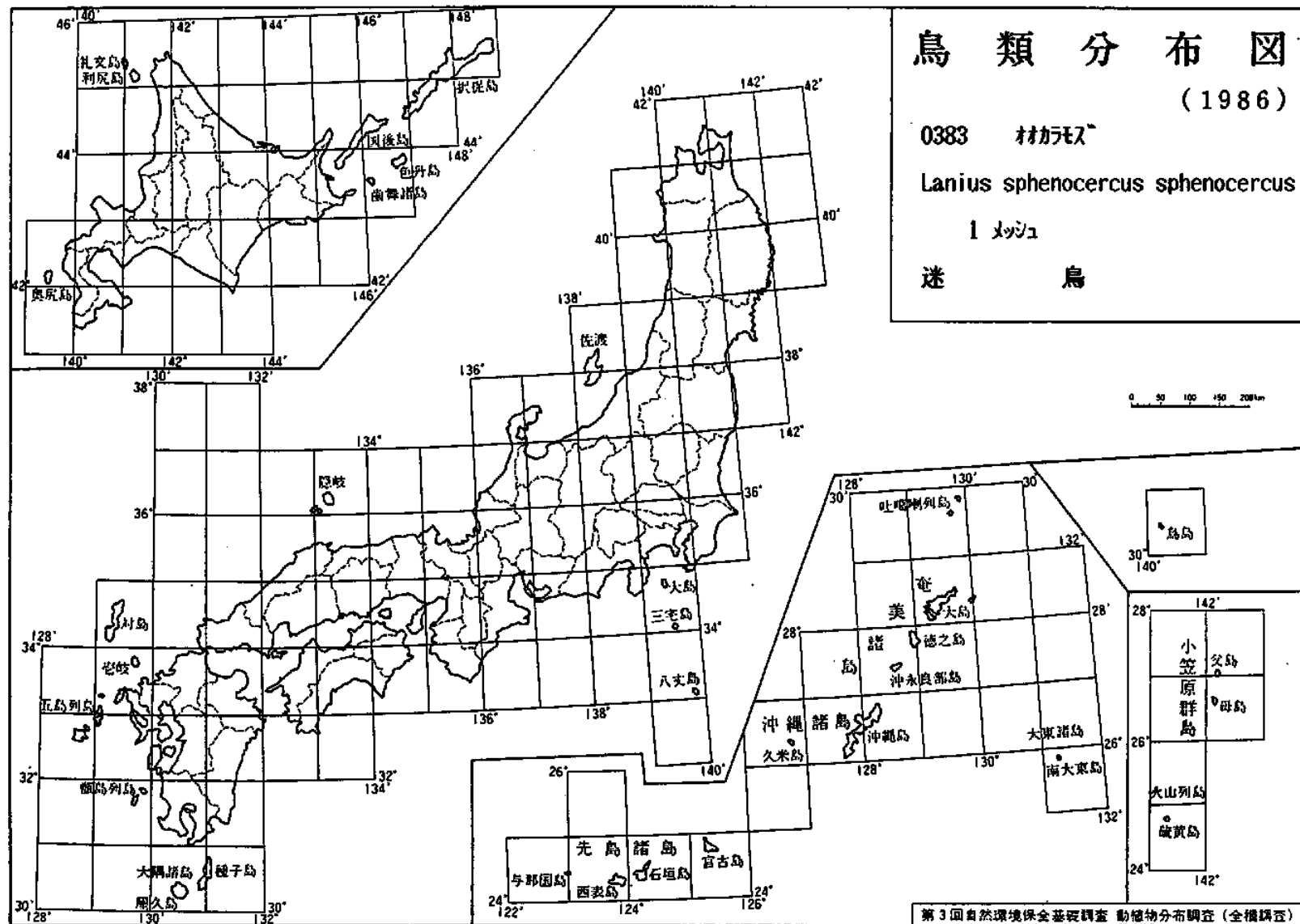
分布パターンを表わしている

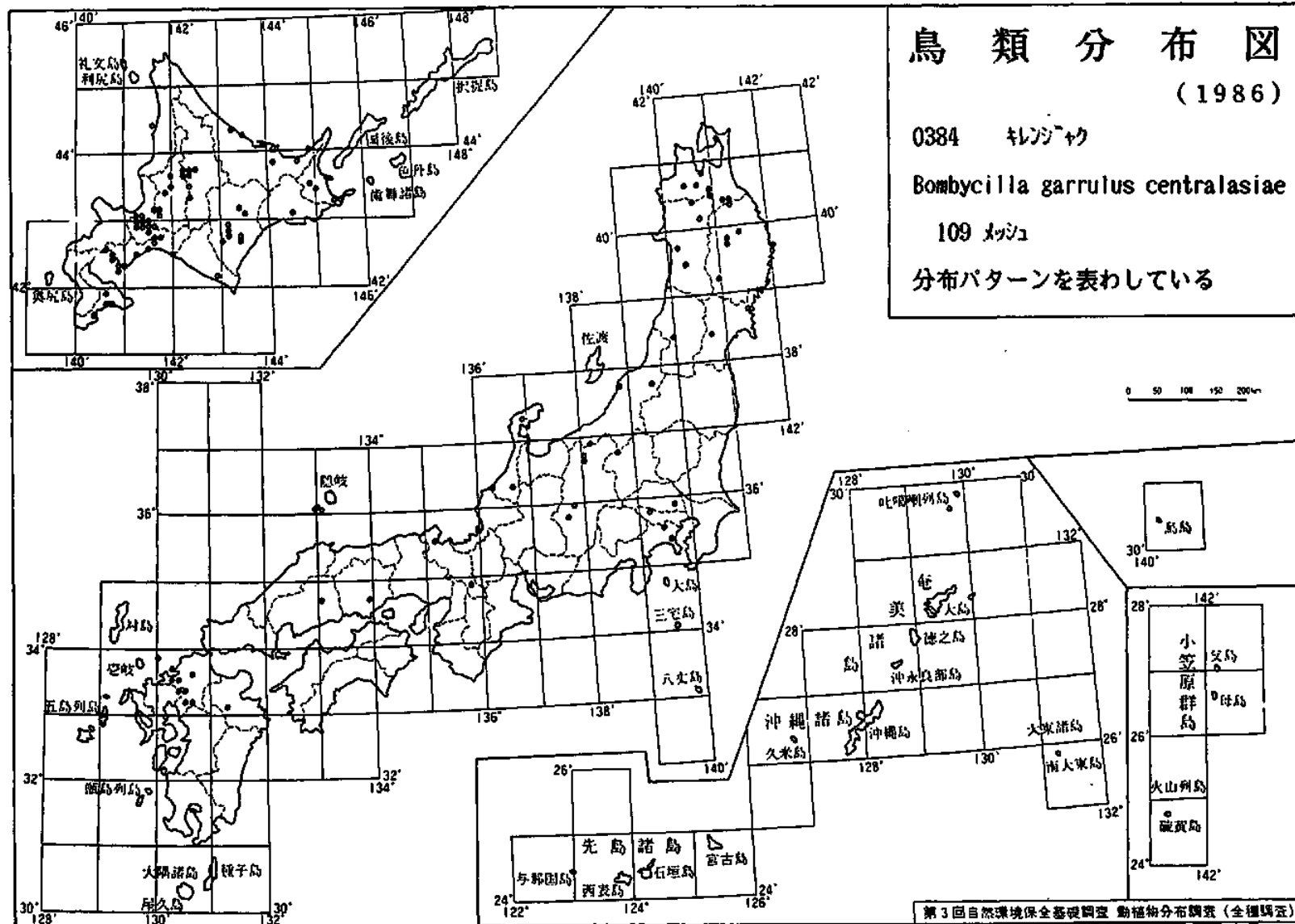












鳥類分布図

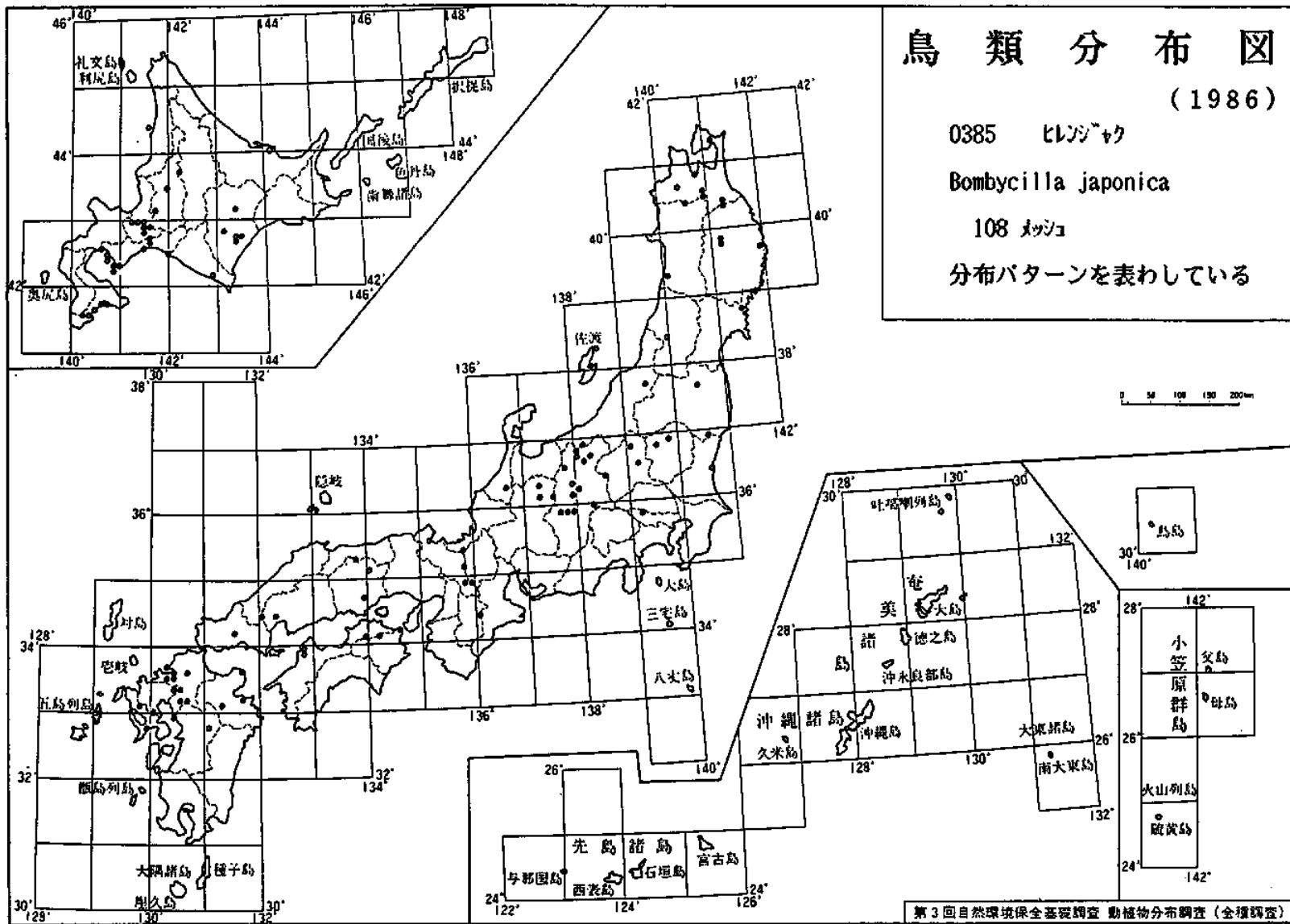
(1986)

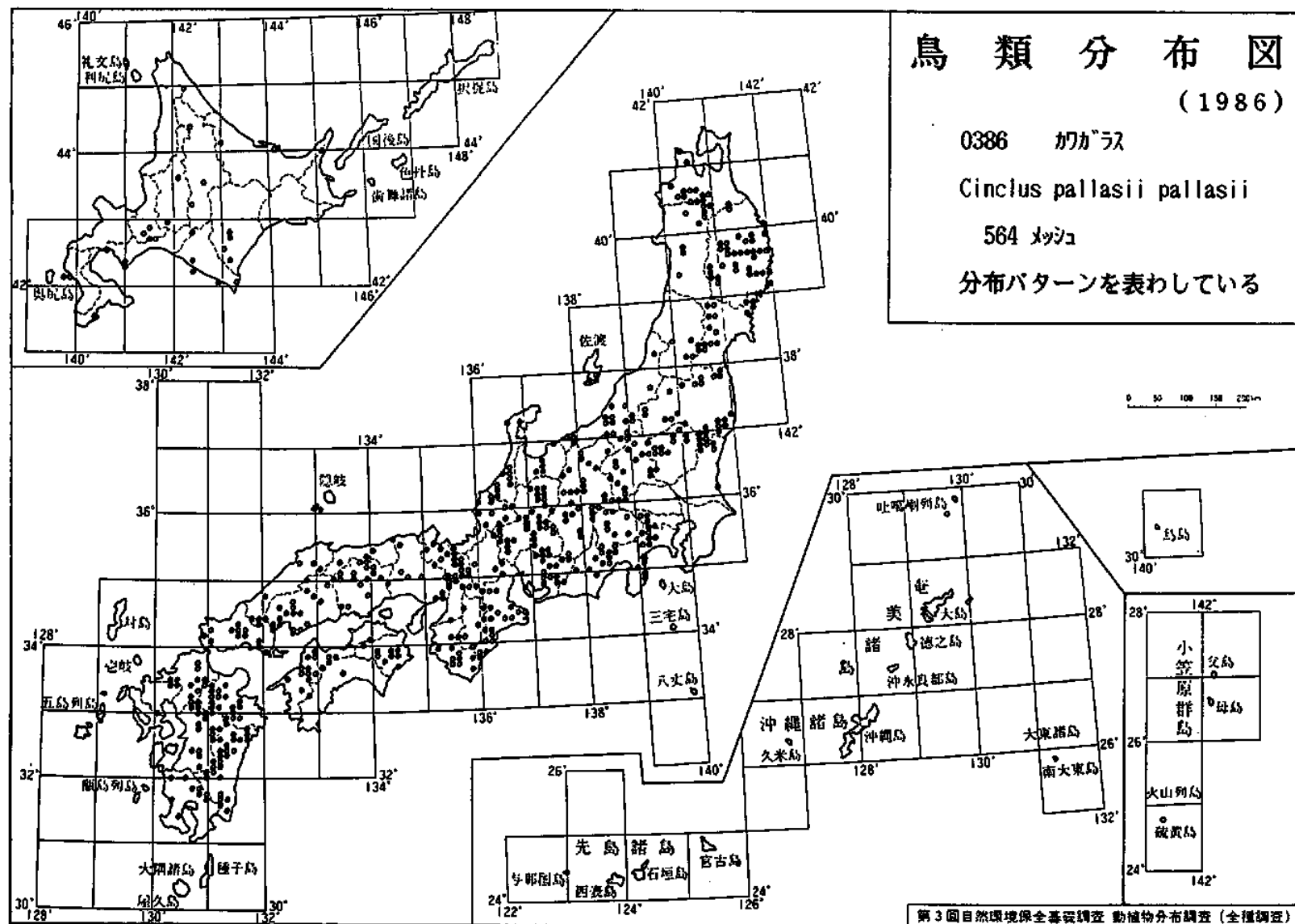
0385 ヒレンジャク

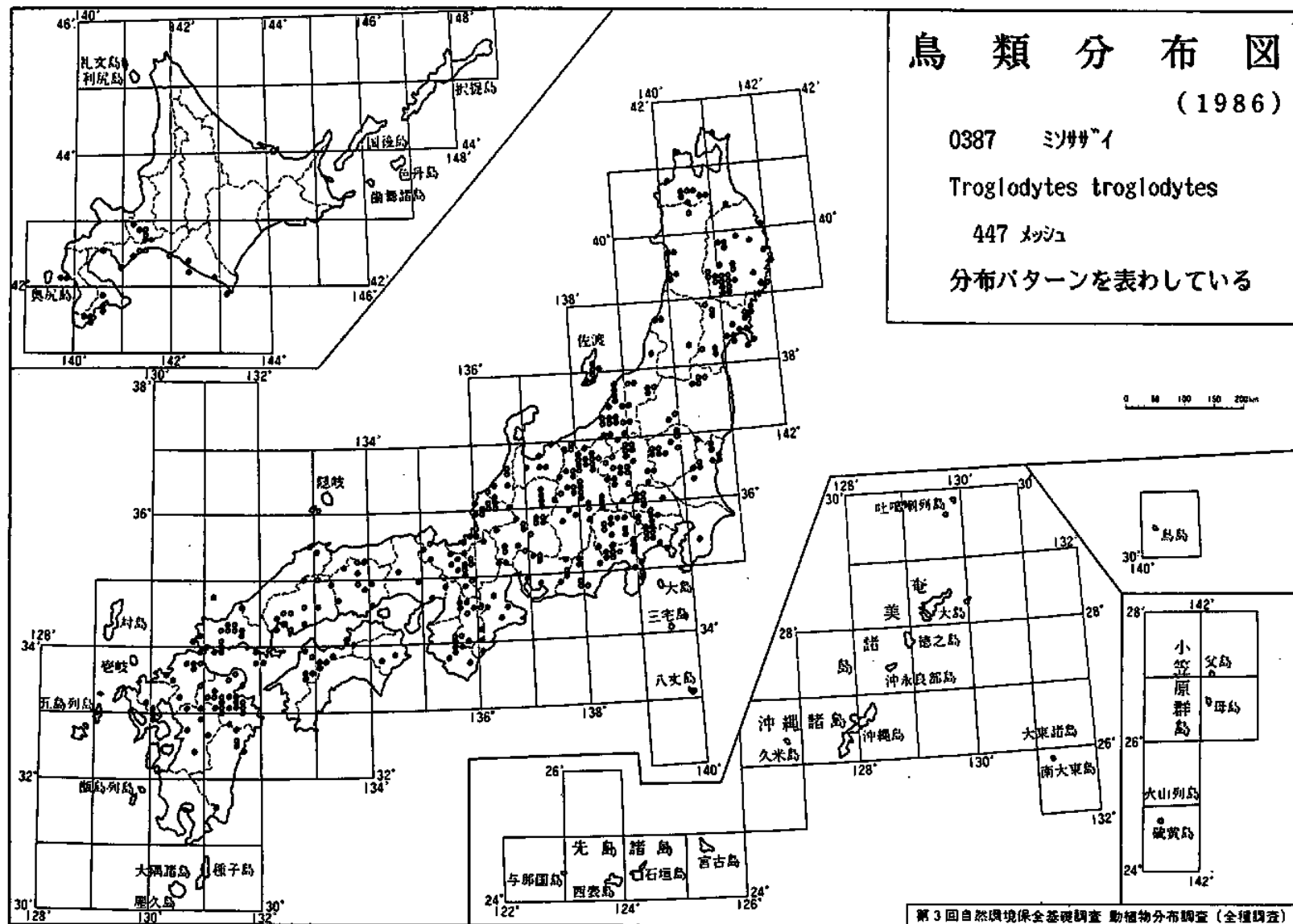
Bombycilla japonica

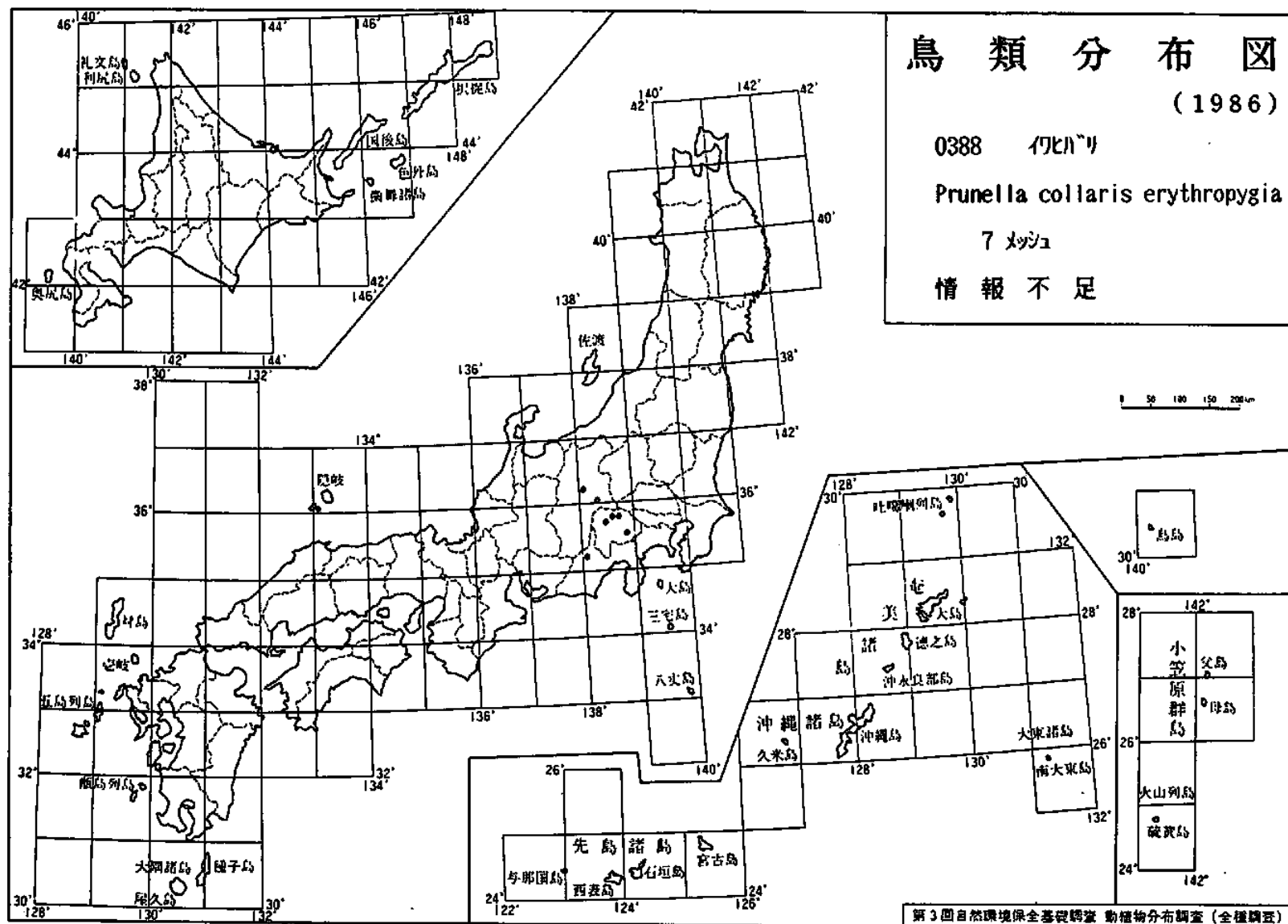
108 メジロ

分布パターンを表わしている









鳥類分布図

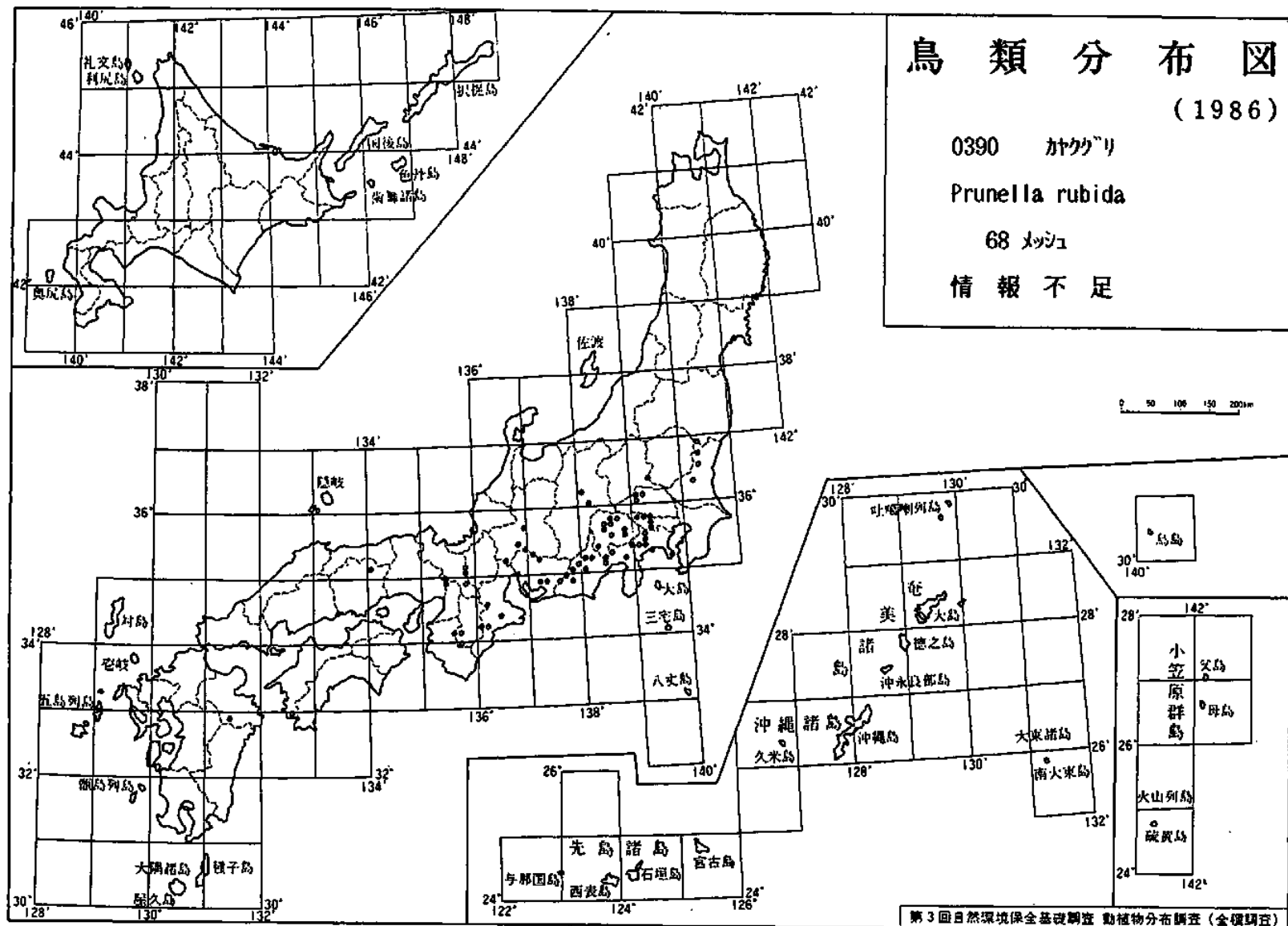
(1986)

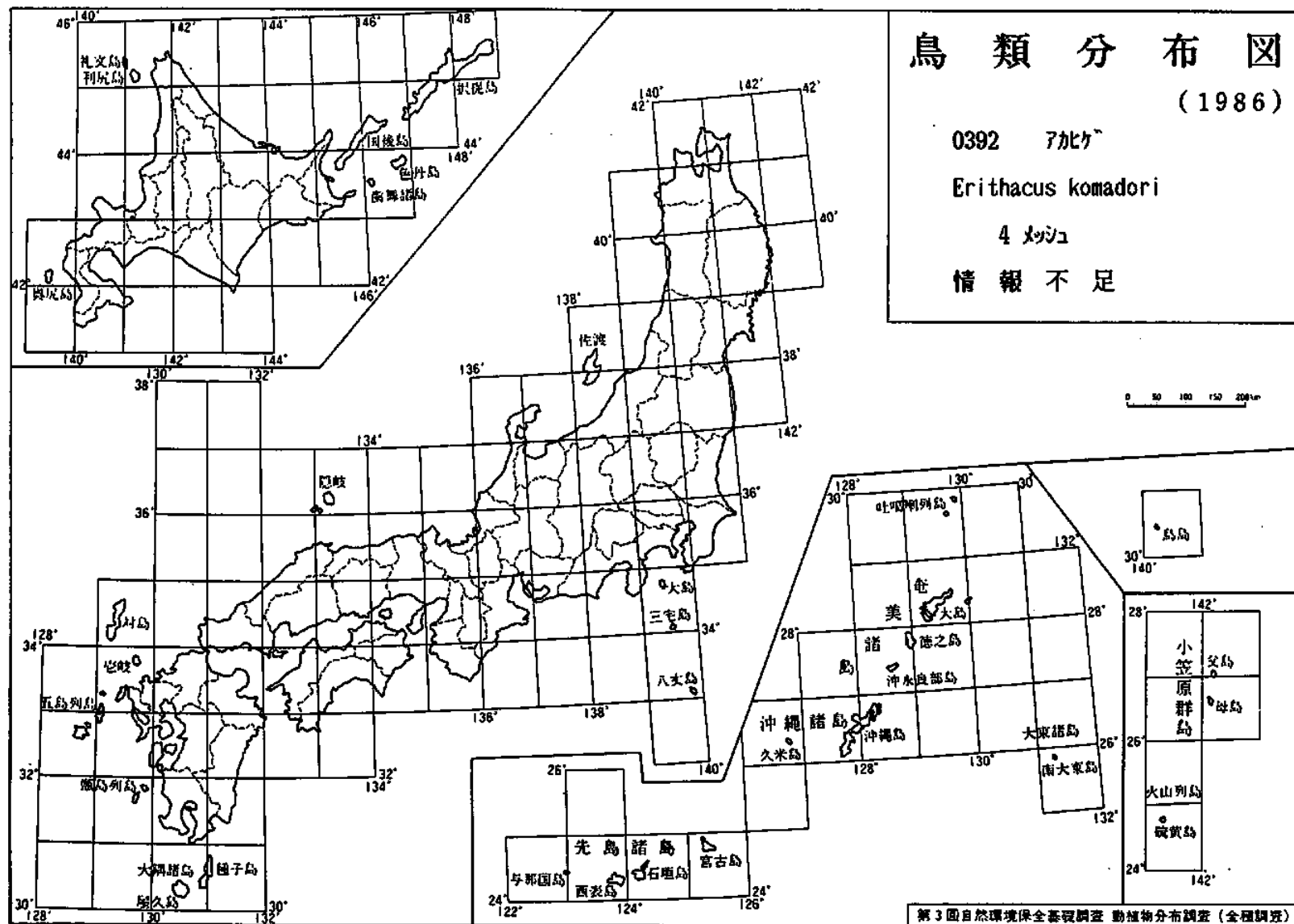
0390 カヤクヅリ

Prunella rubida

68 メツシユ

情報不足





鳥類分布図

(1986)

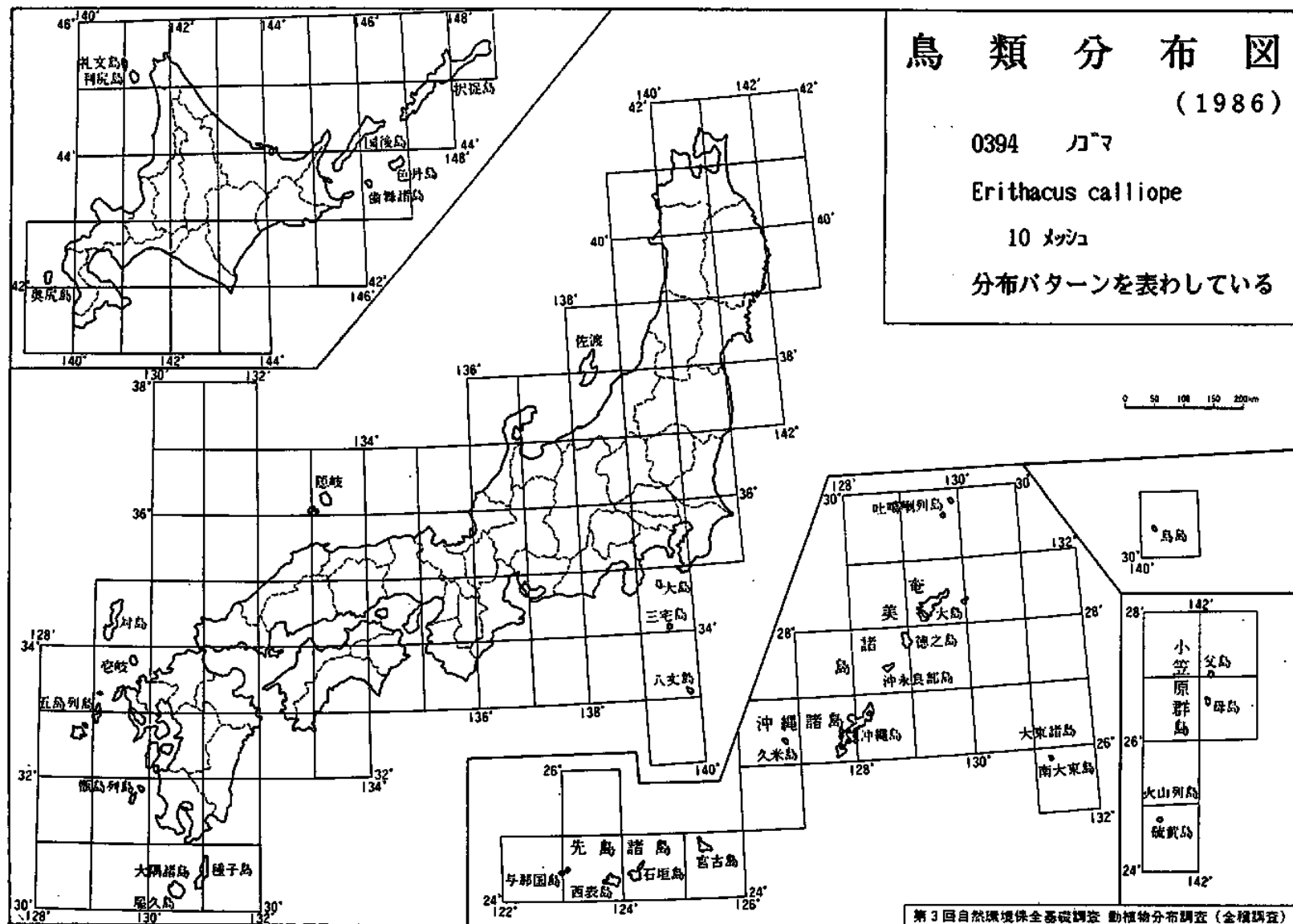
0394 コマ

Erithacus calliope

10 メッシュ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km



鳥類分布図

(1986)

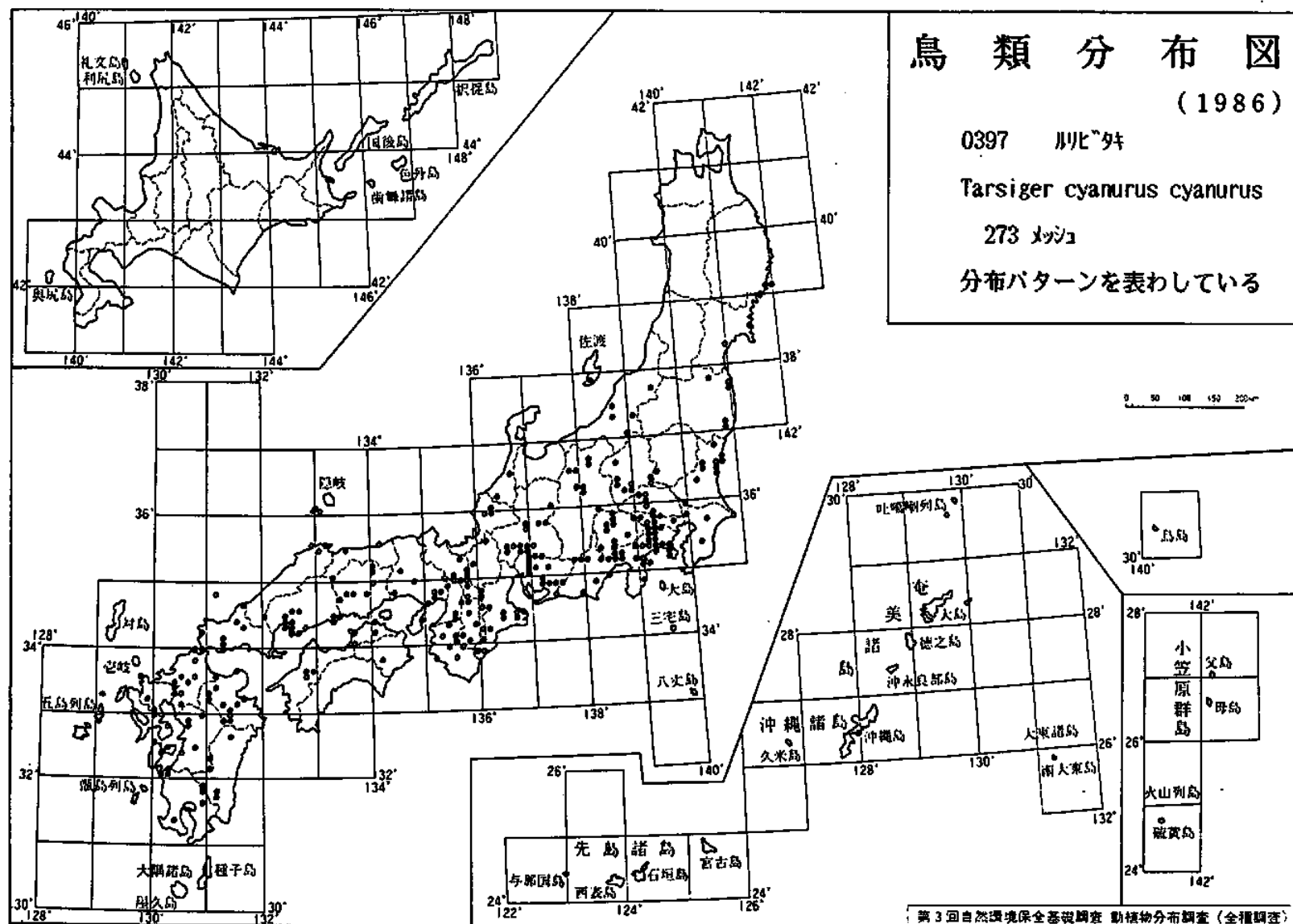
0397 別名

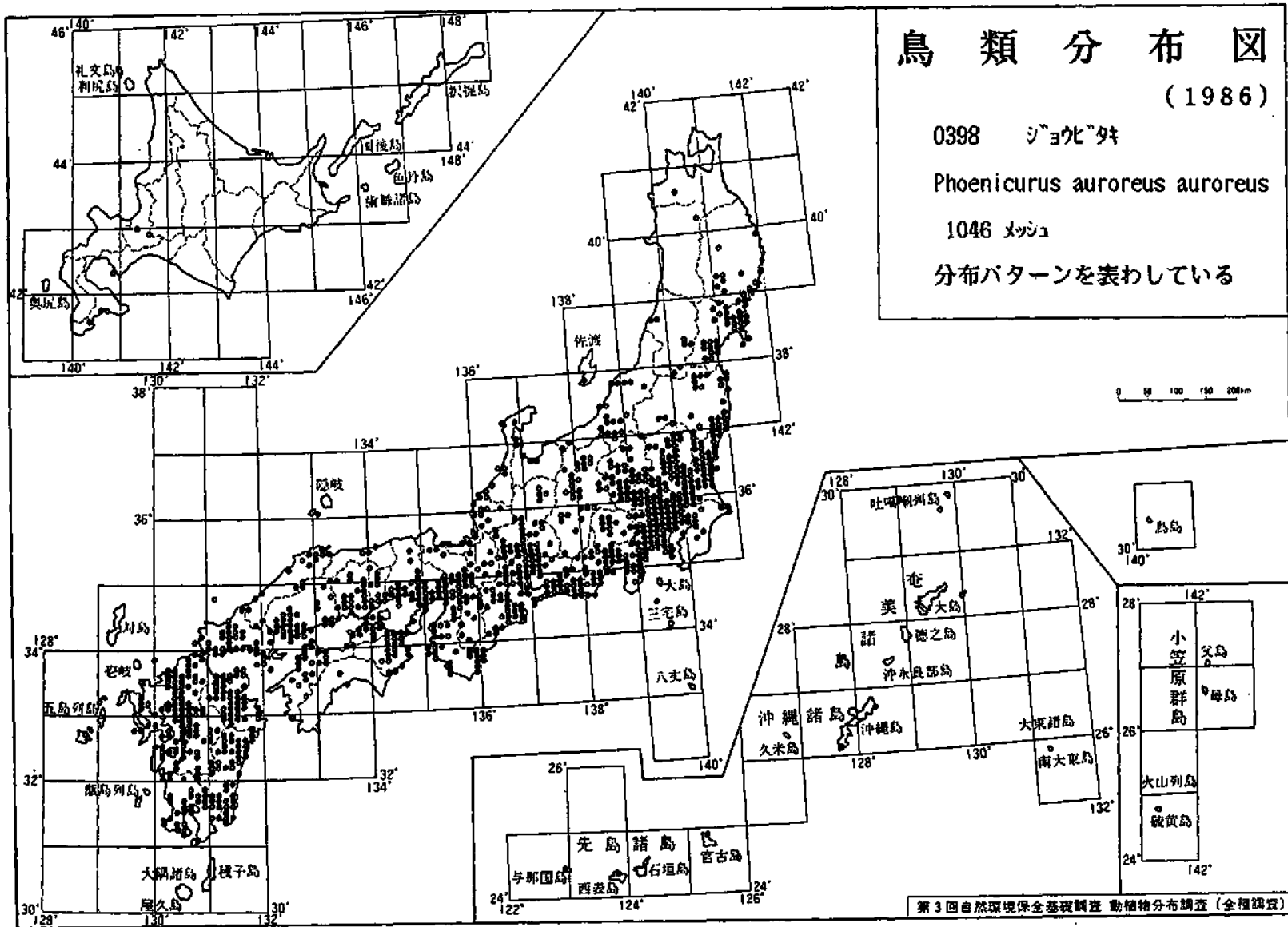
Tarsiger cyanurus cyanurus

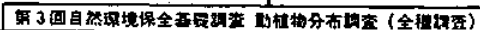
273 メッシュ

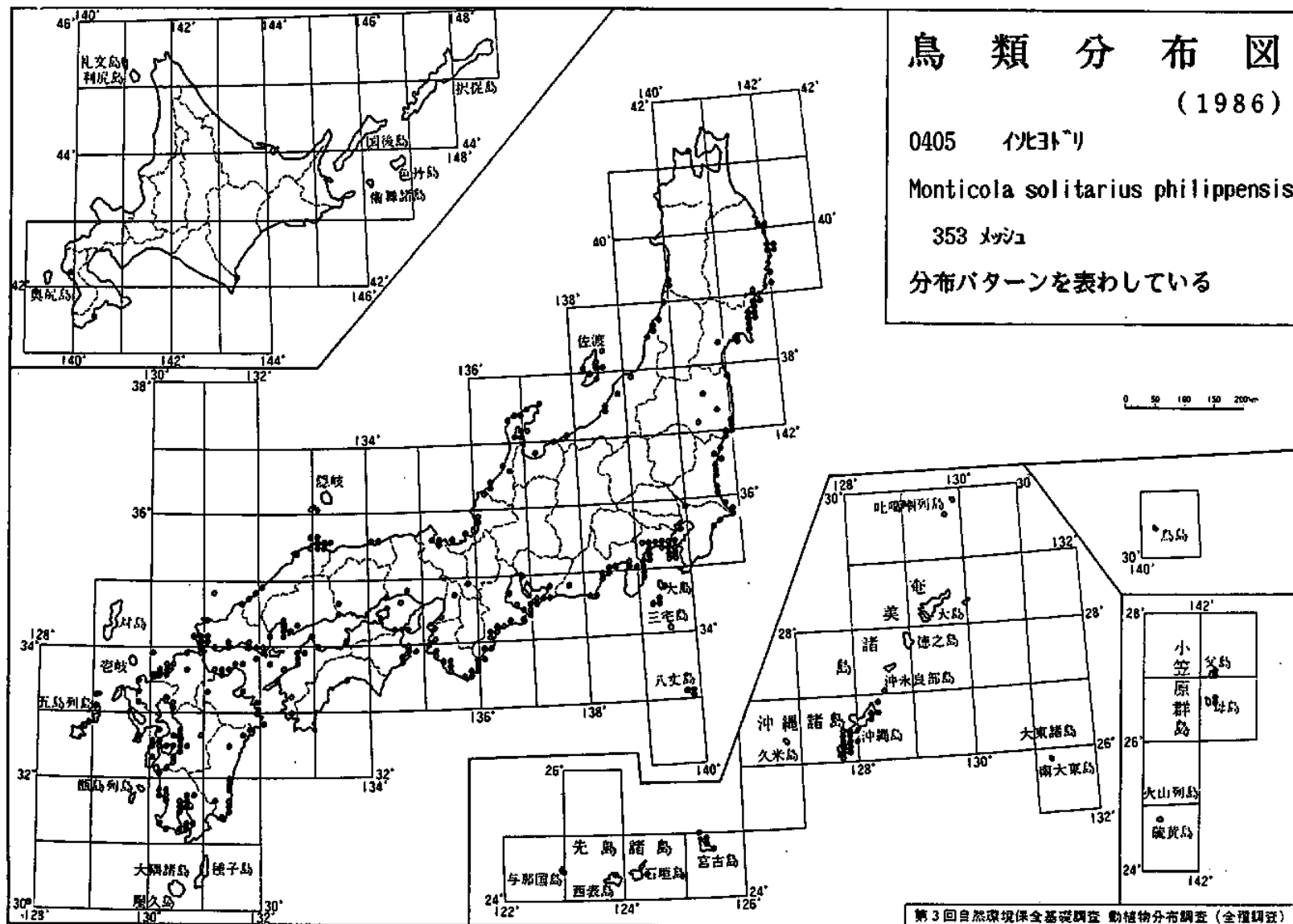
分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200









鳥類分布図

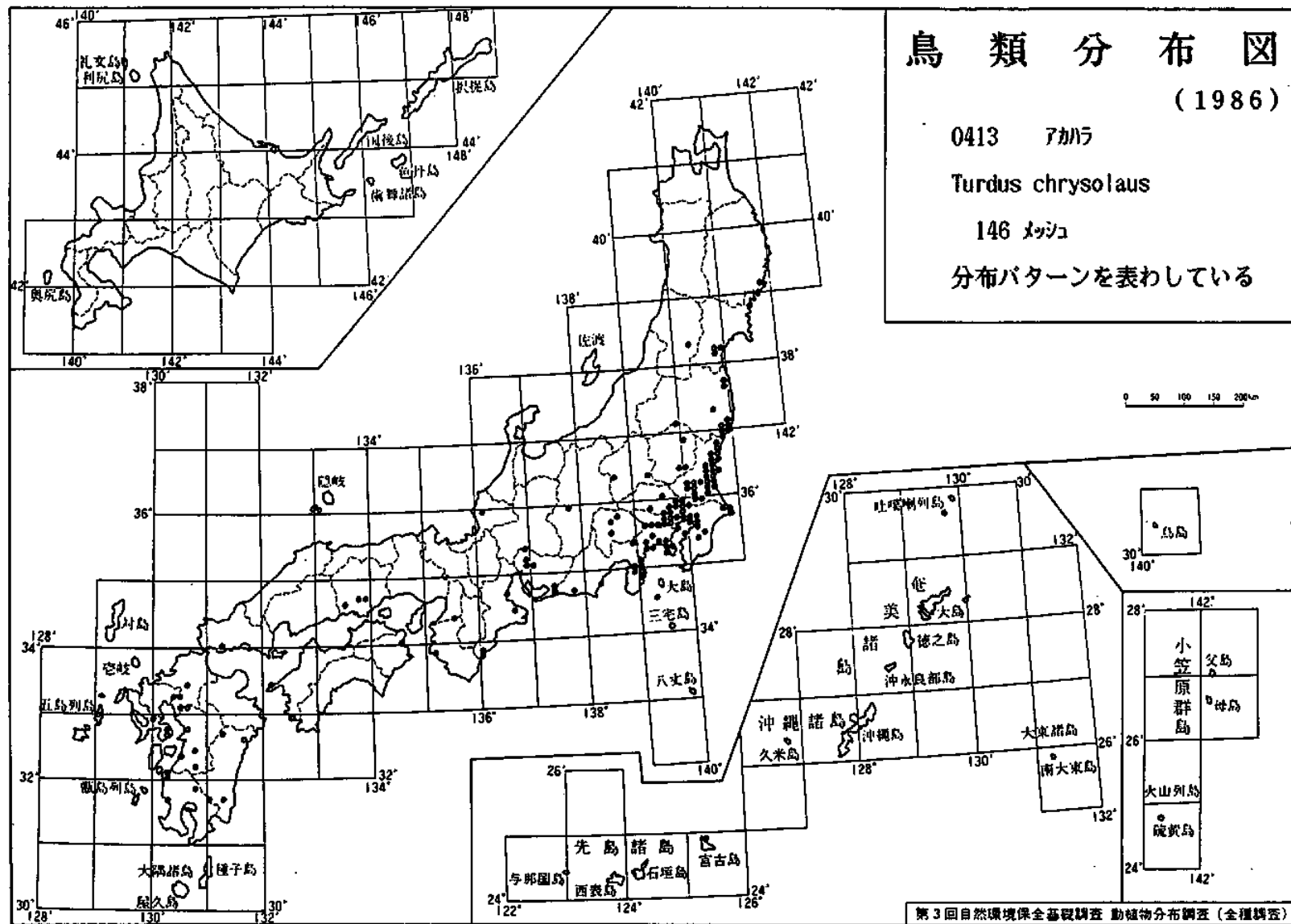
(1986)

0413 アカア

Turdus chrysolaus

146 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

(1986)

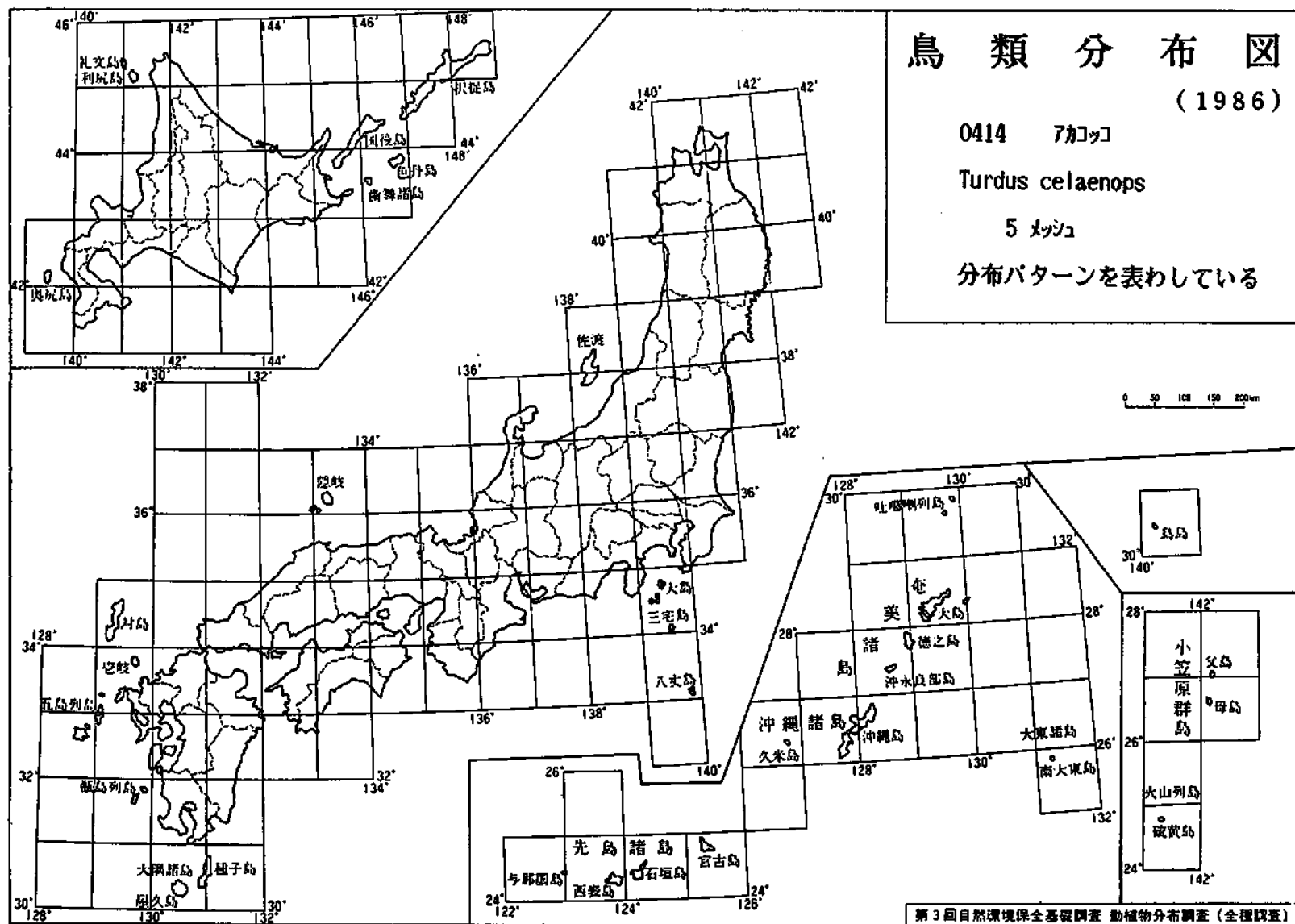
0414 7カコツ

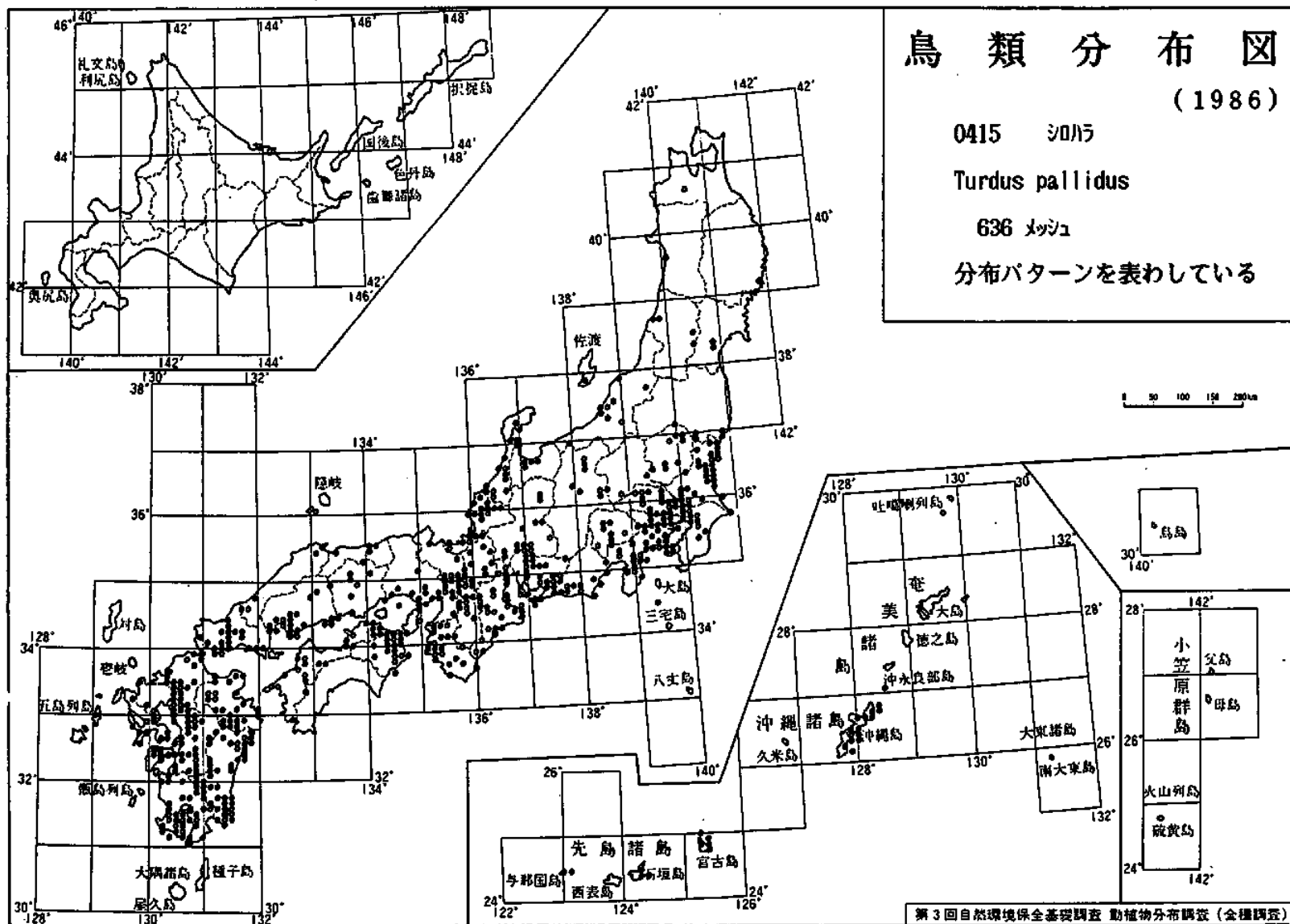
Turdus celaenops

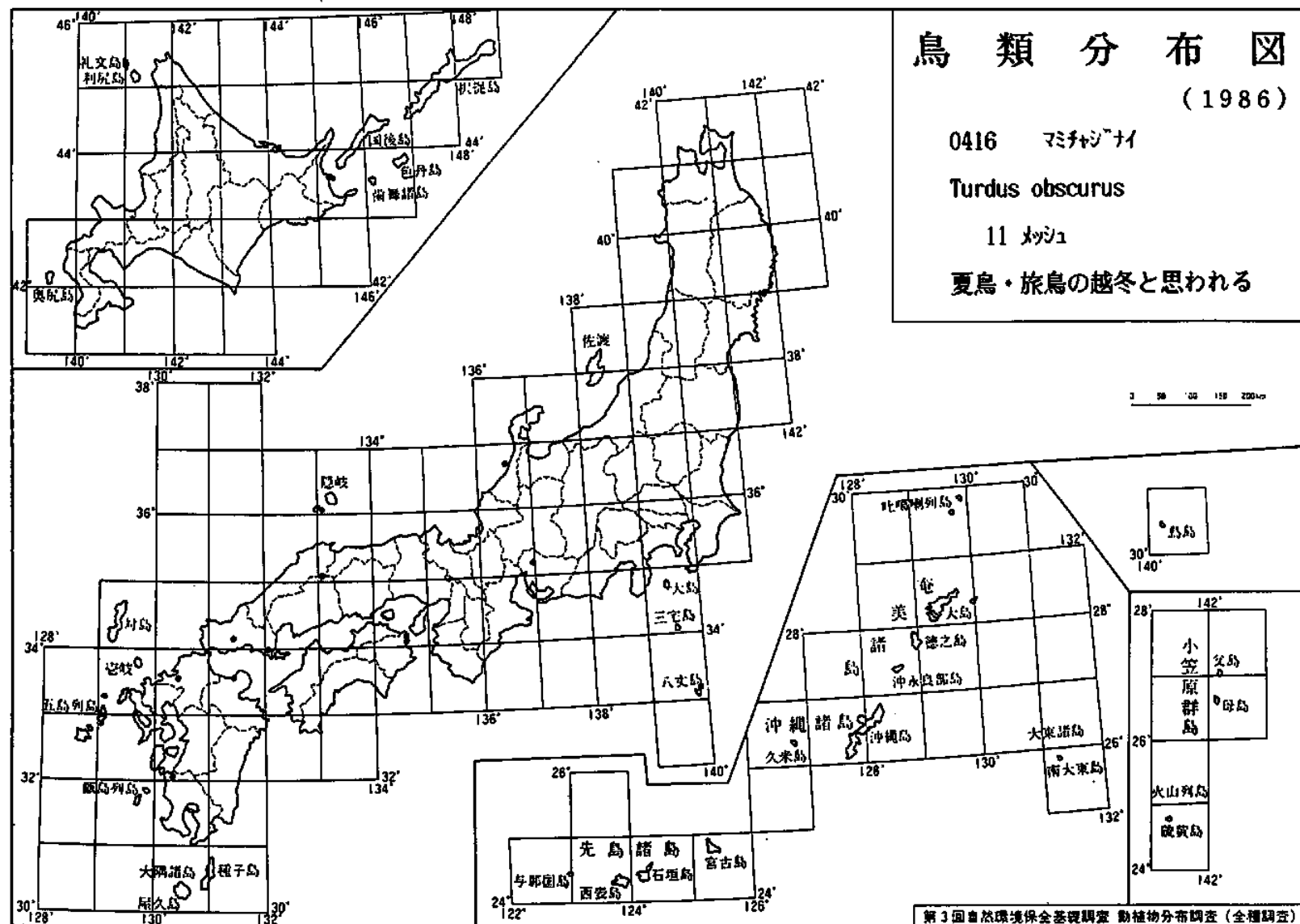
5 メッシュ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km







鳥類分布図

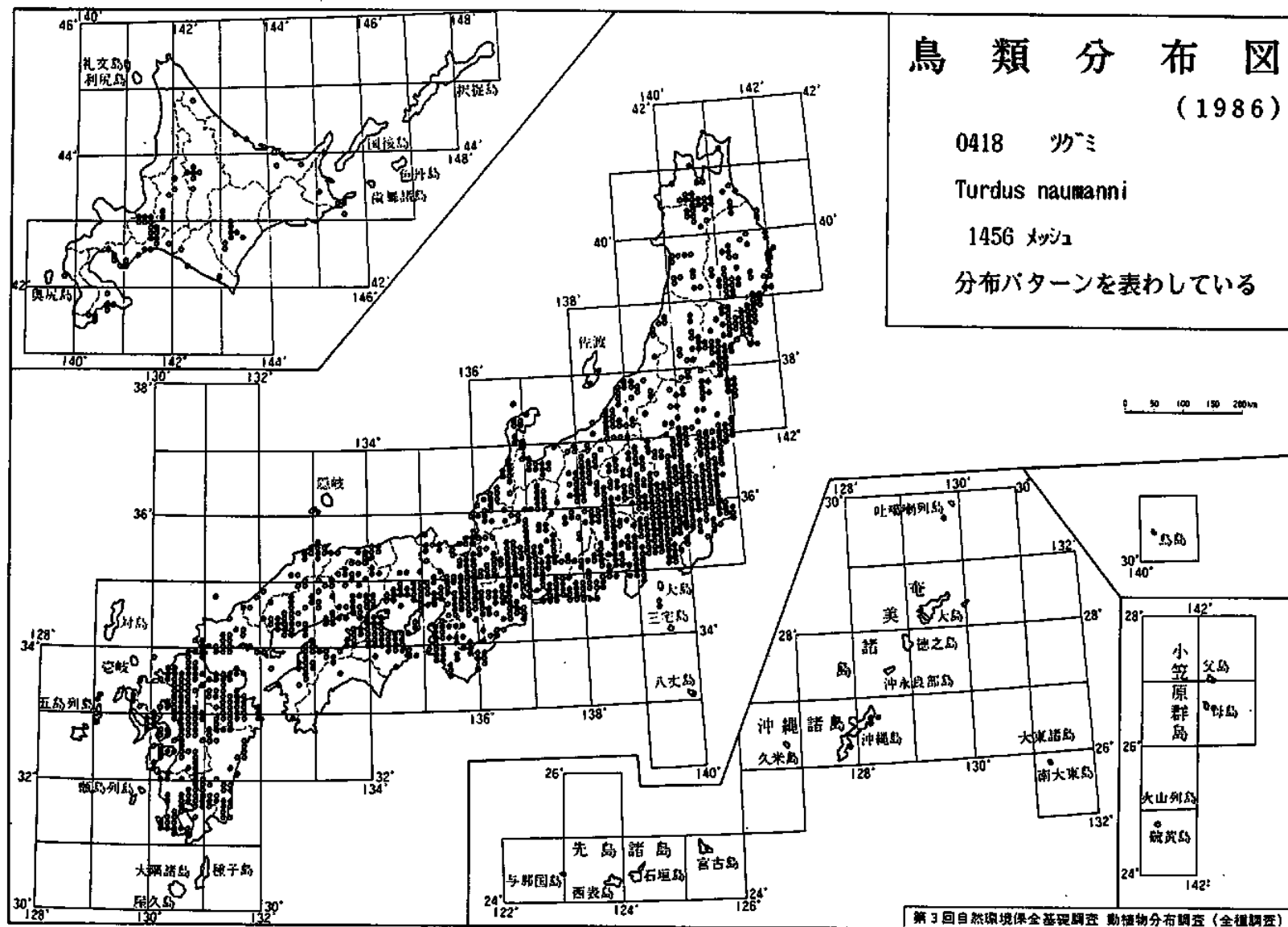
(1986)

0418 ツグミ

Turdus naumanni

1456 メッシュ

分布パターンを表わしている



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

(1986)

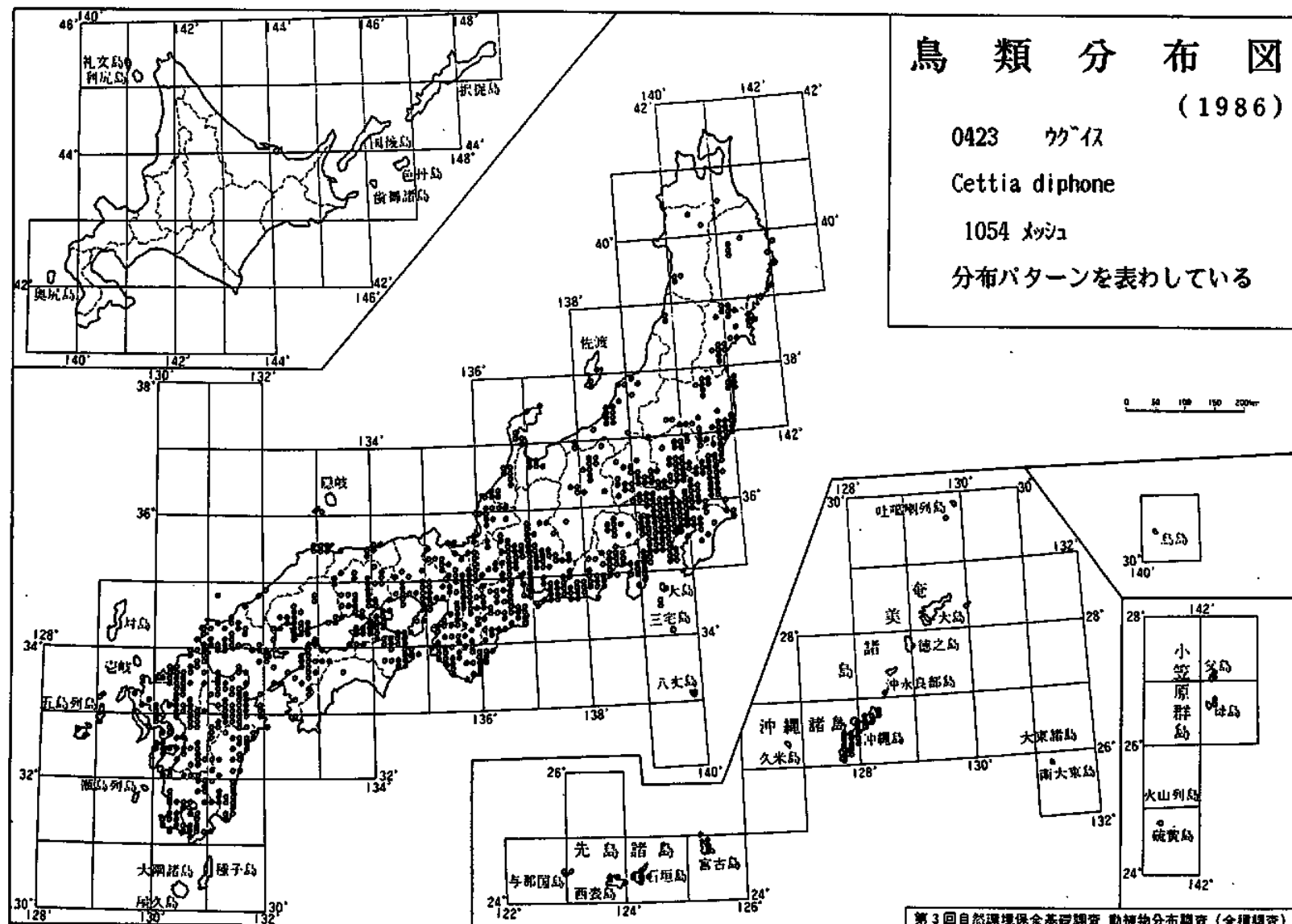
0423 ウグイス

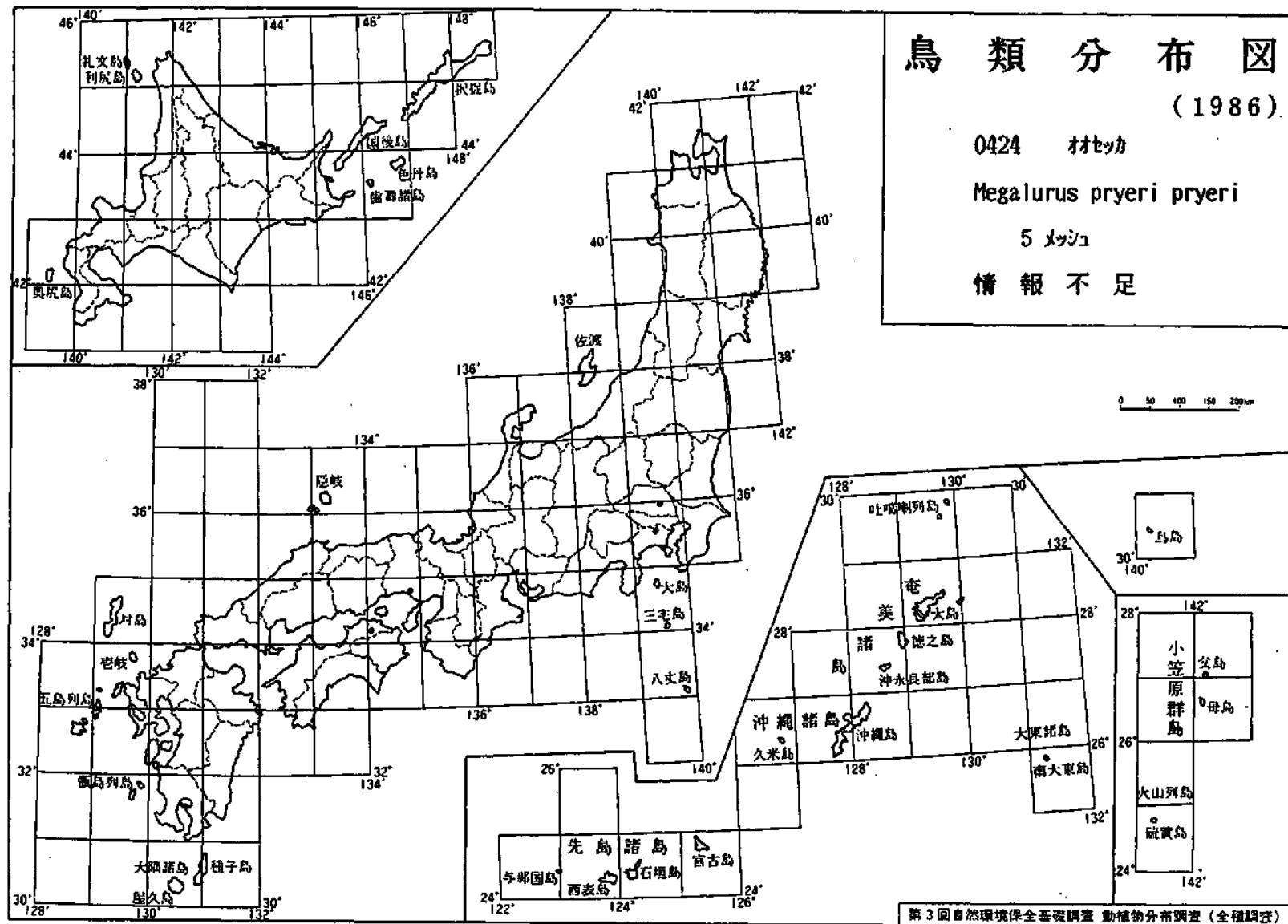
Cettia diphone

1054 メジロ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200km





鳥類分布図

(1986)

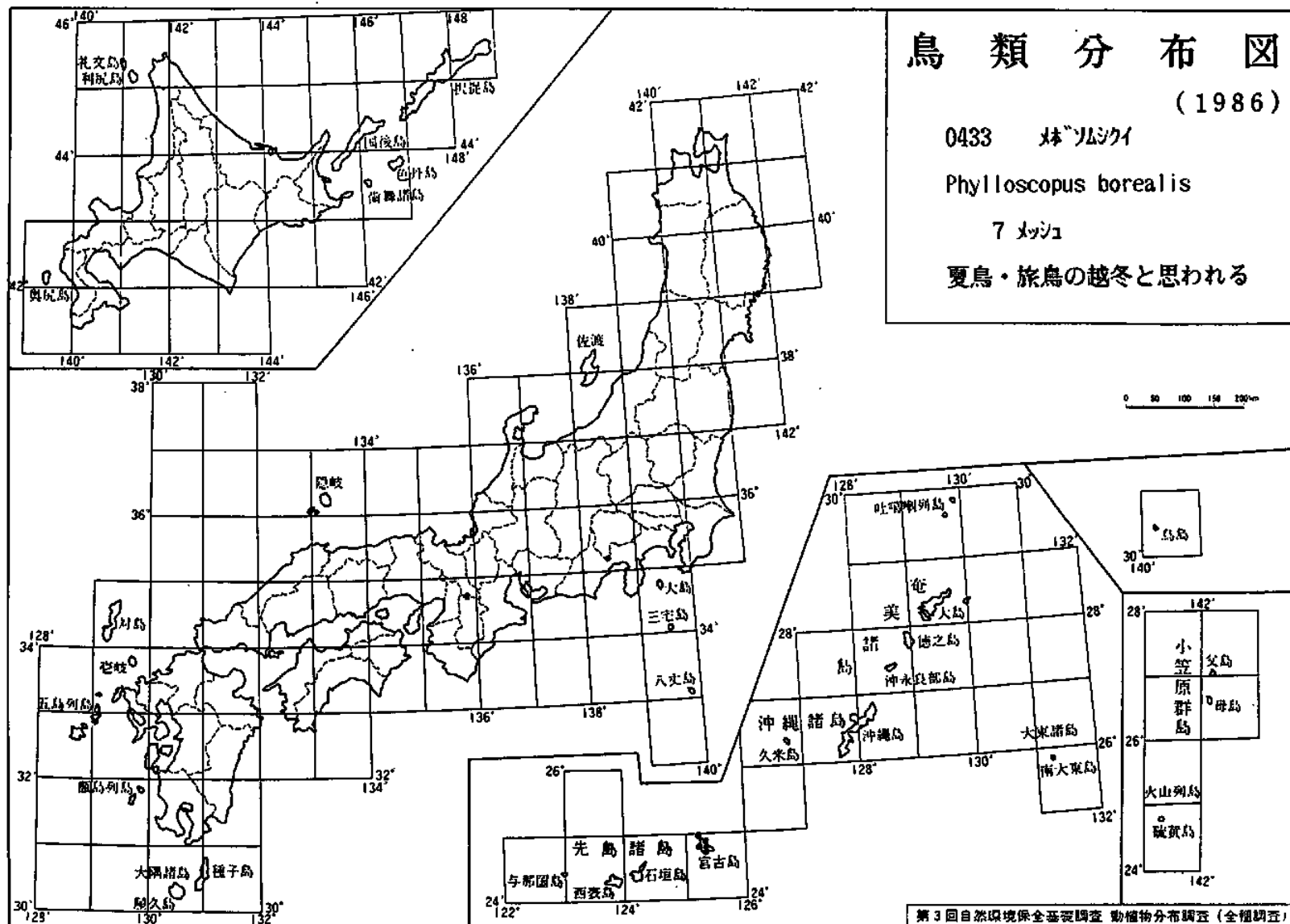
0433 林ツムシクイ

Phylloscopus borealis

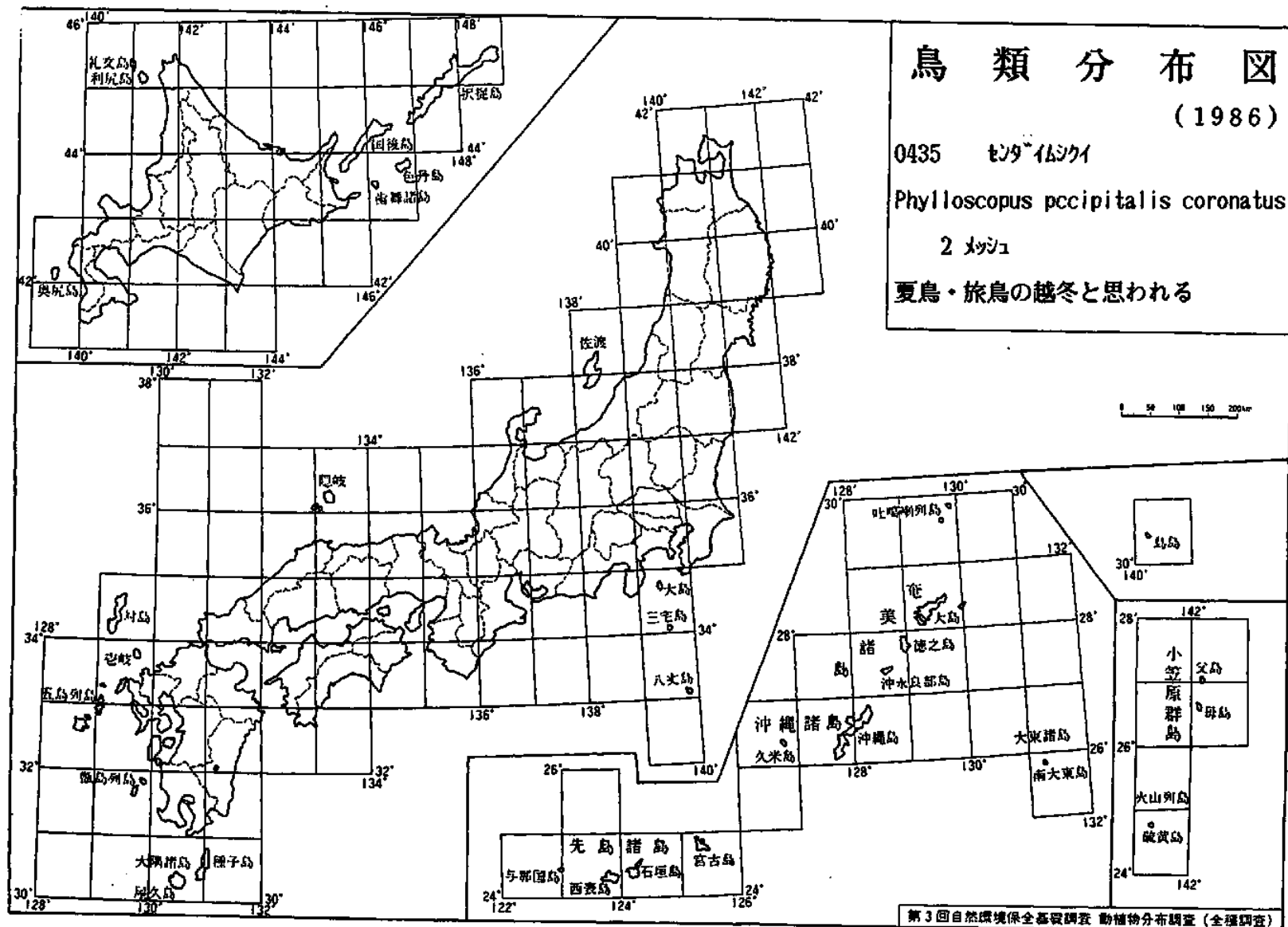
7 メッシュ

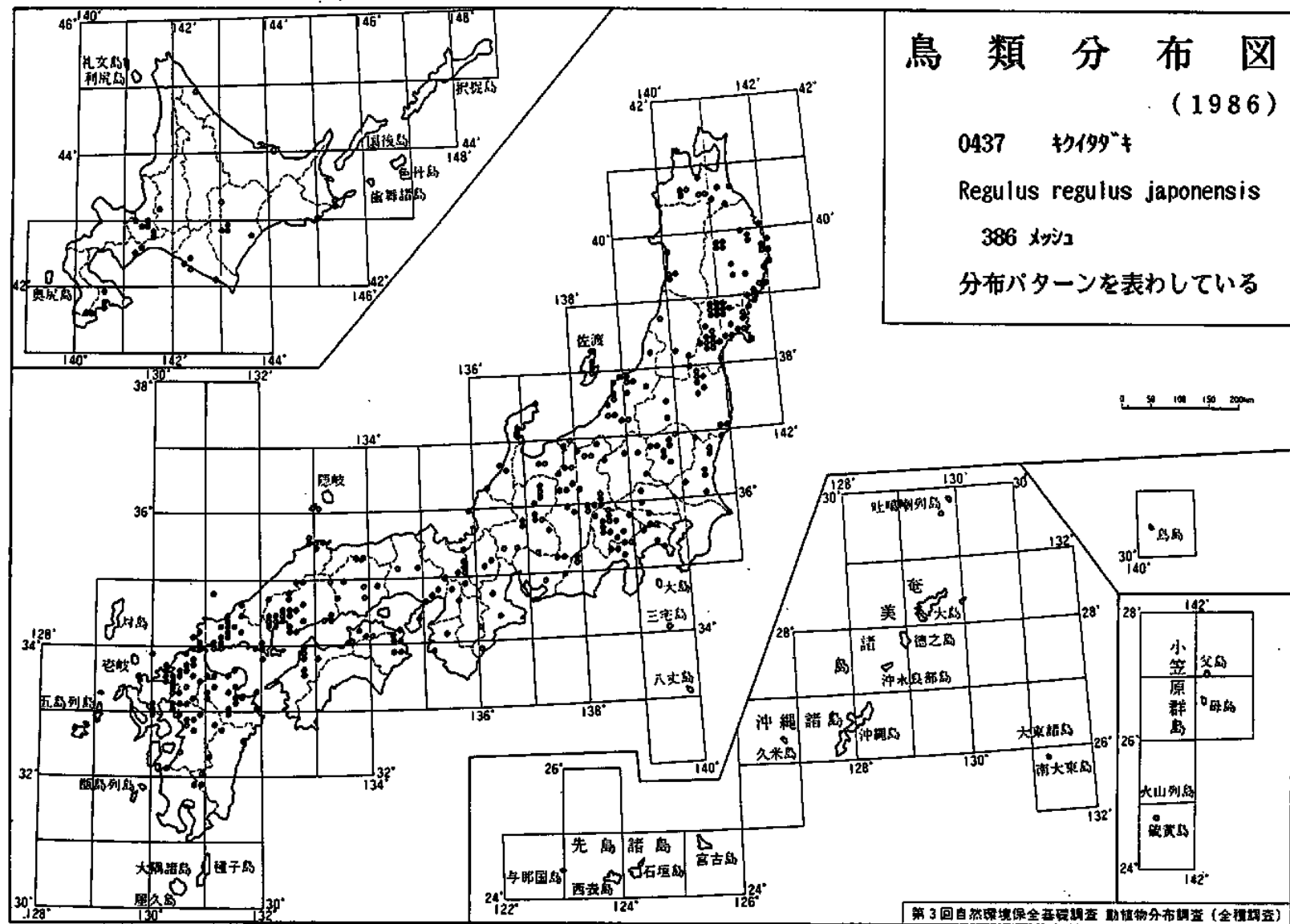
夏鳥・旅鳥の越冬と思われる

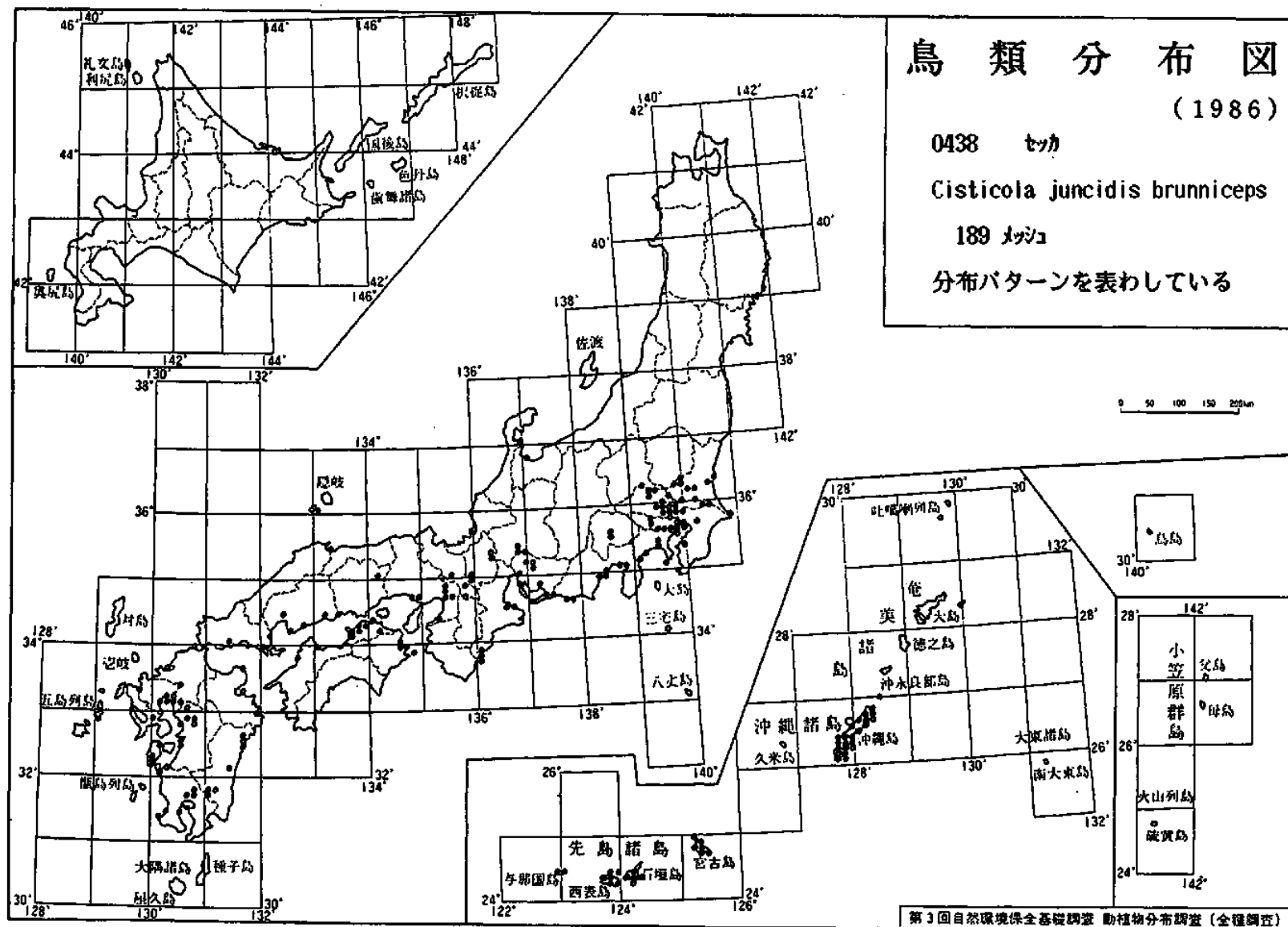
0 50 100 150 200km



第3回自然環境保全基盤調査 動植物分布調査 (全種調査)







鳥類分布図

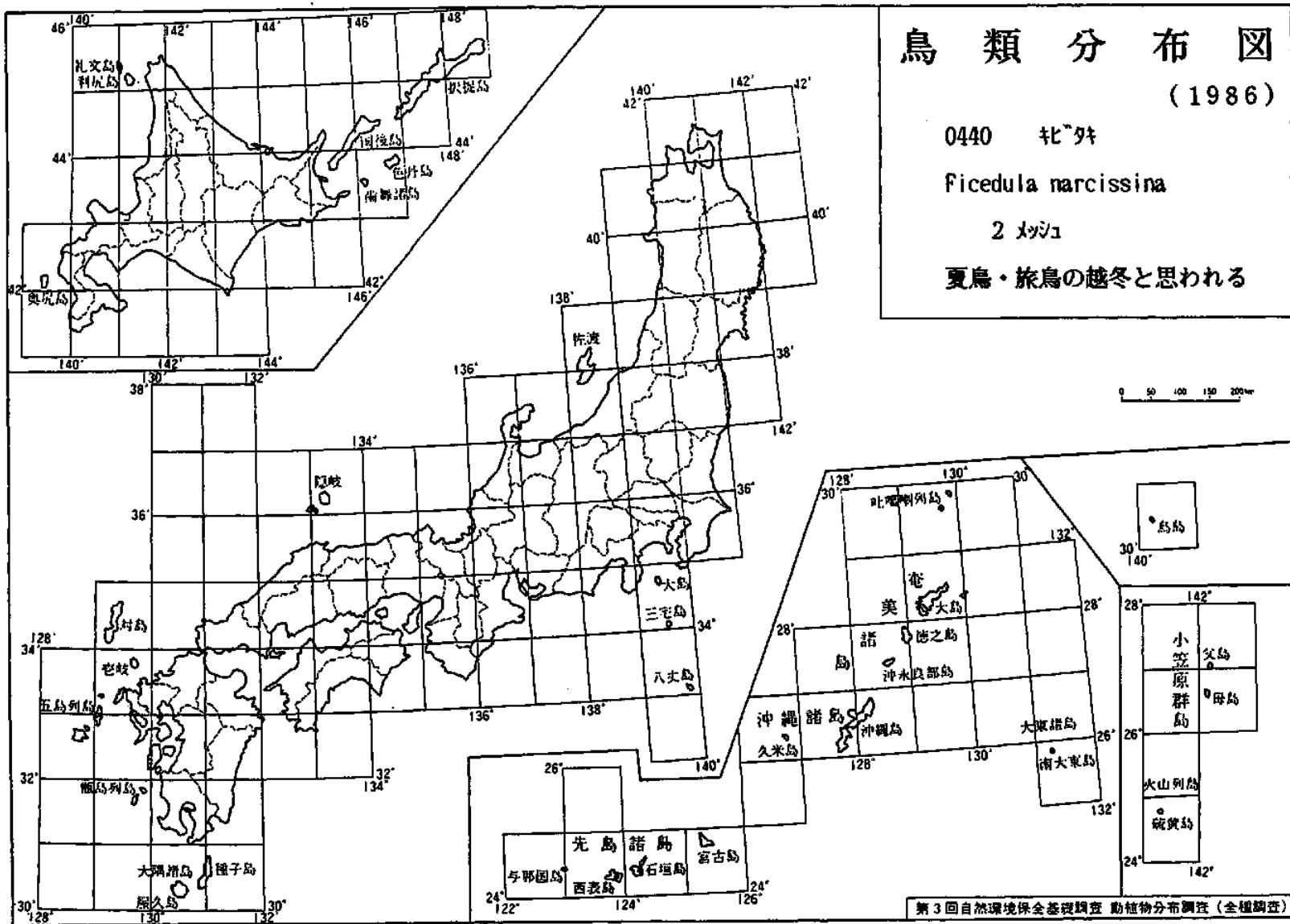
(1986)

0440 北^ニタキ

Ficedula narcissina

2 メツシユ

夏鳥・旅鳥の越冬と思われる



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査（全種調査）

鳥類分布図

(1986)

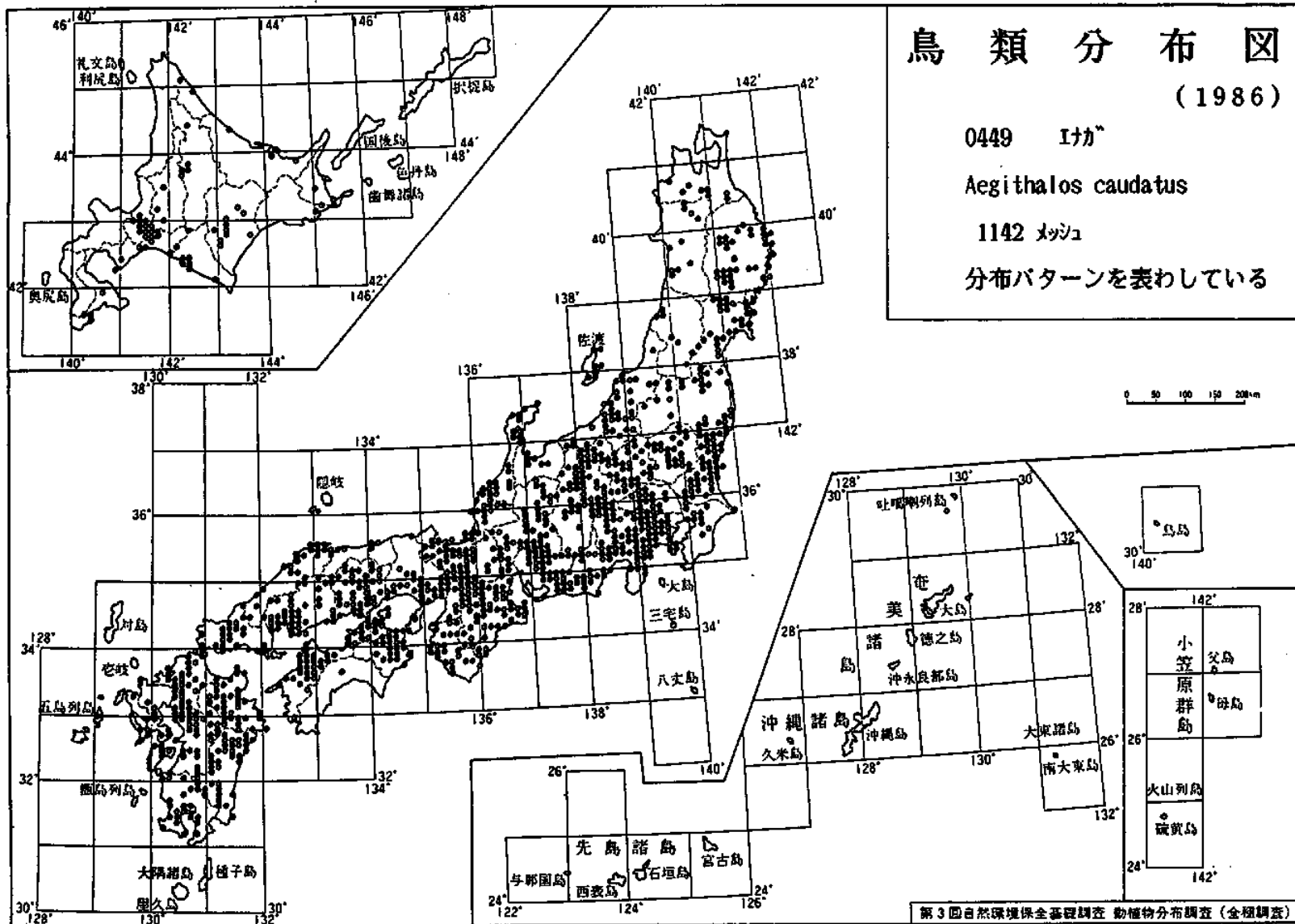
0449 イカ

Aegithalos caudatus

1142 メジロ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全標調査)

鳥類分布図

(1986)

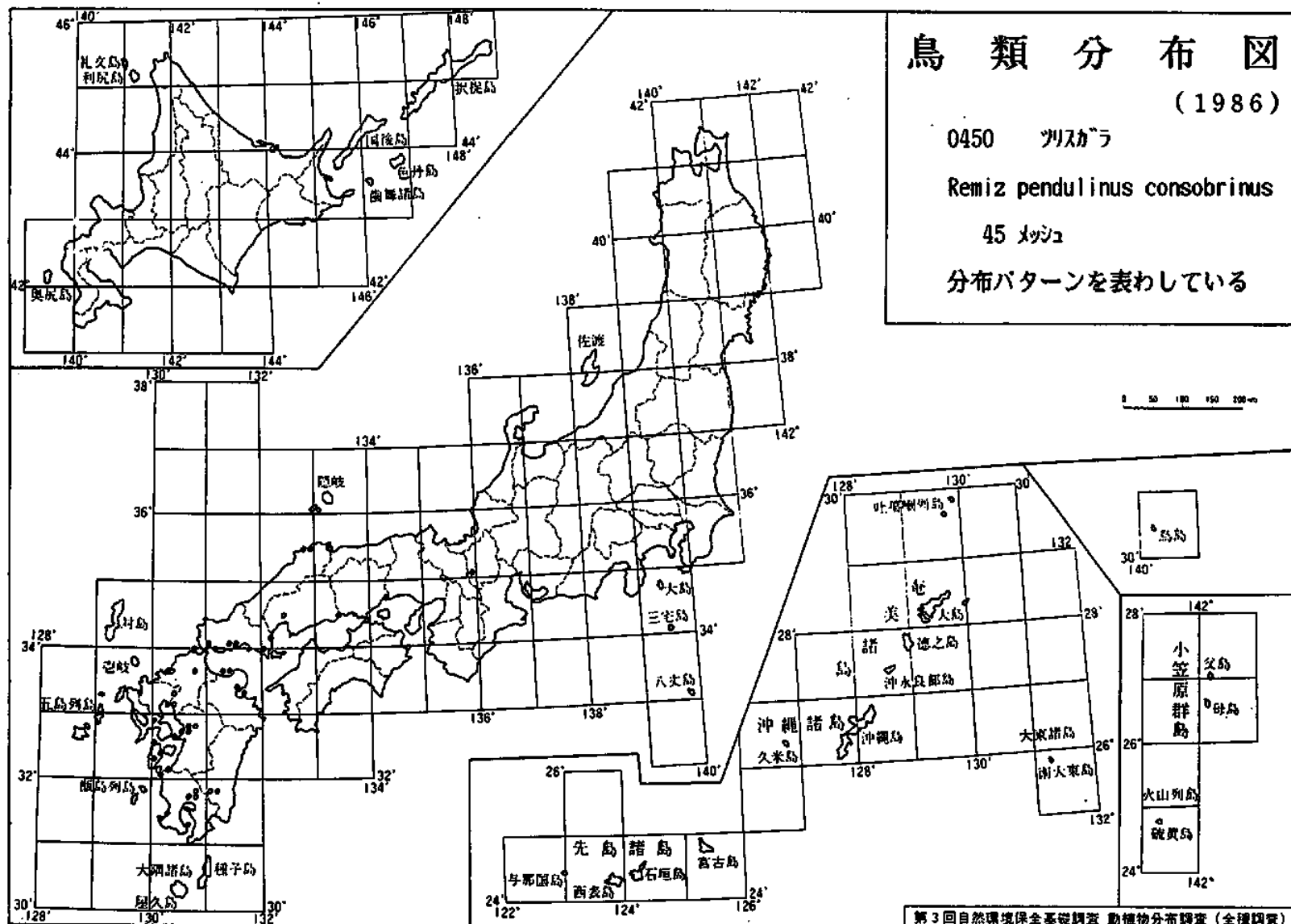
0450 ツルギラ

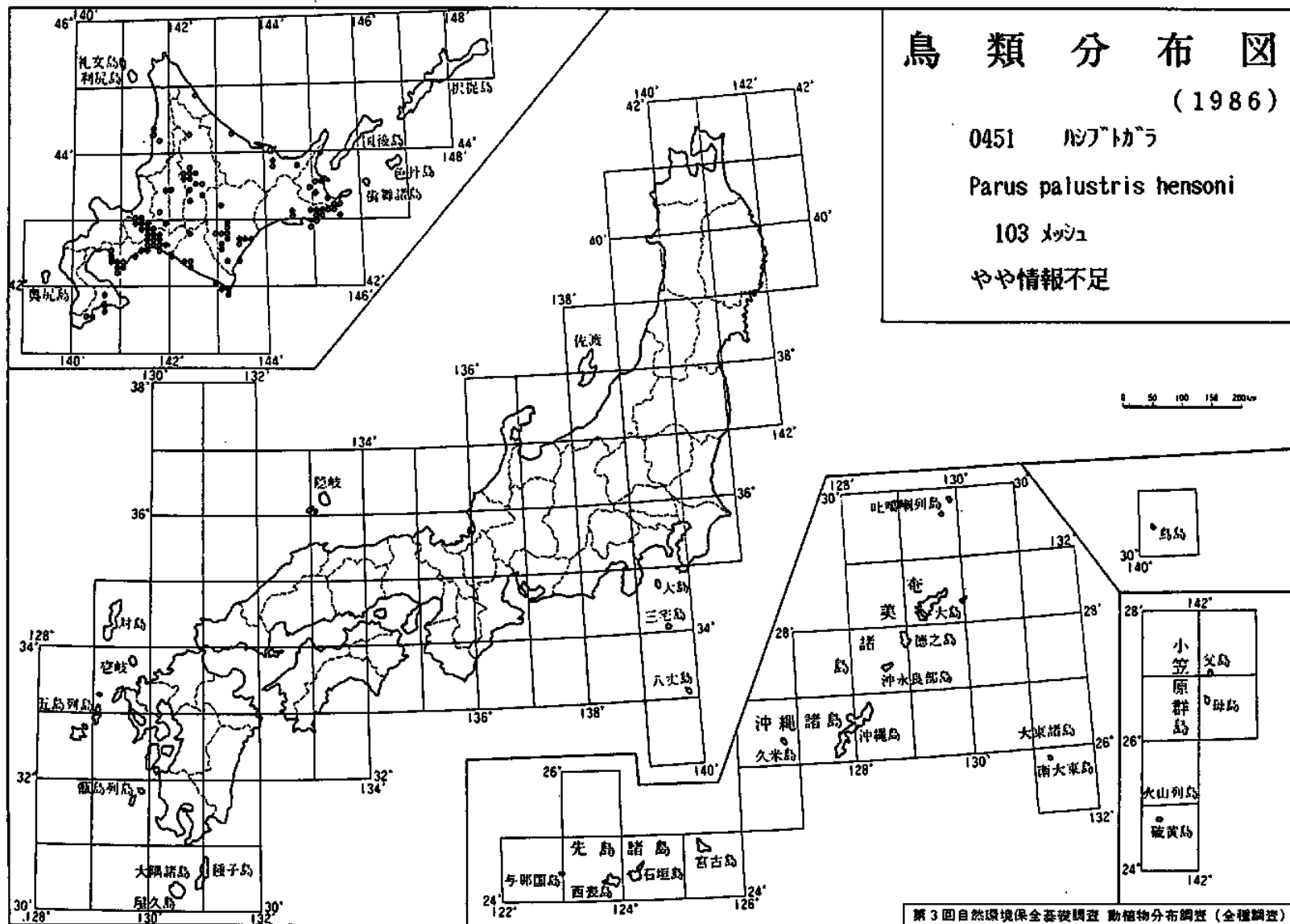
Remiz pendulinus consobrinus

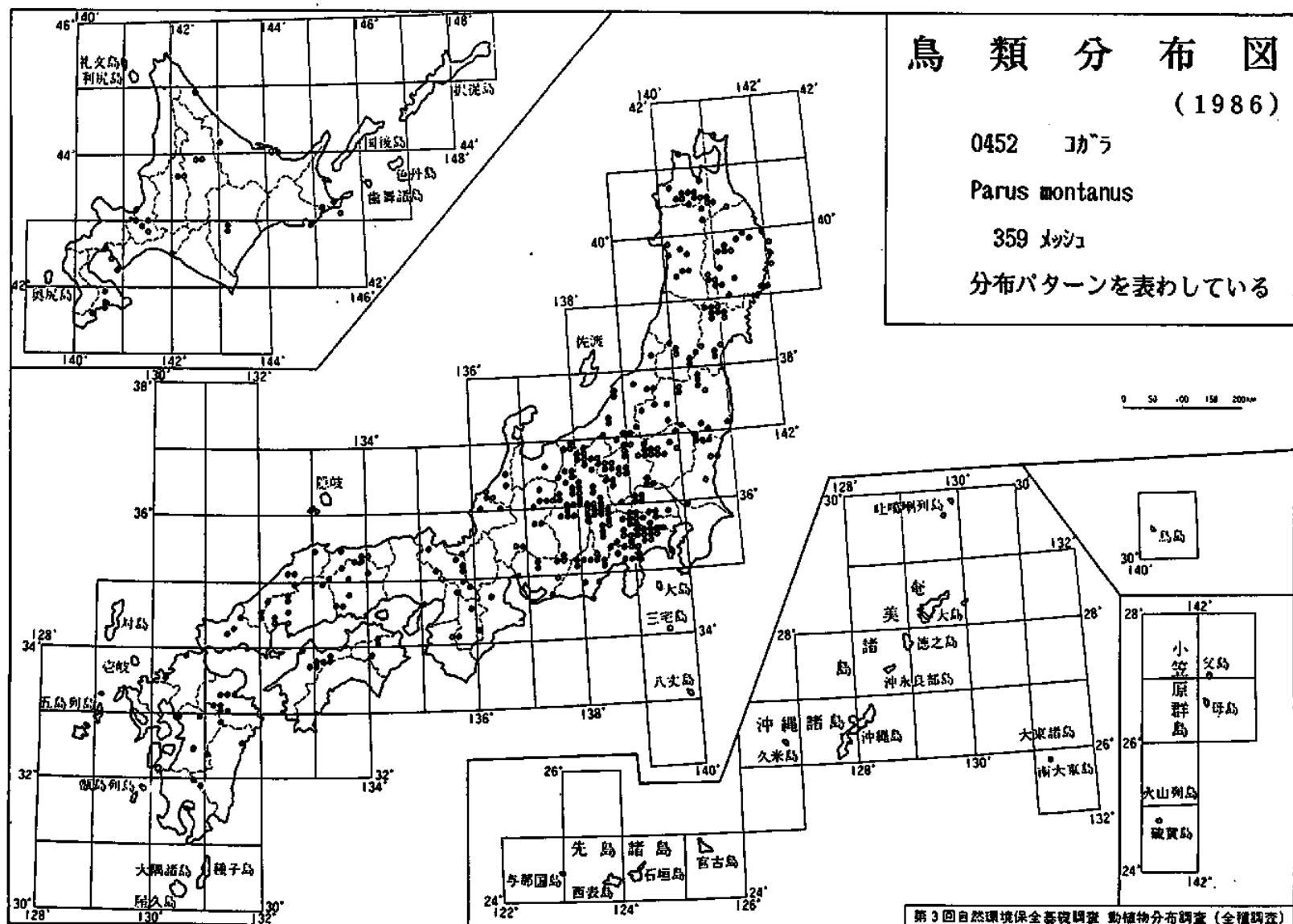
45 メッシュ

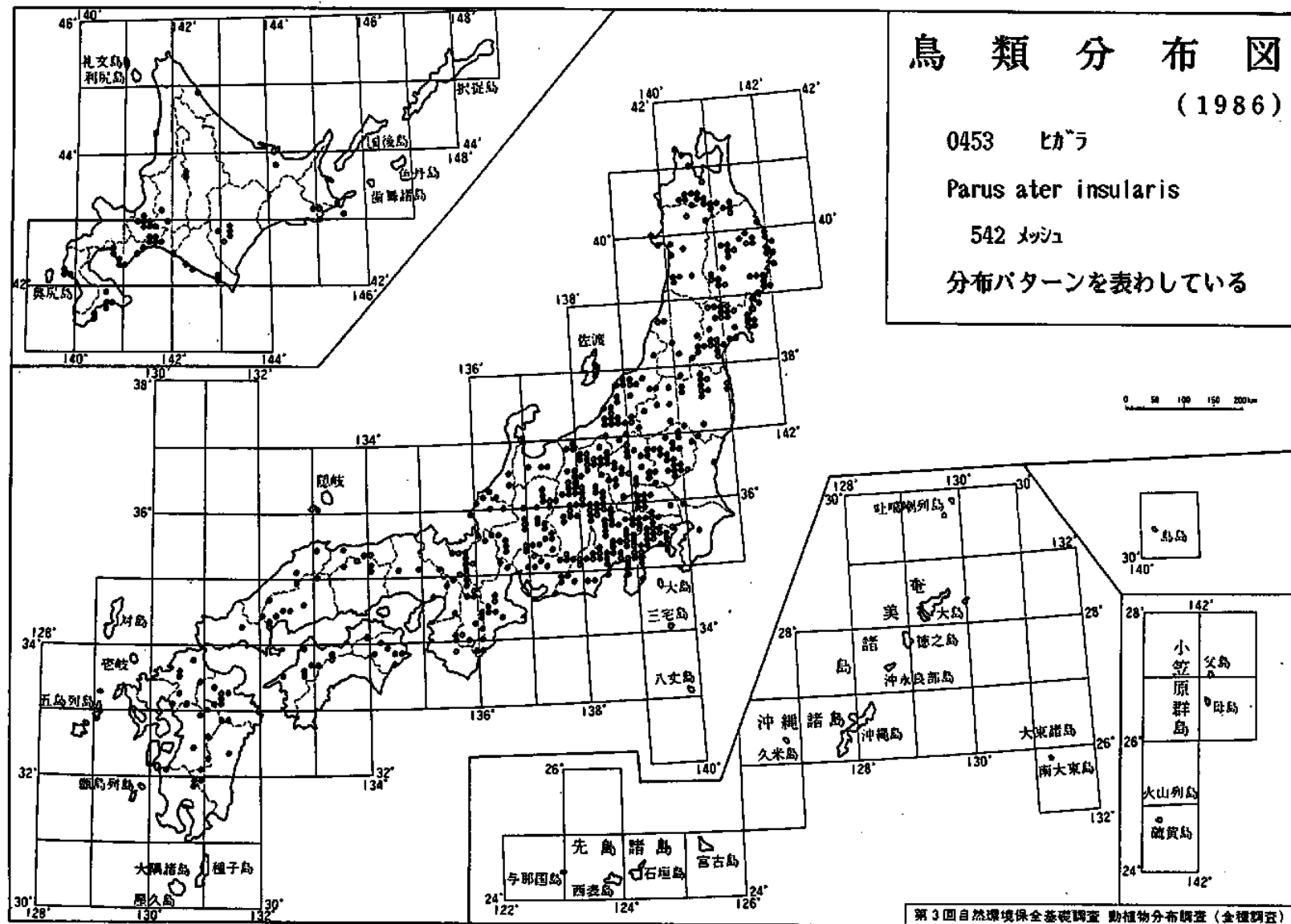
分布パターンを表わしている

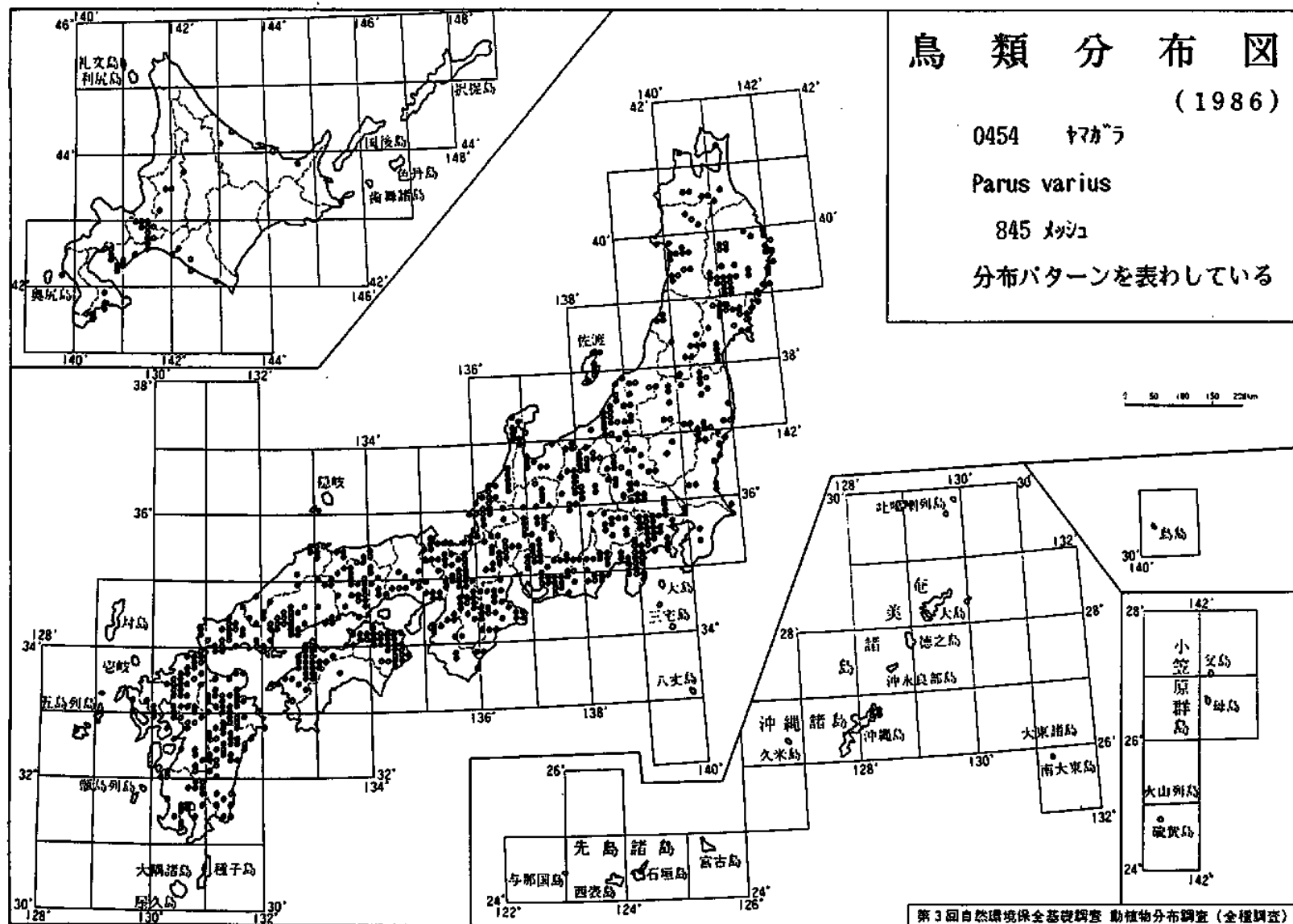
0 50 100 150 200 km

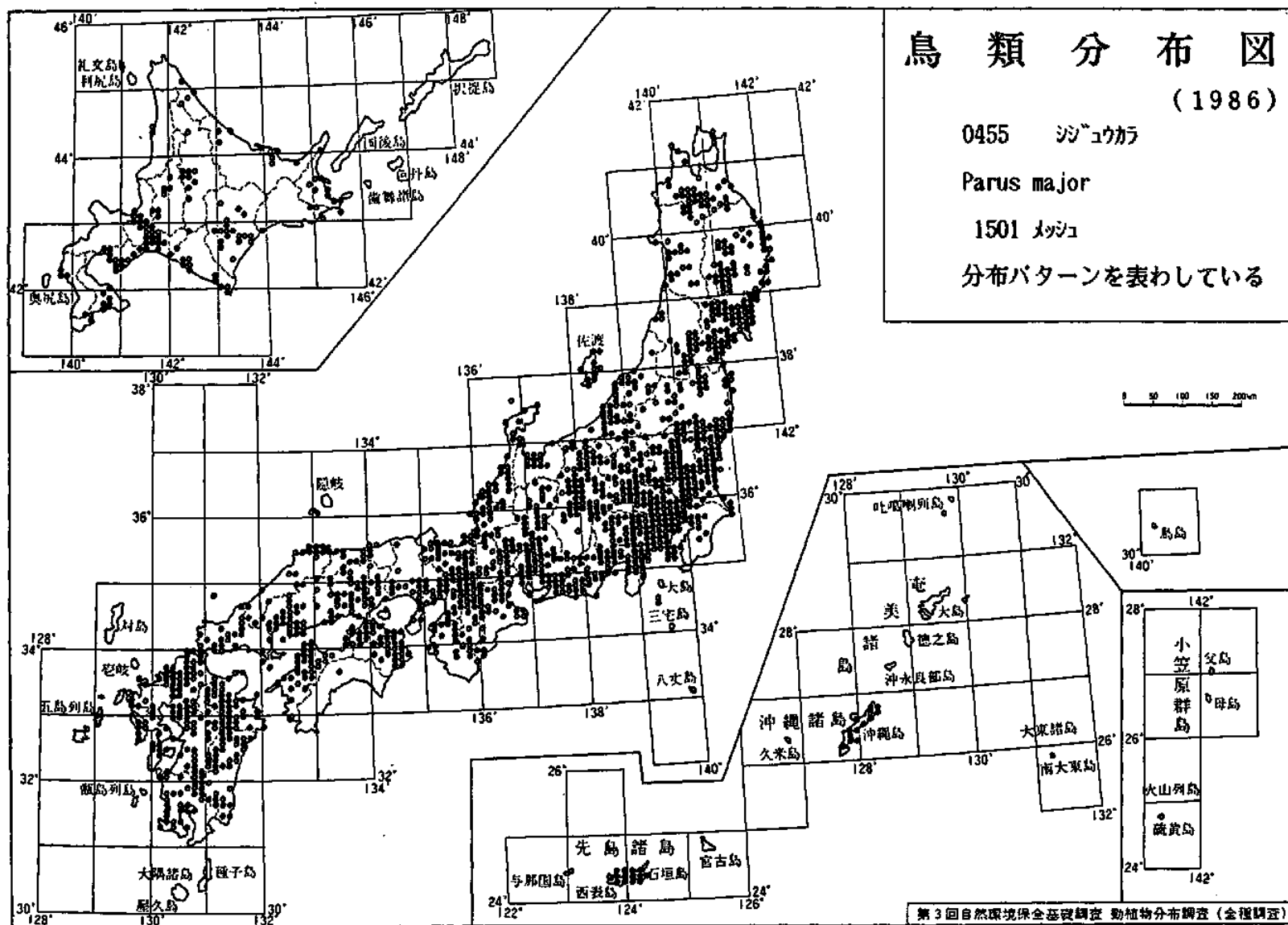


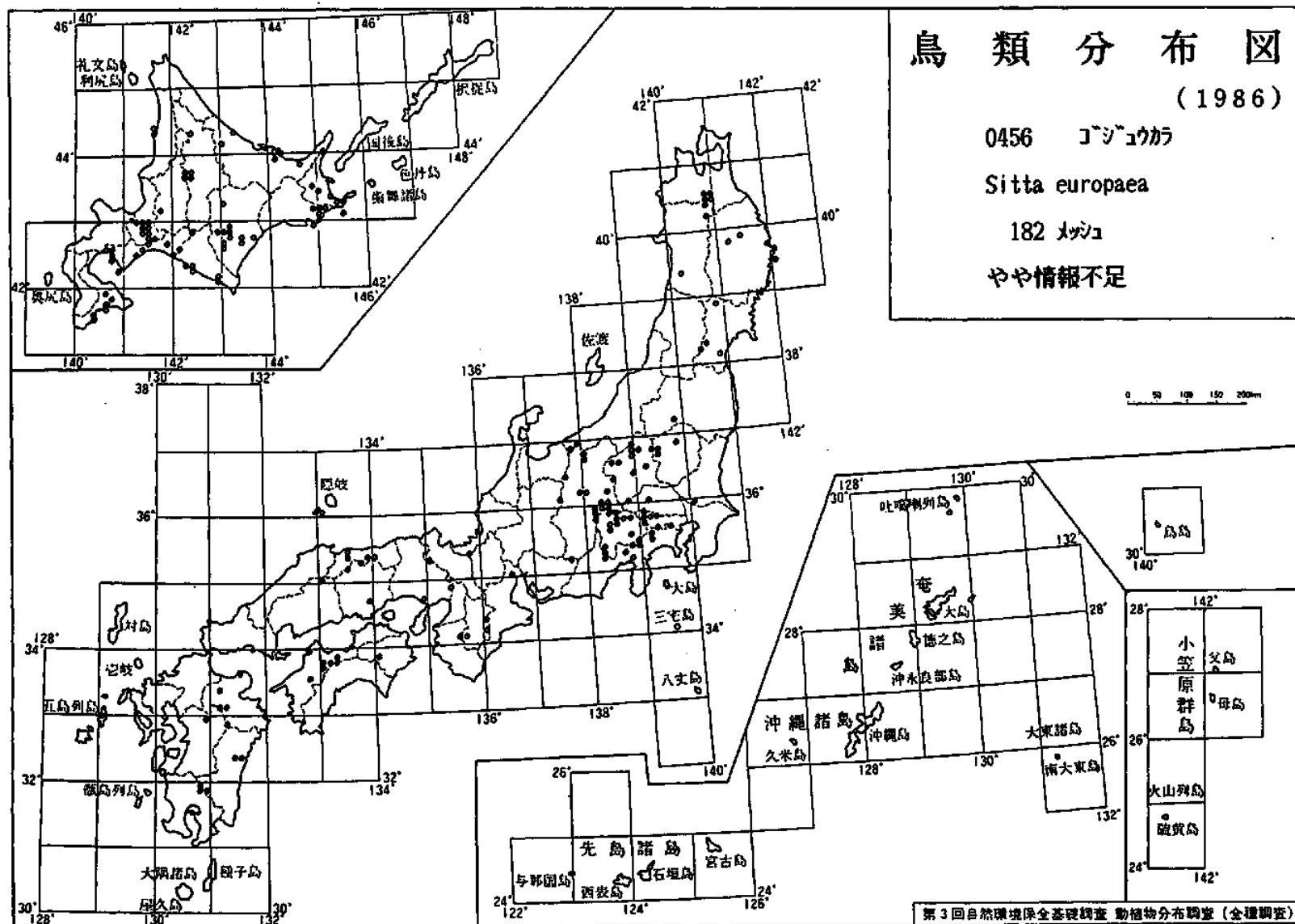












鳥類分布図

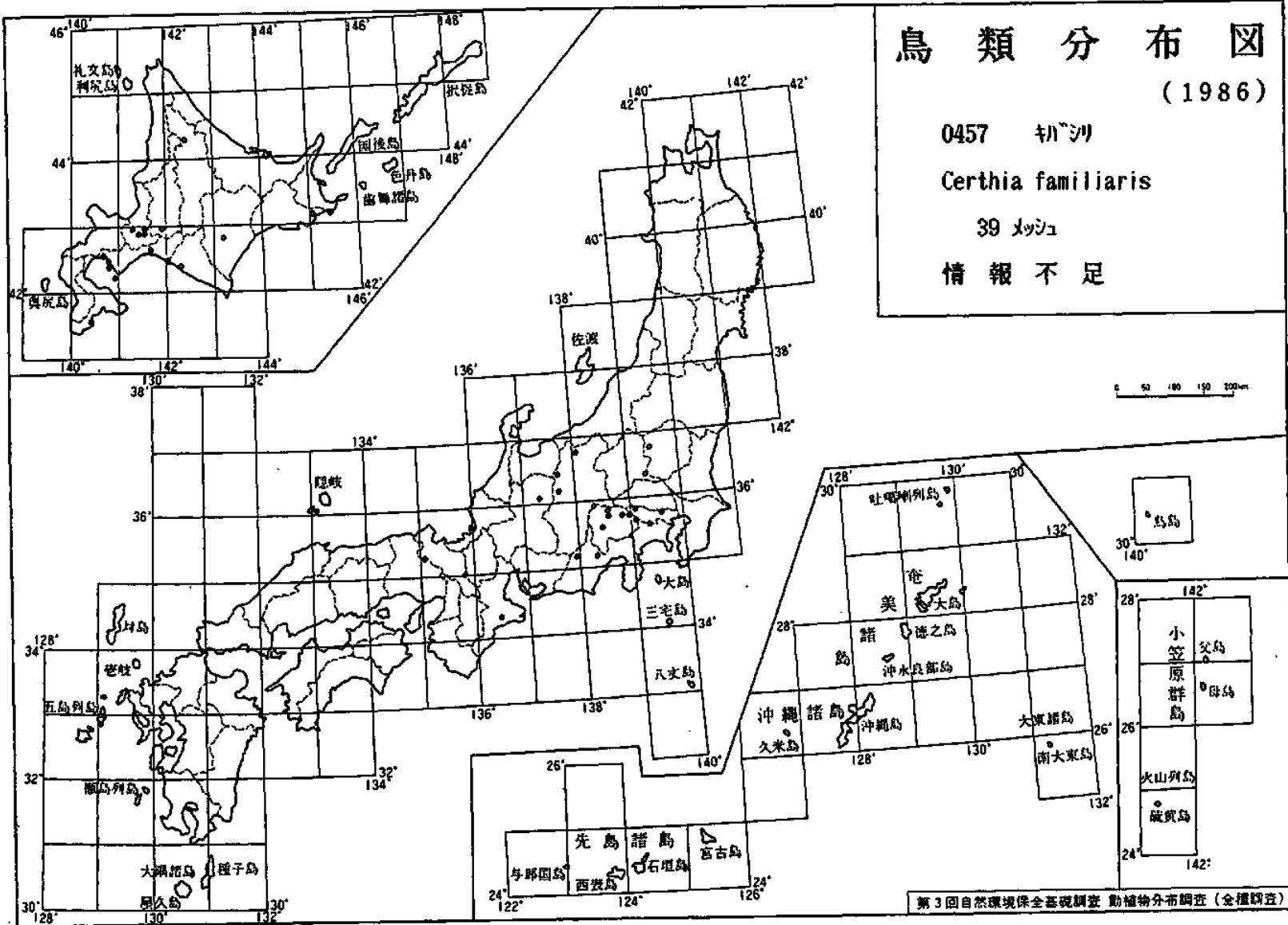
(1986)

0457 初シ

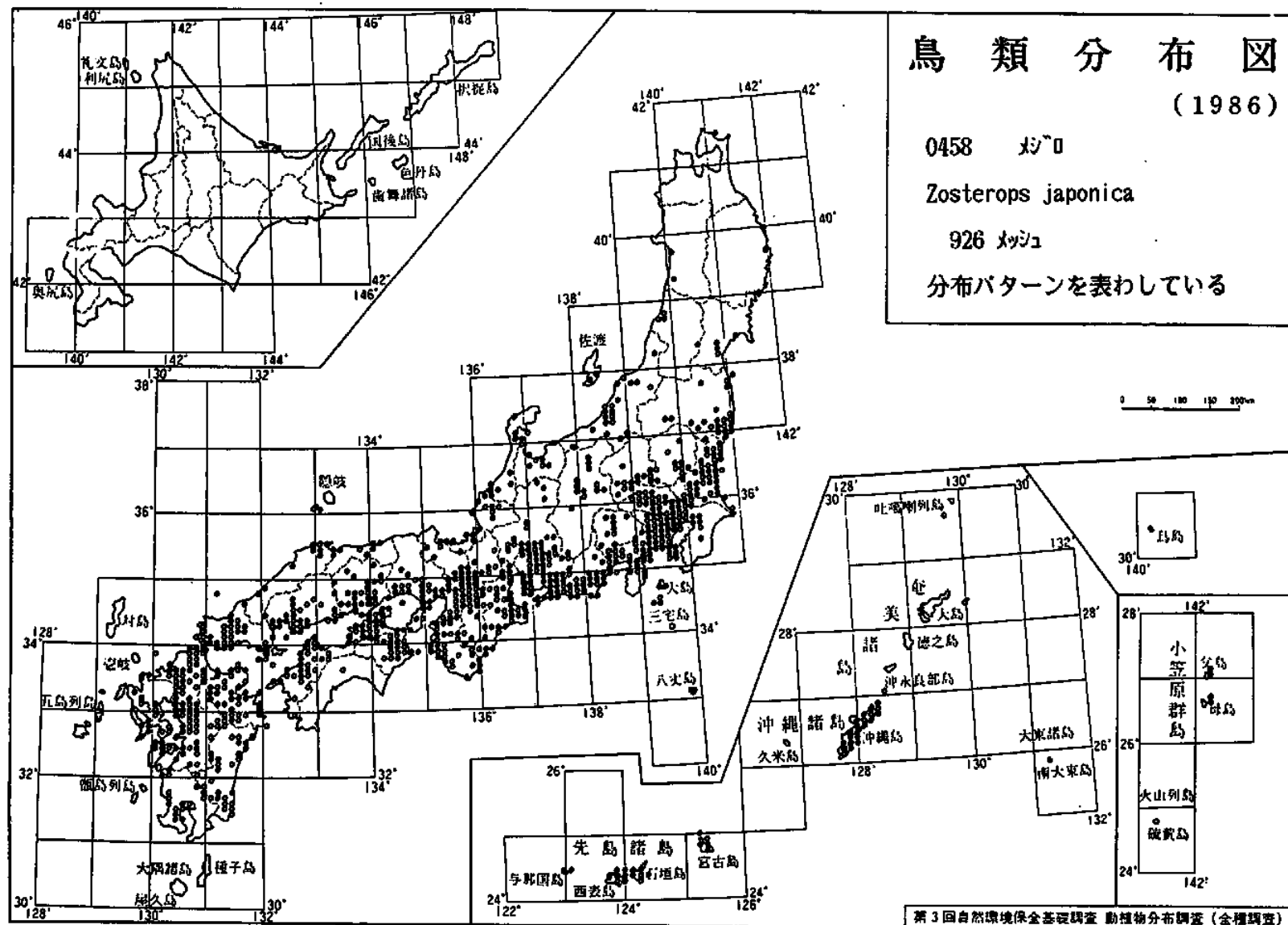
Certhia familiaris

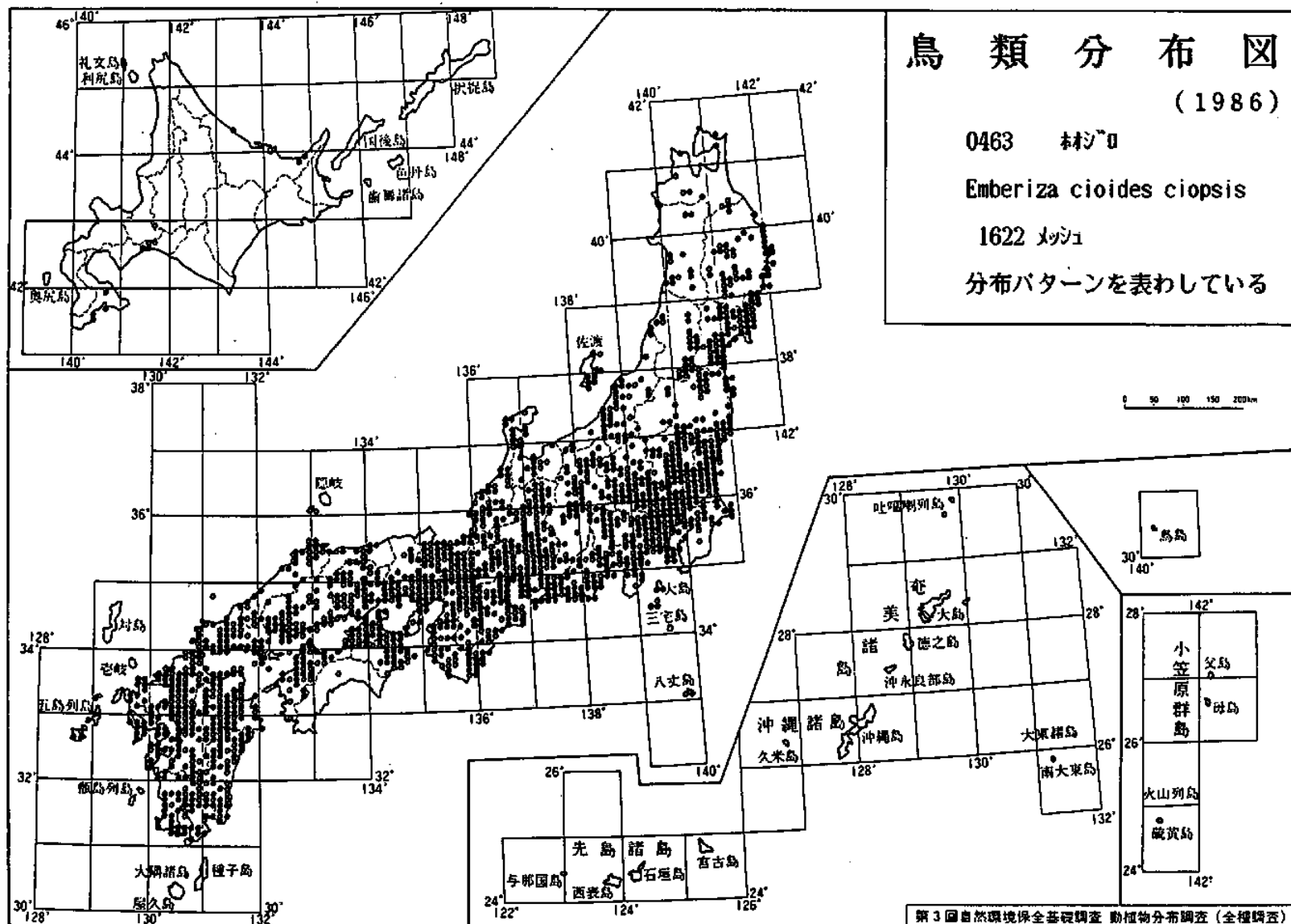
39 メッシュ

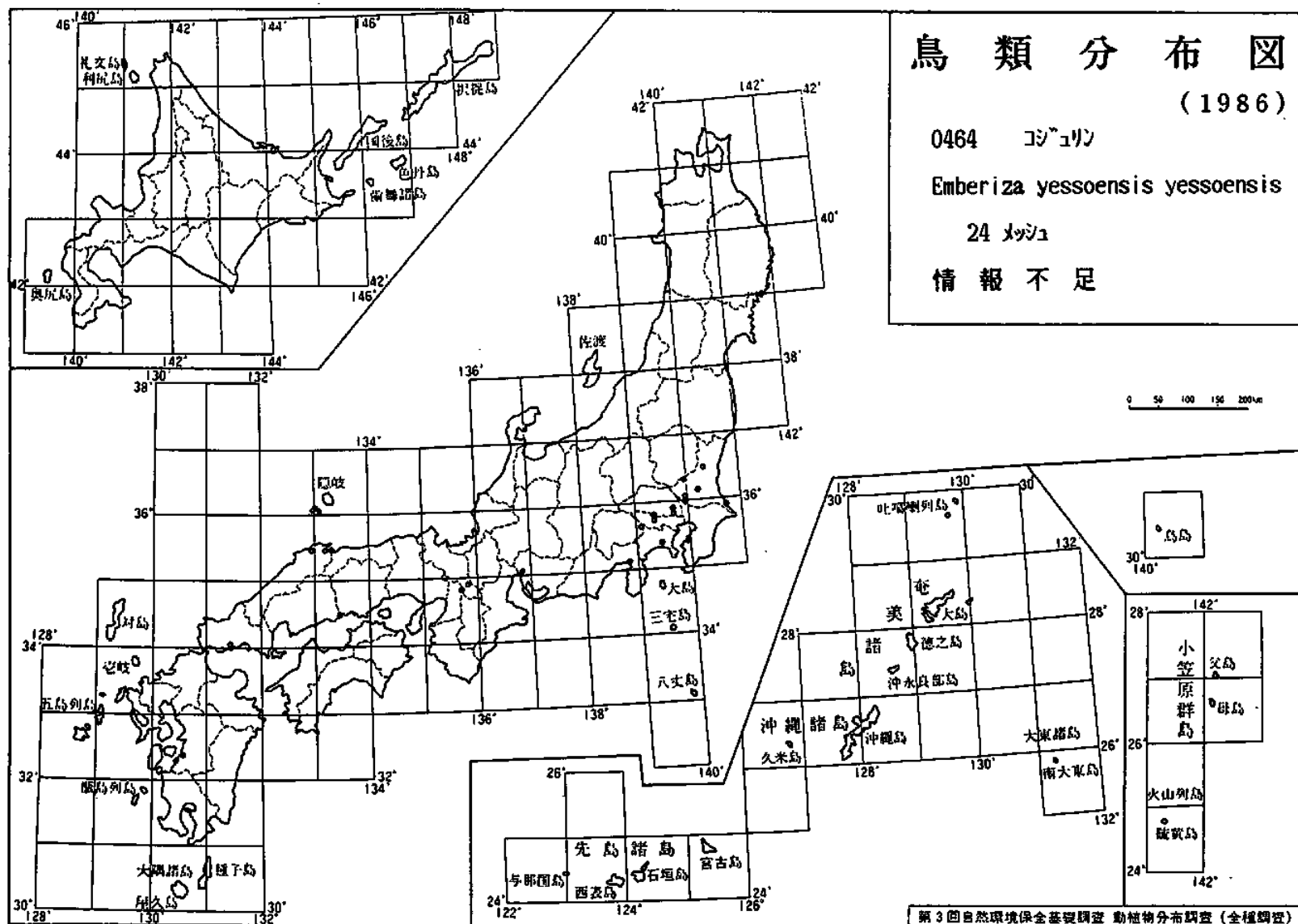
情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)







鳥類分布図

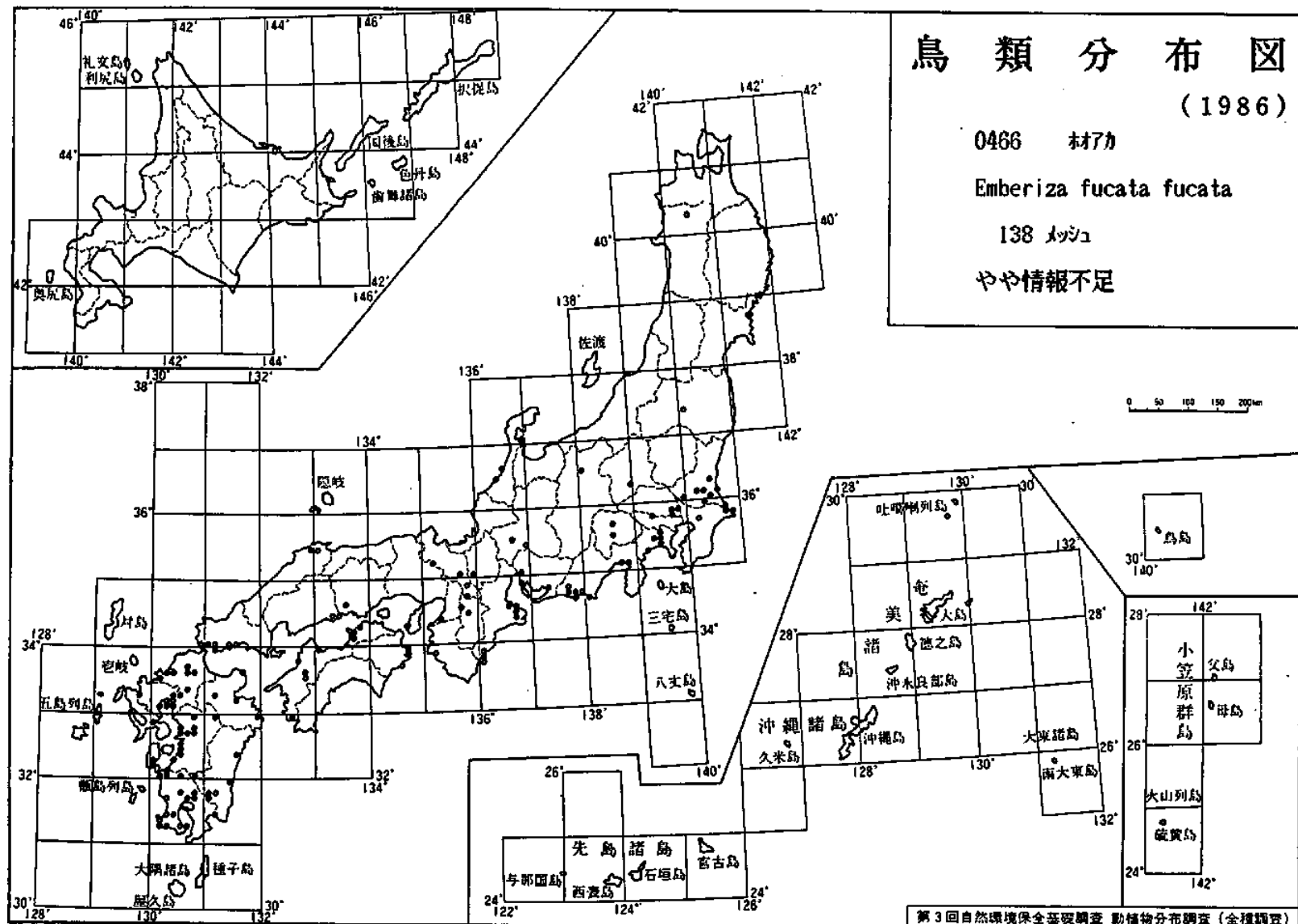
(1986)

0466 材力カ

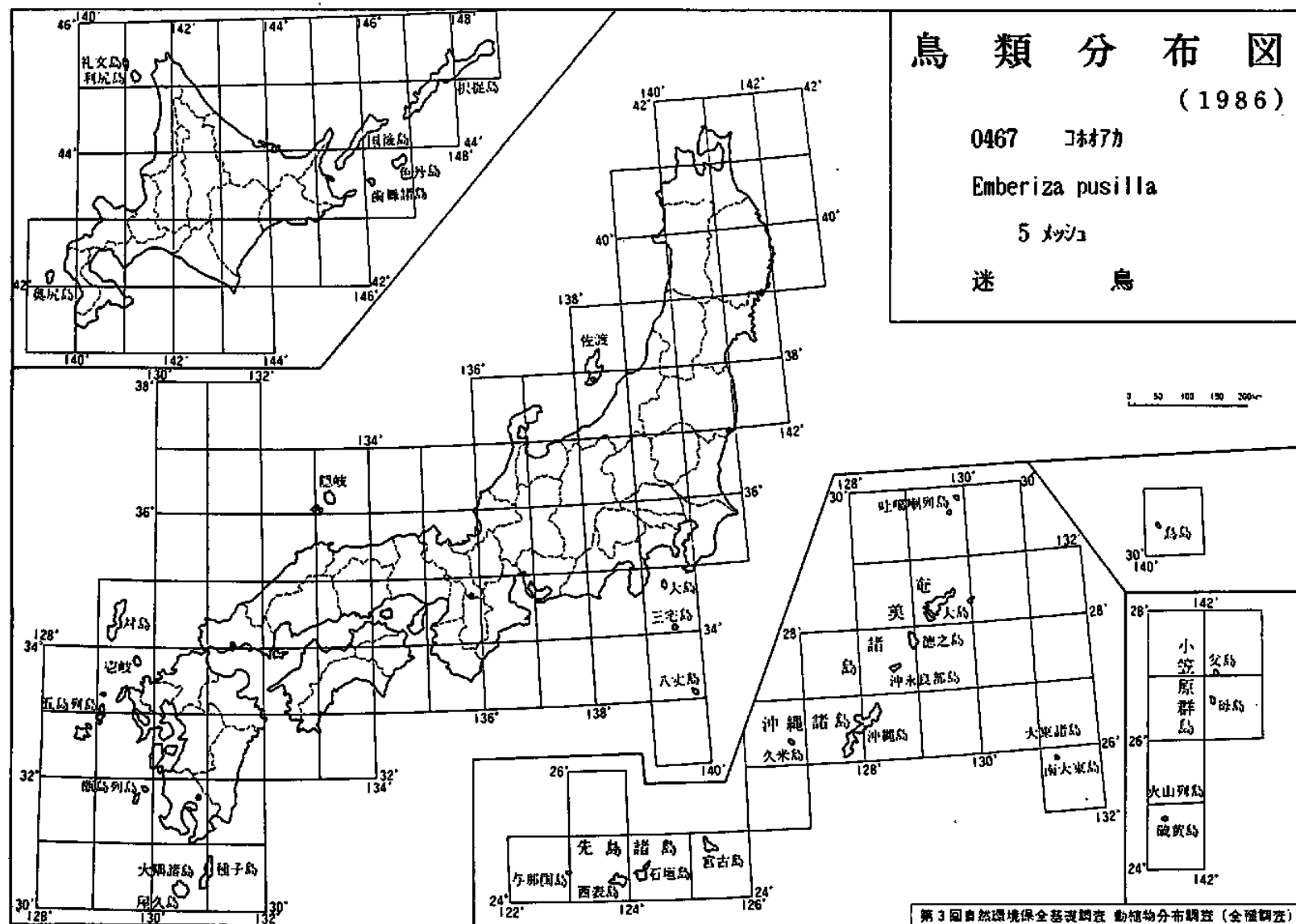
Emberiza fucata fucata

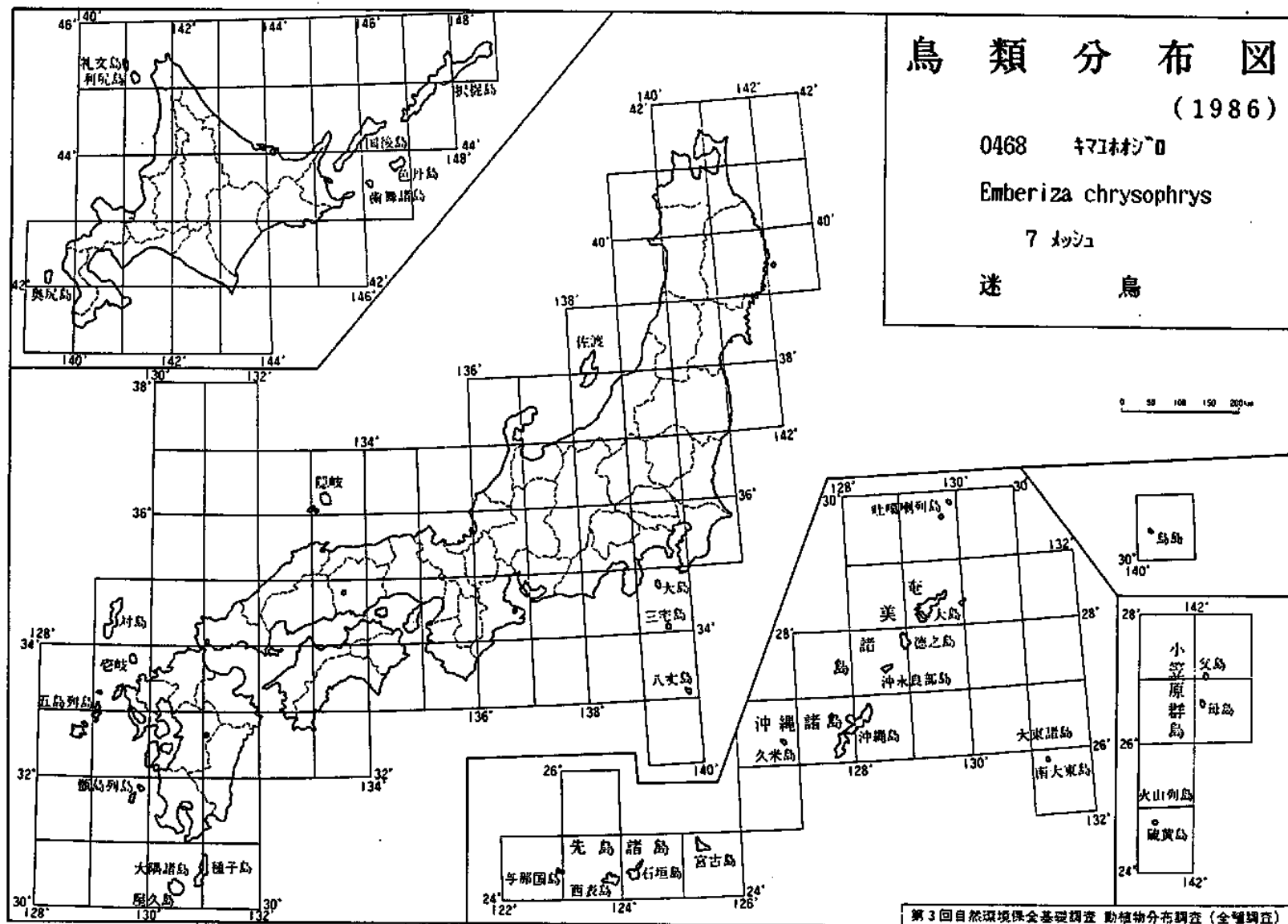
138 メッシュ

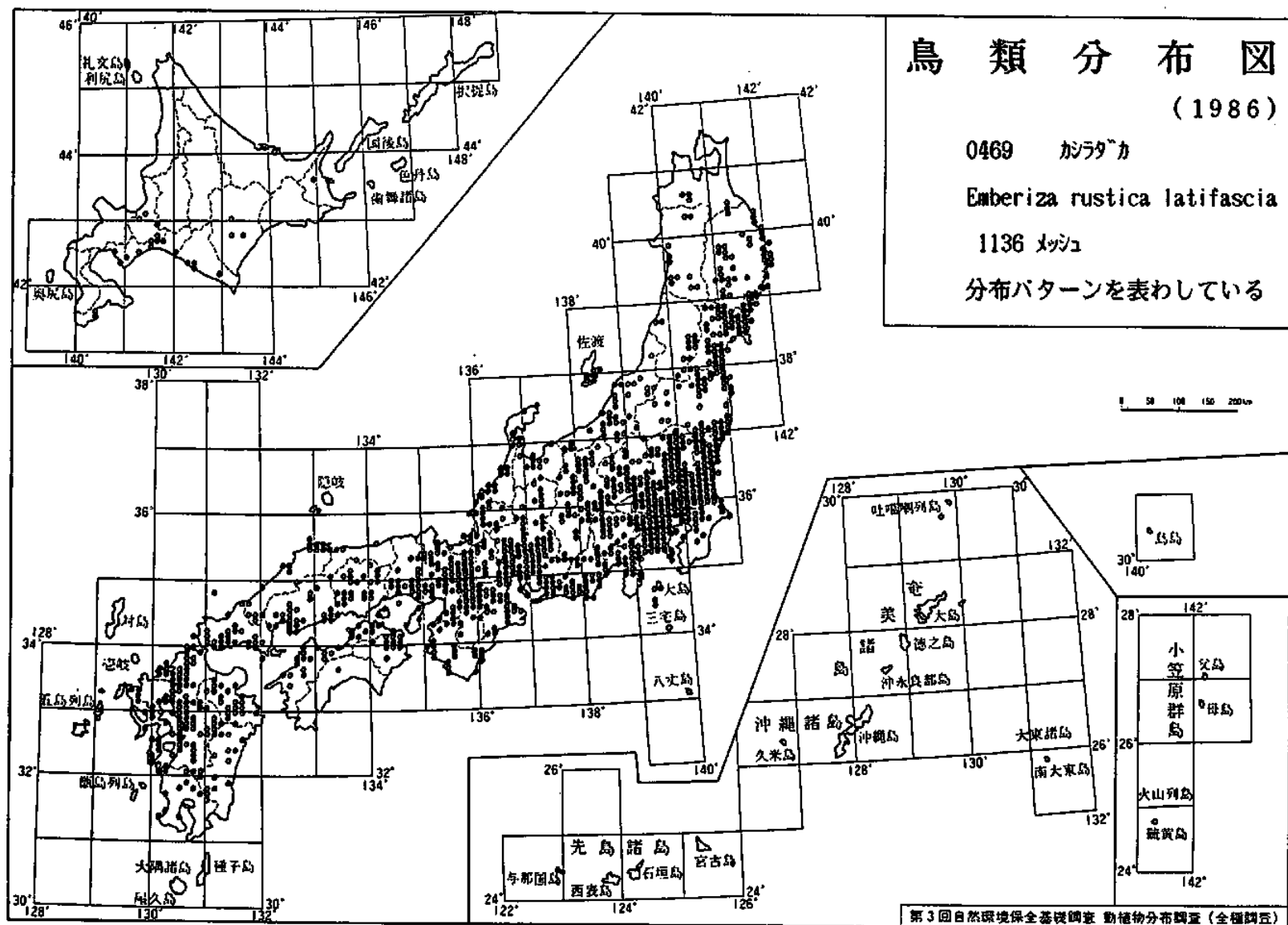
やや情報不足

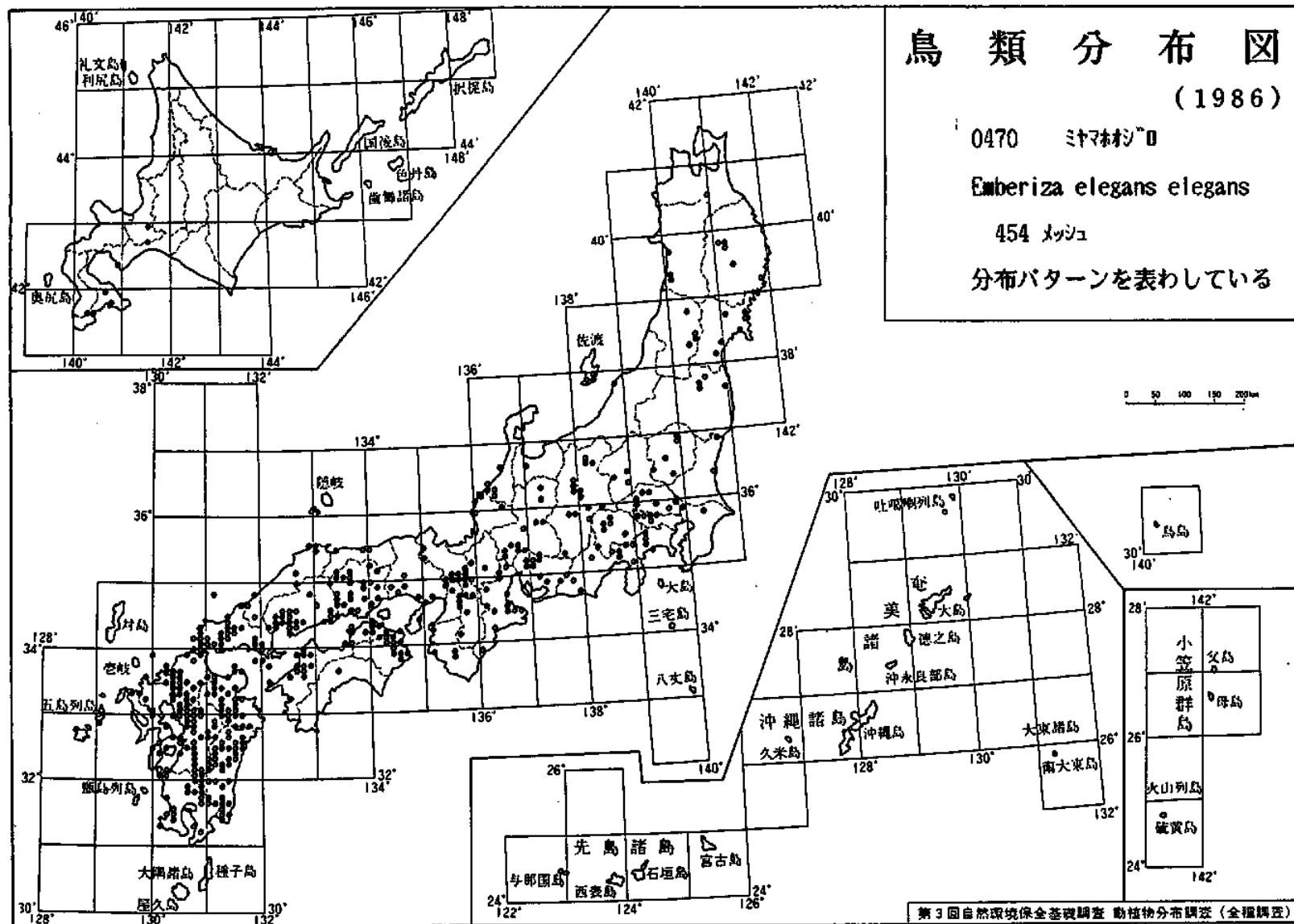


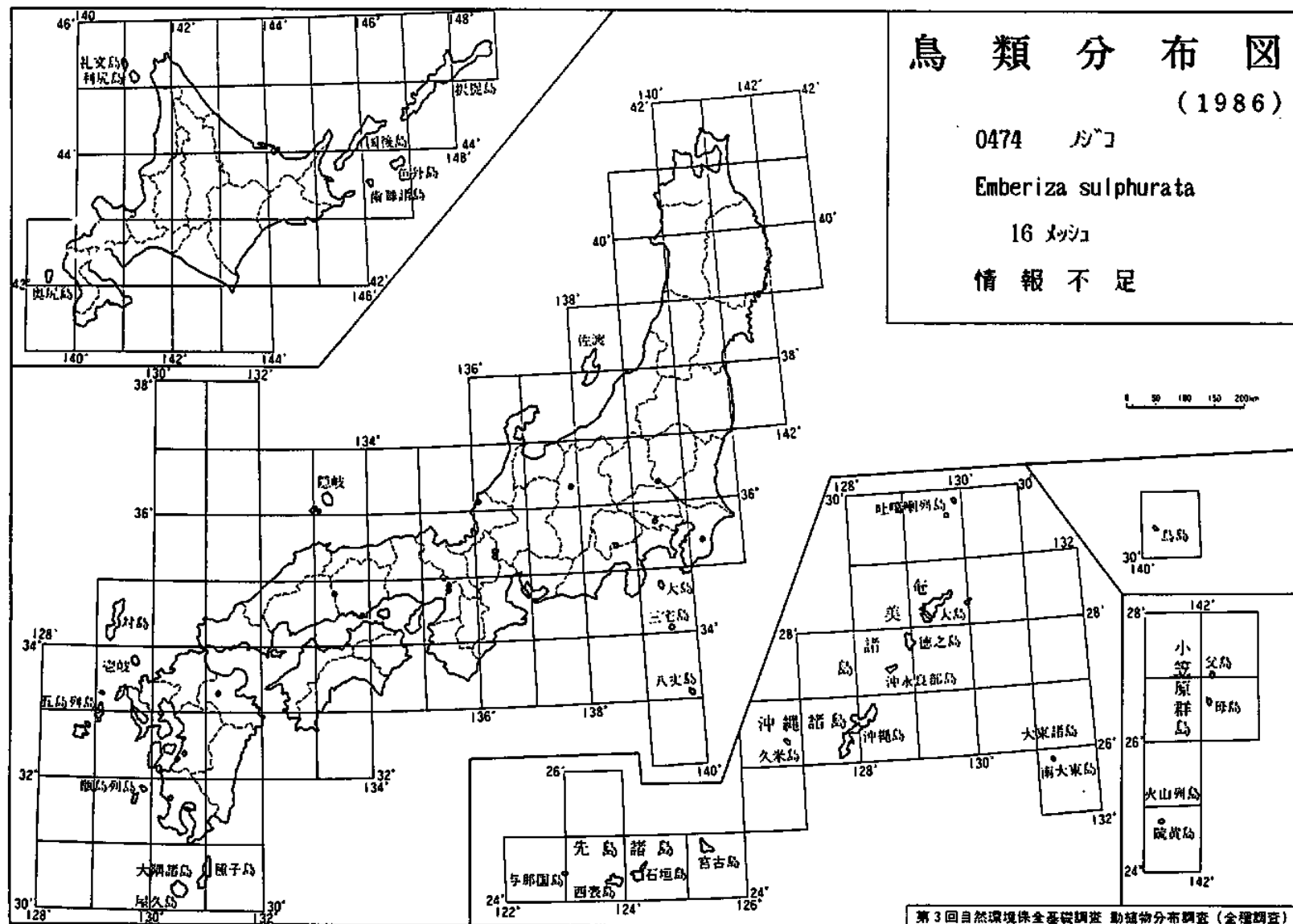
第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)











鳥類分布図

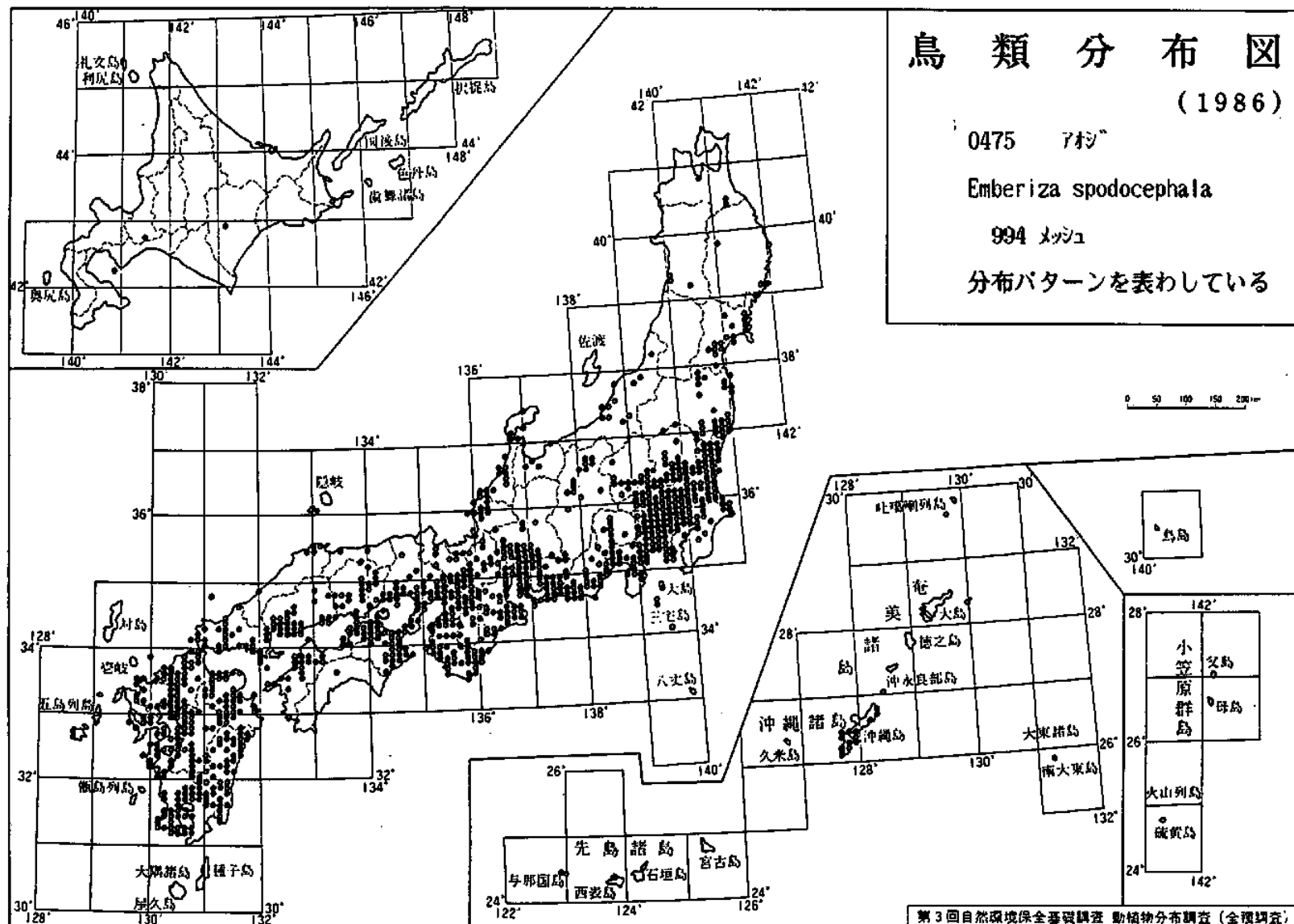
(1986)

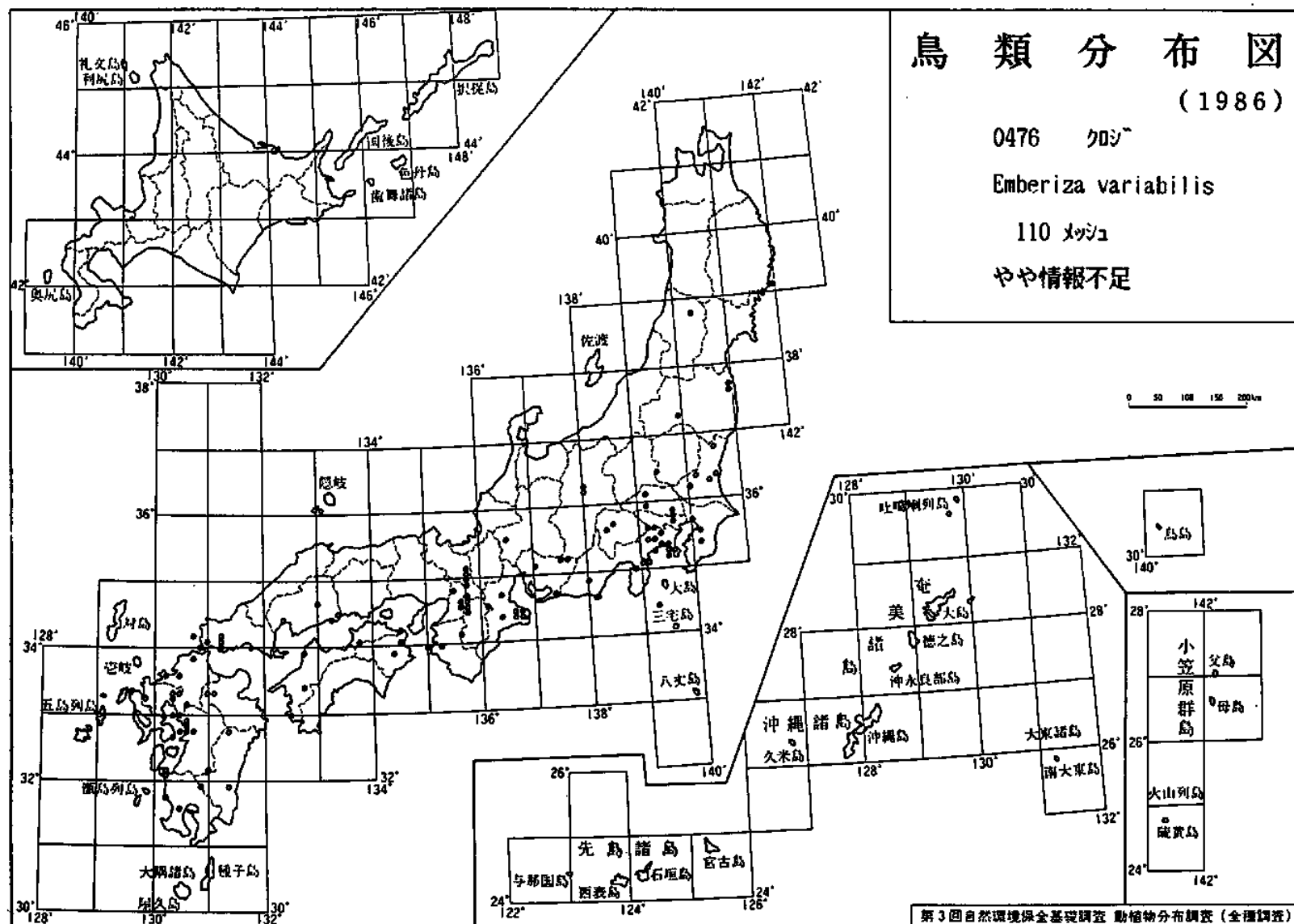
0475 アサギ

Emberiza spodocephala

994 メッシュ

分布パターンを表わしている





鳥 類 分 布 図

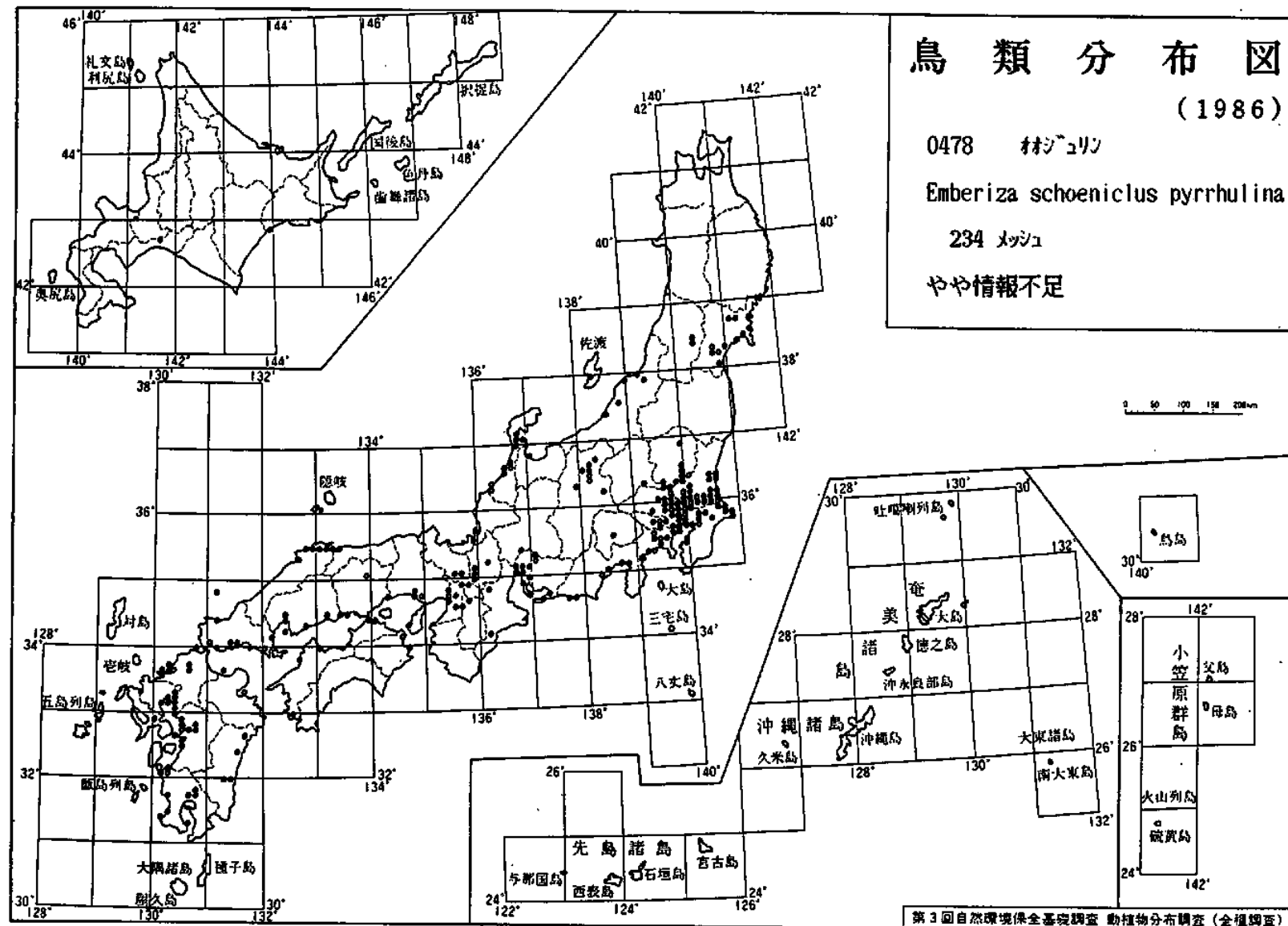
(1986)

0478 オジジュリン

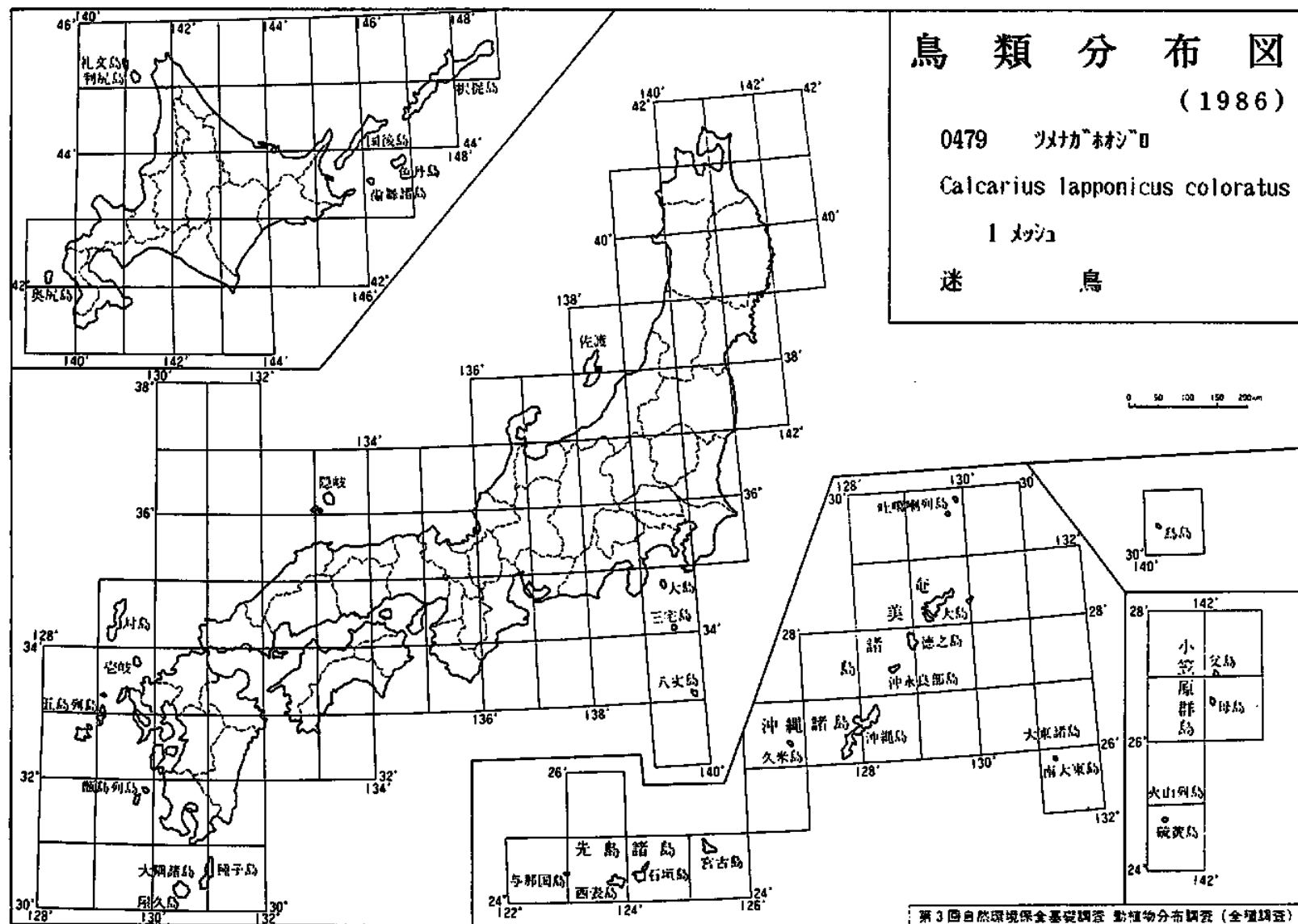
Emberiza schoeniclus pyrrhulina

234 メッシュ

やや情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)



鳥類分布図

(1986)

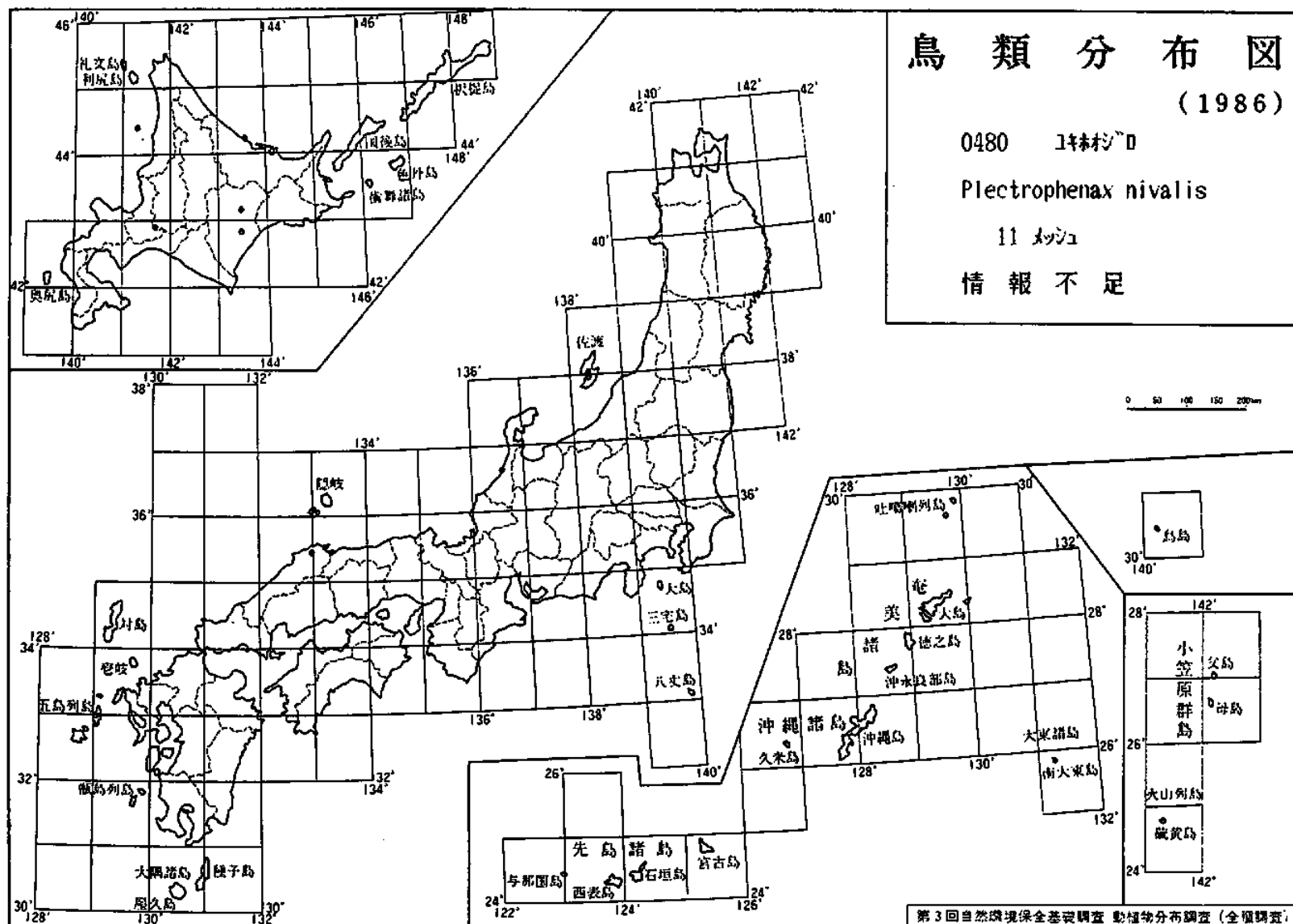
0480 1444770

Plectrophenax nivalis

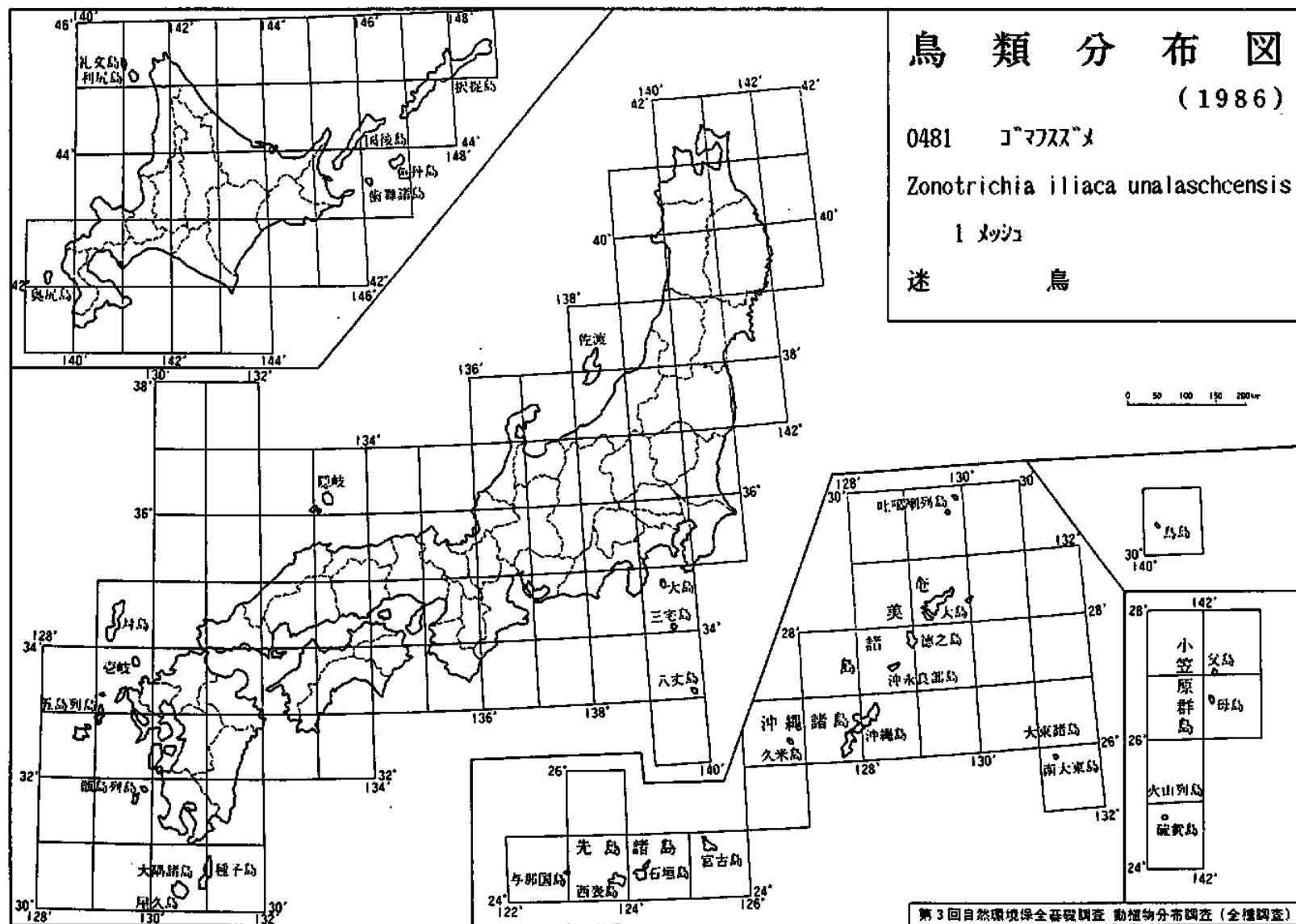
11 ムシ

情報不足

0 50 100 150 200km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査(全種調査)



鳥類分布図

(1986)

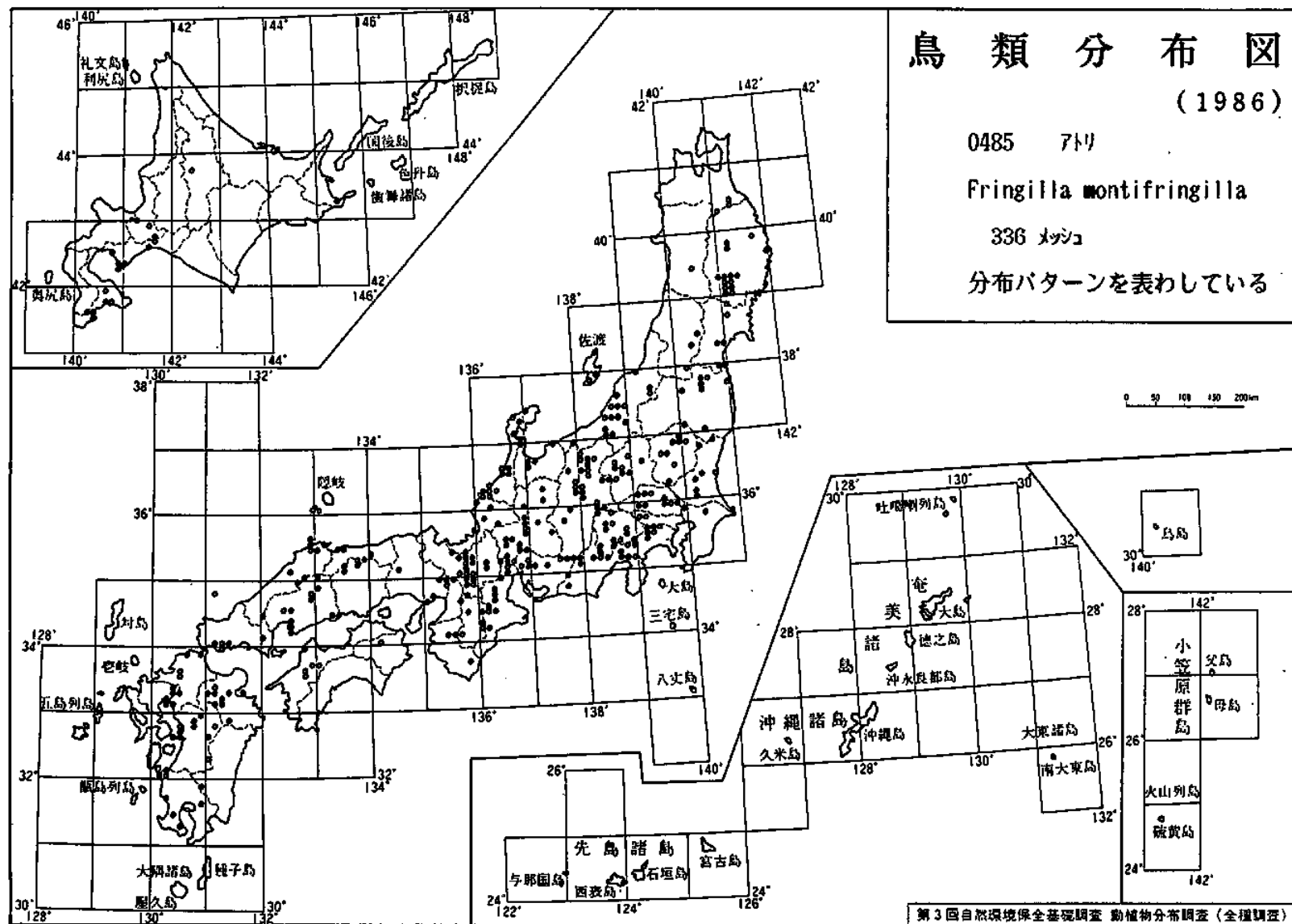
0485 フトリ

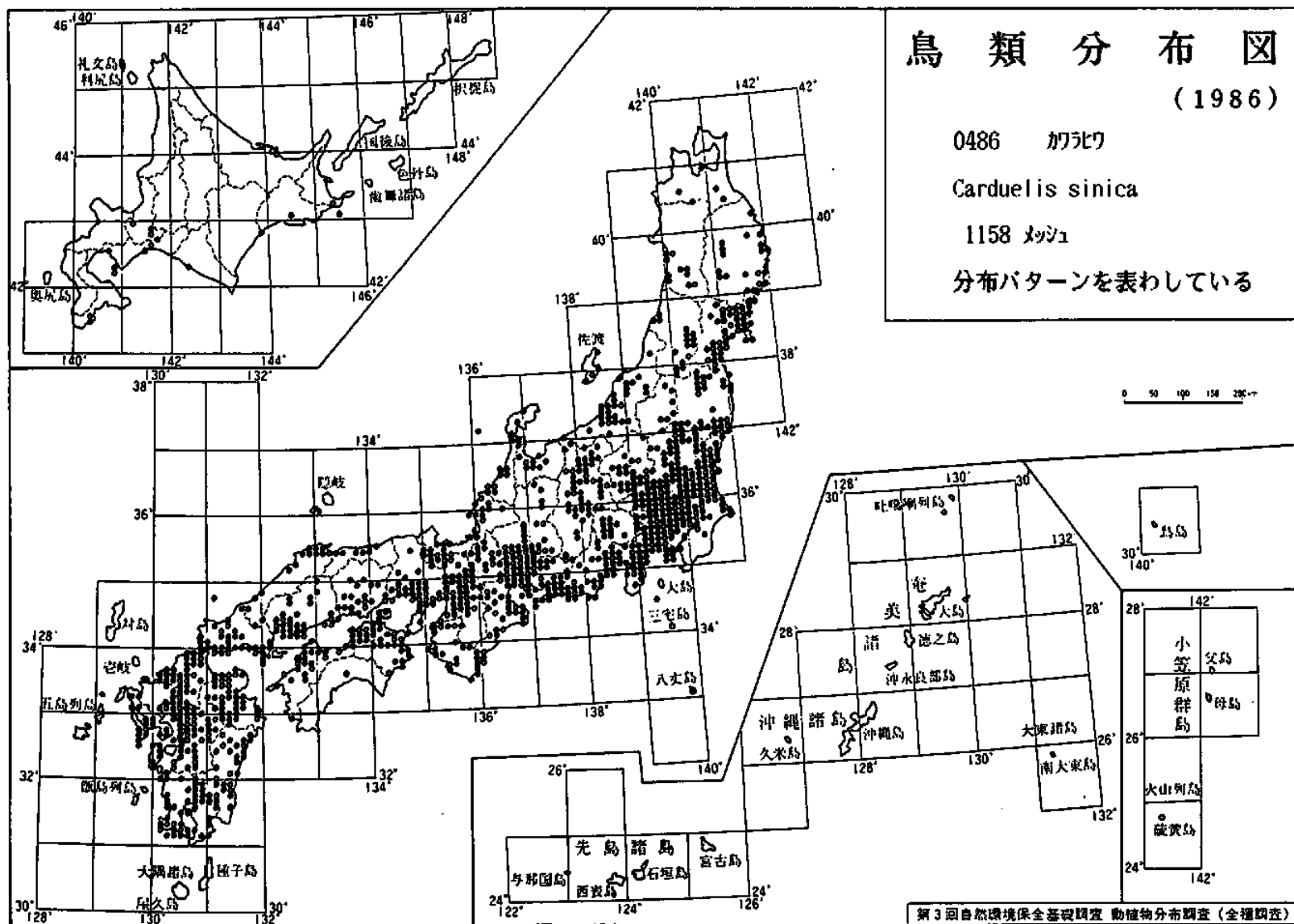
Fringilla montifringilla

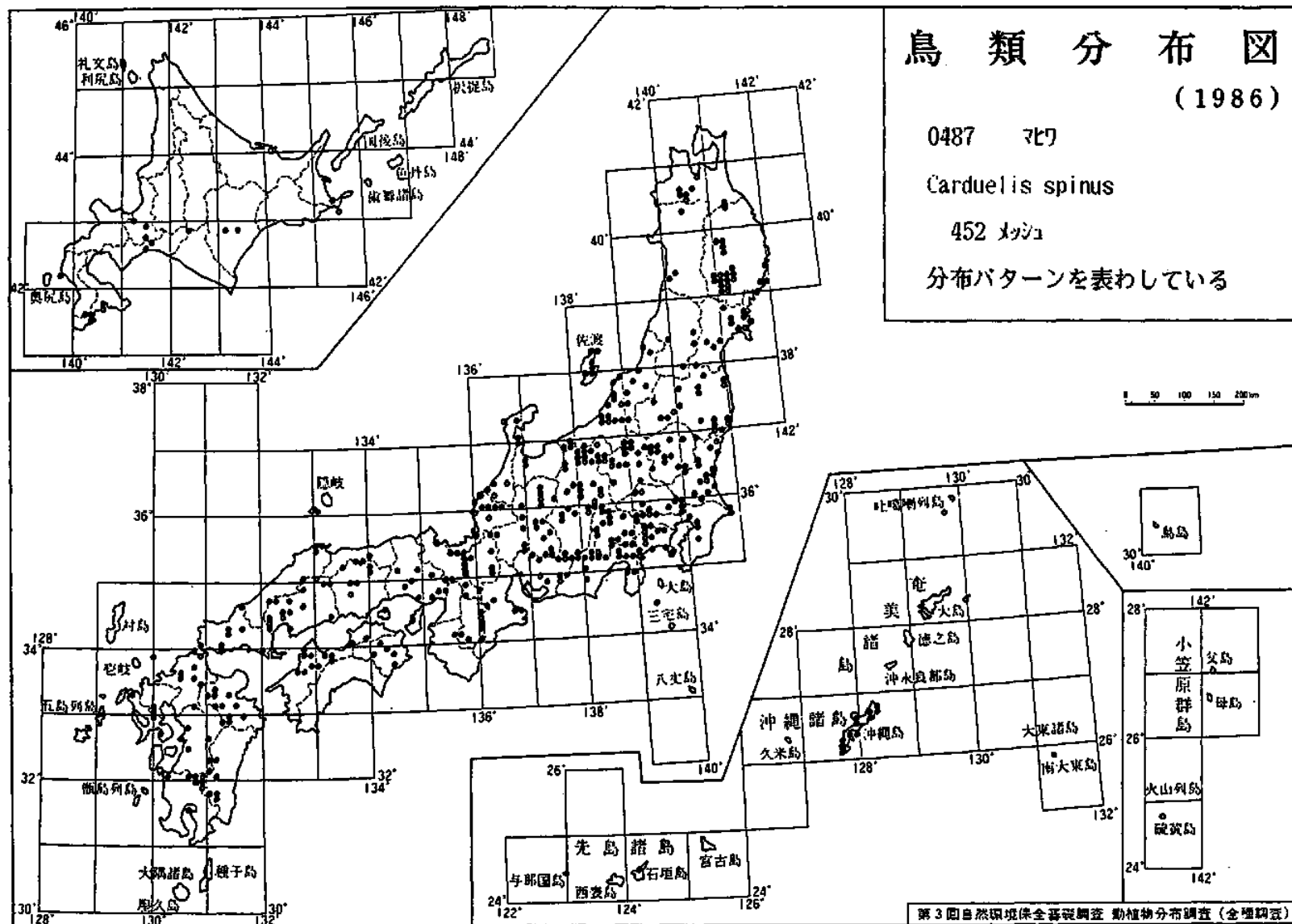
336 メツシ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km







鳥類分布図

(1986)

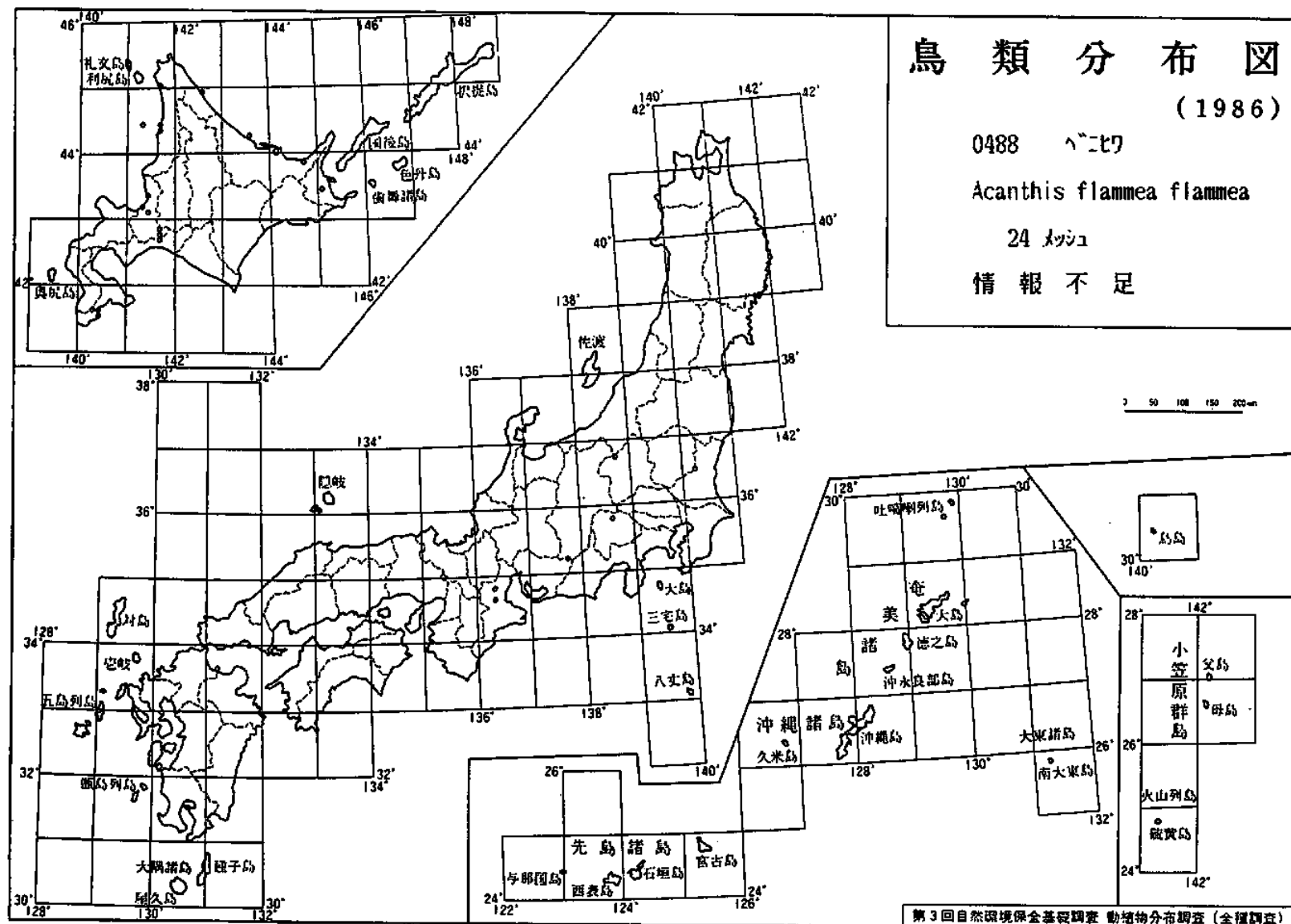
0488 ハニヒ

Acanthis flammea flammea

24 メッシュ

情報不足

0 50 100 150 200 km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

(1986)

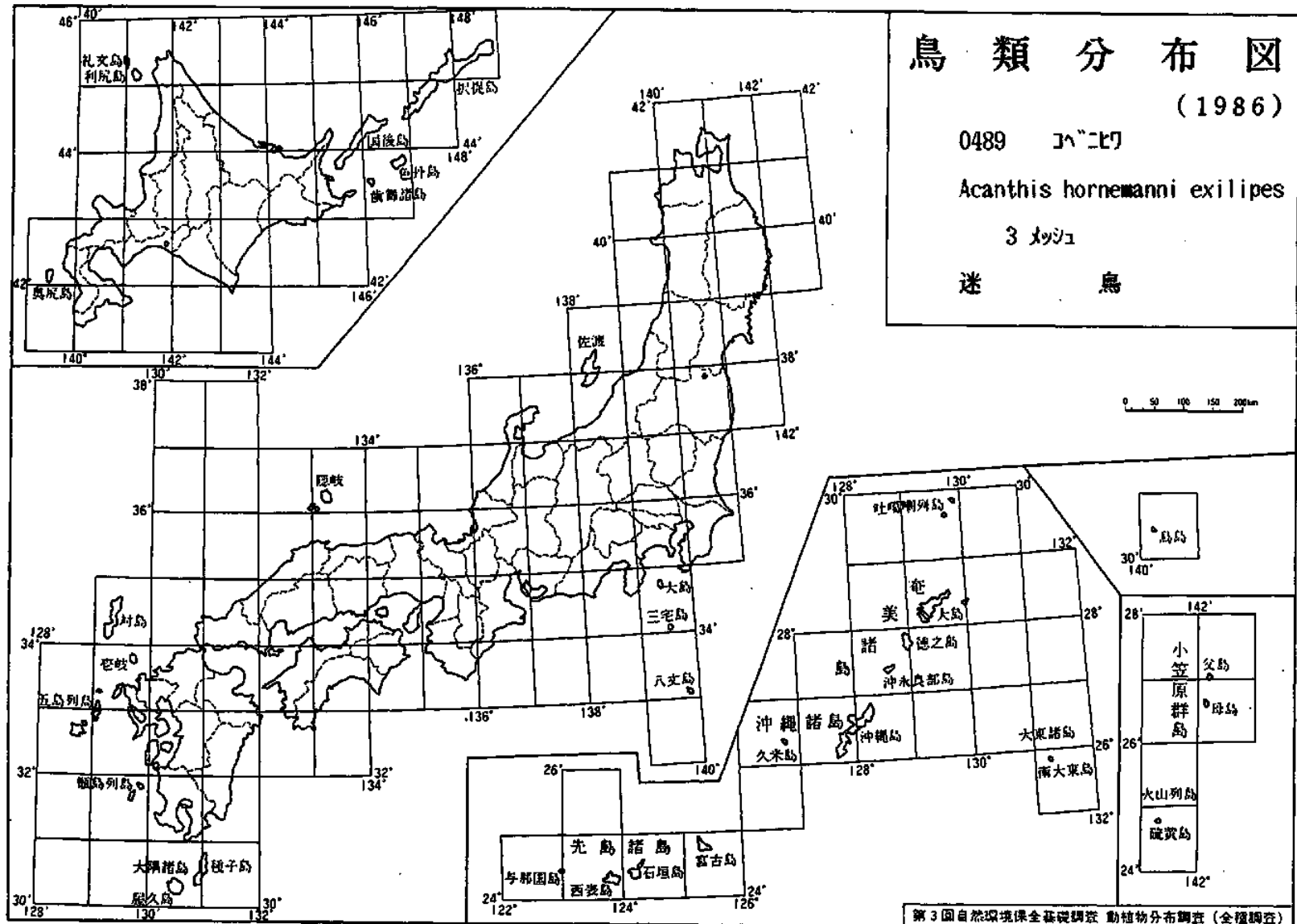
0489 ホーニワ

Acanthis hornemanni exilipes

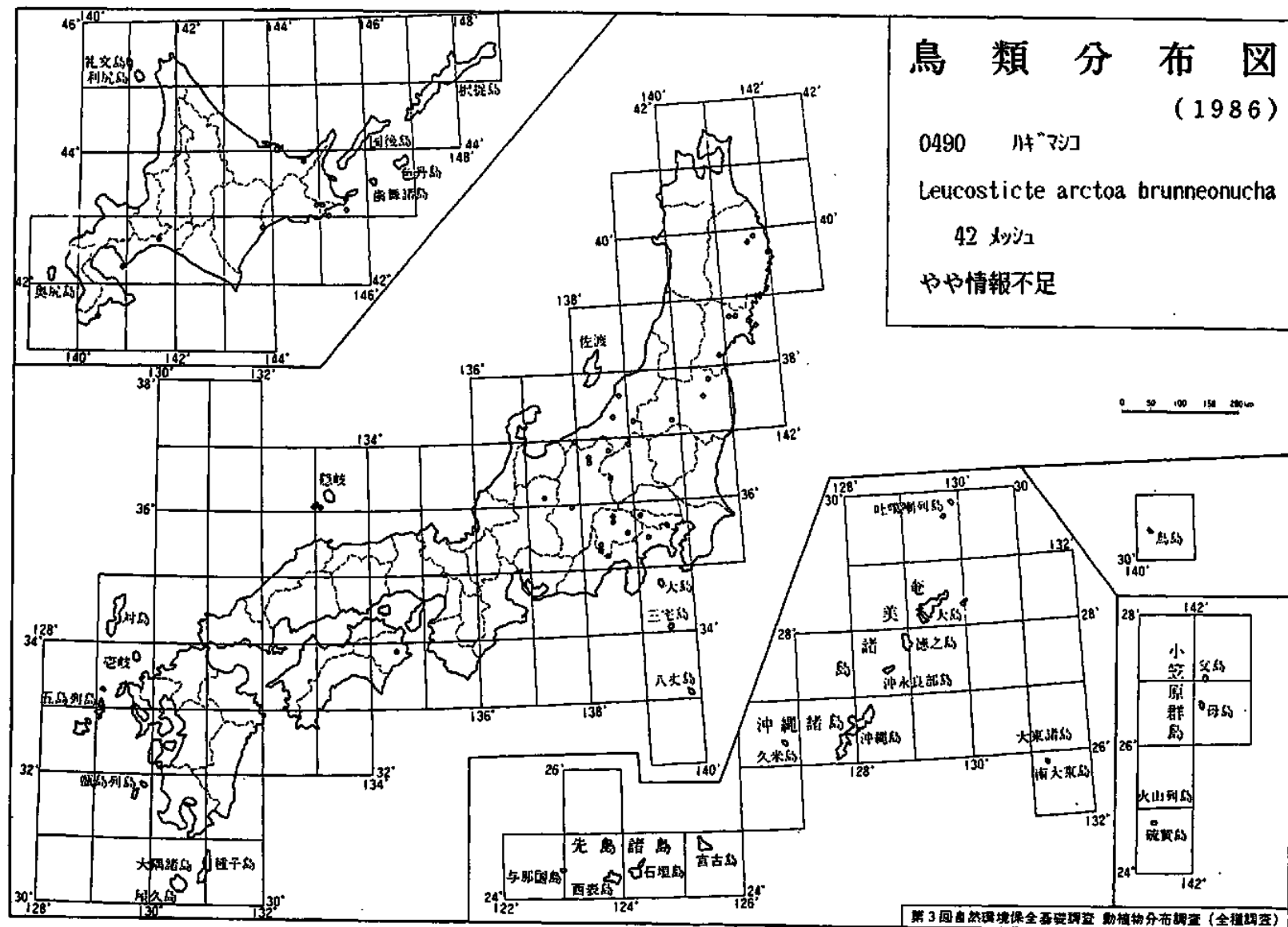
3 メッシュ

迷鳥

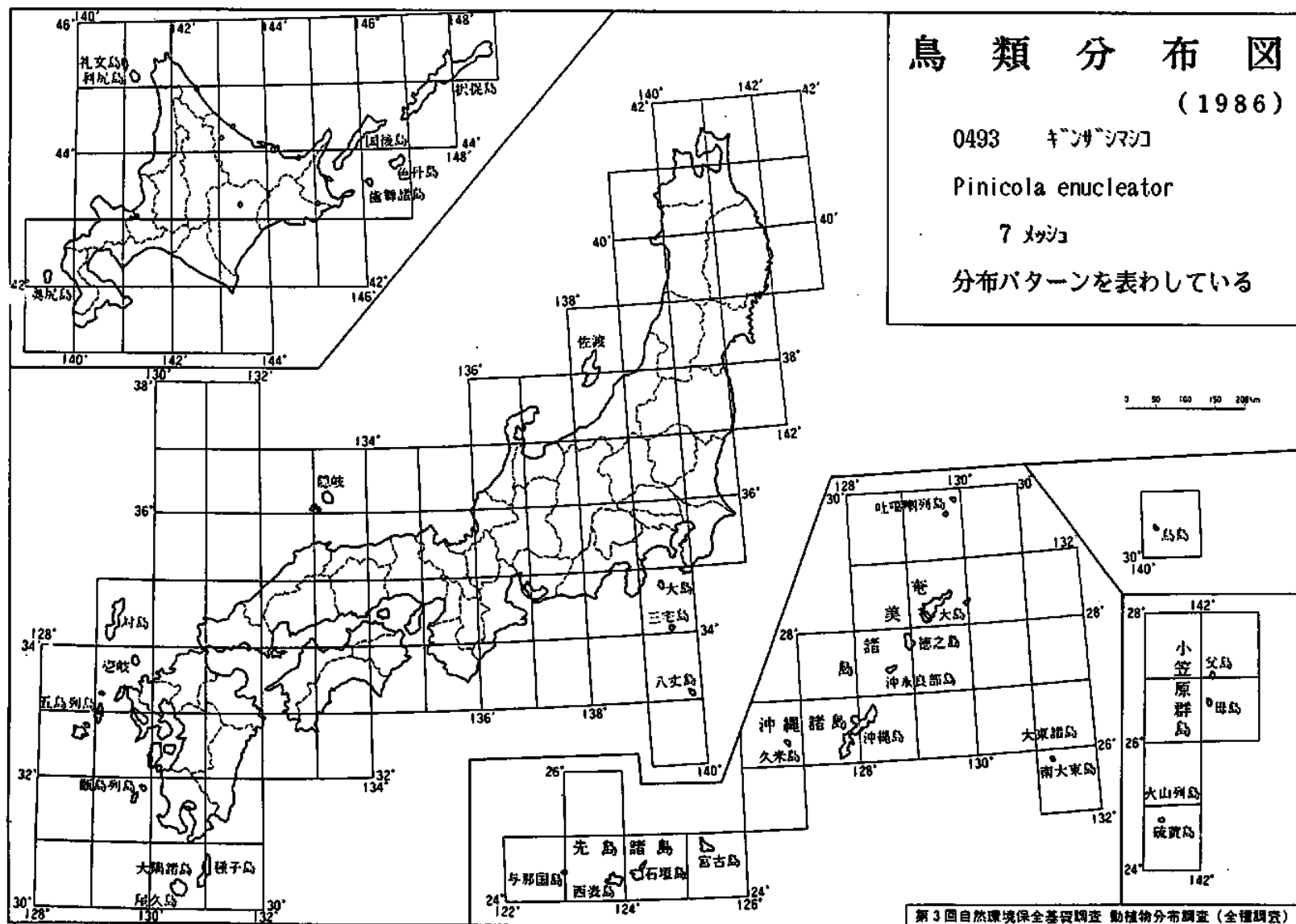
0 50 100 150 200 km

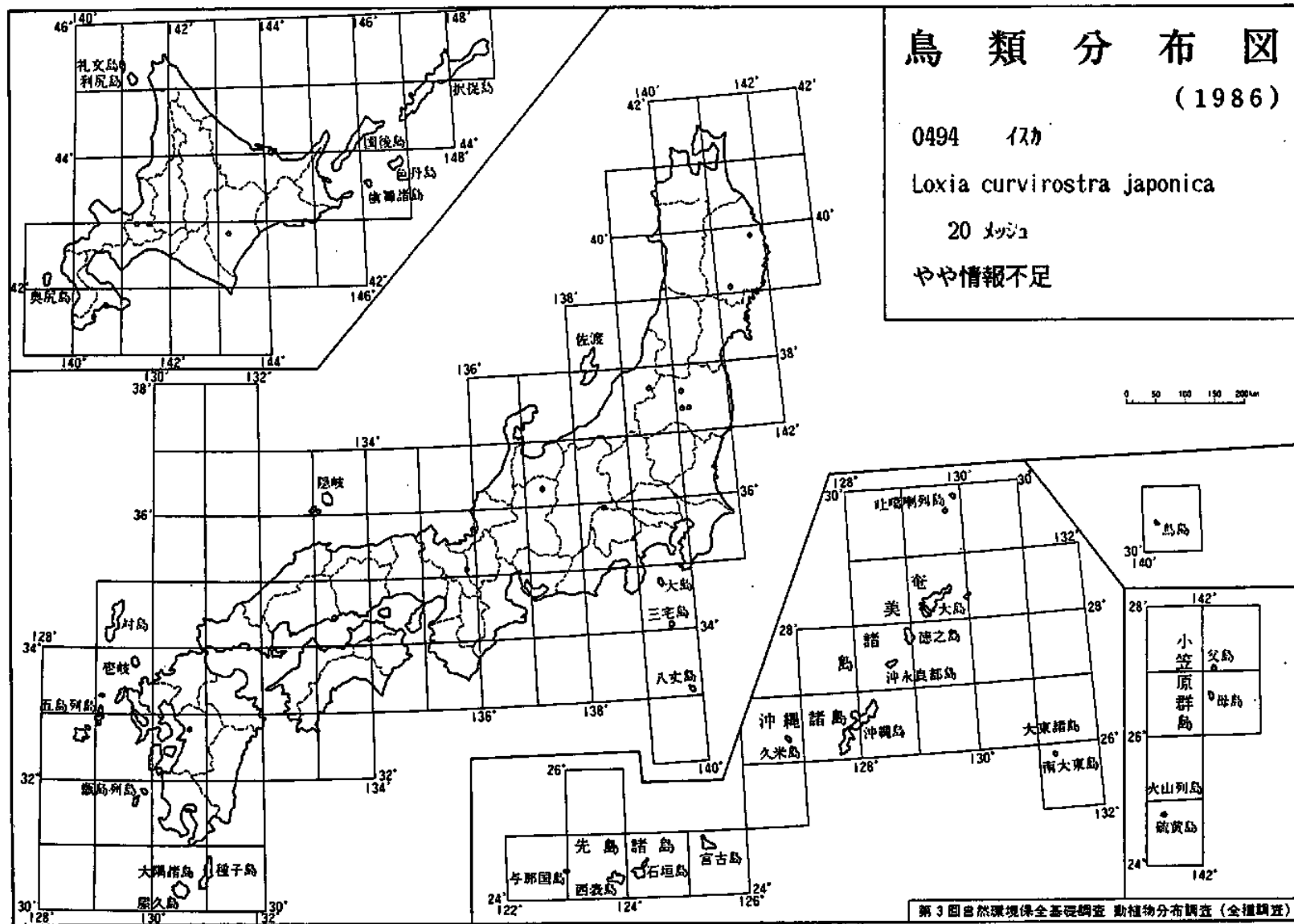


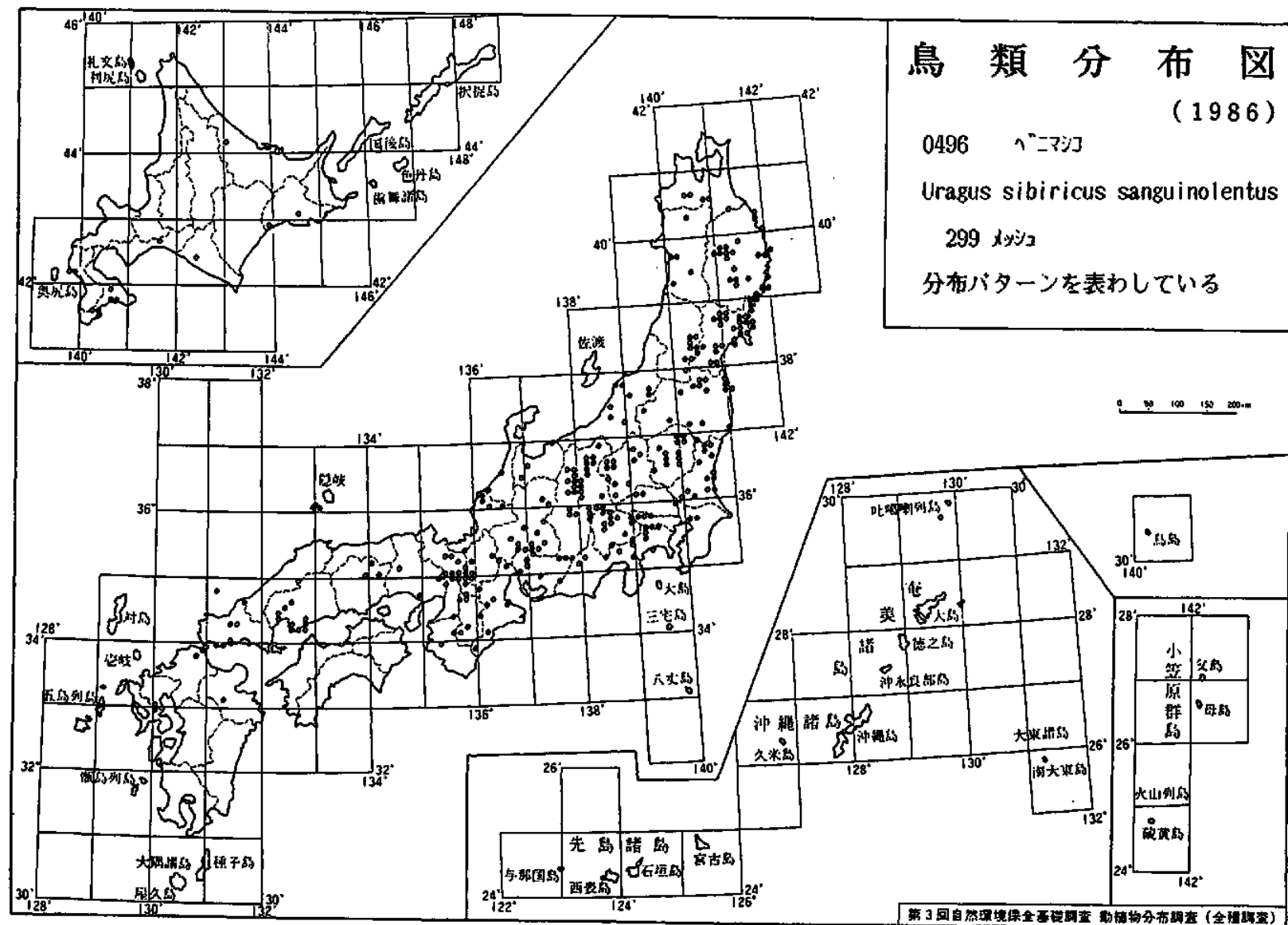
第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

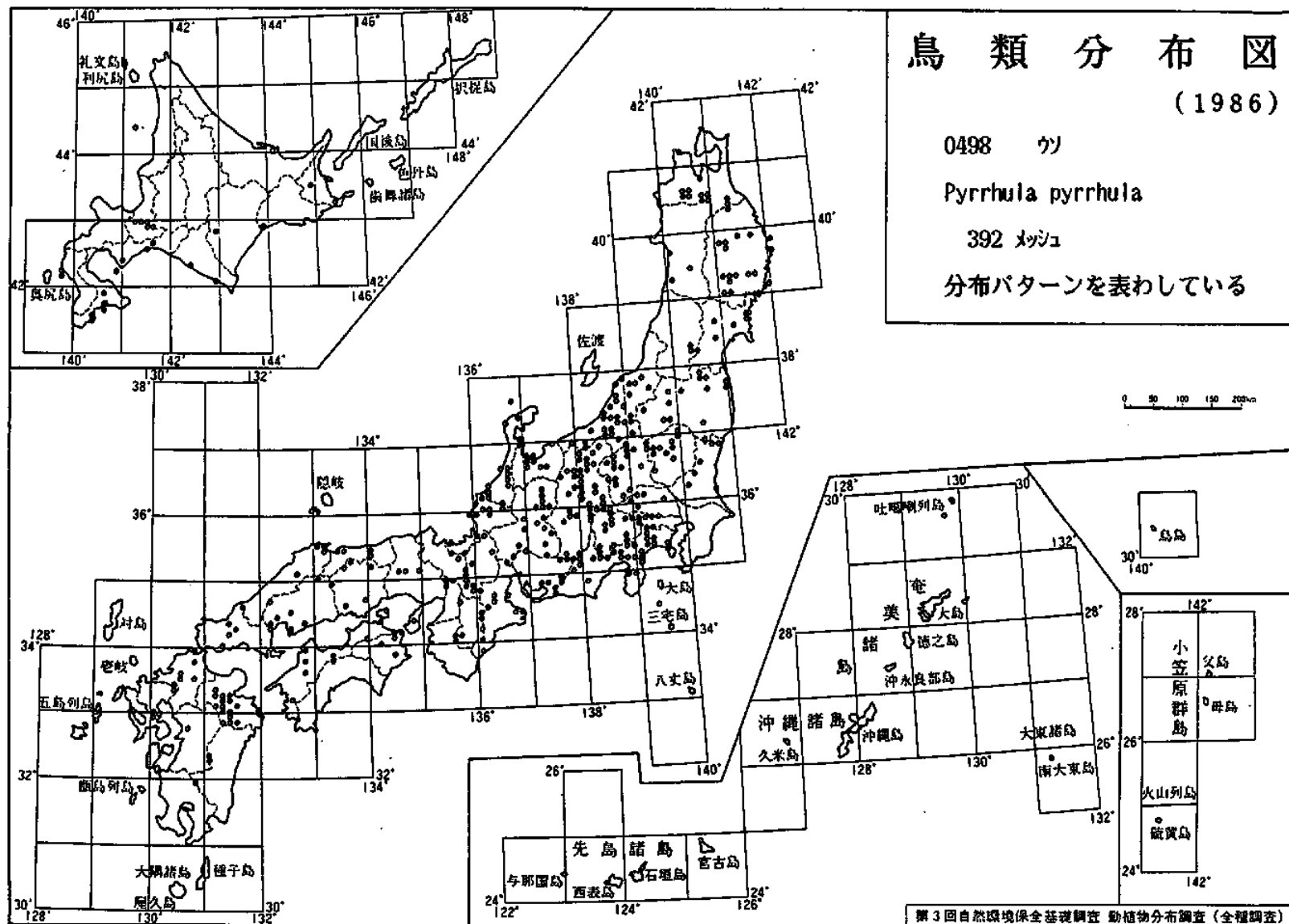


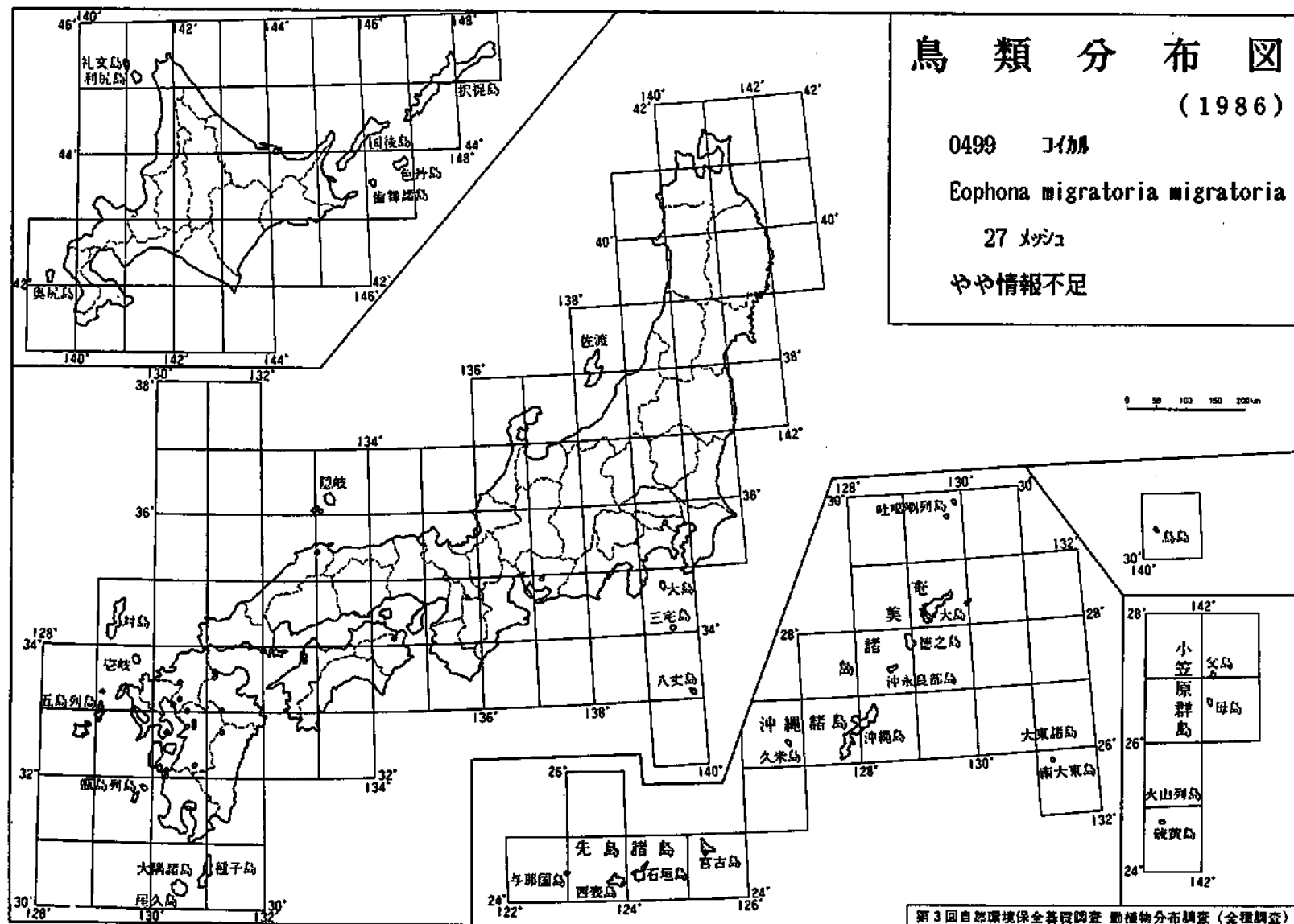
第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

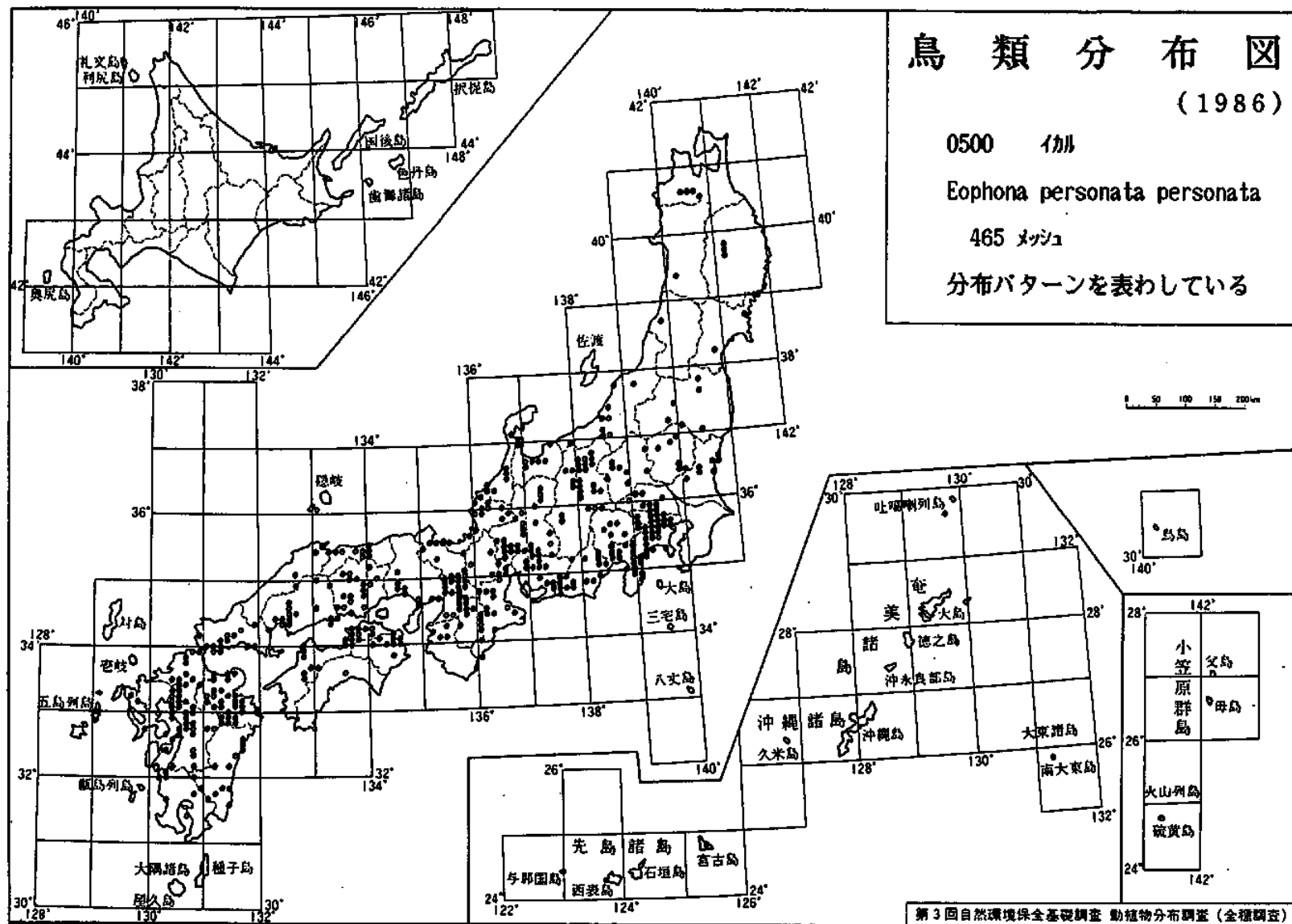












鳥類分布図

(1986)

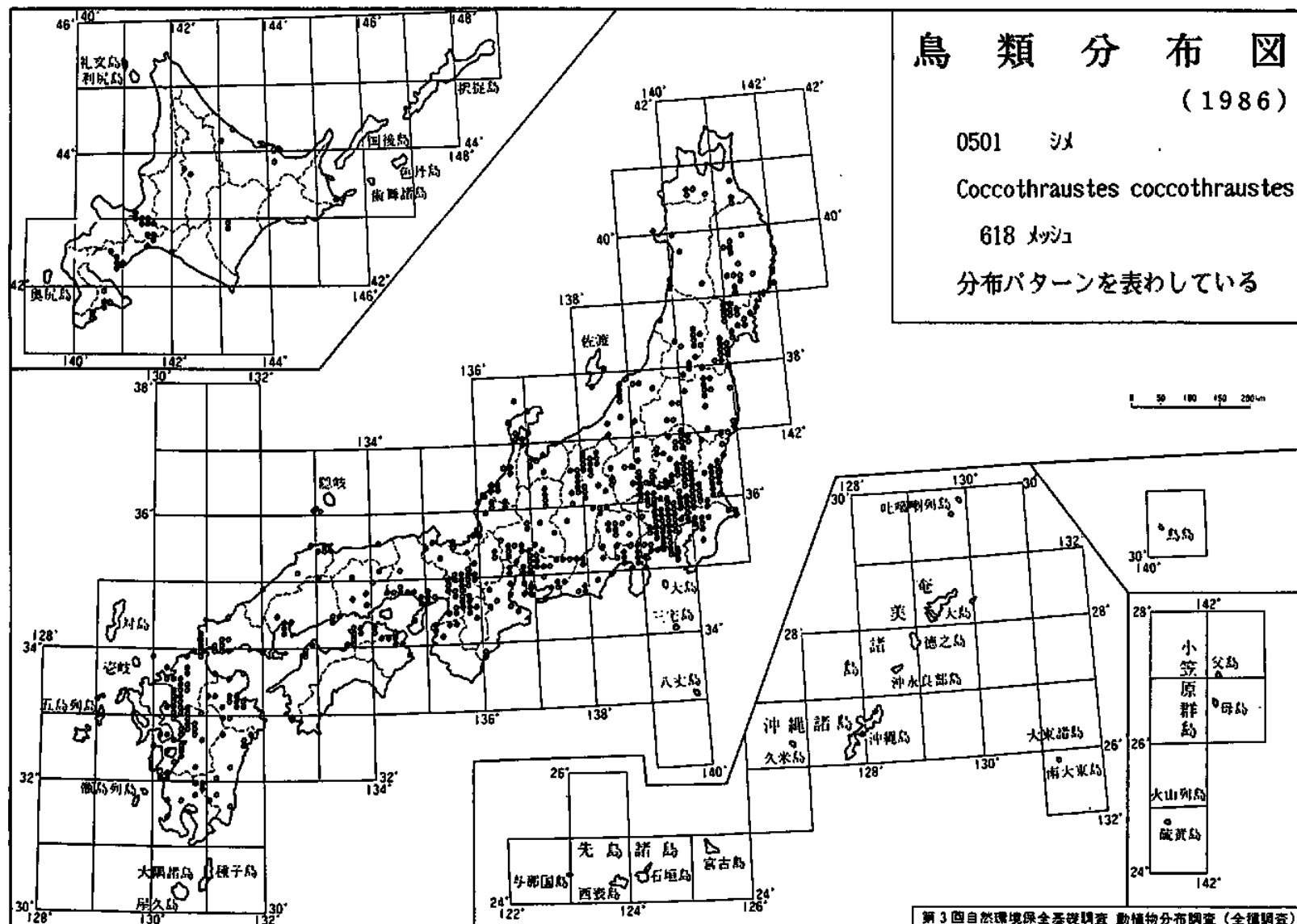
0501 シメ

Coccothraustes coccothraustes

618 メッシュ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km



鳥類分布図

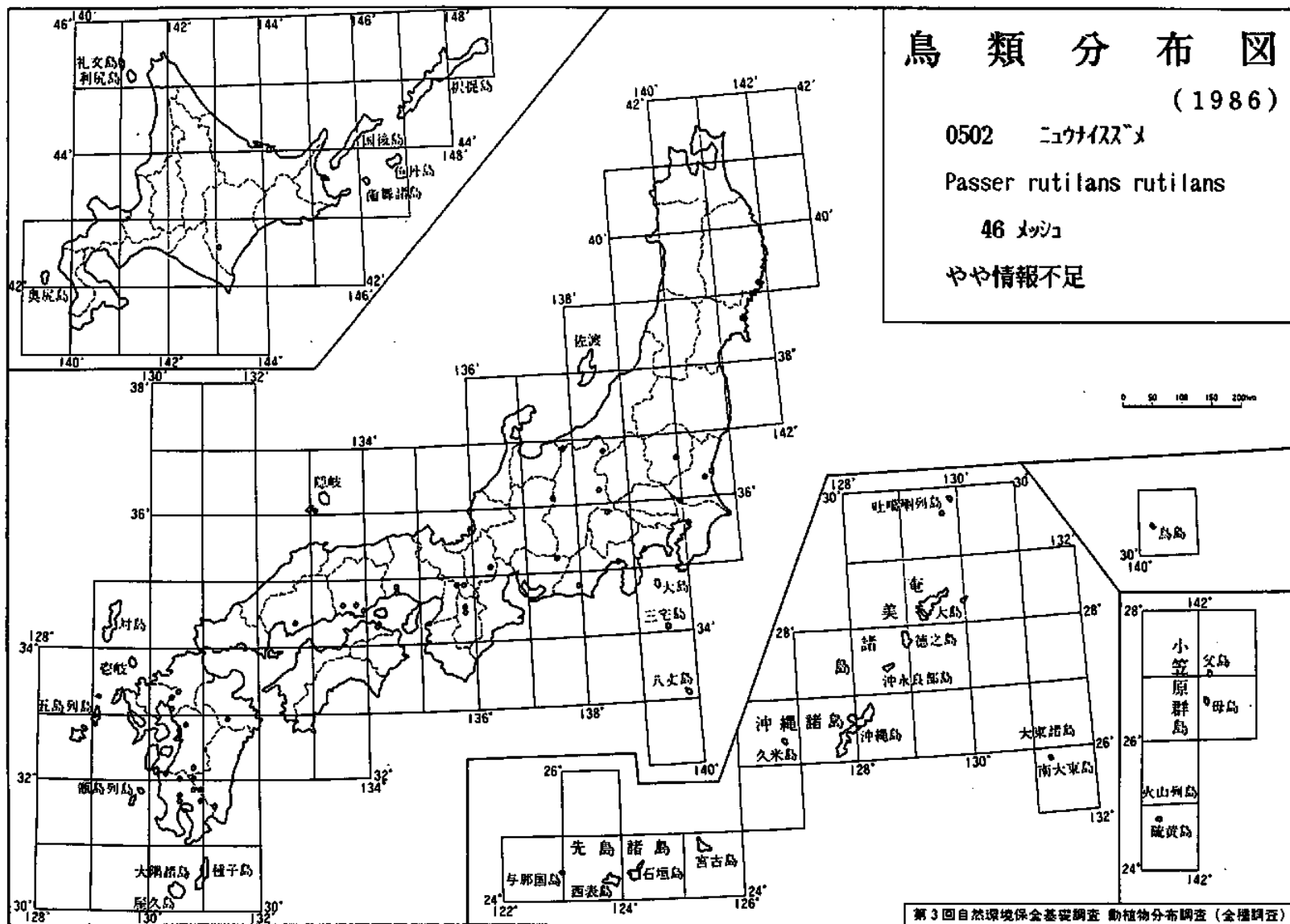
(1986)

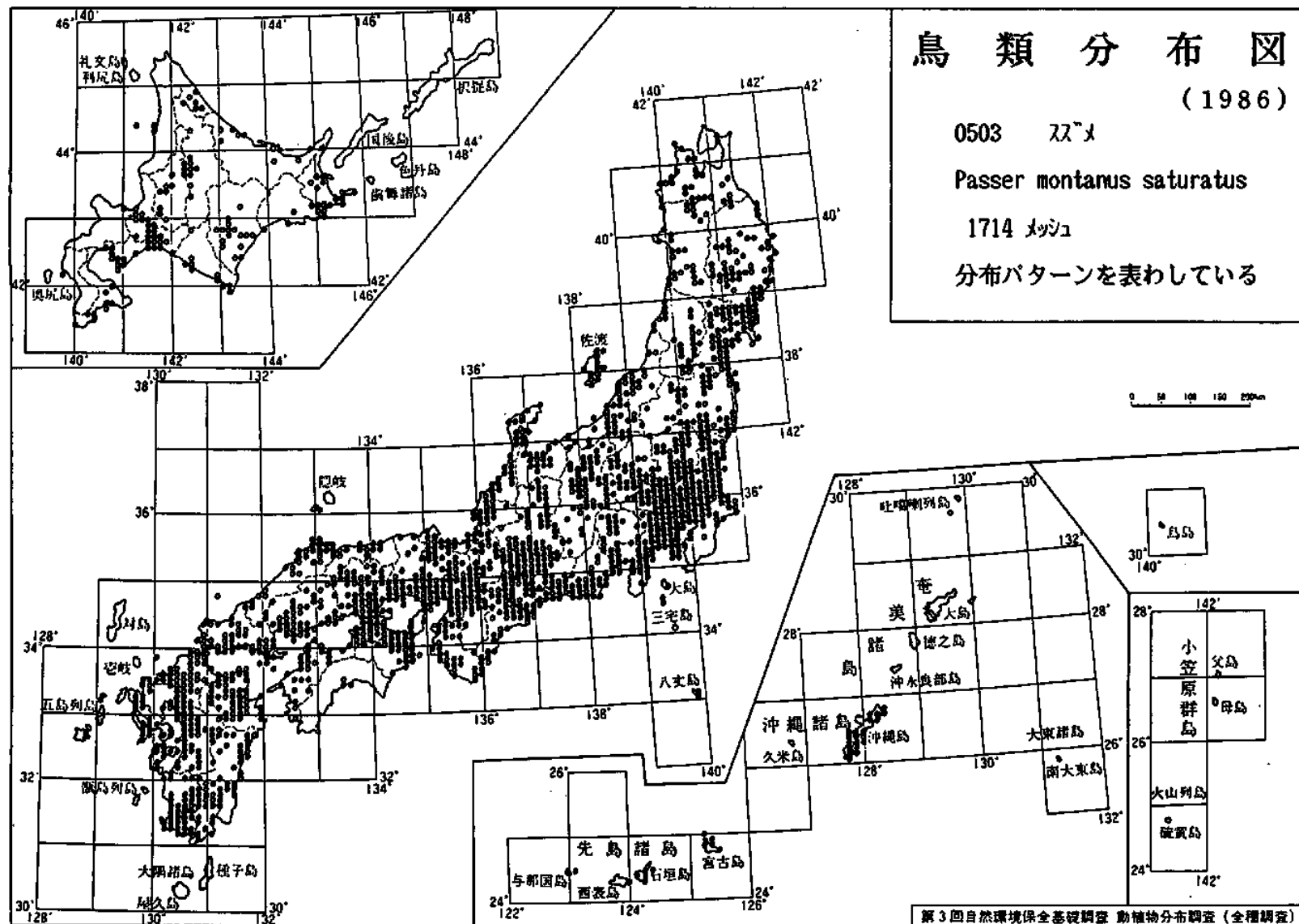
0502 ニクナイスメ

Passer rutilans rutilans

46 メッシュ

やや情報不足





鳥類分布図

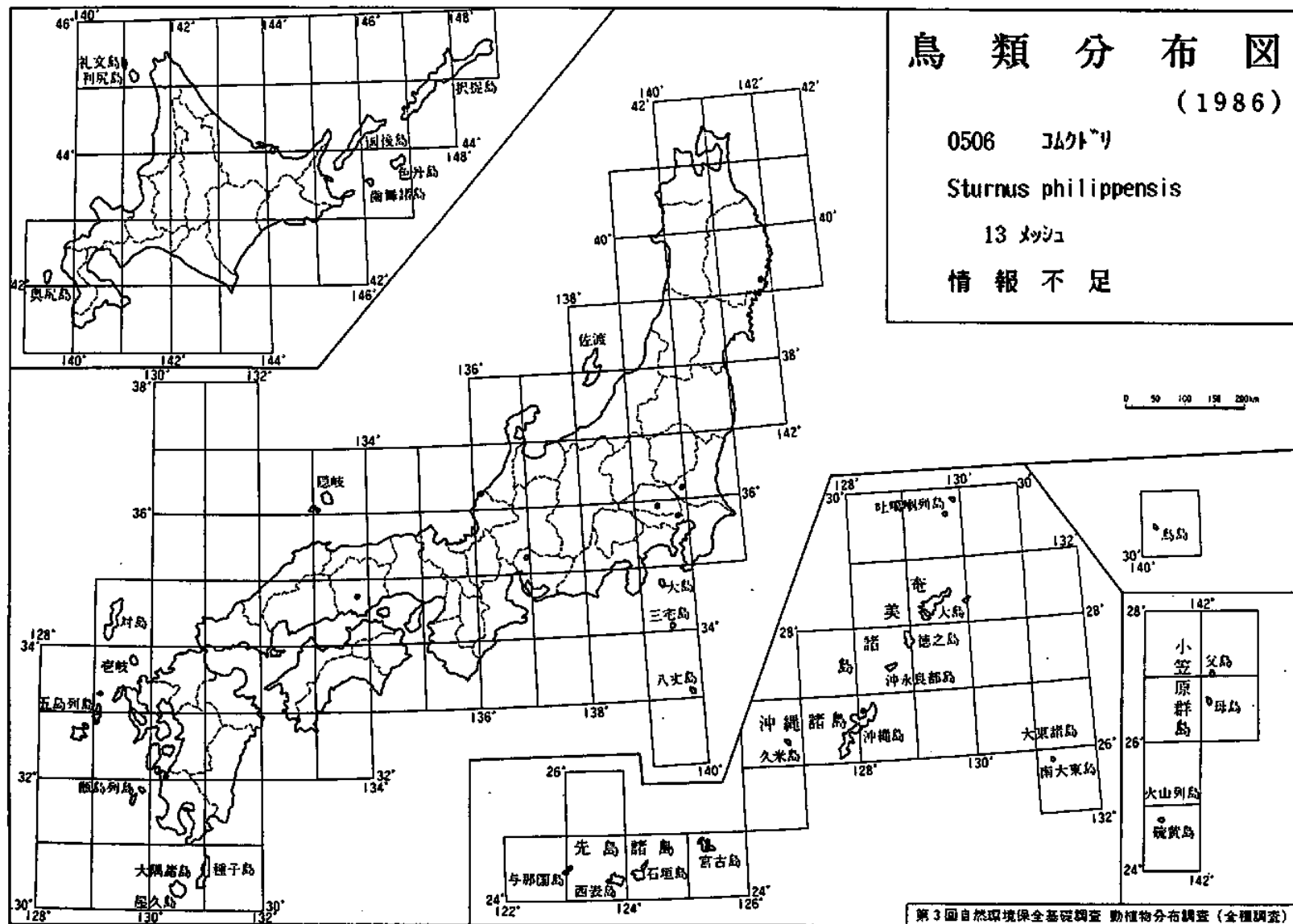
(1986)

0506 コムケトリ

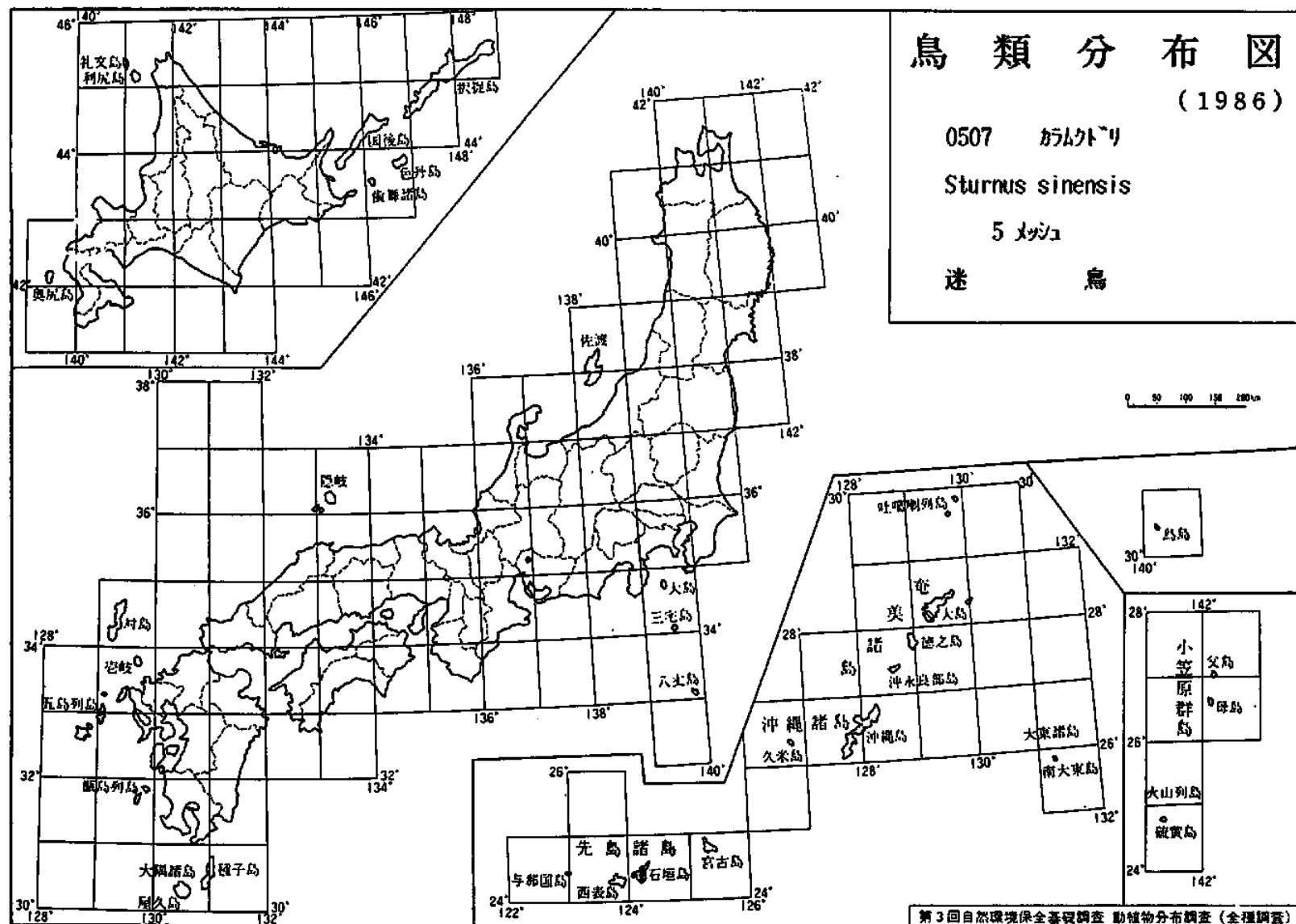
Sturnus philippensis

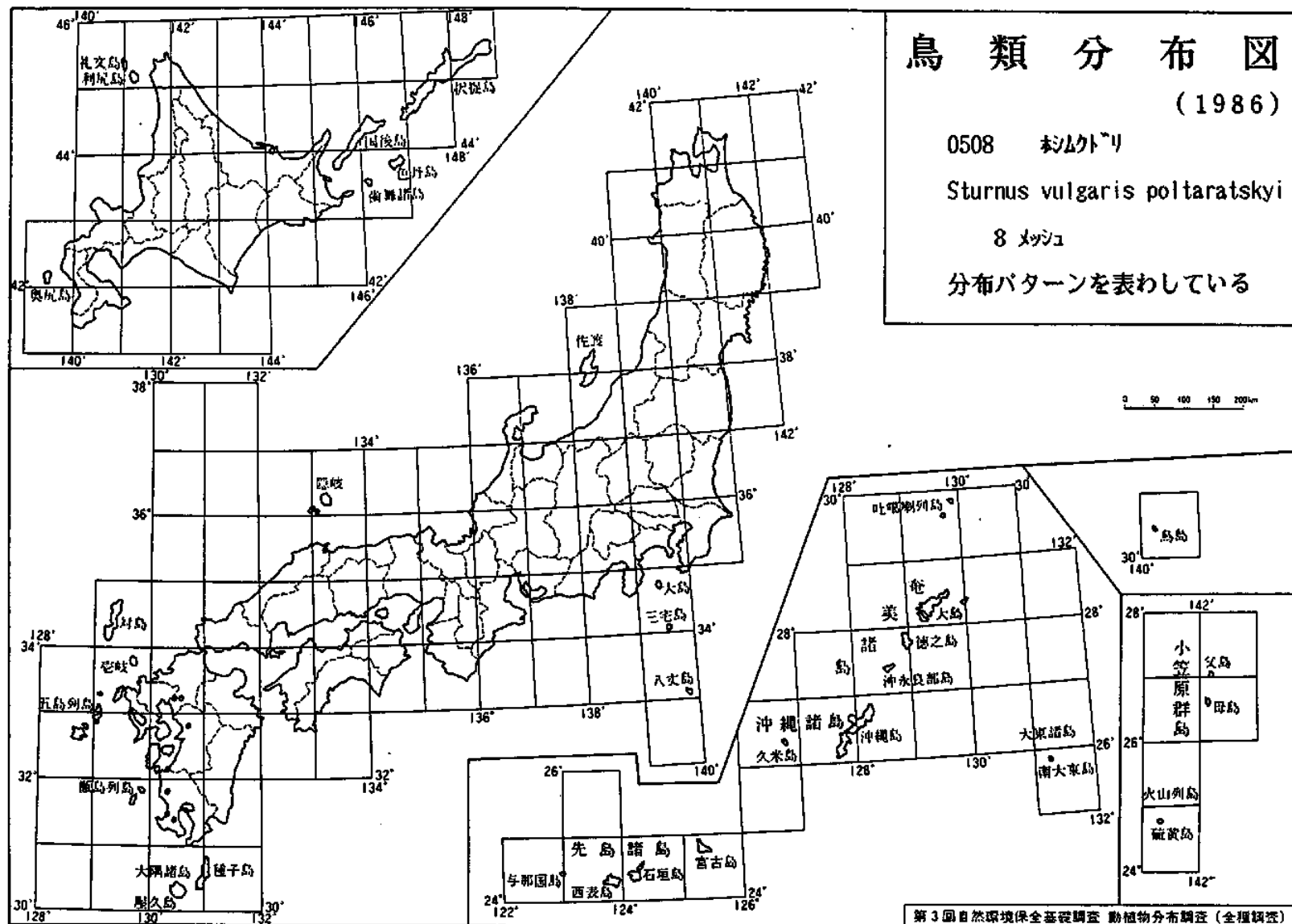
13 メッシュ

情報不足



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)





鳥類分布図

(1986)

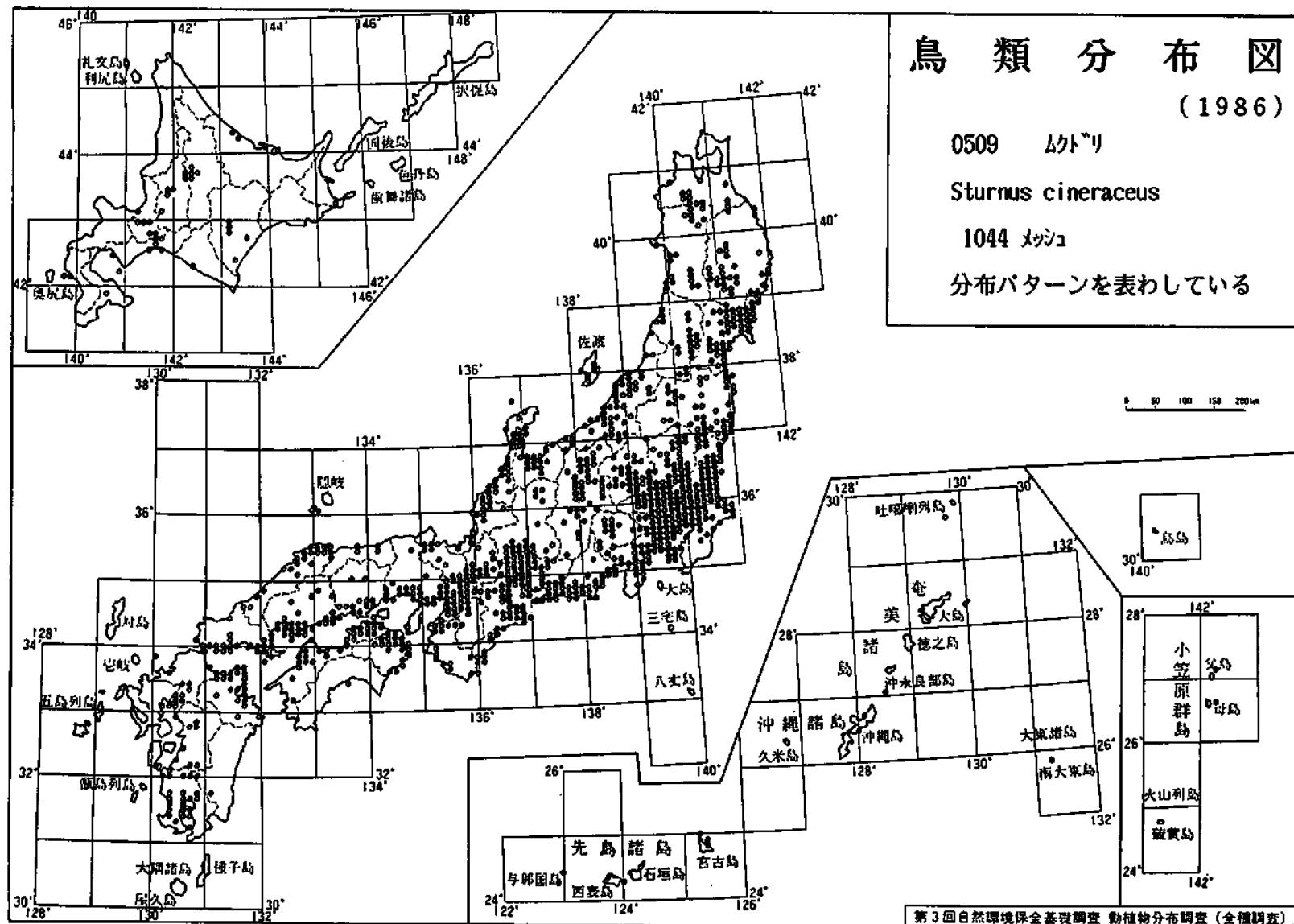
0509 ムクドリ

Sturnus cineraceus

1044 メキシコ

分布パターンを表わしている

0 50 100 150 200 km



鳥類分布図

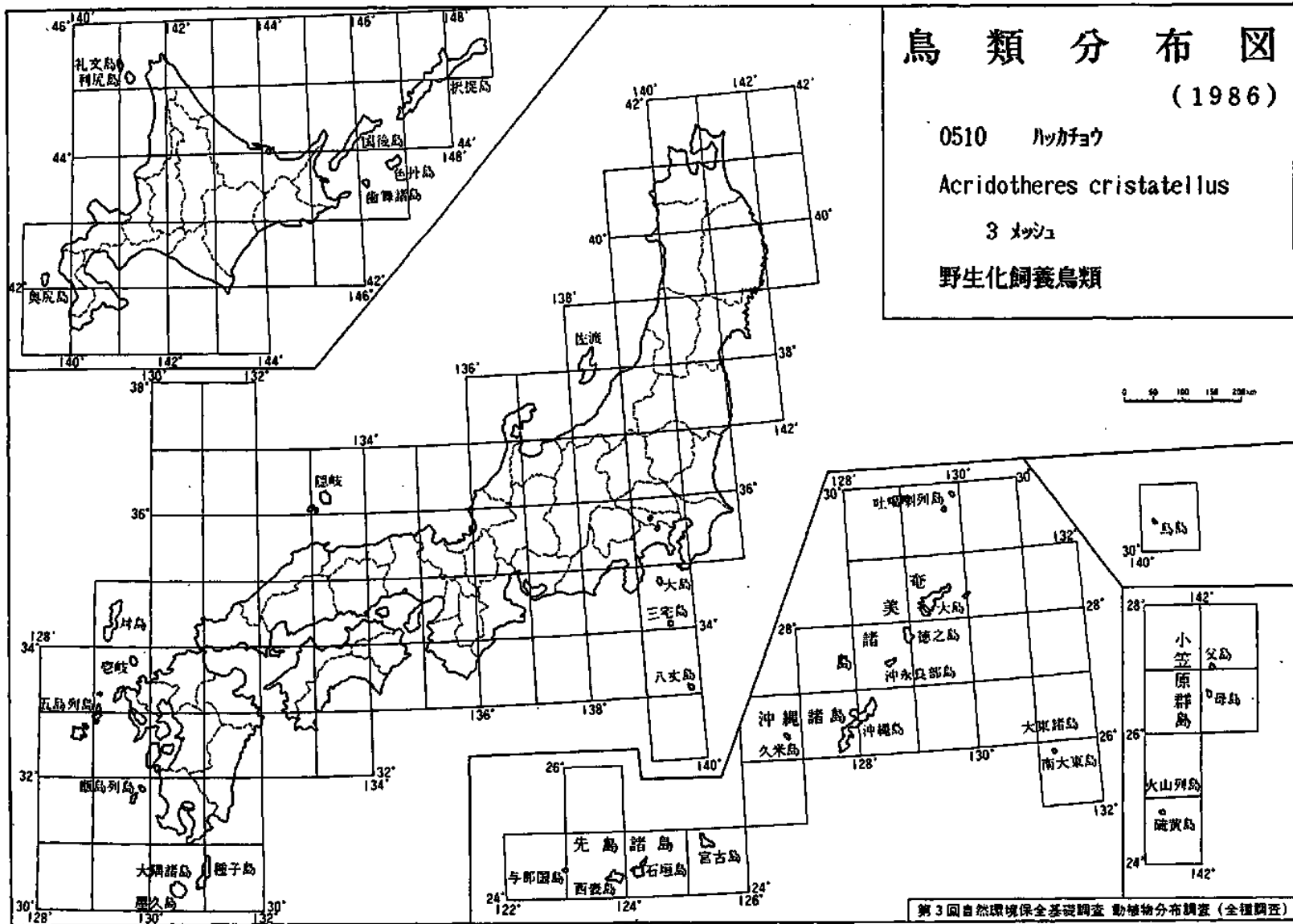
(1986)

0510 ハッカチョウ

Acridotheres cristatellus

3 メッシュ

野生化飼養鳥類



鳥類分布図

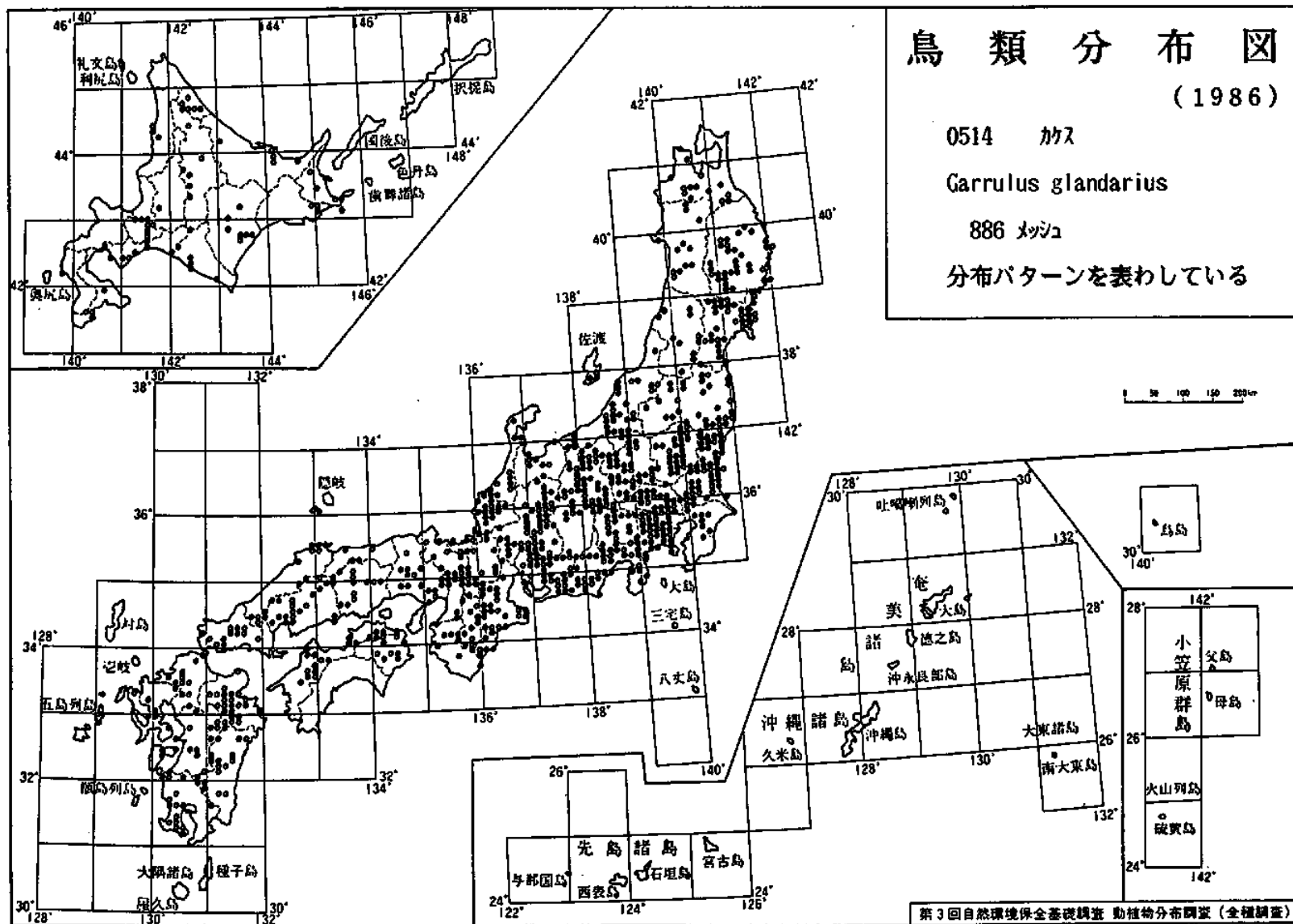
(1986)

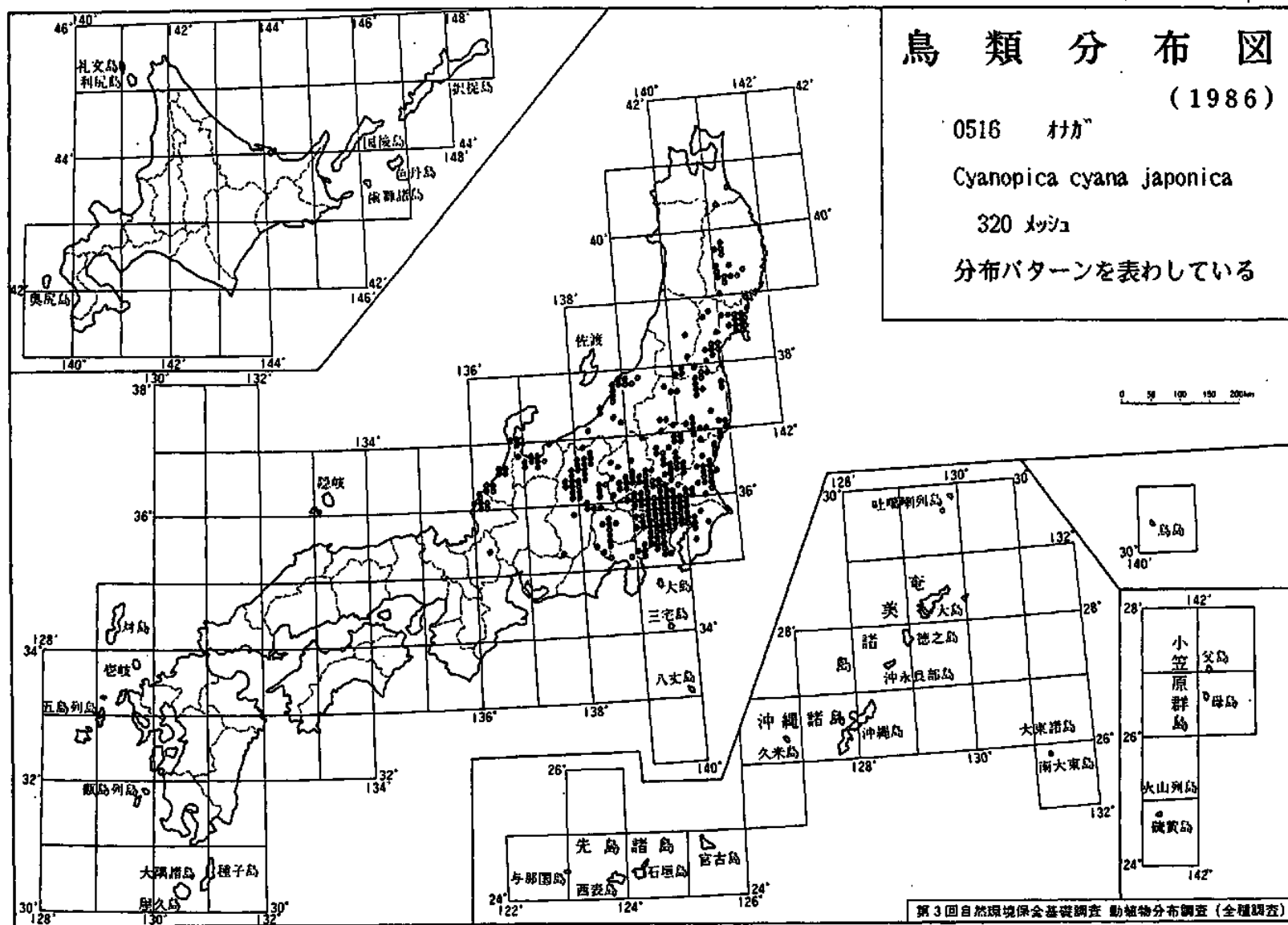
0514 カス

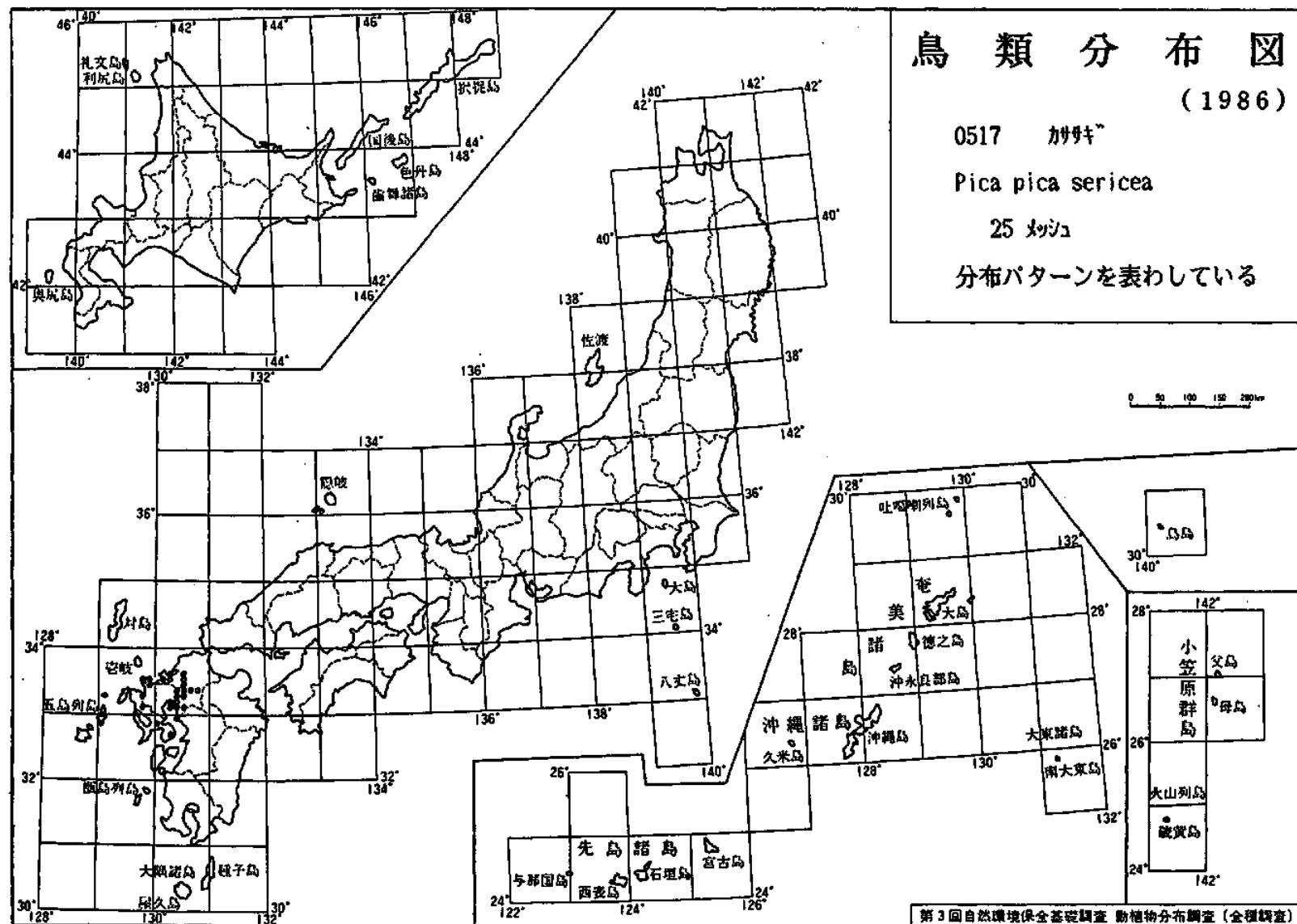
Garrulus glandarius

886 メジロ

分布パターンを表わしている







鳥類分布図

(1986)

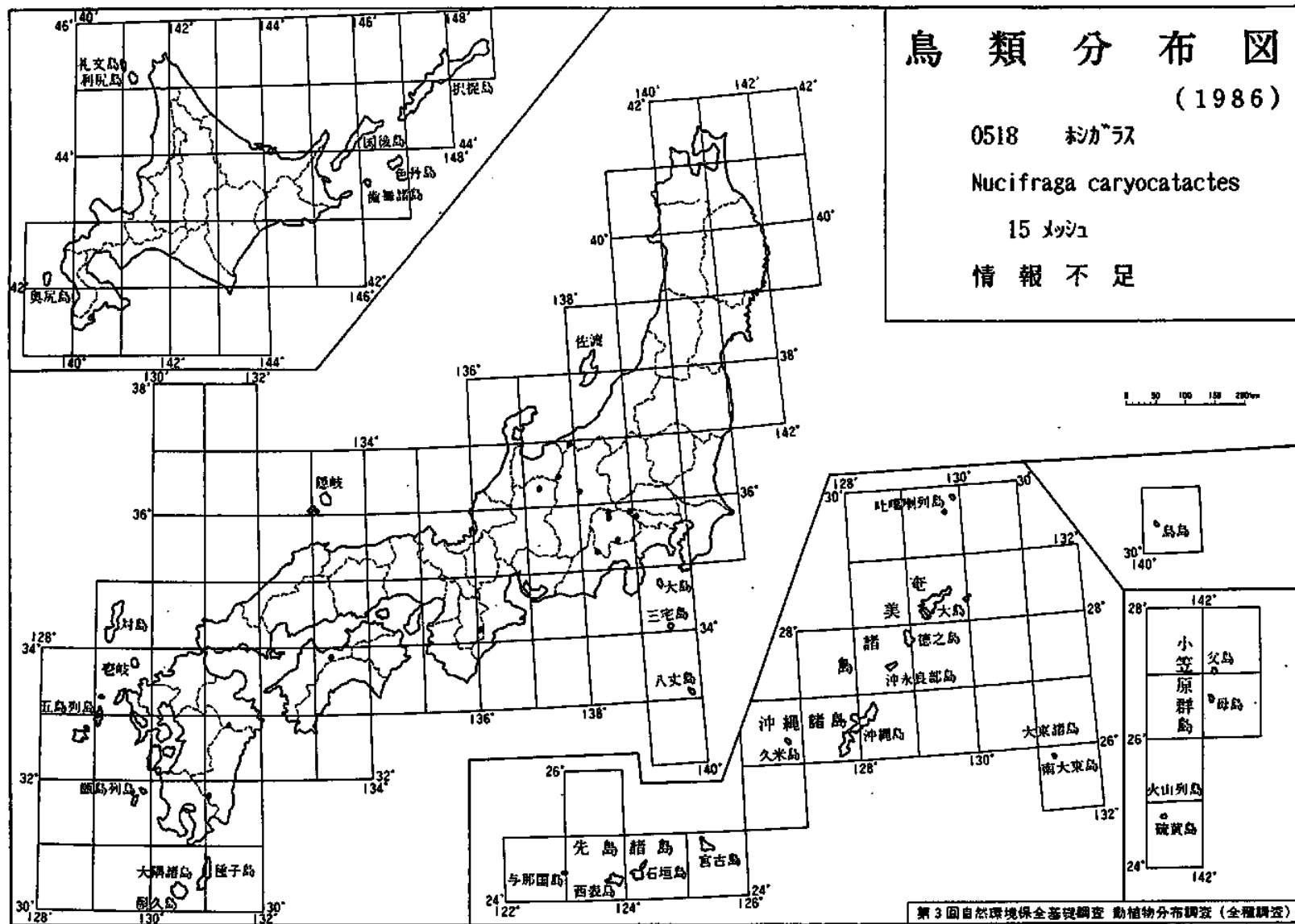
0518 木カラス

Nucifraga caryocatactes

15 メッシュ

情報不足

0 50 100 150 200km



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

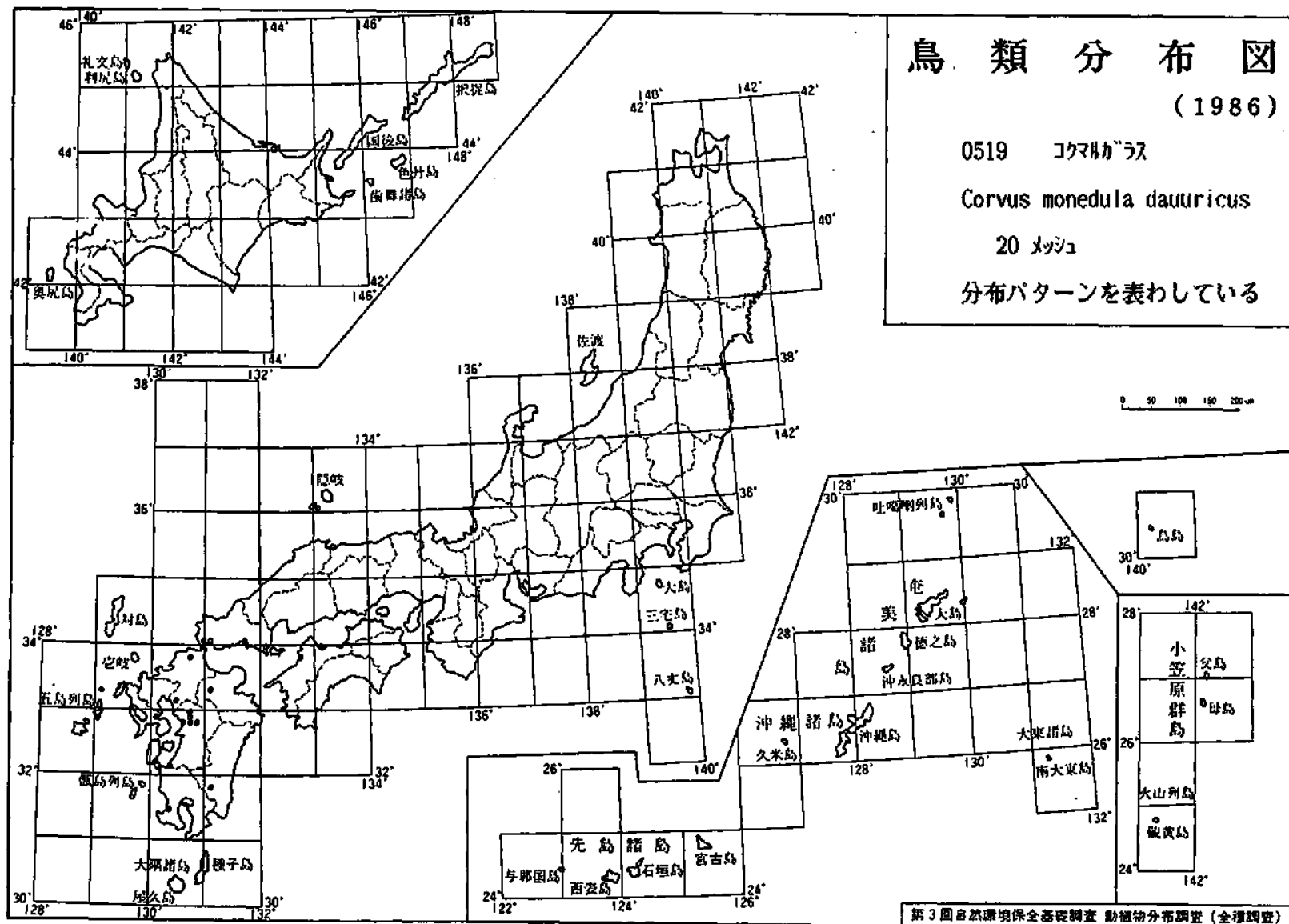
(1986)

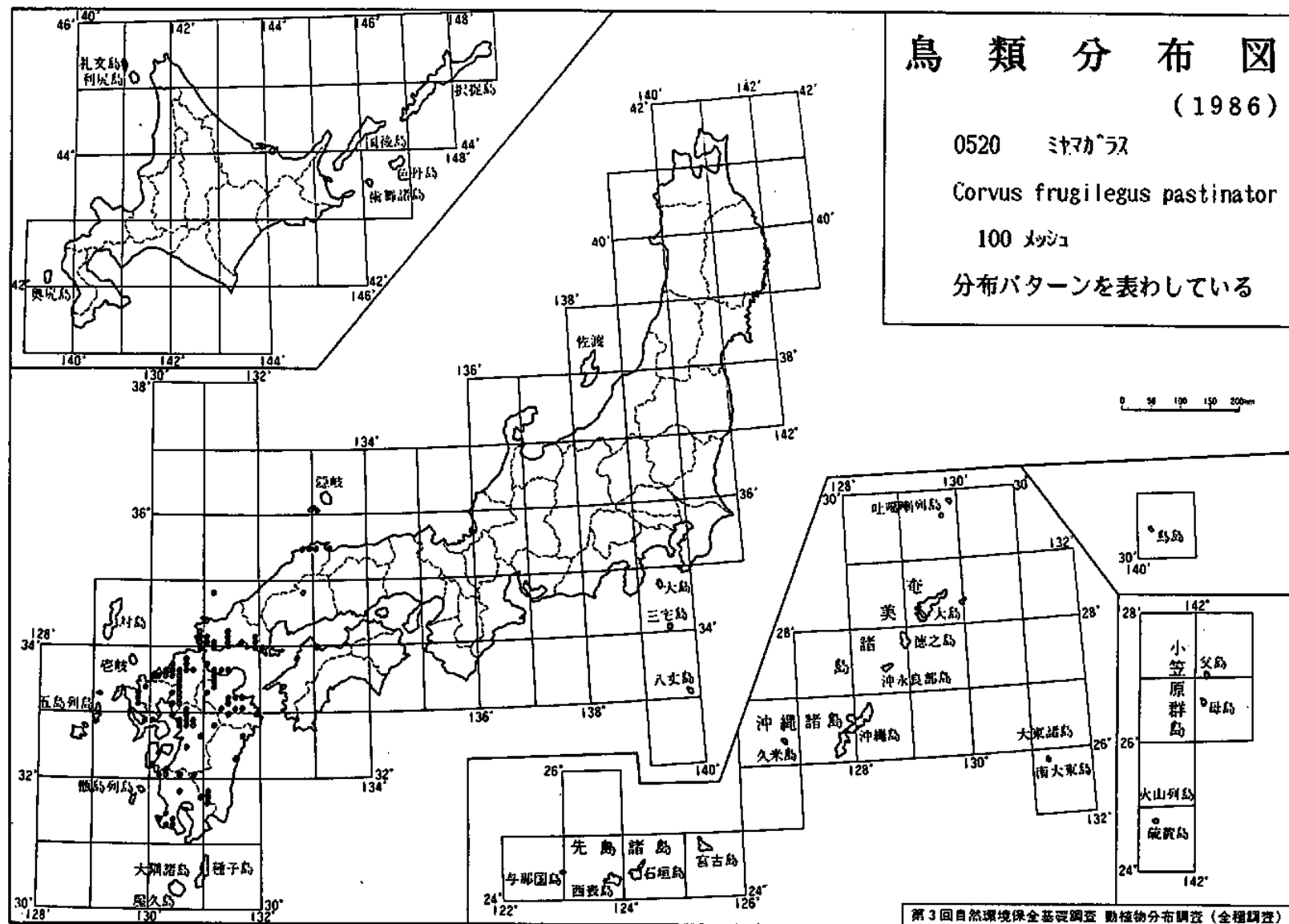
0519 コクマルカラス

Corvus monedula dauricus

20 ヲツツ

分布パターンを表わしている





鳥類分布図

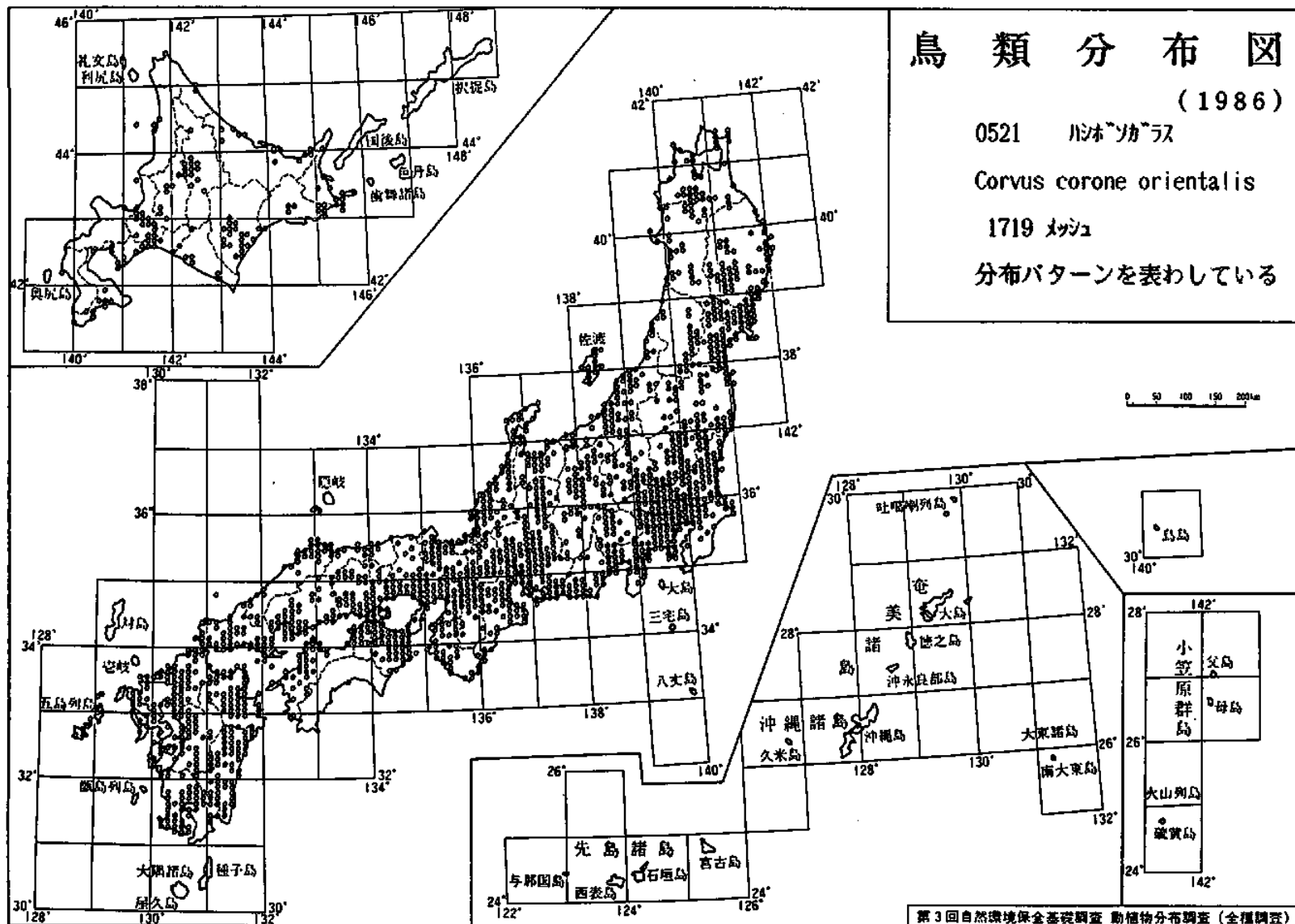
(1986)

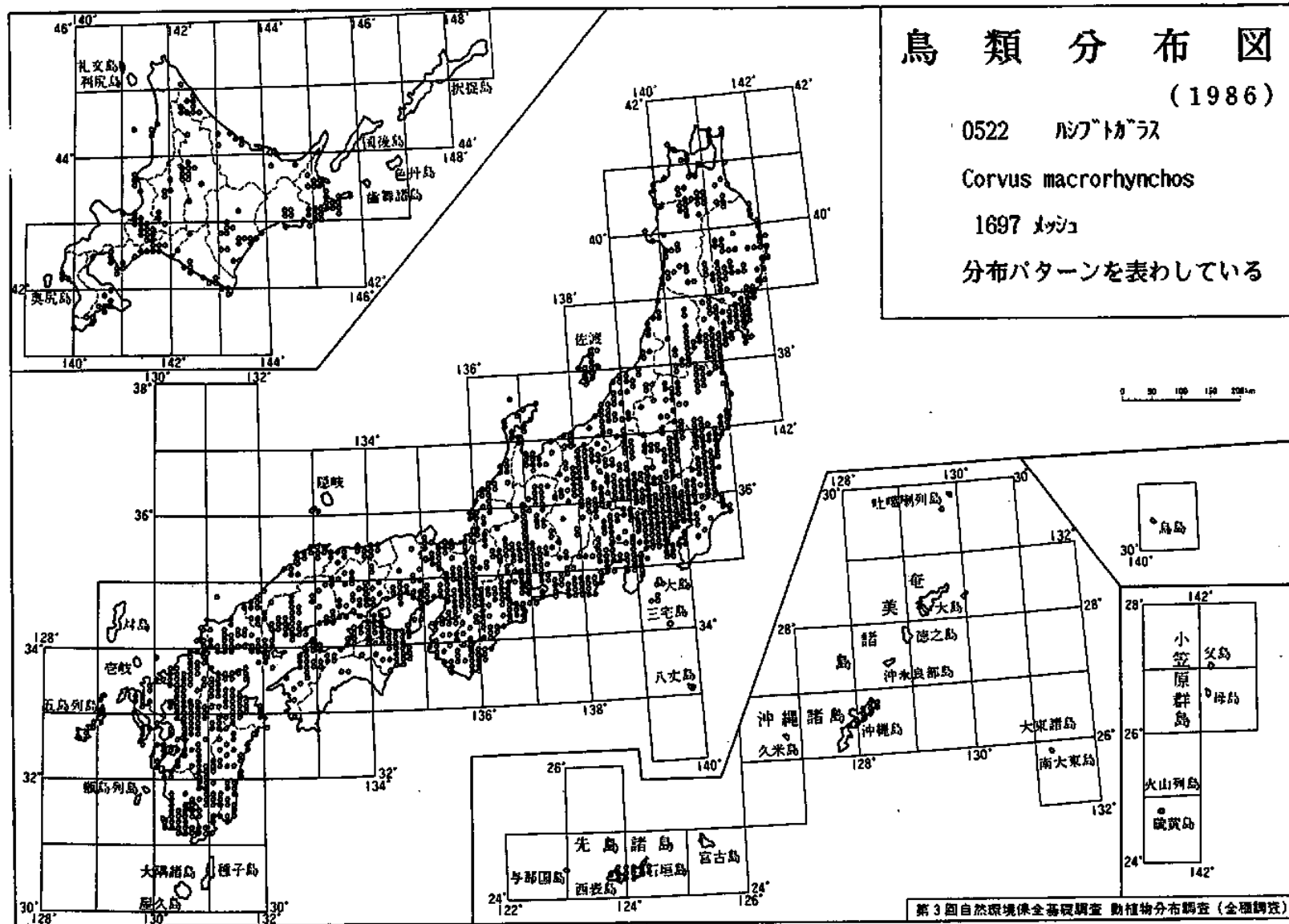
0521 ハホソガラ

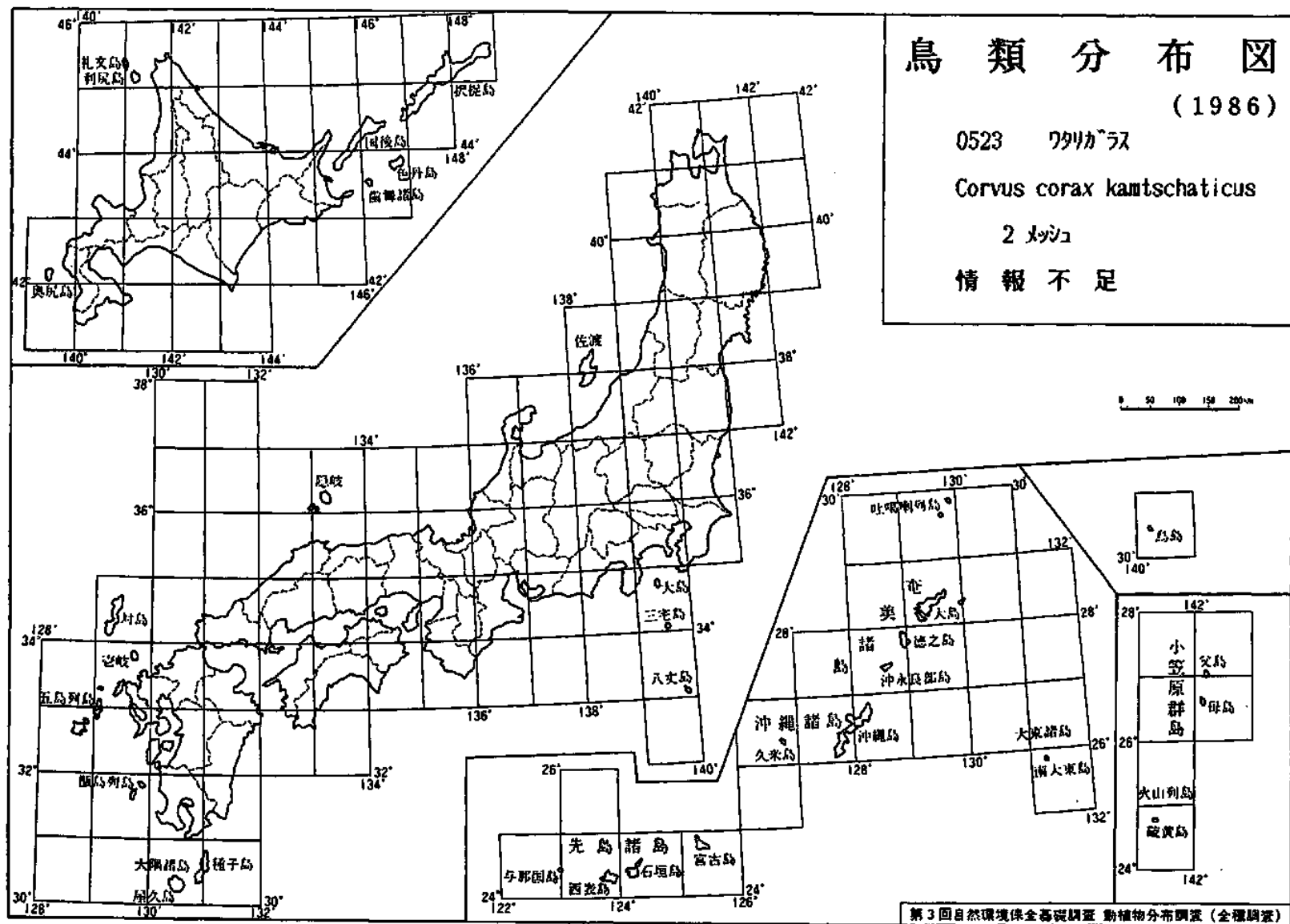
Corvus corone orientalis

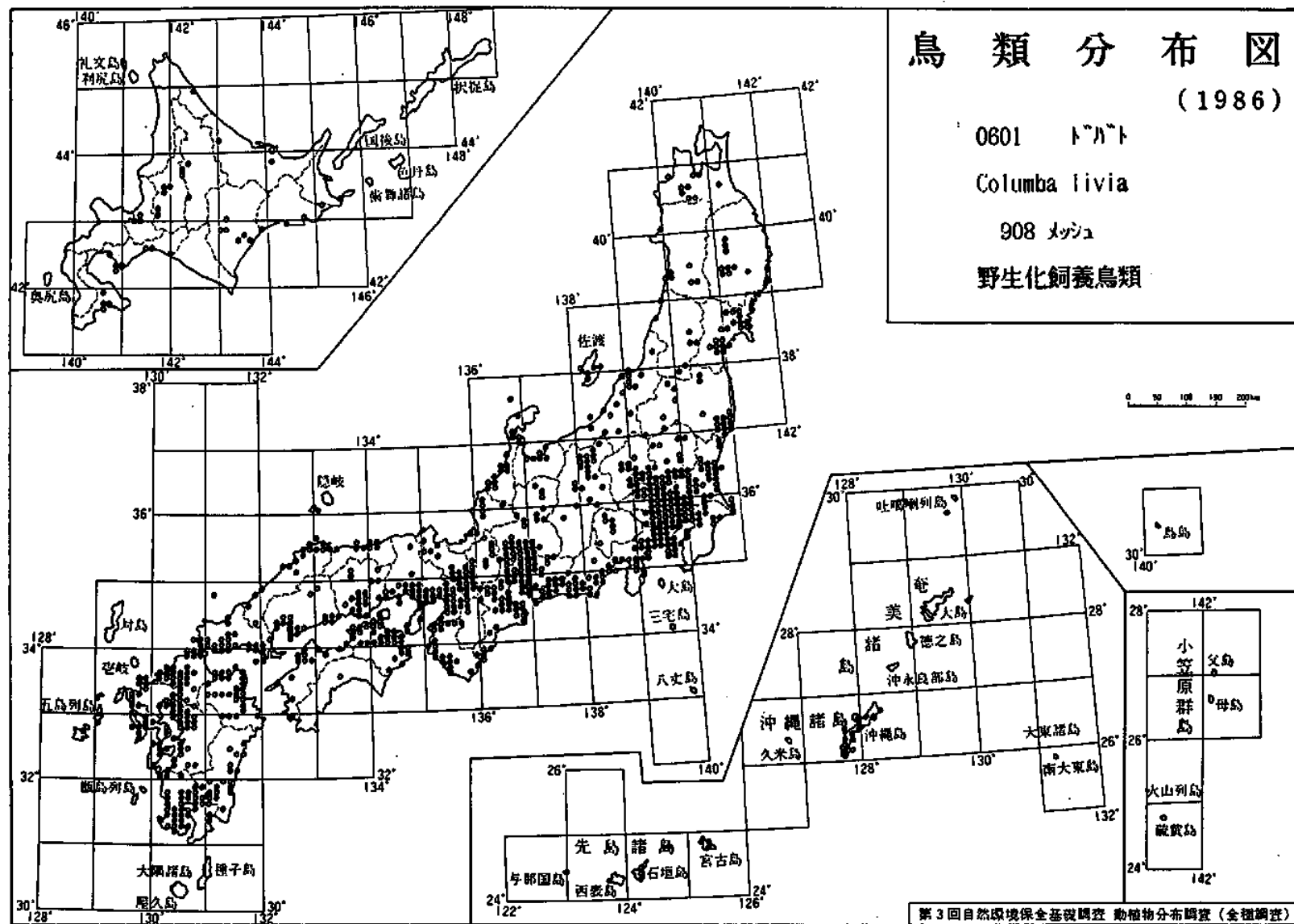
1719 メグ

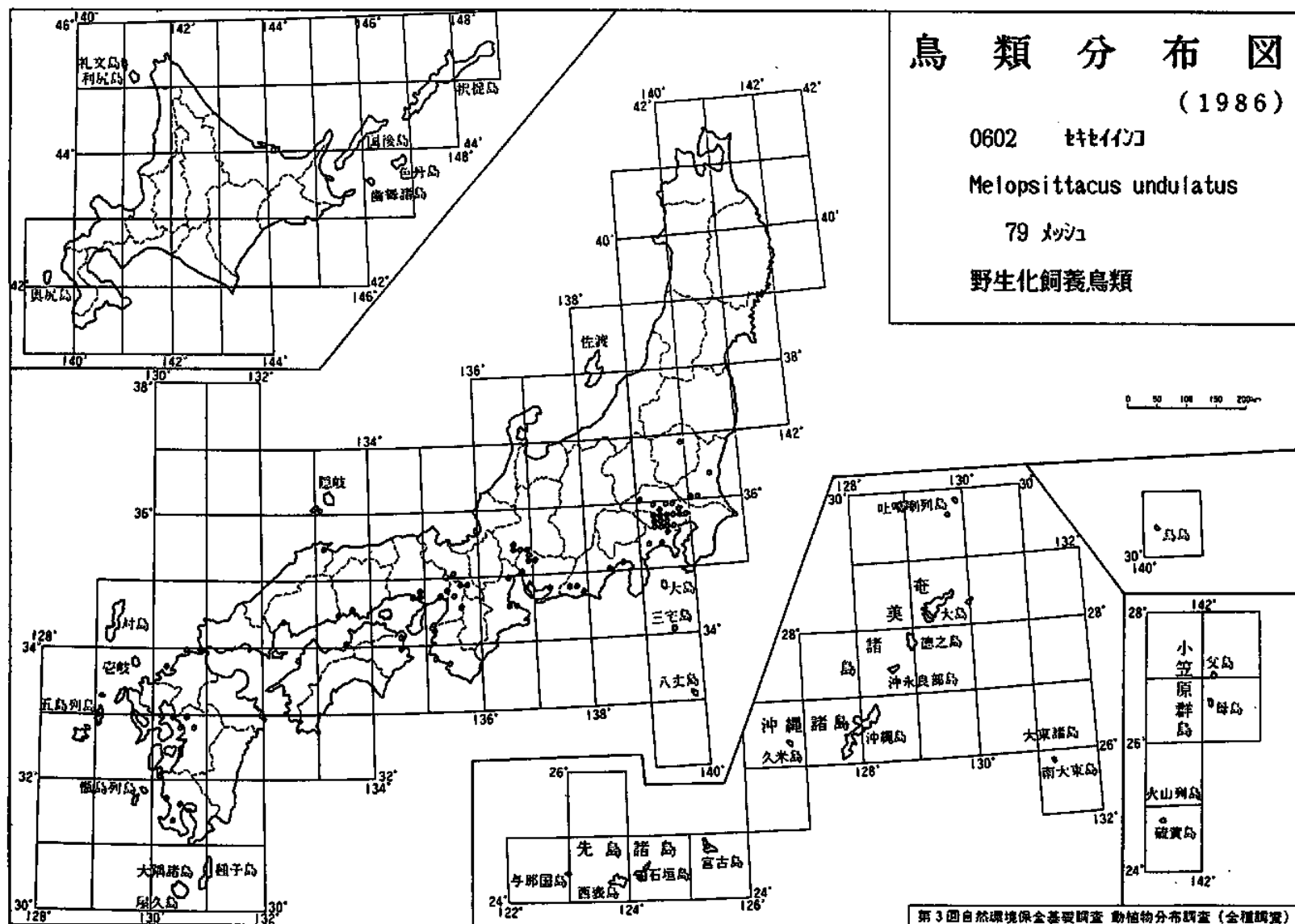
分布パターンを表わしている











鳥類分布図

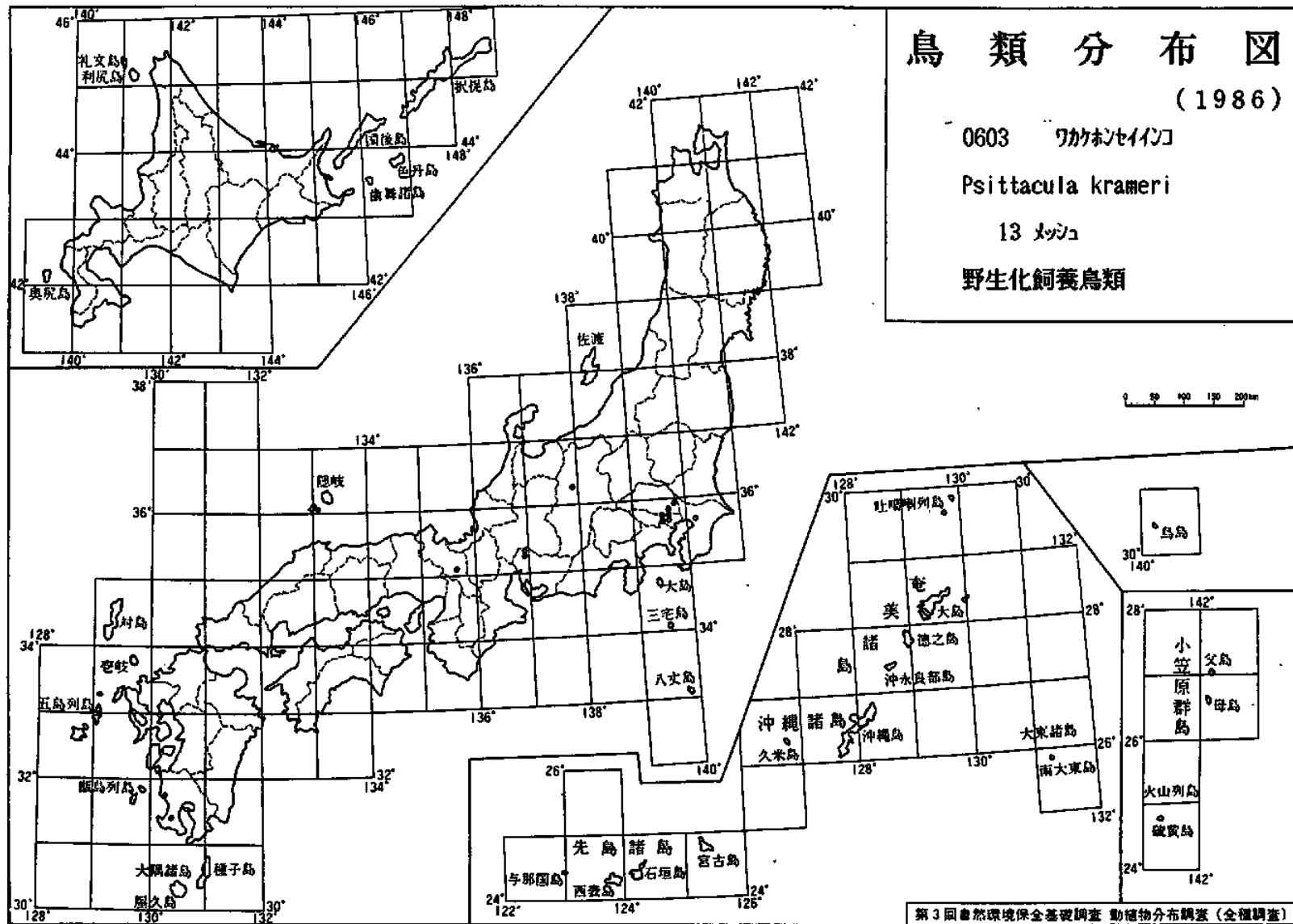
(1986)

0603 ワカボシイノ

Psittacula krameri

13 マシ

野生化飼養鳥類



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

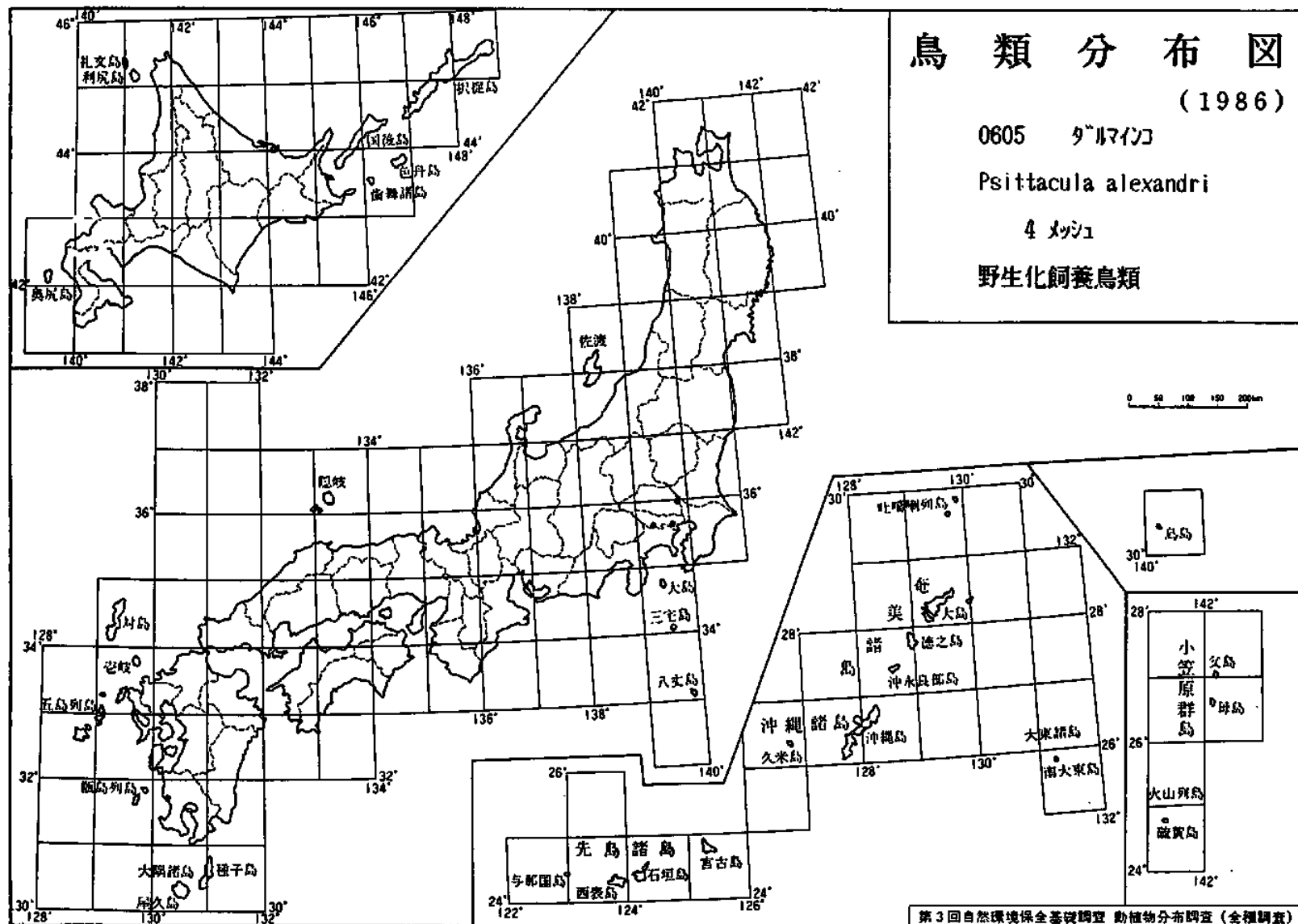
(1986)

0605 タマインコ

Psittacula alexandri

4 メッシュ

野生化飼養鳥類



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全種調査)

鳥類分布図

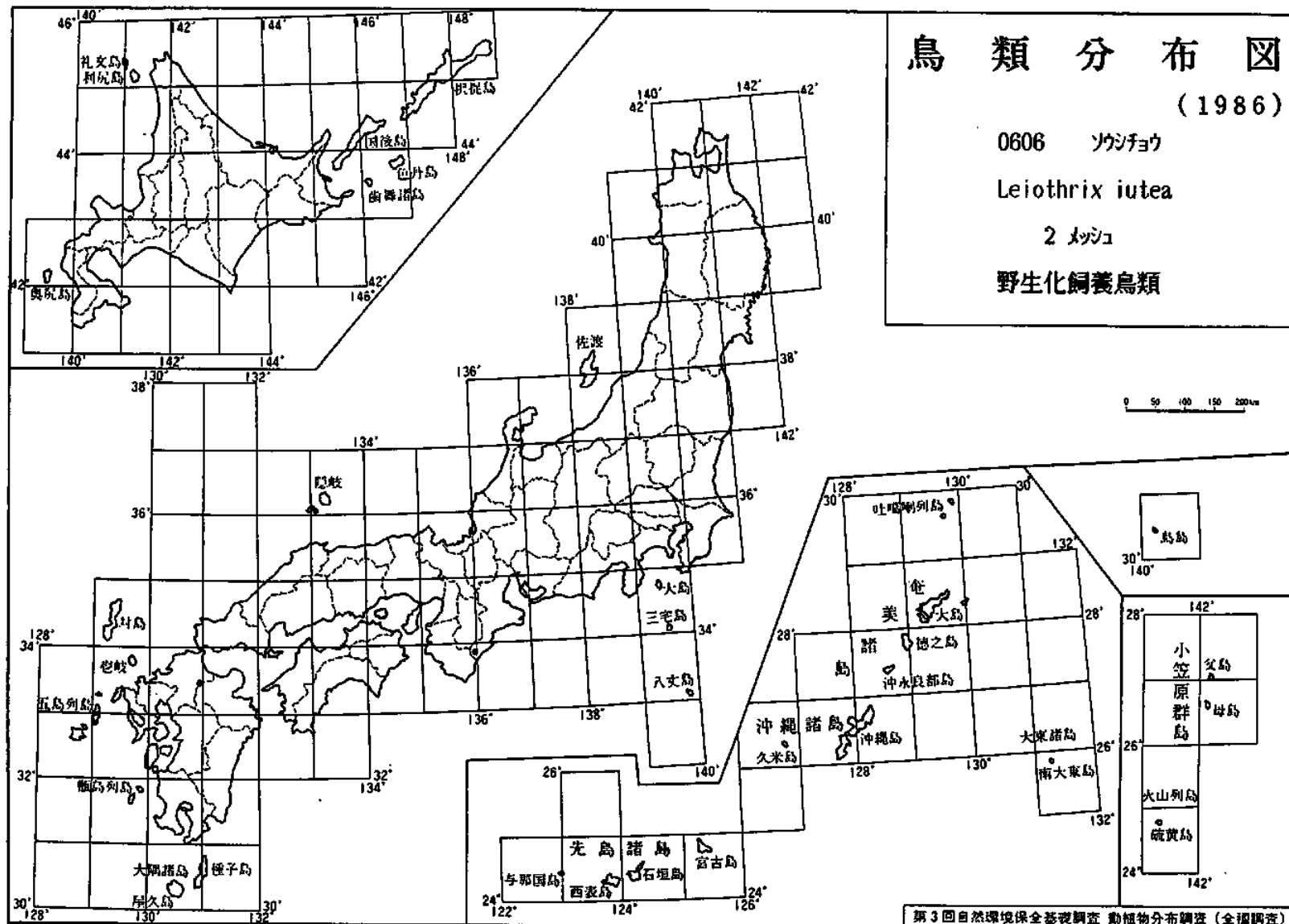
(1986)

0606 ソシチョウ

Leiothrix iutea

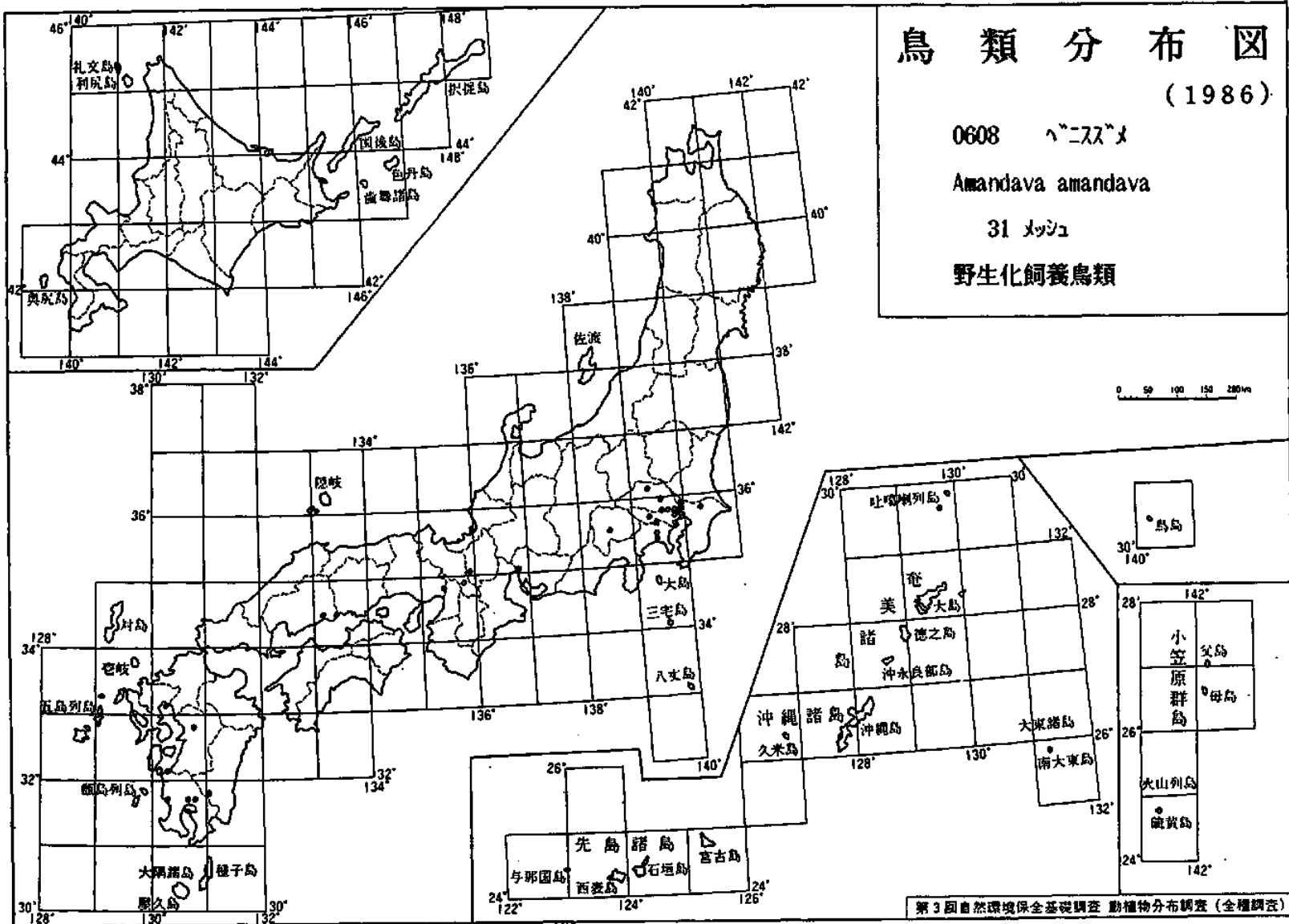
2 メッシュ

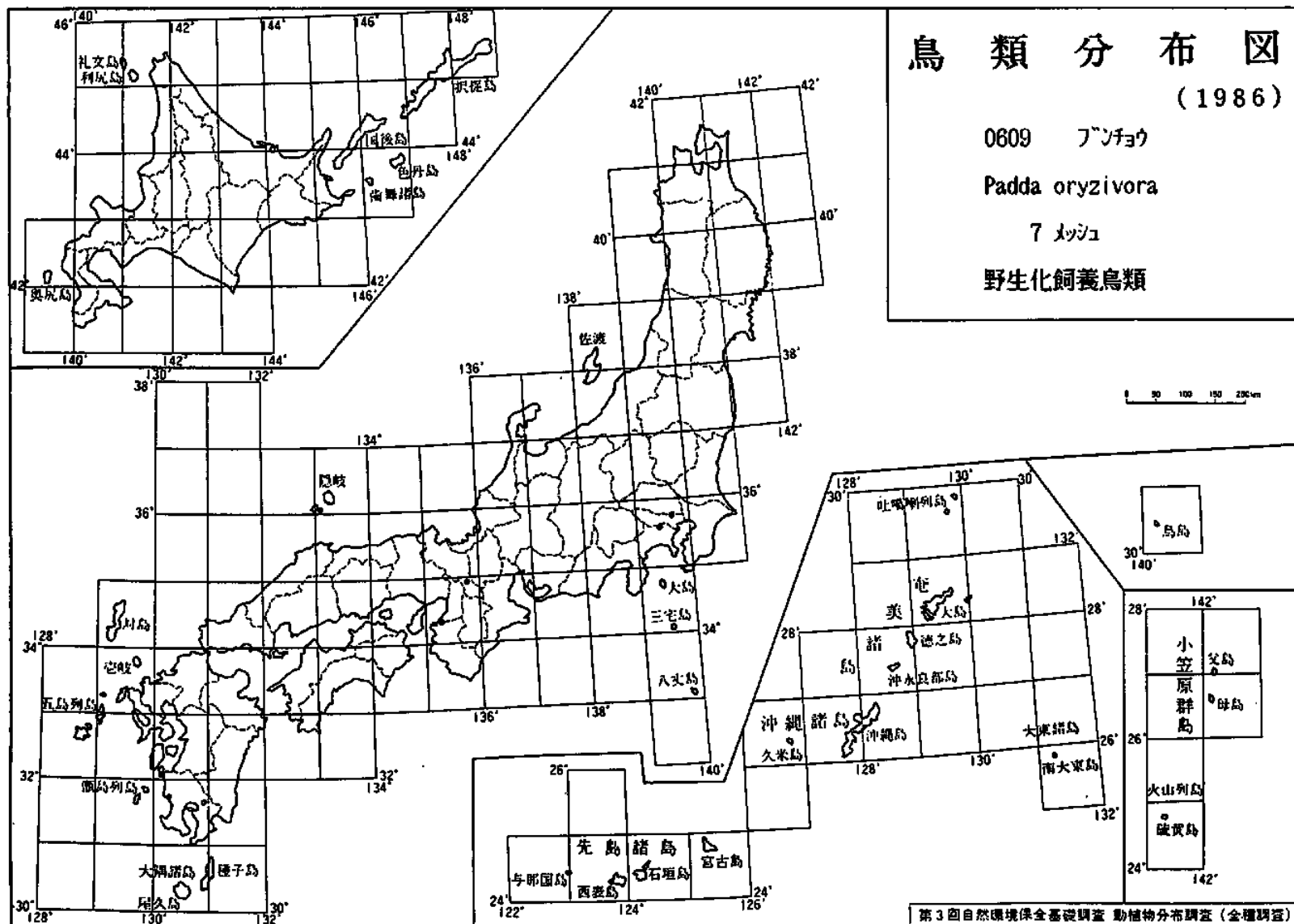
野生化飼養鳥類



第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 (全編調査)







鳥 類 分 布 図

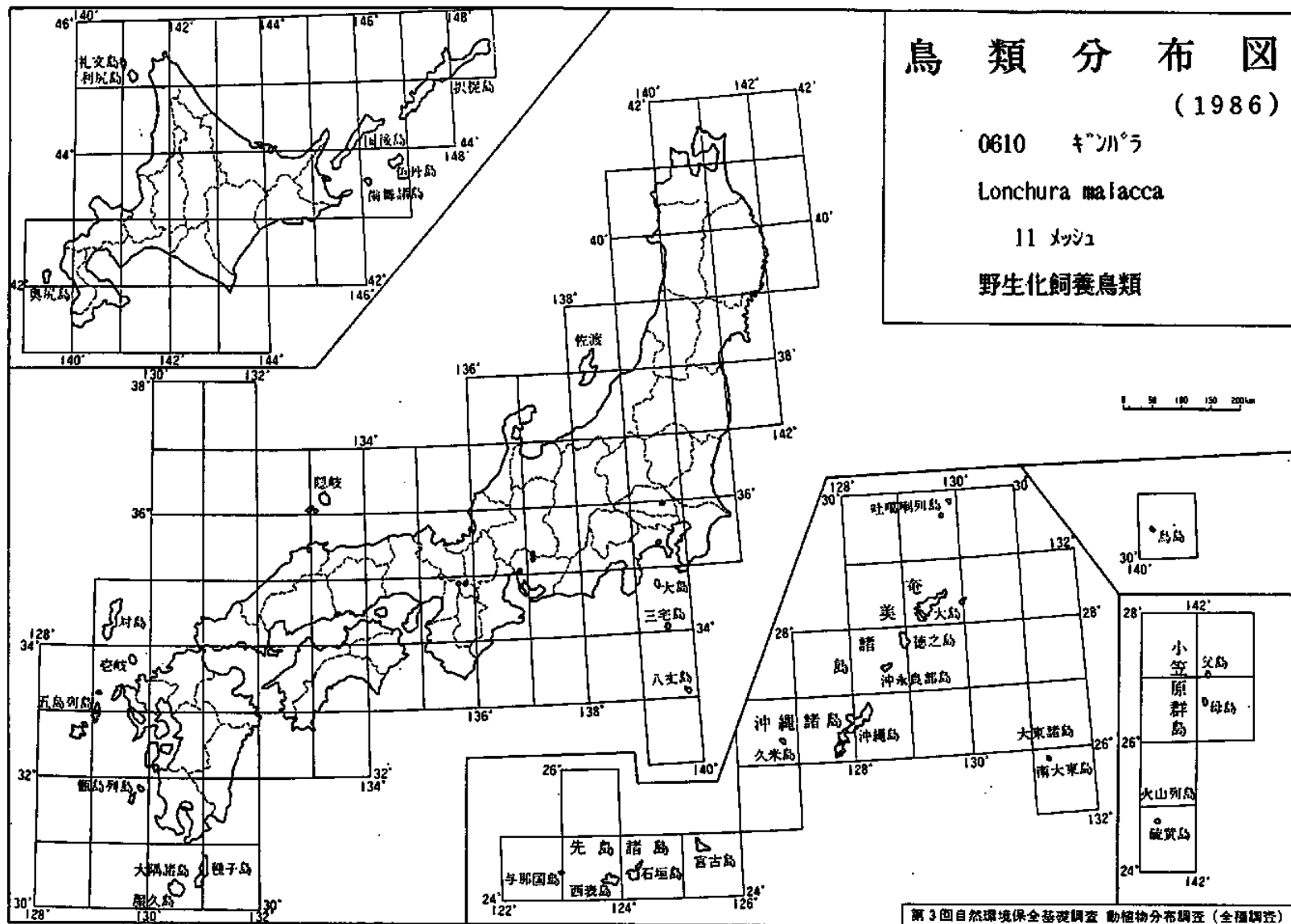
(1986)

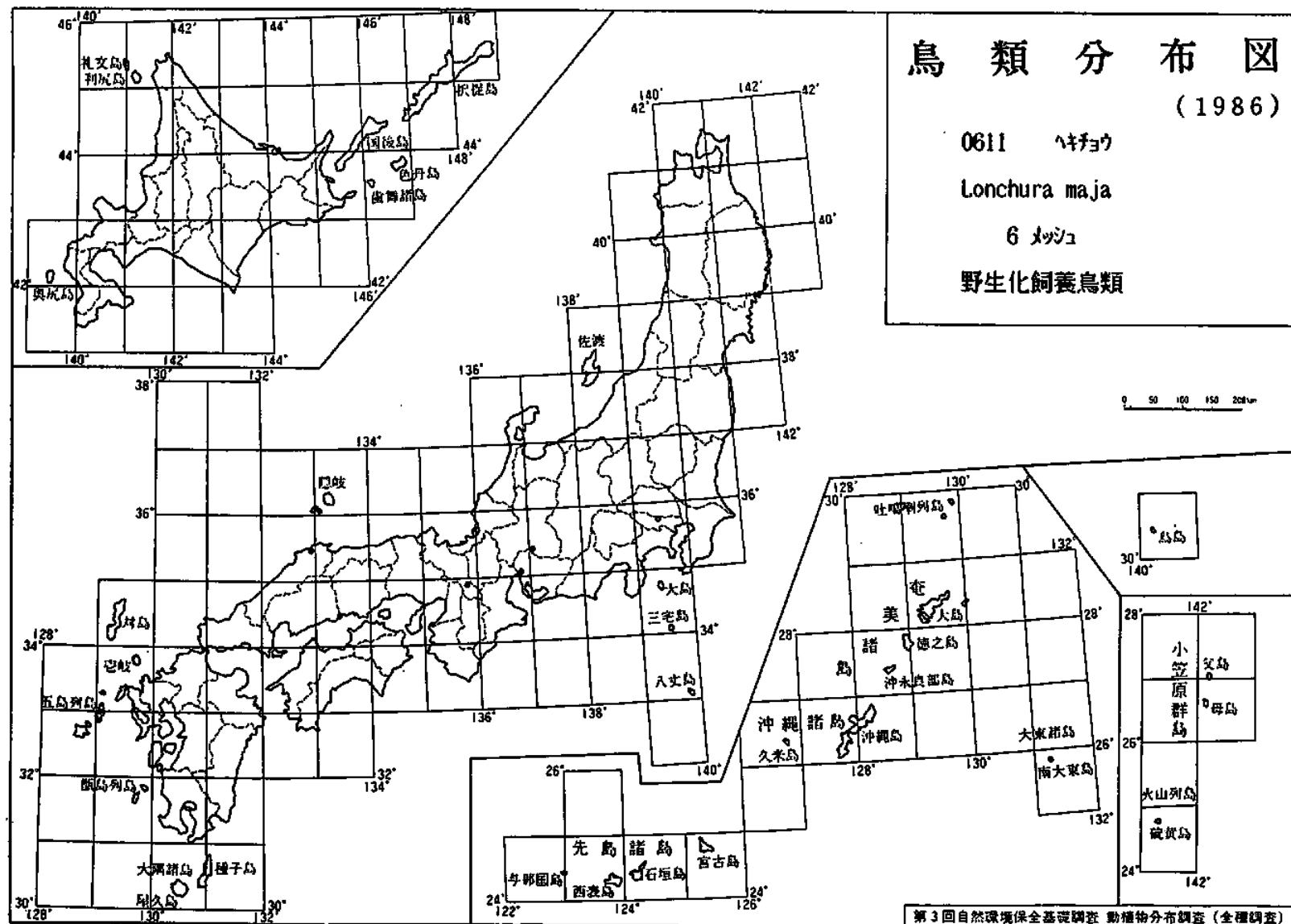
0610 キンパ^ラ

Lonchura malacca

11 1234

野生化飼養鳥類





第2. 集 計 表

分布図を掲載した全ての種・亜種について、都道府県別の情報収集状況を把握するため、調査票に記載された3次メッシュ（およそ1Km×1Km）を単位として集計を行った。

配列は、分布図と同様、巻末資料「調査対象種一覧表」に示された調査対象種・亜種の順である。

- 注(1) 本集計表は、報告のあった3次メッシュを種別・都道府県別に集計したものである。従って分布図上に示された地点（2次メッシュ）数とは必ずしも一致しない。
- (2) 同一種、同一3次メッシュにおいて、複数の調査員からの、あるいは異なる調査年月の報告があった場合は重複を排除し、1件として集計した。
- (3) 複数の都府県にまたがるメッシュについては、便宜的にその中で一番大きな面積を占める都府県に属するものとして集計した。

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計	
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖		
	海													奈															歌																	児			
	道	森	手	城	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	京	川	湖	山	川	井	梨	野	早	岡	知	富	賀	都	阪	庫	民	山	取	根	山	島	口	島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	縄		
0001 アビ	9	1	0	1	0	0	2	2	0	0	0	5	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	32	
0002 オホム	4	1	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	3	1	0	1	0	4	0	0	0	2	0	0	0	33	
0003 シロツバメ	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	15
0004 ハジメアビ	0	0	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
0005 カイツ	4	19	55	46	8	11	44	117	25	41	91	55	73	25	40	14	37	35	6	45	60	47	116	87	56	52	49	92	33	40	26	58	38	58	96	58	63	45	2121	12	13	64	52	53	49	19	2250		
0006 ハジメカイツ	13	4	10	16	11	5	3	12	1	1	6	9	4	1	8	4	31	14	1	5	1	12	17	3	21	9	0	3	0	1	6	39	1	3	16	1	1	6	0	25	3	7	6	9	2	22	2	375	
0007 ミミカイツ	12	4	7	5	7	1	7	3	0	1	2	1	2	0	1	0	5	1	0	0	3	1	1	2	0	0	1	1	0	1	5	2	1	2	1	0	0	2	0	3	0	2	1	3	4	0	0	95	
0008 アサヒカイツ	11	1	6	7	2	0	2	2	0	0	0	2	0	1	6	0	8	0	0	0	1	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	60		
0009 カムシカイツ	4	1	2	4	0	0	9	9	0	0	13	12	4	0	8	11	43	21	0	9	6	7	21	12	39	15	10	17	2	1	19	58	4	13	41	3	5	9	0	32	2	5	15	19	9	19	0	533	
0011 アサト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
0012 アサト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
0013 アサト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
0022 オミズナギドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	7	
0040 オサト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11	0	1	11	2	38
0043 カワ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	31	23	53	6	1	0	25	7	0	0	19	18	162	70	24	1	0	3	0	2	7	4	0	1	2	4	0	0	0	2	1	0	0	8	3	2	1	481		
0044 ウミウ	52	18	37	38	17	6	13	28	0	0	1	19	12	28	25	8	33	17	0	0	0	22	20	18	0	12	1	6	0	28	7	28	0	1	36	8	0	0	1	29	3	9	7	6	3	33	2	632	
0045 ヒメウ	44	10	8	9	10	6	4	4	0	0	0	5	3	8	5	0	14	0	0	0	0	3	20	2	0	0	0	2	0	3	1	2	0	0	11	0	0	0	5	0	0	0	3	0	0	0	182		
0046 シマウカ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
0048 コクシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
0049 シロコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7		
0050 ヨシゴイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	0	3	9		
0052 リュウキュウヨシゴイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20		
0054 ミズゴイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3		
0055 ムズゴイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3		
0056 ゴイサギ	1	3	11	7	2	2	6	35	9	7	50	32	62	36	14	9	17	12	4	10	47	52	88	40	18	41	31	46	25	14	5	18	28	36	47	32	31	25	1	49	14	14	62	32	14	43	8	1190	
0058 ヨサギ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4	0	2	8	2	5	21	35	88			
0059 アサギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5		
0060 アサギ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	3	1	0	0	0	1	0	0	6	2	3	0	0	2	1	0	2	0	0	1	2	0	0	0	5	0	5	0	1	17	0	0	30	69	157			
0061 ゴイサギ	0	1	1	10	1	3	4	53	6	25	33	43	61	23	24	4	39	11	3	13	12	25	26	27	15	15	8	43	1	9	9	42	9	19	65	42	17	9	1	42	9	13	37	17	12	27	54	963	
0062 ヨサギ	0	0	0	1	0	0	0	12	1	1	16	5	16	4	1	0	0	0	0	6	7	4	9	8	6	0	5	1	1	3	3	2	2	25	2	3	2	0	4	6	2	6	3	10	14	57	248		

従って分布図上に示された地点（2次メッシュ）数とは必ずしも一致しない。

[illegible]

鳥 類

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計					
	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県						
	道	森	手	城	田	形	島	城	木	馬	玉	栗	京	川	海	山	川	井	梨	野	阜	岡	知	重	賀	部	阪	庫	良	山	取	根	山	島	口	島	川	根	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	縄						
0104 オオシロシ	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3				
0105 クビツキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
0107 アカシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3				
0108 キンクワ	25	18	28	25	9	8	10	73	4	3	23	33	53	13	11	3	31	14	12	11	4	33	37	30	38	12	13	23	4	3	16	50	4	13	15	2	9	2	0	24	4	5	9	6	4	8	5	780					
0109 スズガ	19	11	21	18	8	2	8	34	0	0	2	14	18	9	5	1	12	8	2	4	2	13	16	13	14	7	2	7	1	4	10	24	2	7	4	0	0	2	2	17	1	1	6	6	2	3	2	364					
0112 クワガ	57	6	18	5	3	0	8	4	0	0	0	7	1	0	3	0	7	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	129					
0113 ヒロト	32	1	3	4	2	0	0	0	0	0	0	5	1	0	3	2	5	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	74				
0114 アナキ	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3					
0115 シロガ	79	8	18	4	4	5	9	7	0	0	2	3	0	1	5	0	4	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165				
0116 コシガ	48	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55				
0117 オシ	114	19	29	41	15	5	3	21	1	1	6	7	3	0	10	2	11	6	4	4	0	11	11	2	7	4	1	3	0	1	4	30	1	6	5	0	1	1	0	18	1	4	7	2	0	1	0	423					
0119 コア	12	13	18	17	1	3	4	42	3	1	6	19	21	2	9	1	23	18	5	9	6	16	5	3	15	6	1	14	1	0	8	7	1	11	5	0	0	0	0	5	0	1	1	1	0	2	0	336					
0120 ウシ	86	26	20	17	13	6	1	0	0	0	0	4	1	4	8	1	8	0	0	0	1	9	19	2	14	0	1	18	0	0	6	14	2	3	44	5	7	8	0	30	0	2	9	31	2	7	0	429					
0121 ガア	49	12	39	26	9	5	11	27	6	3	4	5	1	5	17	1	16	4	3	1	16	13	5	4	1	1	0	2	0	2	7	5	0	1	3	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	309					
0122 ミガ	0	1	2	3	0	0	0	0	2	0	0	2	1	1	1	4	29	1	0	0	1	4	7	21	1	2	1	16	0	13	5	28	7	13	33	17	17	3	0	15	1	8	9	8	4	19	29	329					
0124 ト	312	74	157	225	61	53	155	75	63	97	51	32	131	223	191	82	126	143	56	190	198	219	286	233	74	137	482	17	43	113	42	145	119	181	193	108	125	86	5	114	16	57	68	69	53	151	0	5597					
0125 オシ	86	4	14	9	4	4	1	4	0	1	0	0	0	0	29	1	5	6	0	4	0	6	0	0	0	2	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	183				
0126 オシ	49	1	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72				
0127 オシ	17	8	14	16	1	8	9	17	7	7	24	1	15	9	16	4	1	4	5	12	9	15	29	16	0	9	0	4	11	2	0	3	4	2	4	0	0	3	0	3	0	0	9	0	2	2	0	322					
0129 フ	7	0	2	0	2	2	0	1	0	0	17	0	3	2	5	0	7	10	6	0	0	3	8	6	0	5	1	0	3	1	0	1	1	5	5	1	3	10	0	4	0	1	13	4	1	10	27	177					
0130 ヒガ	37	15	22	20	4	2	6	12	3	5	8	0	8	16	10	1	2	1	8	16	17	23	10	11	0	17	3	6	19	2	4	1	5	16	20	10	9	4	0	10	4	0	19	20	0	2	6	434					
0131 アシ	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12					
0132 オシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
0133 ノ	67	21	60	60	25	24	24	28	13	15	30	6	40	30	77	4	23	6	7	41	34	49	52	25	1	8	6	7	24	13	7	12	3	10	26	7	6	17	1	16	3	3	9	10	2	1	1	954					
0134 シン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1148	150
0135 クサ	3	3	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4	0	0	3	5	1	4	7	1	8	0	1	1	0	15	2	0	2	3	2	0	2	0	5	0	0	0	0	8	3	3	0	0	93					
0138 イシ	0	0	4	4	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22				
0140 オン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31			
0141 ハイ	16	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	8	1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	2	4	8	2	0	0	0	3	0	0	3	1	0	0	1	72		
0143 ユ	2	3	0	10	0	1	0	6	7	0	2	15	11	0	7	3	20	1	1	0	0	10	12	4	6	1	0	4	0	0	3	5	3	4	14	3	0	0	0	4	2	0	4	2	1	8	6	185					

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計		
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	店	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖			
	海													奈																歌																児				
	道	森	手	城	田	形	島	城	木	馬	玉	瀬	京	川	潟	山	川	井	梨	野	卓	岡	知	重	賀	都	阪	摩	良	山	取	根	山	島	口	島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	堀			
0144	シロツツ	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
0145	ハブ	25	5	16	24	6	3	9	7	2	1	4	6	7	8	8	0	7	1	0	0	4	14	13	9	8	4	5	2	0	3	2	8	1	1	7	3	4	2	0	8	0	1	2	7	1	6	3	257	
0146	ダブ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
0147	チャウ	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0	4	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	26	
0150	チャウ	11	0	3	18	13	15	9	15	10	11	25	23	49	29	7	0	9	4	11	29	2	35	15	8	3	7	3	15	3	10	5	11	7	13	21	20	17	15	0	44	8	13	31	13	19	41	55	725	
0152	エグ	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	
0153	ウツ	0	0	0	0	0	0	6	4	0	2	7	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	1	0	0	0	1	1	1	2	5	0	0	3	0	2	0	0	1	1	5	12	0	66		
0154	フジ	0	0	0	10	0	0	40	93	21	41115	43109	119	2	0	0	0	6	3	20	76	50	48	2	26	12	5	26	18	0	1	0	9	28	7	8	26	1	46	7	9	71	47	28	60	0	1233			
0155	マド	0	0	28	10	3	0	21	5	5	7	10	0	9	7	21	5	2	3	5	24	15	9	8	18	0	12	6	0	13	4	2	1	3	6	13	8	2	15	0	3	1	5	5	22	2	0	338		
0156	ダ	0	12	68	62	29	23	51	42	22	21	67	26	82	26	41																																		

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計		
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖			
	海	道	森	手	城	田	形	島	城	木	島	玉	葉	京	川	河	山	井	梨	野	早	岡	知	恵	賀	都	阪	庫	良	山	取	根	山	島	口	島	川	尾	城	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	縄		
0185 マグイドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	5	1	0	1	4	23	54		
0186 オオマグイドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7		
0189 ミナゴ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	10	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	2	0	1	0	0	1	0	1	4	84	119	
0190 グイビン	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	1	0	0	4	0	0	2	5	0	5	3	2	0	3	0	14	8	7	9	2	3	13	23	128		
0191 ケ	0	0	0	0	0	0	0	3	6	0	5	5	0	0	3	0	5	10	0	1103	47180	114	23	39	15	19	27	7	0	0	0	0	1	1	0	3	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	8	1	628	
0192 ケリ	0	0	2	5	2	1	3	78	10	23	64	35	1	19	17	14	44	19	9	34	84	57	67	69	39	46	11	39	10	9	8	21	8	19	40	10	8	12	0	28	7	3	22	7	2	16	10	1032		
0193 キョウロシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	2	22	33
0196 トウシ	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	4	0	1	2	20	43	
0197 ヒバシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10	13	
0199 オシコトウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	2	1	1	1	4	18		
0203 シンシキ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
0204 ハシキ	2	1	1	11	2	1	2	14	5	6	13	17	34	18	3	3	13	2	5	11	15	25	27	18	4	15	10	18	9	10	7	21	1	17	37	8	12	13	0	30	10	14	32	10	17	30	37	611		
0205 ナハシキ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2		
0208 ミシシキ	1	0	0	3	0	0	0	13	0	0	0	6	0	3	1	0	0	0	0	0	0	6	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4	1	0	1	0	7	0	0	1	0	1	1	6	65	
0209 ヘシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
0210 ユリキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	
0213 キリイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
0214 オオハシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	8
0216 ツルシキ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	14	
0217 アサシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12	
0219 アサシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	5		
0220 アサシキ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	8	0	0	5	0	0	0	0	3	0	0	5	54	92			
0222 カラフトアサシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
0223 クシキ	0	0	0	2	0	2	1	10	7	3	22	2	8	6	5	0	5	2	2	5	19	16	27	28	3	11	4	10	11	4	5	2	6	11	15	10	18	7	0	44	5	4	24	6	13	36	27	448		
0224 クサシキ	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	15	11	0	2	0	0	4	0	1	0	0	2	7	4	0	3	3	4	1	0	1	1	4	0	3	2	0	2	1	0	5	0	0	7	19	112				
0225 メリケンアサシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
0226 キアシキ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	26	38			
0227 イシキ	0	1	1	15	2	0	12	22	21	30	49	19	53	48	4	1	15	0	11	21	44	48	68	55	7	22	19	34	21	31	5	21	8	46	83	17	36	27	2	68	9	16	79	45	33	73	87	1329		
0228 ツルシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	2	7		
0229 オグロシキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3		

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計			
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼玉	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖				
	海	道	森	手	城	田	形	島	城	本	馬	玉	栗	京	川	潟	山	川	井	梨	野	卓	岡	知	重	賀	都	阪	堺	厚	良	山	取	根	山	島	口	島	川	緩	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	縄		
0230 オオソリハシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
0231 ダイシャクシギ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	5	1	0	0	0	7	4	8	2	0	1	0	18	57	
0232 オカシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	2	8		
0234 オカシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	21	25		
0237 ヤシギ	0	0	0	2	2	0	0	4	0	1	6	8	5	8	6	0	2	0	2	2	1	5	7	3	0	3	0	2	1	3	0	0	1	3	9	1	1	1	0	3	0	0	4	10	2	5	3	116			
0239 シギ	0	4	14	16	1	6	6	58	24	23	56	33	36	34	28	6	33	13	7	15	30	39	50	35	14	29	11	20	22	11	7	8	7	18	29	14	18	15	0	34	5	5	37	14	8	40	35	968			
0240 ハシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2			
0241 シュウシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2		
0243 アシギ	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
0244 シギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
0245 ヒメシギ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	17	
0255 ムシカモ	23	24	10	56	5	3	24	85	3	2	82	62	128	96	46	44	71	3	0	10	29	63	144	71	42	75	40	94	7	26	11	51	24	81	81	40	55	34	2	84	15	16	55	47	0	8	8	1980			
0256 ヒメシギ	88	47	15	33	15	8	20	48	0	0	12	44	54	41	31	24	56	5	0	0	1	38	44	33	2	14	8	10	0	14	5	10	2	19	48	11	10	22	0	39	11	17	32	30	21	39	3	1024			
0257 オオシギ	154	47	58	65	20	7	21	16	0	0	0	12	3	17	33	13	34	0	0	0	0	19	15	14	0	1	3	2	0	5	4	6	0	0	4	0	1	0	0	17	3	3	5	1	0	1	0	604			
0258 フシカモ	29	3	11	4	2	3	0	5	0	0	0	3	0	2	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67		
0259 シロカモ	59	4	5	4	2	3	0	9	0	0	1	5	0	0	0	1	11	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	112		
0260 カモ	54	16	11	20	15	5	17	8	0	0	2	8	12	15	32	16	52	13	0	0	14	15	13	11	2	10	25	0	15	7	28	6	43	29	20	21	5	0	18	2	4	14	4	3	10	2	617				
0261 ムシカモ	26	28	49	67	21	9	26	40	0	0	5	28	29	44	45	23	51	25	0	1	0	33	33	28	1	18	8	33	0	23	14	44	2	18	63	11	12	19	0	50	8	25	39	27	1	17	3	1047			
0262 ズグロカモ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	7	6	4	0	0	0	2	4	32		
0264 ミナミカモ	9	2	1	0	2	0	1	8	0	0	1	7	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	7	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50		
0268 ハシロカモ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
0271 オニシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2		
0274 アシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
0276 ムシカモ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
0281 アシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4		
0286 ムシカモ	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7		
0288 ムシカモ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
0289 ケイマツ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
0291 ムシカモ	9	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	25
0292 オンシロカモ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

従って分布図上に示された地点（2次メッシュ）数とは必ずしも一致しない。

[illegible]

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計		
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖			
	海														京															歌																児				
	道	森	手	城	田	形	島	城	木	島	玉	栗	京	川	満	山	川	井	梨	野	阜	岡	知	重	賀	都	阪	庫	奥	山	取	根	山	島	口	島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	縄			
0359 リュウキュウアカメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	98	105		
0360 ムナシアカメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	5	
0361 イワアカメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119
0362 イミセキレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
0363 ヲシロセキレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
0364 セウシロセキレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
0365 セキレイ	0	0	2	17	1	2	33	39	43	48	110	171	104	138	17	1	4	11	36	64	83	138	130	97	11	71	46	44	48	62	1	4	15	39	31	40	43	86	3112	17	14	85	69	77	96	124	2273			
0366 ハセキレイ	51	23	71	118	33	23	58	222	48	44	204	171	261	249	92	27	57	16	24	90	116	148	318	175	24	93	84	124	36	63	8	27	33	68	92	110	86	83	2183	20	44	136	56	93	156	70	4330			
0367 セウロセキレイ	36	28	83	107	22	32	99	141	100	108	219	231	84	185	80	58	86	109	55	179	199	62	280	155	73	156	73	178	65	78	31	84	91	146	131	64	62	82	2	64	5	3	43	77	46	23	0	4307		
0368 オミシロセキレイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
0371 ヒンズイ	0	0	0	3	0	0	5	49	13	4	22	21	20	34	1	0	1	1	3	8	5	38	32	38	7	24	14	12	13	21	0	0	6	22	21	7	18	10	0	21	3	5	31	9	24	22	8	596		
0373 ムナシアカメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
0374 セウロ	0	0	5	22	0	3	16	65	41	18	104	89	85	140	11	1	24	6	14	27	40	82	65	70	24	46	18	45	29	43	8	25	10	32	54	51	53	29	1	82	14	16	82	44	38	84	5	1861		
0376 シンジョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58
0377 シロガシラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40
0378 ヒトリ	216	55	132	199	49	53	161	277	124	169	354	183	448	378	145	50	83	117	81	227	226	254	406	319	79	203	137	247	83	129	24	85	116	191	176	151	136	160	4241	37	57	175	150	175	172	205	7859			
0380 セウ	2	15	51	104	14	36	114	209	80	92	27	139	220	233	72	28	67	48	36	126	145	176	300	183	45	119	88	138	73	100	21	69	70	100	138	108	97	113	4213	28	46	170	99	99	144	19	4818			
0381 アカセウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
0382 オオセウ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
0383 オオカモ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0384 センシヤク	123	13	11	6	4	1	0	0	0	1	1	0	1	3	5	0	3	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	195
0385 ヒレンシヤク	57	6	11	5	3	1	2	1	2	2	0	0	1	0	8	0	1	0	0	17	6	0	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	2	2	1	2	1	3	0	11	2	2	2	8	0	0	0	0	0	166
0386 ガワラ	36	21	65	24	12	9	34	10	25	23	2	0	10	16	44	8	15	20	14	42	63	23	25	25	5	34	7	12	9	17	5	12	21	25	16	15	1	37	1	16	5	0	31	30	42	14	0	921		
0387 シンシヤク	38	18	47	27	10	3	11	12	22	23	18	1	22	18	63	8	7	15	19	57	29	18	11	11	8	21	1	3	16	7	1	6	10	15	36	3	2	17	0	9	5	3	8	30	4	0	0	713		
0388 イハセウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
0390 ガワラ	0	0	0	1	0	0	0	5	0	1	6	0	5	11	0	0	0	0	21	3	5	12	6	4	0	4	3	0	4	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96
0392 アカセウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
0394 ノギヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
0397 セウシヤク	0	0	2	2	0	0	6	14	2	8	20	4	19	36	9	0	3	3	14	11	23	27	26	19	2	28	3	12	24	8	2	4	8	20	17	1	4	4	0	10	5	4	15	14	7	5	1	446		
0398 ショウビタキ	9	1	19	70	1	10	83	153	64	77	175	78	204	174	27	3	17	28	49	69	100	176	150	104	19	64	33	88	25	44	10	22	51	94	94	59	45	47	2121	17	12	116	101	105	56	5	3071			

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計				
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖					
	海													奈																歌																児						
	道	奥	手	城	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	京	川	海	山	川	井	梨	野	卓	岡	知	重	賀	都	阪	庫	良	山	取	根	山	島	口	島	川	横	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	縄					
0399 ノビタキ	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	1	0	2	1	0	0	1	20				
0405 イビホシ	3	1	13	27	7	4	20	20	0	0	0	11	51	35	15	4	18	6	0	0	0	30	14	18	0	5	3	5	0	22	4	20	2	8	38	9	3	17	1	28	4	12	34	12	14	36	55	629				
0408 トカラ	5	0	0	4	1	0	2	9	1	0	27	8	22	22	6	0	4	4	4	8	1	3	19	10	1	12	0	1	2	0	1	0	2	1	9	0	2	6	0	0	0	0	4	6	2	1	2	212				
0413 アホ	0	0	1	5	0	1	22	73	6	2	16	46	19	22	0	0	0	1	4	1	0	10	9	4	0	0	1	0	0	1	0	0	3	0	3	1	0	2	0	4	1	3	8	0	4	6	1	280				
0414 アホ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11				
0415 シロ	0	1	1	2	1	4	5	53	10	2	44	43	36	39	16	7	34	42	11	15	21	36	81	51	11	45	13	29	25	31	7	10	10	52	38	24	15	24	0	45	13	15	83	42	62	70	39	1258				
0416 マチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12			
0418 ヲ	150	52	114	162	36	42	147	306	117	138	334	182	358	298	96	28	58	63	80	174	70	226	310	165	55	114	59	112	83	72	21	39	64	97	71	75	86	66	2165	19	25	142	104	56	97	5	5435					
0423 ヲ	0	1	12	40	11	2	81	128	54	64	167	922	261	60	33	7	35	23	26	32	81	52	171	143	24	90	38	78	58	67	10	15	42	69	81	49	54	70	1	88	13	14	85	80	54	88	122	3031				
0424 オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5			
0431 キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
0433 ヲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	8		
0435 セ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
0437 キ	46	14	39	50	5	4	17	8	13	5	2	2	5	3	31	2	12	1	17	29	22	10	5	3	3	10	2	7	2	2	1	8	8	50	43	8	4	8	0	39	8	3	13	22	4	3	0	593				
0438 セ	0	0	0	0	0	0	0	15	2	4	27	15	16	12	0	1	1	0	3	0	2	20	13	8	6	4	5	5	0	0	1	0	1	5	4	7	12	3	0	13	7	6	17	3	11	24	100	373				
0440 キ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2		
0442 オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8		
0449 ヲ	106	9	75	49	14	9	61	95	52	54	88	35	101	121	79	18	43	42	60	138	90	104	134	161	24	106	34	74	53	47	11	37	65	103	50	47	30	59	1	54	15	15	82	65	51	38	0	2799				
0450 ア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72		
0451 ハ	220	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																								

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。

従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計		
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	神			
	海																																																	
	道	森	手	城	田	形	島	城	木	島	玉	葉	京	川	潟	山	川	井	梨	野	卓	岡	知	重	賀	都	阪	庫	奥	山	取	根	山	島	口	島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	根			
0467 コナシカ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	
0468 キヤホシロ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	
0469 おサガカ	29	13	93	178	16	27	116	221	119	98	219	881	391	55	76	19	39	35	48	152	166	97	148	95	50	101	29	54	58	25	11	23	37	60	46	22	18	38	1	69	16	13	75	37	23	31	4	3227		
0470 ミヤホシロ	10	1	8	7	4	4	4	2	7	3	14	2	4	4	7	4	7	8	9	22	14	13	11	21	6	33	8	11	12	5	4	15	35	46	47	13	11	25	1	46	11	9	74	46	76	33	4	761		
0474 ノダコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	3	0	4	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	23	
0475 アシ	4	3	9	39	4	0	69	212	40	45	217	129	210	241	13	7	30	23	26	28	52	159	218	159	23	75	50	73	63	81	3	5	35	89	55	50	64	71	1104	18	181	18	55	86	111	26	3211			
0476 クロジ	0	0	1	0	0	1	3	5	1	0	5	3	10	27	0	0	0	0	3	2	1	4	4	16	0	11	1	0	8	2	0	0	0	4	12	5	0	4	0	6	4	2	18	5	4	4	0	176		
0478 オシユリン	2	0	0	17	0	2	0	59	7	6	21	46	16	14	6	1	29	1	1	14	1	10	17	6	8	8	5	9	3	0	4	15	3	11	15	8	2	3	0	15	10	4	15	2	5	27	0	448		
0479 マナホシロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
0480 ユキホシロ	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	
0481 ゴマフスズメ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
0485 アシ	24	4	22	6	2	3	8	8	10	10	17	2	12	11	26	7	25	16	14	41	32	21	14	15	11	25	2	7	11	3	4	10	4	16	9	3	0	8	0	10	4	0	14	20	2	12	1	526		
0486 オサセ	22	8	48	116	13	30	103	220	98	98	281	150	299	240	56	17	33	32	45	149	129	148	235	131	42	108	47	89	53	34	17	30	30	82	98	38	60	56	1185	17	29	118	92	71	88	0	4086			
0487 アシ	22	10	34	19	3	4	25	23	21	16	10	10	19	27	55	3	10	16	17	61	26	23	14	8	6	20	1	13	12	1	2	5	8	17	14	8	4	14	1	13	5	7	5	19	14	6	16	687		
0488 ベニヒ	24	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	
0489 コベニヒ	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
0490 ハギマシ	10	0	3	5	0	0	4	0	0	0	0	0	2	1	5	0	0	0	6	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	
0492 オマシ	3	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8	5	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	
0493 キンガシマシ	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
0494 イシ	9	0	2	1	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	
0496 ベニシ	19	9	48	51	5	12	21	21	25	14	6	4	7	4	15	4	4	5	26	55	20	8	23	8	7	22	2	3	8	2	0	1	3	11	8	0	0	0	0	2	2	5	0	3	0	0	0	493		
0498 ウ	30	16	34	7	7	4	18	9	15	18	11	1	19	35	50	16	24	26	23	70	23	25	15	12	7	20	3	4	10	3	4	4	6	10	7	4	5	7	1	6	3	2	3	19	0	1	0	637		
0499 コイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	
0500 イシ	0	4	8	2	1	1	8	8	10	11	27	0	51	38	14	9	16	29	9	55	50	41	29	30	5	54	12	17	29	10	13	6	24	24	31	10	22	15	1	32	3	5	45	50	19	9	1	888		
0501 シ	62	12	31	50	6	19	39	90	49	33	114	46	79	80	27	9	33	16	18	80	38	25	74	19	9	44	21	27	26	6	4	10	8	10	22	9	18	7	0	41	6	3	43	23	15	2	1421			
0502 ニュウイシ	1	0	1	1	0	0	6	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	2	1	2	1	0	1	4	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	
0503 スズメ	318	73	131	205	58	61	161	318	111	403	71	206	417	351	157	74	115	131	56	214	225	242	514	262	76	186	123	240	71	103	35	119	111	173	169	136	119	112	3270	24	44	164	114	70	189	105	7571			
0506 コムト	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	16
0507 カムト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6
0508 オムト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10

(注) 本集計表は報告のあった3次メッシュ数を種別・都道府県別に集計したものである。
従って分布図上に示された地点(2次メッシュ)数とは必ずしも一致しない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	合計		
	北	青	岩	宮	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島	岡	広	山	徳	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖			
	海													奈															歌																	児				
	道	森	手	根	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	京	川	潟	山	川	井	栗	野	阜	岡	知	重	賀	都	阪	庫	良	山	取	根	山	島	口	島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	編			
0509 ムネトリ	60	35	71	133	27	51	129	272	96	126	332	178	349	297	108	53	86	39	39	144	136	185	303	170	46	109	75	99	46	43	12	60	33	79	58	74	71	52	1	31	4	0	13	41	3	80	8	4457		
0510 ハカチャウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4		
0514 ガス	90	23	66	71	21	14	57	93	57	47	92	29	63	72	69	14	15	44	43	111	94	70	111	52	13	41	10	29	28	9	4	16	19	33	25	12	9	34	0	11	4	11	28	40	25	29	0	1848		
0516 オガ	0	2	40	47	0	7	48	93	62	64	195	762	391	116	37	28	34	12	17	100	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1222	
0517 ガキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83		
0518 おガラス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	2	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	17		
0519 コマカガラス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	3	0	2	0	3	9	2	1	7	0	32	
0520 ミヤカガラス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	0	1	37	0	0	5	0	63	3	9	32	17	7	21	0	205	
0521 ハシソガラス	319	84	136	211	70	57	146	215	98	112	264	134	213	236	176	83	121	117	62	180	224	205	379	212	90	153	94	202	67	87	37	138	106	158	173	137	94	116	1206	28	45	132	111	131	136	1	6497			
0522 ハシトガラス	408	69	146	208	57	45	145	168	88	89	285	102	359	274	140	34	56	45	54	168	140	188	163	188	40	164	68	132	80	76	28	91	49	131	153	131	96	94	3180	13	29	135	104	76	118	59	5669			
0523 ワサガラス	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
0601 トバト	5	27	29	50	14	16	65	111	43	74	223	120	272	214	43	23	43	12	27	70	118	123	293	156	28	119	90	126	48	48	22	38	41	73	85	52	72	48	1188	18	33	104	62	48	119	37	3741			
0602 セキセイインコ	0	0	0	0	0	0	3	1	0	12	1	15	3	0	0	0	0	0	0	5	7	8	3	0	7	1	5	4	3	0	1	1	3	1	2	0	2	0	2	0	0	7	0	0	7	2	106			
0603 ワカホンセイインコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	18	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	30	
0605 ダルマインコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5		
0606 ソウショウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	
0607 コウバンチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
0608 ベニズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	8	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	5	1	38
0609 ブンチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	8	
0610 ギンハナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	12	
0611 ヲキショウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	

種 数: 321
認めメッシュ数(3次メッシュ): 183236

第 3 考 察

1 総 論

現在、環境庁の野生生物保護行政は、自然環境保全基礎調査の一環として実施された日本の野生生物の、1.チェックリスト作成 2.分布図の作成という基本的、総合的な柱と、それらによって明らかにされる減少、希少化を示す種を選定して行い、3.特殊生物種の保護、増殖という方向に向っている。

本報告は、我が国の鳥類に関する越冬分布の調査結果をとりまとめたものである。鳥類では、昭和53年度に繁殖分布図、昭和59年度に越冬分布図を作成する方式がとられた。繁殖分布図は日本野鳥の会が受託して560頁の大部の報告書にまとめられ（昭和55年発行）、最近の鳥類各種の繁殖分布がメッシュ地図として作成されている。

今回は、同様なメッシュ地図に越冬分布がプロットされた。結果は全国1,619名からの16,429枚という多数の回答によって、種類毎の越冬状況をよく示す信頼できるものとなっている。ただ、回答密度が例えば北海道では本州以南より非常に疎であり、本州以南でも人口密度に比例的である点を念頭に置く必要がある。

本報告の主な内容は、1.総論：(1)日本における鳥類の越冬パターン (2)分布型別繁殖および越冬種 (3)繁殖型と越冬型の関連 2.各論：(1)分類群別越冬分布考察（普通種）とした。

(1) 日本における鳥類の越冬パターン

今回の結果から、概ね従来の知見が地図上に具体的に示されたといえる。例えば、本州北部まで越冬とか、西日本では少い、などの文章的表现が地図上の点の疎密や限界ではっきりとわかる。従って、越冬分布のパターン（型）分類が今回はじめて可能となった。それは、概ね次の12型に分類できる。（図Ⅱ-1）

- 1 北海道型……北海道のみに越冬
- 2 北海道-東北型……北海道と本州北部までに越冬
- 2' 東北-北陸(中部)型……本州北部のみに(主として)越冬
- 2" 北海道-本州中部型……北海道から本州中部までに越冬
- 3 北海道-九州(沖縄)型……北海道から九州(沖縄)まで全国に越冬
- 4 北海道南部-九州(沖縄)型……北海道の南部から九州(沖縄)までに越冬
- 4' 本州-九州(沖縄)型……本州から九州(沖縄)までに越冬
- 5 本州中部以南(沖縄)型……本州の中部から九州(沖縄)までに越冬
- 5' 本州暖流沿岸以南(沖縄)型……本州中部の暖流沿岸から九州、沖縄までに越冬
- 6 本州中部型……本州の中部のある地方にのみ越冬
- 7 九州(及び本州、四国西部)型……九州と隣接する本州西部、四国西部などに越冬
- 8 沖縄(九州南部まで)型……沖縄を主とし北は九州南部も含め越冬

以上の越冬分布型の分類はそのまま繁殖分布型としても共用できる。そこで前回の繁殖分布調査および「日本鳥類目録」第5版(1974年)に収録されている迷鳥なども含めた全種類(現在では数十種が追加されているが、ここには含めない)を上記の分布型に当てはめて表、グラフを作成して検討した。それらは表Ⅱ-1で示してある。

表Ⅱ-1 国内分布鳥類の分布型表の見方

B: 繁殖(breeding)を示す。

W: 越冬(wintering)を示す。

○: 繁殖期に該当する分布型を示す。

(○: 国外と同一種、亜種 ①: 日本とその周辺特産亜種 ●: 同左の特産種
 ◎: 同一亜種の外に特産 ②: 複数特産亜種あり ◎: 特産種で亜種もあり
 亜種あり)

※ 「日本とその周辺」は樺太、千島、朝鮮南部、台湾を含む日本列島関連地域を含む。

×: 越冬期に該当する、または記録のある分布型

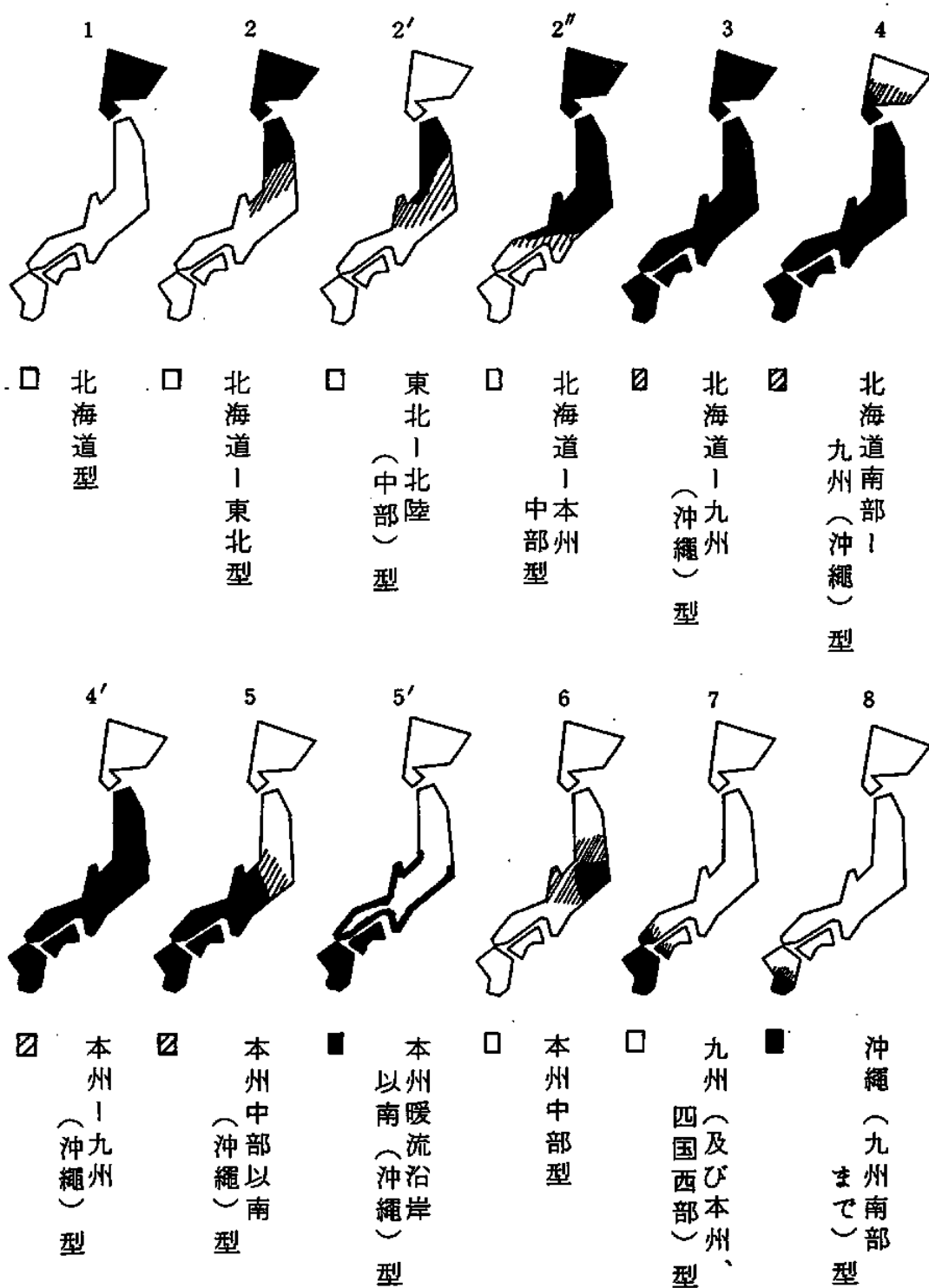
○-×: 日本国内の繁殖と越冬を結んだもの

○、×の左側の線: 北方(北米含む)や旧北区(中近東も含む)との分布関連や越冬の渡来を示す。

○、○-×の右側の線: 南方への分布関連や越冬の渡去を示す。

(): 稀な例を示す。

[]: 絶滅を示す。なお、種の絶滅の場合は〔種名〕、地域的な絶滅(同じ種が外国には分布)及び亜種の絶滅の場合には〔分布型〕として区別して示す。



図Ⅱ-1 日本国内鳥類分布型 (繁殖, 越冬共用)

表Ⅱ-1 国内分布鳥類の分布型表

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0046	チシマウガラス	○	×										
0152	エゾライチョウ	●	×										
	コウライキジ	○	×										
0159	タンチョウ	○	×										
0318	シマフクロウ	●	×										
0323	キンメフクロウ	○	×										
0342	ヤマゲラ	●	×										
0348	コアカゲラ	○	×										
0350	ミユビゲラ	●	×										
0451	ハシブトガラ	●	×										
0493	ギンザンマシコ	●	×										
0125	オジロワシ	○			×								
0286	ウミガラス	○			×								
0299	エトビリカ	○			×								
0146	チゴハヤブサ	○					×						
0045	ヒメウ	○									×		
0096	オカヨシガモ	○									×		
0101	ハシビロガモ	○									×		
0108	キンクロハジロ	○									×		
0119	ミコアイサ	○									×		
0121	カワアイサ	○									×		
0290	マダラウミスズメ	○									×		

4'		5		5'		6		7		8		国外 繁殖地	国外 越冬地	国内 区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												ペーリング	寒流	留	輸 入
												汎旧北区	左同	留	
												東旧北区	左同	留	
												東旧北区	左同	留	
												東旧北区	左同	留	
												全北区	左同	留	
												汎旧北区	左同	留	
												汎旧北区	左同	留	
												全北区	左同	留	
												汎旧北区	左同	留	
												全北区	左同	留	
												汎旧北区	温帯寒帯	源冬	
												汎北極圏	寒流域	源冬	
												ペーリング	北太平洋	源冬	
												汎旧北区	温帯	源冬	
												ペーリング	温帯	源	
												全北区	温帯	冬	
												全北区	温熱帯	冬	
												旧北区	温熱帯	冬	
												汎旧北区	温帯	冬	
												全北区	温帯	冬	
												冠太平洋	温帯	源	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0501	シ メ	●									×		
0008	アカエリカイツブリ	○											×
0095	ヨ シ ガ モ	○											
0103	ホ シ ハ ジ ロ	○											
0100	シ マ ア ジ	○											
0165	ク イ ナ	○											
0217	ア カ ア シ シ ギ	○											
0357	ショウドウツバメ	○											
0394	ノ ゴ マ	○											
0032	コシジロウミツバメ	○											
0425	エゾセンニュウ	○											
0426	シマセンニュウ	○											
0427	マキノセンニュウ	○											
0471	シ マ ア オ ジ	○											
0344	ク マ ゲ ラ			○	×								
0044	ウ ミ ウ			○							×		
0093	コ ガ モ			○							×		
0257	オオセグロカモメ			○							×		
0297	ウ ト ウ			○							×		
0291	ウ ミ ス ズ メ			○							×		
0496	ベ ニ マ シ コ			●							×		
0487	マ ヒ ワ			○									×

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												汎旧北区	温 帯	深 冬	
												全北区	温 帯	深 冬	
	×											東旧北区	温亜熱帯	冬	
	×											旧北区 中西部	温 帯	冬	
			×									旧北区	温熱帯	冬	
			×									汎旧北区	温 帯	深	
											×	汎旧北区	南アジア	旅	
											×	全北区	熱 帯	夏	
											×	東旧北区	南アジア	夏	
												北太平洋	温熱帯	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	東インド	夏	
												汎旧北区	左 同	留	
												東旧北区	左 同	留	
												旧北区	温亜熱帯	深 冬	
												カムチャ ツカ	朝 鮮	深	
												冠 平 北 洋	温 帯	深	
												冠 平 北 洋	温 帯	深	
												東旧北区	温 帯	深	
												汎旧北区	温 帯	深 冬	

種 類 番 号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0478	オオジュリン			○									
0237	ヤマシギ			○									
0340	アリスイ			●									
0502	ニューナイスズメ			○									
0506	コムクドリ			●									
0242	オオシシギ			●									
0328	ハリオアマツバメ			○									
0115	シノリガモ					○				×			
0009	カンムリカイツブリ					○							
0043	カワウ					○							
0034	クロコシジロウミツバメ					○							
0051	オオヨシゴイ					○							
0168	ヒメクイナ					○							
0346	アカゲラ							●	×				
0390	カヤクグリ							●	×				
0066	アオサギ							○			×		
0130	ハイタカ							○			×		
0437	キクイタダキ							○			×		
0494	イスカ							○					×
0498	ウソ							●					×
0090	オシドリ							○					
0322	オオコノハズク							●					

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
	X											汎旧北区	温 帯	深 冬	繁殖は東北 から本州 中部まで
			X									汎旧北区	南 中 国 イ シ ン ド	深 淵	
			X									汎旧北区	左 同	深 淵	
			X									中 北 東 旧 北 区	左 同	深 淵	
			(X)									—	フィリピン ボルネオ	夏	
												—	オーストラ リア	夏	
												東温熱帯	南半球	夏	
												北全北区	温 帯	冬	
			X									旧北区 オーストラ リア	温 帯	深 冬	
			X									汎世界	左 同	留 淵	
												ハダス ワラス	南太平洋	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												旧北区	汎 熱 帯	夏	
												汎旧北区	左 同	留 淵	
												—	—	留 淵	
												汎旧北区 オーストラ リア	左 同	留 淵	
												汎旧北区	温 帯	深 冬	
												汎旧北区	左 同	深 淵	
												全北区	温 帯	深 冬	
												汎旧北区	温 帯	深 淵	
	X											東旧北区	温 帯	深 淵	
	X											温熱帯 アジア	左 同	深 淵	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0475	ア オ ジ							①					
0049	サンカノゴイ							○					
0153	ウ ズ ラ							①					
0175	オ オ バ ン							○					
0319	トラフズク							○					
0371	ピンズイ							○					
0397	ルリビタキ							○					
0399	ノ ビ タ キ							○					
0413	アカハラ							●					
0474	ノ シ コ							●					
0476	クロジ							○					
0518	ホシガラス							①					
0407	マミジロ							①					
0428	コヨシキリ							○					
0434	エゾムシクイ							○					
0444	サメビタキ							○					
0123	ハチクマ							①					
0091	マガモ									○	×		
0092	カルガモ									○	×		
0124	トビ									○	×		
0127	オオタカ									①	×		
0129	ツミ									③	×		

4'		5		5'		6		7		8		国 外 繁 殖 地	国 外 越 冬 地	国 内 区 分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以 南 型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
	X											東旧北区	左 同	深	
			X									汎旧北区	温 帯	留 深	
			X									汎旧北区	温熱帯	深	
			X									汎旧世界	左 同	留 深	
			X									全北区	温 帯	深	
			X									東旧北区	南アジア	深	
			X									東旧北区	温 帯	深 夏	
			X									汎旧北区 アフリカ	温熱帯	夏	
			X									—	一部 南中国	深	
			X									—	南中国 フィリピン	深 夏	
			X									カムチャ ツカ	—	深	
			X									汎旧北区	左 同	留 深	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												ウスリー 清 州	マラヤ	夏	
												東旧北区 ヒマラヤ	南アジア	夏	
												旧 北 区	南アジア	夏	
												全北区	温 帯	深 冬	
												温熱帯 アジア	左 同	留 深	
												旧世界 温熱帯	左 同	留	
												全北区	温 帯	留	
												東旧北区	南アジア	留	

種 類 番 号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0133	ノ ス リ									◎	×		
0135	ク マ タ カ									●	×		
0145	ハ ヤ ブ サ									◎	×		
0261	ウ ミ ネ コ									○	×		
0306	キ シ バ ト									○	×		
0325	フ ク ロ ウ									◎	×		
0331	ヤ マ セ ミ									◎	×		
0336	カ ワ セ ミ									○	×		
0347	オ オ ア カ ゲ ラ									◎	×		
0349	コ ゲ ラ									◎	×		
0366	ハ ク セ キ レ イ									○	⊗		
0367	セ グ ロ セ キ レ イ									●	×		
0378	ヒ ヨ ド リ									◎	×		
0386	カ ワ ガ ラ ス									○	×		
0449	エ ナ ガ									◎	×		
0452	コ ガ ラ									●	×		
0453	ヒ ガ ラ									●	×		
0454	ヤ マ ガ ラ									◎	×		
0455	シ ジ ュ ウ カ ラ									◎	×		
0456	ゴ ジ ュ ウ カ ラ									◎	×		
0457	キ バ シ リ									◎	×		
0503	ス ズ メ									○	×		

種 類 番 号	分 布 型 等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北 海 道 型		北 海 道 - 東 北 型		東 北 - 北 陸 型		北 海 道 - 本 州 中 部 型		北 海 道 - 九 州 (沖 縄) 型		北 海 道 南 部 - 九 州 (沖 縄) 型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0509	ム ク ド リ									○	×		
0514	カ ケ ス									①	×		
0521	ハシボソガラス									○	×		
0522	ハシブトガラス									①	×		
0005	カ イ ツ ブ リ									○			×
0387	ミ ソ サ ザ イ									①			×
0408	ト ラ ツ グ ミ									①			×
0463	ホ オ シ ロ									①			×
0486	カ ワ ラ ヒ ワ									①			×
0182	コ チ ド リ									○			
0183	イ カ ル チ ド リ									○			
0355	ヒ バ リ									①			
0365	キ セ キ レ イ									○			
0380	モ ズ									○			
0423	ウ グ イ ス									①			
0500	イ カ ル									①			
0122	ミ サ ゴ									○			
0173	バ ン									○			
0184	シ ロ チ ド リ									①			
0227	イ ソ シ ギ									○			
0308	ア オ バ ト									①			
0466	ホ オ ア カ									○			

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												東田区	左 同	留 源	
												汎田区	左 同	留 源	
												汎田区	左 同	留 源	
												東田区 南アジア	左 同	留 源	
												旧北 アフリカ	左 同	留 源	
												南アジア	左 同	源	
												全北区	左 同	源	
												東田区 パタゴニア	温熱帯	源(夏)	
												オーストラリア	左 同	源	
												東田区	左 同	源	
												東田区	左 同	源	
	×											汎田区	温熱帯	源 夏	
	×											東田区 旧北 温帯	左 同	留 源	
	×											汎田区	左 同	留 源	
	×											汎田区	温熱帯	源(夏)	
	×											中 国	左 同	源	
	×											東田区	南アジア	源	
	×											東田区	左 同	源	
			×									汎世界	温熱帯	源	
			×									汎世界 温熱帯	左 同	源 夏	
			⊗									汎世界	左 同	源	
			×									汎田区	南アジア	源	
			×									台 湾 インドネシア	左 同	源	
			×									東田区	左 同 南アジア	源	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0361	イワツバメ									○			
0321	コノハズク									①			
0324	アオバズク									○			
0433	メボソムシクイ									●			
0440	キビタキ									③			
0310	ジュウイチ									○			
0312	カッコウ									○			
0313	ツツドリ									○			
0327	ヨタカ									○			
0330	アマツバメ									●			
0333	アカセウビン									○			
0391	コマドリ									●			
0396	コルリ									○			
0411	クロツグミ									○			
0422	ヤブサメ									○			
0429	オオヨシキリ									○			
0435	センダイムシクイ									○			
0443	オオルリ									●			
0446	コサメビタキ									○			
0381	アカモズ									●			
0405	イソヒヨドリ											○	
0458	メシロ											①	

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
					×							汎旧北区	アフリカ 南アジア	深夏	シマアカモ ズを除く
										×		旧北区	左同	深夏	
										⊗		東洋区	左同	夏	
										⊗		南アジア 温熱帯	左同	夏	
										⊗		汎旧北区	南中国	夏	
										⊗		アラスカ	南中国	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東アジア	南アジア	夏	
												旧北区	汎熱帯	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	南半球	夏	
												オーストラ リア	南アジア	夏	
												—	南中国	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												中 国	南中国	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												汎旧北区	汎熱帯	夏	
												東旧北区 ヒマラヤ	南アジア	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												東旧北区	南アジア	夏	
												—	南アジア	夏	
	×											旧北区 温熱帯	温熱帯	深夏	
												南中国 南アジア	左同	深夏	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0358	ツ パ メ											○	
0314	ホ ト ト ギ ス											○	
0056	ゴ イ サ ギ												
0138	イ ス ワ シ												
0155	ヤ マ ド リ												
0156	キ ジ												
0341	ア オ ゲ ラ												
0058	サ サ ゴ イ												
0174	ツ ル ク イ ナ												
0464	コ ジ ユ リ ソ												
0424	オ オ セ ッ カ												
0050	ヨ シ ゴ イ												
0376	サンショウクイ												
0281	コ ア ジ サ シ												
0033	ヒメクロウミツバメ												
0338	ブ ッ ボ ウ ソ ウ												
0379	チ ゴ モ ズ												
0448	サンコウチ ヨ ウ												
0068	コ ウ ノ ト リ												(X)
0061	ダ イ サ ギ												
0060	ア マ サ ギ												
0062	チ ユ ウ サ ギ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
					⊗							全北区	熱南半 球	夏	コウライキ ジを除く
												東田区	南アジア	夏	
○	×											汎熱帯	左 同	留源夏	
●	×											全北区	左 同	留	
●	×											—	—	留	
●	×											—	—	留	
●	×											—	—	留	
○			×									汎熱帯	左 同	源夏	
○			×									温熱帯	左 同	源冬	
●			×									—	—	源	
●							×					—	—	留源	
○									×			東田区	南アジア	源夏	
●									×			東アジア	南アジア	夏	
○										×		汎世界	南アジア	夏	
●												—	インド洋	夏	
○												東田区	南アジア	夏	
○												—	南アジア	夏	
○		○	×									汎田区	左 同	留	
		○	×									汎世界	温熱帯	夏冬	
		○	×									汎世界	熱 帯	源夏	
		○	×									アフリカ	熱 帯	源夏	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0063	コ サ ギ												
0154	コ ジ ュ ケ イ												
0179	タ マ シ ギ												
0438	セ ツ カ												
0072	ト キ												
0360	コ シ ア カ ツ パ メ												
0054	ミ ゴ イ												
0134	サ シ パ												
0022	オ オ ミ ズ ナ ギ ド リ												
0351	ヤ イ ロ チ ョ ウ												
0065	ク ロ サ ギ												
0292	カ ャ ム リ ウ ミ ス ズ メ												
0301	カ ラ ス バ ト												
0329	ヒ メ ア マ ツ パ メ												
0150	チ ョ ウ ゲ ン ボ ウ										×		
0339	ヤ ツ ガ シ ラ										×		
0192	タ ゲ リ												
0151	ラ イ チ ョ ウ												
0191	ケ リ												
0304	シ ラ コ バ ト												
0388	イ ワ ヒ バ リ												
0516	オ ナ ガ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
		○	×									アジア アフリカ	温熱帯	漂夏	輸入種
		○	×									南中国	左同	留	
		○	×									旧世界 熱帯	温熱帯	留	
		○	×									旧世界	左同	留漂	
		○	×									東田区	左同	留	
		○			×							中東 アフリカ	熱帯	夏	
		●						×				—	中 フィリピン	夏	
		○								×		東田区	南アジア	夏	
				●								—	南太平洋	夏	
				●								東アジア オーストラ リア熱帯 太平洋	南アジア	夏	
				○	×							—	左同	留	長繁殖例
				●	×							—	—	留漂	
				◎	×							—	—	留	
				○	×							アジア アフリカ	左同	留	
						○						旧田区	温熱帯	漂	
						○						旧北 東田区 アフリカ	左同	迷	
	×					○						旧田区	温熱帯	漂冬	
						●	×					旧北 田区	左同	留	
						○	×					東田区	温熱帯	留	
						○	×					旧北 温熱帯	左同	留	
						○	×					旧田区	左同	漂	
						●	×					東田区 スミ	左同	留	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0517	カ サ サ ギ												
0345	キ タ タ キ												
0362	イワミセキレイ												
0011	ア ホ ウ ド リ												
0013	クロアシアホウドリ												
0036	クロウミツバメ												
0035	オーストンウミツバメ												
0018	シロハラミズナギドリ												
0021	ア ナ ド リ												
0029	セグロミズナギドリ												
0040	カ ツ オ ド リ												
0052	リュウキュウヨシゴイ												
0055	ズグロミゾゴイ												
0057	ハシブトゴイ												
0067	ムラサキサギ												×
0140	カンムリワシ												
0157	ミ フ ウ ズ ラ												
0166	ヤンバルクイナ												
0167	オ オ ク イ ナ												
0171	マミジロクイナ												
0172	シロハラクイナ												
0238	アマミヤマシギ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
								○	×			全北区	左 同	留	対馬は 絶滅 稀
								(○	×			東アジア	左 同	留	
								○			×	東田北	南アジア	漂 冬	
											●	—	北太平洋	(夏)	小笠原は 絶滅 小笠原島で 絶滅
											○	ミドウェー など	北太平洋	夏	
											●	—	インド洋	迷	
											○	—	北太平洋	夏	
											○	—	北太平洋	漂	
											○	ハワイ	西太平洋	留	
											○	×	南太平洋	左 同	
											○	×	南太平洋	左 同	
											○	×	南太平洋	左 同	
											○	×	南太平洋	左 同	
											○	×	—	—	
											○	×	南アジア	左 同	
											○	×	南アジア	左 同	
											○	×	旧世界 温帯	左 同	
											○	×	南アジア	左 同	
											○	×	南アジア	左 同	
											○	×	—	—	
											○	×	南アジア	左 同	
											○	×	南太平洋	左 同	
											○	×	南アジア	左 同	
											○	×	—	—	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0272	オ オ ア ジ サ シ												
0275	ベ ニ ア ジ サ シ												
0276	エ リ グ ロ ア ジ サ シ												
0278	ナ ャ ャ マ ミ ジ ロ ア ジ サ シ												
0279	マ ミ ジ ロ ア ジ サ シ												
0280	セ グ ロ ア ジ サ シ												
0282	ハ イ イ ロ ア ジ サ シ												
0283	ク ロ ア ジ サ シ												
0284	ヒ メ ク ロ ア ジ サ シ												
0285	シ ロ ア ジ サ シ												
0302	[リュウキュウカラスバト]												
0303	[オガサワラカラスバト]												
0307	キ シ バ ト												
0309	ズ ア カ ア オ バ ト												
0335	[ミヤコショウビン]												
0343	ノ グ チ ゲ ラ												
0359	リュウキュウツバメ リュウキュウサンショウクイ												
0377	シ ロ ガ シ ラ												
0392	ア カ ヒ ゲ												
0414	ア カ コ ッ コ												
0409	[オガサワラガビチョウ]												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
										○	×	インド洋 太平洋	左 同	留	絶 滅
										○	×	熱帯洋	左 同	留	
										○	×	南太平洋	左 同	留	
										○	×	南太平洋	左 同	留	
										○	×	南各洋	左 同	留	
										○	×	南各洋	左 同	漂	
											×	南太平洋	左 同	留	
										○	×	南各洋	左 同	留	
										○	×	南各洋	左 同	留	
											×	南各洋	左 同	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										①	×	南アジア	左 同	留	
										①	×	南アジア	左 同	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										①	×	南アジア	左 同	留	
										①	×	—	—	留	
										①	×	中 国	左 同	留	
										◎	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
										●	×	—	—	留	
									</						

種 類 番 号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0436	イイジマムシクイ												
	ウチヤマシマセンニュウ												
0460	メ グ ロ												
0497	(オガサワラマシコ)												
0515	ル リ カ ケ ス												
0031	ハイイロウミツバメ		×										
0089	[カンムリツクシガモ]		×										
0111	ケ ワ タ ガ モ		×										
0114	アラナミキンクロ		×										
0144	シ ロ ハ ヤ ブ サ		×										
0267	ゾ ウ ゲ カ モ メ		×										
	チシマウミバト		×										
0316	シ ロ フ ク ロ ウ		×										
0317	ワ シ ミ ミ ズ ク		×										
0356	ハ マ ヒ バ リ		×										
0382	オ オ モ ズ		×										
0480	ユ キ ホ オ ジ ロ		×										
0479	ツ メ ナ ガ ホ オ ジ ロ		×										
0523	ワ タ リ ガ ラ ス		×										
0014	フ ル マ カ モ メ				×								
0074	シ ジ ユ ウ カ ラ ガ ン				×								
0104	オ オ ホ シ ハ ジ ロ				×								

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
										● 七島	×	—	?	夏	絶 波
										○ 七島	×	—	東中国	夏	
										● 小笠原	×	—	—	留	
										● 小笠原	×	—	—	留	
										● 奄美	×	—	—	留	絶 波
												ベーリング	北太平洋	冬	
												東シベリア	左 同	留	
												汎北極圏	左 同	迷	
												北 米	左 同	迷	稀
												汎北極圏	左 同	冬	
												汎北極圏	左 同	迷	
												ベーリング 千 島	左 同	冬	
												汎北極圏	左 同	冬	稀
												汎旧北区	左 同	冬	
												全北区	左 同	冬	
												全北区	左 同	冬	
												汎北極圏	左 同	冬	稀
												汎北極圏	左 同	冬	
												汎北極圏	左 同	冬	
												全北区	左 同	冬	
												ベーリング 北太平洋	左 同	冬	稀
												北米 ベーリング	左 同	冬	
												北 米	左 同	迷	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0118	ヒメハシロ				×								
0116	コオリガモ				×								
0110	コケワタガモ				×								
0126	オオワシ				×								
0131	ケアシノスリ				×								
0188	コバシチドリ				×								
0258	ワシカモメ				×								
0287	ハシブトミガラズ				×								
0293	エトロフウミスズメ				×								
0294	シラヒゲウミスズメ				×								
0295	コウミスズメ				×								
0296	ウミオウム				×								
0298	ツノメドリ				×								
0006	ハシシロアビ						×						
0081	ミカドガン						×						
0084	オオハクチョウ								×				
0082	サカツラガン								×				
0244	コシギ								×				
0247	ハイロヒレアシシギ								×				
0251	トウゾクカモメ								×				
0252	クロトウゾクカモメ								×				
0253	シロハラトウゾクカモメ								×				

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												北 米	左 同	迷	
												汎北極圏	左 同	冬	
												ベーリング	左 同	迷	
												ベーリング	左 同	冬	
												全北区	左 同	冬	
												汎北極圏	左 同	迷	
												ベーリング	左 同	冬	
												汎北極圏	左 同	冬	
												ベーリング	左 同	冬	
												ベーリング	左 同	迷	
												ベーリング	左 同	冬	
												ベーリング	左 同	迷	
												全北区	温 帯	冬	
												ベーリング	左 同	迷	
												汎北極圏	温 帯	冬	
												東田北極圏	温 帯	稀	
												汎北極圏	温 帯	迷	
	(X)											全北区	温熱帯	旅	
												汎北極圏	南半球	旅	
												汎北極圏	南半球	旅	
												汎北極圏	南半球	旅	

種 類 番 号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0264	ミツユビカモメ								×				
0389	ヤマヒバリ								×				
0462	シラガホオジロ								×				
0472	シマノジロ								×				
0488	ベニヒワ								×				
0490	ハギマシロ	(♀)							×				
0001	アビ										×		
0002	オオハム										×		
0003	シロエリオオハム										×		
0073	クロトキ										×		
0080	ハクガン										×		
0075	コクガン										×		
0097	ヒドリガモ										×		
0098	アメリカヒドリ										×		
0099	オナガガモ										×		
0109	スズガモ										×		
0112	クロガモ										×		
0113	ビロードキンクロ										×		
0117	ホオジロガモ										×		
0120	ウミアイサ										×		
0139	クロハゲワシ										×		
0141	ハイイロチュウヒ										×		

4'		5		5'		6		7		8		国 外 繁 殖 地	国 外 越 冬 地	国 内 区 分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以 南 型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												汎北極圏	温 帯	冬	大雪山冠 (?)
												東旧北区	左 同	迷	
												東旧北区	温 帯	迷	
												東旧北区	インドシナ	迷	
												全北区	温帯寒帯	冬	
												東旧北区 西アメリカ	亜寒帯	冬	
												汎北極圏	温 帯	冬	
												汎北極圏	温 帯	冬	
												東シベリア 北米	温 帯	冬	
												温熱帯 アジア	左 同	迷	
												北 米	左 同	迷	
												汎北極圏	温帯北部	冬	
												旧北区	温熱帯	冬	
												北 米	左 同	迷	
												全北区	温帯熱帯	冬	
												全北区	温 帯	冬	
												全北区	温 帯	冬	
												全北区	温 帯	冬	
												全北区	温 帯	冬	
												中アジヤ 南部	旧北区	迷	
												全北区	温 帯	冬	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0147	コチョウゲンボウ										×		
0161	カナダヅル										×		
0201	アメリカウズラシギ										×		
0202	ウズラシギ										×		
0206	コオバシギ										×		
0207	オバシギ										×		
0209	ヘラシギ										×		
0236	コシヤクシギ										×		
0250	オオトウゾクカモメ										×		
0256	セグロカモメ										×		
0259	シロカモメ										×		
0260	カモメ										×		
0320	コミミズク										×		
0332	ヤマシヨウビン										×		
0384	キレンジャク										×		
0385	ヒレンジャク										×		
0393	シマゴマ										×		
0418	ツグミ										×		
0441	ムギマキ										×		
0445	エゾビタキ										×		
0485	アトリ										×		
0006	ハジロカイツブリ												×

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												全北区	温 帯	冬	少 数
												北 米	左 同	迷	
												北ベリッ	南 米	旅	少 数
												東田区	南半球	旅	
												北極圏	南半球	旅	
												東ペリア	南半球	旅	
												東シベリア	南アジア	旅	
												北ペリア	南半球	迷	
												南 極	北太平洋	夏	
												全北区	温 帯	冬	
												汎北極圏	亜寒帯	冬	
												汎田区	温 帯	冬	
												全北東	左 同	冬	
												全南東	南アジア	迷	
												全北区	温 帯	冬	
												東田区	温 帯	冬	
												東ペリア	南アジア	迷	
												東田区	東中国	冬	
												東田区	南アジア	旅	
												東田区	南アジア	旅	
												汎田区	南中国	冬	
												全北区	温 帯	冬	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0007	ミミカイツブリ												×
0077	マ ガ ン												×
0078	カ リ ガ ネ												×
0079	ヒ レ ク イ												×
0248	アカエリヒレアシシギ												×
0270	ハジロクロハラアジサシ												×
0470	ミヤマホオジロ												×
0469	カ シ ラ ダ カ												×
0492	オ オ マ シ コ												×
0025	アカアシミズナギドリ												
0026	ハイイロミズナギドリ												
0027	ハシボソミズナギドリ												
0085	コ ハ ク チ ョ ウ												
0076	ハ イ イ ロ ガ ン												
0087	ア カ ツ ク シ ガ モ												
0094	ト モ エ ガ モ												
0143	チ ュ ウ ヒ												
0163	ソ デ グ ロ ズ ル												
0164	ア ネ ハ ズ ル												
0170	シ マ ク イ ナ												
0176	ノ ガ ン												
0239	タ シ ギ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
												全北区	温 帯	冬	
												全北区	温 帯	冬	
												旧北区 旧北區	温 帯	冬	
												旧北区	温 帯	冬	
												全北区	南半球	旅	
												旧北区 温 帯	熱 帯	迷	
												東田区	温 帯	冬	
												東田区	温 帯	冬	
												東田区	亜寒帯	冬	
	×											南半球	北太平洋	夏	
	×											南半球	北太平洋	夏	
	×											南半球	北太平洋	夏	
	×											汎北區 汎北區	温 帯	冬	
	×											汎田区	温 帯	迷	
	×											中部旧 北 区	南田区	迷	
	×											東田区	温 帯	冬	
	×											汎旧世界	温熱帯	冬	
	×											シベリア	インド	迷	
	×											中部旧 北 区	南田区	迷	
	×											東田区	南アジア	冬	
	×											旧北区	左 同	迷	
	×											全北区	南アジア アフリカ	冬	

種 類 番 号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0273	ハシブトアジサシ												
0269	クロハラアジサシ												
0300	サ ケ イ												
0364	キガシラセキレイ												
0374	タ ヒ バ リ												
0398	ジョウビタキ												
0439	マミシロキビタキ												
0465	シロハラホオジロ												
0511	コウライウグイス												
0071	クロツラヘラサギ												
0136	カラフトワシ												
0137	カタシロワシ												
0178	レ ン カ ク												
0180	ミ ヤ コ ド リ												
0185	メダイチドリ												
0189	ム ナ グ ロ												
0190	ダ イ ゼ ン												
0187	オ オ チ ド リ												
0193	キョウジョシギ												
0196	ト ウ ネ ン												
0197	ヒ バ リ シ ギ												
0199	オシロトウネン												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
	×											汎温熱帯	左 同	迷	稀
	×											旧北区	熱 帯	迷	
	×											中部旧	左 同	迷	
	×											中部旧	左 同	迷	
	×											全北区	温 帯	冬	
	×											東旧北区	温 帯	冬	
	×											東旧北区	南アジア	迷	
	×											東旧北区	東中国	迷	
	×											東旧北区	南アジア	迷	
	×											東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	少数
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	冬多し
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	少数 (2亜種)
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	東中国	迷	

	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0204	ハ マ シ ギ												
0205	サルハマシギ												
0208	ミユビシギ												
0210	エリマキシギ												
0213	キ リ ア イ												
0214	オオハシシギ												
0216	ツ ル シ ギ												
0219	コアオアシシギ												
0220	アオアシシギ												
0223	ク サ シ ギ												
0224	タ カ ブ シ ギ												
0226	キ ア シ シ ギ												
0225	メリケンキアシシギ												
0228	ソリハシシギ												
0229	オ グ ロ シ ギ												
0231	ダイシャクシギ												
0232	ホウロクシギ												
0234	チュウシャクシギ												
0235	ハリモモチウシャク												
0245	セ イ タ カ シ ギ												
0246	ソリハシセイタカシギ												
0249	ツバメチドリ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
			×									全北区	温シ ア	旅 冬	冬多し
			×									東旧北区	南半球	迷	
			×									全北区	南半球	冬	
			×									汎旧北区	アフリカ インド	迷	
			×									汎旧北区	南半球	旅	
			×									東シベリア アラスカ	中 米	迷	
			×									汎旧北区	アフリカ 南アジア	旅	
			×									中近東 オーストラリア	旅	少 数	
			×									汎旧北区	南半球	旅 冬	
			×									汎旧北区	南アジア	旅 冬	
			×									汎旧北区	南半球	旅	
			×									東旧北区	南半球	旅	
			×									北 米	南太平洋	迷	
			×									汎旧北区	南半球	旅	
			×									汎旧北区	南半球	旅	
			×									中 西 旧北区	アフリカ インド	旅 冬	
			×									東旧北区	南半球	旅	
			×									全北区	南半球	旅	
			×									北 米	南太平洋	迷	
			×									汎世界	左 同	漂	少 数
			×									中 西 旧北区	左 同	迷	
			×									東旧北区	南半球	迷 冬	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0262	ズグロカモメ												
0263	クビワカモメ												
0368	マミシロタヒバリ												
0372	セシロタヒバリ												
0373	ムネアカタヒバリ												
0415	シロハラ												
0416	マミチャシナイ												
0442	オシロビタキ												
0467	コホオアカ												
0468	キマユホオシロ												
0499	コイカル												
0352	クビワコウテンシ												
0028	コミズナギドリ												
0102	アカハシハシロ												
0107	アカハシロ												
0106	メシロガモ												
0181	ハシロコチドリ												
0221	オオキアシシギ												
0203	チシマシギ												
0211	コモシギ												
0215	シベリアオオハシシギ												
0233	シロハラチュウシャクシギ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
			×									東旧北区	左 同	迷	少数
			×									北極圏	北温帯	迷	
			×									汎旧世界	熱 帯	迷	
			×									東旧北区	南アジア	迷	
			×									汎旧北区	南アジア	冬	
			×									東旧北区	東中国	冬	
			×									東旧北区	南アジア	冬	
			×									汎旧北区	南アジア	迷	
			×									東旧北区	温 帯	迷 冬	
			×									東旧北区	南中国	迷	
			×									東旧北区	温帯熱帯	冬	
					×							中部旧 北 区	熱 帯	迷	
							×					南太平洋	左 同	迷	
								×				中、西 旧北区	地中海	迷	
								×				東旧北区	温 帯	冬	少数
								×				中、西 旧北区	中、南 旧北区	迷	
								×				東旧北区	アフリカ	迷	
								×				北 米	南 米	迷	少数
								×				ペーリング	左 同	冬	
								×				北 米	南 米	迷	
								×				東旧北区	南アジア	迷	
								×				西ペリア	中、西 旧北区	迷	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0243	ア オ シ ギ												
0277	コシシロアジサシ												
0268	ハシグロクロハラアジサシ												
0353	ヒメコウテンシ												
0370	ヨーロッパビズイ												
0395	オガワコマドリ												
0403	サバクヒタキ												
0401	イナバヒタキ												
0402	ハシグロヒタキ												
0406	ヒメイソヒヨ					(X)							
0410	カラアカハラ												
0419	ノハラツグミ												
0420	ワキアカツグミ												
0421	ヒゲガラ					(X)							
0430	ハシブトオオヨシキリ												
0432	カラフトムシクイ												
0461	キアオジ												
0482	ミヤマシトド												
0481	ゴマフスズメ												
0483	キガシラシトド												
0491	アカマシコ												
0070	ヘラサギ									(X)			

4'		5		5'		6		7		8		国 外 繁 殖 地	国 外 越 冬 地	国 内 区 分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以 南 型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
							×					中旧北区	中国	冬	
							×					ベーリング	左 同	迷	
							×					全北区	温 帯	迷	
							×					旧北区	熱 帯	迷	
							×					アフリカ	アフリカ	迷	
							×					西旧北区	インド	迷	
							×					旧北区	温 帯	迷	
							×					東旧北区	中近東	迷	
							×					中部旧北	中近東	迷	
							×					全北区	汎温帯	迷	
							×					東旧北区	南アジア	迷	
							×					東旧北区	南中国	迷	
							×					西旧北区	ヨーロッパ	迷	
							×					汎旧北区	中近東	迷	
							×					汎旧北区	ヨーロッパ	迷	
							×					汎旧北区	左 同	迷	
							×					東旧北区	南アジア	迷	
							×					東旧北区	インドネ	迷	
							×					西旧北区	西旧北	迷	
							×					北 米	左 同	迷	
							×					北 米	左 同	迷	
							×					北 米	左 同	迷	
							×					汎旧北区	温 帯	迷	
									×			旧世界	左 同	冬	
												温熱帯			稀

種 類 番 号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 -九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0088	ツクシガモ									(X)			
0132	オオノスリ												
0142	マダラチュウヒ												
0158	クロヅル												
0160	ナベヅル												
0162	マナヅル												
0177	ヒメノガン												
0375	アサクラサシユウクイ												
0383	オオカラモズ												
0450	ツリスガラ												
0477	シベリアジュリン												
0519	コクマルガラス												
0520	ミヤマガラス												
0059	アカガシラサギ												
0086	リュウキュウガモ												
0128	アカハラダカ												
0186	オオメダイチドリ												
0222	カラフトアオアシシギ												
0230	オオソリハシシギ												
0241	チュウシシギ												
0240	ハリオシギ												
0271	オニアシサシ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘 要
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型					
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W				
									×			旧北区	左 同	冬	対 島
									×			旧北区	左 同	迷	
									×			東田区	南アジア	迷	
									×			中、旧北区	温 帝	冬	
									×			東田区	中 国	冬	
									×			東田区	中 国	冬	
									×			中、旧北区	左 同	迷	
									×			ヒマラヤ	南アジア	迷	
									×			中 国	東中国	迷	
									×			中、旧北区	左 同	迷	
									×			東田区	左 同	迷	
									×			汎田区	左 同	冬	現状不明
									×			汎田区	左 同	冬	
										×		温熱帯 アジア	南アジア	迷	
										×		南アジア	左 同	漂	
										×		東アジア	南アジア	冬	
										×		中近東	オーストラ リア	迷	
										×		樺太 ペーリング	南アジア	迷	
										×		汎田区 アラスカ	南半球	旅	
										×		中、旧北区	南アジア	旅	
										×		東田区	南アジア	迷	
										×		汎世界	左 同	留	

種類 番号	分布型等 種	1		2		2'		2''		3		4	
		北海道 型		北海道- 東北型		東北- 北陸型		北海道- 本州中部 型		北海道- 九州(沖縄) 型		北海道南部 - 九州 (沖縄)型	
		B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W
0274	ア ジ サ シ									(X)			
0305	ベ ニ バ ト												
0337	ハ チ ク イ												
0363	ツメナガセキレイ												
0369	コマミジロタヒバリ												
	シマアカモズ												
0417	ノドグロツグミ												
0431	キマユムシクイ												
0473	ズグロチャキンチョウ												
0507	カラムクドリ												
0504	シベリアムクドリ												
0513	モ リ ツ バ メ												

4'		5		5'		6		7		8		国外繁殖地	国外越冬地	国内区分	摘要	
本州-九州 (沖縄)型		本州中部 以南型		本州暖流 沿岸以南 型		本州中部 型		九州(本州 及び四国 西部)型		琉球(九州 南部まで) 型						
B	W	B	W	B	W	B	W	B	W	B	W					
												×	全北区	南半球	旅	アカモズの 亜種
												×	中国 中南アジア	左 同	迷	
												×	オースト ラリア	南アジア	迷	
			(×)									×	汎田区	アフリカ 南アジア	冬	
												×	東田区	南アジア	迷	
												×	東中国 朝鮮	南アジア	冬	
												×	中部 旧北区	ヒマラヤ 南中国	迷	
			(×)									×	中部 旧北区	ヒマラヤ マラヤ	冬	
												×	西田区	中 央 アジア	迷	
			(×)									×	東 南 アジア	左 同	迷	
												×	東田区	南アジア	迷	
												×	南アジア	左 同	迷	

(2) 分布型別繁殖および越冬種

1: 北海道型

繁殖: コシジロウミツバメ(夏)、チシマウガラス(留)、エゾライチョウ(留)、コウライキジ(留)、タンチョウ(留)、シマフクロウ(留)、キンメフクロウ(留)、ヤマゲラ(留)、コアカゲラ(留)、ミユビゲラ(留)、ハシブトガラ(留)、ギンザンマシコ(留)、オジロワシ(漂冬)、ウミガラス(漂冬)、エトビリカ(漂冬)、チゴハヤブサ(夏)、ヒメウ(漂)、カワアイサ(夏)、アカエリカイツブリ(夏)、クイナ(夏)、ショウドウツバメ(夏)、ノゴマ(夏)、など(コウライキジは輸入種)

越冬: ハイイロウミツバメ、シロハヤブサ、シロフクロウ、オオモズ、ユキホオジロ、ワタリガラス など

2: 北海道-東北型

繁殖: オオジシギ(夏)、ハリオアマツバメ(夏)、クマゲラ(留)、ウミウ(漂)、コガモ(漂)、オオセグロカモメ(漂)、ウトウ(漂)、ウミスズメ(漂)、ベニマシコ(漂)、マビワ(漂)、オオジュリン(漂)、ヤマシギ(漂)、アリスイ(漂)、ニューナイスズメ(漂)、コムクドリ(夏)、など

越冬: フルマカモメ、コオリガモ、オオワシ、ケアシノスリ、ワシカモメ、ハシブトウミガラス、エトロフウミスズメ など

2': 東北-北陸型

繁殖: クロコシジロウミツバメ(夏)、オオヨシゴイ(夏)、ヒメクイナ(夏)、カンムリカイツブリ(冬)、カワウ(漂)(東京、愛知県まで含む)、など

越冬: ハシジロアビ

2'': 北海道-本州中部型

繁殖: マミジロ、コヨシキリ、エゾムシクイ、サメビタキ、ハチクマ(以上夏鳥)、アカゲラ、カヤクグリ(以上留鳥)、アオサギ、ハイタカ、キクイタダキ、イスカ、ウソ、オシドリ、オオコノハズク、アオジ、サンカノゴイ、ウズラ、オオバン、トラフズク、ビンズイ、ルリビタキ、ノビタキ、アカハラ、ノジコ、クロジ、ホシガラス(?) (以上漂鳥) など

越冬: オオハクチョウ、ハイイロヒレアシシギ、トウゾクカモメ、ミツユビカモメ、ベニヒワ、ハギマシコ など

3: 北海道-九州(沖縄)型

繁殖: ジュウイチ、カクコウ、ツツドリ、ヨタカ、アマツバメ、アカショウビン、コマドリ、コルリ、クロツグミ、ヤブサメ、オオヨシキリ、センダイムシクイ、オオルリ、コサメビタキ(以上夏鳥)、マガモ、カルガモ、トビ、オオタカ、ツミ、ノスリ、クマタカ、ハヤブサ、ウミネコ、キジバト、フクロウ、ヤマセミ、カワセミ、オオアカゲラ、コゲラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、エナガ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、キバシリ、スズメ、ムクドリ、カケス、ハシボソガラス、ハシブトガラス(以上留(漂)鳥)、カイツブリ、ミンサヤイ、トラツグミ、ホオジロ、カワラヒワ、コチドリ、イカルチドリ、ヒ

バリ、キセキレイ、モズ、ウグイス、イカル、ミサゴ、バン、シロチドリ、イソシギ、アオバト、ホオアカ、イワツバメ、コノハズク*、アオバズク*、メボソムシクイ*、キビタキ*（以上漂鳥）。*印は沖縄越冬例のため漂鳥としたが、実質上夏鳥）。

越冬：アビ、オオハム、ヒドリガモ、オナガガモ、スズガモ、クロガモ、ビロードキンクロ、ホオジロガモ、ウミアイサ、ハイイロチュウヒ、コチョウゲンボウ、ウズラシギ、コオバシギ、オバシギ、オオトウゾクカモメ（越夏）、セグロカモメ、シロカモメ、カモメ、コミミズク、キレンジャク、ヒレンジャク、ツグミ、ムギマキ（旅鳥）、エゾビタキ（旅鳥）、アトリ、など

4：北海道南部－九州（沖縄）型

繁殖：ホトトギス、イソヒヨドリ、メジロ、ツバメ

越冬：ハジロカイツブリ、ミミカイツブリ、マガン、カリガネ、ヒシクイ、アカエリヒレアシシギ、ミヤマホオジロ、カシラダカ、オオマシコ など

4'：本州－九州（沖縄）型

繁殖：ヒメクロウミツバメ、ブッポウソウ、チゴモズ、サンコウチョウ（以上夏鳥）、イヌワシ、ヤマドリ、キジ、アオゲラ（以上留鳥）、ゴイサギ、ササゴイ、ツルクイナ（？）、コジュリン、オオセツカ（？）、ヨシゴイ*、サンショウクイ*、コアジサシ*（以上 漂鳥。*印は九州越冬のため漂鳥としたが、実質的に夏鳥）

越冬：アカアシミズナギドリ、ハイイロミズナギドリ、ハシボソミズナギドリ（以上越夏、北海道にも達する）。コハクチョウ、トモエガモ、チュウヒ、シマクイナ、タシギ、タヒバリ、ジョウビタキ、その他迷鳥が多い。

5：本州中部以南（沖縄）型

繁殖：コウノトリ、ダイサギ（夏、冬別亜種）、アマサギ、チュウサギ、コサギ、コジュケイ、タマシギ、セツカ、トキ、コシアカツバメ、ミゾゴイ、サシバ（以上、夏鳥、漂鳥、留鳥を含む）

越冬：ミヤコドリ、メダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン*、キョウジョシギ、トウネン、オジロトウネン、ハマシギ*、ミユビシギ*、ツルシギ、アオアシシギ、クサシギ、タカブシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、オグロシギ、ダイシャクシギ*、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ツバメチドリ、ムネアカタヒバリ（沖縄多し）、シロハラ（沖縄多し）、マミチャジナイ、コイカル その他、稀な旅鳥、迷鳥を含む（*印は多く越冬）。

5'：本州暖流沿岸以南型

繁殖：オオミズナギドリ、ヤイロチョウ（夏鳥）、クロサギ、カンムリウミスズメ、カラスバト、ヒメアマツバメ（留、漂鳥）

越冬：クビワコウテンシ（迷鳥）

6：本州中部型

繁殖：コウゲンボウ、ヤツガシラ（稀）（以上北海道－九州にも出現）、ライチョウ、ケリ、シラコバト、イワヒバリ、オナガ（以上留鳥）

越冬：アカハジロ、アオシギ、その他は、サバクヒタキ、カラアカハラ、ミヤマシトド、ア

カマシコ などほとんど稀な迷鳥のみだが、種数は多い。

7: 九州(本州及び四国西部)型

繁殖: カササギ、キタタキ(対馬)、イワミセキレイ(1971年の繁殖)

越冬: ヘラサギ、ツクシガモ、クロヅル、ナベヅル、マナヅル、オオカラモズ、ツリスガラ、コクマルガラス、ミヤマガラス

8: 琉球(九州南部まで含む)型(小笠原群島、伊豆七島もここに集計)

繁殖: アホウドリ(鳥島)、クロアシアホウドリ(鳥島、小笠原)、クロウミツバメ、オーストンウミツバメ、シロハラミズナギドリ、セグロミズナギドリ、カツオドリ、リュウキュウヨシゴイ、ズグロミズゴイ、カンムリワシ、ミフウズラ、ヤンバルクイナ、シロハラクイナ、オオクイナ、アマミヤマシギ、ベニアジサシ、エリグロアジサシ、マミジロアジサシ、セグロアジサシ、クロアジサシ、キンバト、ズアカアオバト、ノグチグサ、シロガシラ、アカヒゲ、アカコッコ、イイジママシクイ、メグロ、ルリカケス、

絶滅: ハシブトゴイ、オガサワラカラスバト、オガサワラガビチョウ、オガサワラマシコ、マミジロクイナ(小笠原群島、硫黄列島)、リュウキュウカラスバト、ミヤコショウビン(琉球列島)

越冬: アカガシラサギ、リュウキュウガモ、アカハラダカ、オオソリハシシギ(旅)、アジサシ(旅)、ベニバト、ツメナガセキレイ、シマアカモズ(アカモズ亜種)、キマユムシクイなどのほか迷鳥。

以上、各分布型毎に繁殖種と越冬種の主なものを掲げたが、繁殖種の留鳥、漂鳥は越冬種にも加算する必要がある。そこで、分布表から留、漂鳥に関りなく、繁殖(○印)と越冬(×印)をそれぞれの分布型毎に集計したのが、表Ⅱ-2、図Ⅱ-2である。

(3) 繁殖型と越冬型の関連

次に、繁殖型と越冬型の組合せを見ると、各種類の季節的な個体群の定住性や移動性が反映されている。繁殖分布と越冬分布が殆んど完全に一致したものがあり、これらは定住的留鳥である。

留鳥型でも季節的に個体群の疎密を示す部分移動的留鳥があり、北方個体群とくに北海道の個体群が冬季稀薄になり、または全く記録されず、南日本に密度が高くなる北方退潮型をはっきり示す漂鳥型の種が多くある。また、夏鳥でも冬季南日本に一部が残留するもの、南九州や沖縄に少数が冬季記録されるもの、冬季は全く日本を去る完全夏鳥型もある。

越冬型からみると、寒帯に繁殖し北海道にのみ冬季少数が渡来する最も北方性の種、本州の北部まで、中部まで、そして九州まで、など越冬南限の段階がみられる。旅鳥の大部分を占めるシギ、チドリ類は多く記録され、今回の調査期間からみて、従来の知見よりかなり多くの種が南日本沿岸、とくに沖縄に一部が留り越冬することがわかった。

迷鳥や稀に渡来する種についてみると、北米系の種は当然主として北日本から記録されているが、旧北区温帯や西部からの種は本州中部への渡来が多く(観察者の多さにもよる)、少数は九州から記録されている。

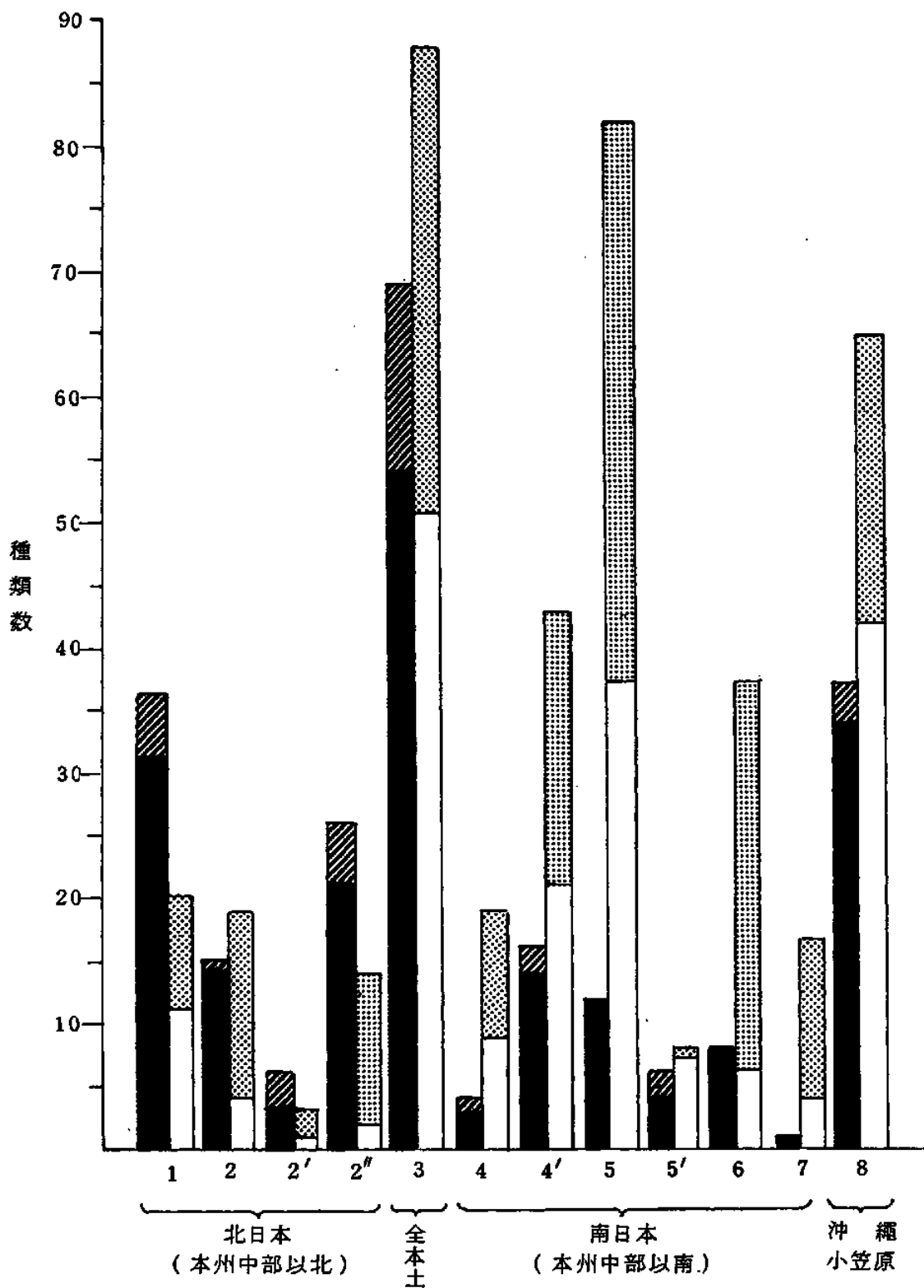
表Ⅱ - 2 日本鳥類の繁殖（第2回調査）、越冬（第3回）
（分布型分類は

区 分		越 冬 分 布 型						
		1	2	2'	2''	3	4	4'
繁 殖 分 布 型 種 類 數	1	11	3	1	—	8	1	2
	2	—	1	—	—	6	1	1
	2'	—	—	—	—	1	—	—
	2''	—	—	—	2	3	2	3
	3	—	—	—	—	31	5	7
	4	—	—	—	—	—	(留	1
	4'	—	—	—	—	—	—	鳥) 5
	5	—	—	—	—	—	—	—
	5'	—	—	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	—	2	—	1
	7	—	—	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	—	—	—	1
国内 繁殖 種數	11	4	1	2	51	9	21	
	18							
国外 繁殖 種數	9	15	2	12	37	10	22	
	38							
合計 繁殖 種數	20	19	3	14	88	19	43	
	56							

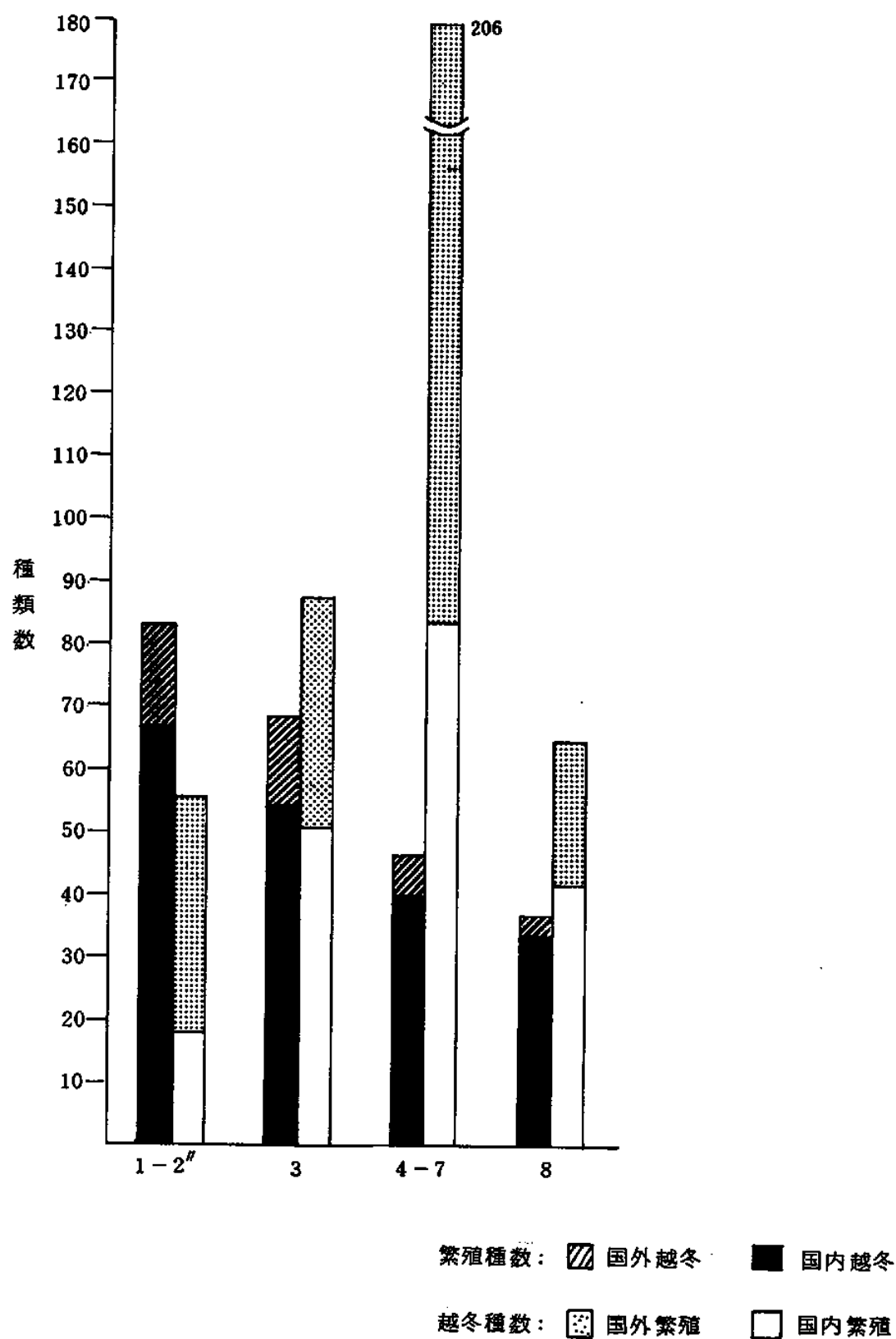
調査) の種類数の分布関連 (稀な種類は除く)

繁殖、越冬に共通)

種 類 数					国内越冬 種 数		国外越冬 種 数		合計越冬 種 数	
5	5'	6	7	8						
2	—	—	—	3	31		5		36	
3	—	—	—	—	12	67	3	16	15	83
2	—	—	—	—	3		3		6	
11	—	—	—	—	21		5		26	
6	1	—	—	4	54		15		69	
1	1	—	—	—	3		1		4	
3	—	1	2	1	12		4		16	
9	1	—	1	1	12	40	—	7	12	47
—	4	—	—	—	4		2		6	
—	—	5	—	—	8		—		8	
—	—	—	1	—	1		—		1	
—	—	—	—	33	34		3		37	
37	7	6	4	42	195		41		236	
84										
45	1	31	13	23	220					
122										
82	8	37	17	65	415					
206										



図Ⅱ-2 日本列島の鳥類の繁殖，越冬型分類による種類数
(越冬には迷鳥も含むが，稀な種類は除く)



以下、留（漂）鳥について繁殖型、越冬型の比較を検討してみよう。

留鳥にもいくつかの型が見出せる。

- ① 全留鳥：繁殖分布と越冬分布がよく一致し周年定住していることを示す。キジ、ヤマドリなど日本固有種もここに含まれる。
- ② 夏留鳥：これは留鳥個体群に夏鳥個体群が加るシラサギ類にみられ、コサギでは留鳥個体群が主体をなし（これも北方では漂鳥）、チュウサギでは夏鳥個体群が主体で冬は少くなる。ダイサギでは夏主体の亜種 *modesta* と冬渡来する大型の *alba* によって全体として留鳥型となっている。
- ③ 冬留鳥：これはその地方の留鳥個体群に北日本あるいは国外からの冬鳥個体群が加って増加する冬型留鳥で、関東ではムクドリは留鳥だが、冬は北海道、東北などの個体群が南下して来て増加する。キジバトやヒヨドリも同様だが、これらは秋一時的に増加が目立ち秋型留鳥といえよう。
- ④ 漂留鳥：ムクドリは上記のように北方多雪地方では主として夏鳥、本州中部では留鳥、西日本から九州では留鳥個体は少く、冬鳥個体群が主である。また小群で渡るものがあり、石垣島で小群をなすのを見ている。
- ⑤ 全漂鳥：オオジュリンは北海道で夏鳥として繁殖するが、冬は北海道の記録がなく全個体群が主として本州中部に南下し、冬鳥として越冬する。ウグイスも夏は北海道全道、本州以南全体に多いが、冬は北海道（東北および本州中部山地）から殆んど個体群が南下し平地に降る。
- ⑥ 部分漂鳥：シジュウカラやヒガラは夏季は北海道全域に多いが、冬期調査では主として道南には残留するが大部分が津軽海峡を本州へ渡る。シジュウカラは関東や東京都内でも秋冬に小群で林伝いに移動していくのがみられる。
- ⑦ 複合漂鳥：モズは南北移動や高度移動を行う典型的な漂鳥であり、北海道では夏鳥（4月～10月）で冬は南に去り、本州では低高地移動をなし、7、8月は山地に入り秋低地に戻る。また冬季小地域に集合する傾向（黒田 1973）や山口県角島で移動中と思われる多数のモズが捕獲標識されたことがある（1955）。洋上の船上飛来例もあり、五島列島、伊豆七島は鳥島まで、また琉球列島と那国島までと大東島にも迷行している。これらは留（漂）鳥に潜在する漂動性を示す。

(4) 結 論

上記の検討を総合すると、日本の普通鳥類相は北海道から九州まで分布する本土型留漂鳥が根幹となっており、北方系のものは北海道にのみ繁殖または越冬（北極圏で繁殖する最も北方の種）し、北海道から本州東北地方、温帯性のものは、本州中部まで、四国、九州まで、そして暖帯性のものは本州中部以南、暖流沿岸地方といった繁殖、越冬の段階がみられ、少数種は本州中部のみ、あるいは九州のみに限定分布する。そして全体として、本州中部以北では繁殖種類数が多く越冬種は少く、本州中部以南は越冬種が急増する現象がみられる。また、琉球列島、小笠原群島、硫黄列島、伊豆七島など離島では、固有種が多く、その中に絶滅種が目立つ。離島動物はいかに保護が大切かがわかる。そして島には迷鳥が多く渡来し、南方島嶼ではシギ類など旅鳥の一部の

越冬地ともなっており、中継地としても環境保全の必要がある。迷鳥は本州での記録が最も多いが、これは観察者の密度の濃いのが一因であろう。

なお、迷鳥や稀な種は今回は越冬種に加算した。東アジア特産の分布的な貴重種、個体数記録の少ない種などは今後この調査を基礎として普通度のランク付けを行い、必要な調査、検討をする必要がある。

附記：添付の分布調査票の目録のうち、分布型集計に加えてないものは、次の通り —：ワタリアホウドリ、カワリシロハラミズナギドリ、オオシロハラミズナギドリ、ハワイシロハラミズナギドリ、ハグロシロハラミズナギドリ、ヒメシロハラミズナギドリ、オナガミズナギドリ、ミナミオナガミズナギドリ、アカオネツタイチョウ、シラオネツタイチョウ、アオツラカツオドリ、アカアシカツオドリ、オオグンカンドリ、コグンカンドリ、タカサゴクロサギ、コブハクチョウ、クビワキンクロ、アカアシチョウゲンボウ、ヒメチョウゲンボウ、ヒメハマシギ、ヨーロッパトウネン、アメリカヒバリシギ、ヒメウズラシギ、アシナガシギ、コキアシシギ、コシヤクシギ、ヒメカモメ、アカアシミツユビカモメ、ヒメクビワカモメ、セグロカッコウ、カンムリカッコウ、ミナミメンフクロウ、コヒバリ、ヤマザキヒタキ、セグロサバクヒタキ、ミヤマヒタキ、チョウセンメジロ、サバンナシトド、コベニヒワ、ギンムクドリ、ホシムクドリ、ハッカチョウ、オウチュウである。0601～0615のドバトをはじめとする野生化飼養鳥類も含まれない。

(黒田 長久)

2 各論一分類群別越冬分布についての考察

以下に各論として、今回調査された鳥類の越冬分布につき、分類群別に考察を行った。

ここでいう分類群は、巻末資料（調査対象種一覧表）に示された科別を原則としたが、記述の都合上あるいは分類群の大小等も勘案して「○○類」という形で、細分もしくは統合したものもある。

なお、考察は、原則として、分布図において「分布パターンを表わしている」あるいは「やや情報不足」と表記されている種及びその種の属する科を中心に行った。

また、野生化飼養鳥類については、今回考察の対象から省いた。

(1) アビ科

アビ、オオハム、シロエリオオハム、ハシジロアビの日本産全種について分布を満たす結果が得られた。従来言われているようにハシジロアビの報告は他の3種に比較して少なく、分布は北日本に片寄っているが、3種は北海道から九州沿岸まで広く分布する結果が得られた。

種別の分布で最も問題となるのはオオハムとシロエリオオハムである。広義のオオハム(*Gavia arctica*)は*viridigularis*(オオハム)、*pacifica*(シロエリオオハム)、*arctica*の3群に分けられる。これらのうち前2群が日本に冬鳥として普通に渡来し、その数はシロエリオオハムの方が多いとされる(Austin and Kuroda, 1953)。結果はオオハムの方が多く記録された。しかしながら両者は日本では別種とされている(O. S. J., 1974)が、一方では同種別亜種として扱われる(A. O. U., 1983)ほど互いに酷似しており、冬羽や若鳥を野外で識別することは非常に困難と思われる。したがって今回の結果が即両者の分布を正確に反映したものであるとは考えにくい。

瀬戸内海沿岸からの報告が少なかったのが気掛かりである。広島県下の瀬戸内海はアビ類の採餌習性を巧みに利用した鳥持網代と呼ばれる漁法が古くから行われてきた。この海域は「アビ渡来群游海面」(実際にはアビよりもシロエリオオハムの方が多い)として国の天然記念物に指定されている。近年沿岸域での工業化が進み海上交通量が多くなり、海洋の汚染も進んだ結果、アビなどの海鳥も漁業も圧迫されるに至っている(長谷川, 1984)。現状についての精査が望まれる。

(2) カイツブリ科

カイツブリ、ハジロカイツブリ、ミミカイツブリ、アカエリカイツブリ、カンムリカイツブリの日本産全種について分布を満たす結果が得られた。

最も興味深い結果が得られたのはカンムリカイツブリとアカエリカイツブリの関係である。従来前者は日本産カイツブリ科の中で最もまれな種であり、これに対して後者は冬鳥の普通種(北海道に少数繁殖)として位置づけられていた(Austin and Kuroda, 1953)、しかし今回の調査結果では全く逆転の状態にあり、本州以南においてはカンムリカイツブリの記録の方が圧倒的に多く、とくに分布は中部以西の西日本に集中し、関東から近畿にかけての内陸淡水部からの記録が目立つ。一方アカエリカイツブリは前種とは対照的に西日本からの報告が少なく、分布は岸近くの海上、内海などの沿岸部に限られた。坂根(1982)によると、瀬戸内海の播磨灘でカンムリ

カイツブリを記録したのは1963年以降のことで、期を同じくしてアカエリカイツブリが姿を消し、近年大阪湾でも後種に替わって前種が増加しているという。

カンムリカイツブリはヨーロッパやオーストラリアで個体群の増大が認められており、繁殖分布の拡大が起きている(Cramp and Simmons, 1977; Blakers *et al.*, 1984)。1972年に青森県で繁殖が確認されたことや今回の結果はそうした勢いの現れと考えられる。

ハジロカイツブリとミミカイツブリは岸近くの海上、内海や河口、内陸の淡水部から記録された。両種は同じような環境にいて、冬羽、若鳥は形、大きさ、色彩共よく似ているので混同される恐れがあり、識別の点で問題が残る。しかしこの点を若干考慮してもなお従来言われているようにミミカイツブリよりハジロカイツブリの渡来の方が多い結果が得られ、アカエリ、カンムリとの関係にみられたような大きな変化はないようである。

カイツブリは広い範囲から最も多く報告された。繁殖分布(環境庁、1980)と比較すると、北海道では夏鳥、北部で北海道同様暖地へ移動するものが一部含まれている可能性はあるが本州以南では留鳥性の強いことがはっきり示された。

(3) ミズナギドリ科

オオミズナギドリについては分布を満たす結果が得られた。夏鳥として2～3月の早春に渡来し、北海道から八重山諸島までの主として日本沿岸の離島に繁殖する。日本で繁殖する最も数の多い海鳥と考えられる。10～11月には繁殖地を離れ、南シナ海からスル―海を抜けてニューギニア沖に達し越冬する。一部はオーストラリア北部、さらには東部沖まで渡ると考えられている。九州西部および南部沿岸のみから報告され、従来言われているように冬期に著しく数を減じ、大部分のものが南方海上へ移動することが裏付けられた。

(4) カツオドリ科

カツオドリについては分布を満たす結果が得られた。亜熱帯・熱帯主産の海鳥で、日本では草垣群島(九州西岸沖)、男女群島、尖閣列島、八重山諸島、硫黄諸島、小笠原諸島、伊豆諸島で繁殖する。日本産のものは西太平洋のカツオドリの中で最も北方で繁殖する個体群である。

日本における繁殖期は3～8月。八重山諸島の仲の神島で標識された雛がフィリピンで回収された1例がある(山階鳥類研究所標識研究室、1985)。幼鳥は広く長距離の分散をなし、生まれた島にはもどらないと考えられている(Nelson, 1978)が、成鳥は繁殖地付近の海上に留まるものと思われる。繁殖地に近い九州南部および西部海岸、沖縄本島から報告された。

(5) ウ科

日本産4種のうちカワウ、ウミウ、ヒメウの3種について分布を満たす結果が得られた。

カワウは関東以西とくに東京湾と伊勢湾周辺の沿岸から内陸にかけての地域に記録が集中した。これらの地域は現在日本における最大規模の繁殖コロニー(愛知県鷺の山と東京不忍池)のある所である(樋口ほか、1980)。繁殖コロニーのある東北地方(青森)からの報告はなかった。こうした結果は関東以西に繁殖するものは留鳥性が強いが、北方で繁殖するものは季節的移動が顕著であることを示唆するものであろう。

ウミウとヒメウは北海道から九州沿岸まで広い地域から報告された。北海道の太平洋側に繁殖

するウミウは主として本州中部以西の太平洋側に、日本海沿岸に繁殖する個体群は日本海沿岸に渡る傾向の強いことが標識調査（雛による放鳥試験）によって確かめられている。日本海の個体群のうちソ連沿海州の繁殖地で標識されたものは中国地方西部、九州、朝鮮半島で回収されている（山階鳥類研究所標識研究室、1985）。

沿海州、南千島、北海道など繁殖地に近い所で越冬するものもいるが多くは南下し、今回の結果で示された分布は少なくとも三つの移動経路に由来するものから成り立っていると考えられる。

亜寒帯系のヒメウは太平洋側では紀伊半島付近を南限として以北に分布し、日本海側では九州西部まで達している。太平洋側と日本海側とは分布の様相が異なっており、ウミウとの差が表された。前述したウミウの標識結果から類推して西日本の個体群は沿海州や朝鮮半島の大陸経由での渡来である可能性が大きい。

(6) サギ科

報告のあった種のうち、12種について分布を満たした結果が得られ、2種（サンカノゴイ、ヨシゴイ）については分布を満たした結果が得られた。

北海道においてアオサギ数例とゴイサギ1例の越冬例が報告された他はすべて本州以南からの報告であった。ゴイサギ、ダイサギ、コサギ、アオサギの4種が最も多く報告され、中でもコサギが最優先した。しかしそれらの分布は太平洋側では関東以西、日本海側では中部に集中し、東北地方からの報告は少なく、その多くが温暖な地域に越冬することが明らかにされた。南西諸島にも普通に越冬する。ゴイサギは少ないようである。

夏鳥とされるアマサギとチュウサギの越冬が関東から九州までの主として太平洋側の地域と南西諸島から広く報告され、四本土（北海道・本州・四国・九州）ではとくにチュウサギの越冬例が多く記録されたことは注目される。ただしチュウサギとアマサギ冬羽は形、動作、生息場所がよく似ているため記録の中に混同されたものも含まれている恐れがある。従来チュウサギは九州南部で少数越冬する（高野、1981）と言われていた。アマサギやチュウサギの例から類推して、ダイサギの中にも冬鳥として渡来する亜種 *alba* の他に夏鳥の亜種 *modesta* も少数含まれているものと考えられる。

一般に九州以北で夏鳥と考えられたササゴイも九州では普通に越冬することが明らかにされた。越冬地は南西諸島まで広い範囲に及んでいる。ヨシゴイの記録は少なかった。分布パターンはアマサギやチュウサギのものと似ている。

クロサギは太平洋側では関東以西、日本海側では男鹿半島以南から報告され、日本海側でより北上した分布が示された。このパターンは繁殖分布（環境庁、1980）に似ており、留鳥として生息することが示されたが、繁殖地以外からの記録も多い。それらには漂行記録も含まれていると思われるが、今後の精査によっては営巣地の発見に結びつくものもあるだろう。

南西諸島のみから報告されたものとして、アカガシラサギ、ムラサキサギ、リュウキュウヨシゴイ、ズグロミソゴイの4種があった。従来日本では迷鳥と考えられていたアカガシラサギは近年渡来記録が増え、冬鳥または旅鳥の性格が強まっている（新倉・中村、1987）。南西諸島に少数が恒常的に越冬するものと考えられる。ムラサキサギは八重山諸島のみから報告され

た。

サンカノゴイは従来北海道に夏鳥として生息し、本州以南では冬鳥として記録される種とされたが、1983年に滋賀県で繁殖が確認された（岡田ほか、1986）ことにより本州においても夏鳥もしくは留鳥として生息していることが確実となった。今回の報告例数からみても個体数は少ないようであり、本種の越冬地および営巣地の保護対策が望まれる。

(7) ガンカモ科

ア. ガン類

ガン類ではマガン、ヒシクイ、コクガンの3種について分布を満たす結果が得られた。これら3種のガン類は内陸の淡水域や耕地を越冬地とするマガン類と内湾や干潟を越冬地とするコクガンとに分けられる。1986年1月の全国一斉調査の結果（日本野鳥の会研究部、1986）によると、ガン類の渡来数は約2万3千羽である。その大多数がマガン（1万4千）とヒシクイ（7千）で占められ、コクガンは少ない。

マガンとヒシクイの主要越冬地は東北地方南部（宮城県伊豆沼）、中部地方の日本海側、近畿にかけて6ヶ所ある（横田ほか、1982）。こうした主要越冬地のある地域に分布が集中した結果が得られ、とくにヒシクイについてその傾向が強かったが、マガンについては北関東周辺からも報告された。これらは伊豆沼の個体群の一部が南下したものと推定される（cf. 横田ほか、1980）。

日本に渡来するヒシクイにはオオヒシクイ（*middendorffii*）とヒシクイ（*serripes*）の2亜種あるが、今回の調査では亜種の区分はされていない。しかしこれら2亜種は形態的相異が顕著で野外識別が可能である（呉地ほか、1983）。生態的にも異なる点が多く、潮沼を主な採餌地とするオオヒシクイは新潟以南の日本海側に、耕地を主な採餌地とするヒシクイは太平洋側に越冬する（呉地、1981）。両者は別種である可能性が高い。今後両亜種を区別して記録していくことが重要である。

従来言われているようにコクガンはマガン類より北方で越冬する傾向が認められたが、九州および中国地方西部の西日本からも報告されたことは注目される。北日本のものとは別の経路、おそらく沿海州、朝鮮半島経由で渡来している可能性が高い。

イ. ハクチョウ類

ハクチョウ類ではオオハクチョウ、コハクチョウ、コブハクチョウの3種について分布を満たす結果が得られ、前2種での分布の違いがはっきりと示された。

1986年1月の全国一斉調査の結果（日本野鳥の会研究部、1986）によると、渡来数はオオハクチョウ約1万、コハクチョウ約8千（他に2種の区別のないもの約4千5百）である。渡来数の多い地域で2種の分布についてみると、オオハクチョウは北海道から青森、宮城にかけての東北地方北部、新潟、コハクチョウは宮城から福島にかけての東北地方南部、新潟および島根、鳥取などの山陰にそれぞれ集中する。コハクチョウは北海道から全く報告されず、オオハクチョウより明らかに南で越冬する傾向の強いことが示された。すなわち、極地のツンドラで繁殖するコハクチョウはオオハクチョウより南で越冬し、ツンドラを避けてコハ

クチョウより南で繁殖するオオハクチョウの方がより北方で越冬することである。名前の通りオオハクチョウの方がコハクチョウより体が大きい。体熱の消失量は体の表面積に比例するが、体が大きければ大きいほど体表面積は相対的に小さくなる。したがって寒冷な気候下における余分な熱の消失を防ぐためには体の大きい方が有利である。

コブハクチョウは主として本州中部以北から北海道南部にかけての地域から報告され、とくに関東地方北部に記録が集中した。1986年1月の全国一斉調査の結果（日本野鳥の会研究部、1986）によると、106羽記録され、このうち70羽が茨城からの記録で占められた。茨城での越冬数が年々増えており、これらの一部は北海道ウトナイ湖からの渡来であることが標識調査によって確かめられている（田沢、1986）。日本における本種の野生化が進展していることが示された。

ウ. ツクシガモ類

ツクシガモ類は1種について分布を満たす結果が得られた。従来ツクシガモは九州有明海沿岸の干潟に冬鳥として渡来し、その他の地域ではまれである。記録は九州とくに有明海沿岸に集中した。1986年1月の全国一斉調査の結果（日本野鳥の会研究部、1986）による渡来数は74羽である。有明海沿岸には毎冬数百羽が渡来すると言われたこともあったが、近年減少している。

エ. 淡水ガモ類

淡水ガモ類では11種について分布を満たす結果が得られた。1986年1月の全国一斉調査の結果に基づいて個体数の多い順に記すと、マガモ、カルガモ、コガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ヨシガモ、オシドリ、オカヨシガモ、トモエガモ、アメリカヒドリとなる。ヒドリガモまでの5種の数が圧倒的に多い。個体数の多い種はマガモやオナガガモのように全北区にわたって、またコガモやヒドリガモのように旧北区に広く繁殖分布をもつ優勢な種である。オカヨシガモも全北区にわたる広い繁殖分布をもつが、東アジアの繁殖分布は局地的で狭い。渡来数が少ないのはこのためと思われる。アメリカヒドリは北米の鳥であり、日本は本来の越冬地ではない。

ヨシガモ、オシドリ、トモエガモは比較的狭い地域で繁殖する東アジア固有の種である。数はそれぞれ約8000、6500、1800で、全北区種の数、約10～27万の範囲（ハシビロガモを除く）と比較していかにも少ない。東アジア固有種で例外的に多いのはカルガモのみである。ヨシガモについては現在狩猟鳥であるが、今後の渡来数の変化に注意を払う必要がある。ヨシガモ、トモエガモ、オシドリは北海道および南西諸島からほとんど報告されず、本州、四国、九州が主要な越冬地であることが明らかとなった。オシドリは沖縄に留鳥として生息し繁殖する（沖縄野鳥研究会、1986）が今回は記録されなかった。

近縁な関係にあるマガモとカルガモは前者は主として冬鳥、後者は主として留鳥という違いはあるが、その分布は似たパターンを示す結果が得られた。しかしマガモが北海道の広い範囲から報告されたのに対し、カルガモは南部に限られ報告例数も少なかった。また南西諸島では逆にカルガモの方が広範囲から報告されたが、マガモの報告は少なかった。繁殖分布（環境庁、

1980)と比較すると、少なくとも北海道の北部や東部で繁殖するカルガモは大部分のものが冬期南へ移動することが裏付けられたと言ってよいであろう。オシドリでも同様な傾向が認められた。

全北区種のハシビロガモの渡来数は他の全北区種と比較して少なく、約9400羽である。その分布は関東から九州にかけての西南日本太平洋側に片寄り、日本海側や東北地方からの報告は少なかった。南西諸島からはカルガモとコガモの2種が沖縄から八重山諸島までの広い範囲から報告された。

オ. 海ガモ類

海ガモ類は潜水ガモとも呼ばれるが、生息場所によって主に広い湖沼、河口、内湾等に棲みつづく Bay Duck と波の荒い外海に棲みつづく Sea Duck の2群に分けられる。前者にはホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ホオジロガモが含まれ、これら4種について分布を満たす結果が得られた。4種はさらに内湾や汽水域を好むホオジロガモとスズガモ、内陸の淡水域を好むキンクロハジロとホシハジロの2群に分けられ、グループごとの分布の違いがよく表わされた。

ホシハジロはバイカル湖付近の中央シベリアからヨーロッパの温帯部にかけて繁殖するが、日本では比較的まれな種とされ(黒田、1939)、普通種ではない(Austin and Kuroda、1953)と言われていた。しかしヨーロッパでは北部と西部において過去130年間の間に著しく分布を拡大し(Cramp and Simmons、1977)、おそらくはシベリアにおいても分布を拡大しているものと思われ、近年北海道で繁殖が確認されるようになったのも、そうした勢いの現われであろう。1986年1月の全国一斉調査の結果による渡来数はキンクロハジロの約8万2千に次いで多く、7万5千である。北方系のキンクロハジロやスズガモと異なり、北海道からの報告はなかった。ホシハジロの近年の増加は注目される。スズガモは約20万8千で最も数が多いにもかかわらず分布はキンクロハジロと比較してまばらである。これは餌の多い特定の地域に数万という大群が集中することによるものと思われる。

第2群は比較的波の荒い海に見られる種類で、クロガモ、ビロードキンクロ、シノリガモ、コオリガモが含まれ、4種について分布を満たす結果が得られた。本州中部以北の北日本からの報告が多く、とくにこの傾向はコオリガモにおいて顕著で、記録は北海道に大部分が集中した。これらの海ガモ類は紀伊半島以西の太平洋側からはほとんど報告されなかった。内湾からの報告が少なく外海に面した地域からの報告が多かったことは、この群の越冬環境の嗜好が反映されたものであろう。

カ. アイサ類

アイサ類では3種について分布を満たす結果が得られた。ウミアイサは北海道から九州まで広い地域から報告されたが、カワアイサは東海および近畿以北の本州中部から北日本にかけての地域から多く報告され、西日本では少ない傾向が認められた。越冬環境にもはっきりした相異が認められた。ウミアイサは琵琶湖のような大きな湖沼では記録されたが、主として沿岸域に越冬し、カワアイサは内陸淡水域に越冬する。1986年1月の全国一斉調査の結果によると、

渡来数はウミアイサ約3800、カワアイサ約3200である。かつてカワアイサはウミアイサよりもはるかに少ない(黒田、1939)と言われていたが、両者の渡来数の差がなくなっている。ミコアイサは本州の内陸部から多く報告され、北海道、九州からの報告は少なく、四国では記録されなかった。アイサ類は3種とも南西諸島からは報告されなかった。

(以上中村一恵)

(8) ワシタカ・ハヤブサ類(ワシタカ科及びハヤブサ科)

当調査においては、多くの種類について越冬の傾向を把握することができた。ミサゴは能登半島と浜名湖を結ぶ線より以南、沖縄県までが分布の中心で、この地域の主に海辺で記録がある。この他、東北、関東、東海地方でもわずかに記録がある。従来、東北地方でも広く越冬しているものと思われていたが、記録は少なかった。トビは北海道から九州にかけての海岸から内陸まで広くかつ多く記録されている。しかし、南西諸島では稀であり(沖縄野鳥研究会 1986)今回は記録がなかった。オジロワシ、オオワシは北海道を中心に島根県以北の日本海側、宮城県以北の太平洋側で記録されている。なお、オジロワシは関東、東海地方でも記録があり、オオワシはオジロワシに比較して記録メッシュ数が少なく半分以下である。

オオタカ、ツミ、ハイタカ、ノスリについてはほぼ全国にわたって記録されている。オオタカは近畿以北の本州で記録が多かったが、沖縄ではなかった。ツミは関東以南で多く、沖縄まで記録された。ハイタカとノスリは九州以北ではほぼ均一に記録された。数の少ないケアシノスリは北海道の東部の一部で集中して記録された他、本州でもわずかに記録された。

九州以北では夏鳥のサシバは南西諸島で越冬するとされている。当調査でも、沖縄島以南で比較的多く記録されている。クマタカは九州以北ではほぼ均一に記録されているが、他のタカ類に比較して記録メッシュ数がきわめて少ない。イヌワシは本州、九州に分布するが記録は東北、北陸に偏り、その記録メッシュ数はより少ない。カンムリワシは従来のとおり八重山諸島の石垣島、西表島に限って記録された。ハイイロチュウヒは記録が少ないが、ほぼ全国の主に海岸地方で散発的に記録された。チュウヒはハイイロチュウヒより記録数が多く、本州以南の平野部や海辺で散発的に記録された。

ハヤブサ類については、ハヤブサ、チョウゲンボウについて多くの記録がえられ実態の把握ができた。ハヤブサはほぼ全国で散発的に記録され、海岸地方に比較的多く、東北の太平洋側、関東、東海、近畿にかけて多い。チョウゲンボウもほぼ全国的であるが、北海道、東北北部が少なく、関東、東海、近畿、瀬戸内、九州、沖縄での記録が目につく。

この他、記録の少ないものでは、シロハヤブサが北海道の東部および北部でわずかに記録された。チゴハヤブサは本州の数か所で記録されたにすぎない。コチョウゲンボウは九州以北の全国の主に平野部から海辺においてきわめてまばらに記録された。

ワシタカ類、ハヤブサ類の中で日本での繁殖の記録のないものは、オオワシ、オオノスリ、ハイイロチュウヒ、シロハヤブサ、コチョウゲンボウである。また、サシバは九州以北では夏鳥である。この他は、日本で繁殖し越冬している。それは、ミサゴ、トビ、オオタカ、ツミ、ハイタカ、ノスリ、クマタカ、イヌワシ、カンムリワシ、ハヤブサ、チョウゲンボウなどであり、

冬季は多少の南下傾向があるものの従来の繁殖分布域とおおむね変わることがなく、留鳥である。

特に、近年減少が著しいオオタカ、クマタカ、イヌワシ、オジロワシ、ハヤブサ、カンムリワシなどが含まれている。このことはワシタカ類の保護を考える場合、日本のものは日本に責任があることになり重要である。また、この仲間は特殊鳥類などに指定され保護の重要性が叫ばれており、今後も越冬の状態を把握する調査が必要である。

(9) キジ類（ライチョウ科及びキジ科）

キジ類は、コジュケイ、キジについて顕著な結果を得られた。

コジュケイは宮城県以南の太平洋側および九州全域の主に平地で記録されている。繁殖期の分布（環境庁 1980）とほぼ同様の分布であり、北海道、東北、日本海側に少ないのは積雪の影響が考えられる。キジは北海道を除いてほぼ全国的に分布している。なお、北海道のキジは放鳥された亜種のコウライキジである。

この他、比較的記録の少ないものについてみると、エゾライチョウは繁殖期にはほぼ北海道全域に分布しているが（環境庁 1980）、冬期の記録は少ない。ウズラはコジュケイと同様に宮城県以南の太平洋側に多い傾向にあるが、記録はたいへん少なかった。繁殖期には北海道南部でも記録されているが（環境庁 1980）冬期にはまったく記録がなかった。ヤマドリは岩手県以南、九州中部以北にかけてまばらに分布している。

繁殖分布（環境庁 1980）と比較すると、ウズラを除きほぼ、その分布は一致する。このことから従来言われているように、これらの仲間は飛翔力が弱く、大きな移動をせず留鳥であることが裏付けられた。ただし、ウズラについては繁殖分布では北海道の記録が少なくないが、当調査では得られなかった。これは従来より、北海道においてはウズラは夏鳥で冬期には本州に渡るとされており、これが裏付けられた形となった。また、ヤマドリは狩猟鳥でありながら比較的記録が少ない。特に九州南部での記録がない。これは、繁殖分布においても同様の傾向であり、九州南部に分布する亜種のコシジロヤマドリの動向が心配される。

(10) ミフウズラ科

ツル目のミフウズラは主に奄美大島以南に分布しており（O. S. J 1974）、今回は沖縄島以南でのみ記録された。

(11) ツル科

主な日本産のツル科であるタンチョウ、ナベヅル、マナヅルについては、顕著な結果が得られた。タンチョウは北海道東部、釧路地方で主に記録された。タンチョウは繁殖も北海道東部で行いこの地方で留鳥であり、この地方の自然に生活の多くを依存している。個体数は1985年2月には344羽であった（正富他 1986）。また、当調査では新潟県での迷行個体を記録している。

ナベヅルの越冬群は鹿児島県出水市、山口県八代が知られており、出水市においてはきわめて大きな群をなしている。しかし、八代では減少傾向にある（WWFJ 1985）。この他、福岡県、熊本県でも記録されている。

マナヅルも出水市で日本に渡来するもののほとんどが越冬している。当調査でもこれが確認された他、その周辺でも記録されている。マナヅル、ナベヅル両種とも出水市での集中化が問

題である。

02 クイナ科

ア. クイナ類

この類は隠蔽性が強いために姿の確認が難しいがクイナ、ヤンバルクイナ、ヒクイナ、シロハラクイナについて比較的顕著な記録がえられた。

クイナは主に関東地方から北陸地方以南九州までで、主に平地で記録されている。クイナは主に北海道や東北部で繁殖し、本州中部以南で越冬すると言われており、それを確認する形となった。ヤンバルクイナは沖縄本島特産の種であり、沖縄島北部で記録された。繁殖地も沖縄島北部であり当地の重要性はたいへん高い。ヒクイナは山口県での記録があるが多くの九州西部を除いた九州地方から沖縄県まで記録された。本種は夏鳥として全国的に渡来し繁殖し、冬季は暖地で稀に越冬するとされている（O. S. J. 1974）。今回の調査では九州で記録が比較的多く得られており、越冬していることが明らかになった。南西諸島のものは亜種のリュウキュウヒクイナであり、留鳥である可能性が高い。なお、ヒクイナは、近年各地から断片的な越冬記録が報告されており越冬個体がいることは知られている。ところがその範囲は明確に把握されたことがなく、当調査が改めてその実態を明らかにする形となった。シロハラクイナは九州南部での記録があるがほとんどは沖縄以南で記録された。シロハラクイナは九州南部で1メッシュの記録がある他は沖縄県に集中し、それも南部に多い。この鳥は近年分布域を北上させ九州での繁殖が知られている（田中 1983）。今回、越冬記録が得られていることから今後の動向に注目する必要がある。

オオクイナは従来どうり、沖縄南部の石垣島、西表島で記録された。この鳥は宮古島での記録があり（久貝、山本 1981）、また最近では沖縄島でも記録されている（沖縄野鳥研究会 1986）ので注意を要する。

イ. バン類

日本ではバンとオオバンが知られており、両種について比較的明確な記録がえられた。

バンは主に関東地方以南の太平洋側、近畿、瀬戸内地方、九州全域、沖縄県まで広く記録があり北陸以南の日本海側でもわずかに記録がある。ほとんどの記録は海辺ないし平野部であった。バンは日本各地の平地の水辺で繁殖している（環境庁 1980）ことから冬期は南に移動していることが示された。

オオバンはバンに比較して記録数が少ないが、宮城県以南、八重山諸島まで分布している。しかし、比較的関東地方に多い傾向にある。本種は以前、関東以北で繁殖すると言われていた。しかし、九州でも繁殖が記録され、その動向が注目されている（環境庁 1980）。また、越冬は本州中部以南とされており、当調査でもその傾向を把握することができた。

03 チドリ科

わが国のチドリ類は春と秋に通過する旅鳥がほとんどであり、留鳥と夏鳥は少数である。

チドリ類ではコチドリ、イカルチドリ、シロチドリ、ダイゼン、ケリ、タグリなどについて多くの記録が得られた。

しかし、コチドリには問題がある。この鳥は夏鳥であり、従来の越冬例は多くない。しかし、本州以南で比較的多くの記録が報告された。特に、関東、近畿、瀬戸内、北部九州での記録が海辺、内陸を問わず目につく。この仲間は馴れないと野外での識別が難しく、姿と分布の良く似たイカルチドリやシロチドリとの誤認である懸念も捨てられない。今後、この類の識別を明確にし確かめたいことである。また、コチドリについては、前述のように不確定な要素があるが、繁殖分布と比較すると繁殖している北海道を除き日本海側の記録が少ないことを別にすれば、ほぼ一致する。

一方、イカルチドリは本州以南で記録があり関東から東海地方の内陸で報告例が多い傾向を示している。この鳥は北海道で繁殖している（環境庁 1980）が北海道での越冬記録はなく暖地に移動しているようだ。なお、本州以南の越冬分布はほぼ一致した。

シロチドリは東南北部以南で記録があり、関東、東海、近畿、瀬戸内、北部九州にかけての海辺に集中して報告されている。これは、主に東京湾など干潟の発達した大きな湾であり、このような地形の少ない日本海側では少ない傾向にある。この鳥は北海道での繁殖がわずかにあり東北地方でも多くはない（環境庁 1980）。このような北のものは暖地に移動しているようだ。なお、関東以南の越冬記録はほぼ繁殖分布と一致している。

ダイゼンは関東と宍道湖を東西に結ぶ線以南の海岸、特に東京湾、伊勢湾、博多湾、有明海などの大規模な干潟の発達した地域で多く記録されたがメッシュ数は少なかった。

ケリは関東、北陸地方の以南より、沖縄島まで記録がある。しかし、記録の多くは東海および近畿地方の内陸部に集中しており、この鳥がきわめて局地的な分布を示していることがわかる。この鳥の繁殖地は近畿地方を中心に東北地方にも点在している（環境庁 1980）。しかし、越冬記録を見る限り東北では越冬せず南下していることがわかり、近畿以南まで南下している。

タゲリは東北中部以南、沖縄県まで広く記録がある。しかし、記録は関東、関西、北部九州に集中している傾向にある。これは、いずれも広大な平野のある地域で、この鳥の越冬環境である農耕地が発達していることによる。この鳥は北陸地方の海辺でわずかに繁殖が記録されているのにすぎず（矢田他 1973、古川他 1975）、越冬のために日本に訪れる多くのタゲリは大陸などで繁殖しているものである。

前記のチドリ類のうち、日本で繁殖記録のないものはダイゼンのみであるが、越夏記録はある（石川勉 1982）。

当調査ではこの他、ハジロコチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロの越冬をかなり少ないが記録している。記録は本州以南の温暖でかつ干潟の発達した太平洋側に多く、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロは沖縄県下に記録が集中している。ハジロコチドリを除けば、これらの鳥たちは従来、越冬しないものと思われていた。また、断片的な記録があっても稀な例と思われていたが、今回の調査で見る限り沖縄県下では普通に越冬しているようだ。

04 シギ類（ミヤコドリ科、シギ科及びセイタカシギ科）

シギ類は多くの種類があり、その多くはわが国を春と秋に通過する旅鳥である。この中で留鳥ないし冬鳥はごくわずかであると考えられている。当調査では、タマシギ、ハマシギ、ミユビシ

ギ、クサシギ、ダイシャクシギ、タシギ、セイタカシギについてほぼ分布を満たす記録が得られた。

タシギは関東以南の本州、九州以北で記録があった。記録の比較的多いのは関東と九州であり、その他は少ない。繁殖分布では北陸まで含まれるが、当調査で北陸の越冬記録がないことを除けば分布はほぼ同様であり留鳥的な傾向を示している。

ハマシギは北海道南部から沖縄まで広く記録があるが、多いのは関東以南の太平洋側、瀬戸内、九州、沖縄の全域である。記録は海岸に多いが内陸の記録も少なくない。この鳥が内陸においても多く越冬していることは興味深い。ハマシギは日本での繁殖記録はなく、多くのシギの中ではもっとも冬鳥傾向の強いものである。

ミユビシギも北海道南部以南で記録があるが多くはない。その中で記録の多いのは九十九里、東海地方の海岸、博多湾でいずれも大きな河口、あるいは砂質の海浜が発達した地域である。内陸の記録はなかった。なお、この鳥も日本での繁殖記録のない冬鳥である。

クサシギは東北南部以南、沖縄まで広く報告があった。記録は関東、近畿、四国と中国地方の瀬戸内、九州と沖縄の全域が多く、内陸に多い傾向にある。クサシギも日本では繁殖しない冬鳥である。

イソシギは本州以南で報告されたが、東南北部の海岸、関東、東海、近畿、瀬戸内、そして九州と沖縄での記録が多い。この鳥の繁殖地は北海道から東北に多い傾向があるものの全国である（環境庁 1980）。本州以南は繁殖地と重なっている。当調査では北海道での記録がなく冬は南下していることがわかる。さらに、東北での越冬記録も少ないこと、繁殖記録の少ない九州で越冬記録が多いことなどから、北日本のものが南に移動していることが予想できる。

ダイシャクシギは本州以南で報告されたが、記録は少ない。報告されたのは東京湾、伊勢湾、宍道湖、周防灘、博多湾、有明海、沖縄各地である。いずれも、大きな湾ないしそれに似た地形で波が静かで干潟のある地域である。この鳥はわが国では主に旅鳥で、越冬数は少ないとされている。

タシギは本州以南で報告され、関東以南では太平洋側、日本海側を問わず、かつ内陸においても多く記録されている。ただ、平野部に多い傾向にある。この鳥は日本では繁殖しない冬鳥である。また、ヤマシギが東南北部以南、沖縄までの内陸ないし平野部でわずかに報告があった。ヤマシギは北海道を中心に繁殖しており、これが南下していることが予想できる。

セイタカシギは記録は少ないが、関東以南でいくつかの報告があった。このうち、東京湾が比較的多く後は東海、近畿、九州、沖縄であった。この鳥は本来数の少ない迷鳥とされていたが、近年繁殖が記録されるようになった。特に東京湾では毎年繁殖が記録され数も多く（高野他 1981）興味ぶかい。

その他の記録の少ないものはチシマシギ、カラフトアオアシシギ、メリケンキアシシギ、ハリアシギとチュウジシギ、コシギ、キョウジョシギ、トウネン、ヒバリシギ、オジロトウネン、ミヤコドリなどであった。さらに、当調査ではヒメウズラシギ、サルハマシギ、ヘラシギ、エリマキシギ、キリアイ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアカアシシギ、アオアシシギ、

タカブシギ、キアシシギ、ソリハシギ、オグロシギ、オオソリハシギ、ホウロクシギ、チュウシキシギの報告が寄せられた(ただし、種類の識別の問題。また、事故などによる事例なのか今後確認を要する記録もある)。これら記録数の少ないシギ類を加えればわが国においてきわめて渡来数の少ないものを除いて、ほとんどのシギが日本での越冬記録があることになる。特に報告の多い沖縄県下においては重要な越冬地となっていることがうかがえる。

(4) カモメ科

カモメ類はわが国で繁殖するものもいるが多くは冬鳥として訪れるものが多い。当調査ではユリカモメ、セグロカモメ、オオセグロカモメ、ワシカモメ、シロカモメ、カモメ、ウミネコ、ズグロカモメ、ミツユビカモメについて、多くの記録が得られその傾向を把握することができた。

ユリカモメは、太平洋側は三陸、関東、東海、近畿、瀬戸内など、日本海側では北陸、北部九州などで多く、海岸および内陸まで広く記録された。また、北海道、三陸を除く東北、山陰、房総、紀伊、南四国、南部九州、沖縄は記録があるものの多くはなかった。この鳥は近年個体数が増え分布を広げたことが知られており、その動向が興味深い(須川 1983)。

セグロカモメはほぼ全国の海岸で比較的多く記録されている。特に三陸、関東、東海、九州の各地方に多かった。また、北海道北部、沖縄県が少なく、日本海側は太平洋側に比較して少なかった。オオセグロカモメも沖縄を除くほぼ全国の海岸から報告があったが、セグロカモメに比較して記録メッシュ数は少ない。また、北海道東部と南部、三陸など東北の北日本に多い傾向にあり、前種に比較して記録が北に偏っている。この鳥は三陸以北、主に北海道において集団繁殖しているが(環境庁 1980)、それ以外に冬鳥としてわが国を訪れているものが多いと思われる。

ワシカモメは記録数は少ないが太平洋側は相模湾以北、日本海側は新潟県以北の海岸から報告があり、三陸および北海道東部と南部において比較的記録が多かった。

シロカモメも記録メッシュ数は少ないが北部九州以北の海岸で報告された。比較的多いのは三陸および北海道東部であった。

カモメは全国から多くの数の報告が寄せられた。比較的多いのは三陸、北陸、東海、瀬戸内、北部および東部九州の海岸であった。北海道、四国、沖縄が比較的少なかった。

ウミネコについてはほぼ全国から報告が寄せられている。特に本州、四国の瀬戸内、九州の各海岸においての記録が多かった。しかし、北海道、沖縄が比較的少ない傾向にある。また、多くないが内陸における記録も得られた。この鳥の集団繁殖地は三陸海岸に集中している他、各地に点在している(環境庁 1980)。繁殖地以外の沿岸にも周年生息するが季節的に移動もあると考えられている(O. S. J. 1974)。しかし、冬季九州に渡来するものはソ連より飛来するものもいることが知られている(山階鳥類研究所 1985)。

ズグロカモメは関東以南の海岸でわずかであるが報告があった。記録の多くは九州の博多湾、有明海周辺に集中しており、この地では越冬が例年のことと思われる。この鳥はわが国では時おり少数が飛来するのみとされている(O. S. J. 1974)。

ミツユビカモメは北海道と本州の海岸から少ないが報告された。このうち、比較的多いのは関東から紀伊半島東部であり、太平洋側に比較して日本海側は少なかった。

④ ハト科

ハト類はシラコバト、キジバト、キンバト、アオバト、ズアカアオバトについて傾向を判断できる程度の資料が得られた。

シラコバトは埼玉県越谷付近のみに生息しているハトである。当調査でも、埼玉県から千葉県にかけてのみ集中して記録された。一時は著しく減少し絶滅の危機さえあったが、近年は分布を広げつつある（埼玉県教育委員会 1982）。

キジバトの記録は本州以南の各地から得られた。しかし、北海道での記録がわずかにあった。北海道ではこの鳥は夏鳥であるが近年冬季に残留するものも増えていると言われている。記録の多いのは関東以南であり、北日本で越冬するものは少ない。また、内陸も多いが、記録が集中しているのは平野部であった。繁殖期には北海道、東北地方でも広くかつ高密度に生息している（環境庁 1980）。それ以南の地域では繁殖期、冬期とも分布状態はほぼ一致している。このことから、北日本のものの多くは冬季は南に移動していることがわかる。

キンバトはわが国では沖縄県の宮古島、石垣島、西表島などに生息していることで知られている（久貝、山本 1981。八重山野鳥の会 1982）。当調査でも、記録数は少ないがこれらの島々から報告があった。

アオバトは関東南部、東海地方以南の主に太平洋側で記録された。この鳥の繁殖分布は北海道以南、九州以北の広い地域であるが、北海道全域、東北北部、北陸北部、関東南部から東海、紀伊半島、山陰、四国南部、九州南部などの地域に集中しており、局所的である（環境庁 1980）。これと比較してみると、北日本のものはすべて南に移動し越冬はしていない。また、山陰の越冬記録がきわめて少なくなり、繁殖記録の少ない瀬戸内で越冬記録が増えている。

ズアカアオバトは奄美大島以南で繁殖しており（環境庁 1980）、奄美大島でも周年生息している（迫 1968）。当調査では沖縄島以南で報告があった。

この他、カラスバトが伊豆七島、沖縄などでわずかに報告された。

⑤ フクロウ科

この仲間はわが国においてはほとんど留鳥であるが夏鳥や冬鳥もいる。当調査ではコミミズク、コノハズク、フクロウについて比較的多く、その他について若干の報告が得られた。なお、この仲間は主に夜行性で昼間は目立たず調査がむづかしい。

コミミズクは北海道から九州まで記録があったが、局所的であり、石狩、勇払平野、仙台平野、関東平野、濃尾、大阪平野、熊本平野などに記録が集中している。これはこの鳥が河川敷、農耕地など開けた環境を好むためと思われる。なお、コミミズクは冬鳥である。

コノハズクは、沖縄島以南、八重山諸島で記録があった。これらは、沖縄地方特産の亜種でリュウキュウコノハズクと呼ばれているものであり、留鳥である。コノハズクは本来、九州以北では夏鳥である。なお、リュウキュウコノハズクを亜種とせず種とする見解もある（King 1981）。

フクロウは北海道から、九州までの各地から報告があったが、その記録は少ない。特に、北海道、本州の記録が少なく、九州に幾分多い傾向にあった。フクロウは北海道から、九州まで一年中生息している留鳥である。

トラフズクは本州中部以南、主に関東、中部地方で少数の記録があった。この鳥の繁殖分布は東北以北、主に北海道である（環境庁 1980）。

この他、オオコノハズクは主に東北南部から関東地方にかけてわずかに報告があった。シロフクロウは北海道でわずかに報告があった。アオバズクは主に沖縄島以南で記録があったが多くはない。

(4) アマツバメ科

日本には、アマツバメ、ハリオアマツバメ、ヒメアマツバメの3種が生息している。このうち前2種は夏鳥であり当調査では報告がなく、留鳥のヒメアマツバメについては傾向のわかる程度の記録がえられた。

ヒメアマツバメの記録は東海地方の神奈川県と静岡県、紀伊半島、四国南部、九州南部の各地で局地的に報告された。特に伊豆半島を中心とする地域では記録が多い。また、日本の太平洋側の温暖な地域で記録され、日本海側からの記録はなかった。繁殖分布と越冬の分布はよく対応している。

(4) カワセミ科

カワセミ類では一年中生息しているのは、ヤマセミとカワセミだけである。当調査では、この2種についてかなり明確な傾向を把握することができた。

ヤマセミは北海道南部から九州南部までの各地で広く報告があった。記録はやや南の方が多く、内陸に多く海岸には少ない傾向にある。また、関東、近畿、南四国、北部九州などの平野部にはほとんど記録がなく山地の鳥であることがわかる。また、中部山岳地帯でも少なく山深い地域でも生息していないことがわかる。冬季の分布は繁殖分布（環境庁 1980）と比較するとほぼ一致する。

カワセミは北海道で1メッシュの記録しかなかったが、本州から沖縄にかけて比較的広く分布している。しかし、東北、北関東、北陸における記録の密度は低く、関東から東海そして近畿以南に多い傾向にあった。また、内陸における報告も多いが、ヤマセミに比較して平野部や海岸近くからの報告も多かった。

繁殖分布と比較すると、繁殖は北海道のほぼ全域で記録されているが、前述のように越冬はきわめて少なかった。

(4) キツキ科

日本には11種類のキツキ類が生息している。すべてが、ほとんど渡りをしない留鳥と言われている。当調査ではアオゲラ、ノグチゲラ、アカゲラ、コゲラについて明確な記録が得られ、その他のものについてもある程度の記録が得られた。

アオゲラは当調査では本州以南、九州以北で広く報告され、近畿以北で記録の密度が高かった。また、関東地方などの平野部での記録はほとんどなかった。この他、記録は内陸部に限られ山地の鳥であることがわかる。加えて、中部山岳地帯のような高山での記録もなかった。繁殖分布（環境庁 1980）と比較すると冬期では山陰での記録が少ないが、それを除けばほとんど一致しているのでこの鳥が留鳥であることが推定される。

ノグチゲラは沖縄島特産であり、その生存が危ぶまれている鳥である。当調査では従来報告されている沖縄島北部から2例寄せられたにすぎない。

アカゲラについては、北海道と本州において記録された。報告は中国、近畿地方にもあるものの記録のあったメッシュの密度は低く、中部地方を境にそれより南では少ない傾向にある。また、記録は平野部に少なく内陸に多い。この鳥が山地および森林の鳥であることに由来している。繁殖分布と比較すると全体に一致しており、留鳥であると考えられる。

コゲラは北海道以南、沖縄島以北で多くの報告を得た。特に東北地方の太平洋側、関東、東海、近畿、瀬戸内、九州全域での密度が高い。それに比較して北海道、日本海側の各地は少なかった。繁殖分布（環境庁、1980）と比較すると北海道での記録が少なくないことを除けばほぼ一致している。また、この鳥は近年都会に侵入してきており、その動向が注目されている（川内博 1986）。

アリスイについては関東以南、南九州以北で報告があった。この鳥は本来東北以北、主に北海道で繁殖し本州中部以南で越冬すると言われており（清棲 1965）、そのとおりであったが記録数が少なかった。

ヤマゲラは日本では北海道のみに生息しているキツツキである。当調査でもやはり北海道のみで記録があった。しかし、繁殖記録に比較してわずかであった。

クマゲラは北海道および東北地方のごく一部に生息しているが、当調査では北海道のみの記録であった。また、記録数がたいへん少なく、この鳥の将来が心配される。

オオアカゲラは北海道から九州までの全域で報告されたがその数は少なかった。これは繁殖分布とはほぼ一致している。しかし、繁殖分布では近畿以南で多い傾向にあるが、当調査ではその傾向が顕著ではなかった。

コアカゲラはわが国では北海道のみに生息している。当調査でも北海道のみであったが、その記録はきわめて少なかった。
（以上 松田道生・塚本洋三）

(21) ヒバリ科

ヒバリは、関東、濃尾、大阪、讃岐、筑紫の各平野に比較的まとまって分布している。北海道では記録がなく、東北、北陸、山陰では少ない。繁殖期には全国的に分布するが（環境庁 1980）、冬期には寒冷地や高地のものは暖地や低地に移動しているらしい。しかし、琉球諸島からは報告がなかった。

(22) ツバメ科

リュウキュウツバメは、沖縄島のほぼ全域で記録された。本種は奄美、沖縄諸島に周年生息するが、宮古、八重山諸島では少ない（沖縄野鳥研究会 1986）。ツバメの越冬例は、茨城、愛知などで少数が得られたが、九州の佐賀、熊本、鹿児島などで、また琉球諸島の沖縄、石垣、西表、与那国の各島では記録が比較的多く得られている。

(23) セキレイ科

ツメナガセキレイは比較的稀であり、九州、琉球諸島で記録されただけである。これらの地域には少数が冬鳥として渡来しているようだ。キセキレイは、北海道で記録がなく、東北、北陸、山陰地方では比較的少ないが、関東から九州にかけて、特に太平洋側に広く分布している。繁殖

期には琉球諸島を除いてほぼ全国的に分布しているが、冬期は分布が南へと移っている。ハクセキレイは、平野部や海岸部での記録が多く、関東、濃尾、大阪などの平野に広く分布している。以前は、冬期には北海道での記録はほとんどなかったが、近年越冬するものが増えている（藤巻 1986）。主要な繁殖地は、北海道のほぼ全域、東北、北陸、関東地方の海岸部などであるが、近年、繁殖分布域が南に拡大しつつあり、中部、近畿、北九州などでも繁殖が記録されている（樋口・中村 1983）。本種の冬期の分布域は南へ移動しており、キセキレイと同様に季節的な移動があることを示している。セグロセキレイは、北海道、東北、九州地方では比較的記録が少なく琉球諸島では記録されていないが、他の地域には広く分布し、内陸部でも多くの記録が得られている。繁殖期と越冬期の分布には大きな違いは認められず、あまり移動しない可能性が高い。南西諸島では、奄美諸島（泊 1968）、沖縄諸島（沖縄野鳥研究会 1986）、八重山諸島（八重山野鳥の会 1982）でハクセキレイ、キセキレイは冬鳥であり、セグロセキレイは記録が大変に少ない。ビンズイは、関東以南の太平洋側から九州にかけて分布している。北海道では記録がなく、東北、北陸、山陰地方、琉球諸島でも記録は少なかった。タヒバリは、ビンズイとほぼ同様の分布を示している。ムネアカタヒバリは、九州と琉球諸島で少数が記録されただけであった。

ハクセキレイ、キセキレイ、ビンズイ、タヒバリは日本海側に比較して太平洋側での記録が多いようである。

(24) サンショウクイ科

サンショウクイは、九州と琉球諸島で記録されている。繁殖期には北海道を除く各地域に分布しているが、冬期には少数が九州の中南部で越冬している。奄美諸島および琉球諸島のものはリュウキュウサンショウクイとよばれる亜種であり留鳥である（O. S. J. 1974）。冬期に九州に残るものについても亜種の同定に興味を持たれる。

(25) ヒヨドリ科

シロガシラは八重山諸島に分布する留鳥である。近年は沖縄島南部にも生息しているが、これについては亜種レベルでの同定が必要である。ヒヨドリは、北海道の北部と東部を除いてほぼ全国的に分布しており、繁殖期の分布ともよく一致している。しかし、春秋の渡りの時期には群れの移動がみられ、北海道、東北地方では冬期の分布が幾分まばらになっていることは、南に移動していることを示している。

(26) モズ科

モズは、本州以南に広く分布している。繁殖期には、琉球諸島には生息しないが、北海道には生息しほぼ全国的な分布を示している。北海道のものは冬期には本州以南に移動しているようで、1例しか記録がなかったが、道内では冬期に残留するものが増えていると言われている（正寛 1984）。アカモズは、九州で数例記録された以外は八重山諸島での記録である。日本で繁殖するアカモズは冬期は南方に渡るので（O. S. J. 1974）、冬期に残るものはその分布域からみて亜種のシマアカモズの可能性がある。

(27) レンジャク科

ヒレンジャクは、記録数は少ないが全国的にまばらに分布している。キレンジャクもほぼ同様

であるが、北海道での記録が幾分多くなっている。兩種とも内陸部での記録が多く海岸部では少ない。琉球諸島では兩種とも記録されなかった。

(28) カワガラス科

カワガラスは、北海道から九州まで琉球諸島を除いてほぼ全国的に分布している。分布のしかたは、海岸部や平野部では比較的少なく、内陸部や山間部に多く分布しているようだ。冬期は低地に移動するが (O. S. J. 1974)、全体としてみると、繁殖期の分布と冬期の分布はほとんど同じである。

(29) ミソサザイ科

ミソサザイは、北海道南部から九州まで主に内陸部に広く分布している。繁殖期にもほぼ同様の全国的な分布を示しているが、冬期には北海道北部、東部、中央部で、未調査地が多いことも関与しているが、記録が得られず、移動している可能性が高い。琉球諸島では記録はなかった。

(30) ヒタキ科

ア. ツグミ類

ノゴマは、北海道で繁殖する夏鳥であり他の地域では渡りの時期に稀に記録されるにすぎない。しかし、琉球諸島では少数が越冬しているのが確認された。ルリヒタキは、北海道で記録がなく東北地方でも稀であった。本種は北海道、本州と四国の山地で繁殖するが (環境庁 1980)、冬期は主に関東以南の低地に移動しているとみてよい。琉球諸島でも越冬するが記録は少なかった。ジョウビタキは、太平洋側の平野部、主に東北地方中部から九州にかけて広く分布しているが、北海道、東北北部から日本海側、および琉球諸島では記録がたいへん少ない。イソヒヨドリは、本州以南の海岸部で記録され内陸部での記録は少ない。また、北海道では記録がたいへん少ない。本種の繁殖期と冬期の分布はほぼ一致しているとみてよい。トラツグミは、関東地方の平野部で比較的まとまって分布しているが、他の地方では記録は少なく分布はまばらである。繁殖期には琉球諸島を除いてほぼ全国に分布し、冬期には南方に渡るとされているが、今回の調査結果では残留しているものも多かった。奄美大島には亜種のオオトラツグミが周年生息するが (O. S. J. 1974)、今回は報告がなかった。アカハラは、茨城、埼玉、東京、神奈川にかけて比較的まとまって分布しているが、その他の地域では記録が少なく分布はかなりまばらである。繁殖期には、北海道、東北地方北部、中部山岳地域などで繁殖し、冬期には移動し西日本や琉球諸島で越冬するとされているが (O. S. J. 1974)、今回の結果では上述の地域に集まっていることが示され興味深い。アカコッコは、日本の固有種であり、三宅島、八丈島など、伊豆諸島の大島と鳥島を除く島じまに分布する留鳥である (O. S. J. 1974)。他地域では記録されなかった。シロハラは、北海道では記録されず東北地方でも稀であるが、関東以西では広範囲にわたって分布し、琉球列島でも記録が多い。ツグミは、大型のツグミ類のなかではもっとも記録メッシュ数が多く、ほぼ全国的に分布している。しかし、北海道での記録は比較的少なく、琉球諸島でも稀であった。

イ. ウグイス類

ウグイスは、冬期は北海道では記録されず、東北地方でも比較的少ないが、関東以西には広

く分布している。繁殖期には北海道から琉球諸島まで全国的に分布していることから（環境庁 1980）、冬期には北方のものや山地のものは移動することがわかる。キクイタダキは、北海道南部から九州にかけてまばらに分布している。冬期には北方や山地のものは移動していると思われる。セッカは、関東地方から琉球諸島にかけてまばらに分布している。繁殖期には東北地方にも生息するが、これらは冬期は南下するらしい。

(31) エナガ科

エナガは、北海道から九州まで広く分布している。冬期には低地に移動するが（O. S. J. 1974）、全体としてみれば、冬期の分布は繁殖期の分布とほとんど変わっていない。琉球諸島では記録は得られていない。

(32) ツリスガラ科

ツリスガラは冬鳥として渡来し、九州から中国、四国地方の海岸部に点在して分布している。生息地はヨシ原である。近年分布域を拡大しつつある種なので今後の動向に注意する必要がある（森下 1986）。

(33) シジュウカラ科・ゴジュウカラ科

ハシブトガラは、北海道にのみ生息している。繁殖期には道内に広く分布しているが（環境庁 1980）、冬期の記録は少なかった。本種とコガラは形態がよく似ているので注意を要する。コガラは、北海道から九州まで広く分布しているが、関東から北陸にかけての山地帯で記録が多く得られている。北海道での記録は少なかった。ヒガラはコガラとほぼ同様な分布を示しているが、記録はコガラより多く、本州中部以北での記録がそれ以南より多くなっている。ヤマガラは、北海道の東部と北部ではほとんど記録されていないが、北海道南部から九州にかけて広く分布している。琉球諸島での記録は少なかった。本種は、本州中部以南のほうが以北より記録が多いようである。シジュウカラは、ほぼ全国的に分布しており、繁殖期と冬期の分布には違いはないようである。ゴジュウカラは、他のカラ類に比べて記録が少ない。同種は北海道および関東地方の山地部で比較的まとまった分布を示しているが、他の地域ではまばらな分布である。シジュウカラ科の鳥類の分布を繁殖期（環境庁 1980）と冬期と比較してみると、大きな違いはみられない。

(34) メジロ科

メジロは、北海道では記録がなく東北地方でもたいへん少ない。関東以南が冬期の主要な分布域であるが、日本海側に比較して太平洋側での記録が多くなっている。繁殖期にはほぼ全国的に分布しているので（環境庁 1980）、冬期には北海道やそれ以南でも寒冷地のものは南へまたは低地へ移動することを示している。

(35) ホオジロ科

ホオジロは、冬期には、北海道で記録が少なかったが、本州以南には広く分布している。繁殖期には北海道にも東部を除いて広く分布しているので（環境庁 1980）、冬期にはこれらは南下するらしい。ホオアカは、本州中部から九州にかけてまばらに記録されている。繁殖期は、北海道や東北地方の平地、中部地方以南では高標高地に分布しており、冬期は、平地や暖地に移動するらしい。冬鳥のカシラダカは、北海道での記録が少なかったが、本州、四国、九州では広く

分布している。ミヤマホオジロは、本州中部以北では記録が少ないが、南にいくにつれて記録が増え九州では広く分布している。アオジは、北海道から東北、北陸、山陰にかけて記録が少ないが、関東以南の太平洋側および九州には広く分布している。繁殖期には北海道、東北北部の低地、中部山地帯などで繁殖しており、冬期には低地や温暖な地方へ移動しているのがわかる。これは標識調査でも裏付けられている（山階鳥類研究所標識室 1985）。クロジは、記録は比較的少なく、関東および中部地方の太平洋側、九州北西部にまばらに分布している。本種は北海道と本州の山岳地帯で繁殖しており冬期には平地に移動している。オオジュリンは、仙台、関東、濃尾、大阪、筑紫の各平野で比較的まとまって記録されている。その他の地域ではまばらである。同種は繁殖期は北海道の海岸部および東北地方の一部にのみ分布しており、冬期は南下することを示している。ホオジロ科の鳥のうち琉球諸島で記録されたのは、カンラダカ、ミヤマホオジロ（与那国島）アオジ（沖縄島）であり、アオジ以外の記録は少ない（沖縄野鳥研究会 1986）。

(36) アトリ科

アトリは、北海道では記録が少なく、琉球諸島では記録はなかった。本州から九州にかけてはほぼ全域にわたってまばらに分布している。カワラヒワは、冬期は、北海道および東北地方では記録が少なく、琉球諸島では記録されていない。しかし、本州、四国、九州には広く分布している。繁殖期には、琉球諸島以外ではほぼ全国的に分布しているので（環境庁 1980）、冬期には北海道、東北地方のものは南下するらしい。マヒワは、北海道の北部と東部では記録されなかったが、それ以南ではほぼ全国にわたって分布している。ただし、記録されたメッシュは幾分まばらである。ハギマシコの記録は、本州中部以北に限られているがたいへん少なかった。オオマシコも、記録がたいへん少なく、主に中部地方に分布している。ギンザンマシコは、北海道でのみ少数が記録されている。イスカは、記録がたいへん少ないが北海道から九州まで広い範囲で記録された。ベニマシコの記録の大部分は本州で得られ、青森から山口まで広く分布している。北海道、九州では記録が少なく、四国、琉球諸島では記録がなかった。本種は北海道で繁殖しており冬期には移動しているようだ。ウソは、北海道南部から九州にかけてまばらではあるが広く分布している。繁殖期には、北海道や本州、四国、九州の山岳地帯に分布しており、冬期には低地に移動しているらしい。コイカルは記録は稀であった。分布は関東以南であり九州での記録が比較的多い。イカルは、北海道と東北地方で記録が少ないが、他地域では広く分布している。繁殖期には北海道から九州まで広く分布しているので、冬期に北方のものは南に移動しているらしい。シメは、まばらではあるがほぼ全国的に分布している。繁殖期には分布が北海道に限られており、冬期は南へ移動すると考えられる。

(37) ハタオリドリ科

ニュウナイスズメの記録は、たいへん少なく、主に本州中部から九州のあいだで得られている。本種は、繁殖期には北海道北部および東部、東北や中部地方の山地に分布しているが、冬期には南方へあるいは低地へと移動している。スズメは、北海道から琉球諸島まで全国的に分布している。繁殖期の分布も同様である。

(38) ムクドリ科

ホシムクドリは、九州の有明海側でのみ少数が記録された。本種は近年分布を拡大する兆しがあると言われており、今後の動向が注目される。ムクドリは、北海道、九州および琉球諸島での記録が比較的少ないが、ほぼ全国的に分布している。繁殖期の分布は西日本より東日本にかたよりがみられたが、それと比較して冬期には四国や九州への広がりがみられる。

(39) カラス科

カケスは、北海道から九州までほぼ全国的な分布を示している。繁殖期の分布と比較してもほとんど同様である。オナガは、北陸および関東地方から東北地方の太平洋側に分布している。この分布状況は繁殖期のものとほとんど同じである。カササギも、繁殖期と同様、九州北西部の限られた地域にのみ分布している。両種とも大きな季節移動はないとみてよいだろう。コクマルガラスは記録が少なく、九州と山口県、愛媛県で得られており局地的な分布を示している。ミヤマガラスも同様であるが記録数は比較的多く、山陰地方の一部でも記録されている。ハシボソガラスは、北海道から九州まで全国的に記録されているが、琉球諸島には分布していない。繁殖期の分布もほとんど同じである。ハシブトガラスは、北海道から琉球諸島まで広く全国的に分布しており、冬期の分布と繁殖期の分布は同様である。

(以上 花輪伸一)

引用文献 1 (中村執筆分)

- ① American Ornithologists' Union 1983 Checklist of North American birds, Sixth Edition. A.O.U., U.S.A..
- ② Austin O.L. Jr and Nh.Kuroda 1953 The birds of Japan, their status and distribution. Bull. Mus. Comp. Zool. 109(4): 279-637.
- ③ Blakers, M., S.J.J.F. Davies and P.N. Reilly 1984. The atlas of Australian birds. Melbourne Univ. Press. Victoria.
- ④ Cramp, S. and K.E.L. Simmons (eds.) 1977 The birds of the western Palearctic, Vol.1. Oxford Univ. Press, England.
- ⑤ 長谷川 博 1984 加藤陸奥雄編日本の天然記念物1 動物1, pp. 50-139, 講談社, 東京.
- ⑥ 樋口行雄他12名 1980 日本におけるカワウの現状. 昭和34年度特定鳥類等調査, pp. 47-86, 日本野鳥の会
- ⑦ 環境庁 1980 動物分布調査報告書(鳥類)第2回自然環境保全基礎調査
- ⑧ 呉地正行・横田義雄・大津真理子 1983 ヒンクイ *Anser fabalis serrirostris* とオオヒンクイ *A. f. middendorffii* の野外識別についての考察. 鳥 32:95-108.
- ⑨ 呉地正行 1981 越冬ガンの生態. 動物と自然11(14):14-18.
- ⑩ 黒田長礼 1939 雁と鴨. 修研社書院, 東京.
- ⑪ Nelson, J.B. 1978 The Sulidae, gannets and boobies. Oxford Univ. Press, England.
- ⑫ 日本野鳥の会 1986 ガン・カモ・ハクチョウ類全国一斉調査の結果について, Strix 5:116-119.
- ⑬ Ornithological Society of Japan 1974 Check-list of Japanese birds. Fifth and Revised Edition. Gakken Co., Ltd., Tokyo.
- ⑭ 岡田登美男他6名 1986 滋賀県下におけるサンカノゴイ *Botaurus stellaris* の繁殖記録. Strix 5: 53-59.
- ⑮ 沖縄野鳥研究会 1986 沖縄県の野鳥. 沖縄野鳥研究会, 沖縄.
- ⑯ 坂根干 1982 野鳥ものがたり—京阪神の水辺の鳥—. 兵庫鳥類研究所, 伊丹市.
- ⑰ 高野伸二(編), 1981 日本産鳥類図鑑, 東海大学出版会, 東京.
- ⑱ 田沢道弘 1986 渡りを始めたコブハクチョウ. アニマ, 14(13): 42-43.
- ⑲ 山階鳥類研究所標識研究室 1985 日本の鳥類標識調査(昭和36年~昭和58年). 山階鳥類研究所.
- ⑳ 横田義雄・呉地正行・大津真理子 1982 日本のガンの分布, 羽数および生息状況. 鳥 30: 149-161.
- ㉑ 横田義雄・呉地正行・小杉真理子 1980 越冬ガンの個体群行動の研究Ⅱ, 伊豆沼越冬ガンの採餌地の分布. 鳥 29: 7-33.

引用文献 2 (松田、塚本、花輪 執筆分)

- ① 藤巻裕蔵 (監修)、1986。新版北海道の野鳥。北海道新聞社、札幌。
- ② 古川弘、山本明、1975。新潟県高田平野でタゲリの営巣。野鳥 40(3): 28—29。
- ③ 樋口広芳・中村一恵、1983。日本の各地におけるハクセキレイとセグロセキレイの繁殖期の生息状況。Strix 2: 85—94。
- ④ 久貝勝盛、山本晃、1981。宮古群島の鳥類目録。沖生教研 14: 15—29。
- ⑤ 石川勉、1982。谷津干潟におけるダイゼンの羽色変化について (1981年)。Strix 1: 24—29。
- ⑥ 環境庁 (日本野鳥の会委託)、1980。第2回自然環境保全基礎調査動物分布調査報告書 (鳥類)。
日本野鳥の会
- ⑦ 川内博、1986。東京の市街地にキツツキが来た。野鳥 484: 22—23。
- ⑧ King, W. B., 1978。RED DATA BOOK. IUCN.
- ⑨ 正富宏之、1984。北海道の渡り鳥。北海道の自然 23: 69—74。
- ⑩ 正富宏之他4名、1986。冬期給餌場を利用するタンチョウ個体数。専大北短大紀要 19: 45—54。
- ⑪ 森下英美子、1986。ツリスガラは東進中。野鳥 481: 35。
- ⑫ 埼玉県教育委員会、1982。天然記念物緊急調査報告 越ヶ谷のシラコバト。埼玉県教育委員会。
- ⑬ 迫静男、1968。奄美群島の鳥類。奄美群島自然公園予定地基本調査。鹿児島県。
- ⑭ 清棲幸保、1965。増補新訂版日本鳥類大図鑑。講談社。
- ⑮ 須川恒、1983。ユリカモメの京都への侵入。遺伝 37(8): 24—25。
- ⑯ 高野伸二、叶内拓哉、森岡照明、1981。カラー写真による日本産鳥類図鑑。東海大学出版会。
- ⑰ 田中正一、1983。九州でのシロハラクイナの繁殖初記録。Strix 2: 112—113。
- ⑱ WWFJ、1985。ツル類の保護管理対策に関する基礎的研究。世界野生生物基金日本委員会。
- ⑲ 矢田新平、中村正博、1973。タゲリの繁殖 本邦初記録。野鳥 38(9): 31—38。

第4 まとめ

第3回自然環境保全基礎調査における動植物分布調査の全種調査は、哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、淡水魚類、昆虫類（トンボ類、チョウ類、セミ類、ガ類、甲虫類）、貝類（陸産貝類、淡水産貝類）を調査対象に実施した。本調査においては、種の同定に卓越した能力を持つ専門研究者に協力を要請し、分布情報の提供をいただいたもので、結果として約2,200名の協力が得られ、延べ報告件数は、およそ42万件にのぼった。これらの分布に関する原情報は、1キロメッシュの情報であるが、分布図に整理するに際しては10キロメッシュに変換して表示した。分布図は、報告のあった全ての種について作成し、分類群ごとの分冊（哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、淡水魚類、トンボ類、チョウ類、ガ類、セミ類・甲虫類、貝類の9分冊）として取りまとめた。

1 全種調査全般について

全種調査は、生物地理学、生態学等の自然科学の基礎資料になるとともに、動植物の保護管理のための施策立案に客観的な情報を提供することを目的に、人為的、自然的要因により変化する我が国の生物相を網羅的に記録する事を目指しているものである。

なお、この調査を通じて、特定の目的に利用が限られていた各種の調査結果や、公開の機会が限られていた個人の観察記録などが有効な分布情報として蘇生されるよう期待した。

今回の調査では、ごく限られた期間の内に、約2,000種についての分布情報が得られ、全て分布図化された。分布情報に空白域があって全ての分布図が全国的な分布状況を表わしているわけではないが、およそ半数の分布図が「分布パターンを表わしている」と判定されたこと、分布に関するいくつかの新しい知見が得られたことなどが今回の全種調査の成果である。なお、今回の調査では、我が国では前例のない調査体制が採られたが、幸い多くの専門研究者の理解と協力が得られ、調査を可能にする基盤となった。これは、今後の全種調査継続に明るい展望を与えるものである。

しかし、今回の調査を顧みれば、いくつか問題点も指摘される。まず、調査者になりうる人の絶対数が限られ、かつ調査フィールドの地域的な片寄りもあって、収集された分布情報にも地域的な片寄りが見られ、調査の全国的な均一性はまだ確保できていない。このことから、今回の報告書は、全種調査の中間取りまとめとして位置付けられよう。

また、調査者の負担についての問題として、地域メッシュコードの検索・書き写しに多くの時間を要したこと、調査票の控が手元に残せなかったことなどが挙げられる。

今後の調査継続の際には、分布情報の空白の解消とともに、調査員の省力化についての改善策の検討が必要である。

2 鳥類の調査について

鳥類については、昭和59年12月から60年1月の期間に限定して、多くの調査員により全国一斉に現地調査が行なわれた結果、21万件という多くの分布情報が収集された。今回の調査によって、我が国における越冬期の鳥類の分布状況が相当明らかになった、と言えよう。

鳥類についての調査の概況は次のとおりである。

(1) 調査対象種

我が国に生息する鳥類の全種・523種、および野生化飼養鳥類・15種、計538種を調査対象とした。なお、亜種は区分せず、種単位で調査した。

(2) 調査員と分布情報

調査は、日本野鳥の会および各地の野鳥関係の団体に所属する調査員1,619名の参加協力により実施され、321種について216,678件の分布情報が得られた。

(3) 分布図

分布図は、321枚が作成された。分布図には、それぞれの種の分布がどの程度表現されているか、その程度を判定し短いコメントを付したが、「分布パターンを表わしている」と判定されたものは183枚、「やや情報不足」と判定されたものは30枚、「情報不足」と判定されたものは23枚である。

なお、残り85枚については、「迷鳥」、「夏鳥、旅鳥の越冬と思われる」、「野生化飼養鳥類」のコメントが付された。

III 資 料

1 . 第3回自然環境保全基礎調査検討会及び分科会

** 自然環境保全基礎調査検討会名簿

座長 宝月 欣二	植物生態学	玉川大学教授
有賀 祐勝	植物生態学	東京水産大学水産学部教授
今泉 吉典	動物生態学	東京農業大学教授
奥富 清	植物生態学	東京農工大学農学部教授
北森 良之助	海洋生物学	元農水省東海区水産研究所水質部 汚濁対策研究室長
玖村 敦彦	作物学	東京大学農学部教授
黒田 長久	鳥類学	(財)山階鳥類研究所副所長
佐々 学	環境生物学	富山医科薬科大学学長
佐藤 大七郎	林学	(財)日本野生生物研究センター理事長
高井 康雄	土壌学	東京農業大学教授
田崎 忠良	植物生態学	東邦大学理学部教授
中島 巖	航測学	千葉大学客員教授
沼田 真	植物生態学	淑徳大学教授
半谷 高久	地球化学	東京都立大学名誉教授
古田 能久	陸水生物学	農水省東海区水産研究所陸水部主任研究官
宮脇 昭	植物生態学	横浜国立大学環境科学研究センター教授
門司 正三	植物生態学	東京大学名誉教授
山本 護太郎	海洋学	東海大学海洋学部教授
吉川 虎雄	自然地理学	東京農業大学教授
(北沢 右三	動物生態学	物 故)

**** 鳥類分科会名簿**

座長 黒田 長久
市田 則孝
塚本 洋三
中村 一恵
花輪 伸一
樋口 広芳

(財)山階鳥類研究所副所長
(財)日本野鳥の会常務理事
(財)日本野鳥の会常務理事
神奈川県立博物館専門学芸員
(財)日本野鳥の会主任研究員
東京大学農学部助手

2. 第3回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査実施要綱

1. 目 的

本調査の目的は、専門研究者のみならず広く一般の自然愛好者の協力も得て、動植物の分布に関する知見を集成することである。なお、本調査によって次のような成果を期待するものである。

(1) 生物相に関する記録の収集と保存

人為的または自然的要因により変化するわが国の生物相を一定間隔で網羅的に記録することによって、生物地理学・生態学等の自然科学の基礎資料となる。

(2) 動植物の保護管理のための科学的情報の提供

生物種ごとの分布のパターンや分布域の拡大・縮小の傾向等を把握することにより、動植物の保護管理のための施策への客観的判断が可能となる。

(3) 環境診断

人間をも含めた動植物の生活の場としての環境が正常に機能しているかどうかを、特定の生物種を環境指標種として用いることにより、判定することが可能となる。

(4) 各種調査データの蘇生

特定の目的に利用が限られていた各種の調査結果や、公開の機会が限られていた個人の観察記録などが、動植物の分布記録に関する体系的・汎用的な方法の提示により、有効な分布情報として蘇生される。

(5) 環境教育への寄与

多くの人が身の回りの自然を注意深く観察し、自然の多様性、自然の仕組みなどに関心を寄せることになり、環境教育の新たな展開が図られる。

2. 調査対象

本調査は、特定の分類群に属するすべての種についての分布情報を収集する全種調査および環境指標種として選定された種の分布情報を収集する環境指標種調査から成る。調査対象種は維管束植物、軟体動物、節足動物、脊椎動物の各群の中から、陸域、陸水域で生活史の一部または全部を過ごすものであって生物学的知見、特に分類学的知見が十分に蓄積されているものを選定する。なお、環境指標種については、多くの人が識別しやすいものから選定する。

3. 調査体制および方法

本調査では、同定能力を有する者の自発的参加を得、調査研究活動や観察活動の際に得られる分布に関する知見の提供を受けるものとする。

(1) 調査の体制およびその役割は次のとおりとする。

ア. 環境庁

環境庁は、自然環境保全基礎調査検討会の下に、分類群別に動植物分布調査のための専門家による分科会を設け、次の検討を行う。

- (ア) 調査の基盤となる分類目録の整備
- (イ) 調査対象種の選定
- (ウ) 分布情報の点検

(c) 情報の分析

(d) 情報の公開・管理基準の策定

(e) その他、専門的見地からの各種検討、指導、現地調査等

イ. 調査員

調査の主旨に賛同し、情報提供を行う者を調査員とする。

ただし、全種調査の調査員は専門的知見を有する者とする。環境指標種調査の調査員は一般公募による。

調査員は動植物の分布に関する必要な情報を調査票に記入し、環境庁に送付するものとする。

(2) 調査は次の方法により実施するものとし、詳細は「調査の手引書」等による。

ア. 分布情報の収集

調査員は直接野外観察または過去の観察記録に基づき、調査対象種の分布に関する情報についての必要事項を調査票に記入し、環境庁に送付する。

分布に関する情報は、調査員が直接観察または自ら採集した記録に基づくことを原則とするが、博物館、大学、個人等が所蔵している標本で必要な要件を備えている場合にはそれによることができる。

イ. 情報の集成、管理

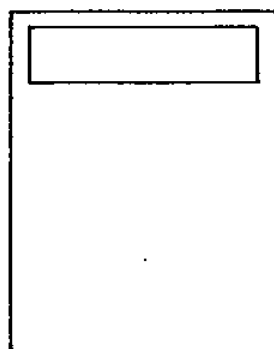
環境庁は調査員から送付された情報を集成し、すみやかに公開するものとする。また、継続的に提供される情報についても整備し、管理に努めるものとする。

3. 動植物分布調査票の記入のしかた

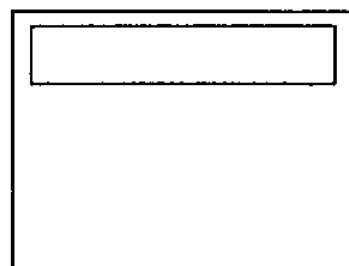
1 調査票の種類と使い方

調査票には、大きく分けて2つの種類があります。ひとつはタテ長のカード(1)で、もうひとつはヨコ長のカード(2)です。

1. この調査票は、ある区画（地形図をタテ・ヨコに分けたもの）の中に、いつ（年月日）、どういう種類が記録されたかを記入するためのものです。したがって、区画が異なる場合、または期間が2つの月以上にまたがる場合は、原則として新しい調査票を使用してください。



2. この調査票は、ある種類がどの場所とどの場所で記録されたかを記入するためのものです。したがって、動植物の種類が異なるごとに新しい調査票を使用してください。



どちらの調査票を使用するかは各々の調査員の自由で、調査方法（場所を定めてそこにいる種をチェックするのか、あるいはいくつかの種を限りそれらの分布を調べるのか）により、使いやすいものを選んでください。

Ⅱ 記入のしかた

調査者は太枠内の各項目について、記入してください。

1. 調査者名

調査者名を漢字で記入するとともに、その読み方をカタカナで記入してください。

2. 調査者コード

調査員証に記載された調査者コードを記入します。調査者コードがない場合は空欄にしておいてください。

3. 調査年月日

調査を行った時期を記入します。タテ長の調査票の場合、調査をある期間継続して、あるいは断続的に行ったときは、最初と最後の日付を記入します。

1ケタの月、日のときは、数字の前に必ず0を入れてください。

1	9	8	4	0	5	1	0	—	3	1	1984年5月10日 から31日
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---------------------

過去の記録などで月日が不明の場合は該当欄に「—」を引いてください。

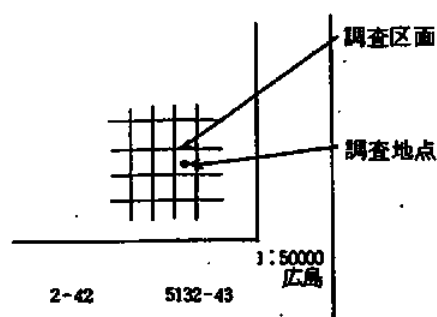
ただし、年が不明の場合はデータとして採用しないものとします。

1	9	8	4	1	0	—	—	1984年10月(日不明)
---	---	---	---	---	---	---	---	---------------

1	9	6	4	—	—	—	—	1964年(月日不明)
---	---	---	---	---	---	---	---	-------------

4. メッシュコード(区画番号)

調査地点が含まれるタテ・ヨコの線で囲まれた小さな区画を番号で表わすには、次のようにします。



(1) まず、調査地点が、地図を4等分したどの場所にあるのかを見ます。

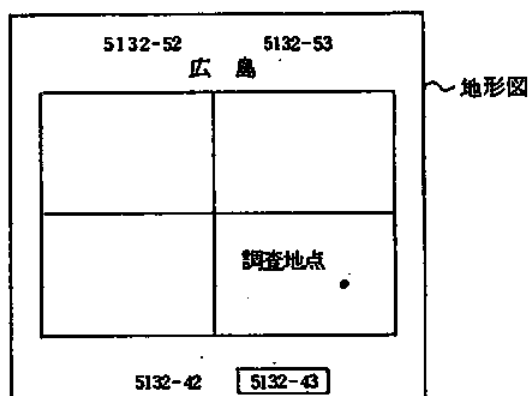
4等分した大きな区画を表わす数字は地図の上と下に表示されている6ケタの数字です。

たとえば、調査地点が・印の位置とすると、5132-43がその数字です。

したがって調査票にはまず

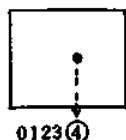
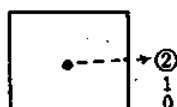
5 1 3 2 4 3

と記入します。

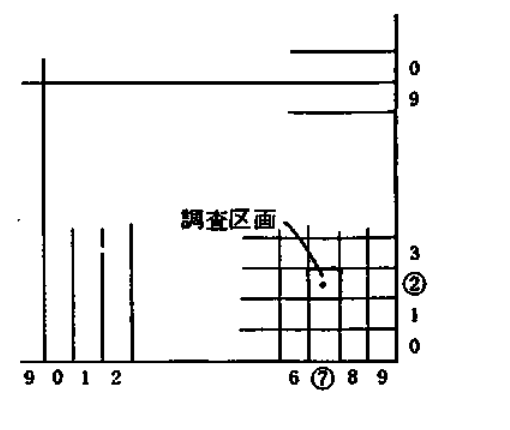


これで、だいたいの位置が決まります。過去の記録に基づいて記入する場合は、基本的には、ここまでの表示で結構ですが、これから調査を行う場合は、さらに詳しい位置を特定するために、次の手順に進んでください。

(2) タテ軸の番号、次にヨコ軸の番号の順に、地図の周囲に付された0から9の数字を読むことにより決まります。



ら9の数字を読むことにより決まります。



調査区画が左図の場合、タテ軸の番号は2，ヨコ軸の番号は7となり，これでメッシュコードの最後の2ケタが埋まります。

5 1 3 2 4 3 2 7

(注意) タテ・ヨコの順が逆になると，位置が全く異なってくるので注意すること。

この最小単位の区画（ほぼ $1\text{ km} \times 1\text{ km}$ に相当）を確定できない場合は，最後の2ケタに -- を記入してください。

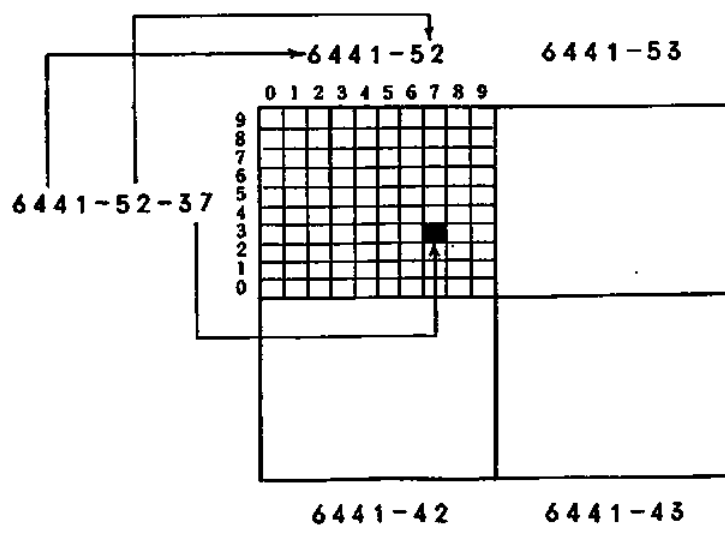
5 1 3 2 4 3 -- --

メッシュコードの読み方例

メッシュコード（調査用地形図の最小の区画）はたとえば

■のメッシュでは

6 4 4 1 5 2 3 7



5. 調 査 地

調査を行った位置の都道府県名、市区町村名を確認して記入します。次に、調査用地形図上で、その地点を含む区画（メッシュ）内に地名を表わす文字があれば、市区町村名の後の余白に記入してください。なお、地図上に表示されていなくてもその場所に明瞭な名称がある場合は（ ）書きにして記入してください。

例） （白山神社の森）

調査地が河川（水生昆虫、淡水魚等）の場合は地図上でその地点より川筋を下流または上流に辿り、最初に出会う河川名を（ ）書きにしてください。

6. 確 認 種

(1) タテ長の調査票

生息または生育を確認した種について、その番号を○で囲んでください。「その他の確認種」欄については、その種名を余白に記入してください。陸産貝類の場合、調査票中に掲げられていないものは、目録中の種名の前の番号を枠内に記入します。陸産貝類以外は「その他の確認種」欄の枠内には何も記入しないでください。

なお、動植物のあるグループでは、種名が印刷されていないものがあります。この場合は、別添の種名目録を参考にして種名コードと種名を記入してください。

(2) ヨコ長の調査票

タテ長の調査票に記載されている種名と番号、または別添の種名目録を参考にして、種名コードと種名を記入してください。

7. 生息環境（ヨコ長の調査票のみ）

調査を行った地点の環境を重要なものについて記入してください。生息環境が確定できない場合は記入しなくても結構です。

8. 採集者名、標本所蔵場所（ヨコ長の調査票のみ）

博物館・大学等に所蔵されている標本を調査した場合は、採集者名、標本所蔵場所を該当欄に記入してください。

9. 個体数欄（鳥類のみ）

調査区画の中で観察した鳥について、個体数がわかれば記入します。

その種の個体数が1の位（0～9羽）か10の位（11～99羽）かといったおおよその数で表わします。

		個 体 数
		一 十 百 千 万
例	0 ～ 9羽の場合	☒ ☐ ☐ ☐ ☐
	10 ～ 99羽の場合	☐ ☒ ☐ ☐ ☐
	100 ～ 999羽の場合	☐ ☐ ☒ ☐ ☐
	1,000 ～ 9,999羽の場合	☐ ☐ ☐ ☒ ☐
	10,000 ～ の 場 合	☐ ☐ ☐ ☐ ☒

これらの記入項目のうち、最低限必要なものは、調査者コード（誰が）、メッシュコード（どこで）、調査年（いつ）、種名コード（何を）ですので、注意深く記入してください。

Ⅲ 問い合わせ先

調査の内容または調査票の記入のしかた等で、不明の点がありましたら

100 千代田区霞が関 1-2-2

環境庁自然保護局企画調整課自然環境調査室

TEL 03(581)3351(内)6422

までお問い合わせください。

なお、鳥類については(財)日本野鳥の会03(406)7141、その他の分類群については(財)日本野生生物研究センター03(813)8806でも問い合わせに応じております。

(記 入 例)

自然環境保全基礎調査動植物分布調査票

E						02	陸産貝類
---	--	--	--	--	--	----	------

調査者名		調査者コード	
(姓) 押谷	(名) 誠	0210012	
カタカナ		メッシュコード	
オシタニ マコト		56397554	
調査年月日		年	月
198308		—	—
調査地		山形 都 小国 市 長者原(小沼)	

- | | | |
|--------------------|------------------|-----------------|
| (2520) ニシキキセルガイモドキ | 3430 クリグチギセル | 3900 マルクチコギセル |
| 2530 キカイキセルガイモドキ | (3450) トノサマギセル | 3920 エゾコギセル |
| 2570 キセルガイモドキ | 3460 オクガタギセル | 3930 ハナコギセル |
| 2580 クリイロキセルガイモドキ | 3470 シリオレトノサマギセル | (3980) ヒロクチコギセル |

自然環境保全基礎調査動植物分布調査票

E						09	甲虫類
---	--	--	--	--	--	----	-----

調査者名		調査者コード	
(姓) 押谷	(名) 誠	0210012	
カタカナ		メッシュコード	
オシタニ マコト		56397504	
調査年月日		年	月
19840610		—	12
調査地		山形 都 小国 市 温身平	

種名コード	種 名	種名コード	種 名
0020	クロカタブロオサムシ		
0027	アオオサムシ		
0046	ホソアカガネオサムシ		

その他の確認種

カタカナで種名を
記入してください。

ここには何も記入
しないでください。
(陸産貝類を除く)

環境庁自然保護局企画調整課自然環境調査室

自然環境保全基礎調査動植物分布調査票

N		01	淡水産貝類
調査者名	調査者コード	種名コード	
(姓) 押谷 (名) 誠	0210012	1530	
カタカナ	採集者名	種名	
オシタニ マコト		カワニナ	
メッシュコード	調査地	年 月 日	生息環境
56397504	山形県 小国町温身平	19840710	ナガエの細流
56397513	〃	19840713	河辺林

4. 調査対象種一覧表

鳥類

GAVIIFORMES 7c 目

I. GAVIIDAE 7c 科

0001 <i>Gavia stellata stellata</i>	7c
0002 <i>G. arctica viridigularis</i>	オオムシ
0003 <i>G. pacifica</i>	シロリオオムシ
0004 <i>G. adamsii</i>	オシシ・オ7c

PODICIPEDIFORMES カイツリ目

I. PODICIPEDIDAE カイツリ科

0005 <i>Podiceps ruficollis poggei</i>	カイツリ
0006 <i>P. nigricollis nigricollis</i>	ハシ・ロカイツリ
0007 <i>P. auritus auritus</i>	ミミカイツリ
0008 <i>P. grisegena holbollii</i>	アカエリカイツリ
0009 <i>P. cristatus cristatus</i>	カンムリカイツリ

PROCELLARIIFORMES ミズナギトリ目

I. DIOMEDEIDAE アホウドリ科

0010 <i>Diomedea exulans exulans</i>	ワタリアホウドリ
0011 <i>D. albatrus</i>	アホウドリ
0012 <i>D. immutabilis</i>	コアホウドリ
0013 <i>D. nigripes</i>	クロアホウドリ

II. PROCELLARIIDAE ミズナギトリ科

0014 <i>Fulmarus glacialis rogersii</i>	フタアホウドリ
0015 <i>Pterodroma negrecta</i>	カワリシロハラミズナギトリ
0016 <i>P. externa cervicalis</i>	オオシロハラミズナギトリ
0017 <i>P. phaeopygia</i>	ハクシロハラミズナギトリ
0018 <i>P. hypoleuca hypoleuca</i>	シロハラミズナギトリ
0019 <i>P. nigripennis</i>	ハク・ロシロハラミズナギトリ
0020 <i>P. longirostris longirostris</i>	ヒメシロハラミズナギトリ
0021 <i>Bulweria bulwerii</i>	アホトリ
0022 <i>Calonectris leucomelas</i>	オオミズナギトリ
0023 <i>Puffinus pacificus chlororhynchus</i>	オナミミズナギトリ
0024 <i>P. bulleri</i>	ミナミオナミミズナギトリ
0025 <i>P. carneipes carneipes</i>	アカアミミズナギトリ
0026 <i>P. griseus</i>	ハイロミズナギトリ
0027 <i>P. tenuirostris</i>	ハシホ・ソミズナギトリ
0028 <i>P. nativitatis</i>	コミズナギトリ
0029 <i>P. lherminieri bannermani</i>	ヒメ・ロミズナギトリ

III. HYDROBATIDAE ウミツバメ科

0030 <i>Oceanites oceanicus exasperatus</i>	アシナカ・ウミツバメ
0031 <i>Oceanodroma furcata furcata</i>	ハイロウミツバメ
0032 <i>O. leucorhoa leucorhoa</i>	コシシ・ロウミツバメ
0033 <i>O. monorhis</i>	ヒメクロウミツバメ
0034 <i>O. castro</i>	クロコシシ・ロウミツバメ
0035 <i>O. tristrani</i>	オーストンウミツバメ
0036 <i>O. matsudairae</i>	クロウミツバメ

PELECANIFORMES ヘリカン目

I. PHAETHONTIDAE ネッタイチョウ科

0037 <i>Phaethon rubricauda rothschildi</i>	アカネッタイチョウ
0038 <i>P. lepturus dorotheae</i>	シラネッタイチョウ

II. PELECANIDAE ヘリカン科

0039 <i>Pelecanus philippensis crispus</i>	ハイロヘリカン
--	---------

III. SULIDAE カブトヘリ科

0040 <i>Sula leucogaster plotus</i>	カブトヘリ
0041 <i>S. dactylatra personata</i>	アオブラカブトヘリ
0042 <i>S. sula rubripes</i>	アオシカブトヘリ

IV. PHALACROCORACIDAE ウ科

0043 <i>Phalacrocorax carbo hanedae</i>	カウ
0044 <i>P. filamentosus</i>	ウミウ
0045 <i>P. pelagicus pelagicus</i>	ヒメウ
0046 <i>P. urile</i>	チシマウカラス

V. FREGATIDAE クンカントヘリ科

0047 <i>Fregata minor minor</i>	オオクンカントヘリ
0048 <i>F. ariel ariel</i>	コクンカントヘリ

CICONIIFORMES コウノトリ目

I. ARDEIDAE 葦科

0049 <i>Botaurus stellaris stellaris</i>	ヤナモノイ
0050 <i>Ixobrychus sinensis</i>	ヨシモノイ
<i>I. s. sinensis</i>	ヨシモノイ
<i>I. s. bryani</i>	マリアヨシモノイ
0051 <i>I. eurhythmus</i>	オオヨシモノイ
0052 <i>I. cinnamomeus</i>	リョウキョウヨシモノイ
0053 <i>I. flavicollis</i>	ワカサギ
0054 <i>Gorsakius gorsakii</i>	ミヅモノイ
0055 <i>G. melanolophus melanolophus</i>	スサモノイ
0056 <i>Nycticorax nycticorax nycticorax</i>	コイサギ
0057 <i>N. caledonicus crassirostris</i>	ハシブモノイ
0058 <i>Butorides striatus amurensis</i>	ササモノイ
0059 <i>Ardeola bacchus</i>	アカシラサギ
0060 <i>Bubulcus ibis coromandus</i>	アマサギ
0061 <i>Egretta alba</i>	タサギ
<i>E. a. alba</i>	オオタサギ
<i>E. a. modesta</i>	チヨウタサギ
0062 <i>E. intermedia intermedia</i>	チヨウサギ
0063 <i>E. garzetta garzetta</i>	コサギ
0064 <i>E. eulophotes</i>	カラスサギ
0065 <i>E. sacra sacra</i>	クロサギ
0066 <i>Ardea cinerea jouyi</i>	アサギ
0067 <i>A. purpurea manilensis</i>	ムササギ

II. CICONIIDAE コウノトリ科

0068 *Ciconia ciconia boyciana*
0069 *C. nigra*

コウノトリ
ナハヅク

III. THRESKIORNITHIDAE トキ科

0070 *Platalea leucorodia leucorodia*
0071 *P. minor*
0072 *Nipponia nippon*
0073 *Threskiornis melanocephalus*

ヘラサギ
クロヅラヘラサギ
トキ
クロトキ

ANSERIFORMES カンカモ目

I. ANATIDAE カンカモ科

0074 *Branta canadensis*
 B. c. leucopareia
 B. c. minima
0075 *B. bernicia orientalis*
0076 *Anser anser rubrirostris*
0077 *A. albifrons*
 A. a. gambelli
 A. a. frontalis
0078 *A. erythropus*
0079 *A. fabalis*
 A. f. serrirostris
 A. f. middendorffii
 A. f. curtus
0080 *A. caerulescens hyperboreus*
0081 *A. canagicus*
0082 *A. cygnoides*
0083 *Cygnus olor*
0084 *C. cygnus*
0085 *C. columbianus*
 C. c. jankowskii
 C. c. columbianus
0086 *Dendrocygna javanica*
0087 *Tadorna ferruginea*
0088 *T. tadorna*
0089 *T. cristata*
0090 *Aix galericulata*
0091 *Anas platyrhynchos platyrhynchos*
0092 *A. poecilorhyncha zonorhyncha*
0093 *A. crecca*
 A. c. crecca
 A. c. carolinensis
0094 *A. formosa*
0095 *A. falcata*
0096 *Anas strepera strepera*
0097 *A. penelope*
0098 *A. americana*
0099 *A. acuta acuta*
0100 *A. querquedula*
0101 *A. clypeata*
0102 *Netta rufina*

シシユウカウカン
シシユウカウカン
ヒメシシユウカウカン
コウカン
ハイロカン
マカン
オオマカン
マカン
カリカン
ヒシクイ
ヒシクイ
オオヒシクイ
ヒメヒシクイ
ハカカン
ミカトカン
オカヅラカン
コフハクチョウ
オオハクチョウ
コハクチョウ
コハクチョウ
アメリカコハクチョウ
リュウキョウカモ
アガツクシカモ
ツクシカモ
カンムリツクシカモ
オシトリ
マカモ
カモカモ
コカモ
コカモ
アメリカコカモ
トモイカモ
ヨシカモ
オカヨシカモ
ヒトリカモ
アメリカヒトリ
オナカモ
シマアヒ
ハシヒロカモ
アカハシハシ

0103	<i>Aythya ferina</i>	キンカシ 〇
0104	<i>A. valisineria</i>	オオキンカシ 〇
0105	<i>A. collaris</i>	クビツキンカシ
0106	<i>A. nyroca</i>	メジロカ 〇
0107	<i>A. baeri</i>	アサカシ 〇
0108	<i>A. fuligula</i>	キンカシ 〇
0109	<i>A. marila mariloides</i>	スズカ 〇
0110	<i>Polysticta stelleri</i>	コウワカ 〇
0111	<i>Somateria spectabilis</i>	ウワカ 〇
0112	<i>Melanitta nigra americana</i>	クロカ 〇
0113	<i>M. fusca stejnegeri</i>	ヒメトキンカシ
0114	<i>M. perspicillata</i>	アラミキンカシ
0115	<i>Histrionicus histrionicus</i>	シロカ 〇
0116	<i>Clangula clangula</i>	コサカ 〇
0117	<i>Bucephala clangula clangula</i>	オオシロカ 〇
0118	<i>B. albeola</i>	ヒメシロ 〇
0119	<i>Mergus albellus</i>	ミコアイ
0120	<i>M. serrator</i>	ウミアイ
0121	<i>M. merganser merganser</i>	カマアイ

FALCONIFORMES ワシカ目

I. ACCIPITRIDAE ワシカ科

0122	<i>Pandion haliaetus haliaetus</i>	ミサコ
0123	<i>Pernis ptilorhynchus japonicus</i>	ハチクマ
0124	<i>Milvus migrans lineatus</i>	トビ
0125	<i>Haliaeetus albicilla albicilla</i>	オシ 〇
0126	<i>H. pelagicus pelagicus</i>	オウシ
0127	<i>Accipiter gentilis</i>	オオタカ
	<i>A. g. schvedowi</i>	チョウセンオオタカ
	<i>A. g. fujiyamae</i>	オオタカ
0128	<i>A. soloensis</i>	アサヒオオタカ
0129	<i>A. gularis</i>	グミ
	<i>A. g. gularis</i>	グミ
	<i>A. g. iwasakii</i>	リョウキュウグミ
0130	<i>A. nisus nisosimilis</i>	ハイタカ
0131	<i>Buteo lagopus menzbieri</i>	ウヅノスリ
0132	<i>B. hemilasius</i>	オオノスリ
0133	<i>B. buteo</i>	ノスリ
	<i>B. buteo japonicus</i>	ノスリ
	<i>B. b. toyoshimai</i>	オホノスリ
	<i>B. b. oshiroi</i>	オホノスリ
0134	<i>Butastur indicus</i>	オシ 〇
0135	<i>Spizaetus nipalensis orientalis</i>	クマタカ
0136	<i>Aquila clanga</i>	オウノスリ
0137	<i>A. heliaca heliaca</i>	オウノスリ
0138	<i>A. chrysaetos japonica</i>	イヌノスリ
0139	<i>Aegypius monachus</i>	クロノスリ
0140	<i>Spilornis cheela perplexus</i>	オオノスリ
0141	<i>Circus cyaneus cyaneus</i>	ハイノスリ
0142	<i>C. melanoleucos</i>	オウノスリ
0143	<i>C. aeruginosus spilonotus</i>	オウノスリ

11. FALCONIDAE ハトフネ科

0144 <i>Falco rusticolus</i>	シロハトフネ
0145 <i>F. peregrinus</i>	ハトフネ
<i>F. p. pealei</i>	オオハトフネ
<i>F. p. harterti</i>	シベリヤハトフネ
<i>F. p. fruitii</i>	シマハトフネ
<i>F. p. japonensis</i>	ハトフネ
0146 <i>F. subbuteo subbuteo</i>	チコハトフネ
0147 <i>F. columbarius</i>	コチョウケツネ
<i>F. c. insignis</i>	コチョウケツネ
<i>F. c. pacificus</i>	オウソコチョウケツネ
0148 <i>F. vespertinus</i>	アカシチョウケツネ
0149 <i>F. naumanni</i>	ヒメチョウケツネ
0150 <i>F. tinnunculus interstinctus</i>	チョウケツネ

GALLIFORMES 鷓鴣目

1. TETRAONIDAE ライチョウ科

0151 <i>Lagopus mutus japonicus</i>	ライチョウ
0152 <i>Tetrastes bonasia vicinitas</i>	イヅライチョウ

11. THASIANIDAE キジ科

0153 <i>Coturnix coturnix japonica</i>	ウズ
0154 <i>Bambusicola thoracica</i>	コジユタイ
<i>B. t. thoracica</i>	コジユタイ
<i>B. t. sororivox</i>	タイワンコジユタイ
0155 <i>Phasianus soemmerringii</i>	ヤマドリ
<i>P. s. scintillans</i>	キタヤマドリ
<i>P. s. intermedius</i>	シコクヤマドリ
<i>P. s. subrufus</i>	ウスヤマドリ
<i>P. s. soemmerringii</i>	アカヤマドリ
<i>P. s. iijimae</i>	コシヤマドリ
0156 <i>P. colchicus</i>	キジ
<i>P. c. karpowi</i>	コウライキジ
<i>P. c. robustipes</i>	キタキジ
<i>P. c. tohkaidei</i>	トウカイキジ
<i>P. c. versicolor</i>	キョウシユウキジ
<i>P. c. tanensis</i>	シマキジ

GRUIFORMES ツル目

1. TURNICIDAE ミツクズラ科

0157 <i>Turnix suscitator okinavensis</i>	ミツクズラ
---	-------

11. GRUIDAE ツル科

0158 <i>Grus grus lilfordi</i>	クロツル
0159 <i>G. japonensis</i>	クニツル
0160 <i>G. monacha</i>	ナヘツル
0161 <i>G. canadensis canadensis</i>	カナダツル
0162 <i>G. vipio</i>	マナヅル
0163 <i>G. leucogeranus</i>	ソコクノツル
0164 <i>Anthropoides virgo</i>	アサヅル

III. RALLIDAE クイ科

0165 <i>Rallus aquaticus indicus</i>	クイ
0166 <i>R. okinawae</i>	トンハククイ
0167 <i>R. eurizonoides sepiaria</i>	オククイ
0168 <i>Porzana pusilla pusilla</i>	ヒメクイ
0169 <i>P. fusca</i>	ヒクイ
<i>P. f. erythrothorax</i>	ヒクイ
<i>P. f. phaeopyga</i>	リュウキョウヒクイ
0170 <i>P. exquisita</i>	シマクイ
0171 <i>Poliolimnas cinereus brevipes</i>	マシロクイ
0172 <i>Amaurornis phoenicurus chinensis</i>	シロハラクイ
0173 <i>Gallinula chloropus indica</i>	ハク
0174 <i>Gallicrex cinerea</i>	ツルグイ
0175 <i>Fulica atra atra</i>	オオハク

IV. OTIDAE カク科

0176 <i>Otis tarda dybowskii</i>	カク
0177 <i>O. tetrix</i>	ヒメカク

CHARADRIIFORMES フトリ目

I. JACANIDAE インカ科

0178 <i>Hydrophasianus chirurgus</i>	インカ
--------------------------------------	-----

II. ROSTRATULIDAE タマシ科

0179 <i>Rostratula benghalensis benghalensis</i>	タマシ
--	-----

III. HAEMATOPODIDAE ミヤコトリ科

0180 <i>Haematopus ostralegus osculans</i>	ミヤコトリ
--	-------

IV. CHARADRIIDAE フトリ科

0181 <i>Charadrius hiaticula tundrae</i>	ハクコチトリ
0182 <i>C. dubius curonicus</i>	コチトリ
0183 <i>C. placidus japonicus</i>	イカルトリ
0184 <i>C. alexandrinus</i>	シロチトリ
<i>C. a. nipponensis</i>	シロチトリ
<i>C. a. alexandrinus</i>	ハクホシシロチトリ
0185 <i>C. mongolus</i>	メダチトリ
<i>C. m. stegmanni</i>	メダチトリ
<i>C. m. mongolus</i>	モウメダチトリ
0186 <i>C. leschenaultii</i>	オオメダチトリ
0187 <i>C. asiaticus veredus</i>	オオチトリ
0188 <i>Eudromias morinellus</i>	コハシチトリ
0189 <i>Pluvialis dominica fulva</i>	ムササビ
0190 <i>P. squatarola</i>	タテ
0191 <i>Microsarcops cinereus</i>	クリ
0192 <i>Vanellus vanellus</i>	タケリ

V. SCOLOPACIDAE シタ科

0193 <i>Arenaria interpres interpres</i>	キョウシヨシタ
--	---------

0194 <i>Calidris mauri</i>	ヒメハシキ
0195 <i>C. minuta</i>	ヨ-ロヅル ¹ トウネン
0196 <i>C. ruficollis</i>	トウネン
0197 <i>C. subminuta</i>	ヒメ ¹ ハシキ
0198 <i>C. minutilla</i>	アメリカヒメ ¹ ハシキ
0199 <i>C. temminckii</i>	オシ ¹ トウネン
0200 <i>C. bairdii</i>	ヒメウス ¹ ハシキ
0201 <i>C. melanotos</i>	アメリカウス ¹ ハシキ
0202 <i>C. acuminato</i>	ウス ¹ ハシキ
0203 <i>C. ptilocnemis</i>	チシマシキ
0204 <i>C. alpina sakhalina</i>	ハシキ
0205 <i>C. ferruginea</i>	チシマハシキ
0206 <i>C. canutus rogersi</i>	コオハ ¹ シキ
0207 <i>C. tenuirostris</i>	オハ ¹ シキ
0208 <i>Crocethia alba</i>	ミユビ ¹ シキ
0209 <i>Eurynorhynchus pygmeus</i>	ヘラシキ
0210 <i>Philomachus pugnax</i>	イリマシキ
0211 <i>Tryngites subruficollis</i>	コモンシキ
0212 <i>Micropalama himantopus</i>	アシナカ ¹ シキ
0213 <i>Limicola faicalinellus sibirica</i>	キリアイ
0214 <i>Limnodromus scolopaceus</i>	オオハシキ
0215 <i>L. semipalmatus</i>	シヘ ¹ リ ¹ ア ¹ オハ ¹ ハシキ
0216 <i>Tringa erythropus</i>	ツルシキ
0217 <i>T. totanus eurhinus</i>	アカアハシキ
0218 <i>T. flavipes</i>	コキアハシキ
0219 <i>T. stagnatilis</i>	コアカハシキ
0220 <i>T. nebularia</i>	アオアハシキ
0221 <i>T. melanoleuca</i>	オオキアハシキ
0222 <i>T. guttifer</i>	カラフトアオハシキ
0223 <i>T. ochropus</i>	クキシキ
0224 <i>T. glareola</i>	タカフ ¹ シキ
0225 <i>T. incana</i>	ミリケンキアハシキ
0226 <i>T. brevipes</i>	キアハシキ
0227 <i>T. hypoleucos</i>	イノシキ
0228 <i>Xenus cinereus</i>	ツリハシキ
0229 <i>Limosa limosa melanuroides</i>	オク ¹ ハシキ
0230 <i>L. lapponica</i>	オオツリハシキ
<i>L. lapponica baueri</i>	オオツリハシキ
<i>L. l. menzbieri</i>	コシシ ¹ オオツリハシキ
0231 <i>Numenius arquata orientalis</i>	タ ¹ イシヤクシキ
0232 <i>N. madagascariensis</i>	オウロクシキ
0233 <i>N. tenuirostris</i>	シロハラチュウシヤクシキ
0234 <i>N. phaeopus variegatus</i>	チュウシヤクシキ
0235 <i>N. tahitiensis</i>	ハリモチュウシヤク
0236 <i>N. minutus</i>	コシヤクシキ
0237 <i>Scolopax rusticola</i>	ヤマシキ
0238 <i>S. mira</i>	アマミヤマシキ
0239 <i>Gallinago gallinago gallinago</i>	ウシキ
0240 <i>G. stenura</i>	ハリオシキ
0241 <i>G. megala</i>	チュウシ ¹ シキ
0242 <i>G. hardwickii</i>	オオシ ¹ シキ
0243 <i>G. solitaria japonica</i>	アオシキ
0244 <i>Lymnocyrtus minimus</i>	コシキ

VI. RECURVIROSTRIDAE テイタカシキ¹科

0245 <i>Himantopus himantopus himantopus</i>	テイタカシキ ¹
0246 <i>Recurvirostra avocetta</i>	ツリハシテイタカシキ ¹

VII. PHALAROPODIDAE ヒレアシシキ科

0247 Phalaropus fuscarius
0248 P. lobatus

ハイロヒレアシシキ
アカエリヒレアシシキ

VIII. GLAREOLIDAE カハメチトリ科

0249 *Clareola maldivarum*

2014.12.17

IX. STERCORARIIDAE トウゾクカモメ科

0250 *Stercorarius skua maccormicki*
0251 *S. pomarinus*
0252 *S. parasiticus*
0253 *S. longicaudus*

オオトウゾクカモメ
トウゾクカモメ
クロトウゾクカモメ
シロハラトウゾクカモメ

X. LARIDAE 燕科

0254 *Larus minutus*
0255 *L. ridibundus sibiricus*
0256 *L. argentatus vegae*
0257 *L. schistisagus*
0258 *L. glaucescens*
0259 *L. hyperboreus pallidissimus*
0260 *L. canus kantschatschensis*
0261 *L. crassirostris*
0262 *L. saundersi*
0263 *L. sabini tschukschorum*
0264 *L. tridactylus pollicaris*
0265 *L. brevirostris*
0266 *L. roseus*
0267 *L. eburneus*
0268 *Sterna leucoptera*
0269 *S. hybrida javanica*
0270 *S. nigra*
0271 *S. caspia*
0272 *S. bergii cristata*
0273 *S. nilotica nilotica*
0274 *S. hirundo*
 S. h. longipennis
 S. h. minussensis
0275 *S. dougallii bangsi*
0276 *S. sumatrana sumatrana*
0277 *S. aleutica*
0278 *S. lunata*
0279 *S. anaethetus anaethetus*
0280 *S. fuscata nubilosa*
0281 *S. albifrons sinensis*
0282 *Anous cerulea saxatilis*
0283 *A. stolidus*
 A. s. pileatus
 A. s. pullus
0284 *A. tenuirostris marcusii*
0285 *A. albus candidus*

ヒメカモメ
ユリカモメ
セウノカモメ
オオセウノカモメ
ワシカモメ
シロカモメ
カモメ
ウミネコ
スゝクノカモメ
クレヰカモメ
ミツユビノカモメ
アカアシミツユビノカモメ
ヒメウレヰカモメ
ゾノウケノカモメ
成ノクダハナフジノギン
クダハナフジノギン
成ノクダハナフジノギン
オニフジノギン
オオフジノギン
成ノフトフジノギン
フジノギン
フジノギン
アカフジノギン
ヘニフジノギン
イシノフジノギン
ユキノフジノギン
タンヨクマエシノフジノギン
マエシノフジノギン
セウノフジノギン
アヲシノギン
ハイデルフジノギン
クロフジノギン
クダフジノギン
リュウキュウクダフジノギン
ヒメクダフジノギン
シロフジノギン

XI. ALCIDAE ウミズミ科

0286 <i>Uria aalge inornata</i>	ウミカラス
0287 <i>U. lomvia arra</i>	ハシブトウミカラス
0288 <i>Cepphus columba</i>	ウミハト
<i>C. c. kaiurka</i>	アリュウ・シヤンウミハト
<i>C. c. snowi</i>	チシマウミハト
0289 <i>C. carbo</i>	クイマツ
0290 <i>Brachyramphus marmoratus perdix</i>	マダラウミズミ
0291 <i>Synthliboramphus antiquus</i>	ウミズミ
0292 <i>S. vumizusume</i>	カンムウミズミ
0293 <i>Aethia cristatella</i>	イトワウミズミ
0294 <i>A. pygmaea</i>	シラヒゲウミズミ
0295 <i>A. pusilla</i>	コウミズミ
0296 <i>A. psittacula</i>	ウミオウム
0297 <i>Cerorhinca monocerata</i>	ウツク
0298 <i>Fratercula corniculata</i>	ツノメトリ
0299 <i>Lunda cirrhata</i>	イトヒツバ

COLUMBIFORMES 鳩目

I. PTEROCLIDIDAE ツバメ科

0300 <i>Syrnhaptes paradoxus</i>	ツバメ
----------------------------------	-----

II. COLUMBIDAE 鳩科

0301 <i>Columba janthina</i>	カラスハト
<i>C. j. janthina</i>	カラスハト
<i>C. j. stejnegeri</i>	ヨナクニカラスハト
<i>C. j. nitens</i>	アカカシラカラスハト
0302 <i>C. jowei</i>	リュウキュウカラスハト
0303 <i>C. versicolor</i>	オカシワカラスハト
0304 <i>Streptopelia decaocto decaocto</i>	シラコハト
0305 <i>S. tranquebarica humilis</i>	ヘビコハト
0306 <i>S. orientalis</i>	キシハト
<i>S. o. orientalis</i>	キシハト
<i>S. o. stimpsoni</i>	リュウキュウキシハト
0307 <i>Chalcophaps indica yamashinai</i>	キンハト
0308 <i>Sphenurus sieboldii sieboldii</i>	アオハト
0309 <i>S. formosae</i>	スアガアハト
<i>S. f. permagnus</i>	リュウキュウスアガアハト
<i>S. f. medioximus</i>	チウウイウスアガアハト

CUCULIFORMES 鶺鴒目

I. CUCULIDAE 鶺鴒科

0310 <i>Cuculus fugax hyperythrus</i>	シユウイ
0311 <i>C. micropterus</i>	ヒクビカツク
0312 <i>C. canorus telephonus</i>	カツク
0313 <i>C. saturatus horsfieldi</i>	ツノメトリ
0314 <i>C. poliocephalus poliocephalus</i>	オトリ
0315 <i>Clamator coromandus</i>	カンムリカツク

STRIGIFORMES フクロ目

1. STRIGIDAE フクロ科

0316	<i>Nyctea scandiaca</i>	ヨコフクロ
0317	<i>Bubo bubo</i>	ワシミズク
	<i>B. b. borissowi</i>	カラフトワシミズク
	<i>B. b. kizutschensis</i>	タイリクワシミズク
0318	<i>Ketupa blakistoni blakistoni</i>	シマフクロ
0319	<i>Asio otus otus</i>	トリスク
0320	<i>A. flammeus flammeus</i>	コシミズク
0321	<i>Otus scops</i>	コノハズク
	<i>O. s. japonicus</i>	コノハズク
	<i>O. s. elegans</i>	リュウキュウコノハズク
	<i>O. s. interpositus</i>	タテイトコノハズク
0322	<i>O. bakkamoena</i>	オオコノハズク
	<i>O. b. ussuriensis</i>	ウシロオオコノハズク
	<i>O. b. semitorques</i>	オオコノハズク
	<i>O. b. pryeri</i>	リュウキュウコノハズク
0323	<i>Aegolius funereus pallens</i>	キンメフクロ
0324	<i>Ninox scutulata</i>	アサハズク
	<i>N. s. macroptera</i>	チョウテンアサハズク
	<i>N. s. japonica</i>	アサハズク
	<i>N. s. totogo</i>	リュウキュウアサハズク
0325	<i>Strix uralensis</i>	フクロ
	<i>S. u. japonica</i>	エゾフクロ
	<i>S. u. hondoensis</i>	トウネフクロ
	<i>S. u. moniyamae</i>	モミチフクロ
	<i>S. u. fuscescens</i>	キョウシュフクロ
0326	<i>Tyto capensis</i>	ミナミフクロ

CAPRIMULGIFORMES 39目

1. CAPRIMULGIDAE 39科

0327	<i>Caprimulgus indicus jotaka</i>	39
------	-----------------------------------	----

APODIFORMES アマツハメ目

1. APODIDAE アマツハメ科

0328	<i>Chaetura caudacuta caudacuta</i>	ハシアマツハメ
0329	<i>Apus affinis subfurcatus</i>	ヒメアマツハメ
0330	<i>A. pacificus</i>	アマツハメ
	<i>A. p. pacificus</i>	キタアマツハメ
	<i>A. p. kurodae</i>	アマツハメ

CORACIIFORMES フクロウ目

1. ALCEDINIDAE カササギ科

0331	<i>Ceryle lugubris</i>	ヤマサギ
	<i>C. l. pallida</i>	エゾヤマサギ
	<i>C. l. lugubris</i>	ヤマサギ
0332	<i>Halcyon pileata</i>	ヤマシヨウビ
0333	<i>H. coromanda</i>	アサシヨウビ
	<i>H. c. major</i>	アサシヨウビ
	<i>H. c. bangsi</i>	リュウキュウアサシヨウビ

0334 <i>H. chloris</i>	サンヨウショウヒツ
0335 <i>H. miyakoensis</i>	ミヤコショウヒツ
0336 <i>Alcedo atthis bengalensis</i>	カワセミ

II. MEROPIDAE ハチクイ科

0337 <i>Merops ornatus</i>	ハチクイ
----------------------------	------

III. CORACIIDAE フッパウツク科

0338 <i>Eurystomus orientalis calonyx</i>	フッパウツク
---	--------

IV. UPUPIDAE ヲツカシラ科

0339 <i>Upupa epops saturata</i>	ヲツカシラ
----------------------------------	-------

ICIFORMES キツキ目

I. PICIDAE キツキ科

0340 <i>Jynx torquilla</i>	アリスイ
<i>J. t. japonica</i>	アリスイ
<i>J. t. chinensis</i>	シヘリ7アリスイ
0341 <i>Picus awokera</i>	アキウ
<i>P. a. awokera</i>	アキウ
<i>P. a. horii</i>	ホコシマアキウ
<i>P. a. takatsukasae</i>	タカアキウ
0342 <i>P. canus jessoensis</i>	ヤマウ
0343 <i>Sapheopipo noguchii</i>	ノグチウ
0344 <i>Dryocopus marilus</i>	クマウ
0345 <i>D. javensis richardsi</i>	キタキ
0346 <i>Dendrocopos major</i>	アカウ
<i>D. m. japonicus</i>	イソアカウ
<i>D. m. hondoensis</i>	アカウ
0347 <i>D. leucotos</i>	オオアカウ
<i>D. l. subcirris</i>	イソオオアカウ
<i>D. l. stejnegeri</i>	トウネウオオアカウ
<i>D. l. namiyei</i>	ナミエオオアカウ
<i>D. l. ovstoni</i>	オーストンオオアカウ
0348 <i>D. minor amurensis</i>	コアカウ
0349 <i>D. kizuki</i>	コウ
<i>D. k. ijimae</i>	イソコウ
<i>D. k. seebohmi</i>	ホシユウコウ
<i>D. k. matsudairai</i>	ミヤココウ
<i>D. k. shikokuensis</i>	シコクコウ
<i>D. k. kizuki</i>	キウシュウコウ
<i>D. k. kotataki</i>	フシマコウ
<i>D. k. amamii</i>	アマコウ
<i>D. k. nigrescens</i>	リョウキウコウ
<i>D. k. orii</i>	オリエントコウ
0350 <i>Picoides tridactylus inouyei</i>	ミコトウ

PASSERIFORMES スズメ目

I. PITTIDAE ツバメ科

0351 <i>Pitta brachyura nympha</i>	ツバメ
------------------------------------	-----

II. ALAUDIDAE とんり科

0352 <i>Melanocorypha bimaculata torquata</i>	クヒマコウテンシ
0353 <i>Calandrella cinerea longipennis</i>	ヒメコウテンシ
0354 <i>C. rufescens</i>	コヒナリ
0355 <i>Alauda arvensis</i>	ヒナリ
<i>A. arvensis pekinensis</i>	オオヒナリ
<i>A. a. lonnbergi</i>	カラフトチュウヒナリ
<i>A. a. japonica</i>	ヒナリ
0356 <i>Eremophila alpestris flava</i>	ハマヒナリ

III. HIRUNDINIDAE フル科

0357 <i>Riparia riparia ijimae</i>	ショウトウフル
0358 <i>Hirundo rustica</i>	フル
<i>H. r. gutturalis</i>	フル
<i>H. r. saturata</i>	アカハラフル
0359 <i>H. tahitica namiyei</i>	リュウキュウフル
0360 <i>H. daurica japonica</i>	コシアカフル
0361 <i>Delichon urbica dasypus</i>	イワフル

IV. MOTACILLIDAE ヒレ科

0362 <i>Dendronanthus indicus</i>	イワミヒレ
0363 <i>Motacilla flava</i>	フメカヒレ
<i>M. f. similima</i>	マミシロフメカヒレ
<i>M. f. taivana</i>	キマユフメカヒレ
<i>M. f. macrohyx</i>	キタフメカヒレ
0364 <i>M. citreola citreola</i>	キカシラヒレ
0365 <i>M. cinerea robusta</i>	キヒレ
0366 <i>M. alba</i>	ハクヒレ
<i>M. a. lugens</i>	ハクヒレ
<i>M. a. leucopsis</i>	ホシロハクヒレ
<i>M. a. ocularis</i>	タイワンハクヒレ
0367 <i>M. grandis</i>	セクヒレ
0368 <i>Anthus novaeseelandiae sinensis</i>	マミシロタヒナリ
0369 <i>A. godlewskii</i>	コマミシロタヒナリ
0370 <i>A. trivialis trivialis</i>	ヨロツクヒンズイ
0371 <i>Anthus hodgsoni</i>	ヒンズイ
<i>A. h. yunnanensis</i>	カラフトヒンズイ
<i>A. h. hodgsoni</i>	ヒンズイ
0372 <i>A. gustavi gustavi</i>	ヒシロタヒナリ
0373 <i>A. cervinus</i>	ムササギタヒナリ
0374 <i>A. spinoletta japonicus</i>	タヒナリ

V. CAMPEPHAGIDAE ウンショウクイ科

0375 <i>Coracina melaschistos intermedia</i>	アサクラウンショウクイ
0376 <i>Pericrocotus divaricatus</i>	ウンショウクイ
<i>P. d. divaricatus</i>	ウンショウクイ
<i>P. d. tegimae</i>	リュウキュウウンショウクイ

VI. PYCNONOTIDAE ヒトリ科

0377 <i>Pycnonotus sinensis orii</i>	シロカシラ
--------------------------------------	-------

0378 <i>Hypsipetes amaurotis</i>	ヒヨトリ
<i>H. a. hensoni</i>	インヒヨトリ
<i>H. a. amaurotis</i>	ヒヨトリ
<i>H. a. ogawae</i>	アマヒヨトリ
<i>H. a. pryori</i>	リュウキウヒヨトリ
<i>H. a. stejnegeri</i>	インカキヒヨトリ
<i>H. a. nagamichii</i>	タイワンヒヨトリ
<i>H. a. borodiniensis</i>	タイワンヒヨトリ
<i>H. a. squamiceps</i>	オカサワヒヨトリ
<i>H. a. magnirostris</i>	ハシブトヒヨトリ

VII. LANIIDAE エズ科

0379 <i>Lanius tigrinus</i>	チゴエズ
0380 <i>L. bucephalus bucephalus</i>	エズ
0381 <i>L. cristatus</i>	アカエズ
<i>L. c. superciliosus</i>	アカエズ
<i>L. c. lucionensis</i>	シマアカエズ
0382 <i>L. excubitor</i>	オオエズ
<i>L. e. bianchii</i>	オオエズ
<i>L. e. mollis</i>	シベリヤオオエズ
0383 <i>L. sphenocercus sphenocercus</i>	オオカラエズ

VIII. BOMBYCILLIDAE レンシヤ科

0384 <i>Bombicilla garrulus centralasiae</i>	キレンシヤク
0385 <i>B. japonica</i>	ヒレンシヤク

IX. CINCLIDAE カワラズ科

0386 <i>Cinclus pallasii pallasii</i>	カワラズ
---------------------------------------	------

X. TROGLODYTIDAE ミソサザイ科

0387 <i>Troglodytes troglodytes</i>	ミソサザイ
<i>T. t. fumigatus</i>	ミソサザイ
<i>T. t. mosukei</i>	モスクミソサザイ
<i>T. t. ogawae</i>	オカワミソサザイ
<i>T. t. orii</i>	タイワンミソサザイ

XI. PRUNELLIDAE イワヒナリ科

0388 <i>Prunella collaris erythropygia</i>	イワヒナリ
0389 <i>P. montanella</i>	ヤマヒナリ
0390 <i>P. rubida</i>	アカクク
<i>P. r. rubida</i>	アカクク
<i>P. r. fervida</i>	インアカクク

XII. MUSCICAPIDAE ヒメ科

0391 <i>Erithacus akahige</i>	コマトリ
<i>E. a. akahige</i>	コマトリ
<i>E. a. tanensis</i>	タニコマトリ
0392 <i>E. komadori</i>	アカヒメ
<i>E. k. komadori</i>	アカヒメ
<i>E. k. namiyei</i>	オノノアカヒメ
<i>E. k. subrufus</i>	ウスアカヒメ

0393 <i>E. sibilans</i>	シマコマ
0394 <i>E. calliope</i>	カマ
0395 <i>E. svecicus svecicus</i>	オカコマトリ
0396 <i>E. cyane</i>	コルリ
0397 <i>Tarsiger cyanurus cyanurus</i>	シリヒタキ
0398 <i>Phoenicurus aureus aureus</i>	シヨウヒタキ
0399 <i>Saxicola torquata stejnegeri</i>	ルヒタキ
0400 <i>S. ferrea</i>	イマヅキヒタキ
0401 <i>Oenanthe isabellina</i>	イナヒタキ
0402 <i>O. oenanthe oenanthe</i>	ハシクヒタキ
0403 <i>O. deserti oreophila</i>	オハクヒタキ
0404 <i>O. pleschanka</i>	ヒクヒタキ
0405 <i>Monticola solitarius philippensis</i>	イソヒヨトリ
0406 <i>M. gularis</i>	ヒメソサギ
0407 <i>Turdus sibiricus davisoni</i>	マミシロ
0408 <i>T. dauma</i>	トラツクミ
<i>T. d. aureus</i>	トラツクミ
<i>T. d. amami</i>	オトラツクミ
<i>T. d. horsfieldi</i>	コトラツクミ
0409 <i>T. terrestris</i>	オカシラカヒチヨウ
0410 <i>T. hortulorum</i>	カウアカハラ
0411 <i>T. cardis</i>	クロツクミ
0412 <i>T. merula</i>	クロウタトリ
0413 <i>T. chrysolaus</i>	アカハラ
0414 <i>T. celanops</i>	アカコッコ
0415 <i>T. pallidus</i>	シロハラ
0416 <i>T. obscurus</i>	マミチシナイ
0417 <i>T. ruficollis atrogularis</i>	ノコクロツクミ
0418 <i>T. naumanni</i>	ツクミ
<i>T. n. eunomus</i>	ツクミ
<i>T. n. naumanni</i>	ハチシヨウツクミ
0419 <i>T. pilaris</i>	ノハラツクミ
0420 <i>T. iliacus iliacus</i>	ウキアカツクミ
0421 <i>Panurus biarmicus russicus</i>	ヒクアカ
0422 <i>Cettia squameiceps</i>	キツメ
0423 <i>C. diphone</i>	ウクイズ
<i>C. d. sakhalinensis</i>	カサフクウイズ
<i>C. d. cantans</i>	ウクイズ
<i>C. d. diphone</i>	ハシタカウクイズ
<i>C. d. riukiensis</i>	リュウキウウクイズ
<i>C. d. restrictus</i>	タノイウハシタカウクイズ
0424 <i>Megalurus pryori pryori</i>	オオセツカ
0425 <i>Locustella fasciolata</i>	イソヒンニョウ
0426 <i>L. ochotensis</i>	シマヒンニョウ
<i>L. o. ochotensis</i>	シマヒンニョウ
<i>L. o. pleskei</i>	ウチヤマシマヒンニョウ
0427 <i>L. lanceolata</i>	マキノヒンニョウ
0428 <i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	ヨヨシキリ
0429 <i>A. arundinaceus orientalis</i>	オオヨシキリ
0430 <i>A. aedon</i>	ハシフオオヨシキリ
0431 <i>Phylloscopus inornatus inornatus</i>	キヌムシクイ
0432 <i>P. proregulus proregulus</i>	カサフヒムシクイ
0433 <i>P. borealis</i>	オキムシクイ
<i>P. b. borealis</i>	コメキムシクイ
<i>P. b. xanthodryas</i>	オキムシクイ
0434 <i>P. tenellipes</i>	イソムシクイ
0435 <i>P. pccipitalis coronatus</i>	ヒナタムシクイ

0436 <i>P. ijimae</i>	イジマシウカイ
0437 <i>Regulus regulus japonensis</i>	キウイヨウキ
0438 <i>Cisticola juncidis brunniceps</i>	ヒツカ
0439 <i>Ficedula zanthopygia</i>	マミシ"0キヒ"9キ
0440 <i>F. narcissina</i>	キヒ"9キ
<i>F. n. narcissina</i>	キヒ"9キ
<i>F. n. ovstoni</i>	リウキキウキヒ"9キ
0441 <i>F. mugimaki</i>	ムギマキ
0442 <i>F. parva albicilla</i>	オシ"0キヒ"9キ
0443 <i>Cyanoptila cyanomelana cyanomelana</i>	オシメリ
0444 <i>Muscicapa sibirica sibirica</i>	シメヒ"9キ
0445 <i>M. griseisticta</i>	イソヒ"9キ
0446 <i>M. latirostris</i>	コシメヒ"9キ
0447 <i>M. ferruginea</i>	ミヤマヒ9キ
0448 <i>Terpsiphone atrocaudata</i>	シニコウチョウ
<i>T. a. atrocaudata</i>	シニコウチョウ
<i>T. a. illex</i>	リウキキウシニコウチョウ

XIII. AEGITHALIDAE イカ"科

0449 <i>Aegithalos caudatus</i>	イカ"
<i>A. c. japonicus</i>	シマイカ"
<i>A. c. magnus</i>	チョウヒンイカ"
<i>A. c. trivirgatus</i>	イカ"
<i>A. c. kiusiensis</i>	キウシユウイカ"

XIV. REMIZIDAE ツリスカ"科

0450 <i>Remiz pendulinus consobrinus</i>	ツリスカ"ウ
--	--------

XV. PARIDAE シシ"ユウカ"科

0451 <i>Parus palustris hensoni</i>	ハシク"トカ"ウ
0452 <i>P. montanus</i>	コカ"ウ
<i>P. m. sachalinensis</i>	カウフトコカ"ウ
<i>P. m. restrictus</i>	コカ"ウ
0453 <i>P. ater insularis</i>	ヒカ"ウ
0454 <i>P. varius</i>	イマカ"ウ
<i>P. v. varius</i>	イマカ"ウ
<i>P. v. sunsunpi</i>	タタマカ"ウ
<i>P. v. yakushimensis</i>	ヤクシマタマカ"ウ
<i>P. v. amamii</i>	アマミタマカ"ウ
<i>P. v. orii</i>	タ"イトウタマカ"ウ
<i>P. v. olivaceus</i>	オリイタマカ"ウ
<i>P. v. namiyei</i>	ナミイタマカ"ウ
<i>P. v. ovstoni</i>	オ"ストンタマカ"ウ
0455 <i>P. major</i>	シシ"ユウカ"ウ
<i>P. m. minor</i>	シシ"ユウカ"ウ
<i>P. m. amamiensis</i>	アマミシシ"ユウカ"ウ
<i>P. m. okinawae</i>	オキナワシシ"ユウカ"ウ
<i>P. m. nigriloris</i>	イシカ"キシシ"ユウカ"ウ

XVI. SITTIDAE コ"シ"ユウカ"科

0456 <i>Sitta europaea</i>	コ"シ"ユウカ"ウ
<i>S. e. asiatica</i>	シヨウコ"シ"ユウカ"ウ
<i>S. e. amurensis</i>	コ"シ"ユウカ"ウ
<i>S. e. roseilia</i>	キウシユウコ"シ"ユウカ"ウ

XVII. GERTHIIDAE ㄱㄱㄱㄱ科

0457 <i>Certhia familiaris</i>	ㄱㄱㄱㄱ
<i>C. f. daurica</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>C. f. japonica</i>	ㄱㄱㄱㄱ

XVIII. ZOSTEROPIDAE ㄱㄱㄱㄱ科

0458 <i>Zosterops japonica</i>	ㄱㄱㄱㄱ
<i>Z. j. japonica</i>	ㄱㄱㄱㄱ
<i>Z. j. insularis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>Z. j. loochooensis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>Z. j. daioensis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>Z. j. stejnegeri</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>Z. j. alani</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0459 <i>Z. erythropleura</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ

XIX. MELIPHAGIDAE ㄱㄱㄱㄱ科

0460 <i>Apalopteron familiare</i>	ㄱㄱㄱㄱ
<i>A. f. familiare</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>A. f. hahasima</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ

XX. EMBERIZIDAE ㄱㄱㄱㄱ科

0461 <i>Emberiza citrinella erythrogenys</i>	ㄱㄱㄱㄱ
0462 <i>E. leucocephala leucocephala</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0463 <i>E. cioides ciopsis</i>	ㄱㄱㄱㄱ
0464 <i>E. yessoensis yessoensis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0465 <i>E. tristrami</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0466 <i>E. fucata fucata</i>	ㄱㄱㄱㄱ
0467 <i>E. pusilla</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱ
0468 <i>E. chrysophrys</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0469 <i>E. rustica latifascia</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0470 <i>E. elegans elegans</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0471 <i>E. aureola ornata</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱ
0472 <i>E. rutila</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0473 <i>E. melanocephala</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0474 <i>E. sulphurata</i>	ㄱㄱㄱㄱ
0475 <i>E. spodocephala</i>	ㄱㄱㄱㄱ
<i>E. s. spodocephala</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>E. s. personata</i>	ㄱㄱㄱㄱ
0476 <i>E. variabilis</i>	ㄱㄱㄱㄱ
0477 <i>E. pallasi</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>E. p. polaris</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>E. p. pallasi</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0478 <i>E. schoeniclus pyrrhulina</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0479 <i>Calcarius lapponicus coloratus</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0480 <i>Plectrophenax nivalis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>P. n. vlasovae</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
<i>P. n. townsendi</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0481 <i>Zonotrichia iliaca unalaschcensis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0482 <i>Z. leucophrys gambelii</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0483 <i>Z. atricapilla</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ
0484 <i>Ammodramus sandwichensis</i>	ㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱㄱ

XXI. FRINGILLIDAE フトリ科

0485 <i>Fringilla montifringilla</i>	フトリ
0486 <i>Carduelis sinica</i>	カワシロ
<i>C. s. minor</i>	コカワシロ
<i>C. s. kawahiba</i>	カハカワシロ
<i>C. s. kittlitzii</i>	カキカワシロ
0487 <i>C. spinus</i>	シロ
0488 <i>Acanthis flammea flammea</i>	アカシロ
0489 <i>A. hornemanni exilipes</i>	コアカシロ
0490 <i>Leucosticte arcioa brunneonucha</i>	ハクマシロ
0491 <i>Carpodacus erythrinus grebnitskii</i>	アカマシロ
0492 <i>C. roseus</i>	ハクマシロ
0493 <i>Pinicola enucleator</i>	キマシロ
<i>P. e. kamtschatkensis</i>	コハシロ
<i>P. e. sakhalinensis</i>	ハシロ
0494 <i>Loxia curvirostra japonica</i>	イシロ
0495 <i>L. leucoptera bifasciata</i>	ハクイシロ
0496 <i>Uragus sibiricus sanguinolentus</i>	アカシロ
0497 <i>Chaunoproctus ferreorostris</i>	ハクマシロ
0498 <i>Pyrrhula pyrrhula</i>	ウツ
<i>P. p. cassinii</i>	アカハシロ
<i>P. p. rosacea</i>	ハクウ
<i>P. p. griseiventris</i>	ウツ
0499 <i>Eophona migratoria migratoria</i>	コハシロ
0500 <i>E. personata personata</i>	ハシロ
0501 <i>Coccothraustes coccothraustes</i>	シロ
<i>C. c. coccothraustes</i>	ハシロ
<i>C. c. japonicus</i>	シロ

XXII. PLOCEIDAE ハナトリ科

0502 <i>Passer rutilans rutilans</i>	コハシロ
0503 <i>P. montanus saturatus</i>	ハシロ

XXIII. STURNIDAE ムクドリ科

0504 <i>Sturnus sturninus</i>	ハシロ
0505 <i>S. sericeus</i>	ハシロ
0506 <i>S. philippensis</i>	コハシロ
0507 <i>S. sinensis</i>	ハシロ
0508 <i>S. vulgaris poltaratskyi</i>	ハシロ
0509 <i>S. cineraceus</i>	ムクドリ
0510 <i>Acridotheres cristatellus</i>	ハシロ

XXIV. ORIOLIDAE コウライ科

0511 <i>Oriolus chinensis diffusus</i>	コウライ
--	------

XXV. DICRURIDAE フクロ科

0512 <i>Dicrurus macrocercus</i>	フクロ
----------------------------------	-----

XXVI. ARTAMIDAE モリブシ科

0513 <i>Artamus leucorhynchus leucorhynchus</i>	モリブシ
---	------

xxvii. CORVIDAE カラス科

0514 <i>Garrulus glandarius</i>	カラス
<i>G. g. brandtii</i>	ミヤマカラス
<i>G. g. japonicus</i>	カラス
<i>G. g. tokugawae</i>	サトカラス
<i>G. g. hiugaensis</i>	ヒュウカカラス
<i>G. g. orii</i>	ヤクシマカラス
0515 <i>G. lidthi</i>	黒カラス
0516 <i>Cyanopica cyana japonica</i>	オナ
0517 <i>Pica pica sericea</i>	カササギ
0518 <i>Nucifraga caryocatactes</i>	オシカラス
<i>N. c. macrorhynchos</i>	ハシナカオシカラス
<i>N. c. japonica</i>	オシカラス
0519 <i>Corvus monedula dauuricus</i>	コクマルカラス
0520 <i>C. frugilegus pastinator</i>	ミヤマカラス
0521 <i>C. corone orientalis</i>	ハシナカラス
0522 <i>C. macrorhynchos</i>	ハシナカラス
<i>C. m. japonensis</i>	ハシナカラス
<i>C. m. connectens</i>	リュウキュウハシナカラス
<i>C. m. osai</i>	オサハシナカラス
<i>C. m. mandshuricus</i>	チョウセンハシナカラス
0523 <i>C. corax kamtschaticus</i>	ワタリカラス

野生化飼養鳥類

COLUMBIFORMES 鳩目

COLUMBIDAE 鳩科

0601 *Columba livia*

トウバト

PSITTACIFORMES かくし目

PSITTACIDAE かくし科

0602 *Melopsittacus undulatus*

ヒキヒキインコ

0603 *Psittacula krameri*

ワカサギインコ

0605 *P. alexandri*

サザナギインコ

0604 *Myiopsitta monachus*

ヒキヒキインコ

PASSERIFORMES スズメ目

Muscicapidae ヒトリ科

0606 *Leiothrix iutea*

ソウシチョウ

EMBERIZIDAE ほととぎす科

0607 *Paroaria cuculla*

コウカンチョウ

PLOCEIDAE トラツグミ科

0608 *Amandava amandava*

ヘニスズメ

0609 *Padda oryzivora*

フシチョウ

0610 *Lonchura malacca*

キンリョウ

0611 *L. maja*

ヘキチョウ

0612 *Euplectes franciscana*

キンランチョウ

0613 *Taeniopygia castanotis*

キンカチョウ

0614 *Vidua macroura*

テンニンチョウ

CORVIDAE カラス科

0615 *Urocissa caerulea*

イヌスズメ

5 調査協力者名簿

(鳥 類)

(代表調査員)

北海道	十勝支部	藤 巻 裕 蔵	愛 知	愛知県支部	藤 井 清 彦
"	旭川支部	佐 藤 正 之	三 重	三重野鳥の会	杉 浦 邦 彦
"	江別支部	中 村 真 也	京 都	京都支部	船 瀬 茂 信
"	道央支部	柳 原 茂 樹	大 阪	大阪支部	高 田 博
"	苫小牧支部	佐 藤 辰 夫	兵 庫	兵庫県支部	松 茂 和 太
青 森	青森県支部	古 川 博	奈 良	奈良支部	小 船 武 司
"	弘前支部	川 村 洋 子	和歌山	和歌山県支部	黒 田 隆 司
岩 手	盛岡支部	藤 村 茂	鳥 取	鳥取県地区	安 田 互 之
"	宮古支部	関 川 実	鳥 根	鳥根県地区	佐 藤 仁 志
宮 城	宮城県支部	竹 丸 勝 朗	岡 山	岡山県支部	成 田 和 彦
山 形	山形県支部	今 野 研 一	広 島	広島県支部	中 村 光 生
福 島	福島県支部	白 岩 康 夫	山 口	山口県支部	安 達 利 之
茨 城	茨城県支部	菊 池 親 史	徳 島	徳島県支部	増 谷 正 幸
群 馬	群馬県支部	浅 川 千 佳 夫	香 川	香川県支部	川 西 誠
"	吾妻支部	松 本 律 市 郎	愛 媛	愛媛県支部	丹 下 一 彦
埼 玉	埼玉県支部	小 荷 田 行 男	高 知	高知県支部	澤 田 佳 長
千 葉	千葉県支部	小 島 久 圭	福 岡	福岡支部	大 長 光 純
東 京	東京支部	川 内 博	"	北九州支部	川 崎 実
神奈川	神奈川支部	鈴 木 茂 也	佐 賀	佐賀県地区	池 田 浩 一
新 潟	新潟県支部	小 野 島 学	長 崎	長崎県支部	吉 田 省 三
"	佐渡支部	近 藤 昇 二	熊 本	熊本県支部	有 馬 宏 幸
富 山	富山野鳥の会	熊 木 信 男	大 分	大分県支部	武 石 千 雄
石 川	石川支部	中 村 正 博	宮 崎	宮崎県支部	中 島 義 人
山 梨	甲府支部	許 山 韶	鹿 児 島	鹿児島県支部	沼 秀 昭
静 岡	静岡支部	増 田 章 二	沖 縄	八重山支部	島 村 修
"	遠江支部	武 田 由 紀 夫	"	沖縄野鳥の会	比 嘉 邦 昭
"	沼津支部	原 徹			

(都道府県別調査員)

北海道

北川雅之 鷺田善幸 黒沢信道 高田勝 柳谷源悦 田沢道広 藤井薫 渡辺弘 加藤義則
村中淑秀 熊坂喜久雄
藤巻裕蔵 佐々木祐士 小沢敬二 深沢敬 徳永晃 村部岳志 山田由紀江 村上壽之 平沼裕
飯島良朗 土田光子 伊藤篤二 建部邦彦
佐藤正三 米谷鉄夫 寺沢孝毅 川島順次 佐藤真樹 佐藤テイ 佐藤章 岡村秀雄 竹内行雄
斉藤博 梅村晃一 丸子幸子 石川晋 石川郁夫 石川悦子 岡村秀雄 尾崎伊佐子 太田弘子
石井恒俊 吉田友吉
小山哲生 有田智彦 川村靖 藤原勇吉 岸則男 斉藤龍司
中村真也 武田忠義 韭澤千代 須田一
竹内康二 猿子正彦 青木二郎 高倉博 佐藤清 石倉昭男 藤井耕太郎 佐藤俊彦 皆川昌人
三浦和郎
榊原茂樹 五十嵐博 川越一雄 辻幸治 吉田宏 輪島由己 今井雄二 中川淳 紅林雅文
佐藤辰夫 宮崎恒夫 大畑孝二 菅原芳雄 丹羽ひろみ 加藤喜七 安西英明
塚本明子 中川元 奥出功 番場宏治 小栗宏 松井洋 長岡範子 村山良子 松本光二
上杉正敏 盛徳二 西村博之 藤本隆 竹村のり子 野津裕夫 平出千尋 辻美千代 大塚恭司
鈴木慶子 渡辺三重子 熊谷勝 井戸井剛 熊谷良美 川部正教 福岡研也 和泉勝利 山口二郎
竹田徹夫 小松俊男 小山政弘 水本八弥 阿部典子 有馬健二 佐藤理夫

(114名)

青森県

古川博 三上啓司 大澤邦雄 向山満
川村洋子 渡辺剛 外川昌幸 外崎徳安 新島とし子 対馬隆 三上正光 村田孝嗣 斉藤和憲
安田忠昭 布施美智子 小山信行 笹森聡 工藤浩一 佐藤吉勝
百武充

(20名)

岩手県

関川実 遠藤公男 田鎖巖 佐々木宏 斎藤千春 藤原寛治
藤村茂 清田房子 門田敏克 沢田雪野 吉田総 佐賀耕太郎 千葉斐子 小原徳雄 太田絢子
亀井茂 田沢利紀 高橋宏明 浅沼永一 相宮進 佐々木仁
井手清和 浜田哲暁 山田和彦 佐藤正彦 前川聡 佐藤嘉宏 伊藤忠美 村瀬美江 小沢敏子
小林悦子

(31名)

宮城県

竹丸勝朗 静谷啓樹 中村暎枝 後藤三夫 佐々木修一 藤野徹 沼田周一 佐竹一秀 森俊彦

佐藤寛次 馬庭直行 窪田真治 椎名義徳 阿部昌明 一倉行雄 及川義信 山田しょう
 小川真知子 小湊郁夫 庄子英文 小室智幸 佐藤哲 鹿野宏 鈴木良也 柏紀久夫 小松哲文
 鈴木一博 山田洋治郎 田中完一 佐藤広巳 三浦孝夫 立花繁信 森山栄子 工藤英夫
 小山徳雄 三浦隆
 渋谷建治
 (37 名)

秋 田 県

仁部正五 須藤恒久 明石良蔵 阿部正紀 鈴木千里 田中芳昭 石川寿一 和佐和男 伊藤寛雄
 後藤晃 佐藤公生 佐藤正生 田川皓一 武田栄悦 梁田信吉 渡辺進 木村孝志 工藤英俊
 伊藤信義 板坂寛之
 (20 名)

山 形 県

今野研一 真木広造 山川正吾 佐藤俊悦 西田進 小川饒一 栗野清孝 山形県支部有志
 (8 名)

福 島 県

白岩康夫 蜂谷剛 戸澤章 伊豆野直徳 新妻佳夫 久野文廣 伊藤和雄 北山潔 佐藤八郎
 大庭虔作
 長谷川精一 森茂 市川淳一 新国勇 小野隆之 神田良紘
 (16 名)

茨 城 県

菊池親史 谷脇理 水野一雄 飯泉栄司 矢野進 石井省三 佐藤皓 永島君江 仙田忠裕
 飯村朗 加藤俊哉 鈴木積穂 中川憲一 川又利彦 福島繁実 今井光雄 萩野谷典敬 小林貢
 武田勝彦 益子美治郎 山口万寿美 緑川祐二 安藤克己 梶間信義 大高由良 塚原祐次郎
 広居忠量 今宮直彦 菊地淳 本橋和子 尾崎清明 松岡茂 西野正義 小野静枝 栗田健史
 川崎公夫 菅谷露美子 寺田義雄 吉田新 永盛いつ子 水野泉 古賀直行 有江英雄 大島一修
 森田幹夫 川崎惟男 塚越哲也 川村研治 原目正 矢吹勉 安部敏雄 西野正義
 (52 名)

栃 木 県

五反田謙 江川靖 河地辰彦 鈴木貢四郎 佐藤光男 大兼孝子 平野敏明 山中武夫 肋川賢一
 辻克史 加藤暢三 須川和一 高橋良寿 大森健男 石下岩男 河合誠之 中山正匡 仁木康介
 (18 名)

群 馬 県

浅川千佳夫 小茂田英彦 鈴木和成 萩原正士 中沢和則 川田士朗 倉沢尚幸 久保田保次
 伊藤隆文 黒澤正明 滝川二士男 金子祐三 春山喬 小暮洋 勅使川原洋 大阿久悠一
 北風保造 竹内寛 佐藤敏男 松本文勝 飯塚克己 国井未子男 白石寛爾 斎藤直平 小浦清治
 斎藤譲 飯塚重夫

松本侔市郎 福田晋一郎

斉藤修三 石原貞治 町田恵子

(32名)

埼玉県

小荷田行男 市川和男 佐藤博 小沼和幸 榎本勝年 野沢政治 棚田路富 戸張勝弘 松木勝彦
佐藤正一 新井良一 石井生高 松下博史 矢内昭夫 伊川浩道 秋間利夫 小山田孝紀
西尾弘貴 島崎俊明 伊藤純司 水谷博 高橋昇 長沢忠昭 大和田政子 小山正次 高橋宏幸
斉藤均 吉田昇 小島一夫 長島健 吉田肇 長野博行 石井智 今井明巨 海老原教子
楠見邦博 中島康夫 森本國夫 仲島浩 草間和子 松井昭吾 浅見年男 新井清子 田村照治
飯野辰男 村上トシエ 馬場勇一 酒井邦子 小淵健二 馬場正夫 高橋達也 駒崎政雄 松田薊
為貞貞人 増田裕 近藤宗

一沢実 中村雅和 対馬良一 埼玉県支部有志

(60名)

千葉県

小島久佳 鈴木雅志 古川伸子 林信明 有坂幸子 織田重己 島田興史郎 萩屋誠 三浦陽
田中利彦 伊能林平 花積三千人 山口良雄 松村清子 寺崎朝子 原田茂 花沢富美雄
弓仲紀子 石井桂子 橋本了次 飯泉仁 小田康之 村田道夫 中山辰夫 清水浩 乾建樹
今村裕之 浅野昭子 中野国雄 熊谷章 佐野ふみ子 浮谷信司 杉山卓夫 志村真澄 鈴木康夫
篠塚安次
志村英雄 浅野俊雄 野口一誠 山崎勉 千葉一也 嶋田幸治 鈴木弘行 石塚文雄 若菜健一
宮崎篤 鹿島正憲 永野美智代 千葉県支部有志

(50名)

東京都

川内博 小島豊 福富和夫 浅倉照 井関聡 大塚妙子 蛭部太郎 河野敏彦 戸村保俊
毛利将範 森本理 宮原恒雄 若尾博通 武井進 原茂樹 米谷幸江 高橋克彦 立岩恒久
長屋昌治・ゆみ子 土橋信夫 大機隆夫 千葉勇人 石川文也 早瀬洋 横田雄一 浅黄正明
石山一直 中根義男 平岡考 清水正雄 滋田謙治 野中藤子 大庭健二 宇山大樹 梶田学
坂田昭二 鈴木和子 富岡浩一 山根到 法政大学生物研究会鳥獣班 森田昭次 船田安基
安達説輝 斉藤勝義 和田圭 川沢祥三 香蘭女学校自然科学部(代表児玉芳郎) 高橋新一
都立昭和高校自然科学部野鳥班 福島美男 赤沢美恵子 土橋菜穂子 本田昭 鈴木由子
曾我英理也 藤原優里 高田悦子 市川雅子 工藤正昭 山根茂生 今井剛 井上泰雄 加藤晴弘
三村不二夫 中山勉 小嶋正美 小島照夫 今永貴子 小松淑子 木村努 高橋英昭 岡田清子
岡島和子 稲垣一 石田健 宮沢達也 加藤衛 田中富夫 東良一 橋本幸子 坂本直樹 根岸章
高木真一 小山昭 安藤弘之 大場健司 松田道生 久保田雅子 高尾祐剛 亀津照明 京本隆
足立淳子 栗林菊夫 山本正臣 石渡磨美 小山昇次 八木雄二 谷津弘子 渡辺潤 柳原由紀子
高橋邦年 平照行 葉山嘉一 白井俊二 小川えい子 菊田康衛 桜井敏雄 中野のぶえ

赤堀和彦 塚本博 中村文夫 鈴木信子 藤田慶一 吉川昭二 浜崎義達 江口瑞穂 粕谷和夫
表裕子

鴨志田幸 北村昌之 鈴木有子 村山俊彰 木下裕雄 堀田耕介 浪波徳義 実森浩明 高野真史
小倉素夫 藤田功雄 戸田由美子 芦沢滋彦 池尾喜壽 小沢好雄 斉藤勲 磯部清一
小西さだ子 前田恒雄 金井昭平 小高功彦 東京大学教養学部生物化学研究室 福田道雄
手塚一彦 浅子明 岩崎伸二 富岡辰先 池谷文夫 石原由雄 藤沼敬栄 松本浩 沼澤篤
高木昌興 藤森治郎 安東不二夫 国枝昭宏 瑞穂自然科学同好会

(156名)

神奈川県

鈴木茂也 森越正晴 浜口哲一 石井真吾 梶ヶ谷昭 塩沢徳夫 磯崎友和 宮本進 岩本重治
伊川直樹 伊藤輝志 岩田晴夫 内山勝博 古屋健治 坂本堅五 小杉有子 小柳晴男 五島和彦
鈴木八十吉 田中一樹 藤本享 松浦豊昭 山口義明 沼里和幸 稲森但 唐沢良子 田中洪五
溝部泰子 関野洋子 安斎節子 佐々木司 川上克巳 三瓶昭 石井隆 田中浩司 片岡弘司
池田勉 近藤恒史 梶谷謙太郎 小池松次 飯田義一 山本美沙緒 師尾忠喜 府川勝臣 戸井玲
大越幸久 川名秀明 鈴木清司 梅津潤 稲森誠 小暮規義 重村秀一 田中和作 新井勝美
高安紀美枝 矢部尚登 田中勉 秋元文雄 唐沢正貴 田中捷一 吉井武 山口喜盛 佐藤望
田端裕 田中和徳 上村光一 杉本泉
小野智康 奈良雅之 日比野義介 藤森真理子 木村英樹 山田勝夫 宮島仁 佐藤輝夫
山本静護 松井宏明 上田茂 川崎智幸

(79名)

新潟県

小野島学 斉藤仁 柳瀬昭彦 星野元郎 蓮尾任志 熊倉了一 箕輪貴一 伊平清士 村山曉
斎藤久夫 中村登流 山本明 松屋久也 塚野金松 宮越一俊 伊藤泰夫 吉田勝仁 石綿進
古川弘 富田宗一 修理総一郎 渡辺弘雄 渡辺範雄 松井省磨 木下徹 高網勉 山田清
中山正則 小沢文雄 村上健 関谷八郎 林克久 塚原真司 風間辰夫 吉川吉枝 千葉晃
本間隆平 白井康夫 高橋秀恵 渡部通 伊藤卓夫 鷺沢澄夫 根津和育 近藤昇二 佐藤春雄
風岡俊弥 北島広男 近藤健一郎 駿河久美子 中山正則

(50名)

富山県

熊木信男 日出嶋哲夫 折谷隆志 柳川悦郎 酒井初江 富樫義明 松田勉 宝田昭夫 佐藤武彦
永田市平 高島利男 山本敏夫 西野茂 林美智子 斉藤典保

(15名)

石川県

中村正博 塩嶋保二 新古達也 時国公政 平野賢次 美馬秀夫 広瀬弘一 笹原裕二 島根律子
柴田文子 正村健三 竹田伸一 中林敏之 矢田新平 南他喜男 山本芳夫 橋映州 天野重豊
白川郁栄 金谷雅子 青山輝久 築田賢司 田島一仁 高荷久直

(24名)

福井県

辻義次 林哲 高田雄治 吉田一朗 阿前孝也 林武雄 菅原健二郎 船頭五十夫 伊藤笑子

(9名)

山梨県

許山韶 加々美光男 小林美博 北原正彦 片田浩子 樋川宗雄 中山博友 青木進 藤原正貴
窪田茂 市川孝次

竹田辰巳

(12名)

長野県

町田喜彦 米山富和 星山耕一 花岡昭三 滝沢和彦 荒井律子 斎藤裕 山腰幸弘 杉山直
滝沢光男 尾島平一 小林一久 木原幸文 清水良昭 塚田二郎 久保京子 新井清雄 荒城由美
手塚ヒデ子 羽場正行 羽田収 小林建治 中島信一郎 久保田清隆 青山京子 丸山富美江
中沢聖美 久保甲 久保田幸雄 細野哲夫 小林直文 田原偉成 森野正弘 橋本昭夫
浅野知子 床尾邦武 百瀬波一 石坂誠 山崎和雄 清水秀雄 小林広幸 池田智 小池文男
小笠原理 山岸啓一 畔柳昂 岩原守 立花進 竹中敏 酒井岳彦

(50名)

岐阜県

松前良彦 小池雅之 田代憲次 黒川優 村井敏郎 水井静雄 古田由紀子 窪田一仁 林貴志
日比野安和 田中健児 三浦宏 直井清正 的場延彦 平田広美 大塚之穂 大塚茂 福井強志
服部一孝 伊藤恭博 高橋光利 熊崎詔之 坪内清三 小林すみゑ 小林淳子 当麻富治
中尾昭雄 細川真治 関谷雅人 沢島武徳 森田澄夫 川合茂樹 今井博樹 西村四郎 河合智
工藤和彦 塚本右源治 中島正秋 加納辰治 松本裕二

(40名)

静岡県

原徹 矢崎武男 稲垣恒雄 江川隆昭 神谷芳郎 鈴木康夫 畑瀬淳 遠藤英一 阿部英雄
増田章二 勝山鉄之 滝波直樹 福与義憲 伊藤敏彦 小池直一 伴野正志 吉野恵子 森川弘美
秋山延生 望月武 柴田匡敏 渡辺明夫 坂本修司 朝倉俊治 柳原博 倉光博子 上林ちあき
大村福子 田中文雄 村松伸治 長野修治 佐藤昌彦 武田由紀夫 松本晃一 今福美智夫
鈴木直之 大石哲弥 大石蕭 高橋久子 川島長次郎 北川捷康 吉川敏子 永島厚志 菅沼悌次
鳥居幸男 平出恒夫 小粥秀治 金子登 山下二郎 大澤孝二郎 斎藤博晴 椋原武男 村田京子
酒井洋平

(54名)

愛知県

藤井清彦 石原志乃 山本幸十郎 小瀬古芳久 伊藤知道 大衛重光 村松俊一 古池博之
古池一成 荒川欽松 岩田郁代 山田正輝 青木則幸 酒井豊 青野崇史 山田恒夫 川村公子
加藤高光 若杉稔 高柳和江 水野育子 星野芳彦 山下秀司 藤巻忠雄 秋山敬子 溝口正巳

石川博久 大樹修 鵜飼義巳 道家保雄 大藪まさこ 一色正美 山田史比古 山内照子
西沢宜衛 稲垣佐喜子 神野悦夫 中島正 落合宏一 久野公啓 青木浩二 尾崎重春 天野常雄
河村雅夫 荻野隆美 尾崎峯夫 伊丹英生 佐藤宏治 小野勝夫 皿井信 大羽康利 小柳津弘
平井直人 北岡明彦 早川久司 石田知久 渡辺明 牧野芳子 土本真裕 渡辺幸久 太田次雄
竹中晃子 清水敏弘 磯部譲治 山本光昭 大内秀之 辻一世 伊藤和宏 加藤俱彦 尾崎義昭
浅見忍 青山純子 小川満生 五十嵐幸夫 原田康二 富安健次 渡辺滋 森井豊久 原田進
山口昭雄 東三河野鳥同好会 西三河野鳥の会 尾張野鳥の会 愛知県野鳥保護研究会
名古屋鳥類調査会

(85名)

三重県

杉浦邦彦 東孝一 西田昭生 板見栄治郎 岡崎正郎 玉置研二 市川雄二 水野明紀 北村信夫
近藤鶴彦 黒川昌吉 山中久次 川北俊夫 吉居純 竹屋通夫 橋本祐子 片野文明 福田清人
大槻健二 谷本勢津雄 木村裕之 倉田英雄 榎本健二 中川清武 錦佐平 南亮祐 前澤昭彦
松田京子 今村禎 樋口勝之 滝川敏男 加藤光広

(32名)

滋賀県

森茂樹 仁科久雄 内藤春生 植田潤 田中茂 外村芳夫 岡田登美男

(7名)

京都府

船瀬茂信 角田啓治 福田教 森田尚 大林誠司 坂根栄二 八木昭 大場るり子 堀尾正三郎
平田豊治 中村悦子 若林卓司 高木千載 林昭一 藤井睦美 岡本美芽 岡井國二郎 中川宗孝
松原春美 水谷隆彦 成田保 松原活泉 西村克之 堀尾岳行 木野健史 小坂秀樹 川島直生
富田美佳 二村一男 上野きよ子 俣野裕二 田淵章 福井重数 関道宏 堀本尚宏 大塚啓場
井上善夫 佐伯清 関谷実 酒井健吾 宇壁惣一 建田恭一 矢野想之輔

(43名)

大阪府

高田博 太田佳似 高田直俊 関谷正純 那須義次 大谷内豊 山本泰雄 岡田繁雄 和田岳
中島昭 笹野義一 二河田真弓 藤木克彦 又野芳徳 高宮崇浩 清水俊雄 松沢昭二 都築孔
松岡貞男 遠藤欽一 山野知久 平軍二 八木敬理 高津洋 田宮久史 丹下研也 吉川謙介
木下博市 桜谷保之

(29名)

兵庫県

松重和太 工義尚 重政慶三 中田清民 吉田ひとみ 和泉良信 篠谷和彦 平野修 石田一彦
野村健次 國尾哲也 稲塚雅一 近藤知宏 小畑義之 熊谷登 的場伊三夫 木下文生 河田謙二
稲田義行 溝口繁 大島徹 鈴木敦子 八田康弘 門間明 平井秀一 光永汪 樹谷昌宏
梅村敏史 岩崎健二 西馬浩三 長谷川竹治 田中元二 兵庫支部有志

(33名)

奈良県

小船武司 乾喜宏 新谷保徳 田尻修司 石井照昭 小田恵之輔 上古代吉四 川瀬浩 柴田憲一
杉村昭夫 土屋都二 松尾弘隆 大谷武夫 蓮池宏一

(14名)

和歌山県

黒田隆司 津村真由美 白水博 森脇悦夫 海堀知子 宮本文夫 菊田進 山本祥二 中西保博
山本安平 古田隆夫 塩路雅子 日高高校生物部 前田亥津二 今村孝 中西正和 増田耕造
東定司 津野修一 鈴木章博 畑崎伸幸 佐竹一人 松本晋平 青木久子 宮崎和浩 久松紳作
北山晶久 土岐頼三郎 北小屋芳廣 川村雅一 酒井俊英

(31名)

鳥取県

安田亘之 景山正人 細谷賢明 池崎信一郎 多賀伸夫 土居克夫 飯塚洋一 遠崎幸雄
石黒秀子 山根正敏 山根祥子 吉田良平 達磨晋 庄司淳

(14名)

島根県

佐藤仁志 吉井かゐる 井戸原強 三島文雄 松本孝 吉田亮 井山明 島根大学野鳥の会
田原博 豊田嘉明 井山有三 見国隆二 稲岡裕次 安井賢次

(14名)

岡山県

成田和彦 宮崎良久 丸山健司 金本調作 森本章男 中島弘徳 沼一博 青山郷 三好淳介
佐藤幸一 川池紀夫 保崎松子 杉原操 三木国弘 山田泰照 内藤博文 吉川克巳 生水潔
溝曾路博 小見山節夫 笠原彦仁 河本喜久子 村上義徳 中村泰

(24名)

広島県

中林光生 西村雅幸 日比野政彦 石井秀雄 黒木正 今田順子 向井均 中村清 尾崎史隆
木原正裕 小島規嗣 小川光昭 山本勝 徳岡正明 熊谷美登 沖山利治 大丸秀士 新堂雅彦
松岡志朗 藤本常雄 市川昭二 上原章 梶野直正 津田和敏 荻原巧 太田裕美子 西本悟郎
福本幸夫 住岡昭彦 山下敏夫 栗原築波 畑瀬達 東常哲也 井上孝 佐伯暢彦 新宅正和
岡田良三 今出政明 小谷雄二 野津幸夫 須藤智典 河野一成 日朝直樹

(43名)

山口県

安達利之 小林繁樹 末次朗 山本健次郎 宮崎智 山根和親 村本和之 三宅貞敏 村田省吾
小川孝生 永見正樹 宮本信之 糸矢万紀子 平川萌 浜本芳裕 武田聖 安芸義則 山根政登
脊戸宣博 平林輝美 南美恵 斎郷順子 在津誠 崎内民生 中城龍彦 笹尾克之 唐下美輪
内山一郎 上野五郎 岡崎敏信 藤村純子 弘中毅 梶畑哲二 内田博

(34名)

徳島県

増谷正幸 新居正利 高石康夫 井内裕子 大久保良二 四宮研太郎 曾良寛武 東条秀徳
福井康之 前田順一 三宅右一 峯勝久 福田幸司 吉田和人 鹿草誠 賀勢健治 郡和治
柴折史昭 笠井好博 寒川芳彦 近藤誠一郎 高井正明 西岡桂子 大村龍一 阪口巧 美馬治文
岩野泰三 前川雅寿 佐藤啓史 小川純一 西谷利雄 大田修

(32名)

香川県

川西誠 吉村正則 松下嘉正 豊島立身 松本裕 川崎克美 池田豊 太田孝 岡憲司 佐竹章宏
中野利明 高橋厚 内海洋子 松本英治

(14名)

愛媛県

丹下一彦 山本栄治 渡部俊郎 泉原猛 石井健一 秋山勁三 平田之夫 木村直信 奥川健一
木林省三 渡辺俊郎 松岡絢子 梅田喜業 逸見享 管マリ 藤原徹明 額田寿之 秋山勉
大星俊久 小島緑 辻幸一 畑野陽子 秦忠義 阪本高宏

(24名)

高知県

澤田佳長 前野浩 植田穂積

(3名)

福岡県

川崎実 森本嘉人 山本茂 江藤昇 鍛冶武生 林修 金貞俊彦 岡田徹 白石輝光 坂本光雄
八田勉 大長光純 熊谷和俊 岡部海都 田村耕作 白石敏彦 遠藤庄作 木原直人 平野正徳
池田浩一 大庭進 森登一郎 野口宏男 師岡久 神岡道男 中島節子 久我祐三 吉兼隆
石橋宏稔 山口英二 中野和彦 安西美智代 村松成子 吉田功 富永誠 高橋佳晴 永田尚志
高橋和元 真鍋直嗣 福原研治 前田勝久 竹内サキ子

(42名)

佐賀県

池田浩一 江下甚四郎 中川博志 今村博信

(4名)

長崎県

吉田省三 福本勝彦 竹上修 谷口秀樹 村山和聡 能登谷勇 東俊子 吉田敬太郎 石田直
伊藤一喜 松本雄二 菅理聖二

(12名)

熊本県

有馬宏幸 鳴海未信 小田 文弘 加藤清孝 井上賢三郎 迦統美陽子 兼城鎮雄 金子博臣
菊田貴史 杉本聖樹 杉本順子 高木博敏 高野茂樹 田川伸一 田中一成 田中忠 中道政雄
西照信 久保田勝男 古財国春 佐々木智航 寺田幸代 福田明博 阿久根修 今村京一郎

岩下勝樹 大岩憲治 北原光弘 横手一敏 本田浩司 増田智久 荏田哲 江島善徳 牛田芳代
赤木良次 藤川圭一 福元孝一

(37名)

大分県

武石干雄 桑島哲 島岡章 安部欣司 財津博文 阿部哲士 安部正人 長尾義明 川崎敬之助
松尾安久 郷司信義 郷司紀代 久保建治 穴本和久 今田光博 横山尽 武石宣子 佐村多恵子
河野克也 南次郎 工藤隆孝 佐藤村夫 丸野安比古 鈴木達雄 島村巳六 赤峰幸広 直山隆章
北中野鳥クラブ 郷司久美香 郷司康夫 来浦小学校野鳥クラブ

(31名)

宮崎県

中島義人 白糸美保 稲見和男 岩切重人 脇元公一 弥永俊雄 鈴木素直 吉村豊 平塚未幸
大野裕 田崎州洋 竹内亀久男 稲田菊雄 福永正典 染矢賢一 横山希彦 中原聡 坂本玲
福島幸子 立野良美 稲井成恵 前田精二 猪崎悦子 小城義文 中村豊 砂町徳義 安藤幸子
末永修平 上谷川則男 矢野繁樹 甲斐隆明 竹田周久 松本貞雄 西野正義

(34名)

鹿児島県

沼秀昭 速藤佐伎子 幡田哲彦 上野恵也 田中正一 新谷修一 今村克行 藤田房二 安部淳一
安部文子 松下義範 溝口文男 高良武信 川路則友 下池和善 松本五十六 宮野啓子
下内田茂 尾上哲也

(19名)

沖縄県

島村修 島袋憲一 庄山守 福地利供 新城寅生 前津栄信 大泊孝 官良祐成 比嘉邦昭
池長裕史 金田昌士 岡徹 仲村正樹 慶田城健仁 嵩原建二 Doug. Mcwhirter 大城亀信

(17名)

6. 分布図索引 (和名 50 音順)

鳥類確認種和名リスト

0220 アオアシシキ	0257 オオセク' オオモメ
0341 アオグ'ラ	0424 オオセツカ
0066 アオウキ	0230 オオソリハシシキ
0475 アオジ	0127 オオタカ
0243 アオシキ	0132 オオノスリ
0324 アオハ' ス'ク	0084 オオハクチヨウ
0308 アオハ'ト	0214 オオハシシキ
0217 アカアジシキ	0002 オオハム
0008 アカイリカイツフ'リ	0175 オオハ'フ
0059 アカカ' シラサキ	0104 オオカシハシ'ロ
0346 アカケ'ラ	0492 オオマシコ
0414 アカコツコ	0022 オオミス'ナキ'ト'リ
0087 アカツクシカ'モ	0186 オオメダ' イチト'リ
0107 アカハシ'ロ	0382 オオモス
0413 アカハラ	0126 オオワシ
0392 アカヒケ	0096 オオヨシカ'モ
0381 アカモス	0229 オク'ロシキ
0274 アジ'ナシ	0090 オシト'リ
0485 アトリ	0442 オシ'ロキヒ'タキ
0001 アヒ	0199 オシ'ロトウネソ
0011 アモツト'リ	0125 オシ'ロワシ
0060 アマツキ	0516 オナカ
0098 アメリカヒト'リ	0099 オナカ'カ'モ
0114 アラナミキノコ	0271 オニアジ'ナシ
0340 アリスイ	0005 カイツフ'リ
0500 イカル	0514 カケス
0183 イカルチト'リ	0517 カサツキ
0494 イスカ	0469 カシラダ'カ
0227 イソシキ	0040 カツオト'リ
0405 イソヒヨト'リ	0161 カナダ'ツ'ル
0138 イヌワシ	0260 カモメ
0361 イワツハ'メ	0390 カヤク'リ
0388 イワヒハ'リ	0301 カラスハ'ト
0362 イワミセキレイ	0222 カラフトアオアジシキ
0423 ウグ'イス	0507 カラムクト'リ
0153 ウズ'ラ	0078 カサカ'ネ
0496 ウソ	0092 カムカ'モ
0297 ウトウ	0121 カワアイワ
0120 ウミアイワ	0043 カワウ
0044 ウミウ	0386 カワカ'ラス
0286 ウミカ'ラス	0336 カワセミ
0291 ウミス'メ	0486 カワラヒワ
0261 ウミネコ	0292 カゾムリウミス'メ
0288 ウミハ'ト	0009 カゾムリカイツフ'リ
0152 イソ'ライチヨウ	0140 カゾムリワシ
0449 イナカ	0226 キアジシキ
0276 イリク'オアジ'ナシ	0364 キカ'シラセキレイ
0210 イリマキシキ	0437 キクイタダ'キ
0347 オオアカケ'ラ	0156 キジ
0383 オオカラムス	0306 キジ'ハ'ト
0167 オオクイナ	0365 キセキレイ
0322 オオコノハズ'ク	0457 キハ'シリ
0478 オオシ'ユリソ	0440 キヒ'タキ
	0468 キマ1ルオシ'ロ
	0431 キマ1ルシクイ

0193 キョウジ・ヨシキ
 0213 キリアイ
 0384 キレゾシ・ヤク
 0108 キソクハジ・ロ
 0493 キ・ソサ・シマシコ
 0307 キソハ・ト
 0610 キ・ソハ・ラ
 0165 クイナ
 0223 クヤシキ
 0105 クヒ・ワキソク
 0344 クマゲ・ラ
 0135 クマタカ
 0013 クロアシアホフ・リ
 0112 クロカ・モ
 0065 クロヤキ
 0476 クロシ
 0071 クロウラハラヤキ
 0158 クロツ・ル
 0131 クアジノスリ
 0289 ケイマツリ
 0191 ケリ
 0219 コアアジシキ
 0348 コアカゲ・ラ
 0281 コアジ・サシ
 0012 コアホフ・リ
 0499 コイカ
 0056 コ・イヤキ
 0607 コウカノチヨフ
 0068 コウノトリ
 0295 コウミス・メ
 0116 コウリカ・モ
 0093 コカ・モ
 0452 コカ・ラ
 0075 コカ・ソ
 0519 コカムカ・ラヌ
 0048 コク・ソカソト・リ
 0349 コカ・ラ
 0063 コヤキ
 0360 コヤアツハ・メ
 0244 コシキ
 0456 コ・シ・ユウカラ
 0154 コシ・ユケイ
 0464 コシ・ユリソ
 0147 コチヨウケ・ソム・フ
 0182 コチ・リ
 0321 コノハス・ク
 0085 コハクチヨフ
 0083 コ・ハクチヨフ
 0489 コ・ニヒウ
 0467 コホアカ
 0481 コ・マフス・メ
 0320 コミミス・ク
 0506 コムクト・リ
 0058 サラコ・イ
 0134 サシハ

0205 タルハマシキ
 0049 タノカノコ・イ
 0376 タノシヨウクイ
 0455 シジ・ユウカラ
 0074 シジ・ユウカラカ・ソ
 0115 シノリカ・モ
 0100 シマアジ
 0501 シメ
 0357 ショウト・ウツハ・メ
 0398 シ・ヨウヒ・タキ
 0304 シラコハ・ト
 0003 シロイリオオハム
 0259 シロカモメ
 0377 シロカ・シラ
 0184 シロチト・リ
 0144 シロハヤフ・ヤ
 0415 シロハラ
 0172 シロハラクイナ
 0316 シロクワ
 0309 ス・アカアハ・ト
 0262 ス・ク・ロカモメ
 0055 ス・ク・ロミソ・コ・イ
 0109 スス・カ・モ
 0503 スス・メ
 0245 セイタカシキ
 0602 セキセイインコ
 0258 セク・ロカモメ
 0367 セク・ロセキレイ
 0438 セツカ
 0435 センタ・イムシクイ
 0606 ソフシチヨフ
 0228 ソリハシシキ
 0061 タ・イヤキ
 0231 タ・イシャクシキ
 0190 タ・イセ・ソ
 0224 タカフ・シキ
 0192 タケ・リ
 0239 タシキ
 0374 タヒハ・リ
 0173 タマシキ
 0159 タノチヨフ
 0605 タ・ルマイソコ
 0146 チコ・ハヤフ・ヤ
 0046 チシマフカ・ラヌ
 0203 チシマシキ
 0062 チユフヤキ
 0234 チユフシャクシキ
 0241 チユフシ・シキ
 0143 チユフヒ
 0150 チヨウケ・ソム・フ
 0068 ツクシカ・モ
 0418 ツク・ミ
 0358 ツハ・メ
 0129 ツミ
 0363 ツメナカ・セキレイ

0479 ツメナカ・ホシジ・ロ
 0450 ツリヌ・ラ
 0174 ツルグイナ
 0216 ツルシキ
 0196 トウズン
 0601 ト・ハ・ト
 0124 トヒ
 0094 ト・ロ・カ・モ
 0408 トラツク・ミ
 0319 トラフス・ク
 0160 ナ・ハ・ツ・ム
 0502 ニュナイニス・メ
 0343 ノク・チケ・ラ
 0394 ノ・マ
 0474 ノ・ジ・コ
 0133 ノ・ス・リ
 0399 ノ・ヒ・タ・キ
 0141 ハイロチユクヒ
 0130 ハイタカ
 0490 ハ・キ・マ・シ・コ
 0366 ハクセキシイ
 0004 ハシジ・ロ・ア・ヒ
 0101 ハシヒ・ロ・カ・モ
 0451 ハシフ・ト・カ・ラ
 0522 ハシフ・ト・カ・ラ・ス
 0521 ハシ・フ・カ・ラ・ス
 0006 ハシ・ロ・カ・イ・ツ・フ・リ
 0268 ハシ・ロ・ク・ロ・ハ・ラ・ア・シ・ラ・シ
 0181 ハシ・ロ・ク・チ・ト・リ
 0510 ハツカチヨフ
 0204 ハマシキ
 0145 ハヤフ・マ
 0240 ハリオシキ
 0173 ハ・ソ
 0453 ヒカ・ラ
 0169 ヒクイナ
 0079 ヒシクイ
 0097 ヒト・リ・カ・モ
 0355 ヒハ・リ
 0197 ヒハ・リ・シ・キ
 0329 ヒメアマツハ・メ
 0045 ヒメフ
 0378 ヒヨト・リ
 0385 ヒレツシ・ヤク
 0113 ヒ・ロ・ト・キ・ソ・ク・ロ
 0371 ヒ・ソ・ス・イ
 0325 フク・フ
 0609 フ・ソ・チ・ヨ・フ
 0611 フ・キ・チ・ヨ・フ
 0608 フ・ニ・ス・ス・メ
 0488 フ・ニ・ヒ・フ
 0496 フ・ニ・マ・シ・コ
 0070 フ・ラ・キ
 0209 フ・ラ・シ・キ
 0232 フ・ラ・シ・キ

0466 フ・ラ・ア・カ
 0463 フ・ラ・シ・ロ
 0117 フ・ラ・シ・ロ・カ・モ
 0518 フ・ラ・シ・カ・ラ・ス
 0103 フ・ラ・ハ・シ・ロ
 0508 フ・ラ・ム・ク・ト・リ
 0091 フ・ラ・カ・モ
 0077 フ・ラ・ソ
 0162 フ・ラ・ツ・ム
 0487 フ・ラ・フ
 0368 フ・ラ・シ・ロ・タ・ヒ・ハ・リ
 0416 フ・ラ・シ・ヤ・シ・ナ・イ
 0119 ミ・コ・ア・イ・マ
 0122 ミ・カ・コ
 0387 ミ・ソ・カ・イ
 0054 ミ・ソ・コ・イ
 0264 ミ・ソ・ヒ・カ・モ
 0157 ミ・フ・ス・ラ
 0007 ミ・ミ・カ・イ・ツ・フ・リ
 0180 ミ・ヤ・コ・ト・リ
 0520 ミ・ヤ・マ・カ・ラ・ス
 0470 ミ・ヤ・マ・ホ・シ・ロ
 0208 ミ・ヒ・シ・キ
 0509 ム・ク・ト・リ
 0189 ム・ク・ロ
 0373 ム・ラ・カ・タ・ヒ・ハ・リ
 0067 ム・ラ・キ・キ
 0458 メ・シ・ロ
 0185 メ・シ・イ・チ・ト・リ
 0433 メ・ホ・ソ・ム・ク・イ
 0225 メ・リ・ソ・キ・ア・シ・シ・キ
 0380 モ・ス
 0454 ヤ・マ・カ・ラ
 0342 ヤ・マ・カ・ラ
 0237 ヤ・マ・シ・キ
 0331 ヤ・マ・セ・ミ
 0155 ヤ・マ・ト・リ
 0166 ヤ・ソ・ハ・ム・ク・イ・ナ
 0480 ヌ・キ・ホ・シ・ロ
 0255 ヌ・リ・カ・モ・メ
 0095 ヌ・シ・カ・モ
 0050 ヌ・シ・コ・イ
 0359 リ・ユ・ク・キ・ユ・ツ・ハ・メ
 0052 リ・ユ・ク・キ・ユ・ツ・シ・コ・イ
 0397 リ・ヒ・タ・キ
 0603 フ・ラ・カ・ホ・ソ・セイ・ソ・コ
 0258 フ・ラ・カ・モ・メ
 0523 フ・ラ・リ・カ・ラ・ス

